Woooo!! WWFを武藤敬司、小川直也が大分析!!

紙のプロレス

2002 48



夢の編隊飛行か? 近い将来一騎打ちか?
メガトン級の奇跡の対談が一気に実現!!

小川直也vs アントニオ・R・ノゲイラ

withマリオ・スペーヒー

衝撃の敗戦後、いまこの男は何を考える

田村潔司

プロレスラー・ハンターが
マット界の中心軸に躍り出た!!

ミルコ・クロコップ

その後のリングス!!

金原弘光&和田良覚&滑川康仁

総合の凄玉&新星&色物ズラリ登場!!

E・ヒョードル ヘンゾ・グレイシー&ホドリゴ・グレイシー 横井宏孝/ジョー・サン

4・28ミルコvsシウバ実現?
これで見えてきたゾ

桜庭、満開の日!!

台風は秋にまたやってくる!! WWF大特集

あの熱を生んだファンは、3・1に何を見たか?
大アンケート実施!!

横アリで"お引き取り願った"通訳&レフェリー
ウォーリー山口

WWFと"黒船襲来後の日本プロレス界"を語り倒す
国民的座談会ボッ発!!

"狂拳"ジョシー・デンプシーも登場!!
2年目のZERO-ONEを語れ!!

もちろん今月もヤリます!!
女子総合格闘技を徹底追跡!!

こんな企画があっていいのか?
ミスター・ポーゴの鎖鎌人生相談

白い稲妻がT2Pに襲いかかる
知られざる師弟対談
小路晃vsミラノ・コレクションAT

紙のプロレス RADICAL NO.48 PRIDE大戦争 今夏ボッ発!!

発売元：(株)ワニマガジン社 〒160-8580 東京都新宿区内藤町1番地 電話/03-3357-2911
発行元：(株)ダブルクロス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702 電話/03-3403-5188

仰天! PRIDE vs K-1幻魔大戦ボッ発!!



そして、ほのかに見えてきた サク復帰の気運!!

4・28ミルコ『PRIDE』出陣?

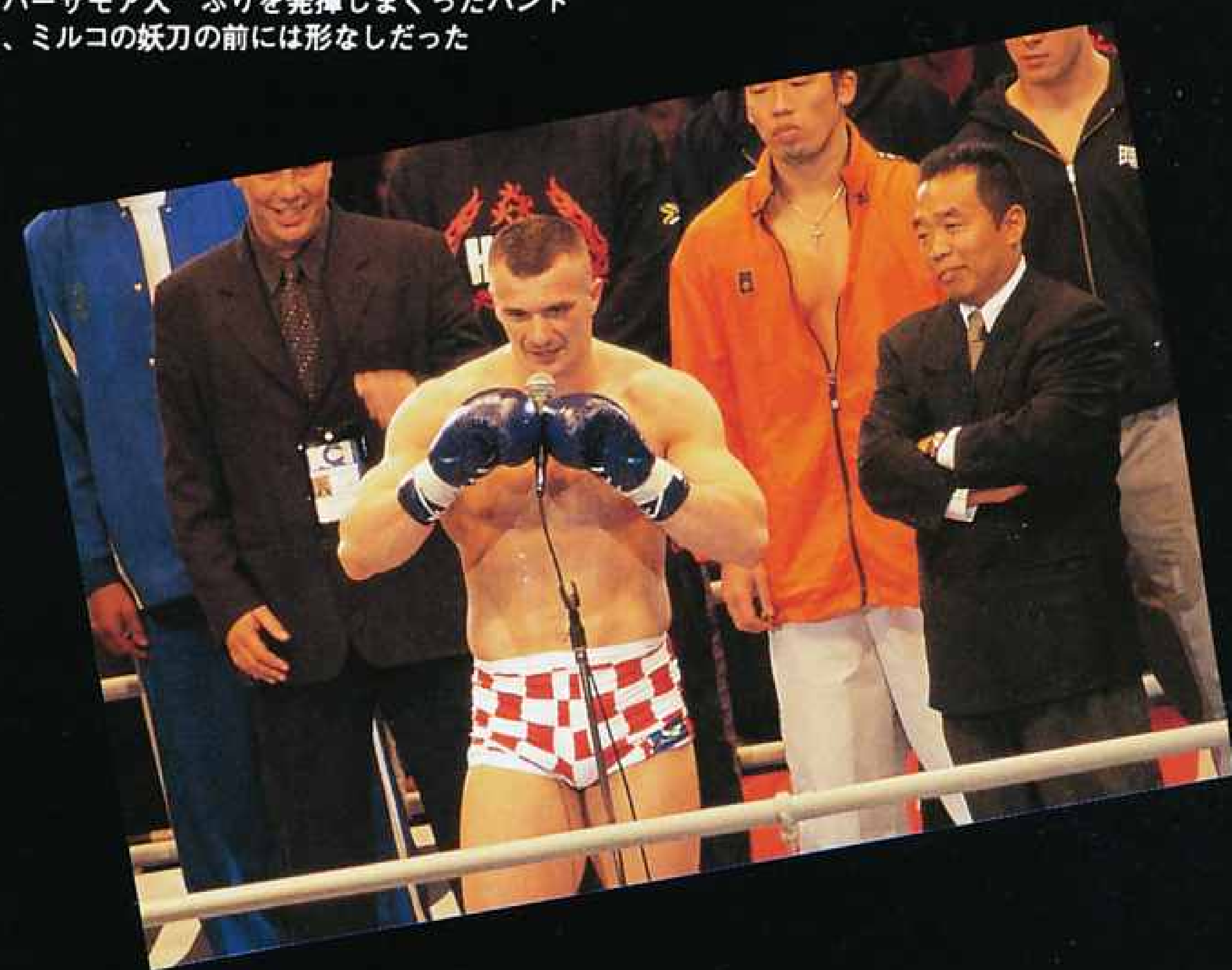
K—1は本気だ!!







3・3K—1名古屋大会のメイン。ゼイタクすぎるK—1・MVP決定戦。昨年のGPを制し"スーパーサモア人"ぶりを発揮しまくったハントも、ミルコの妖刀の前には形なしだった



アの怪人"をも撃破!!
の中心軸に躍り出た!!

昨年開戦した「猪木軍vsK—1」を機に、K—1が一気に息を吹き返した。

観客動員&視聴率で、ここ数年、マット界では群を抜いた存在のK—1に対して、"息を吹き返した"という言い方は失礼だな。

しかし、その凄さをまざまざと数字で見せつけられても、K—1には、どこかマット界の中心軸とは「関係ない」or「別枠で確立されたジャンル」という匂いがあったのも事実だ。

そこで石井館長は、「例えばいかがわしい場所で格闘技の道を極めるため」に、ひと足踏み出した。「プロレス」という、世間や格闘技ファンから見れば、いかがわしいことこの上ないものと直接的に絡むことによって、一気にK—1をマット界の中心軸へと押し出してしまったのだ。

もはや、手垢がつきすぎた感じもする、求心力と遠心力という言葉だが、思い切りカンタンに言うと、「何が起こるかわからないから見続けよう or 何が起こっても見続けよう」とファンを引きずり込む力が求心力。「なんだか面白そうだから、見たいなぁ、行きたいなぁ」と思わせる力が遠心力である。

昨年「猪木軍」との闘いに討って出たK—1は、一気に求心力と遠心力の両方を増幅させてしまった。

4・28広島で行われるK—1ジャパンは、カードが一つも発表されていないのに、チケット先行発売では、完売に近い売れ行きを示した。マーク・ハントなどのわかりやすいニュー・キャラは遠心力となったが、求心力を増幅させる原動力となったのはミルコ・クロコップの存在だ。

ミルコは、初のバーリ・トゥード出陣となった昨年8月には藤田和之を流血TKOに追い込み、11月には結果的にはドローだったものの高田延彦を寝かせ続け、大みそかには永田裕志を左ハイキックで秒殺KO!

いつしか、"プロレスラー・ハンター"とい

シウバも不動の王者に!!







2・24『PRIDE.19』。プロレスファン、UWFファンの歴史と願いを背負って出陣してきた田村を、粉々に打ち砕いたシウバ。この男の実力＆どう猛さも本物だ

K—1は本気だ!! 4・28ミルコ『PRIDE』出陣？



“プロレスラー・ハンター”があの“サモア

ミルコがマット界の

いつしか、〝プロレスラー・ハンター〟という異名が付いていた。

今年に入ってからは本業のK—1でも、1月に柳澤龍志を文字通り一蹴し、3・3には昨年のK—1・GP覇者、〝サモアの怪人〟ハントをも打ち破ってしまった。まさにミルコという存在自体がマット界の中心軸へと躍り出てきたわけだ。

当初、石井館長は4・28広島で、そのミルコに武蔵をぶつけると言っていたが、ミルコがハントを破ると、即座にミルコの『PRIDE.20』出撃も辞さない構えを見せた。まったくこの人には出し惜しみという概念がない。いよいよ、K—1戦士の本格的な総合進出を匂わせたわけである。

しかも、ミルコの相手には、2・24に田村潔司のUWF復興の野望を粉々に打ち砕いたヴァンダレイ・シウバを指名したのだからたまらない。

対ミルコにはパンクラスの美濃輪育久が名乗りをあげ、対シウバには元リングスの金原弘光、パンクラスの菊田早苗などが名乗りをあげていた。まさに引く手あまた、いまが旬の2人が激突するとなると、マット界の中心軸に多大な影響が出てくることは間違いない。

そういえば、『週プロ』のS大編集長は、ミルコvsパンクラス勢、シウバvsパンクラス勢だったら乗れるが、ミルコvsシウバだとプロレスファンの関心はいまひとつ、などと実にスッとぼけたことを言っていた。でもそれはプロレスファンが関心がないのではなく、S大編集長が関心がないだけの話だ。乗れないかい？

しかし、S大編集長もプロレスファンも、この一戦には重要なものが向こうに待っていることを肝に銘じるべきである。

なぜなら、ミルコvsシウバ戦の向こうにはサクの復帰戦という大舞台がほのかに見えてくるからだ。



4・28“プロレスラー・ハンター”と“ジャパニーズ・ハンター”が『PRIDE.20』で激突間近







PRIDE vs K−1 真夏の国立競技場決戦はほ、本当なのか!?

仮にこの一戦が実現し、ミルコが勝ったとしよう。そうなったら、文句なしにマット界の頂点に立った男に、サクが満を持して挑むというコーフンの舞台装置が見えてくる。

逆にシウバが勝ったとしても、価値がさらに上昇しハクが付きまくったシウバに、サクが〝3度目の正直〟に挑むという壮大なリベンジ・プランまで見えてくる。

サクの復帰は、もちろん日本人が手薄になった『PRIDE』にとっては急を要することだが、その『PRIDE』だけの問題にとどまらず、マット界全体にとっても重要なキーポイントなのだ。

石井館長は、8月に『猪木祭り』をしのぐビッグ・イベントを横浜国際総合競技場 or 国立競技場を舞台に仕掛けるとブチ上げた。そこで、「PRIDE vs K―1」の格闘技幻魔大戦が本格開戦するという話も伝わってきている。

〝サクファン〟を自認する石井館長が、そこで『PRIDE』やK―1とは別ワクで、サク復帰の大舞台を設定する可能性もあるわけだ。また、この『PRIDE vs K―1』は、中1週間の間隔で2大会行われるというスケールのデカすぎる噂まである。

いずれにしろ、K―1戦士の総合進出が、今後のマット界の巨大な台風の目になっていきそうな勢いなわけだが、締め切り時点（3月20日時点）では正確なことは、いまだ霧の中だ。

しかし、本誌は勝手にミルコ vs サクの一戦に夢を馳せる。突っ込んできたシウバと打撃勝負になれば、総合の経験の少ないミルコにも勝機は腐るほどあるからだ。

そして、シウバさえも破った〝プロレスラー・ハンター〟に、地獄からニコニコと復帰してくる〝プロレス界の救世主〟が挑む。まったく素敵なシチュエーションじゃないか。サクも最近、一流の言い回しで「ミルコでも釣ろうかなぁ」と発言している。







格闘技幻魔大戦に サクは間に合うか？

ところで、なぜミルコがK—1に求心力をもたらしたのか。そのひとつの理由には、左ハイキックへのこだわりというものがある。いまのミルコは、リスキーな左ハイで相手をブッ倒すという麻薬のような魅力&自信に満ち満ちている。永田を秒殺し、タフすぎるハントをもなぎ倒した左ハイは、まさに妖刀・村正の斬れ味である。この妖しさと重さは、寝技に引き込めばこっちのものという、かつてのグレイシーの魅力に通ずるものがある。立ち技へのこだわりを武器に、他流試合を突破しようという意気込み、自分の庭に引き入れたら絶対に負けないという気骨にファンは引きずり込まれるのだ。そのスタンスや、よし！　である。

定義王として絶頂期だったころのターザン山本は、「〝色気〟とは、誘いながら待つ」ことだと言ったが、まさに言い得て妙である。

さすが、（あのころの）ターザン！

そして対するサクも、決してトータル・ファイターではない。関節技の哲人である。

哲人というのは、足りない部分をカバーするくらい、突き抜けたものがある人を言う。

立ち技にこだわりを持つミルコ。

寝技にこだわりを持つサク。


対照的ではあるが、どちらも誘いながら待つ〝色気〟のある闘いを立ち昇らせることのできる哲人同士だ。

まさにゼイタクな闘いの哲人同士の、緊迫感溢れる闘いを見てみたい。

この夏は、「PRIDE vs K—1」という大仕掛けの闘いの中に、いったいどれだけ〝色気〟のある闘いが立ち昇るかがマット界にとって大きな鍵となってくる。そうなると、〝色気〟ある闘いができるサクの復帰、そしてその相手がマット界の焦点になってくるはずなのだ。

元気ですよーーーーッ!!

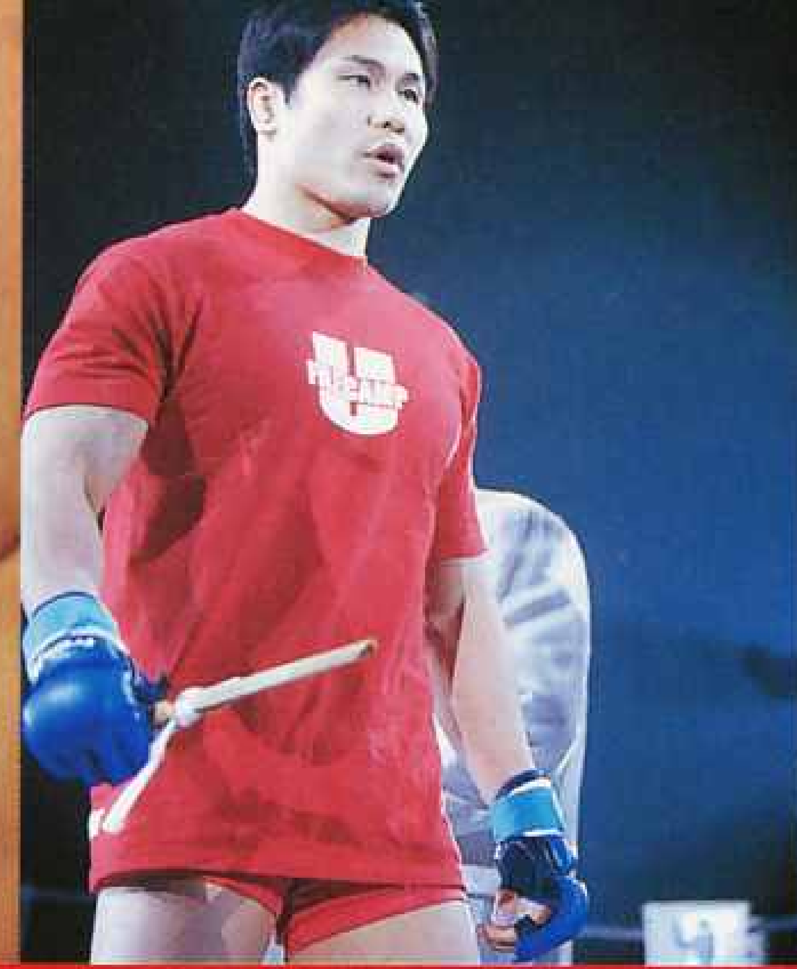




田村潔司









Kiyoshi Tamura

2・24期待のシウバ戦に惨敗し、“犯罪戦士”誕生!!

完璧主義者が“犯罪者”になった日

あまりにも落胆した敗戦。惨敗。そんなイメージを残した2・24『PRIDE.19』でのシウバ戦から1ヶ月。孤高の男・田村潔司は、いまいったい何を考え、何をしようとしているのか？——そこには、憂鬱（U鬱）そうな気分の田村ではなく、思ったよりも元気で明るい田村潔司がいた。次に“犯罪”を起こすのはいつだ！

聞き手／山口日昇　撮影／森“モーリー”鷹博　designed by hisa (Two Three)

――なにか自主謹慎してたらしいですね。

田村　まぁ、そうですね。あんまり表に出るような気分ではなかったんで。外には出ますよ、メシ食いに行ったりとか。でも自ら遊びに行こうっていうのは抑えてました。

――気晴らしに「もう合コンでもやってやれ！」とか、そういう気分でもない？

田村　ご、合コン？……なかったですね、全然。

――結果に対しては、第一に「悔しい！」っていう思いが強かったんですか？

田村　悔しいのはモチロンあるけど、ファンの期待に応えられなかったっていうのが一番ですね。だから、病院にも行かなかった。やっぱりファンのガッカリした気持ちに比べたら、僕の痛さなんか足もとにも及ばないんで。だから、ずっと寝てたんですよ。この前、『週プロ』でも言ったんですけど、犯罪を犯してしまったような……。

――気分は犯罪者？

田村　はい。……いまは全然そんなこと思ってないですけど。

――いいですね（笑）。

田村　でも、そのときはそう思ってましたね。自主謹慎してる間も「僕が勝ってたら、どうなってただろうな？」とか考えたんですよ。あの、〝たら・れば〟ってあるじゃないですか？〝こうやってれば〟〝ああやってれば〟っていうのが。でも、結局それは全て自分じゃないですか？　今回コンディションはバッチリだったんですけど、僕がコンディションがバッチリだろうが、ケガして出ようが、それはもう原因は自分自身だから、そういう運命なんですよね。だから、ケガしてても勝つ選手もいるし、ケガで負ける選手もいる。それをケガしてたからっていうことのせいにするんじゃなくて、結果を出せなかった自分自身が、何かが絶対足らなかったと思うんですよ。

――実に潔ぎいいですね。

田村　田村〝潔〟司ですから。

――そうきますか。さすがお笑い好きですね（笑）。名前を付けた親の思い通りに育ったと。

田村　フハハ。いやぁ、どうですかねぇ。

――ところで、前田（日明）さんがね、「田村vsシウバの感想は？」って聞かれて、「マッチメイクしてる人間に、選手に対する愛情がない。10ヶ月ブランクがあるんだから、感覚を取り戻すために2試合ぐらい予備戦をやらせて、それからシウバなりとやらせるべき」というようなことを言ってたんですよ。

田村　いやいや、それはもう、ありがとうございます、ですね。ご心配していただいて……いや、でもまぁ、それはもう自分で決めたことですからね。

――まったく潔ぎいいですね。

田村　田村〝潔〟司ですから。

――なるほど（笑）。前田さんの場合、田村さんを心配してるのか、『PRIDE』の批判をしたいのか、どっちなんだかわかりませんけどね（笑）。で、さっき田村さんは、「犯罪を犯してしまったような気分だ」と言ってましたよね？

田村　はい。

――僕は、ズバリ言って、ファンはその〝犯罪者〟を見たいんだと思います（笑）。

田村　……僕みたいな？

――犯罪者って言うと語弊があるし、誤解を招くかもしれないけど、人前に出る商売の人は、僕は〝犯罪者〟じゃなければダメなんじゃないかと思います（笑）。

田村　う〜ん……はいはい。なんとなくわかります。まぁ、山口さんがどういうつもりで言ってるのかわからないけど、『紙プ

ロ』の編集長に、そうやって直々に言ってもらえるとね、気持ちがすごいラクになる。

――ガハハハ！　ラクになりますか、犯罪者と言われて（笑）。

田村　だって、また犯罪起こせばいいんでしょ？

――そういうことです!!

田村　じゃあ開き直って、〝犯罪者〟でいきますよ！　僕もね、言ってることや、行動に矛盾というか理不尽な部分があるのはわかってるんですよ。

――理不尽じゃ、冬木弘道になっちゃいますよ（笑）。

田村　じゃあ今年のテーマは〝犯罪者〟でいきますよ。〝開き直りの犯罪者〟で！

――パチパチ（拍手）。ただ、シウバに負けたことだけを指して犯罪者と言ってるわけじゃないですよ。

田村　ああ、勝っても負けても〝犯罪〟を起こせない人もいますよね。

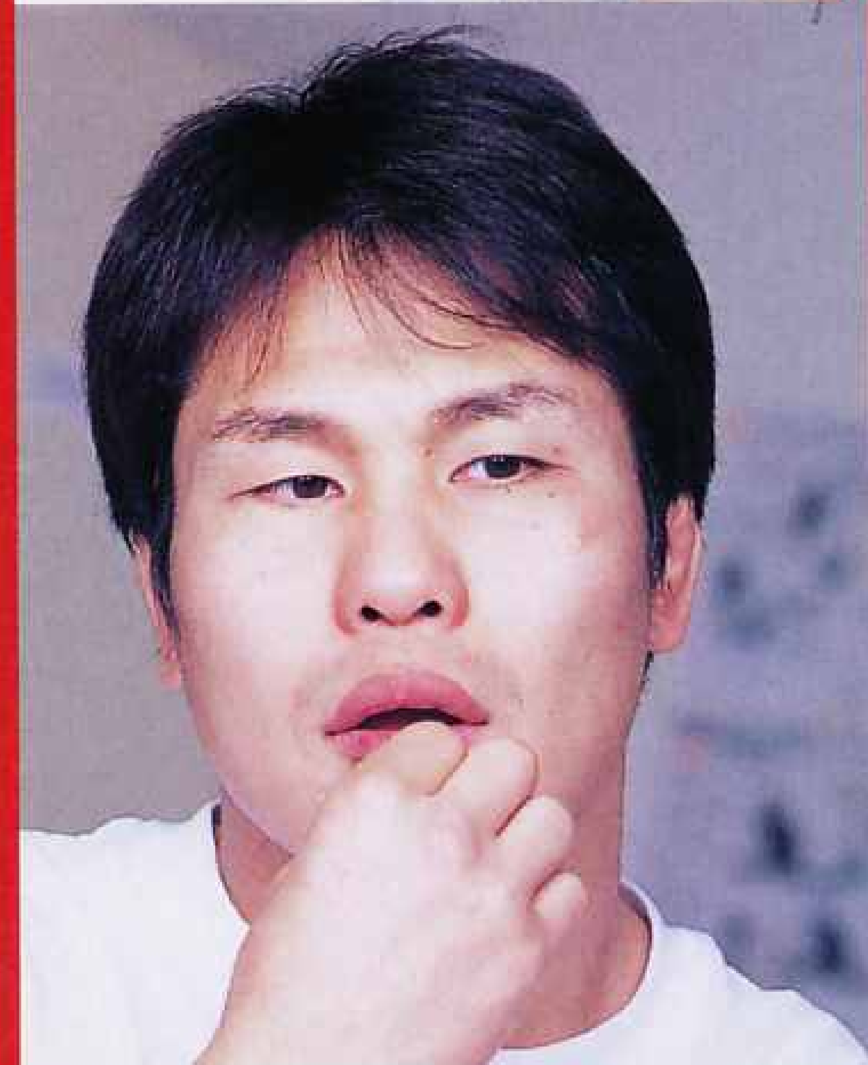
――そういうことです！　だから、もちろん、勝ち負けは重要なんだけど、勝ち負けだけじゃない。勝っても負けても人の記憶に残らないと〝線〟になっていかないですからね。例えば、田村さんの「高田さん、僕と真剣勝負してください」発言だったり、新日本との対抗戦を拒否したり……。

田村　（さえぎって）いや！　それはもう何度も言うけど、若気の至りですから。

――いや、だから、選手がよく言う「そういったリング外のことよりも、試合の内容を見てくれ」っていうのも、よくわかるんですよ。でも、その試合にしても、例えば田村さんの試合でまっ先に記憶から引っ張り出されるのは、デビュー後すぐに前田日明に眼下底骨折させられた試合だったり、パト・スミとのバーリ・トゥードであったり、リングスでの最初のヤマヨシ戦だったり、ヘンゾ戦だったりしますよね。

Kiyoshi Tamura





田村　う〜ん、はいはい。

――人前で何かを表現する人にとっては、その生き方の中に、いくつの〝事件〟があるかということですよね。見るほうは、その〝事件〟をつないで記憶を線にしていく。だから僕は、田村潔司は潜在的には〝犯罪者〟だと思ってたんですよ。

田村　あぁ、なるほどね。そういう意味の〝犯罪者〟ですか！　じゃあもう、これで『紙プロ』と電撃和解しました。

――わ、和解？　なんか揉めてました？

田村　もう解禁！

――はぁ。

田村　『紙プロ』は前から僕のことを、なんか犯罪者とか確信犯とか言ってましたよ。そういう意味なんだったら、和解です。

――ありがとうございます（笑）。で、〝事件〟を起こしたり、スキャンダラスな存在の人って批判も浴びますよね。我々の業界だとアントニオ猪木、前田日明……。

田村　アッハッハッハ。

――でもファンは、そういう存在自体がスキャンダラスな人のエネルギーを見てるんですよ。〝事件〟を起こすには尋常じゃないエネルギーがいりますからね。

田村　まぁ、そうやって言ってくれるのも、フォローしてくれてるのか本心なのかわからないですけど、まぁ気持ちはラクですよね。そういうふうに言ってくれる変わった人がいてくれることは助かります。救われました（笑）。

――『週プロ』のインタビューで田村さんは、「点で見ないでください」って言ってたけど、あの日のファンの熱は、やっぱりファンが、田村さんの13年間を〝線〟で見てたっていうことですよね。

田村　ああ〜！　たまにはいいことを言いますね！　なるほどね。うんうんうん。はいはいはいはい。あぁ〜、そうか……なんだかんだ言って見てるかもしれないですね。

――じゃないと、あの熱や期待感は生まれないと思うんですよね。

田村　いや、どれぐらいの熱なのか、僕はちょっと他を見てないから比べられないですけどね。

――でも、期待感が大きかったから、結果と内容に対して「あ〜あ」っていう声が余計大きかった。

田村　（苦笑しながら）う〜ん……そう！　そこなんですよ。そこなんですよねぇ。……それはね、山口さんが悪い！

――は？　な、なぜ？

田村　「100か、ゼロか」って煽ったじゃないですか？　『紙プロ』がもう煽るから。

――煽るからって、「ゼロか100かの闘いです」って言ったのは自分ですよ！

田村　そう。だけど、その辺も『紙プロ』のせいにする！（キッパリ）。

――んあ〜。

田村　だからね、僕は戦略立てないで〝ハイリスク・ハイリターン〟の戦法で行ったんですよ。だから、〝たら・れば〟の話になると、僕がミドルでもうちょっと蹴ってだとか、間合いを計ってだとか、ストレート一発当たってればとか、そういう話になるんですよ。だからねぇ、（理不尽に強調して）もう『紙プロ』がね、ダメッ!!　僕は『紙プロ』が「100か、ゼロか」って煽ったせいだっていう路線で行く。

――いやもう、ガンガン他でも言ってください。宣伝になりますから（笑）。でも、戦略を間違ったっていう感覚はあるんですか？

田村　『紙プロ』のせい！（理不尽に）

――ほ、ほえ〜。敵地に乗り込むことへのプレッシャーはありました？

田村　1人だとか、孤独感っていうのには慣れてるんで、全然、そのプレッシャーはないけど、居場所に困りますね。

――居場所に困る？

田村　控え室もそうだし、ルール・ミーティングのときもそうだし、記者会見もそうだし。関係者も知り合いの人がいない……何人かはいますけどね。全然違う場所っていう感じですよね。リングスのときは、み

んな知ってるじゃないですか？　関係者から選手から、全員。
――元リングスのスタッフは『PRIDE』にいるんですけどね（笑）。
田村　まぁ、そのときは〝ひとり〟でした。あの～、上に立つと孤独でしょ？　で、自分で道を開拓して行かなきゃいけないから、人に頼れないんですよ。そういうことやってるから、まず友達が減りますよね。ホント、ビジネスのつきあいになっちゃう。でもね、そんなに孤独っていう感じでもないんですよ。仲間はいっぱいいますし、ジム生とかは、もう仲間ですよ。でも、現役でやってるうちは、選手間では仲間は作りたくないんですよ、基本的に。
――よくそう言ってますよね。セコンドに着いた坂田選手は仲間じゃないんですか？
田村　いや、全然！　彼はもう、飲み友達、遊び友達ですから。
――田村さんを「タムちゃん」と呼ぶんですよね（笑）。
田村　そうなんだよなぁ。3～4年ぐらい僕が先輩なんですけどね。
――後輩にはめちゃめちゃ厳しいという定説がある田村さんが、坂田さんに「タムちゃん」と呼ばれて、よく怒らないなぁと思って（笑）。
田村　坂田はねぇ、ホントに……まぁ、ムカつくときもあるんですけどね。
――ガハハハ！　ムカつきますか。
田村　ムカつくときもあるんだけど、それはまぁ、6年ぐらいの歴史があるから、なんか許しちゃうんですよね。まぁ、態度はデカイですけどね（笑）。
――まぁ、態度がデカイっていう話は、よく周りからは入ってきますね（笑）。
田村　でも、態度は悪いんだけど許せちゃうっていうか。坂田はねぇ、いつ何時でも電話してくるんですよ！
――いつ何時でも（笑）。
田村　夜中の3時とか、2時とか。「タムちゃん、何やってんの？」って。普通はもう寝てるっつーの！　だからもう、そういうときは、（携帯の）音を消して寝ます。シカトしますね。どうせ大した用事ないんですよ、向こうだって。
――ガハハハ！　坂田さんの話はともかく、試合当日は緊張してるようにも、落ち着いてるようにも、どちらにも見えたんですよね。
田村　緊張はしてたんですけど、リングに入るとそれはもう吹っ切れちゃうんで。ただ、長いんですよ！　待ち時間が長い！　会場入りしてから、7時間ぐらい待ちましたよ！　長いのとね、試合前日も都内に行って計量してね。試合2日前は都内のホテルまで行かされてインタビュー3つも受けて、そのあと、後楽園ホールに移動して、ルール・ミーティングをまたダラダラダラダラやって。で、記者会見。あれがもう、めんどくさかったですね！　で、次の日は計量。ただ体重計に乗るだけで、都内のホテルまで行かされて。それでもう半日潰れるわけですよ。身体を休めなきゃいけないときに……これはちょっと僕のグチとして聞いてもらいたいんですけど。
――あ、今度は『PRIDE』のせいですか（笑）。
田村　（無視して）もし次に出ることが決まったら、計量とかはナシにしてもらいますよ。（声を裏返しながら理不尽に）計量なんて、僕なんてやる必要ないんですから！　まぁ、両者立ち会いのもとっていうのもあるんでしょうけど……でもまぁ、これは僕のグチとして流してください。
――流しましょう（笑）。
田村　だから当日はもう早く終わらないかなと思ってましたね。勝つにしろ負けるにしろ。3ヶ月間そのためにやってきたから、早く試合を終えて、普通の生活に戻りたかったんで。いまはもう自由。もうホント、ふだんの生活がこんなに楽しいもんかと思うぐらいの生活してますけどね。
――まぁでも、犯罪者ですからね（笑）。
田村　あ！　それ忘れてた。僕、前科一犯なんだ（笑）。……〝13年めの前科一犯〟にしましょうか？
――実にいいコピーですね（笑）。今回の敗戦によって、13年間やってきたことが壊されたっていう感覚はありますか？
田村　そういう感覚と、そうじゃない感覚がありますね。自分で自分を厳しくするんであれば、もうリセット。ゼロからやり直

じゃあ、今年のテーマは開き直って〝犯罪者〟でいきますよ!!





大一番に持ってくる小太刀、田村流の四方への例。そして思ったよりも静謐な田村潔司が、ついに『PRIDE』のリングに上がった。待つのはミドル級王者のシウバだったが……藤波辰爾に憧れてプロレスラーになった田村だが、若かりし頃の藤波は、かつて「アイ・ネバー・ギブアップ!!」と叫んだ。決していまのドラゴンには憧れてほしくない









立ち上がりに放ったミドルの蹴り足を取られ、1Rはほとんど下になって凌いだ田村。ガードを取っていても、どう猛なシウバはコツコツとパンチを振り下ろす。田村の顔は徐々に流血、変形していった。2Rに渾身の左ミドルを決め、パンチでシウバの目尻から流血させたが……

しっていうのがあるし、ついこの前まではそう思ったこともあるけど、人間ってやっぱり気持ちが変わるから。いままでやってきたことがすべて壊れたっていうとこまで思わなくてもなぁとも思うし。また気持ちの面でリフレッシュして、見直しっていう感じですかね。……まぁ犯罪者だから。

——花粉症だし（笑）。

田村　か、花粉症は関係ないでしょ！

——花粉症で前科二犯（笑）。

田村　合わせ技一本で？（笑）。だから、いいリフレッシュ期間にする。いまはそういう気持ちです。

——『PRIDE』に上がってみて、プラスになったものはなんですか？

田村　得たもの……（長い沈黙）。得たものは、僕のことを本当に心配してくれて、応援してくれてる人がいること。それがわかったことですね。それと、他でも同じこと言いましたけど、僕のバブルが弾けた瞬間だと思うんですよね、あの日は。

——2・24は田村潔司のバブルがハジけた日！

田村　だから、僕の中ではそういう気持ちもある。またゼロからっていう気持ちもあるんですよ。で、見てた人の中には、そういう僕の状況が当てはまる人もいると思うんですよ。そこから、「じゃあ人間はどう生きていくの？」っていうか。

——そこが一番大事ですよね。逆に『PRIDE』に出て、失ったものがあるとしたら何ですか？

田村　…………（長い沈黙）。表面上だけでつきあってた人間。

——は!?　どういうことですか？

田村　得たものが、負けても本当に応援してくれてる人がいることがわかったことだとすれば、失ったのは、表向きだけ「田村さん、田村さん」っていうふうに寄ってきてた人間を失いましたね。

——それは、失ったっていうよりも、切り捨てられて、ちょうどよかったじゃないですか？（笑）。

田村　いや、失ったって言ったほうがカッコいいかなって（笑）。

——むしろ、そういう人間が離れていったことも、得たものに入りますよね（笑）。

田村　そうなんですよね。だけど、失ったって言ったほうがカッコいい（笑）。

——「チックショー！　こんなのに出なきゃよかった！」っていう気持ちはない？

田村　いや、それはないですね。「出なきゃよかった」っていうのはないです。まず負けるより勝つほうがいい。でも人間って、どういう状況においても、対応できるような生き物だと思うんですよ。だから、勝ちゃあいいけど、やっぱり負けて何かを学ぶことのほうが、勝って学ぶことよりいっぱいあると思うんで。

——その通りですよ！　さすがです。

田村　またまた〜。騙されませんよ！

——いったい誰が何を騙したんですか（笑）。シウバという選手は実際当たってみてどうでした？

田村　力はありましたね。力があったこと、剛速球タイプなんで、スタミナはそんなにない。向こうは上がってましたよ、スタミナ。ゼーゼー、息づかいが聞こえてたんで。見てる人はそう思わなかったかもしれないですけど、僕はまだまだ全然。全然キツくはなかったですね。まだまだっていうのがあったんで。

——見た目は、鼻血も出てるし、凄惨にやられてるようなイメージはありましたよね。でも、全然気持ちは萎えてなかった？

田村　うん、全然。そういう面では、リングスでやってた頃のほうが辛いぐらいですね。力任せで来るタイプは、僕はどっちかっていうと苦手なんで。『PRIDE』ルールになると特に、もうテクニックっていうより、コジ開けてっていう感じで来るんで。力任せになると、もうガイジンには絶対かなわない。だから今回は、やっぱり相手の土壌で闘ったっていうことになるんじゃないですか、（ポジション的にも）下で。でも、それも反省点になると思いますから。いつかは動きが止まるだろうなって思ってたんですよ。それが止まらなかったですね。止まったところ、相手の動きの区切りのところを狙おうと思ってたんですけど。

——シウバは、そういう面での持続力はあるんでしょうね。いやぁ、でも本当に勝ってほしかったなぁ……って言うと嫌みに聞こえますか？

田村　いや、僕は犯罪者ですから！　犯罪者だからしょうがない！　前科10犯ぐらいになってやる！

——前科10犯！（笑）。でも、人の綺麗なところって犯罪者になることで、逆に見えやすくなることもありますからね。

田村　あぁ〜、いいですね！　いや、わかりますよ。不良がちょっといいことすれば、なんかホメられるような感じでしょ？

——ズーッと綺麗なことやり続けてる人って、綺麗がふつうになっちゃう。

田村　当たり前になっちゃってね。でも僕は完璧主義者だったんですけどね。完璧主義者を目指して、求めてはいましたけどね。（テレコに思い切り近づき）僕、マジメなんですよ、基本的には。めちゃめちゃマジメなんですよ！

——誰も不マジメなんて言ってませんよ（笑）。そういえば、昨日だか一昨日、モー娘。の特集かなんかの番組を偶然見てた

んですよ（笑）。

田村 え？ しまったぁ。昨日ですか、見たの？

——昨日です（笑）。そしたら、評論家の誰だかが、モー娘。のキャラについて話してた。で、キャラクターっていうのは、表面的につくられたものや表層的な個性じゃなくて、その人の深層心理が個性になり、キャラクターになるっていう話をしてたんですよ。で、深層心理テストっていうのがあるらしいんですね。

田村 はいはい。

——それは、〝私は○○〟っていうのを、制限時間内に30〜40個書いていくテストなんです。で、最初のウチはみんな、「私はAB型」とか、「私は田村潔司」「私はめんどくさがり屋」「私は納豆が好き」とか、表面的なことや、人に見せてもいいことを書いていくんですよね。

田村 ああ、最初のうちは。

——でも制限時間があるから、もう最後のほうになると、結構めちゃくちゃ書くんですよ（笑）。

田村 そこの心理をほじくり出すんでしょうね。

——そうです。最後のほうに書くのは、ふだん無意識として眠ってるその人間の心理らしい。例えば、「私はホントはSMのM」とかね（笑）。

田村 それ、山口さんだ。

——「私は銭ゲバ」とかね。

田村 それも、山口さんだ。

——「私はキャバクラ嬢になりたい」とかね（笑）。

田村 あ、そうなんですか？（笑）。

——だから、僕のことじゃないですよ！（笑）。その無意識の心理こそが、その人間の本当の個性ということらしんです。で、そこをキャラとして打ち出さないと人気も持続しないという話だった。うろ覚えですけどね。

田村 なるほど。で？

——だから、いままでの田村潔司っていうのは他人に見せてもいい部分。あるいは、他人にこう見られたいっていうイメージを構築して守ってきた。今回のシウバ戦で期待されてたのは、そのイメージの奥に眠ってるものがリング上に立ち昇ることだったんじゃないかなぁと思ったんですよ。

田村 う〜〜ん……なんかわかったような、わかんないような。

——だから、いままで見たこともない田村潔司を見たい。つまり、田村潔司の深層心理がリング上から立ち昇るところを見たかったんだと思うんですよ。例えば、度を超えた負けん気の強さであったり、妙に嫌らしい攻めを見せたりとか。『PRIDE』というのは選手の深層心理みたいなものが出やすい場だと思うん……。

田村 （無視して）しかし、でも！ 山口さん、すごいですね。

——は？ 何がですか？

田村 モー娘。の番組を見ながらでも、やっぱり仕事してますよね。

——いやいや、田村潔司のことを考えてるんですよ（笑）。

田村 そうでしょ……いやいや、またまた、そうやって言うからダメなんですよ！

——な、何がですか！

田村 そうやって照れ隠しするからダメ。モー娘。を見るのも仕事。テレビ見てても仕事。六本木でオネーチャンと会ってるのも仕事。すごいですよ。

——バカにされてる（笑）。そういうことを言うからダメなんですよ！

田村 （突然）僕、UWFやろうかな！

——ぜひ、やってください！ もうみんなに聞いてると思うけど、あの（UWFの）ロゴマークが試合前にビジョンに映ったときの沸き方は尋常じゃなかったですよ。

田村 ふ〜ん。そうですか。でも、いまのファンは何でもいいんじゃないですか？

——いや、何でもよくはない。UWFというのはマット界の歴史の中では〝事件〟だから。〝事件〟は記憶に残るんです。じゃあ例えば、「シュート・ボクセ」のロゴが出たって、そんなには沸かないでしょ。

田村 でもなぁ、これ実際なぁ、「UWFを僕がやります！」って言ってもなぁ。客は思った以上に沸かねぇんだろうなぁ、いまは。

——UWFって、スタイルじゃないと思うんですよね。田村さんはスタイルとしてのUWFスタイルをやりたいんでしょうけど。

田村 うんうんうんうん、そっか。

——でも『PRIDE』なら『PRIDE』にUWFが立ち昇るところを見たいというファンが多いんでしょう。

田村 う〜ん、はいはいはい。わかります、わかります。

——田村さんは、『PRIDE』のルールや試合を否定してましたよね。それは試合が終わったいまでも変わらない？

田村 いまでも変わらないですね。ズッと

Kiyoshi Tamura

僕、前科一犯ですから。〝13年めの前科一犯〟ってコピーどうですか？







■2・24「PRIDE.19」さいたまスーパーアリーナ

○ヴァンダレイ・シウバ（2R2分28秒 TKO）田村潔司●

※王者シウバが初防衛

クロス・カウンターの形で両者の左拳が交差すると、直後にシウバの右フックが田村を襲った！ 崩れ落ちる田村。この一瞬で、「PRIDE」を田村色に染めることは（この日に限り）不可能になってしまった。立ち上がれ、タムタム！




次はヘビー級王座に挑戦!! ……理不尽すぎますかね、僕?

変わらないと思います。

――闘ってて面白くなかったですか?

田村　う〜ん……駆け引きがあんまり使えないんですよね。ホント、やった人しかわからないと思うんですけど、もっと駆け引きとかを使えるような競技にしたほうが、やる選手もいっぱい出てくるし、やってる選手が面白ければ、見てる人も面白いでしょうから。

――例えば、グレイシー柔術だったら寝技。シュート・ボクセとかだったら殴る蹴る。田村さんの技術的なこだわりって何ですか? 昔の新日本やUWFには、寝かせたら強いっていうイメージがあったじゃないですか。

田村　う〜ん……好きなのは、極めっこのほうかな。ズーッとそれで育ってきてるから。極めっこでしょうね。でもまぁ、総合なのかな。立っても寝てもっていう。

――やっぱりトータル的なバランスを追求してる?

田村　うん、トータルですね。まぁ、総合で細かく言うとボクシング、キック、アマレス、ポジション、あとサブミッションっていう、パーツでいうと5個ぐらいに別れるんですけど、平均的にバランスがよくないと、総合とは言えないですよね。

――田村さんは、どれも平均値以上ですよね。

田村　平均値以上で、自分で言うのもなんですけど、僕が一番、トータルだとバランスが取れてると思うんですよ、日本人の中で一番。いや、一番とは言わないですけど……。

――じゃあ二番ぐらいにしときましょうか?(笑)。

田村　いや、い、一番! トータルでいうと一番。自称!!

――自称・一番(笑)。

田村　15年前に遡ると、UWFが出てきて、あんなのを見せても全然わかんないじゃんっていう時代だったけど、爆発的な人気になった。で、『PRIDE』が出てきたときも、最初は見てる人はポジションもわかんなかった。だけどいま、パスガードをしただけで、5年前じゃ考えられないぐらい沸くじゃないですか。

――そうですね。

田村　そのパスガードをするのがいかに難しいか。だからウチでやってるのが、グラップリングだけの大会と、立ち技の打撃だけの大会なんです。で、グラップリングだけの大会っていうのは、タックル一本入る、パスガードする、スイープする、もちろん関節技一本とれば沸く。そういう競技にしたいんです。で、打撃のほうも、ムエタイって蹴りのポイントで競ったりとか、テクニックで競い合ったりとかしてる。そういう目の肥えたファンにも付いてもらえる競技にしたいんですよ。で、その打撃と寝技の競技を踏まえた上で、総合にステップ・アップするための競技ですね、この二つは。だからね、僕の発想でいくと、5年後はU—FILEが生き残ってるんじゃないかなって思ってるんですけどね。

――いや、それはすごく理解できるし、ぜひ続けてもらいたいけど、みんながみんな、トータル的に平均値以上になったら、つまんないと思いますね、逆に(笑)。

田村　なんでですか?

――技術の話をしちゃったんで、ちょっとわかりにくくしちゃったけど、僕が言いたいのは、要は人間は欠陥があったり、欠落してる部分があったほうが面白いということですよ(笑)。

田村　ああ、はいはいはい。わかります。

――だから、人前に出て勝負する人は、巨大な欠陥を持っている人間のほうが人を惹きつける求心力を持てるってところがありますからね。例えば、職人さんっていう存在もそうですよね。まず職人は、その仕事以外はなにもできないか、基本的には社会的には全くダメな人とか多い(笑)。

田村　そう言われればそうですよね。

――でも、欠落してる部分をカバーできるくらいの突出した技術を持ってる。

田村　はいはい。

――だから、ボブチャンチンなんかは、ブンブン振り回してるパンチが当たらなくなってきて、本人も練習して寝技を覚えて、トータル的な方向を目指してる。でも、ボブの魅力って消えてきてるんですよ。

田村　あぁ〜、そういう意味で、つまんなくなっちゃうと。

――はい。もちろん練習で平均値をトータル的にあげていくのは大事なことだし、そうしないと勝てないこともわかる。でも試合になったら、例えばだけど、サブミッションへのこだわりで、腹固めだけ狙う選手がいたりとかね(笑)。

田村　あ、それは沸きますね! あぁ〜、なるほどね。

――いまの総合のレベルで、それをやるのはリスクがありすぎるけど、そういうこだわりや、ある意味での欠陥人間がたくさんいた方が、プロの興行としては面白いなぁっていう(笑)。

田村　うんうんうん、はいはいはい。

――だから、僕が見たい田村潔司っていうのは、欠陥をさらけ出しながらも、それをカバーできる何かを身に付けて、そこにこだわりを持った田村潔司ですね(笑)。

田村　じゃあ、もっと犯罪を犯せってことですか? それとも、革命を起こせってことですか?

――僕の中では革命も犯罪もイコールですね(笑)。

田村　アハハハ。じゃあ、僕は革命戦士じ

やなくて〝犯罪戦士〟！
――ガハハハ。犯罪戦士はいいなぁ！　でも田村さんって、さっき完璧主義者って自分で言ってたけど、なんでもできるっていうイメージがあるんですよ。
田村　はぁ～、なるほどね。
――そのなんでもできるっていうイメージに囚われすぎてるから、逆に小さく見えちゃうっていうか、田村潔司の持ってる潜在能力を閉じちゃってる気もするんですよね。
田村　……だから、必殺技ですよね？
――単純に言うとそうですね（笑）。
田村　（つぶやくように）必殺技、必殺技……カワズ……河津落とし……。
――ガハハハハ！　なにをブツブツ言ってるんだ（笑）。まぁ、僕が言ってるのはド素人のヨタ話ですけどね。
田村　まぁまぁ、でもわかります。でも、それが出せないのが試合ですからね。
――それもわかりますよ。
田村　まぁでもね、選手は試合やってナンボ、結果出してナンボですから。思いましたもん、自分は試合やっているときが輝いてるんだなぁって。普段なんかもう、全然オーラないですからね。自分があぁいう場所にいるのが、なんか夢のようでしたね。自分で自分の感覚じゃないんですよ。
――『PRIDE』に飲み込まれたっていう感覚はある？
田村　う～ん……いや、その辺もあんまりないような気がするんですよね。でも、会場が……応援してもらうのは嬉しいんですけど、あんまりそういう応援してもらいたくないっていうか。
――は!?　どういうことですか？（笑）。
田村　期待するなっていうことです！
――あ、あんまり期待するなと（笑）。
田村　でも、期待するな！って言ってても、ちゃんと応援しないとダメよ。

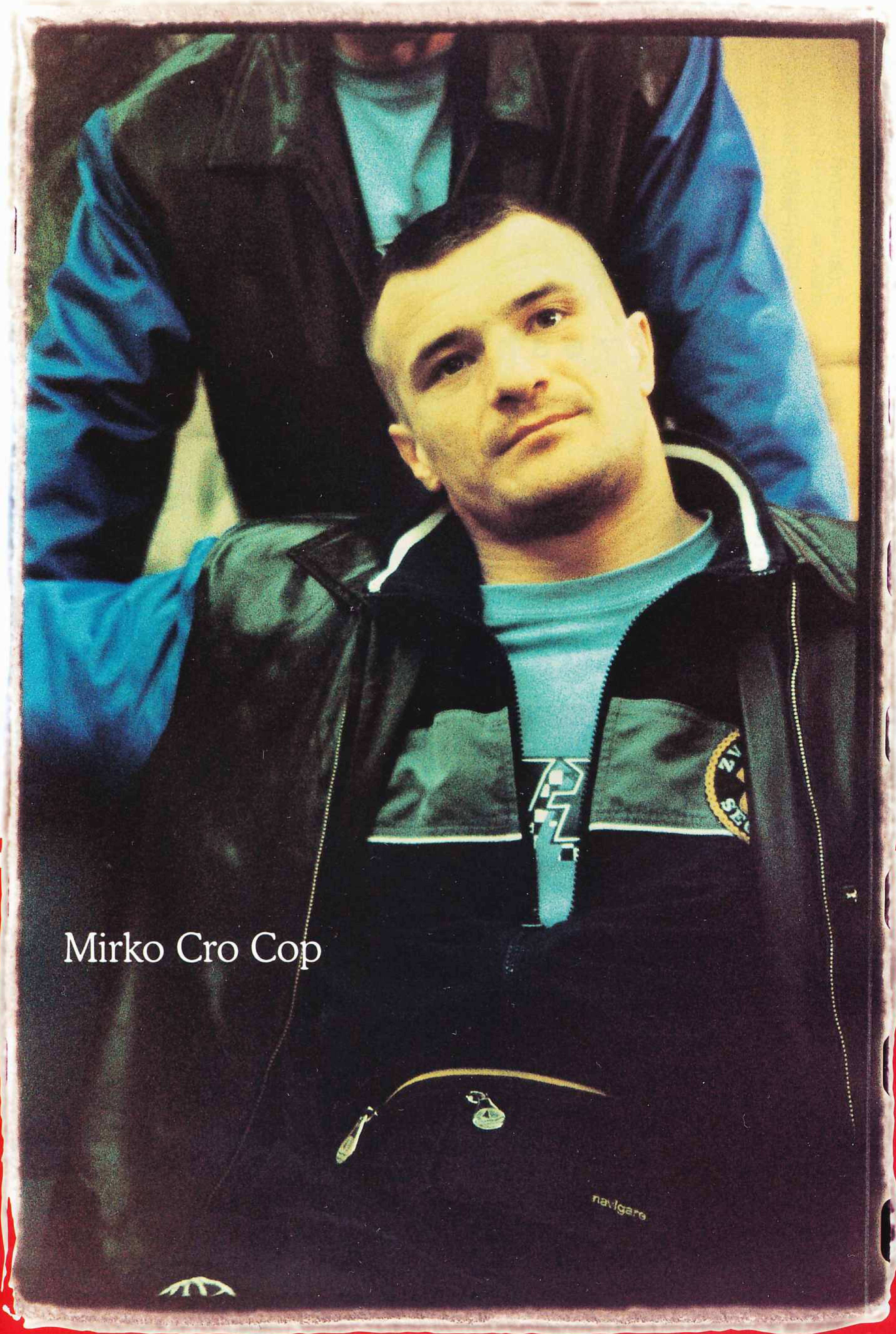
Kiyoshi Tamura

――ホントにわがままですよね（笑）。
田村　弟子がここにいて、なんか失敗して「お前辞めろ！　帰れ！」って言っても帰っちゃダメなんですよ、そこで。そこで帰るバカいないでしょ？　だから「応援するな！」って言っても応援しろっていう話。
――それは田村さんの深層心理？（笑）。
田村　あ、でもね、これは『紙プロ』の陰謀だな。「田村は全然反省してねぇや！」って言わせたいんでしょ。またこれなぁ、なんかネットの掲示板に書かれそうだな、どっかの。
――掲示板なんてどうってことねぇですよ（笑）。選手にわがままでいてもらわないと、巡り巡ってつまらない思いをするのはファンですから、きっと。選手が無理に品行方正であろうとするから、掲示板とかに書かれるんですよ。
田村　そうですかねぇ。いや、でも僕はマジメな人間。むちゃむちゃマジメなんです。こだわりがあるだけです。
――でも、それとはまた違う田村潔司が絶対いますよね？
田村　そうなんですよね！
――そうじゃなきゃ、そんな変な人にならないですよ（笑）。で、『PRIDE』での次戦はあるんですか？
田村　次戦は、わかんないですね。いまはもう……引退しようかなぁって。
――また始まった。
田村　『PRIDE』さんが「どうしても」と、土下座するんであれば出てもいい。
――ぜひ土下座させましょう！（笑）。
田村　森下社長が？（笑）。
――なんで森下社長が土下座しなきゃいけないんですか（笑）。
田村　ヤバイ！　また掲示板にいろいろ書かれる……。まだちょっと、時期を見て。こういう交渉事ってタイミングですから。『PRIDE』も、僕に対して魅力を感じてるかどうかもまだわからないし、僕が『PRIDE』に対してその時点で魅力を感じるかどうかもわからないんで。それはホントもう、お互いの利害関係が一致すればっていうことだと思います。僕はいま、あくまでもニュートラルな立場なんで。他の団体に対してもそうなんですけど。
――でも、UWFをやるにしても、やっぱりこうなった以上、なんかしらの落とし前つけてからですよね。
田村　そうですよね。だから、次もタイトルマッチで！
――ガハハハ……は？
田村　も、もう、周りから何を言われても関係ない！
――次はヘビー級のタイトルに挑戦ですか？（笑）。
田村　いや、それいい。ヘビー級のほうがおいしいな。ヘビー級に行きましょうか。……メチャクチャだな、こりゃ。理不尽過ぎますよね、僕って？……いや、僕じゃない、『紙プロ』だ。
――またウチのせい（笑）。いまやってみたい選手はいるんですか？
田村　ヘビー級チャンピオンのノゲイラ！
――だって相手がヘビー級だったら、田村さんのリスクが小さくなるじゃないですか。あ、それを狙ってる？
田村　はい（笑）。
――さ、これからもドンドン犯罪を犯して、嫌われて、頑張ってください（笑）。

【3月18日／U－FILE近くのカラオケ・ボックスにて収録】



➡3・16大田区体育館分館で行われたU－FILE－CAMPのグラップリングのみの大会【Stile-G】の情報は、P156ページへGO!!



Mirko Cro Cop

「プロレスなんて大嫌いだ!」と言いきり、
『PRIDE』vsK-1開戦でマット界の中心軸に――。

導火線となるこの男の増長ぶりに乗れ!!



文／中村カタブツ君
撮影／菊池茂夫
試合写真／平工幸雄・丸山剛史
designed by matsu (Two three)

ミルコ・クロコップ

試合後、敗者を見下す発言の数々で注目を集めるミルコ・クロコップ。K-1王者のマーク・ハントまで倒した今、その勢いはとどまるところなし。『PRIDE.20』ではシウバ戦が濃厚となり、K-1vs『PRIDE』の今夏開戦すらささやかれる昨今、今年のマット界をかき回していくのはミルコ・クロコップとなるだろう。というわけで、ミルコとは一体何なのかを検証してみたい。

「私は大口を叩くのは嫌いなんだが、自分に自信を持つことは必要不可欠なことだからね」。そう言って自信満々に他のファイターたちをこき下ろしているミルコ・クロコップはいま、一番痛快な格闘家と言えるだろう。

「タカダはチキン！」発言などは読者の方々も明確に覚えているだろうと思うが、その後に「サクラバは高田道場をやめた方がいい」と余計なおせっかいまで焼いていたミルコ。

永田裕志戦のあとでは「ナガタは私との試合のビデオを100回見てハイキックのなんたるかを学ぶべきだ」と言い切り、その翌日には〝100回見て〟を〝2000回見て〟に訂正、その上で「それでも、たぶん一生わからないだろう」と吐き捨てる。

K—1王者マーク・ハントに勝ったときも「私が勝利を確信したのはカードが決まったときだ」と豪語し、K—1ジャパンでの柳澤龍志戦に至っては「ヤナギサワが私のハイキックを怖がって必死にガードしてる姿は笑えた」とまで言ってあざ笑う。敗者に対する気遣いが気持ちいいほど欠如していて見事の一言。

狼は生きろ、豚は死ね！

その一方で、総合の試合だけでなく、K—1の試合でもスパッツを着用し始めた理由については「筋肉がついて身体に自信がついたからさ」と独自のファンサービスも忘れない。弱者のダメな所も、自分の素敵な部分も一切隠そうとしない、開けっ広げなハートが彼の魅力。

来日当初のリングネームが〝ミルコ・タイガー〟だったクロコップ。初代タイガーマスク同様、タイガーを名乗る人間はどうかするとタチの悪い発言ばかりするのが不思議なのである。

Mirko Cro Cop

で、こんなミルコが今やマット界の中心になろうとしているのだ。『PRIDE.20』では、シウバ戦が濃厚であり（3月19日現在）、この試合の結果如何によっては今夏、桜庭戦まで噂されている昨今、ミルコの動向はマット界で最も注目しなければならないものだろう。

とはいえ、こんな性格の彼である。周囲の人間は相当苦労しているという話が伝わってくるわけだ。

「前はこんな人じゃなかったんですがねぇ」（byK—1関係者）、「何を質問しても全然答えないしさ、もう取材したくないよ」（byスポーツ紙記者）とか言うセリフがチラホラ聞こえてくる。別の雑誌でハセキョーこと長谷川京子に取材した時には「ミルコさん、どうしたんですか？ 昔からこんな態度だったんですか？」と、逆に質問されたりしたのだからタチの悪さは完璧だろう。

実際、TBSの『筋肉番付K—1編』収録時にはスタッフが用意した料理に文句をつけ、「俺はスパゲティじゃなきゃ食べない」と言い出したらしく、その事を収録前の共同記者会見で聞いてみたら——。

「スパゲティが食べたいんじゃない。ミートソースのスパゲティしか食べたくないんだ（キッパリ）。好き嫌いが多いこともあるが、食べ物に関しては私はうるさい。野菜もほとんど食べないし、ステーキもウェルダンじゃなきゃ食べない」と期待以上の答えが返ってくるのである。惚れるね。

シウバ戦について聞いても返ってくる答えは「良い試合になる。それだけだ」「『PRIDE』のチャンピオン？ 私には関係ない」「寝技に来ても自分は倒れないようにするだけだ。たとえ倒れても立ち上がる」と完全に一問一答形式。業を煮やしたマスコミが〝こうやって聞くのは、寝技ではミルコ選手はシウバに敵わないんじゃないかと思われているんですが〟と問えば、「だから……」と言ったきり、不機嫌に黙るだけだから100点満点！ とりつくシマなどどこにもない。

さらに、〝プロレスラー・キラー〟（最近は〝プロレスラー・ハンター〟）というキャッチフレーズについては「私は警察官だ。決して殺し屋ではない」と変な所にご立腹。プロレスについても「ほとんど見たこともない。嫌いだ。理由？ 理由なんかない。嫌いだから嫌いなんだ。プロレスのようなショーの話をこれ以上してほしくない」と、ピシャリと言ってのける。

「『PRIDE』のグローブは薄くてケガが怖いと言ってる奴は本当のファイターじゃない。私は拳をマキワラで突いて鍛えているから平気だ」とシビレるセリフなどもそうだが、この会見はミルコの魅力が余すところなく詰まっていたといえよう。

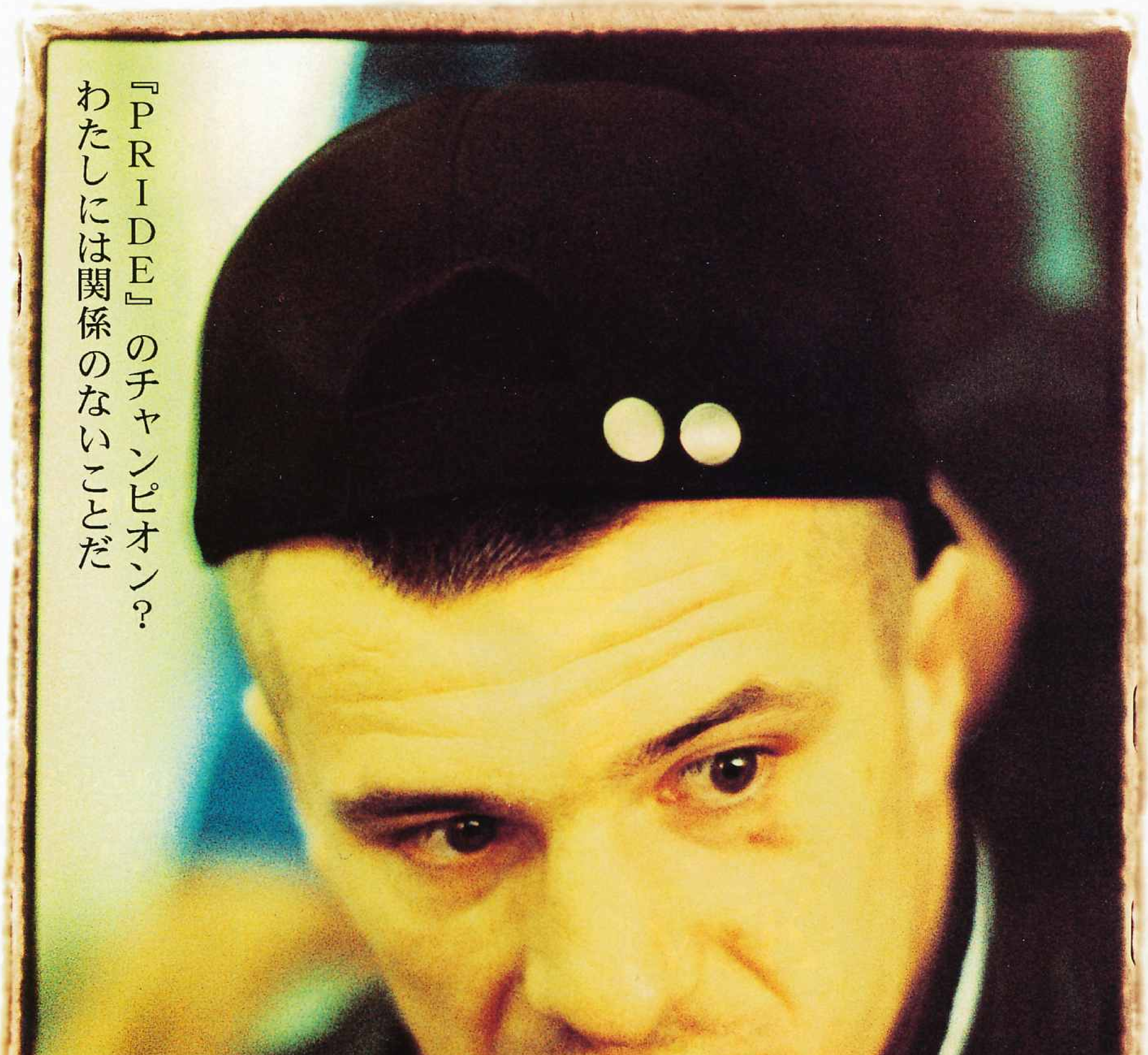
ちなみに、『SRS・DX』No.66では、この取材の模様がどういうわけか、単独インタビュー形式で紹介されているのだが、その記事はサダハルンバ谷川が常日頃のミルコの言動などを付け加えて独自に構成したもので、K—1に密着したサダハルンバ以外のマスコミには決してできない超訳という風情すら感じさせる絶品な仕事であると付記しておきたい。ミルコ同様、サダハルンバも恐ろしく凄い。

さて、ミルコが来日したのは1996年3月のジェロム・レ・バンナ戦が最初であり、結果は左ストレートでダウンを奪っての判定勝ち。同年5月のK—1GP開幕戦のパンフには「パンチならまかせてほしいな」と発言しているのが、いまの彼を彷彿とさせる。一度自信がつくと口にしないではいられない性格なのだ。

見えない左ハイにハントもやられた!!



次なる獲物は誰だ!? ミルコ、K—1王者を撃破！
昨年の「K—1WORLD GP」王者であるマーク・ハントと、プロレスラー・キラーの名をほしいままにしていたミルコの対決は石井館長が自信を持ってマッチメイクしたカード。試合はミルコが途中で拳を負傷したものの、必殺の左ハイがハントに見事に炸裂。ダウンを奪い判定勝ちの勝利を収めた。
【3月3日・名古屋総合体育館レインボーホール】


『PRIDE』のチャンピオン？
わたしには関係のないことだ

ところが、5月の開幕戦では一回戦のホースト戦で敗退。以後、師匠ブランコ・シカティックと決別したこともあって3年間来日はなし。だが、99年に再びK―1に顔を出したときはベルナルドを左ハイキック&パンチでKO、決勝大会では武蔵、サム・グレコもKOで下して決勝戦まで駒を進めたもののまたしてもホーストにKO負けを喫してしまったのである。

その後、期待されながらここ一番で勝てないミルコ。2000年には三度、ホーストと対戦するも盛り上がりのない試合で判定負け。試合後には「なぜこんな試合になってしまったのかわからない。闘う気持ちが眠っていた」と情けないことを言いだし、「攻めをうまくかわされてしまった。そういう意味ではホーストの術中にハマってしまった」とホーストのせいにしてみるのである。また、その翌年、ピーター・アーツに勝ったものの、ダウンを奪いながら後半クリンチで逃げた姿勢を「奴は逃げていた」とアーツからチキン発言されたりして、やっぱり冴えがない。うだつの上がらない時期だ。

そんな鳴かず飛ばずのミルコを変えたのが昨年の「K―1軍vs猪木軍」だったと言える。

自分に自信がない時は「どうしてこんな試合になってしまったのかわからない」と言って周囲を困惑させ、自信を持てば持ったで「私のハイキックで倒れない者はこの世にいないだろうね」と言い出して、やっぱり困惑させてしまう彼。明らかに性格に難があると思えるのだが、実は本人もそれを自覚しているのである。

少年時代の話、「クロアチアではサッカーやバスケットが盛んで、子供たちはみんな楽しんでいたけど、私だけウエイトをやっていたんで、変な奴だと思われたんじゃないかな」「91年にクロアチアで戦争が起きたんだけど、それでも私は養豚場の隣りにサンドバッグをぶら下げて練習したり、毎朝6時に起きて走っていたんだ。よく親父に『いい加減にしろ』って怒られたよ。近所の人たちも変な目で見ていたしね」(『SRS―DX』No.32)と。

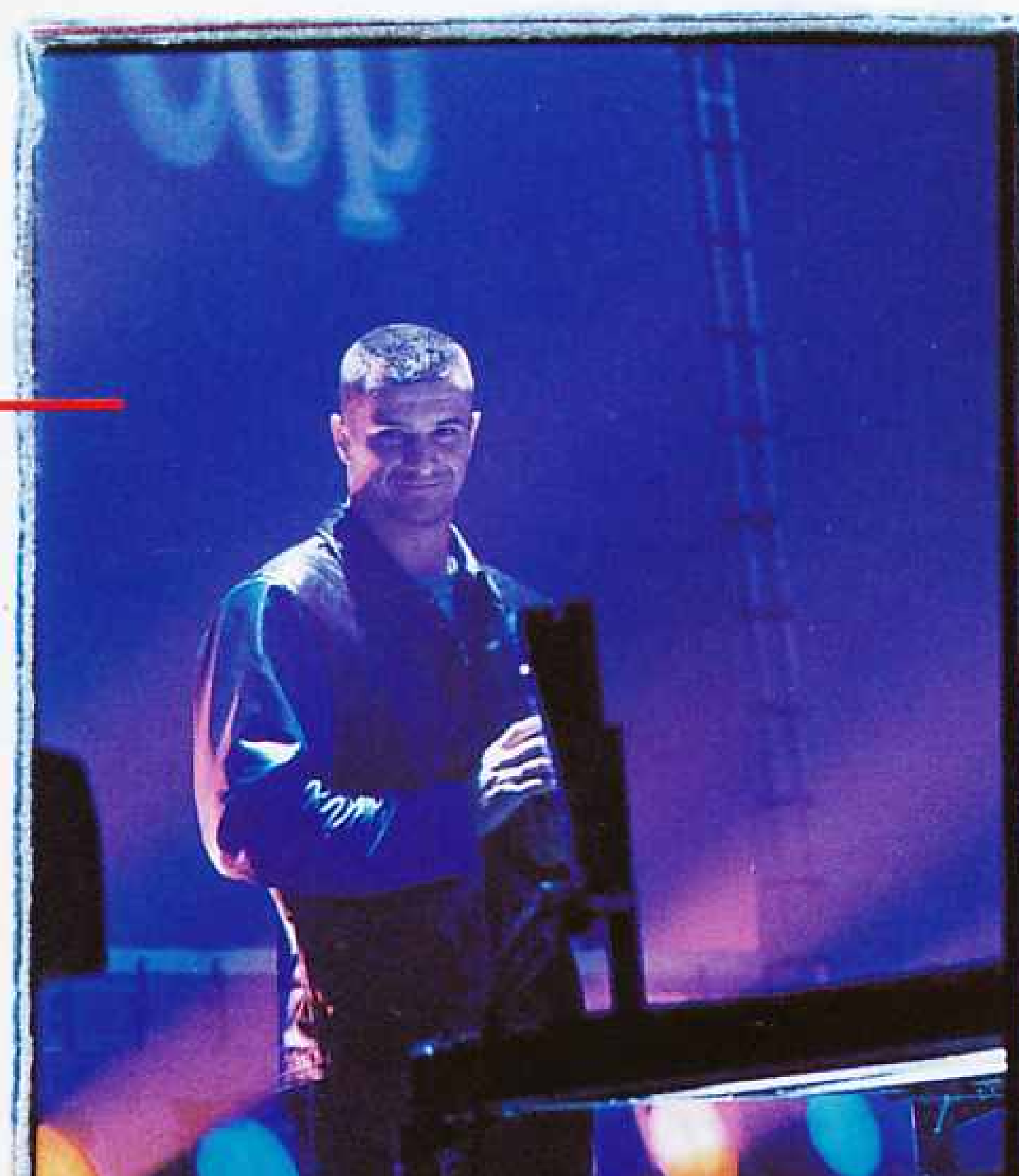
そう。子供の時から"変な目"で見られがちだったのがミルコ・クロコップなのである。だから、大人になったいま、不可解な言動をするのはなんの不思議もない。逆に結果を出してきたのだから、もっともっと野放しにしてあげるべきなのだ。



名古屋大会終了後のリング上で「ボクたちは誰の挑戦でも受けます! ノゲイラ、シウバ、「PRIDE」、猪木……そしてWWF! かかって来てください!」と高らかに宣言をした石井館長。昨年は「猪木軍vsK-1」がマット界の話題をさらったが、今年は『PRIDE』との全面戦争が爆発するか? 核となる選手はミルコになってくるが、プロデューサーとしての館長のその手腕に全ては懸かっている。

シウバ戦が実現し、グラウンド&パウンドになってしまった場合、非常に分が悪いミルコであるが、藤田戦で証明したようにタックルを切る技術は高い。そして打撃の展開となったら、ほぼ100%ミルコの勝ちとなろう。しかも、今のミルコには勢いがある。K―1vs『PRIDE』もまもなく開戦しそうな現状を考えれば、ミルコが勝った方が今後の展開は面白いものになるのは必至ということも含めて、ミルコの勝ちに個人的には乗りたいのだ。

本業が警官である彼。K―1でもポリスマンとして君臨し、負けた人間に罵詈雑言を浴びせる姿を今年はじっくりと楽しみたい。"路上だったら警察沙汰"な『PRIDE』を事実上、警察沙汰にできるのは彼だけだし。タイホスルゾ。



昨年の藤田和之戦の勝利から始まったミルコ・クロコップの快進撃。開戦秒読みとされている『PRIDE』勢との対決でも、見えない左ハイキックでKOの山を築くのであろうか？ とにかく今年のマット界は、このミルコを中心に動くことは間違いなさそうだ。

参戦濃厚!?

『PRIDE』vsK-1 格闘技世界大戦勃発か!?

4.21 HIROSHIMA K-1 JAPAN



セーム・シュルト

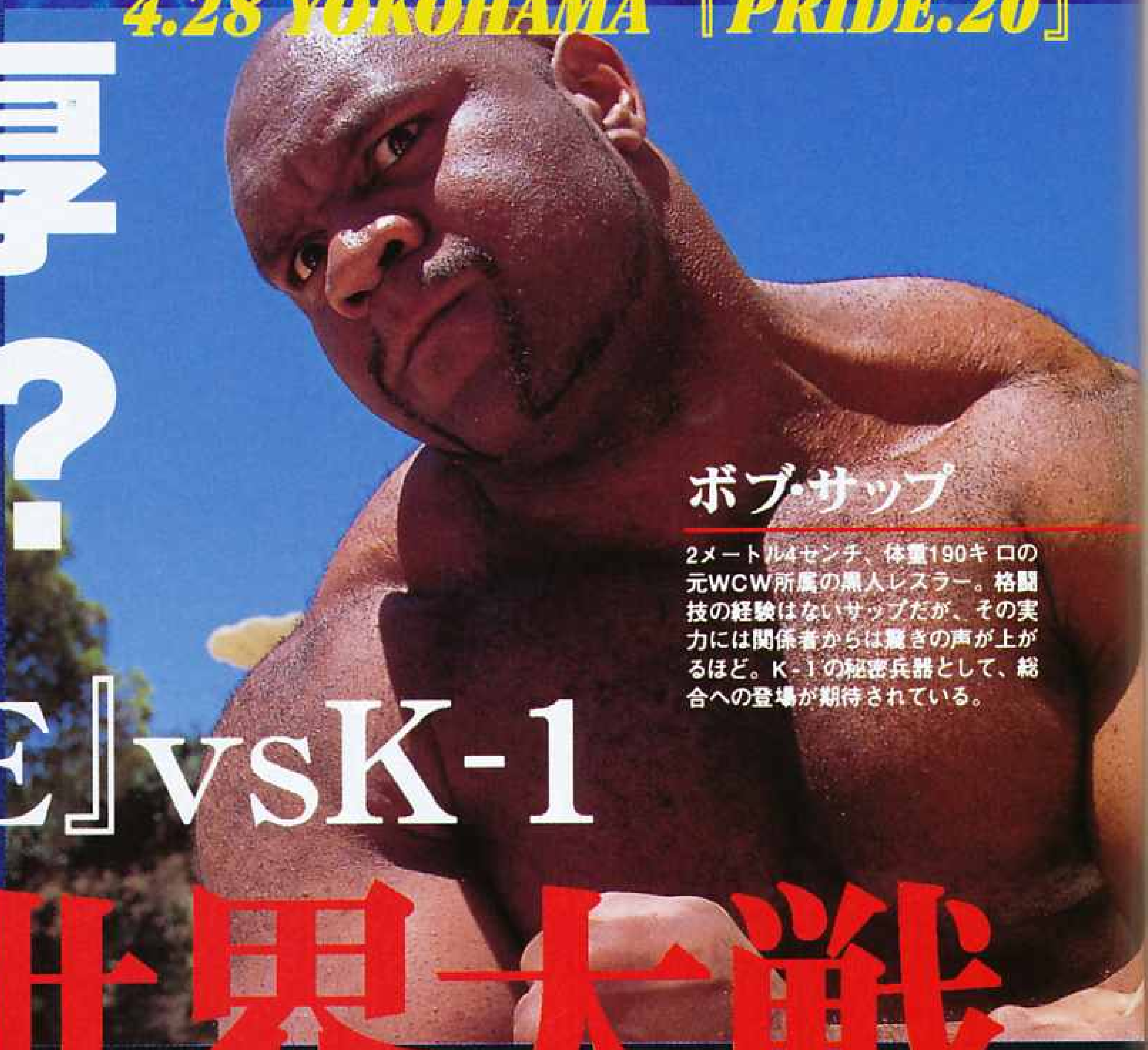
大道塾、パンクラス、「PRIDE」で猛威をふるってきた2階からの打撃がK-1のリングを破壊するか!? ノゲイラの「PRIDE」ヘビー級王座挑戦という話も出ているだけに、強烈な勝利を「PRIDE」に持ち帰りたい。

4.28 YOKOHAMA『PRIDE.20』



サム・グレコ

"拳獣"と呼ばれ恐れられていたK-1ファイター。WCWでのプロレス活動を経て、昨年の猪木軍vsK-1の抗争より日本マット界に復帰。大みそかの「猪木ボンバイエ」では、総合初挑戦とは思えない動きを見せた。



ボブ・サップ

2メートル4センチ、体重190キロの元WCW所属の黒人レスラー。格闘技の経験はないサップだが、その実力には関係者からは驚きの声が上がるほど。K-1の秘密兵器として、総合への登場が期待されている。

大巨人、参戦!? 相手は日本人!?
プロレスファンも注目!
K-1 JAPAN
【日時】4月21日(日)16:00開始
【場所】広島・広島サンプラザ
【お問い合わせ】
キョードー東京 TEL.03-3498-9999

目玉はパンクラス勢だけではあらず!
シウバvsミルコ実現?
『PRIDE.20』
【日時】4月28日(日) 17:00開始
【場所】神奈川・横浜アリーナ
【お問い合わせ】
TEL.DSE TEL.03-5775-5700

格闘技世界大戦が勃発!!『PRIDE』とK—1という世界の格闘技界をリードする両軍の対抗戦が秒読みに入った! その激闘の火ブタが斬って落とされるのが4・21K—1 JAPAN広島大会と4・28『PRIDE.20』横浜大会だ。

まず先に開催される4・21K—1広島には、K—1ルールにてあのセーム・シュルトの参戦が濃厚とされている。シュルトは格闘空手・大道塾では王者に輝いた実績を持つ打撃のスペシャリスト。K—1ルールにおいては間違いなくノゲイラよりも怖い相手となる。また、その広島には4・28『PRIDE.20』でミルコ・クロコップとの激突が噂されるヴァンダレイ・シウバが所属するシュート・ボクセから、ニルソン・ジ・カストロの参戦が決定しているだけに、敵情視察も兼ねセコンドとしてシウバが乗り込む可能性が高い。それによって広島大会で両軍の緊張は一気に高まることであろう。

そのシウバvsミルコという驚愕のカードが浮上している『PRIDE.20』には、ミルコ以外のK—1勢として、総合初挑戦で佐竹を圧倒した〝拳獣〟サム・グレコや元WCWのプロレスラーで〝K—1の秘密兵器〟と言われるボブ・サップの参戦が濃厚。3月19日時点では、両大会とも『PRIDE』vsK—1のカードは発表されてはないが、マット界の覇権を懸けた潰し合いのゴングが鳴らされるのは確実と言っていい。

そして、この春の目玉であったパンクラス勢の『PRIDE.20』参戦だが、『PRIDE』vsK—1など刻一刻と変わるマット界情勢の影響で、菊田早苗が対戦の挑発をし続けたホイス・グレイシー、美濃輪育久が熱望していたミルコ戦は今回は見送り。パンクラス勢のカードについては現在協議中とのことだが……。

いずれにせよ、『PRIDE』vsK—1やパンクラス勢の参戦も含め総合のフィールドには、様々なビッグバンが巻き起こることは間違いない。

(ジャン斉藤)

■4月2日よりパンクラス初の地上波放送がスタート。「格闘X パンクラス」と題して毎週火曜日の深夜26時35分〜27時5分の放送となる。



ごくごく近い将来――

夢の編隊飛行か!?
夢の激突か!?

・ノゲイラ

ギョ、仰天!!
春の嵐!!
SCOOP対談

“暴走王”&未来のWWFスーパースターズ(?)

小川直也

VS

“無敵のPRIDEヘビー級王者”

アントニオ・
“ホドリゴ”・

with



“最強の参謀”

マリオ・スペーヒー

What!?　まさに、ストーンコールド調に仰天してしまうような顔合わせが、いきなり実現してしまった。『PRIDE』で無敵を誇る“21世紀最強”のノゲイラと互角に渡りあえそうなヘビー級の日本人といえば、オーちゃんしかいないのは周知の事実。だが、ノゲイラ&参謀のスペーヒーが、自ら猪木軍と名乗るだけに、昨年末頃から“共闘”の雰囲気も漂ってきていた。さあ、この対談をきっかけに両者は、一気に対決に向かうのか、共闘に向かうのか、明日はどっちだ!?

司会&構成／山口日昇　撮影／森“モーリー”鷹博　designed by hisa (Two Three)

オガワさんみたいに大きくて強い日本人は初めて見たよ（ノゲ）

——いや〜、ひょんなところから、大きくて強い2人のビッグ対談が実現してしまいました。ノゲイラさんは昨日は見事な快勝だったんですけど（この対談は2・24対エンセン戦の翌日に行われた）、疲れは残ってないんですか？

ノゲイラ　ちょっとだけですね（ニッコリ）。

——（小川に向かい）見ました？

小川　いや、ちょっとボクは……『PRIDE』さんとは縁遠いもんで（笑）。

【通訳がノゲイラ＆マリオに事情を説明】

ノゲイラ　（なるほどという感じで）アァ〜！

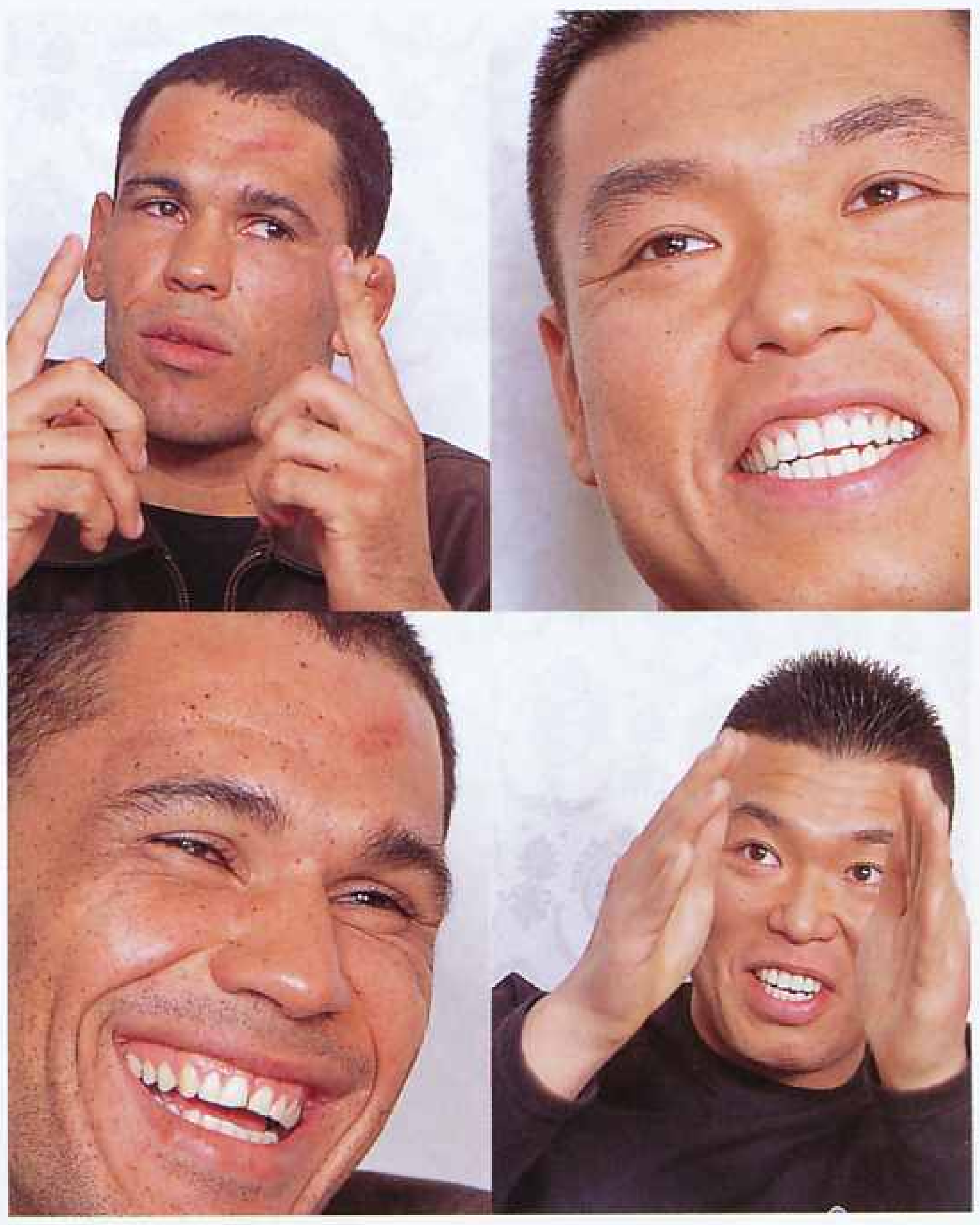
小川　ちょっと、いまの状況をひと言で説明するのは厳しいね（笑）。

——ノゲイラさんは、小川さんのことは、プロレスラーとして知ってるんですか？　それとも柔道家として知ってるんですか？

ノゲイラ　柔道家として知ってます。ビデオテープで、柔道の試合を見たこともありますね。

——印象はどうなんですか？

ノゲイラ　非常に素晴らしい方だと思ってます。背も高いし、それで強い。オガワさんみたいに大きくて強そうな日本人は初めて見ました（笑）。



——日本人は小さくて弱いというイメージ？（笑）。

ノゲイラ　ハッハッハ。そんなことは言ってないよぉ（笑）。それからオガワさんには、テクニックもある。エクセレントだよ。

——逆に小川さんの、ノゲイラさんに対するイメージは？

小川　すごいよね。日本に来て、『PRIDE』の強い選手をなぎ倒してしまって。もう、とんでもないっていう（笑）。みんな、赤子のようにヒネってしまったと。

——小川さんは、以前からノゲイラ選手を「強い」と評価してましたよね。

小川　見ればわかりますよ。やっぱり、専門家の目だけじゃなくてね。だって、シロウトでも「あれは強いぞ」って話をしてるくらいだからさ。それは、シロウト目から見ても、強いってわかるくらい強いってことでしょ。

ノゲイラ　ニッコリ（嬉しそうに）。

——その強いノゲイラさんは、以前柔道をやっていたわけですけど、柔道で小川さんと闘ってみたいと思いますか？

ノゲイラ　（即座に）ノー!!

——ガハハハ！　即座にノー！（笑）。

ノゲイラ　ボク自身も柔道をやっていたので、どっちが強いかはもうわかってるからね（笑）。

——ところでノゲイラさんは、名前にアントニオって付いてますけど、我らがアントニオ猪木とは、いま一体、どういう関係なんですか？（笑）。

ノゲイラ　………名前がいっしょ（笑）。

——名前だけがいっしょ（笑）。

ノゲイラ　2人とも格闘家ということだけは共通してるけどね。でもボクはイノキさんのことをとても尊敬しています。

——なるほど。小川さんはいま、猪木さんとはどういう関係なんですか？（笑）。

小川　いやぁ、変わらず俺にとっての師匠。プロレス界での師匠ですよ。

——ノゲイラさんは、そのプロレスというものを見たことはありますか？

ノゲイラ　プロレスは何回か見たことはありますね。非常に面白い、素晴らしいものだと思ってます。アクションもいろいろあって、観客の反応もその都度に沸き上がる。イベントとしても、非常に素晴らしいと思ってます。

——マリオさんは、1月4日、新日本の東京ドーム大会で、突如、小川さんの試合（対佐々木健介戦）のセコンドに着きましたね。

マリオ　まぁ正直言って、バーリ・トゥードの試合よりも緊張したよ（笑）。

——バーリ・トゥードよりも緊張した（笑）。

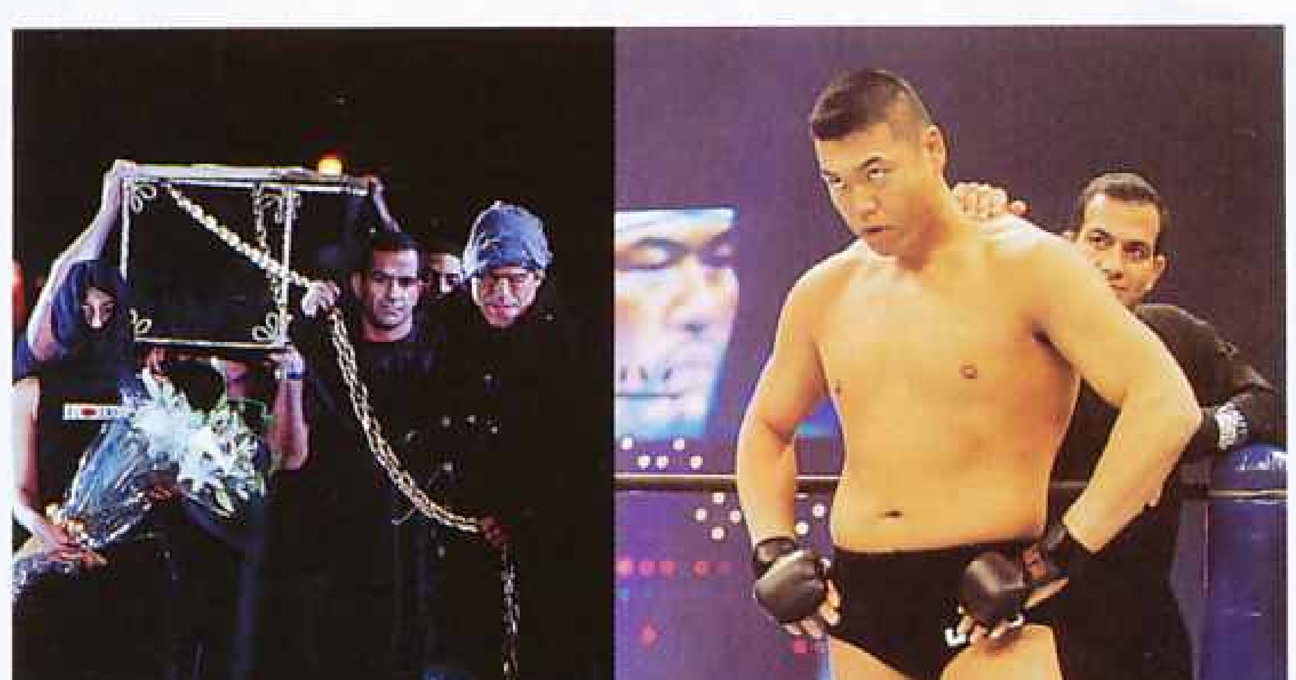
マリオ　というのは、日本のリングで、しかもあの騒然とした雰囲気の中で、何が起きてるのかよくわからなかった部分があった。非常にナーバスになって、私自身が非常に緊張してたよ（笑）。

小川　あの試合は、新日本のバカな連中が飛び込んできて、乱闘があったからねぇ。

マリオ　そう。独特の雰囲気の中で行われた試合だったからね（笑）。

——でも、マリオさんは小川さんの肩を叩いて「落ち着け」と言ってるように見えましたよ（笑）。

マリオ　ミスター・オガワも興奮してるように見えたから、気を鎮めるように肩を叩いたんだ。とにかく、私はできる限り、バーリ・トゥードだけではなく、プロレスの試合にも参加したいと思ってるんだ。



写真右は、今年1・4の健介戦でオーちゃんのセコンドについたスペーヒー。写真左は、昨年大みそかの「猪木祭り」で、なぜかアントン総帥と共に紅白仮面の入った棺を担いできたスペーヒー

小池栄子がファン？ ところでさ、ノゲイラ選手は巨乳好きなの？(オー)

——そもそも、マリオさんが小川さんのセコンドに着いたのは、どういう経緯だったんですか？

マリオ いわゆるフィーリングだよ。場の雰囲気だとか、プロレスというものが一体どういうものかということを現場で知りたい気持ちがあったし、ミスター・オガワのような偉大な格闘家の試合に立ち会えるということは、ボクにとっては願ってもないことだったからね。

——小川さんのその試合は無効試合だったんですけど、マリオさんの感想は？

マリオ 正直、何が起こったのか全然わからなかった（笑）。

——ガハハハハ！ さすがのマリオ・スペイヒーも（笑）。

マリオ 周りを見たら日本語で怒鳴っている大きな人たちばかりだったからね（笑）。ただ、私としては、非常にいい経験をその場でできたということは間違いないね。

小川 まぁ、ああいう試合は滅多にないけどね。俺なんかブーイングだらけだもん。ダーッハッハッハ。

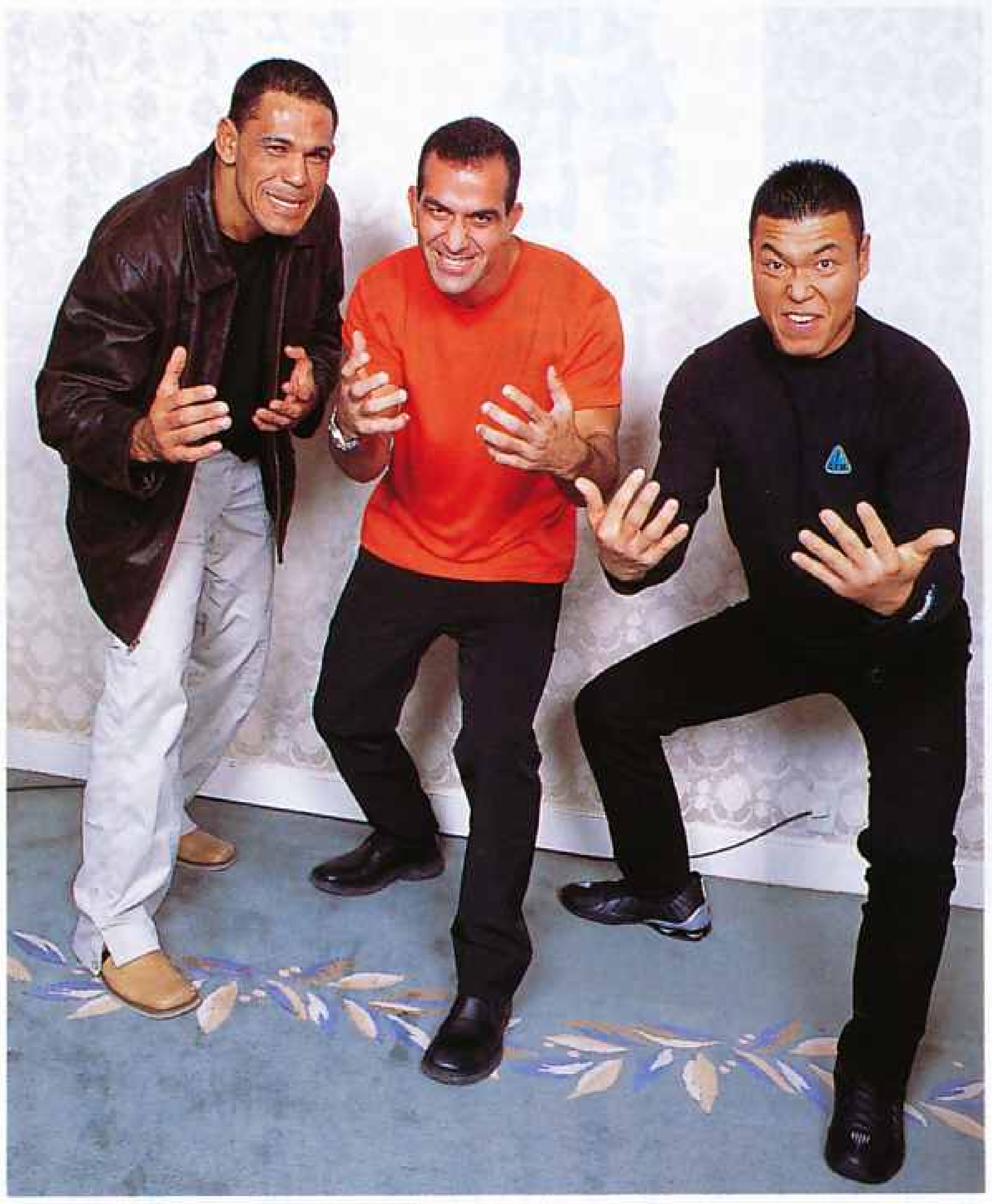
——あ、自分で言う（笑）。ノゲイラさんは、さすがにプロレスをやりたいとは思わないですか？

ノゲイラ やっぱり、ひとりの格闘家として、自分のクオリティーを観衆に見せたい。そういう試合にも出たいという気持ちも非常にありますね。まぁ私もマリオも、自分の持ってるテクニックやパーソナリティーを観衆にアピールできるんであれば、面白いんじゃないかなと思ってます。

マリオ プロレスの中から、私たちが学ぶことはすごく多くある。我々の頭は非常に開（ひら）いてる！

——あ、頭が開いてる！

マリオ そう。つまり、我々はいかなる格闘技に対しても柔軟な思考を持って、何でも吸収していきたいという気持ちがあるんだ。吸収すればバーリ・トゥードのほうにも非常に役に立つこともある。役に立たないと思いこんでる格闘家もいるだろうけどね。そういう人間は頭が閉じているんだよ。間違いなく、プロレスのテクニックを学ぶことによって、バーリ・トゥードにも役立つ部分があることを私はわかってる。私はそういう気持ちでプロレスを見てるよ。



自称アントン・ポーズを決めるオーちゃん＆ノゲイラwithスペーヒー。こういうことをやりなれてないノゲイラの素朴さが、やけにステキに見えてしまう、驚ガクの3ショットだ

——ほぇ～。貴重な意見ですね。『UFOブラジル』設立は間近ですね（笑）。

小川 いいねぇ。逆にね、1回プロレスラーになってもらって、プロレスラーとして『PRIDE』のリングに上がるというのはどうかな？

ノゲイラ アァ～、OK、OK（ニッコリ）。

小川 もっともっと、ハンパじゃなく、（人気が）上がるだろうね。昨日の『PRIDE.19』もそうだろうけど、プロレス（ファン）出身者が大半だろうから。そういった意味では、プロレスを応援してくれるファンを付けるべきなんじゃないのかなぁと。

ノゲイラ それはいいアイディアだね（ニッコリ）。

——で、小川さん。あの小池栄子が、自分のことを「ノゲラー」って言うほど、ノゲイラさんにゾッコンらしいですよ。

小川 ほおぉ～。（ノゲイラの顔をマジマジと見て）う～ん……まぁ、小池栄子の趣味なんでしょう。日本じゃ数少ない顔立ちだからね。

ノゲイラ （わけわからずに）アハハハハァ～！（ニッコリ）。

小川 ボクもね、彼女と対談したことがあるんですよ。彼女は、『東京スポーツ』っていうプロレス新聞があるんだけど、水着写真で一面を飾ったタマだからね。

ノゲイラ う～ん、とってもカワイイ子だと思います。非常にいい印象をボクも持ってますね。

小川 おぉ～。で、ノゲイラ選手は巨乳好きなの？（笑）。

ノゲイラ 誰が嫌いですか！（ニッコリ）。嫌いな人がいたら連れてきてください（笑）。

一同 ガハハハハ！

——それはやっぱり世界共通と（笑）。

小川 しかも、彼女は若いからね（笑）。ブラジルにもいるんですか、ああいうタイプは？

ノゲイラ なかなかブラジルでも、あれだけの逸材はいないかなぁ？（ニッコリ）。

マリオ （割って入って）ブラジルだとどっちかというと、お尻や脚が綺麗な女性はいるんだけど、胸のほうはそんなでもないね。そういう女性もいるけど、そんなに多くはいないよ。でも、お尻がカッコイイ女性はたくさんいるから、ミスター・オガワもよかったらブラジルに来てください。

小川 ありがとうございます（笑）。俺、1回だけ行ったことがあるんだよね、88年（柔道時代）にサンパウロに。日本と逆だからね、シーズンが。いや～、だからもうねぇ、最悪でした！

——ガハハハハ！ そりゃまたなんで？

小川 いや、行ってすぐ帰っちゃったからね。ゆっくり見れなかったからねぇ（残念そうに）。

マリオ （こちらも残念そうに）サンパウロじゃしょうがないよ。やっぱり、リオのビーチに行ってもらわないとブラジルの醍醐味は味わえないよ（笑）。

ノゲイラ もし1月のリオ（のカーニバル）に行ったら、もう日本になんか絶対戻れな

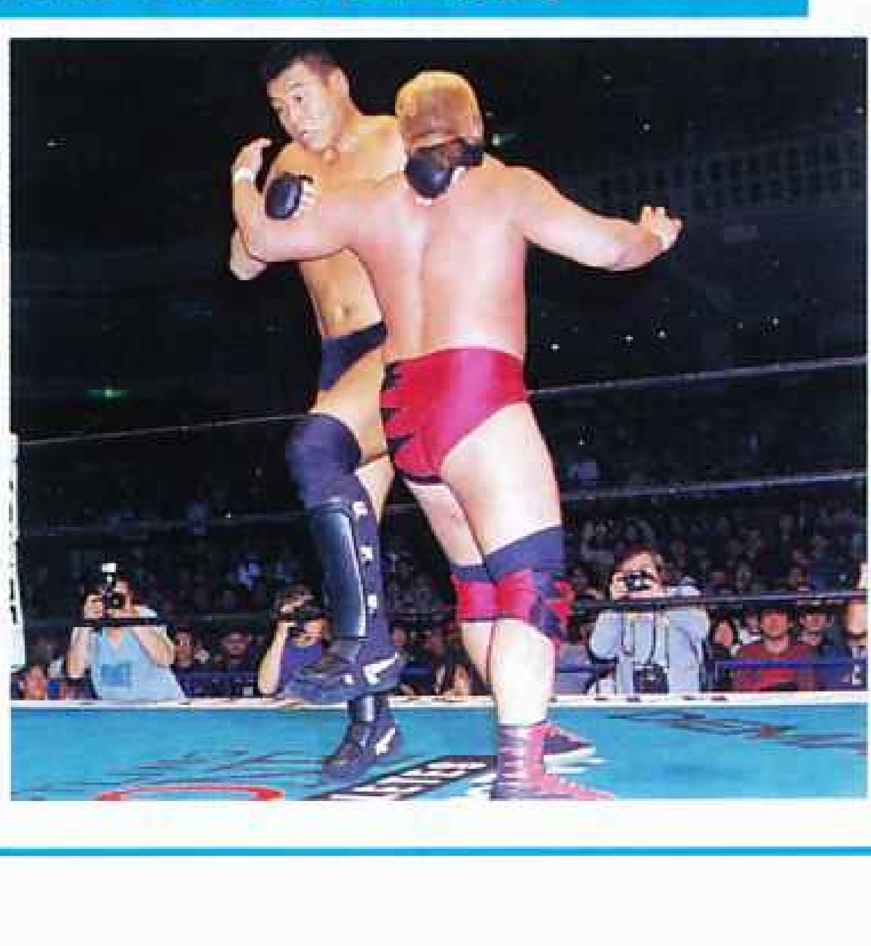


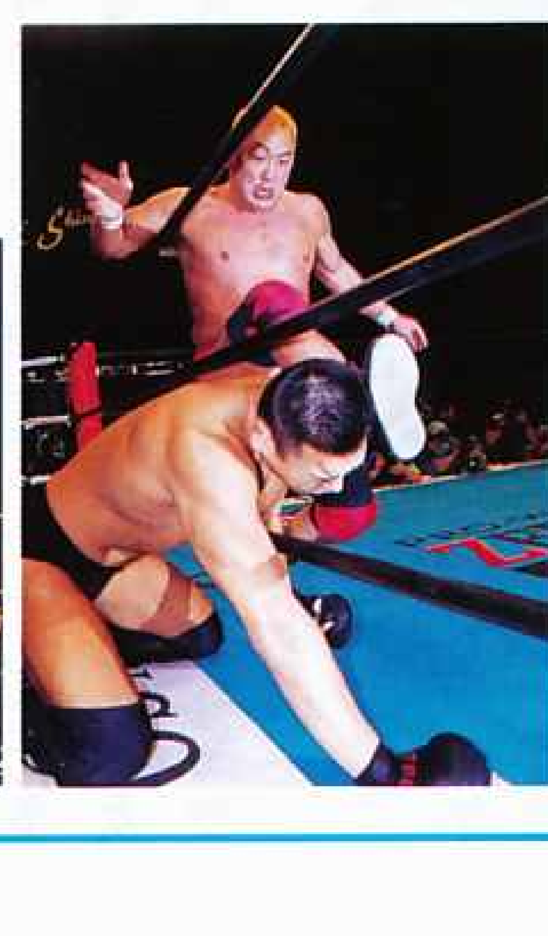
ブラジル？　1回柔道時代に行ったことがあるんだけど、最悪だったね（オー）

いですよ（ニッコリ）。
小川　ああ、リオに行けばよかった。本当に季節が逆だったから、すごい体力消耗してね。（日本は）暑いのに、急に寒いところに行っちゃったから。
マリオ　どのぐらいいたんですか、向こうに？
小川　試合の前々日ぐらいに入ったから、1週間ぐらいですかね。それと、カナダ周りで行ったから、なおさら最悪でした（笑）。
——ホントに社交辞令っていうのができない人だなぁ（笑）。
小川　いやいや、違う。あのね、予算の関係からか、日本チームは最低の料金で行かないといけなかったから、こうグルッと地球を回って行ったんだよ。40何時間かけて行ったんだから！
——よ、40何時間！
小川　そう！　チリからアンデス（山脈）超えて行ったんだから。だから、バンクーバー、トロント、チリ（笑）。ブラジルのせいじゃなくて、その旅が最悪だった。
ノゲイラ　ボクらの場合は、サンパウロから、リマ、ロス、トーキョーだから、まだラクだね。
——ところで、『猪木軍』という括りで、小川さんとノゲイラさんが、これから共闘するんじゃないかと報道しているところもありましたね。
小川　共闘っていうか、みんなで新しいジャンルを創るっていうのかな。そういう気持ちがあれば全然、共闘も何も問題ないんじゃないですかね。頭が柔軟な人が集まれば一番！　どっちかっていうと、格闘家と呼ばれる人って結構、頭カタイ人いるじゃない？　俺は自分で格闘家って言ったことはないし、「俺はプロレスラーだ」って言ってるんだけど、どうしても格闘家のほうに持っていきたい人がいるんだよね（笑）。だから要するに、頭の柔らかいというか、やっぱりエンターテインメントだっていう、一つのものを創り上げるテーマがあれば、一緒にやっていけるんだけどね。
ノゲイラ　私自身も100％、いま小川さんの言われた考えでいいと思いますよ。
小川　あ、ホント（笑）。「格闘家」として確固たる信念を持ってる人っていうイメージだけはあったんだけどね。バーリ・トゥードだけっていうかね、自分がいる世界の中で、外は見ないみたいなイメージだったんだけど、今日は意外だね。
マリオ　（割って入って）我々は常に目的というものを持っている。それはバーリ・トゥードや柔術だけじゃなくて、さまざまな格闘技を研究したい。そういった気持ちが常にある。本当に日本のファンはプロレスを愛して、敬意を持っている。我々も同じようにプロレスに対して敬意を持っているということです。
小川　な〜んかこう、嬉しくなっちゃうね！　ダーッハッハッハ。
——とりあえずは、3人が一緒に練習してるところを見てみたいですよね。
ノゲイラ　ぜひやりたいですね。お互い、いろんなポイント、いろんな情報、あるいはテクニックを交換できれば。それは興味深いし、やってみたいと思います。また逆に、我々の練習方法も、よく知ってもらいたいなぁとも思ってます（ニッコリ）。
——小川さんは柔術には興味はありますか？
小川　村上（和成）が行く予定だったの

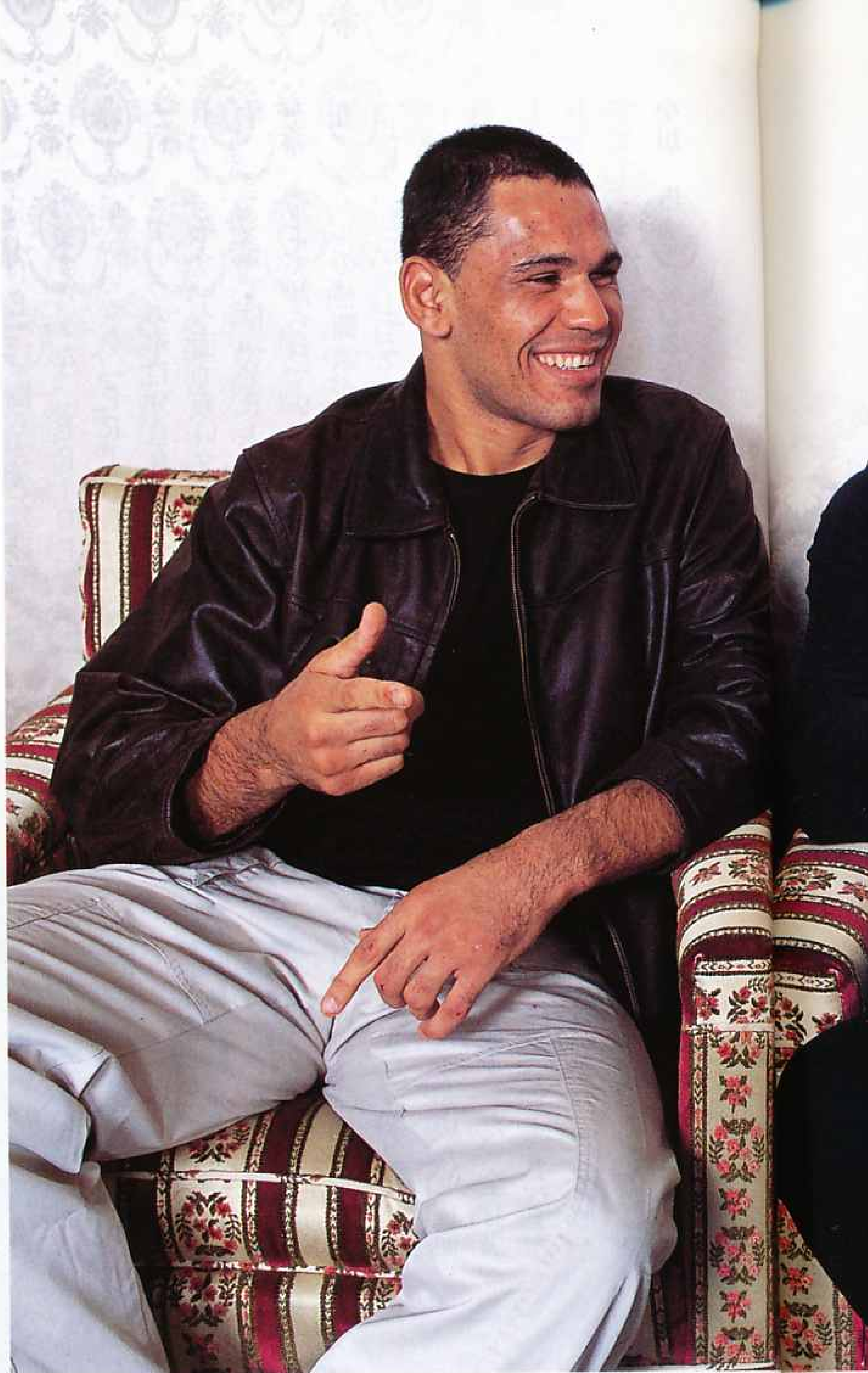
OGAWA'S BOUT
[ZERO-ONE 3.2両国国技館]

○小川直也（6分24秒 TKO）大谷晋二郎●




かつての弟分・村上が大谷のセコンドに着き、騒然としたなかで始まったZERO-ONE旗揚げ1周年記念大会の大トリの試合。ブランチャ、顔面ウォッシュ、急所打ちなど、大谷の熱い熱い"純プロの洗礼"を受けまくった小川だが、最後は必殺STO連発から試合を決めた。前日のWWF中継の解説と共に、オーちゃんの新境地が開けた一戦だった。そして試合後はリングサイドにいた新日本の現場責任者・蝶野と視殺戦。この先、どうなる……？



いろんな情報、技術を交換できれば。我々の練習方法も知ってもらいたいです（ノゲ）

が……ノゲイラ選手を見たら、恐れをなして行かなかったことがあるんだよ（笑）。村上っていうのがいるんだけどね（村上は現在、UFOとは音信不通）。「行って来い！」って言ったんだけどね、去年の11〜12月だっけな？　なんか行くようなこと言ってたんだけど、いまだに行かない。もう2月が終わろうとしてるのに（笑）。

マリオ　その選手を捕まえて、飛行機といっしょに飛ばしちゃってくれないか？（笑）。

――まさに人間UFO！

小川　それが、連絡つかない野郎でねぇ。

マリオ　もしその選手を送ってくれれば、1週間は本当によく面倒をみて安心させておいて、あとは（ブラジリアン・）トップチームのジムの中に閉じこめるよ（笑）。

一同　ガハハハハ！

小川　それ以前に、自分の部屋から閉じこもって出ない奴ですから（笑）。

――さ、村上選手のことはともかく、ノゲイラさんは、K―1のマーク・ハントと闘いたいっていうことを言ってましたね。

マリオ　（ノゲイラの代わりに返答）それはちょっと誤解された部分がある。彼（ノゲイラ）は必ずしもK―1ルールで闘いたいということじゃない。また、マーク・ハントというのも、あくまでも例として挙げただけなんだよ。ただ、我々としてはK―1の選手と、いつ何時でも闘えるような準備はしている。さっき言ったように、プロレスのテクニックも学んで、さらにK―1のテクニックも学んで、より完璧な格闘家に近づくことを目指している。日本のファンから愛されるには、そういう場に出ていくことは大切だしね（ウインク）。

――この3人が組んで「対K―1」に出陣という可能性も出てきますね。

マリオ　私が『猪木軍』全体の意見を言う資格はないから、そういう発言は控えるけどね（笑）。ただ、私とブラジル・サイドの気持ちとしては、すでに『猪木軍』の選手は、この間もバーリ・トゥードのルールでK―1の選手と闘ってる。だから私たちも、同じようにK―1の選手と、できればバーリ・トゥードのルールで闘いたいと思ってる。我々としてはこの間の『猪木祭り』にも出たかったんだが、結局、先方が望まなかったと聞いている。闘うことができなかったんで、それは残念に思ってるよ。

――マリオさんたちは『猪木祭り』に出たかった。小川さんは、望んで出なかった人です（笑）。

小川　ダーッハッハッハ。それは私的な理由かな（笑）。

ノゲイラ　格闘家には、それぞれ自分の目的というのがありますからね。だから、きっとオガワさんは、あれには関心がなかったんじゃないですか？

小川　いっや〜、俺も出るって言ったんだけどね、逆に、白紙にしてくれって言われたんで（笑）。

マリオ　あくまでもミスター・オガワの動機で決めればいいんだよ（ニヤリ）。

――さて、これは読者的には一番興味があるところだと思うんですけど、ごくごく近い将来、2人が闘うなんてことはあり得ないですか？

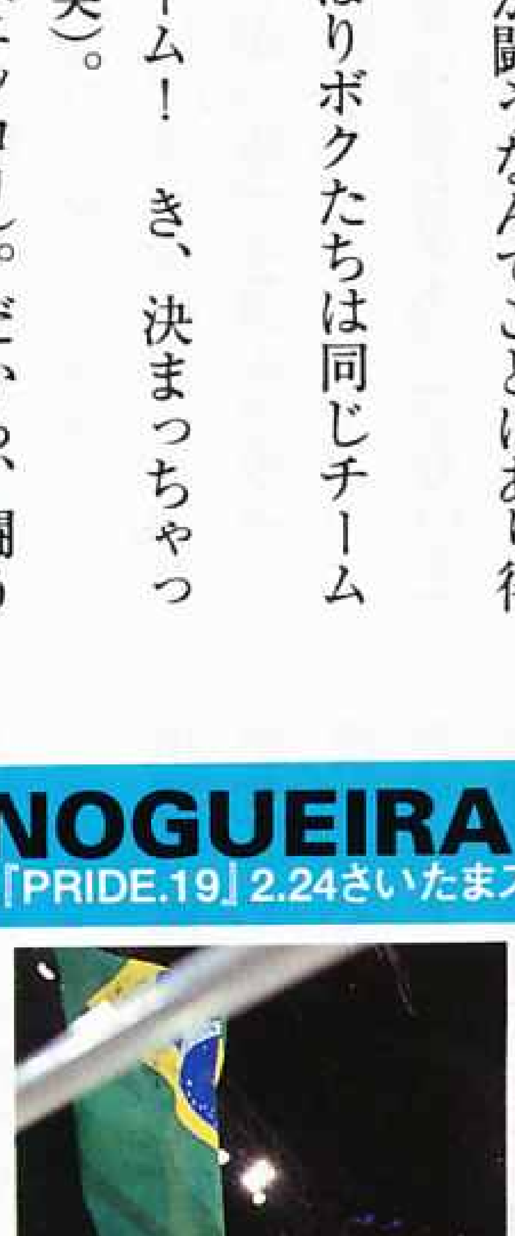
ノゲイラ　やっぱりボクたちは同じチームだから……。

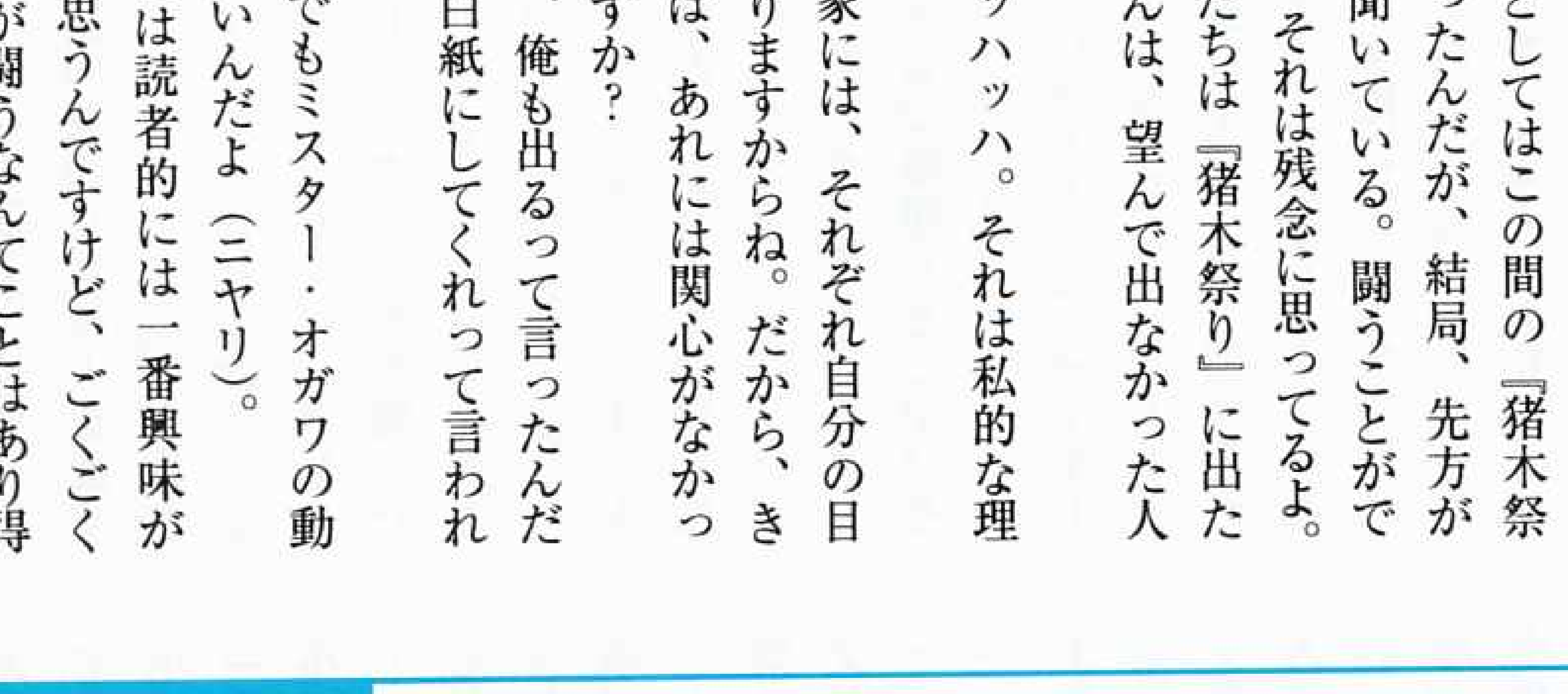
――あ、同じチーム！　き、決まっちゃったんですか？（笑）。

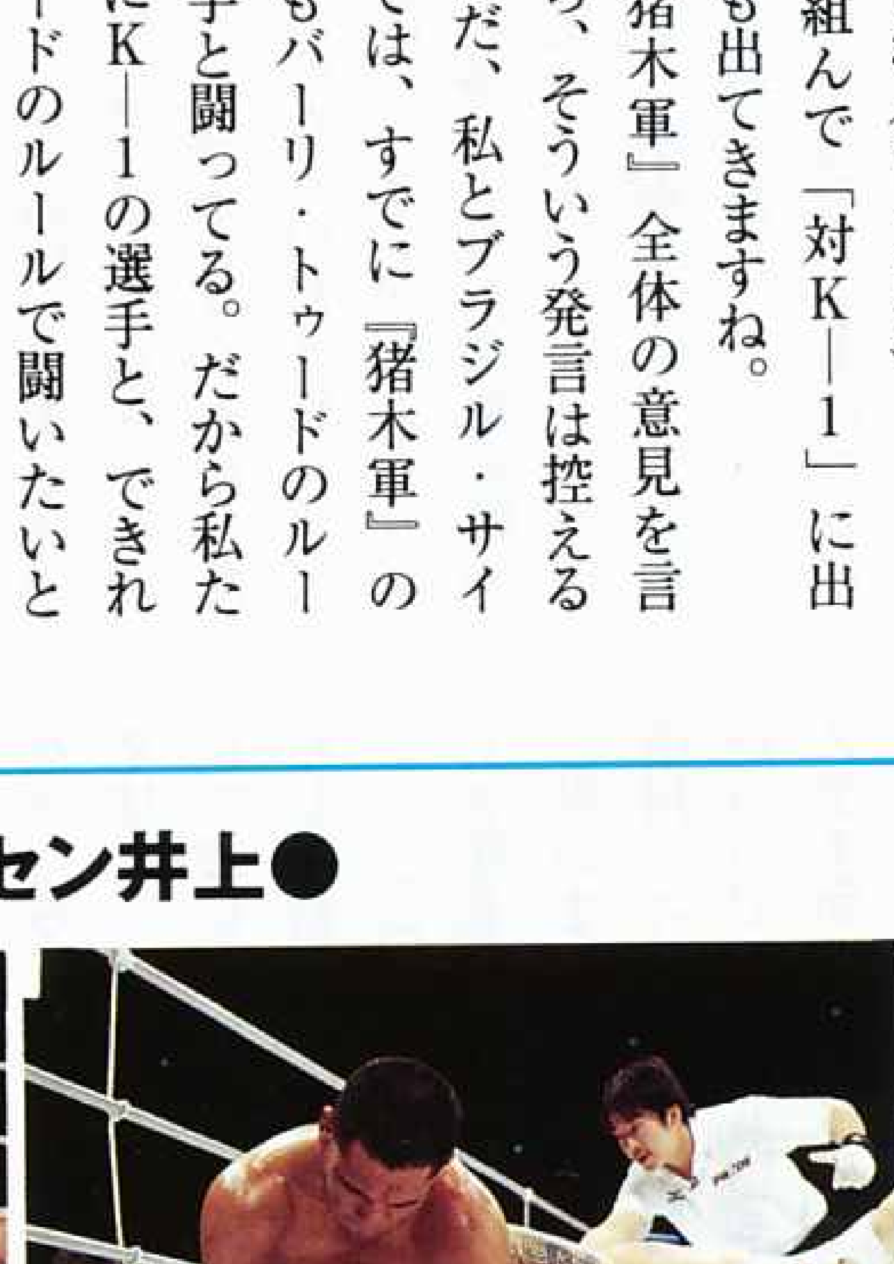
ノゲイラ　うん（ニッコリ）。だから、闘う

NOGUEIRA'S BOUT
［『PRIDE.19』2.24さいたまスーパーアリーナ］

○A・R・ノゲイラ（1R6分17秒 三角絞め→レフェリーストップ）エンセン井上●







一夜限りの復活男・エンセン相手に、またも格闘芸術を披露したこの日のノゲイラ。終始余裕のあったノゲイラは、フロント・ネックロック、オモプラッタ、アームロックを次々と極めていく。腕がボキボキ鳴ってもタップしないエンセンを見て、三角締めに移行して最後は落とした。試合後も、エンセンの長い長いマイクに較べ、ノゲイラのマイクは実に素朴。まさに地球規模の“田舎者”（いい意味で）が、腕一本で「PRIDE」という大都会を制している

っていうことは、あり得ないね。

マリオ　だけど、もしミスター・イノキが望むんだったら、それはあり得るかもしれない。

小川　俺としてはね、面白い展開になればいいんだけど、猪木さんの望むところは『PRIDE』だろうからね。ノゲイラ選手も『PRIDE』で、しばらく行くって感じでしょ？　どうもねぇ……ボクは……『PRIDE』は難しいんですよ！（笑）。もう、しがらみが多すぎて。

ノゲイラ　アァァ〜。それだったらそれでいいんじゃないでしょうか？（ニッコリ）

小川　（『PRIDE』は）外人選手には、すごいおもてなしをするところがあるんだけどね。特定の日本人選手には、おもてなしはナシだから（苦笑）。

ノゲイラ&マリオ　ハァ〜（少々驚いた様子で）。そうなんですか？

マリオ　それは知らなかった（笑）。

小川　扱いはどうですか？　暖かいおもてなしをしてもらってますか？

ノゲイラ　はい、ボクの場合は。ボク自身が『PRIDE』で闘うことに非常に満足しています。また、『PRIDE』に参戦する前、“いつか『PRIDE』で闘いたい”っていうのが自分自身の夢でもあったので、そういう面でもいまは満足してます。ブラジルでは『PRIDE』というのが、一番よく知られているんです。やっぱりブラジルの格闘家が一様に目指すのが『PRIDE』。そういう時期なんですね。自分たちがいま、『PRIDE』で闘っているということは、周りからも、うらやましがられてることですね。まぁ、『PRIDE』の方々は、非常によくしてくださってます。

小川　ほぇ〜。なるほど。

どうせだったら小池栄子争奪戦をWWFチックにやろう（笑）（オー）





ボクたちは同じチームだから闘うことはあり得ないよ（ノゲ）

――そういえば、ブラジルではWWFってやってないんですか？

ノゲイラ　ノー（即答）。

マリオ　昔はやってたんだけど、いまでは、『PRIDE』やバーリ・トゥードの大会がWWFの代わりになってるね。（突然思い出したように）そうだ！　昔、WWFの選手で、2メートル近いプロレスラーで、ヴェル・ドゥークという選手がいた。覆面レスラーで、すごく醜い顔をした、全身黒ずくめで、マスクだけ白だった選手だよ。俺が小さいころのアダ名がその「ヴェル・ドゥーク」だったんだ。そんなアダ名だった俺を、ミノタウロが馬鹿にするんだよ。

ノゲイラ　ニッコリ（嬉しそうに）。

――へぇ〜。そんなのいたっけなぁ？

マリオ　その選手はブラジルのレスラーだったんだ。WWFが一時ブラジルでやってた時に出てたよ、確か。

――WWFじゃないかもなぁ。でもいまは、ノゲイラさんはチャンピオンだし、その謎の覆面レスラーを凌ぐほどの、ものすごい人気者なんでしょうね（笑）。

ノゲイラ　確かに『PRIDE』のタイトルを獲ったということで、更に知られたということはありますね。

マリオ　元々、トップチーム自体がブラジルでは知られた存在だからね。ムリーロ・ブスタマンチがアルティメット大会で優勝したとか、そういうこともあったしね。また、ビクトー・ベウフォートをモデルにしたテレビドラマも進行中なんだ。彼自身がビクトー役を演じるドラマをいま実際にやってるんだよ。

――ほぇぇ〜。

マリオ　あと、バーリ・トゥードというのは、日本ではいい形で受け入れられてるけど、ブラジルでは、まだまだ暴力的なものだと見られている部分が非常に強い。その点でもトップチームが、少しづつそういった印象を随分よくしてきてると思ってる。実際、我々のテクニックで、イメージがよくなってきたっていうことも事実なんだ。

――ほぉ〜。いま、小川さんも実はテレビドラマに出てるんですよ、日本で。

ノゲイラ　アァァ〜、そうなんですか（ニッコリ）。

小川　俺の場合、違うじゃない、イメージがさ。そのビクトーにしても、カッコイイ役なんでしょ。片や俺なんかね、半分コメディータッチのヤツだから！（キッパリ）。

ノゲイラ　それは格闘家としてドラマに出てるんですか？

小川　いや、お坊さんの役（キッパリ）。

一同　ガハハハハ！

小川　よく食べる香港人の役とかね。

――そのドラマの先輩として、ノゲイラさんがドラマに出るとしたら、どんな役がいいと思いますか？（笑）。

小川　いやぁ、このマスクだからなぁ。ストーカーじゃないかな（笑）。まぁ、小池栄子と共演してほしいね。

ノゲイラ　あぁ、それはいいね。アーッハッハ（ニッコリ）。

――ボクは小池栄子とノゲイラさんの共演よりも、小川さんとノゲイラさんが、小池栄子を争って闘うのが見たいです（笑）。

ノゲイラ　う〜ん、それじゃあ、本気でやろうか。さっきは同じチームだから闘わないって言ったけど、それだったらやろうかな（ニッコリ）。

小川　すごい理由だよねぇ。いや、どうせだったらWWFタッチでやろうよ（笑）。

マリオ　バーリ・トゥードにしても、プロレスにしても、どっちにしてもそれは素晴らしい動機づけだと思うよ（ウインク）。

――ところで小川さん、いま日本人がノゲイラ選手に勝つとしたら、どうしたらいいと思いますか？

小川　う〜ん……日本人は行かないほうがいいでしょう！（キッパリ）。

ノゲイラ　ありがとうございます（ニッコリ）。

――ノゲイラさんは、実際、誰が来ても負けない自信はありますか？

ノゲイラ 私自身が一番信頼しているのは、自分がやってきたトレーニングなんだよ。闘う時に「絶対に奴より俺のほうが強いんだ」っていうんじゃなくて、あくまでも闘う相手に対しては敬意を持って闘うよ。「ボクがこれだけのトレーニングをやってきたんだから、彼と闘える」という意識でいつも闘ってるから。ボクたちの練習方法自体にも、すごく自信を持ってるし、ボクたちのやってきたことからすれば絶対、相手と闘えるという、そういう気持ちでいつもやってるからね。

――小川さんと考え方は近いですよね。

小川 アスリートとしてはね。アスリートの考え方としては全然問題ないよね。

ノゲイラ 闘いである以上、いつも勝てるっていうわけじゃない。負ける可能性だってある。ただやってきたことだけが、試合となってぶつかり合うんだからね。

小川 俺も前から言ってるけど、勝負に関しては考え方はいっしょだね。プロレスラーとしては全然、違うけどね！（キッパリ）。プロレスラーは、それは当たり前であって。もう一つ、対観客というものがあるから。

ノゲイラ まぁ、魅せる要素が重要になってきますよね。ボク自身が感じるプロレスの一番の魅力は、格闘家が1対1で闘ってるんじゃなくて、観客自身も一緒に闘っている。そういうところがすごく面白いと思うし、素晴らしいなと思ってます。

マリオ 私もそれが、プロレスの素晴らしい魅力だと思うね。

――もはや日本のプロレス関係者より理解してますね（笑）。

小川 理解してるねぇ！ 格闘家にならないでプロレスラーになってほしいなぁ（笑）。逆にいまプロレスラーが格闘家の考えを持っちゃってるからさぁ、困っちゃってるよ（笑）。

マリオ ただ、必ずしも100％満足する世界っていうのは、どこの世界にもないんじゃないかな。

小川 まぁでもね、プロレスっていうものにすごく柔軟な考えを持ってるんでね。ぜひ、機会があれば参加してほしいなぁって。



春先にはおかしな人が出てきやすいというが、この3人がチチ（もちろん父ではなく、乳）について語り合うとは夢にも思わなかった。3人揃ってモミモミ・ポーズ（notアイアンクロー）

――プロレス雑誌だからって、お世辞言ってるんじゃないですかね（笑）。

ノゲイラ さっき私たちが言った、プロレスに対しての思いは、本当の我々の気持ちなんです。だから、機会があればぜひ参加できればいいなぁと思ってます。

小川 ノゲイラ選手は文句なしに強いイメージがついてるからね。

ノゲイラ 小川さんのように、柔道の世界でオリンピックで金メダルを獲った人がプロレスの世界に飛び込んでいること自体、本当に興味深いことだと思います。

――（小声で）ノ、ノゲイラさん、き、金じゃなくて、銀です。

ノゲイラ （聞こえずに）非常に強い格闘家がプロレスをやっているということは興味深いですからね。それから、ボク自身、ぜひもう一度オガワさんにブラジルに来てもらいたい。バーリ・トゥードのほうにもう一度関心を持たれたら、私たちの練習にぜひ参加してもらえたら嬉しいです。

マリオ ミスター・オガワのような日本ですごく人気のある格闘家が、私たちのところに来てくれたら、それだけで私たちとしては名誉なことだと思ってますから。それと、ブラジルっていうものを、やっぱりもう一度よく知ってもらいたい（ウインク）。

一同 ガハハハハ！

ノゲイラ きっと今度来たら、違うブラジルを紹介するよ。サンパウロっていうのはとんでもなく酷いところだから（笑）。きっとリオに行けば、前と違う印象を持ってくれると思います。

小川 最後にいい？ 今度、小池栄子をマネージャーに従えて、WWFチックに『PRIDE』の花道を歩いて来てほしいな（笑）。一気に「あれ誰だよ!?」って注目集まっちゃうよ。

ノゲイラ アァァ～（ニッコリ）。それは確かにボクもいいと思います。

小川 あ、ホントに？ なんかね～、相思相愛なんだから実現するかもしれないよ。

マリオ 私もいっしょに参加する上では、とても面白いよ。

――あ、マリオさんも参加すると（笑）。いま、この3人プラス小池栄子に、WWFが10億出すといったら行きますか？（笑）。

マリオ それは文句なしで行くよ！（ウインク）。

小川 その時は3人で割り切れる額をもらわないとね。3人でちょうど割り切れる数字を（笑）。

マリオ いや、そんな10億円なんていう金額だったら、全くの3分の1じゃなくてもいいよ。若干ミスター・オガワが多くても全然構わない（笑）。

――まぁ、こういうことを言うから、日本では「銭ゲバ」って言われちゃったりするんですけどね（笑）。

小川 ダーハッハッハ。これからも銭ゲバで行こう、銭ゲバで！

――いや、今日は豪華な時間をありがとうございました！

ノゲイラ&マリオ （日本語で）アリガトゴザイマシタ。

【2月25日／東京・センチュリーハイアットにて収録】


Rodrigo Gracie
Renzo Gracie
リオの「ヘンゾ伝説」は
数えきれないほどあるよ(笑)
ホドリゴはまだボクの道場で
更生の真最中だね(笑)
紙プロ特選
次にブレイクするのは
この男だ!
Who's Next!!
1 ホドリゴ
グレイシー

ヘンゾ&ホドリゴ グレイシー

Renzo Gracie & Rodrigo Gracie

ワルくて、おバカで、アグレッシブ!!
“元ヤン集団”ヘンゾ軍団が
グレイシーを蘇らせる!



ホイラー、ホイス、ヘンゾがサクに敗れ、ヒクソンがセミリタイヤの中、長らく待たれたグレイシー一族の新星が遂に登場！　ヘンゾの秘密兵器・ホドリゴが松井から『PRIDE』初タップを奪うという、満点『PRIDE』デビューを飾った。不良でおバカで、それでいて強い！　グレイシーのイメージを一新するこの男が一族の威信を取り戻す！

聞き手／堀江ガンツ　撮影／松本崇
designed by hisa（Two Three）

――昨日（2・24）のvs松井戦では、見事勝利での『PRIDE』デビューおめでとうございます！　ホドリゴ選手にとっても会心の内容だったんじゃないですか？

ホドリゴ　もちろん、そうだよ！　いままで自分がトレーニングした結果が出たと思う。そしてなによりもマツイ対策について、ヘンゾがいろいろ指導してくれたおかげだと思うよ。

ヘンゾ　ホドリゴもお世辞が上手くなったな（笑）。

ホドリゴ　いや、本当だよ（笑）。マツイにスキができたところを一気に極めるという、ヘンゾの作戦がズバリ当たったからね。

――師匠であるヘンゾさんから観た昨日の試合の感想はいかがですか？

ヘンゾ　本当に最高の試合だったね。マツイは『PRIDE』で数々のトップファイターと闘ってきたけど、ああいう試合展開で勝ったのはホドリゴが初めてだろう⁉

――確かに松井選手が『PRIDE』で一本極められたのは初めてですからね。

ヘンゾ　マツイは本当に素晴らしい選手だと思う。そのマツイに完勝したんだから、ホドリゴは最高の動きをしたと思うね。

――グラウンドが強いのはわかっていたんですけど、タックルも速いし打撃もシャープなのには驚きましたね。

ヘンゾ　いまグレイシー一族はいろいろな技術を取り入れて自分の力にしているんだ。だから新しい技や、いろんなシャープな動きができる。ホドリゴはその中で生まれた新しいグレイシー。生まれ変わった〝新生グレイシー〟だよ。

――では、今回の勝利は「グレイシーが復権への狼煙をあげた」という感じでしょうか。

ヘンゾ「竹は風で曲がるが、折れることはない」ということさ。苦境に立たされても決して白旗は挙げない。そのハートを我々一族は持っているので、いつまでも研究を重ねて、勝つためにリングにあがるんだ。そのトレーニングの結果を、昨日ホドリゴが出したわけだよ。

――でも、こんなに強いホドリゴ選手をなぜこれまでバーリ・トゥードに一度しか出さずに温存していたんですか？

ヘンゾ　いいかい？　一番良いワインは長

い間寝かせておくものなんだよ。最高の状態で、最高のタイミングでスペシャルワインを出す。そういう感じで最高の状態のホドリゴを日本のファンに味わってもらいたかったんだ。

——実においしくいただきました（笑）。

ヘンゾ　それはよかった（笑）。もっともボクの道場には良いワインがまだまだたくさんあるけどね（ニッコリ）。

——まだたくさんいるんですか⁉　ぜひ具体的な名前を教えてほしいんですけど。

ヘンゾ　ＯＫ！　まずホーレス、それからホジャー、イゴール、クロスレイ、ホブソン、ハウフ、ダニエルといったところだね。

——ずいぶんいるんですねぇ！

ヘンゾ　まぁ、これから順次日本のファンにもお見せするから楽しみにしててくれよ（ニッコリ）。中でも特にオススメなのはダニエルだね。２２５ポンド（約１０５キロ）もある本当に強い選手だよ。バーリ・トゥードはまだやったことないが、ホドリゴと同じようにいま寝かせているところなんだ。

——最高のタイミングを待っている、と。さすがグレイシー一族、戦略家ですねぇ。

ホドリゴ　でも、おあずけを喰らっている方はたまったもんじゃないよ（苦笑）。いくら「試合に出させてほしい」と頼んでもヘンゾの答えは「ノー」だったんで、「なぜなんだ！」と思ってかなり落ち込んだこともあったからね。

——同門のヒカルド・アルメイダやマット・セラはどんどん活躍してるわけですからね。やはりグレイシー一族の人間に対しては、ヘンゾさんもハードルを高くしている部分があるんですか？

ヘンゾ　確かにそういうことはあるね。だからホドリゴから何度も何度も「試合に出してくれ」と言われたけど、全ての面で最高にならないと出すつもりはなかったよ。

——グレイシーは一族の人間に対しては黒帯もなかなか取得させないと聞きますけど。

ヘンゾ　うん。グレイシー一族にとって「黒帯」というのはとても重いものなんだ。ただ強いだけでは絶対与えない。大会でチャンピオンになろうがそんなことは関係ない。本人が“グレイシー柔術の黒帯”に責任を持てるかどうか、それが重要なんだ。その責任を持てない限り一族の人間は黒帯を身につけることはできないんだよ。

——は〜、グレイシー一族のそういう部分はホントに素晴らしいですね。そしてやはりバーリトゥードへの出場も、黒帯を締めることと同様のことが言えるわけですね。

ヘンゾ　そうだね。まあ、ホドリゴの場合は男前だから、顔をボコボコにさせたくなかったこともあったんだけど（笑）。

——男前を台無しにしないために時間をかけてましたか（笑）。

ヘンゾ　ホドリゴはリッキー・マーティン（ラテン・ミュージックのスーパースター）にそっくりだろ？　だからすごくモテるんだよ。そのハンサムな顔がボコボコになったら多くの女性を泣かせることになるからね（笑）。

——以前、ヘンゾさんは「結婚する前はガールフレンドが7人いた」って言ってましたけど、やっぱりホドリゴ選手も同じような感じだったんですか？（笑）。

ヘンゾ　ホドリゴはボクより男前だから、確か9人はいたんじゃないか（笑）。

——き、9人！　それはホントなんですか、ホドリゴさん！

ホドリゴ　まぁ、何人かってのは言えないけどそんなところかな（笑）。でもいまはワイフ一筋だよ（笑）。

Renzo Gracie & Rodrigo Gracie



——でも、これから日本でも女性ファンが増えそうですから大変ですね（笑）。

ヘンゾ　いや、その辺はホドリゴの奥さんがしっっっっっかりコントロールしてるから問題ないよ（笑）。

——ヘンゾさんの奥さんと同じように（笑）。

ヘンゾ　ハハハハ、そう！　息もできないぐらいにね（苦笑）。

——そういう私生活も含めて、ホドリゴ選手はヘンゾ選手の若いころに似ていたりするんじゃないですか？

ヘンゾ　そうだね。なんと言ってもボクとホドリゴは誕生日が同じだからね。

——そうなんですか！

ヘンゾ　一度2人でパスポートを一緒に出したことがあるんだけど、誕生日が同じなんで「ニセモノじゃないのか？」って疑われたこともあるんだよ（笑）。まあ、さすがに歳が違うから問題はなかったけどね。

——二人とも少年時代はバッドボーイだったという共通点もあると聞いたんですけど？

ホドリゴ　それはオレじゃないな、ヘンゾの話だよ（笑）。

ヘンゾ　何言ってるだ！　ホドリゴだろ（笑）。

ホドリゴ　いやいや、ヘンゾにはとてもかなわないよ。ハイアンの悪童ぶりは有名だけど、ヘンゾはそれ以上だったってブラジルでは有名だからね（笑）。

——そうだったんですか！（笑）。

ヘンゾ　ノーノーノー！　日本のファンに





ヘンゾ同様、普段はフレンドリーなホドリゴもリングではバッドボーイの本性を全開。この表情でインサイドガードの松井の顔面に、容赦なくパンチを叩き込んでいった（写真・上）。　鼻をピンポイントで狙うホドリゴのえげつない打撃で、松井はご覧のとおり大流血（写真・左）。　ＶＴ２戦目とは思えないほど、打撃、テイクダウン、寝技のすべてに非凡な才能を見せたホドリゴ。立っても寝ても松井を攻め続け、最後は３Ｒ０分28秒、ギロチンチョークで一本勝ち。

誤解されるだろ！　ボクは昔から礼儀正しいジェントルマンなんだから（笑）。

ホドリゴ　ヘンゾ先生、ウソはいけませんよ（笑）。ハイアンが悪くなったのはヘンゾの影響を強く受けたからなんだから。

——ハハハハ、「ワル」の見本でしたか（笑）。

ホドリゴ　ヘンゾの兄弟は全員バッドボーイなんだよ。ハイアンの他にもホブソン、それからハウフっていうとんでもないワルもいるし。そしてそのバッドボーイ兄弟の頂点にいるのがヘンゾだからね（笑）。

——と、ホドリゴ選手は申しておりますがヘンゾさん、異議はありますか？（笑）。

ヘンゾ　いやぁ、ブラジルはあまりにも何でもやっていい国だから、若者はどうしてもそれに乗って悪いことをしちゃうんだよ（苦笑）。

——ということは、ヘンゾさんもそれに乗って悪いことをしていたわけですね（笑）。

ヘンゾ　う〜ん、まぁ、パンチをもらうべき人間にはパンチを与えていたかな（笑）。

——ようやく認めましたね（笑）。でも、悪いことは若いうちにやりつくしてるから、逆に紳士になれたりするんじゃないですか？

ヘンゾ　そう、その通り！　オレはもう紳士だよ（笑）。

——ホドリゴ選手はヘンゾ選手の昔の"伝説"は何かご存じじゃないですか？

ホドリゴ　もちろん知ってるよ。リオのヘンゾ伝説は数え切れないほどあるからね。その中でも強烈なのは"ヘンゾ・ビーチ"の伝説かな（笑）。

——ヘンゾ・ビーチ！　ゼヒ詳しく聞かせて下さい（笑）。

ホドリゴ　リオ・デ・ジャネイロにはたくさんビーチがあるんだけど、その中のひとつをヘンゾが独占していたんだ。そのビーチではヘンゾのOKなしではどんな人間でもサーフィンすることは許されなかったんだよ（笑）。

——ビーチを仕切っていましたか（笑）。

ホドリゴ　だからもし勝手にそのビーチでサーフィンするヤツがいたら……あとは想像に任せるよ（笑）。

菊田が『PRIDE.2』のリベンジをしたいなら受けて立つよ

6月まで休息を取って、今年中には必ず日本に戻ってくるよ



Renzo Gracie■1967年3月11日、ブラジル・リオ出身。一族の中で最も積極的に試合に出場し、日本での名勝負も多数。柔術世界選手権、アブダビを制した寝技の実力は確か。NYに道場を構え強い選手を数多く生み出してもいる。

Rodrigo Gracie■1975年3月11日、ブラジル・リオ出身。ヘイウソン・グレイシーの息子でヘンゾとは従兄弟に当たる。98年のアブダビではニュートン、バルカレフら強豪を破り87キロ以下級で優勝。183cm、85kg。

——恐ろしいですねぇ（笑）。

ヘンゾ　昔のことだよ（苦笑）。確かに若い頃はバッドボーイ連中を率いていたけど、それはずいぶん前に卒業して、いまは道場のみんなをしっかり仕切ってる。道場にも荒くれ者が入門してきたりするけど、バッドボーイを手なずけるのは昔から得意だからずいぶんと役に立ってるよ（笑）。

——ホドリゴ選手がヘンゾ道場に来たのも、ホドリゴ選手があまりにも悪かったんで更生の意味もあったって聞いているんですけど？（笑）。

ヘンゾ　それは事実だね。というか、いまも更生している真っ最中だよ（笑）。

——あ、まだ完全に更生してない（笑）。

ヘンゾ　だいぶ根性を叩き直したつもりなんだけど、まだ時間が掛かるね。昨日の試合でもネックロックをしながら舌を出すような下品なマネをして、テレビ局の人に怒られたばかりだからね、まだまだだよ（笑）。

ホドリゴ　舌を出していたことなんて自分では全然覚えてないんだけどなぁ（笑）。昨日はとにかく「勝ちたい」という気持ちが強かったから無我夢中だったんだ。マッイがタップしたことも気づかないくらいだったから。

——全力で闘ったら、普段を抑えているバッドボーイの部分まで全開しちゃったわけですね（笑）。

ホドリゴ　まぁ、そのおかげで勝てたんだからよしとしないとね（笑）。

——今回の見事な勝利でホドリゴ選手の次の試合が楽しみなんですけど、『PRIDE』で闘いたい選手は誰かいますか？

ホドリゴ　特別誰と闘いたいというのはないな。『PRIDE』が組んでくれた選手なら誰とでも闘うよ。

——次回から『PRIDE』に昨年の『アブダビ』で優勝した菊田選手や美濃輪選手らパンクラス勢が参戦するんですけど、何か印象はありますか？

ホドリゴ　ミノワという選手はちょっとわからないけど、キクタはテクニックと気持ちの両面で優れたファイターだと思うね。

——では、次の『PRIDE』でホドリゴvs菊田という『アブダビ』88キロ以下級王者同士の対戦の可能性もありますか？

ヘンゾ　いや、ホドリゴは6月までちょっと休息が必要だ。

——あ、そうなんですか。では、『PRIDE・20』への参戦はナシ、と。

ホドリゴ　そうだね。ずっとニューヨークのヘンゾ道場で練習の毎日だったから、ブラジルにもしばらく帰ってないしね。『PRIDE』で勝った報告をお袋にしてくるよ。そして今年中には必ず『PRIDE』に帰ってくる。約束するよ。

ヘンゾ　ホドリゴは出ないけど、ボクは4月の『PRIDE』で誰とでも闘う準備がある。相手はもちろんミノワでもいいし、キクタが『PRIDE・2』のリベンジをしたいというなら、受けてたつよ。

——では、次のお二人の試合を楽しみにしてます！

【02年2月25日／都内・某ホテルにて収録】

前田CEOが明言!UFC出場濃厚!!

ヘビー級に続き無差別級もぶっちぎりで制覇!“リングス最強最後の王者”がいよいよ他団体に襲いかかる!!



リングスヘビー級無差別級2冠王

エメリヤーエンコ ヒョードル

Emelianenko Fedor

「ノゲイラ？ 技術的にも体力的にも私が劣っているとは思わないね」

昨年の格闘技界の“KOK王者”ノゲイラが『PRIDE』を制圧し大ブレイクしたが、今年そのノゲイラ以上にブレイク必至なのが、この“リングス統一王者”ヒョードルだ。その試合をする度に成長する怪物的強さが、いよいよ全国区になる日も近い。エメリヤーエンコ・ヒョードル。さぁ、いまのうちこの言いにくい名前を覚えておくのだ！

聞き手／堀江ガンツ　撮影／吉場正和　designed by hisa（Two Three）

―ヘビー級に続き、無差別級も制し、見事リングス二冠王となったわけですけど、いまの感想はいかがですか？

ヒョードル　う〜ん、一言でいえば複雑な気持ちだね。チャンピオンになった嬉しさと、リングスが活動休止になったことに対する悲しさ、この2つの側面を持った複雑な感情というしかないね……。

―「リングス活動休止」の話はいつ聞きました？

ヒョードル　今回、日本に来てからだよ。最近リングスが上手くいってない雰囲気は感じていたし、そのうち危なくなるだろうなとは考えてたんだけど、まさかそれがこんなに早く現実になるとはね……。

―せっかくチャンピオンになって、人気も出てきた矢先ですからね。

ヒョードル　昨日もファンの声はよく聞こえていたから、応援してもらっていると実感したし、嬉しかったよ。他の試合も全部は見ていないけど、ハンとコピィロフの試合は面白かったし、ミーシャの試合も悪くなかった。これだけいい選手が揃っているのだから、やっぱりリングスが活動休止してしまうのはもったいないと思うね。

―ご自身の試合、リングス最後のメインイベントとなったヘイズマン戦はいかがでしたか？

ヒョードル　この日のために自分でできることは全部やったつもりだから、それが結果につながって嬉しいよ。もちろん優勝できたことが一番なんだけど、今回トーナメントに参加した選手の中には強い選手もたくさんいたし、みんなそれぞれ個性があったから闘うこと自体が楽しかったね。

―打撃がさらにシャープになった気がしたんですけど、今回はどんなところに重点を置いて練習をしましたか？

ヒョードル　打撃に関しては、リングスで闘っていこうと決めた時点から、私はボクシングとキックボクシングに力を入れてきたので、その成果だと思う。今回一緒に来てくれたニコライ・ペトコフコーチにキックボクシングを教えてもらっていて、ボクシングの方もベルディン・アンドレイという専属コーチについてもらっているんだ。

―いまは打撃中心の練習なんですか？

ヒョードル　いや、もちろん組み技もちゃんとやっているよ。つい最近もエカテリンブルグ流サンボを勉強してきたし。そこではアレキサンドル・ヒョードルフ、それからズーエフ、コピィロフ、この3人からいろいろと役に立つ技を教えてもらったよ。

―「エカテリンブルグ流」というのは、普通のサンボとは違うんですか？

ヒョードル　エカテリンブルグはサンボで頂点を極めた知識と経験を持っている選手が集まっている所だから、競技の枠を超えて相手を仕留める技を身につけられるんだ。大変レベルの高い練習ができたよ。

―ヒョードルフ先生やズーエフ、コピィロフというのはサンボの世界でも相当有名な方なんでしょうか？

ヒョードル　もちろん有名だよ。ヒョードロフ先生はサンボで一番のタイトルの持ち主だし、そのヒョードルフ先生の一番優秀な弟子がコピィロフとズーエフだからね。今回エカテリンブルグに行けたことは、自分にとって大きな財産になったと思う。また定期的に練習に行きたいね。

―具体的にどんなアドバイスを受けたんですか？

ヒョードル　エカテリンブルグでは、トップレベルのサンビスト達とにかくたくさんスパーリングをして、それをヒョードロフ、コピィロフ、ズーエフの3人にその場



で注意してもらって自分の欠点をなくすように努めたんだ。そしてその練習をすべてビデオに撮ったので、家に帰ってからもそれを観てもう一度分析したりして、技に磨きをかけたんだよ。

――今のヒョードル選手を見ていると、打撃でも寝技でも死角が見当たらない感じがするんですけど、まだ自分の弱点とか足りない部分ってなにかあると思いますか？

ヒョードル　私は試合後必ず、自分の試合をビデオで繰り返し何度も観て、弱点を見付けて直すようにしているんだ。だから、技術的には試合の度に穴がなくなってきてるとは思うけれど、精神的な部分でまだ弱点があると思う。

――精神面ですか⁉　それは具体的にはどんな部分なんですか？

ヒョードル　私は相手の弱点を見付けたらそこばかりを狙おうとして、どうしても攻撃が偏ってしまうクセがあって、それがなかなか抜けないんだよ。例えば昨日のヘイズマンとの試合でも、彼が打撃に弱いってわかった途端に打撃ばかりで攻めてしまって、グラウンドで幾つかいいポジションがあったときも逃してしまった。そういうところを一番直さなきゃいけないんだけど、簡単にはいかないね。

――打撃だけでも勝ててしまう、ヒョードル選手らしい悩みですね（笑）。

ヒョードル　でも、これは重要なことだよ。闘いのレベルが上がれば上がるほど、ワンチャンスをものにすることが大切になってくるからね。でもスタミナに関しては、今活躍している他の選手と比べてもひけは取らない自信がある。だからとにかくいまはボクシングとレスリングの両方を常に磨き続けて、少しでも自分にミスがあったらスグに直すようにしているよ。

――では今回チャンピオンになって、世界の総合格闘技全体の中で自分が最強になったという自負はありますか？

ヒョードル　いや、チャンピオンベルトは手に入れたけど、世の中にはまだまだ対戦しなければならない相手がたくさんいると思ってるよ。それに「最強」という言葉は1人の人間に対してじゃなく、何人かの頂点を極めたトップ・エリート達が、お互いを意識しながらいろんな形でせめぎ合っているようなことを言うんじゃないかな。ただ、私自身が他のエリート達と比べて体力的、技術的に劣っているとは決して思わないけどね（キッパリ）。

――その〝トップ・エリート〟とは、具体的名前を挙げるとどんな選手たちですか？

ヒョードル　そうだなぁ、まずイゴール・ボブチャンチン。それからアントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ、マーク・コールマンといったところかな。まだ他にも沢山いるけど、それぞれの団体のそういったエリート達と、団体の垣根に囚われないで幅広く闘いたいんだ。

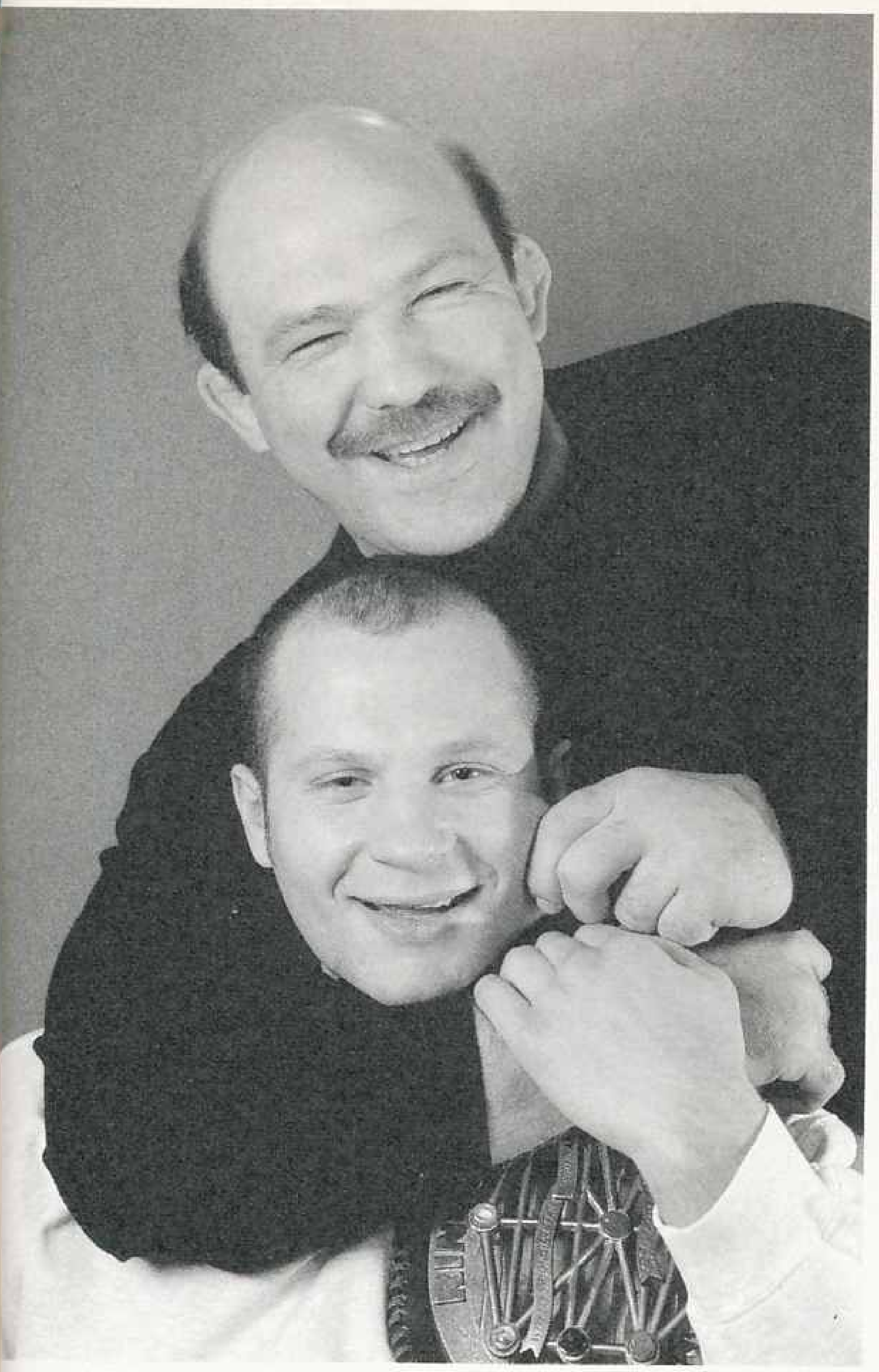
――いま言われた3人の中で、最強はノゲイラだといわれてるんですが、ノゲイラ選手にはどのような印象を持ってますか？

ヒョードル　打撃、組み技、すべてに秀でた天才的な選手だと思うね。

――ファンの間では「ノゲイラに勝てる選手はいるのか」という話で盛り上がっていて、その最右翼としてヒョードル選手の名前が上がっているんですよ。

ヒョードル　ファンからそのような評価をもらえるのはすごく嬉しいね。ノゲイラ選手とは個人的に是非一度闘ってみたいと思っていたんだ。それに私だけじゃなくて、

ノゲイラはオレが腕も足も差し出したのに寝技から逃げたんだよ！（コピィロフ）



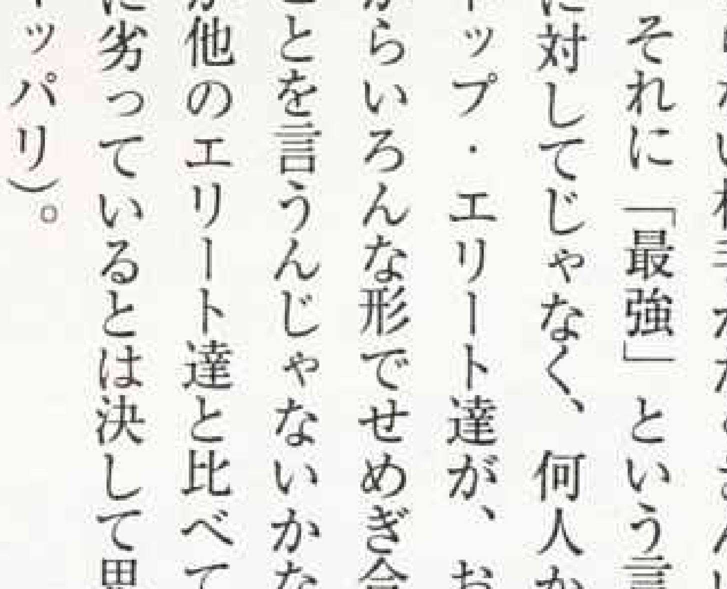
真面目に写真に写ろうとするヒョードルを再三に渡りしつこくジャマするコピィおじさん。寝技の実力は誰もが認めるだけに、打撃なしの『プレミアム・チャレンジ』や『アブダビ』などにぜヒ出ていただきたいものだ。もちろんリングスや「PRIDE」も可。

Emelianenko Fedor

ヒョードル「最強」への軌跡

2000.12.22 −2002.2.15

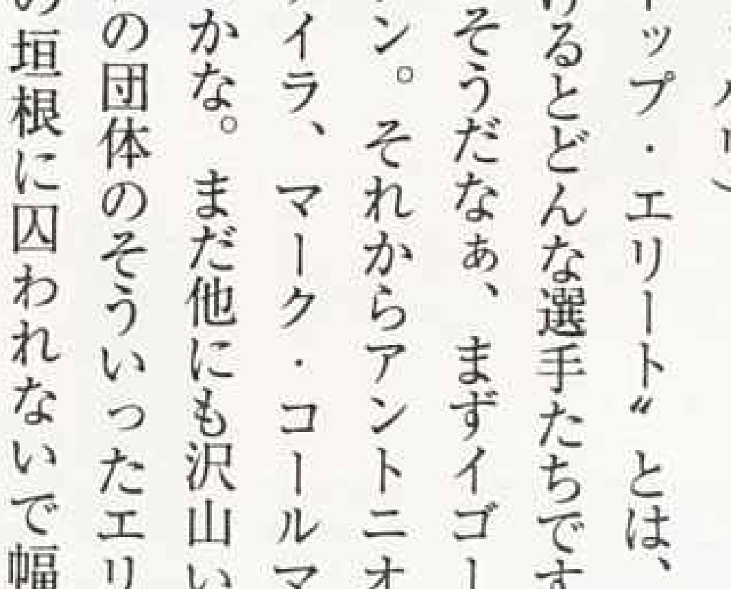
vs高田浩也
（00・9・5　後楽園ホール）



戦慄の12秒KO！ リングスに魔人現る！

記念すべきヒョードルの日本デビュー戦はなぜか中量級中心の『バトジェネ』。ここでRJWの高田をなんとわずか12秒、パンチ2発で戦慄のKOデビューを飾った！

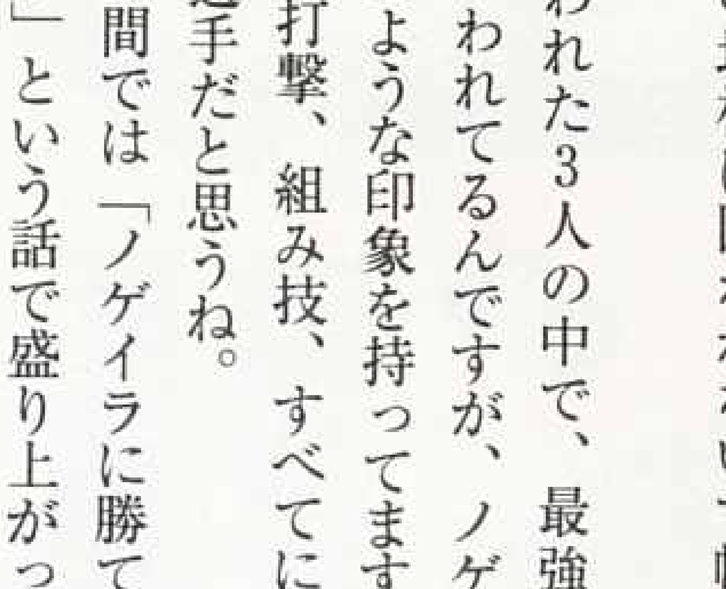
vsヒカルド・アローナ
（00・12・22　大阪府立体育会館）



優勝候補のアローナを破り、一躍トーナメント台風の目

秒殺デビューを受けて2戦目にしてKOKに抜擢されたヒョードル。1回戦でアブダビ王者アローナに対し、打撃と寝技で互角以上に争い、なんと延長Rで判定勝ちの大金星！

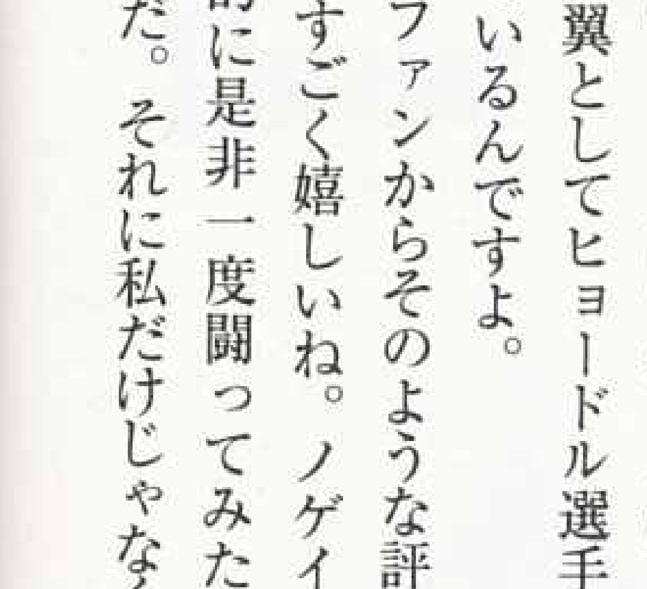
vs高阪剛
（00・12・22　大阪府立体育会館）



無念の流血ストップ 唯一の敗北はTKO

2回戦の相手はTK。ヒョードルにとっては初めて総合格闘技に精通した相手とあって非常に注目されたが、パンチがかすった時、まぶたが切れて流血。唯一の負けは無念の流血ストップだった。

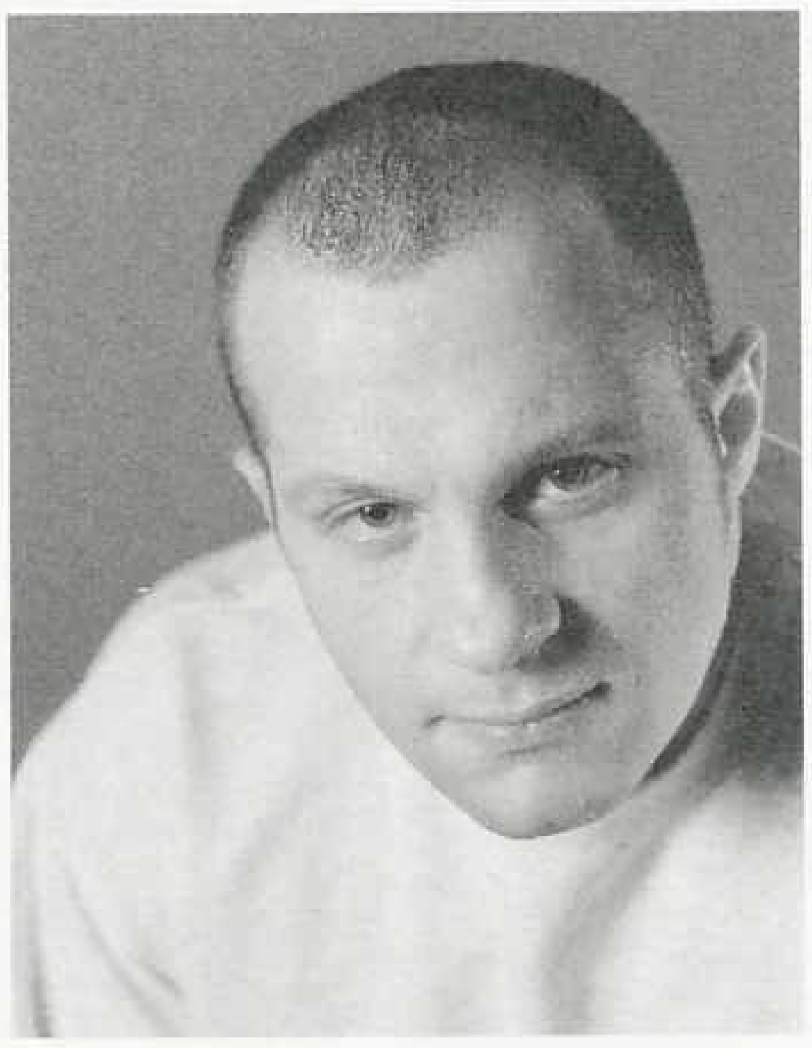
vsケリー・ショール
（01・4・20　代々木第2体育館）



やっぱり寝技も強い！ 巨漢戦士に一本勝ち

これまで国際レベルの柔道家ながらほとんど打撃だけで勝ってきたが、この日は20キロ以上の体重差があるショールを寝技で翻弄し、腕十字で一本勝ち。やっぱり寝技も強い！

リングス・ロシアには彼を相当苦しめる選手がたくさんいると思う。その中の1人がアンドレイ・コピィロフなんじゃないかな。
——コピィロフですか！
コピィロフ　（部屋の隅にいたが近づいてきて）ん？　何の話だ？
——あ、コピィロフさん。いま「ノゲイラに勝てるのはコピィロフさんじゃないか」という話をしてたんですよ（笑）。
コピィロフ　ノゲイラ？　ああ、オレの寝技から逃げた奴ね（キッパリ）。
——ノゲイラが逃げましたか！（笑）。確かに以前コピィロフ選手がノゲイラ選手とやった時（00年2月26日、日本武道館）は結果こそ判定負けでしたけど、グランドでは決して劣ってなかったですよね。
コピィロフ　ふん、お前はあの試合のどこを見てるんだ？　オレは寝技でアイツに「劣っていなかった」どころじゃなくて、弄んでやったんだよ！（キッパリ）。
——それは失礼しました！　まぁ、結果的には スタミナ切れでパンチを浴びて、判定負けしてしまったわけですけど（笑）。
コピィロフ　あの時はノゲイラをどんな風にカッコ良く極めてやろうかと考えすぎて、3日前から寝ていなかったんだよ。
——寝不足が敗因ですか（笑）。
コピィロフ　まあな（笑）。だが、グラウンドではちっとも怖くなかったな。寝技になればオレは腕でも足でも差し出してやるけど、極められる奴なんかいないよ（キッパリ）。
——ほぉ～！　それを聞くと、コピィロフvsノゲイラ戦がもう一回観たくなりますね。5分1本勝負とかで（笑）。
コピィロフ　寝技に関してはやらなくても結果はわかるだろう。一度ブラジリアン柔術の世界チャンピオンと闘ったことがあるけど、あっという間に極めてやったからね（自慢げに）。
——カステロ・ブランコ戦ですね！
コピィロフ　まぁ、オレと寝技で勝負する勇気がある奴とならいつでも相手にしてやるよ。さて、オレは男と長話をするのは好きじゃないんで、この辺で失礼する。それとひとつ忠告しておくよ、ヒョードルは男好きだから気をつけな、ワッハッハ。（コピ去る）
——は、はぁ。……コピィロフさんって、普段からああいう方なんですか？
ヒョードル　はい（微笑）。


Emelianenko Fedor■1976年9月28日、ウクライナ共和国出身。96年柔道ロシア選手権、97年サンボロシア選手権、97年サンボ欧州選手をそれぞれ制す等輝かしい実績を持つ。その後、「ヴォルク・ハン格闘術」に入門。リングスデビューと同時にアローナを破るなど快進撃を続け、現在リングスのヘビー、無差別２冠王。182cm、105kg。

——気を取り直してインタビューを続けます！（笑）。ヒョードル選手は『PRIDE』やUFCはビデオか何かで観ているんですか？
ヒョードル　いや、残念だけどロシアではリングスはあっても、それ以外の『PRIDE』とかのビデオって売ってないんだ。前にたまたま日本でもらったテープを観たことはあったけど、それぐらいしかないんだよ。一応興味はあるんだけど。
——そうなんですか。では、そういう場に出たいという希望はありませんか？
ヒョードル　私は"場"というよりも、とにかく強い選手といい試合がしたいっていう希望がまずあって、じゃあどこでやるかとなると、やっぱりマエダさんとの関係もあるし、コーチのことやいろいろあるから それが全部きちんとしてから決めようと思ってるんだ。
——やる場所はどこでもいいですけど、やっぱりヒョードルvsノゲイラ戦はゼヒ観たいですね。これこそ頂上対決ですよ！
ヒョードル　そう言ってもらえると非常にいい気分だね（笑）。私は基本的にオファーがあれば断らないけど、いまはいろいろ考えなきゃならないことがあるから、とりあえず様子を見るよ。
——例えばの話『PRIDE』やUFCに上がるとなると、寝てる相手にパンチはもちろんヒザまで入れていいルールだったりしますけど、そういうものに対する恐怖心みたいなものはありませんか？
ヒョードル　私はVTに対して恐怖心なんてないね、むしろ自分にとって凄く有利だと思う。非常に関心もあるし、まったく問題ないよ。ただ、リングスが休止する直前に変わったルールが個人的には一番好きだったんだ。「これなら自分の技術をファンにたくさん見せられる」と思ってたんだけどねぇ（しみじみと）。
——では、これからもヒョードル選手の試合はゼヒ観ていきたいんで、頑張って下さい！
ヒョードル　うん、まだ自分自身ショックが抜けきれてないけど、これで私のキャリアが終わったわけじゃないから、できるだけ早く日本のファンの前で試合をしたいね。それが今の願いです。
——一刻も早く次の試合が決まることを期待してます！

【02年2月16日／都内・某ホテルにて収録】

vsクリストファー・ヘイズマン
（02・2・15　横浜文化体育館）



2冠王達成！世界最強の男をリングスが決めた！
第１次リングス最後の王者を決めるこの一戦。相手はブラジルキラーの異名も持つ、実力者ヘイズマンだが、これまた終始圧倒してのＫＯ勝ち。リアルリングス王者の誕生だ。

vsリー・ハスデル
（01・12・21　横浜文化体育館）



圧倒的実力差にリー断末魔の叫び
無差別級準決勝は"リングスのポリスマン"リー・ハスデル。現在の実力を測るにはピッタリの相手だが、なんとリーが気の毒になるほど圧倒。悲鳴をあげるほどだった。

vs柳澤龍志
（01・10・20　代々木第2体育館）



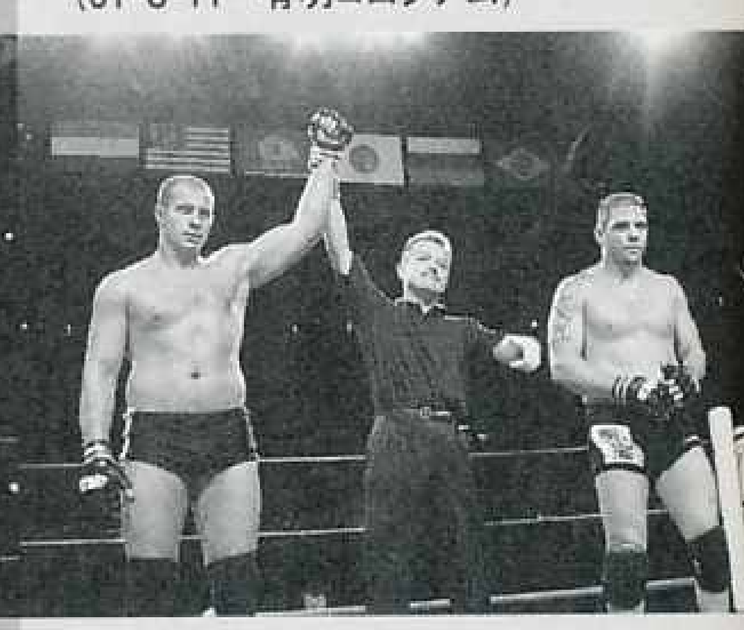
怪物がさらに進化 K—1戦士を殴り倒す！
ヘビー級王者に続き無差別級にエントリー。１回戦はＫ－１でも活躍する柳澤相手になんと打撃でも圧倒。一本取られなかった柳澤の株が上がるほど強さが認められてきた。

vsボビー・ホフマン
（01・8・11　有明コロシアム）



強すぎる魔人の悲劇 ホフマンが敵前逃亡
ババルを一方的に下すという衝撃的な強さを見せたヒョードルに恐れをなしたか、ホフマン（現在服役中）はケガを理由になんと決勝を棄権！　強すぎるが故の悲劇だ。

vsレナート・ババル
（01・8・11　有明コロシアム）



事実上の決勝戦 ババルに殴り勝ち！
新世代ロシアvsブラジル頂上対決とも言うべきこの一戦。ヒョードルは立っても寝ても殴りまくってワンサイドの判定勝ち。この一戦で「ヒョードル強し」を強烈に印象付けた。





「主食・日本人」にはムカついた! 俺は「主食・外国人」になる!!

**前田道場入門最短デビュー、リトアニア大会メインで勝利、
現在まで5戦全勝と昨年8月のデビュー以来、その怪物ぶりをいかんなく発揮している横井。
リングス活動休止により、そのケタ外れスケールはさらに拡大必至。
日本人ヘビー級を背負って立つのはこの男だ!**

聞き手／堀江ガンツ
撮影（室内）／松本崇
撮影（屋外）／斉藤ユーリ
designed by matsu（Two three）

宏孝

――さて、今日は前田道場前で撮影させていただいたんですけど、ここに来るのはいつ以来ですか？

横井　2月28日に寮を出たんで、そのとき以来ですね。もう今は道場も空っぽですよ。

――空っぽの道場を見てどうでした？

横井　片付けが終わったら、ガラーンと何もない状態になっちゃたんで。無性に寂しくなりましたね。

――横井さんは約1年ですか。比較的前田道場にいた時期は短いですよね。

横井　他の先輩達に比べたらだいぶ短いですね。でも凄く凝縮された時間で、苦しい思い出も楽しい思いでもいっぱいあります。

――どんなことが印象に残ってますか？

横井　やっぱり和田さんや紺野先生（整体トレーナー）とバカばっかりやってた思い出が一番ですね（笑）。

――一番が和田さんですか（笑）。良い思い出の方がすぐに思い浮かぶんですね。


横井　ええ。楽しい思い出の方が多かったですね。

――じゃあ逆に苦しい思い出は？

横井　やっぱり前田さんが道場に来てた時はキツかったなぁ（苦笑）。

――ああ、ちょうど横井さんが入った頃って前田さんが頻繁に道場に来だしたころでしたね。噂に聞く旧UWF、昭和新日式の練習ですか（笑）。

横井　あれでもその当時に比べたらだいぶ軽めの練習だったみたいですよ。僕にとっては凄いキツかったですけどね（笑）。



デビュー以来5戦全勝の怪物が
無差別大物喰いまくり宣言!!

横井

3.30 DEEPで
五輪2度出場の
エリートレスラー
**メモ・ディアスと
対戦決定!!**

——それにしても、改めて気づいたんですけど、横井選手ってまだ入門して1年、デビュー半年なんですね、全然そんな風に見えませんけど（笑）。

横井　実はそうなんですよ（笑）。

——普通ならぺーぺーの若手ですよ。

横井　でも僕はデビューしたときから、「自分は若手だ」って気持ちはなかったですけどね。上の人達とも凄くやりたかったし。ただの勘違い野郎かもしれないですけど（笑）。

——デビュー前から「早くアローナ、ババル、ジェレミーとやりたい！」って言ってましたもんね。とんでもない新人ですよ（笑）。

横井　いや〜、いっつも勘違いして失敗するんですよ。すぐ「こいつ俺のこと好きなんじゃねぇのか？」とか思ってつっ走ったり（笑）。

——あ、そっち方面（笑）。でもこれからは、ホントの意味で〝新人〟じゃなくなるんで、勘違いでもいいからどんどんアピールしたほうがいいですよ。

横井　「恋も試合もアグレッシブに」ですから（笑）。

——（無視して）でも、非常に前向きなんで安心しました。リングスの活動休止が発表された後に、他誌に「このまま格闘技を続けていく意味があるのかな？」っていうコメントが載ってたから、結構心配してたんですよ。

横井　あ〜、それは周りのみんなにも言われました。この前、電車に乗ってたら「辞めないでください！」って知らない人にまで声掛けられましたから（笑）。

——電車の中でファンに直訴されましたか（笑）。でもそれは光栄なことですよ。横井選手は貴重なヘビー級の人材ですからね、これからも活躍してもらわないと。

横井　一時は真剣に悩んだんですけどね。「このまま〝暴力〟を仕事にしていていいんだろうか？」とまで思いましたから（笑）。

——〝暴力〟って（笑）。

横井　でもやっぱりこれが自分の天職だと思うし、人に影響とか感動を与えられるのは、自分にはこれしかないんだと思ったら吹っ切れました。もう、続けると決めたからにはガンガン行きますよ！

——ガンガン行ってください！（笑）。3月から立場上はフリーとなり、道場もなくなったいま、練習場所はどうしているんですか？

横井　髙阪（剛）さんの所でお世話になってるんですよ。いま滑川さんと和田さんも来てますけど、僕はそのままずっとGースクエアでやっていこうって考えてます。でも出稽古も行きたいですし。フリーの利点をどんどん活かしたいですね。

——逆にフリーになって、いろいろ大変なこともあるんじゃないですか？

横井　ありますね〜、なんと言っても今は住む所がないですから（笑）。

——家がない！「格闘ホームレス」ってことですか？（笑）。

横井　アハハハ！　そうかもしれない（笑）。まぁでも、友達の家を転々としてる状況なんで〝流浪の格闘家〟ぐらいにしといてください（笑）。

——それいいですね！これからそのキャッチフレーズでいきましょう（笑）。

横井　でもホント、友達には凄い感謝してますよ。今はもう無職……ってわけじゃないですけど無収入ですから（苦笑）。友達なしではいま生きていけませんからね。

——リングス・ジャパンの若手はみんな貯金がないらしいですしね（笑）。

横井　だってお金は使うためにあるんですよ！（堂々と）。〝金は天下の回し者〟ってね。

——〝回し者〟じゃないですよ！（笑）。

横井　まあ言葉はともかく使わなければ入ってこないんですよ（笑）。

——そういえば伊藤（博之）選手とは連絡取ってるんですか？

横井　最近取ってないですね。伊藤さんはケガがひどくて休んでるんですよ。

——らしいですね。

横井　2月15日も肩と腰が酷くて試合できるような状況じゃないのに、全然そんな風にみせないでフルラウンド試合するんだから凄いですよ。僕にはできないです。いまはゆっくりケガを治してほしいですね。

——そういえば第1次リングス最終戦となった2・15は横井さんは、パンクラスのヘビー級1位の藤井（克久）選手に判定勝ちで有終の美を飾ったわけですけど、あの試合はいかがでしたか？

横井　いやぁ、あの試合はもう全然……。変に意識しすぎて、自分の動きが全く出せなかったんですよ。とにかく今回だけは「負けたくない」って気持ちが強すぎたんだと思います。

——そうは言っても、相手はかなりキャリアも実績もある選手じゃないですか？　それでも判定勝ちじゃ納得いかないと。

横井　やっぱり一本狙うのが僕の売りだと思うし。自分の動きさえ出来てたらもっと面白い試合にはなったと思うんで。

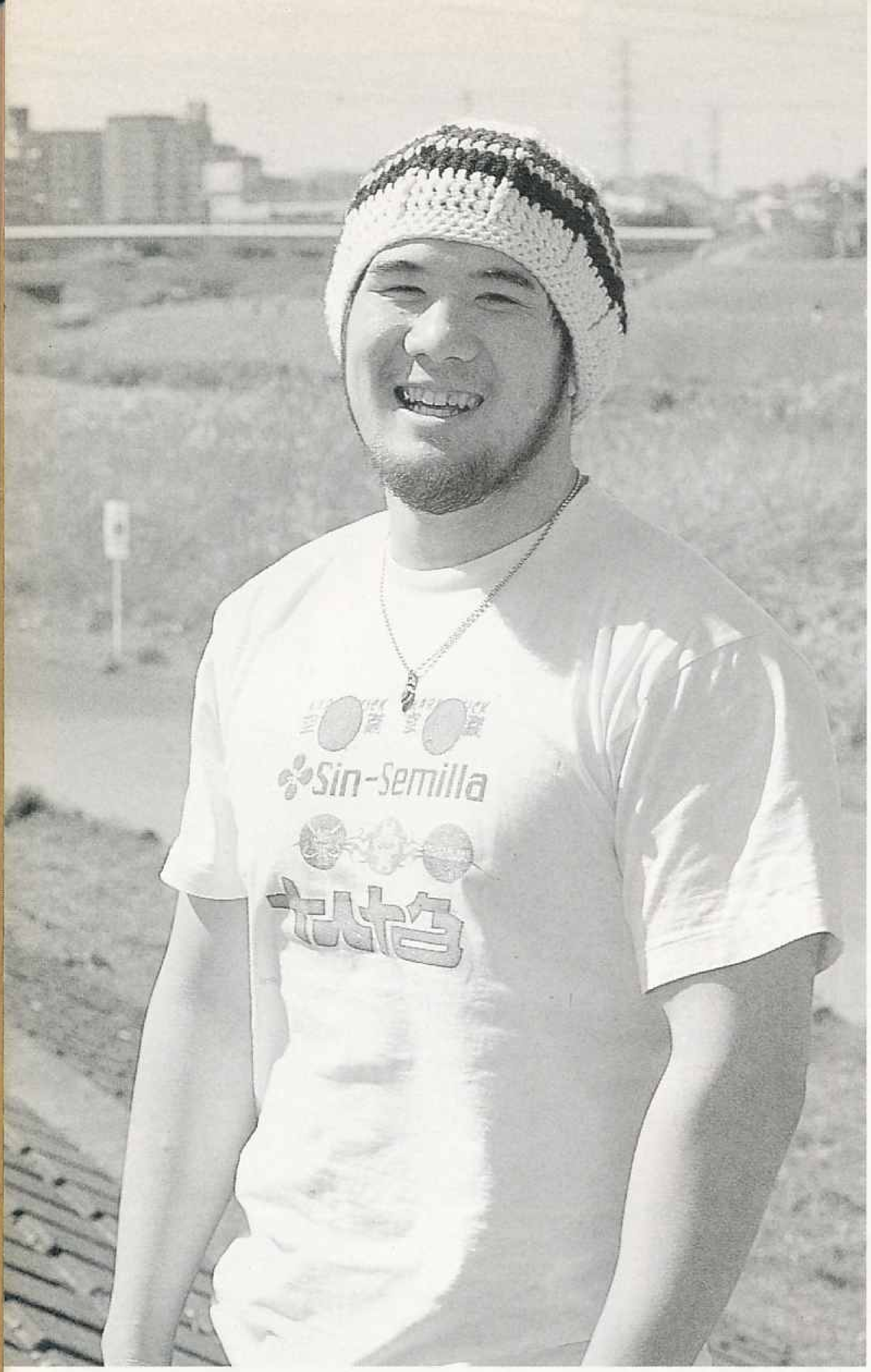
——でも、1Rは凄かったですよ。アッという間にテイクダウンしてパスガードして。

横井　そんなの当たり前ですよ。テイクダウン、パスガード、そして〝極め〟までが僕のアドバンテージなんですから。やっぱり藤井さんって打撃が上手いじゃないですか。そういう相手に詰めることが出来なかったから、自分のダメなところがいっぱい見えましたね。

——とは言え、パンクラスの1位の選手を倒したわけですから、次はヘビー級のチャンピオンも狙えるんじゃないですか？

横井　興味はありますけど、いまパンクラ





スのヘビー級チャンピオンって高橋さんですよね？　日本人選手とはやりたくないんですよ。「日本人同士は仲間」っていう意識が強いし、「世界の強豪と闘う日本人」っていうのが僕には凄い輝いて見えるんで。

――日本人同士で潰し合ってる場合じゃないと。

横井　それもありますし、僕、日本人を倒した外人を見ると、敵討ちじゃないですけど無性に闘いたくなるんですよ。ブッ倒してやりたくなりますよ！

――外国人が気に入らない！（笑）。

横井　ケッチョンケッチョンにしてやりたいですもん。だから最近一番ムカついたのが、「主食日本人」ってやつ。

――あ、シウバのキャッチフレーズ！（笑）。

横井　なんかあの映像見たとき、ホントに日本が食い物にされてる感じがして凄い腹立ったんですよ。だからもう僕はこれから「主食外国人」でいきますよ！

――主食外国人！　いいですね～（笑）。

横井　（突然弱気になって）あ～、でも外国人からクレーム来るかなぁ、怖いなぁ～。ヒース・ヒーリングとかに「オマエふざけてんじゃねぇよっ！」って言われたり……そんときは謝ろ！

――ズコッ！　じゃあ今、その辺のトップレベルの外国人選手と自分のレベルを比べてみるとどんな感じですか？

横井　いまはまだ確実に勝てる気はしないですけど、負ける気もしないです！

――まだ自分自身にどれだけ力があるか分からないと。

横井　分からないですね。僕もまだこれから伸びていくと思うし、自分の底を見せてくれるような相手とは出会っていないと言うか。

金網の中で自分にどんな野性が出るのか凄く興味ありますね

――いやぁ、頼もしいですねぇ。じゃあ、これから主なルールってバーリ・トゥードになると思うんですけど。それについてはいかがですか？

横井　それは大歓迎ですね。僕は自分でＶＴは向いてると思うんですよ。でもどうせやるなら極限でやりたいですね。

――極限!?

横井　目潰し、金的……。

――エエッ！

横井　以外で。

――ああ～、ビックリしたぁ。

横井　でもホントに目潰し、金的以外全部ありで、グローブなしとかでやってみたいですよ。どうせバーリ・トゥードやるんだったらそこまでやりたいですね！　昔、パンクラスでパンクラチオンマッチってあったじゃないですか？

――ああ、ありましたね。限りなくノールールに近いヤツ。

横井　でも、試合はほとんど普通のバーリ・トゥードと変わらなかったじゃないですか。あれ見てて、なんで頭突きやらないんだろう？　ってずっと思ってたんですよ。僕だったら絶対頭突き喰らわせますよ。

――……実は恐ろしい人だったんですね、横井さん。

横井　でも、それがバーリ・トゥードじゃないですか？　そういう環境に自分をおいてみたいんですよ。同じような感じで、金網にも凄く興味がありますね。大山（峻護）さんにも言われたんですけど、オクタゴンの中では凄い野性が出るそうなんで、どんな自分が出てくるのか、とっても興味がありますね。

――いやぁ、なんか恐ろしいことをニコニコしながら語らないでくださいよ（笑）。でも、〝怪物〟横井には金網はよく似合いそうですね。

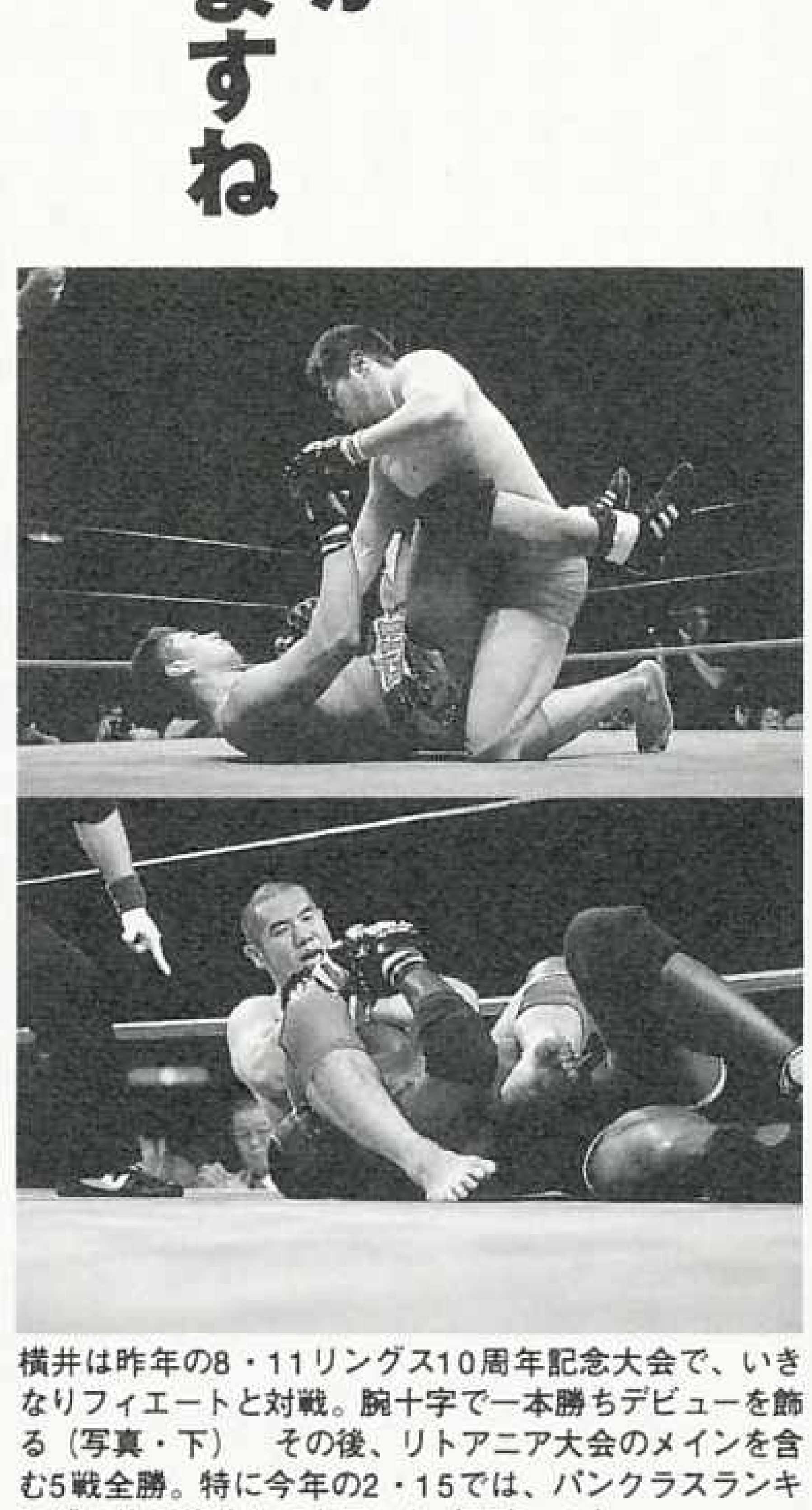
横井　いいでしょ？　檻の中で〝飼われた野獣〟って感じで（笑）。

――飼われちゃダメじゃないですか！（笑）。「血に飢えた」とかにしないと。

横井　女の子にすぐシッポを振ってしまう（笑）。

――またこれだ（笑）。いまはバーリ・トゥード用の練習に変えてるんですか？

横井　基本的には変わってないんですけど、やっぱり練習やりながらでも意識をす



横井は昨年の8・11リングス10周年記念大会で、いきなりフィエートと対戦。腕十字で一本勝ちデビューを飾る（写真・下）　その後、リトアニア大会のメインを含む5戦全勝。特に今年の2・15では、パンクラスランキング1位の藤井までも下した（写真・上）

るところが違うって言うか。パンチを入れなくてもそういうことを想定しながら練習してますね。

——さしあたって一番近い試合は3・30DEEPですけど、相手のメモ・ディアス選手はどうですか？　グレコローマン・レスリングでオリンピックに2度出場してるみたいですけど。

横井　別に怖くともなんともないですよ（キッパリ）。僕よりひとまわりデッカイのがちょっと嫌なくらいで。体格差以外は相手のバックボーンも気にならないし、僕は組み技最強は柔道だと思ってますから。

——でも、やっぱりオリンピック2度出場っていうのは凄いでしょう。

横井　でもそれはアマチュアの世界の〝凄い〟ですから。総合のプロとしてはデビュー戦でしょうからね！　……いいのかなこんなこと言って（笑）。でも、ホントに胸を貸してやるくらいのつもりですよ。

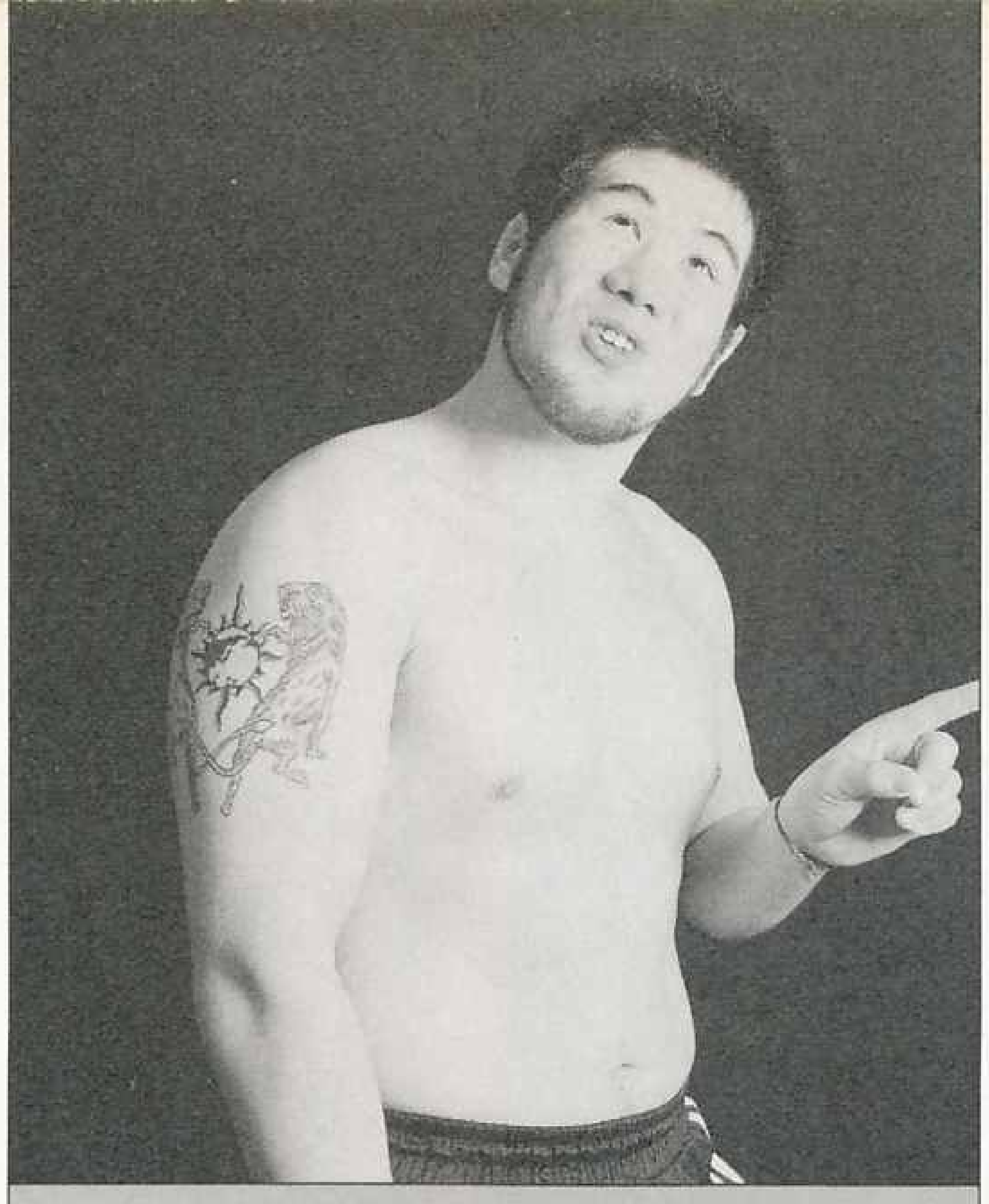
——グレコのオリンピック選手だから、ランディ・クートゥアーみたいな人かもしれませんよ（笑）。

横井　クートゥアーなら望むところですよ！　……いや、ちょっとヤバいかな（笑）。

——ガハハハ！　でも素晴らしい心意気ですね（笑）。

横井　でも、ぶっちゃけた話、キツイはキツイですよね。だってルチャ軍団の中で明らかに一番実績あるじゃないですか、っていうかルチャじゃないし（笑）。

——ルチャ道場のコーチをしてるだけで、ルチャドールじゃないですからね（笑）。



よこい・ひろたか■1978年6月8日、北海道岩見沢市出身。小学校1年から始めた柔道は三段の腕前を引っさげ昨年リングス入門。その後4ヶ月でデビューという前田道場最短記録を持つ。デビューは昨年8月の有明大会、いきなりフィエートに一本勝ち。その後現在まで5戦全勝。その怪物ぶりはとどまることを知らない。178cm、97kg。

横井　それを一番グリーンボーイの僕がねぇ（笑）。それだけ認められてるってことなら嬉しいんですけど。

——もしかしたらドスJrみたいに、〝チリマ〟のフロントスープレックスでくるかも知れないですけど、その辺は想定してたりするんですか？

横井　別に投げられても、投げられてから寝技で極めちゃえばいいわけですからね。

——受け身には自信があると（笑）。

横井　それを言ったら謙吾さんに失礼になっちゃうでしょう（苦笑）。でも、投げにきたら逆らわずに投げられて寝技で極めますよ。それか投げは僕も得意ですから、柔道とレスリングの投げで競ってもいいですしね。

——いやぁ、楽しみですねぇ（笑）。

横井　僕も今回は〝日本選抜〟みたいな形で出るのは凄い嬉しいですね。いままで交流できなかったパンクラスと同じチームになれるていうのは、親交みたいなのも出来るだろうし。それでいい関係を築いていきたいですよね。向こう側が受け入れてくれればの話ですけど（笑）。

——そう考えると髙阪さんは凄いですよね。格闘技界であれだけ垣根のない人もいないですから。

横井　髙阪さんの柔軟性はホントに尊敬しますよ。だから世界で活躍出来るんでしょうしね。僕も見習わなきゃって思うんですけどね。髙阪さんは人間的にもしっかりしてるし、格闘家としても凄い尊敬してますから。

——では、フリーとなって今年の目標は？

横井　（間髪空けず）彼女を作る！

——そっちかよ！（笑）。

横井　今年の僕の目標はズバリこれしかないですよ!!　これこそすべてです。今年の目標は彼女を作る！

——まぁ、守るものが出来たら男は頑張れるかもしれないですしねぇ。でもホントにドンドンいろんなところに出て暴れて欲しいですよ。

横井　ドンドン出ていきますよ～！　せっかくフリーになったんで、夢を与えられるような試合をやりたいですね。僕は今、97～98キロなんですけど、絞ればミドルにいけるし増やせばヘビーにいけるんで、一番いいとこにいるんじゃないかなと思うんで。

——あ～、一番いい体重ですね。ティト・オーティズとか、外国人は凄く層が厚くて日本人の層が薄い階級ですから、これからどんどんチャンスが来ますよ。

横井　その辺の階級は、これから俺が背負って立ちますよっ!!　僕はいま23歳ですけど、いまトップで闘ってる外国人はみんな同世代ですからね。僕もうかうかしてられないんで。一日も早くそこに食い込めるように頑張ります。期待してて下さい！

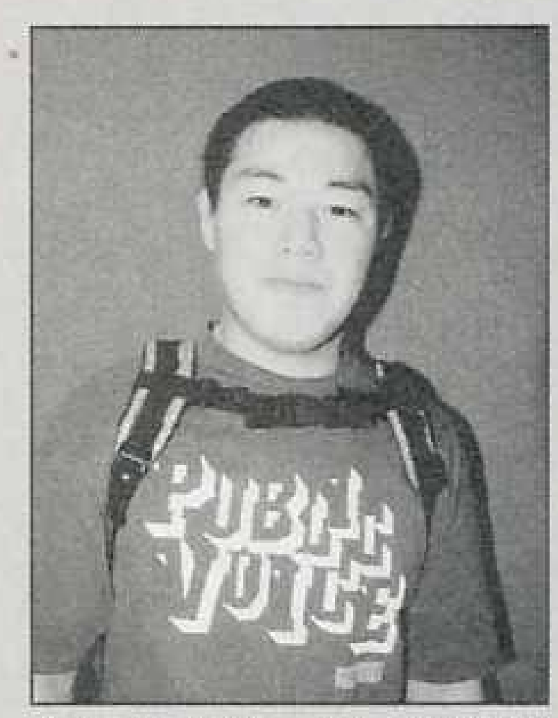
——期待してます！　頑張って下さい！

横井　頑張りまーす！

【02年3月9日／川崎市「デニーズ」にて収録】

Hirotaka Yokoi

肩と腰を治して、また闘いの場に戻ってきます!

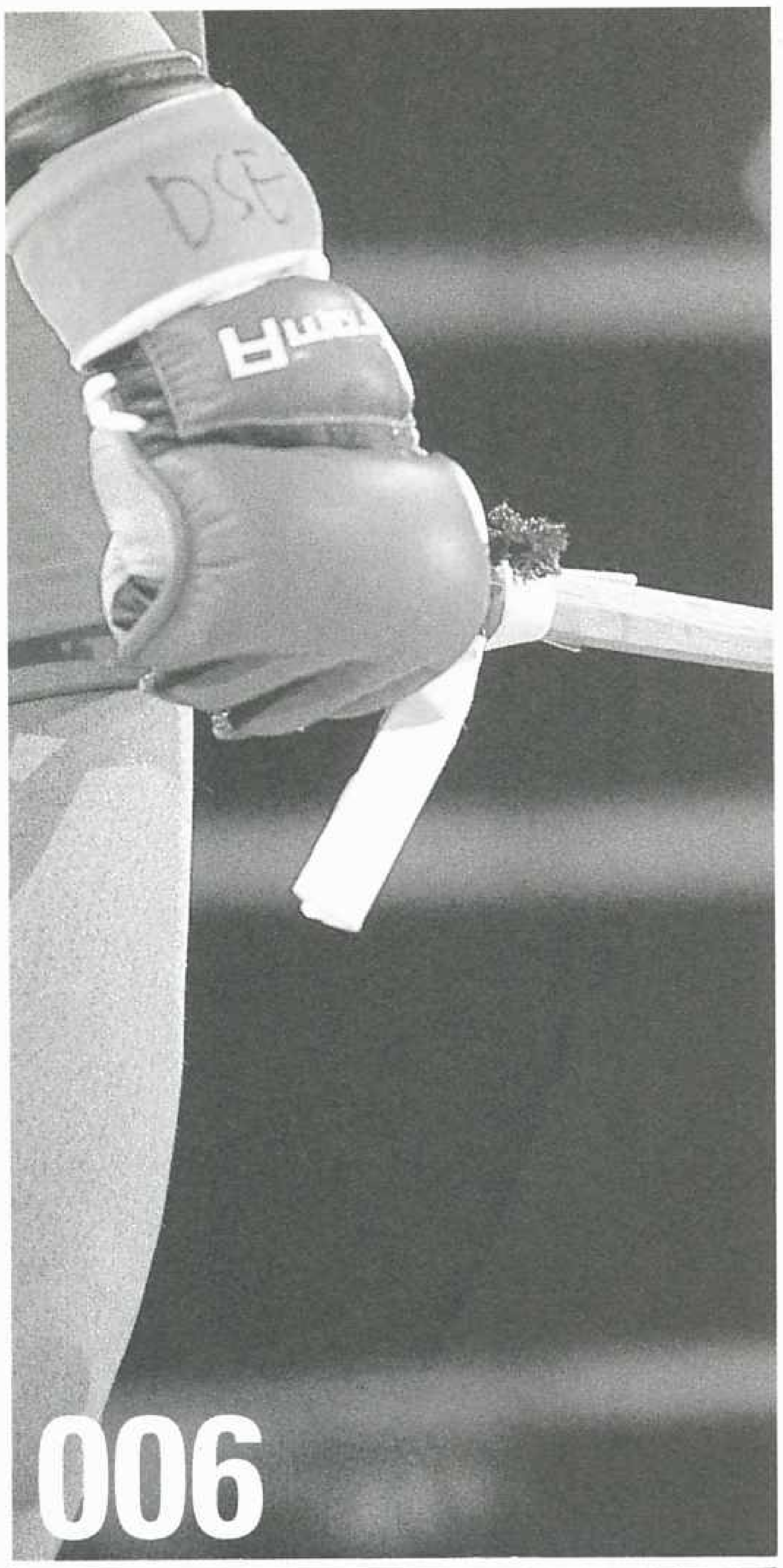


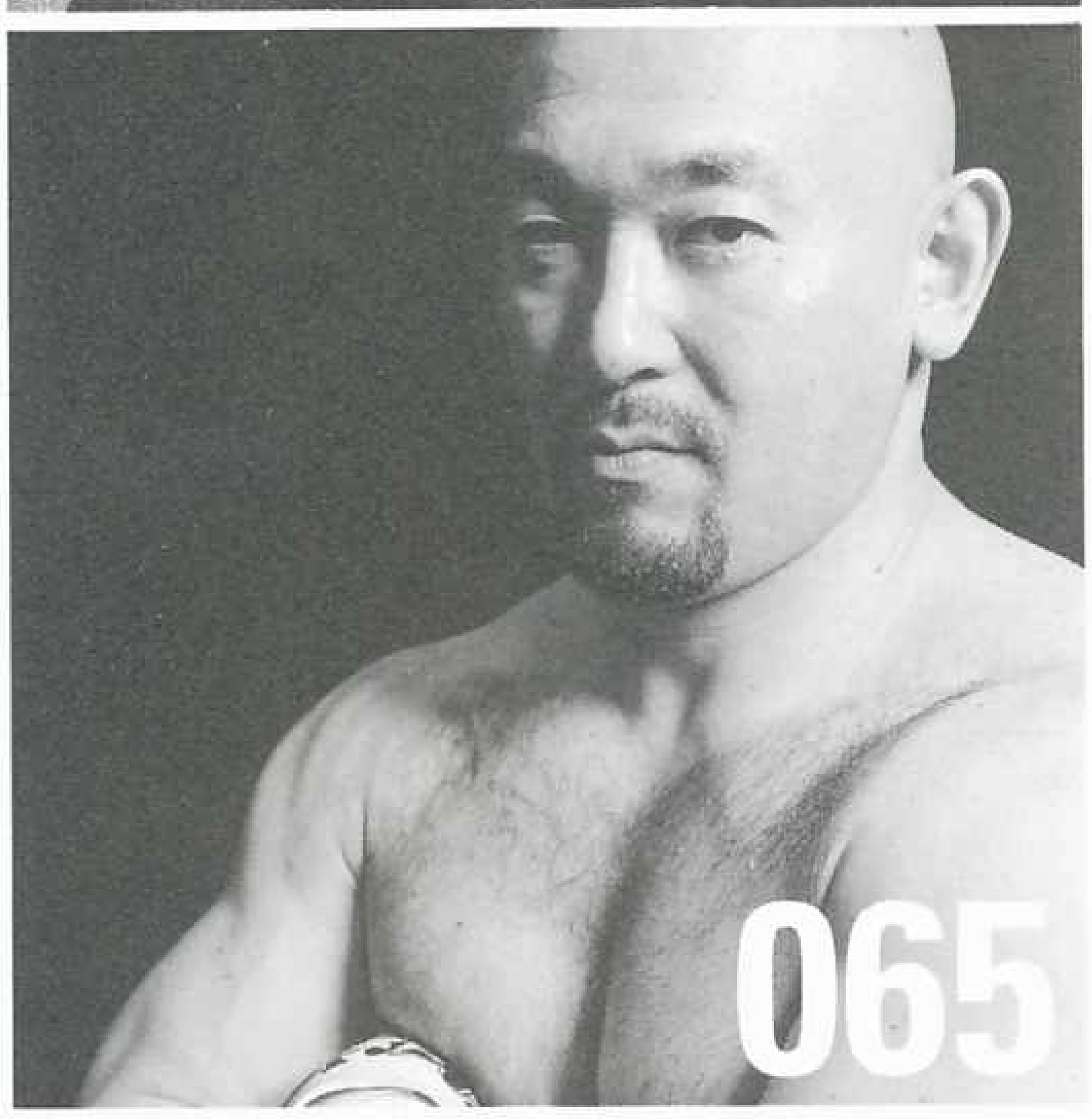
「コンテンダーズ」で発見!!
伊藤博之

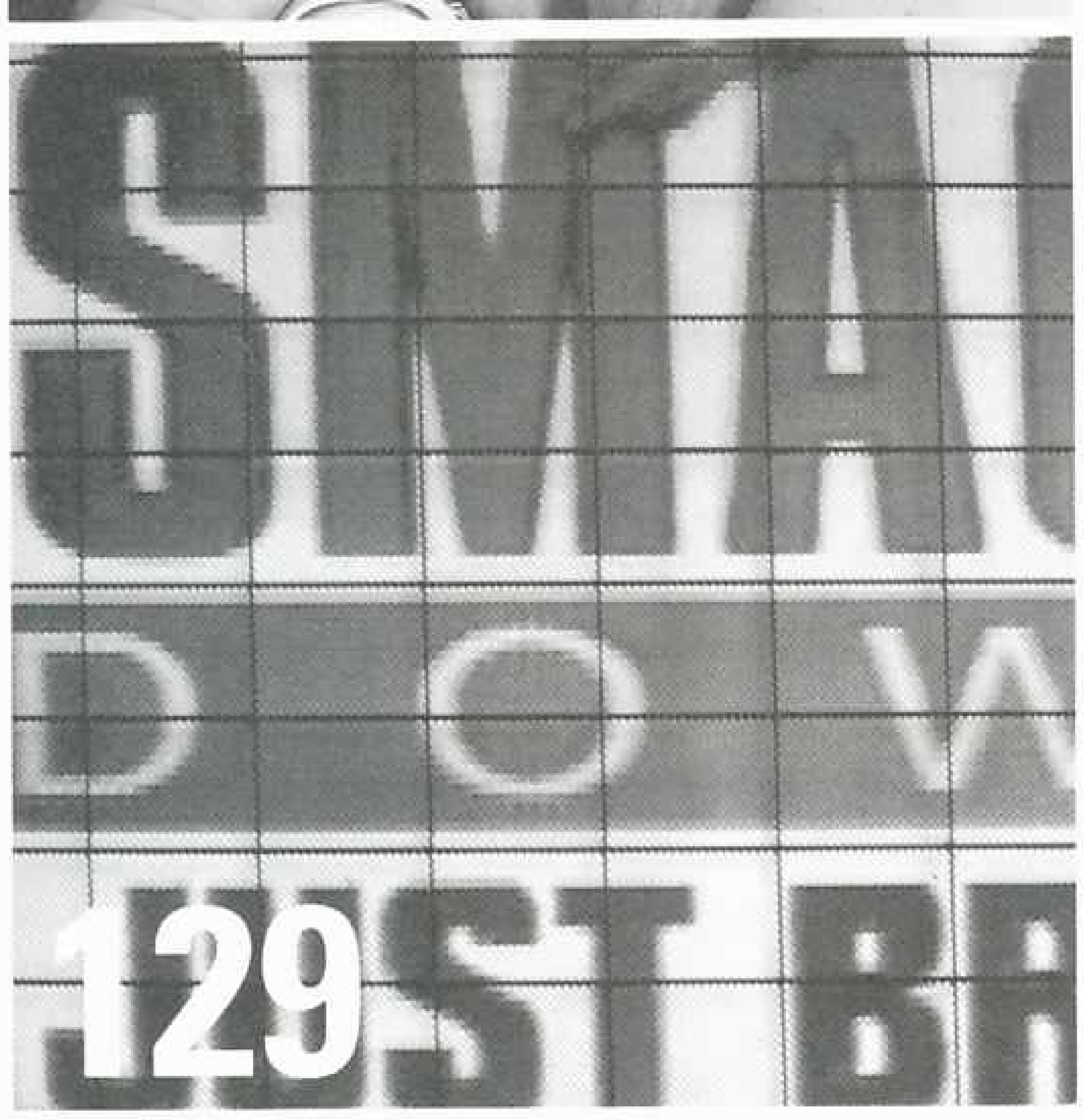
リングス活動休止後、滑川、横井、さらには和田さんまでがDEEPへの参加が決定したのに、そこに名前がないことで、ファンの間でその去就が注目されていた伊藤博之。背水の陣で臨んだ2・15矢野倍達戦も判定負けに終わったことで、「まさかこのまま引退……？」と心配されたが、どうやらそれは思い過ごしだったようだ。

伊藤は2・15横浜大会の前から肩と腰を痛めており（特に肩は腱が断裂する重傷）、団体の活動休止とともに療養に入っている。つまり別にDEEPから話がなかったわけではなく、ケガでの欠場だったのだ（実際、DEEPとコンテンダーズからオファーがあったらしい）。

3・10コンテンダーズの会場に現れた伊藤は、ケガ以外はいたって元気。格闘技への情熱はいささかも冷めていなかった。今後のプランはケガを治しながら、リングス入団前に入門していた〝師匠〟平直之の『ストライプル』での練習を考えているようだ。一日も早い伊藤君の復帰を祈ろう。







紙のプロレス RADICAL

048
CONTENTS

Cover Model : Kazushi Sakuraba

Head Line

001 4・28ミルコvsシウバ実現?
これで見えてきたゾ桜庭、満開の日!!

Main-Event

006 田村潔司 | 衝撃の敗戦後、いまこの男は何を考える
014 ミルコ・クロコップ | 『PRIDE』vsK-1の導火線となる男に乗れ!!
020 小川直也&アントニオ・R・ノゲイラ | メガトン級奇跡の対談
028 ヘンゾ&ホドリゴ・グレイシー | ヘンゾ軍団がグレイシーを蘇らせる!!
065 和田良覚&金原弘光&滑川康仁 | 今、明らかになる和田最強伝説
129 WWF日本上陸 | 3・1横浜アリーナ大会大爆発!!
3・1総括! 300人大アンケート/入魂の応援ボードを味わいな!!
132 武藤敬司 | 解説席からの3・1WWF
138 小川直也 | レッスルマニア帰りを直撃!

Semi-Final

032 エメリヤーエンコ・ヒョードル | "リングス最強最後の怪物" UFC出場濃厚!!
036 横井宏孝 | 「主食・外国人」になる!!
057 ウォーリー山口 | WWF横アリで"お引き取り願った"通訳兼レフェリー
076 ジョー・サン | 伝説の男(?)、その大いなる謎に迫る!!
081 小路晃&ミラノコレクションAT | ルチャと『PRIDE』世界一対称的な師弟対談
089 女子総合格闘技 | 女子総合の"熱さ"に迫れ!
2・28修斗/3・2ZERO—ONE/SMACK GIRL
093 辻結花 | スマックから修斗、女子相撲まで!?
097 ミスターポーゴ人生相談 | 大王様の寿司喰いねえ人生相談
150 ジョシー・デンプシー | 日本のマット界で一番アブナイ"狂拳"外人

Radical Special

019『PRIDE』&K—1情報
042 WWF&純プロレス座談会
052 猪木会見:電気編
074 3・30DEEP情報
086 UFC全戦中継決定!
105 総合格闘技噂の万華鏡
3・10コンテンダーズ/プレミアムチャレンジ/パワーオブドリーム
146 3・2&3・9ZERO—ONE
148 ZERO—ONE外人レスラー列伝

Columns

114 吉田文豪人生劇場『書評の星座PART2』
120 中川画伯のほんとにジョーク
121『BEST OF THE スーパーコラム』
花くまゆうさく/掟ポルシェ/イナズマ☆K/大坪ケムタ/武田いづみ
126『ザ・検証』 椎名基樹/せき詩郎

Another

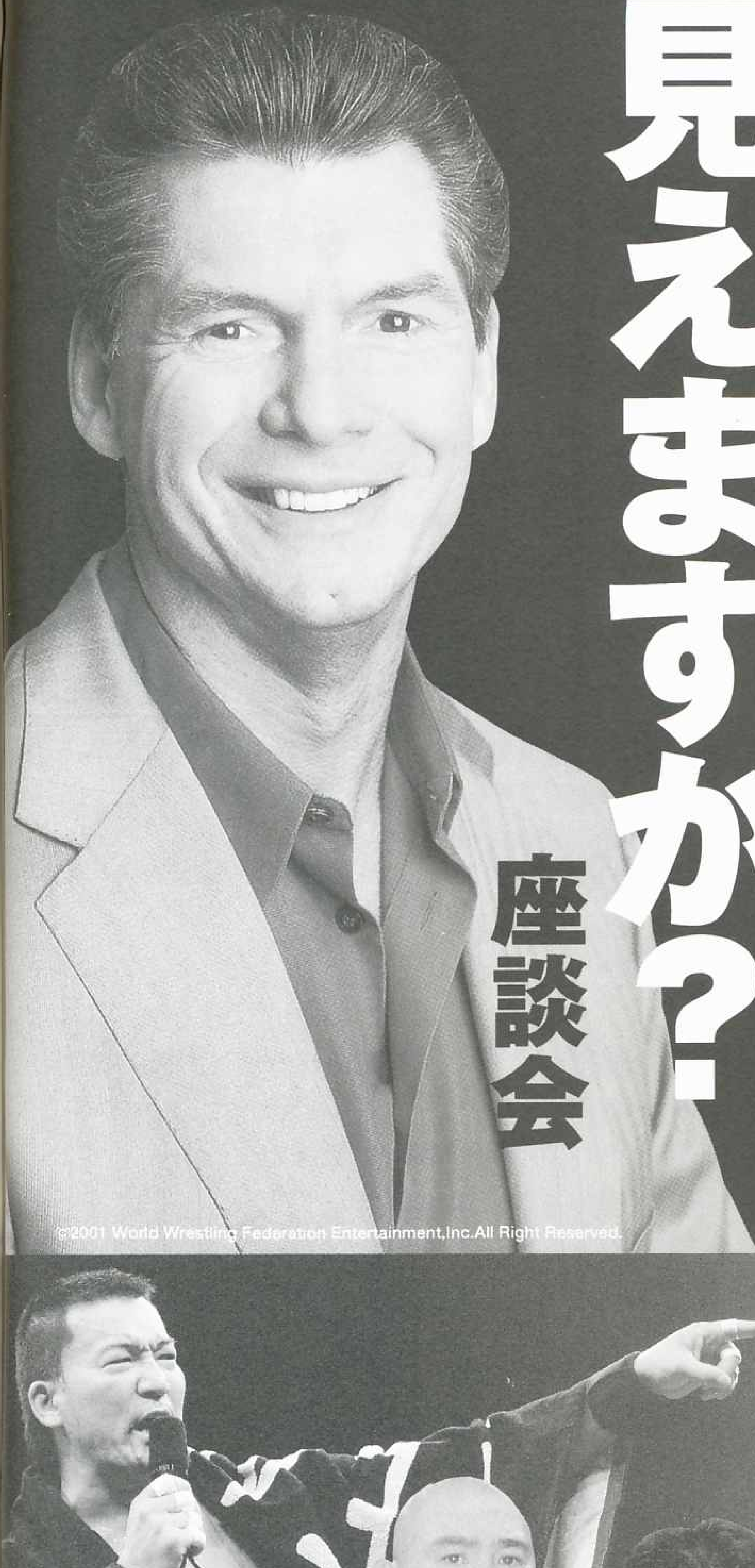
054 電気部日記
112 ノリノリ情報局
116 書評の星座・読者編『ミスター高橋本』
118 読者病棟
154 紙の新聞
157 読者プレゼント

RADICAL Special Pinup 和田良覚/ Portrait ヴォルク・ハン

3・1WWF日本"侵略"記念

みなさんにはマット界の明るい未来が見えますか?

座談会





圧倒的な差がついた日米プロレスを徹底比較検討!

日本にやってきたWWFはド素人からアメプロ・マニア、果ては業界関係者まで大絶賛の嵐! WWFは早くも再来日を検討中。一方、迎え撃つはずの日本プロレス界は業界最大手の新日本プロレスは、1月の武藤離脱の余波から未だに迷走中! このままで大丈夫なのか? というわけで、明るい未来を「見つけろッ! テメエでッ!」とばかりに座談会を敢行ーッ!

構成/スモーノブ

designed by matsu(Two three)



WWFは、ファンと団体の

共犯関係を結ぶための掟

新たなケーフェイをつくり出した

客があそこまで出来あがってたのは新日vsUインターの東京ドーム以来（豪）

ノブ　いや〜。あっという間に約2週間経ちましたけど、面白かったですね！

山口　What?　いきなり何の話なんだよ！

ノブ　そんなの3・1、WWFの横浜アリーナの話に決まってますよ（逆ギレ）！　今回の座談会はWWFの横浜アリーナ大会を見て、まず皆さんがどう思ったか。で、それによって日本のプロレスがどんな影響を受けて、どうなっていけばいいのかを適当に話し合いたいと思います！

豪　適当なのかよ、おい（怒）。

ノブ　（無視して）それにしても、会場に行った人は、みんな「面白い」って言ってますよね。俺が知る限り、反対意見なんかは杉作J太郎さんが「モー娘。の方が面白い」って言ってたぐらいですよ（笑）。

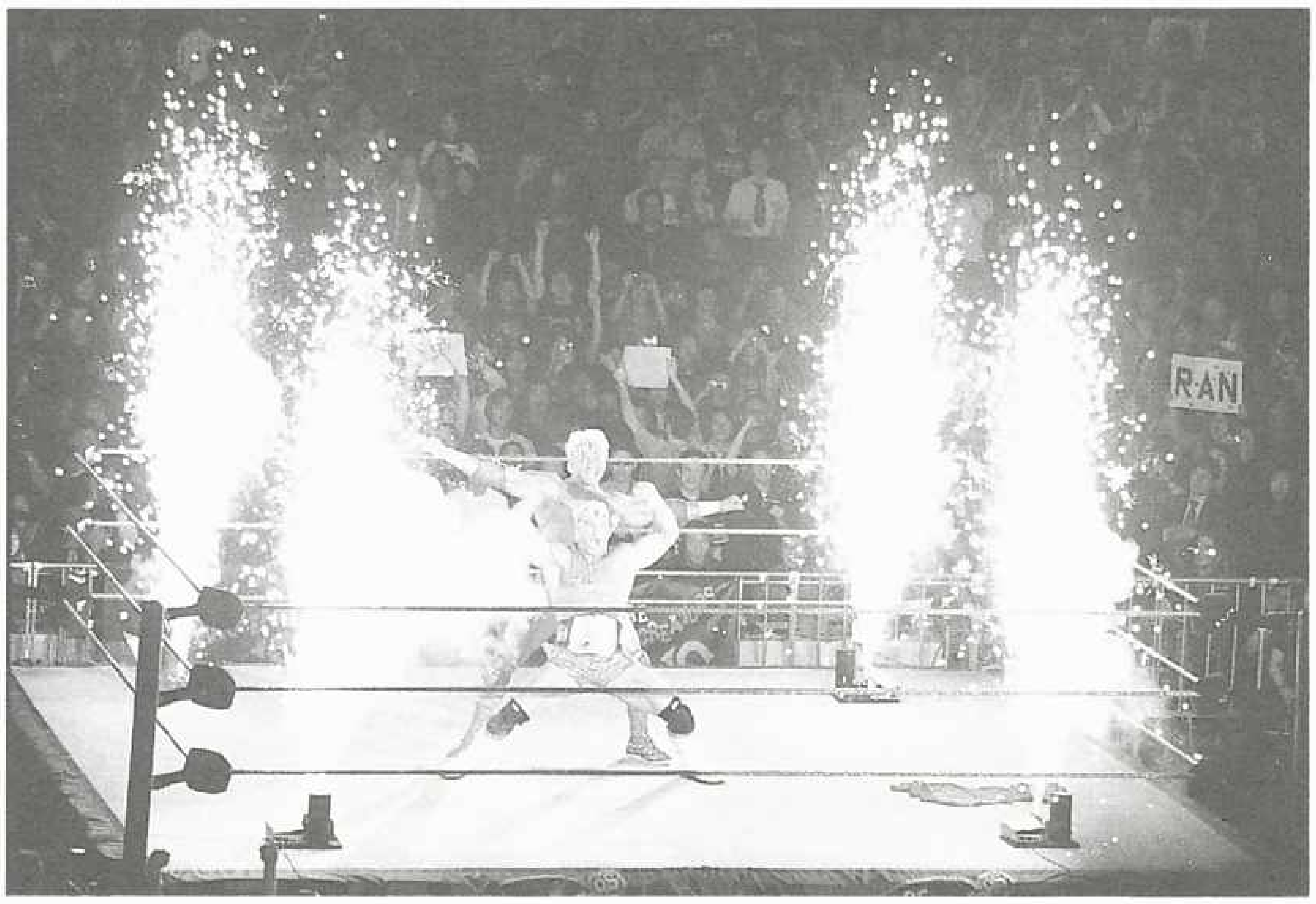
豪　杉作さんは「最近気が付いたんですけど、WWFはインチキなんです！　でも、娘。は全部本当なんですよ！」って言ってたしね（笑）。

山口　凄いね、ミスター高橋なみの暴露だ（笑）。

豪　で、会長（山口日昇のアダ名）は、もちろん絶叫しながら観てたんですよね？

山口　絶叫はしなかったけどね（笑）。……でも声は出てたかなぁ？　じつはわけあって最前列の席が取れたんだよ。チケットが取れなかったターザン（山本）には悪いけどさ（笑）。

豪　ちなみに、（サダハルンバ）谷川さんは2列めで寝てたんですよね（笑）。



たしかに、演出は必要最低限。しかも花火の量はアメリカよりは抑え目。そして、来日した大物レスラーはロック様のみ。しかし、そんな状況でも大観衆のチャント（合唱）やブーイング、そして応援ボードが横浜アリーナを素敵に演出した。すると、ご覧のようにビリー＆チャックも、こんなにカッコよくなった！　おそるべしは観客にここまで予習させてしまうWWFの魔性の魅力であろう。

ノブ　ボクの横で●●●さんも寝てましたね（笑）。

山口　●●取ってやればよかったのに（笑）。

豪　門馬（忠男）先生は「ロックにはガッカリした」って言ってましたね。「身体の厚みが足りない」って（笑）。

山口　ガハハハ！　それって「美空ひばりは歌がうまかった。でも、いまの若い歌手はなってない」って言うのと同じだよね。

ノブ　「あんなの、歌ヘタだ」とか（笑）。

山口　そう。まあ、「ロックに較べたら、（ブルーノ・）サンマルチノの厚みは凄かったゾ」っていう感じじゃない（笑）。

豪　で、会長的には3・1はどうだったんですか？

山口　こないだもどっかの座談会でしゃべったけど、客の熱にビックリした！

ノブ　ウォーリー山口さんに聞いたんですけど、向こうの関係者も「MVPはファンだ」って言ってたらしいですね。

山口　たしかにそれはそうだけど……遠隔的にあの客の熱を作り出したビンス・マクマホン（WWFオーナー）こそ凄いと思うんだよね。

ノブ　あの会場にいたのは、明らかに従来のプロレスファンじゃないと思うんですよ。

山口　あの客の熱こそプロレスの根本だもんなぁ。「あのファンの熱にこそプロレスがある」っていう感じでしょ。

豪　本来、興行ってそういう熱いものだったわけですよねえ。ずっと待ち焦がれてたものが自分の街にやって来たって感じで。

ガンツ　テレビで楽しみに毎週見てたプロレスが地方巡業に来る、と。

山口　WWFは地球規模の地方巡業だもんな（笑）。

豪　試合前から客があそこまで出来あがって最後まで盛り上がり続けたのなんて、新日対Uインターの東京ドーム以来じゃない？　たしかに『PRIDE』とかでも試合前から出来上がってる場合はあるけど、最近はとくに、そういう時はだいたい試合で盛り下がっちゃうし（笑）。

山口　まさに、こないだのヴァンダレイ・シウバvs田村潔司戦がそうだったな。だから、猪木さんは「プロレスとは興行である」ってよく言うでしょ？　その「興行」ってものに一番必要なのは何かっていうと、やっぱり客の熱だよね。「プロレス＝興行＝客の熱」であるっていう公式で考えた場合には、客の熱を生み出してきたビンスの存在そのものがプロレスなんだよ。それは強く感じたなぁ。

豪　まさにミスター・プロレスですね（笑）。

山口　だって今回、実はビンスも来日してたらしいんだよ！　VIPルームから一歩も出ずに見てたという噂なんだけどね。

豪　え〜っ!?　来てたんですか!?

山口　らしいよ。テレビスタッフも影すら見れなかったらしいけど（笑）。単なる噂だとしても、それはそれで凄いよな（笑）。

豪　幻想としては最高ですよね！

山口　出るとこと引っ込むとこと、完全にポイントがわかってるよ。出づっぱりのターザンとはえらい違いだね（笑）。

豪　「今回は、わざわざ俺が出るまでもない」ってことなんですかね？　だとしたら、ムチャクチャにカッコいいなぁ。

山口　あと、K−1や『PRIDE』の演出は実際に素晴らしいんだけど、むしろ日本の演出が田舎臭く見えたんだよね、俺は。

ノブ　3・1の横アリは花火と音響以外は何も演出してなかったですよね。

豪　金かけないであれだけの雰囲気を作っちゃうのが凄いよなぁ（しみじみ）。本国のテレビマッチと比べたら10分の1ぐらいの規模でしょ？

山口　なんかね、客席の地熱だけで、とくに凝った演出もなく盛り上がるのを見ると、『PRIDE』

やK—1の演出はたしかに素晴らしいけど、日本人っていうのはやっぱりまだまだ田舎者だなって思うよね。これ、『PRIDE』の森下社長や、石井館長のことを言ってるわけじゃないよ（笑）。

豪　石井館長は確かに凄腕のプロモーターではあるんですけれども、WWFに関しての発言はまだまだだなって感じなんですよね。WWFをライバル視するセンス自体はさすがなんですけど、「客層が若いから、これから数年後にブレイクする」とか「衛星放送でしか見れないから、WWFのファンは裕福なんでしょうね」とかコメントした挙句、「WWF、かかって来い」だし（笑）。

山口　館長はやっぱり、手がけてるソフト自体が違うからな。だから、ハード面でしか比べられないんだろうけど。

豪　ただ、WWFはハードで評価するもんじゃないってことが、今回の小規模な興行でハッキリわかりましたよ。

山口　そういう意味では、今回WWFはソフトしか見せてないからね。ま、間接的にハードのスケールの規模、デカさはなんとなくわかったけどね。

豪　今までずっと「WWFは金をかけてるから凄い」「とにかくゴージャスだ」みたいな言い方をされてきたじゃないですか？　でも、ゴージャスじゃなくてもWWFは凄かったわけですよ。

山口　こないだのWWFは、俺から見たら、試合を含めた興行は昔のアメリカン・プロレスというか、プロレス興行のベーシックなものけどね。もちろん、細かい部分は進化してるけど。

豪　だから、ああいう部分がなくなっちゃったのが日本のプロレスが窮屈になった原因だと思うんですよね。

山口　結局、演出面に頼らなくても、昔の新日本にしても、新日本vsUWFにしても、新生UWFにしても、やっぱり客の熱が興行を成り立たせてたんだよ。その原点を思い起こさせたよね。第一次UWFを黙ってジーッと見てたときもあったけど、それも一種の熱だよね。アメリカの場合はファンの熱の放出の仕方が違うわけでしょ。それを日本のファンが取り入れたっていうだけで、リング上は別にオーソドックスなプロレスだなって感じだけどね。

豪　日本のプロレスがおかしくなってきたっていうのは、観る側が高見から見る癖がついちゃったせいでもあると思うんですよ。いわば、「採点してやる」ってスタイルというか。それによってだんだんプロレス自体が、採点にかなうものばかりになっちゃったでしょ。「リングアウト負けは採点が落ちるからやらない」みたいな減点を恐れる方向で。その点、WWFは減点制じゃなくて加点制なんですよ。

山口　高見にいるようなファンすらも引きづり下ろしちゃうようなパワーがあるわけだよね。だって、俺なんかもケインが出て来たら身体触りそうになったりとか、完全にミーハー化してたもん（笑）。でも、俺が唯一絶叫したのはね、ステイシーだよ（笑）。あの美尻と美脚！

豪　ステイシーは触りにいかなかったんですか？（笑）。

山口　フェンスが邪魔なんだよ（笑）。フェンスを撤廃しろよ（笑）。だけど、あれは素晴らしいエンターテインメントだね（しみじみ）。ビッグショーがステイシーにお尻ペンペンするとこなんて立ち上がっちゃったもん。ちょうど反対側だったんだけど、それでも興奮しました（笑）。

ガンツ　武藤さんもWWFで最も印象に残ったこととして、「赤いTバッグが目に焼き付いて離れない」って言ってましたからね（笑）。

豪　さすがだなあ（笑）。あと、ホントに凄いと思ったのが、あの興行の後にアジアツアーとして行われたシンガポール大会とクアラルンプール大会が、微妙なディテールがちょっと違うだけで全部同じカードで同じ勝敗だったんですよ！　このネット時代にそんなことを普通でやるのには驚きましたね（笑）。

山口　でもさ、海外のプロレスってそういうもんなんだよね、昔っから。俺はイギリスで1ヶ月ぐらいサーキットに付いて周ったことがあるんだけど、試合なんて毎日同じだもん（笑）。トニー・セントクレアが、毎日俺がいるもんだからチラチラ俺の方見るんだよね。「毎回こんなことやってごめんね」みたいな表情をリング上で見せるんだよ（笑）。マーク・ロコ（初代ブラック・タイガー）が、そのうち、「ヘイ、ジャップ！」とか俺のことイジり出したりさ。日によって少しずつディテールは変わってくるんだな。

豪　つまり、WWFがやってることってプロレスの原点をいろんな付加価値を付けて大規模にやってるだけなんですかね。今回ボクが感じたのは外タレのコンサートみたいだなってことなんですよ。曲順はどこの公演でも大体同じだし、MCに通訳なんかいるわけないし。

ノブ　アンコール曲が違うだけって感覚ですよね、ツアーの中で。

山口　俺が感じたのは、やっぱり〝ケーフェイ〟も、その時代によって変わってきてるってことだね。ケーフェイを、「レスラー、関係者、団体、ファンが〝共犯関係を結ぶための掟〟」と定義したとしたら、どの世界にもケーフェイなんて存在するでしょ。俺、モーニング娘。のことはよくわかんないんだけど、モーニング娘。ってのはアイドルなの？

ノブ　それはちょっとわからなすぎだと思いますよ（笑）。

山口　いや、要するにいまの時代性の中ではアイドルって位置付けでいいんだろってことだよ（笑）。昔なんて、アイドルはウンコすらしないと思われてた時代もあったんだよ（笑）。しないわけがないというのはファンもわかってるんだけど、それもファンと送り手側が〝共犯関係を結ぶための掟〟を守ることによって、みんなその掟で遊んでた。で、時代とともに〝共犯関係を結ぶための掟〟も変わっていくんだよ。

豪　山口百恵や小泉今日子が掟を徐々に破ってきたわけですよね。

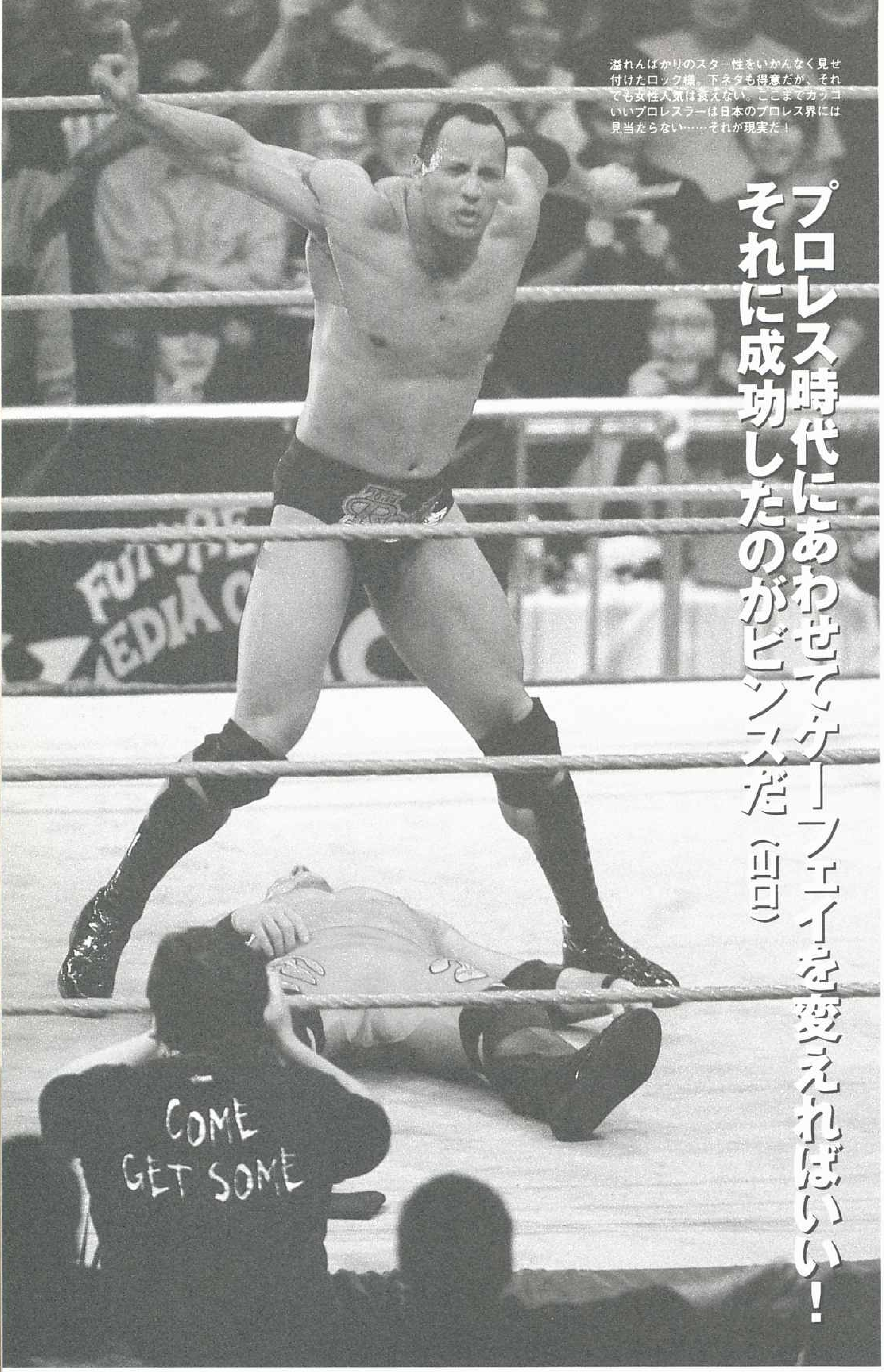
山口　うん。アイドルはタバコは吸わない、彼氏をつくらないとか、そういうケーフェイも、次々に崩していってるわけよ、時代によって。プロレスも同じだと思うんだよね。だからミスター高橋本が出たことによって古いケーフェイが崩れたとしても、新しいケーフェイを作り出す頭脳と体力があれば何の問題もないんだよ。

豪　ちなみに、モーニング娘。とWWFが似てるのは、それまでに



3・1の横浜大会でTV解説を務めたオーちゃんは、WWFの年間最大イベント「レッスルマニア」を襲撃！　ホーガンや副社長ジム・ロスらと接触してWWF入りへのコネを作ってしまった！

プロレス時代にあわせてケーフェイを変えればいい！
それに成功したのがビンスだ（山口）



溢れんばかりのスター性をいかんなく見せ付けたロック様。下ネタも得意だが、それでも女性人気は衰えない。ここまでカッコいいプロレスラーは日本のプロレス界には見当たらない……それが現実だ！

プロレス見たことない人、それまでアイドル聴いたことない人がハマッてるっていう部分なんですよね。

山口　いまモー娘。っていうのが、メンバー同士が仲が悪いことや、舞台裏のマイナス要素を前面に出したり、舞台裏の部分まで演出しながら表に出してる。それでもアイドルというポジションをキープしてるわけでしょ？　つまり、いまの時代に対応したアイドルのケーフェイを作り出したんだよね。だったら、プロレスもその時代にあったケーフェイに変えていけばいいでしょって話。それにチャレンジして成功させたのがビンスなんだよ。でも、なんか日本のプロレス関係者は必死になって古いケーフェイを守ろうとするよね。長州力みたいにさ。

ノブ　まあ、長州だけではないと思いますけど（笑）。

山口　「レスラーは怖いもんだ」「近寄りがたいもんだ」という時代のまま、思考が停止してるから。俺も「レスラーは怖いもの」っていうケーフェイは好きだったけど、それも時代によって変わってくるから。怖さがなくなったからってレスラーを尊敬しないかっていったら、それはまた違う話だからさ。そんな時代の変わり目に出てきたのが、サク（桜庭和志）であり、オーちゃん（小川直也）だよね。だから、WWFも新しいケーフェイをつくり出したと俺は思うよ。それをまた日本のプロレスが根っこを研究しないで、表面的に真似しようとするからバカだなぁと思うけど（笑）。

豪　FMWも潰れちゃいましたしね（笑）。

山口　なんでいま『PRIDE』やK―1がこれだけもてはやされてるかっていうと、新しい時代の〝共犯関係を作る掟〟としては、ガチンコっていうのも一種のケーフェイのうちなんだよ。ケーフェイを〝共犯関係を結ぶための掟〟だと定義すればだけどね。ガチンコというものを橋渡しにして、試合を提供する側とファンの間に信頼関係が生まれてる。ガチンコという概念が、〝共犯関係を結ぶための掟〟として機能してるからね。古いケーフェイが壊れたいま、新しいケーフェイをビジネス的にもソフト面も含めて生みだしたところが勝つよ。

ノブ　どこがどうやって生みだしていけるかですね。

山口　だから、むしろアイドルや音楽業界から学ぶことの方がたくさんあると思うよなぁ。どこの業界でも、みんな新しいケーフェイはその時代によってちゃんと作り出してるんだから。いまの日本のプロレスラーってさ、昔のフォークからニューミュージックに変わっていくときの突っ張り方をしてるような感じでしょ？　「俺らは歌謡曲じゃないんだ！」「俺らはテレビには出ないんだ！」っていう（笑）。それはそれで面白いんだけど、でも、もうそういう突っ張り方でなんとかなる時代じゃないから。

豪　音楽界では「テレビには出ない」とか言ってた人が、いまみんな出てるわけですからね（笑）。

山口　そうそう（笑）。つんくとか、そういう人たちはガンガンテレビに

武藤は凄い!!「俺はWWFの歯車になれるよ」って言ってるんだから（山口）

出まくってさ、それでも実力で歌謡曲とは違うんだっていうのをそこはかとなく匂わせながら、ちゃんと音楽業界の中で新しいケーフェイを作り出してるでしょ。そういうことをやろうとするプロレスラーがいなさすぎるし、フロントがいなさすぎるよ。だからその点、武藤は凄い！　なんかの雑誌のインタビューを読んでたら「俺はWWFの歯車になれるよ」って言ってるんだから（笑）。いまの日本のプロレスラーに足りないのは、これでしょ！　俺はあの発言は凄いなぁと思ったね。

ガンツ　今日も電話インタビューしたんですけど、「武藤さん、ソフトではWWFに負けてないって自信あるんですか？」って聞いたら、「うん、俺個人はね」って断言してましたよ（笑）。

山口　さすがだなぁ（笑）。蝶野なんかはプロレスを「アドリブだ」って言うでしょ。やっぱり歯車になるのはレスラーのプライドが許さない。歯車になんてなってたまるかっていう思考でしょ。

豪　武藤はアドリブ方面だけじゃなくて、歯車に徹することにも喜びを見出せるわけですね。

山口　歯車に徹しつつ、歯車でいながらも自分を表現できる、オリジナルの作品をつくれるっていう自信があるんだよね。それこそ実体のあるソフトになり得るんだよ。

豪　そういえば、ある雑誌のインタビューでWWF横浜大会でメイン後にやってたマイクアピール合戦を「残業の20～30分」って表現してたのにも、ホントに目からウロコが落ちましたね（笑）。

山口　そういう言葉のチョイスにしても、武藤はいいよね（笑）。その武藤の色をいままで閉じ込めてた新日本の罪はホントにデカいねぇ。

豪　また新日本批判ですか（笑）。

ノブ　でも、確かにいま全日本でイキイキしてますからね。

山口　俺は断言するけど、これからの純プロレスは全日本の独走体制になるよ。

豪　実際、新日がいまホントにヤバいみたいですからね！　闘魂ショップも武藤、小島、カシンの離脱でグッズの売り上げが致命的な状況に陥ってるとか、チケットが売れなくなってるとか、いろんな噂を聞くし。まあ、安田（忠夫）をトップに立てたり、（鈴木）健想がアントニオ猪木杯で優勝しちゃったりする新体制が完全に裏目に出てるんだろうけど。

山口　猪木さんも、プロレスの中では古いケーフェイを守らなきゃいけないっていう意識が残ってるんだよね。

豪　だからWWFへの反発で、古き良きケーフェイにこだわろうとしてるわけですよね。なぜかいまの新日本はロープワークを減らしたり、ランキング制を導入したりとか、昔のUWFみたいなことばかりしてるし（笑）。結局、こないだのWWF見終わったら、日本のプロレスは本当にヤバいなって絶対に思いますよね。観客の表情でわかるじゃないですか。あんなにみんな笑顔で帰る興行なんかないだろうし。

ノブ　また興行をやったら、絶対あの人たちは行きますよね。

豪　『PRIDE』にしろ何にしろ、高見から見下ろしてるようなファンに対して、最後に「ザマァミロ！」って突き落としたがる部分があるじゃないですか。そういう癖はよくないんじゃないかなぁって気が付きましたね（笑）。

山口　やっぱ、ハッピーエンドって偉大だね（笑）。

豪　たとえロックが負けようが、勝敗を超えた部分でちゃんと"残業"でフォローして、幸せな気持ちを与えて帰らせるんですから。

ノブ　20分間の試合した後に、20分間もコントやってましたもんね。

山口　だって3・1だって、ロックが負けたことなんて、誰も覚えてないもんな（笑）。

豪　WWFって、テレビマッチとかでも放送終了後にああいうのや

2.24『PRIDE.19』PUTITT REVIEW

明るい未来が見えたのはどの試合だ!?

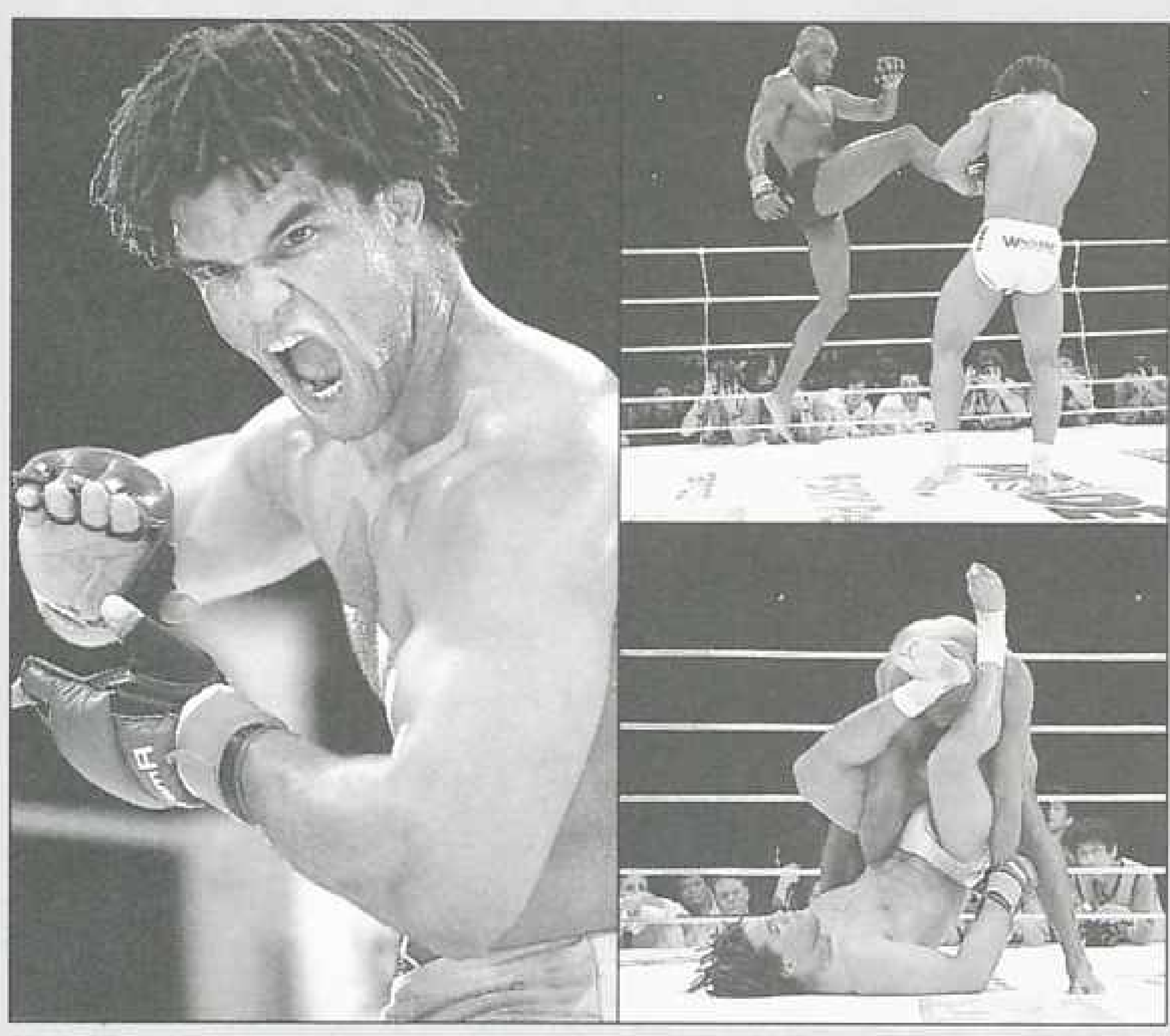
二人の親父のプライドに明るい未来が見えました！



○ドン・フライ［判定 2-1］ケン・シャムロック●

前々日に行われた公開記者会見では、掴み合いからあわや乱闘という騒ぎにまでなった2人。1Rから2人はボディーブローとヒザをガンガン打ち合い、観客の声援は最高潮に達した。3R終盤にはUスタイルを思わせるヒールの取り合いなど、最後まで目が離せない試合になったが、判定でドンフライの勝利。試合後は互いにどちらからともなく抱き合って5年間の因縁を解き、健闘を称え合った。アメリカのPPVではこの試合がメインで放送された

文句なしのベストバウト！明るい未来が見えました！



○カーロス・ニュートン［1R 7分16秒　腕ひしぎ逆十字固め］ペレ●

剣道衣姿で入場したニュートンが、シュートボクセ・ペレの鋭いヒザとハイキックをかわしてテイクダウンに成功。グラウンドの状態でも激しく両者が入れ替わって動き回ったが、1R終盤にニュートンがキッチリ腕十字を極め、ペレからタップを奪った。試合後はかめはめ波を客席に放って観客を数人病院送りにした後（？）もはやおなじみの流暢な日本語で挨拶をした。日本での楽しみのひとつは吉野家だというニュートン、桜庭との再戦をアピール

ってるらしいんですよ。乱入決着でうやむやになった後も、歌を歌ったりとか客いじりをしたりとかで、主役がちゃんと光るような場を与えて、客を幸せな気持ちで帰らせてるっていう。だからWWFって完全にテレビの視聴者に向けて試合をやってるように見えるけど、ホントはかなりの観客本位なんですよね。

山口　ライブを大事にしてるよね。客の熱がブラウン管の向こう側にも伝わるんだっていうことをフロントも選手は肌でわかってんだろうね。だから、客の熱を生むことに身体を張れるんだよ。

豪　上級レフェリーの（アール・）ヘブナーが出て来たとき、観客の大声援に応えるべくロープに登ってポーズしたじゃないですか。あれも、実はその後のアジアツアーの大会全部でやってたみたいなんですよ（笑）。だから恐ろしいですよね、ホントに。どこがアドリブなのか、サッパリわからない。小さな世界のネタを観客にしっかり学習させておくわけですからね。

山口　でも、1日で300億円収益を上げるのと、「今日はン十万円赤字だった」という差が実際ついてるわけでしょ（笑）。それは、ビジネスの質、役者の質、チームワークの質、自分たちがやってることに対しての自信の質。全部、違う。根気強い作業がいると思うよ。ただ、俺はやっぱりあれを「プロレス」としては見てないんだよ。まぁ、あれがプロレスでもいいんだけど、俺の好みとしては、やっぱり『PRIDE』なりなんなりに「プロレス」を見出せるし、見出したいっていうのがあるから。

ノブ　会長はそうかもしれないけど、「あれがいい」って人たちがいま圧倒的に多いじゃないですか？

山口　だって俺だって好きだもん！

豪　また子どもみたいに（笑）むしろあの会場にいた人の大半は「あれだけでいい」って感じでしょ。だから、非常にわかりやすく言うと、



2月末、永島取締役が新日を退社。長州一派が6月には新日を離脱して新団体旗揚げを画策中との噂だが……これが現実になった場合、新日本プロレスの空中分解も十分に考えられる！

会長は『PRIDE』を猪木プロレスの進化型、WWFを馬場プロレスの進化型みたいに見てるわけですよね。

山口　うん、そうかもしれない……かなぁ？　俺は『PRIDE』みたいに、リアルにドーンと突き落とされるような場もないとダメなんだよ。ずっとハッピーエンドだけを享受してられるタイプじゃないんで。飽きちゃう（笑）。

豪　ただ、『PRIDE』が最近突き落とし放しで、あまりにもハッピーエンドがなさすぎましたからねぇ。そこでこういうハッピーエンドを見せられたら、そりゃみんな喜びますよ。もうマット界に1年近くハッピーエンドがなかったですから。

山口　そういえば、最近の『PRIDE』には全然ハッピーエンドがないね。

豪　もはや、「試合の途中とかでも、何かハッピーなことってなんかありましたか？」って聞きたくなるぐらいですよ。

山口　でも、『PRIDE』には負のリアルさがあるから。負のエネルギーというのも大事だよ。

ガンツ　『PRIDE』は当たったら凄いですから！

山口　その博打性っていうのが俺は非常に好きなんだよね。

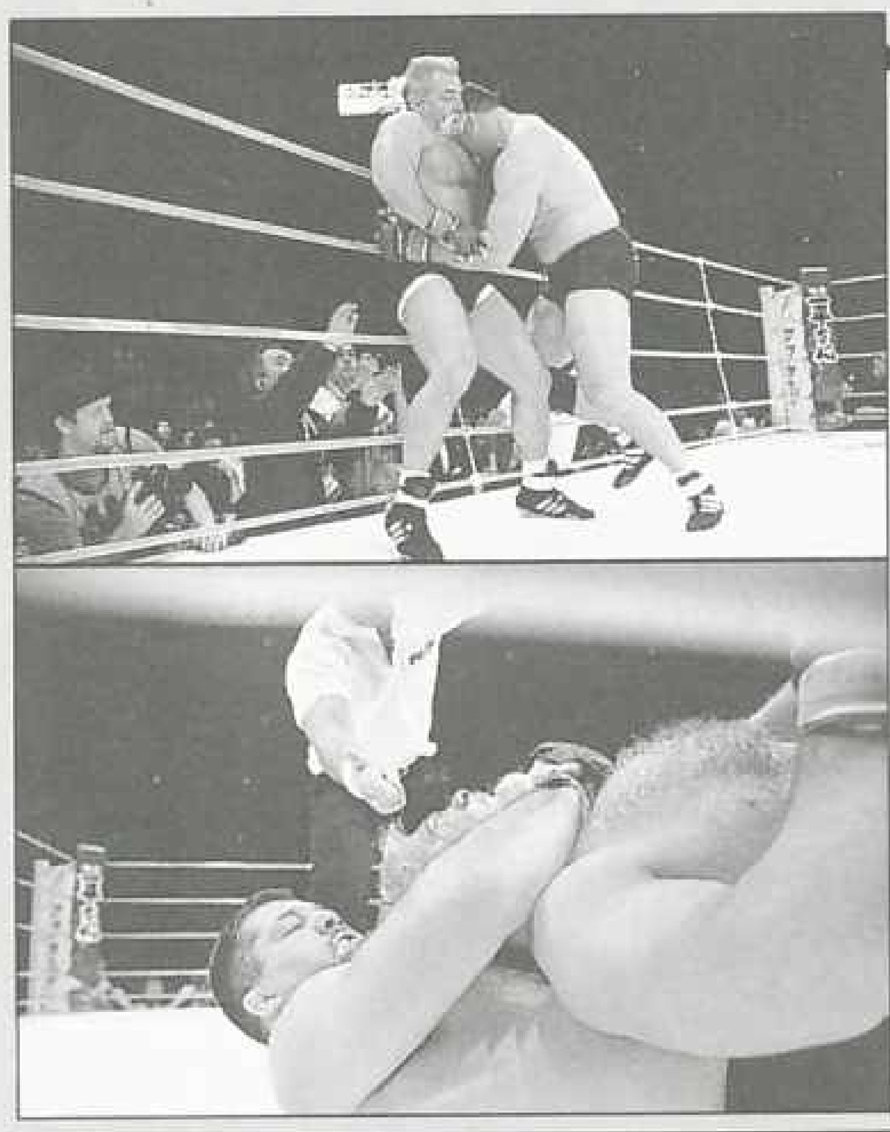
ノブ　田村は久々の大博打だと思ったんですけど、残念な結果に終わっちゃいましたね。

山口　『PRIDE』は生半可な博打じゃ通用しないぐらいレベルがアップしちゃってるもんなぁ。

ガンツ　それだと、プロレスファンがついて行けなくなってくるんですよね。

山口　だから逆に『PRIDE』の今後の肝は、プロレスファンがついて来れなくなるようなことをどれだけやれるかだろうね。ちょうどいまミルコ（・クロコップ）vsシウバなんて噂されてるけど、これだって正直プロレスファンはついていきてないでしょ。

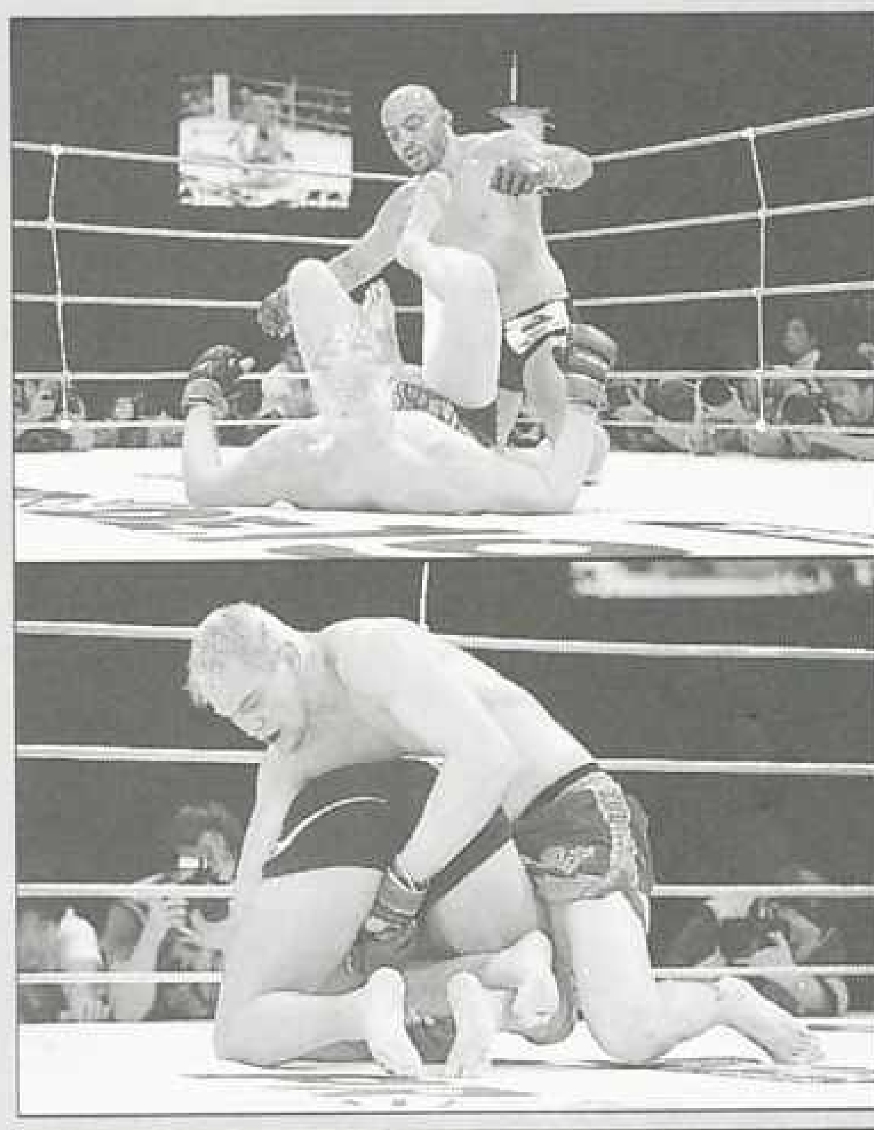
突然ですが、『PRIDE.19』で明るい



消えないでオバケ！明るい未来を見せてくれ！

○トム・エリクソン［1R2分35秒　チョーク］
ティム・カタルフォ●

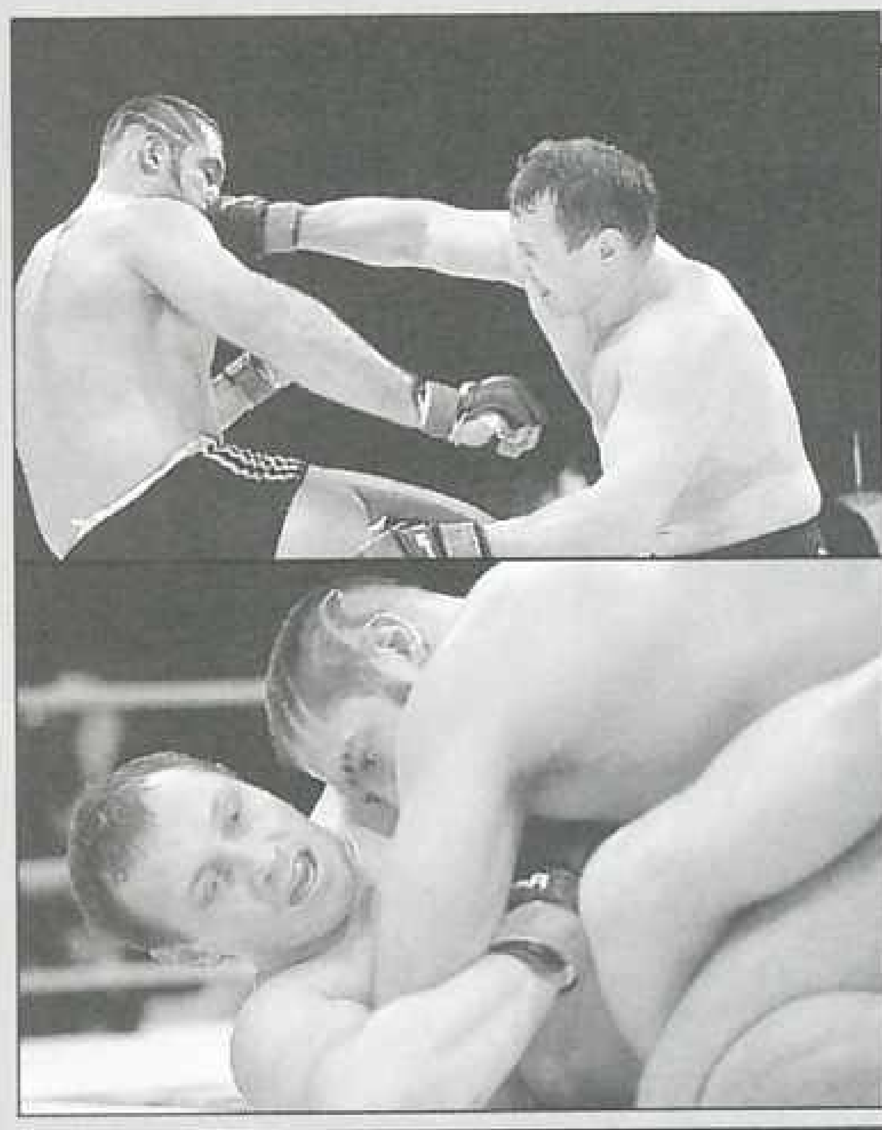
サンタクロースに似た風貌ながら、強靭な肉体と強さの評判から“オバケ”の異名をとるカタルフォだが、やはり20キロ以上の体重差は大きかったか“白鯨”エリクソンがカタルフォをマウント状態に持ちこみ、パンチの連打の後、スリーパーで極めた。カタルフォは前日43歳になったが、まだまだ現役続行するとコメントルームで宣言した



まぁ、オメエらは、それでいいや（サラリと）

○アレックス・スティーブリング［判定 3-0］
ヴァリッジ・イズマイウ●

“ブラジリアン・キラー”のＴシャツを着て入場したスティーブリング。１Ｒ立ち上がり、イズマイウの後頭部に放ったパンチで右の拳を痛め、以降はディフェンスはするも決定打を放てず、イズマイウも体格差の前に攻め切れなかったため、グラウンドの膠着が目立つ試合になった。「ファンに謝りたい気持ちだよ。この試合は１Ｒで終わらせるべきだった」とスティーブリングは試合後にコメント



どうしちゃったボブ！明るい未来が見えるのか？

○ヒース・ヒーリング［判定 3-0］
イゴール・ボブチャンチン●

この２人の試合なのだから激しい打撃の応酬が当然期待されたが、両者が打ち合う場面は少なく、グラウンド状態の攻防が長く続く意外な展開に。全体的にボブチャンチンがややおとなしすぎたか、むしろヒーリングに打撃で押されるシーンが多く、３Ｒでは消極的攻撃としてイエローカードが出された。最終的に判定でヒーリングの勝利

豪　これまでミルコにしてもシウバにしても、ガチンコの試合の中で自然発生的なアングルをいろいろ引っ張ってきたわけじゃないですか。だから、その両者のアングルのどちらか片方を潰す行為なんですよね、シウバvsミルコって。藤田か桜庭かのどっちかのリベンジが無意味になるっていう。これでもしシウバが負けたら、そのまま桜庭のリベンジというアングルがリセットされて進んでいっちゃうわけですよね？

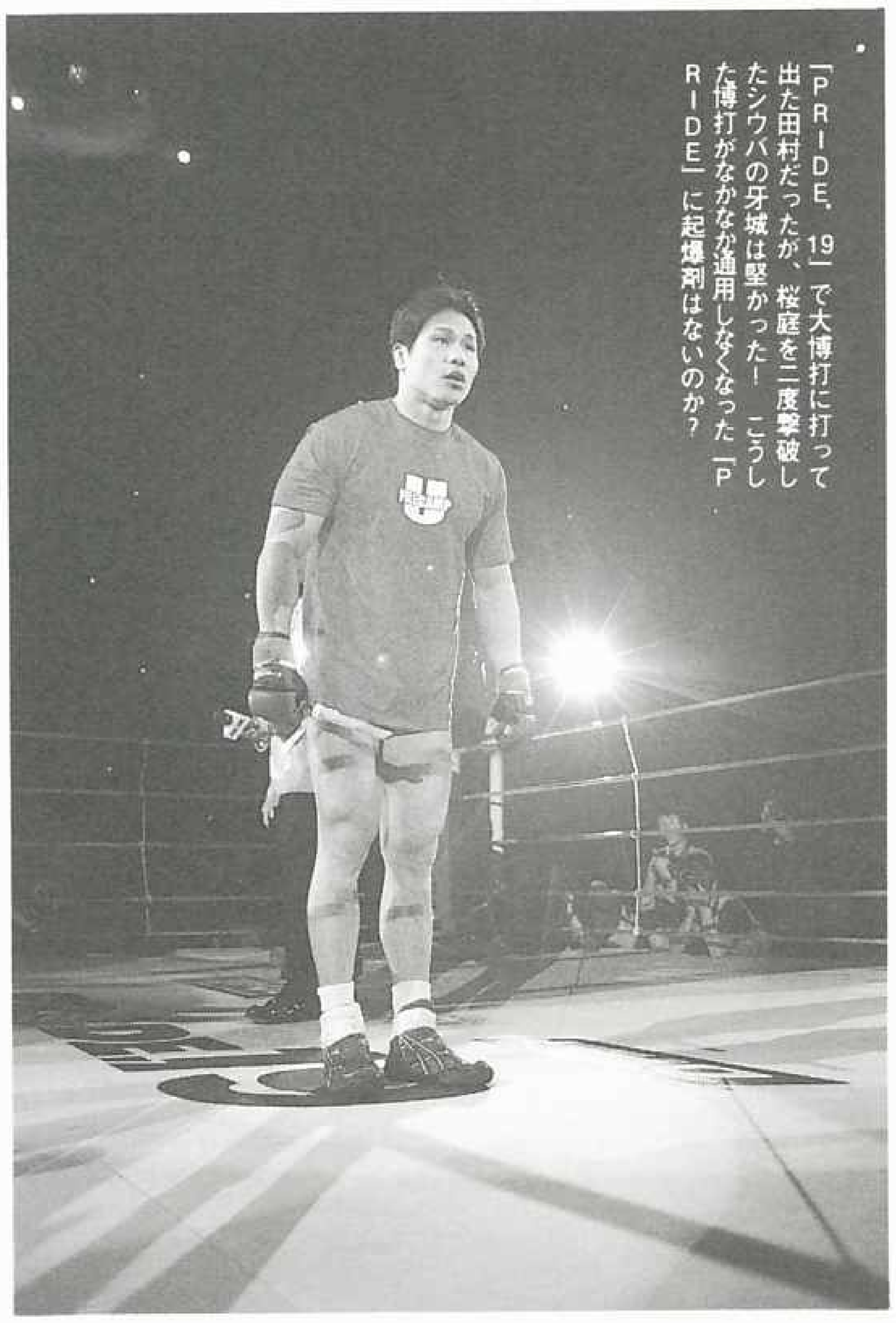
山口　でも、ミルコが勝てば、ミルコvsサクというのもありえるよ。それはサクの復帰の舞台としては最高でしょう。シウバにも勝った〝プロレスラー・ハンター〟vs地獄からニコニコ帰ってきた〝プロレス界の救世主〟。これ、バツグンだよ。シウバだって、ある意味で消耗してきてるから、このままサクの3度目を受けたって、インパクトは薄いよ。でも、シウバがミルコに勝てば、またシウバも一段とハクがつくわけだし、サクの3度目もハクはつくでしょ。そういう意味で、俺はシウバvsミルコは、全然、オッケー。想像力を駆使していこうよ（笑）。

ノブ　『PRIDE』は最近、まさに「明るい未来が見えませ～ん！」状態でしたからね（笑）。

ガンツ　こういう状況は逆に言えば、従来のプロレスファンが行き場を失ってる状態だと思うんですよね。その空き家を狙ってるのが、じつはZERO－ONEじゃないかな、と。WWF行ってもデカい顔できないし、『PRIDE』行ってもデカい顔できないし、「どこ行こうかなぁ？」って考えたときに一番居心地がいい空間があったという（笑）。

豪　マニアが心おきなく野次飛ばせて心置きなく笑えて心おきなく驚けるのは、ZERO－ONEだけだろうしなぁ（笑）。

山口　形態やベクトルは違うけど、ある時期のFMWみたいだよね、ZERO－ONEって（笑）。そのまんまインディー道を突っ走るのか、中央に戻って来るのかっていうのはこれからだけど。だから、その団体を作り上げるのも、やっぱりファンなんだよ。「インディーのままでいてくれ」っていう熱を生み出していくのか、「真ん中に行けよ、橋本！」ってファンが押し出すのか。それはファンが生み出す熱の方向性次第だと思うよ。



「PRIDE.19」で大博打に打って出た田村だったが、桜庭を二度撃破したシウバの牙城は堅かった！　こうした博打がなかなか通用しなくなった「PRIDE」に起爆剤はないのか？

ガンツ　ZERO－ONEって、ちゃんと機能してるインディーじゃないですか。もう、インディーって言葉自体には、ちっちゃい会場で趣味でやってるようなイメージがつきすぎてますけど。旧UWFにしろ、FMWにしろ、どっかしら大きい団体に影響をバンバン与えてたじゃないですか。そういう団体は必要だし、それがあってマット界が元気になるんじゃないですか？

豪　それに、長州派が抜けたらZERO－ONEは新日と組みやすくなりますよね。極端な場合、新日と合併してもいいだろうし。

山口　ZERO－ONEは、破壊王劇場だからね。破壊王次第だよ。

豪　それにしても、せっかく蝶野がトップに立ったのに、なんで新日本はこんな状態になっちゃってるんですかね？　ミスター高橋本に対するメッセージとして、ああいうスタイルになってるって噂もありますけど、高橋本に噛みつくんだったら、しっかり噛みつけばいいじゃないですか。ああいう本が出たからロープワークを減らすって一番やっちゃいけない行為だし、暗に認めてるようなもんですよ！

山口　ホントにまたストロング・スタイルの呪縛にはまっちゃってるの？

ノブ　ストロング・スタイルといえば、中西（学）が（カール・）ゴッチに会いに行ったっていうのは、どういうことなんですかね？

山口　ガハハハ！　そういえばそんなこともあったね（笑）。

ガンツ　明らかにゴッチ幻想をブチ壊してますよね。たった2時間ゴッチに会っただけで中西のジャーマンが綺麗になっちゃうんだから（笑）。

豪　あれで弟子入りになるんだったら、『紙のプロレスRADICAL』の黎明期にゴッチ邸へ行って技をかけられた会長も兄弟子になっちゃいますよ（笑）。

山口　あ、そうだ（笑）。俺はゴッチさんの家に8時間ぐらいいたし、マウントポジションまで取られたからね（笑）。でも、中西だって2時間でちゃんと学んだと思うよ。

豪　それは、もしかして中西「学」ってギャグですか？（笑）。

山口　あ、わかっちゃった？（笑）。でも、中西ぐらいクレバーな選手だったら、たったの2時間でもジャーマンぐらい習得できるよ（笑）。

豪　なんで今度は嫌味を言い出してるんですか（笑）。

山口　あ、わかっちゃった？（笑）。だから作り方としてはさ、もうコントでしょ。お笑い番組だよ。チョコッと行っただけで変身しちゃうっていう（笑）。だけど、なぜか「これは真面目だよ」って打ち出し方なんだもんね。

ガンツ　前田日明が言ってたじゃないですか、「ゴッチ道場に一番行ってる人で、藤原さんの半年でしょ」って（笑）。会長だって7時間いたのに。中西は昼間会いに行って、夜はドリーのジムに行ってたんですから（笑）。

山口　それは、笑わせようとしてんの？

豪　いや、真面目にやってましたよ。ただ、中西がメガネかけて頭よさそうなフリしてしゃべる帰国の会見を見た限りでは笑えましたけど。

チョロ　同じジャーマンだったら、ZERO－ONEでダン・スバーンの超高速3カウント・ジャーマンの方がいいですよ（笑）。

山口　あ、チョロいたのか（笑）。でも、そうだよなぁ！　王座を獲られた後の、破壊王の「これがアメリカのやり方か！　いつまでこんなことやってるんやぁぁ！」っていうマイクも、ちょっとシュールだったね（笑）。

豪　NWA会長への「クソデブ」発言も含めて、誰もが「お前だよ！」ってツッコミを入れたわけですよね、あの瞬間（笑）。

ガンツ　みんな新団体を作ると「理想のプロレスを実現する」とか言いますけど、破壊王ぐらいですよね、ホントに理想のプロレスを実現

新団体をつくると「理想のプロレス実現する」とかいうけど、ホントに現実したのは破壊王だけ（ガンツ）

しちゃったのは。「ああ、破壊王はこれがやりてえんだろうな」っていうのが手に取るようにわかる（笑）。

豪　ZERO―ONEが凄いのは、ホント見切り発車の連続ですもんね。他の団体はいろんなアングルとか先まで考えてやってる、ZERO―ONEってあとにつながらないアングルばかりだし（笑）。

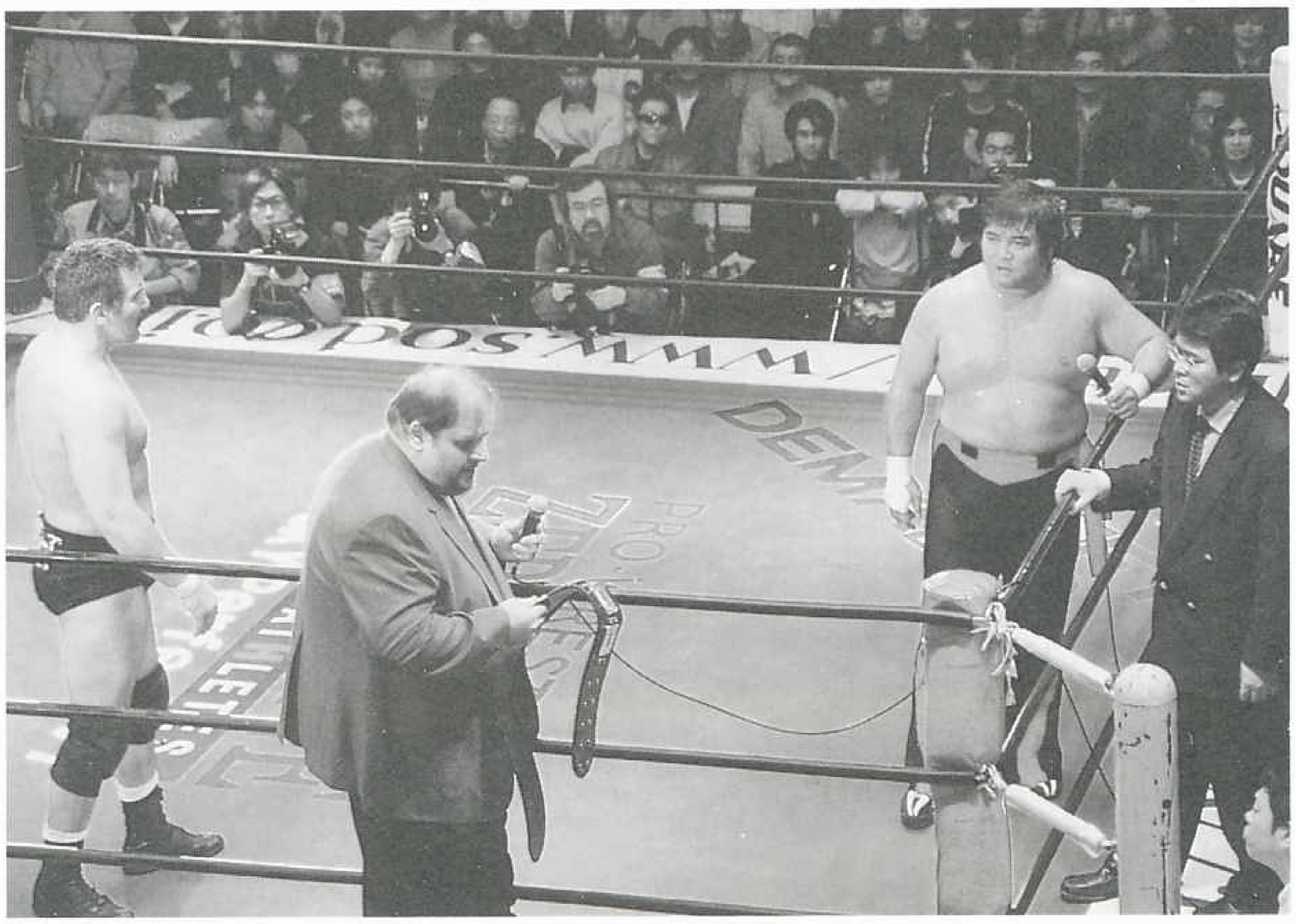
山口　あれ、猪木イズムだなって思うんだよね。猪木さんも物事を立ち上げてから考えるでしょ（笑）。考えてから立ち上げたことないからね。磁気エネルギーのモーターにしても、「え～、午前中までは動いてたんですけど……あれ？　また外れちゃった？」だって（笑）。地球を揺るがすような大発明が、ボルト一本で変わっちゃうんだよ（笑）。「これが成功したら、キミたちが会いに来れない大金持ちになってるから」って言ってたんだけどね（笑）。

豪　「詐欺師になるんだったら世界一の詐欺師になれ」っていうお祖父さんの言葉を、今こそ捧げたいですね（笑）。でもホント、猪木さんが本当に面白いのはプロレス以外の部分だなと痛感しましたよ。

山口　あのね、昔はプロレスも腰抜かすくらい面白かったの（笑）。

豪　ただ、いま猪木さんがやろうとしているプロレスには無理があるじゃないですか。猪木さんがやろうとする気持ちは凄いわかるんだけど、いまの新日にストロングスタイルをやらしたってしょうがないだろうと思うんですよ。蝶野体制でそんなことやる必要はないでしょ（笑）。

山口　無理矢理でも預けなきゃいけないから、今回蝶野に預けるって形で答えを出したんだろうけどね。



破壊王がNWAのベルトを盗まれたり、高速3カウントで王座を奪われたりしながらマニアの心をガッチリ掴んで離さないZERO-ONE。古きよきプロレスが展開される居心地のいいリングである。

豪　まだ預け切ってないんですよね、どう見ても（笑）。

山口　蝶野も預かり切れてないよね、まだ。もっと蝶野の色を出しちゃえばいいのに。

ガンツ　完全に独裁者になんないと面白くないですよね、プロレスは。独裁者がいるとこは面白い状況ですもんね。

豪　独裁者じゃなくて、それぞれのバラバラさが面白かった時期があったわけだけど、それがいまホントに合わなくなってきてるんだろうね。

山口　いまニュース番組見ても経済新聞とか読んでもさ、「ビジネスモデル」って話がよく出てくるでしょ。でも、プロレスのビジネスモデルも確実に変わってるからね。どう変わってるかっていうと、昔だったらプロレス団体は1シリーズに1回、日本武道館を埋めるだけでよかった。でも、いまはWWFを見ればわかるように、たとえプロレスでも全世界をマーケットにできるっていうビジネスモデルが出来てるんだ、実際に。そこで、なぜ「歯車になりたくない」とか言ってられるんだって話だよ。

豪　歯車にならないんだったら、ならないなりの成功法を作らなきゃいけないわけじゃないですか？　それがないから、いまのプロレス界はどんどん静かに死んでいってるような状態になってると思うんですよ。

山口　昔は国民的歌手と言われた美空ひばりは最高で64万枚しか売れなかった。でもいまは俺の知らないミュージシャンでも2～300万枚売れる。そういうふうにビジネスモデルが変わってるわけでしょ。プロレス界だって変えなきゃ時代に淘汰されるのは当たり前だよ。

豪　昔ながらに地方を回ってレコードを手売りしてるみたいな状態じゃダメですよね。

山口　猪木さんも、いまだにチケットのことを「切符」って言うし（笑）。

豪　UWFのときにチケットぴあに券を置いたのが「革命だ」とか言ってたじゃないですか。で、今回WWFのチケットは大半がネット販売なんでしょ？

ノブ　ぴあにはほとんど置いてなかったみたいですね。

豪　そういう意味で、時代は動いてるわけじゃないですか。

山口　で、やっぱ一番WWFが凄いと思うのは、「プロレス」というソフトに投資家に莫大な投資をさせてるんだよ。だから、ビジネスモデルを変えれば、プロレスでもできるの、プロレスでも（笑）。

ノブ　下品なネタとか満載ですからね（笑）。本来、スポンサーなんか一番つきにくいはずじゃないですか。

山口　だけどWWFは「エンターテイメントとして、これは他のショービジネスに絶対に負けないほど面白いんだよ」っていうビジネスモデルをシステム的にもきちんと作り上げてる。でも、俺はホント、今回の日本大会で驚いたんだよね。WWFはごくごく普通のアメリカンプロレスでしょ。そういったごく一般的なプロレスが投資家たちの対象に成り得るって時代の中で、じゃあ日本のプロレス界は何をやっていけばいいのって話だよ。お金のない人が投資家に向かって「こういう作品を作りたくて、こういう回収方法があって」っていうのをわかりやすく見せてるのが、深夜にやってる『マネーの虎』（日本テレビ）だけど、プロレスだってそれ

日本のプロレス団体に必要なのは必要ないものは切るってことだよね（山口）

だけの投資対象になるはずなんだよ。でも、投資対象になるには「新しいケーフェイを自分たちで作れよ！」って話でしょ。

ガンツ　そういえば、ターザンが『マネーの虎』に噛みついてましたね。

豪　ああ、「あれは『ＰＲＩＤＥ』のように見せてるけど、実はプロレスだ」みたいなことを書いてたね。

山口　ガハハハ。ターザン、元気なの？（笑）。

ガンツ　「俺があの番組に出たら、『俺は事務所を開く。それだけで金をよこせ』と言う」って（笑）。

豪　「あいつらの思い通りにはならない！　なんのプレゼンもしない！」って（笑）。

山口　ガハハハハハ！　そういうターザンは面白いけど、ターザンは、アジテーションすることが一番銭になるってことが染みついちゃってる人でしょ。猪木さんや前田日明なんかもある種そうだけど。アジテーションすることが銭なってた時代が70〜80年代でしょ。「じゃあ、いまアジテーションして銭になってる人っているの？」って言ったら、いないでしょ。

ノブ　ターザンを見ればわかりますね（笑）。

山口　前田日明がプロレスに噛みついたときはムーブメントになったよね。ターザンが『週プロ』でいろんなものに噛みついてたときもムーブメントに成り得た。一番最初にアジテーションをやったのは猪木さんでしょ、馬場さんに噛みついて、日プロに噛みついて。アジテートすることが銭になるというのを肌で知ってる元祖が猪木さんでしょ。

豪　そしてビンスは観客に噛み付くわけですね（笑）。

山口　で、ケツに噛みつせる、と（笑）。だから、アジテーションの表現の仕方も、もう変わってるんだよね。だっていま世の中に氾濫してる歌なんて聞いてると、基本的にはみんなハッピーでしょ？　『明日があるさ』とかさ。でも、アジテーションの表現方法をハッピーなものに変えて出してるものもたくさんある。マイナスなものを明るく見せたり聞かせたりするわけじゃん。



見たこともない長蛇の列が出来た横浜アリーナ。この熱気は近年のプロレス界からは感じられなかった異質のものである。

ノブ　ＷＷＦもそうなんですかね？

山口　実はその手法で一番成功してるのはＷＷＦなんだよ。舞台裏の裏切り、モメ事、醜い部分、シュートでギリギリの部分。マイナスの要素を全部明るく包んでドラマにして出してあげてるんだから。

豪　しかし、なんでいま新日がハッピーに見えないんでしょうね？　健想が優勝って聞いたときは、さすがにノーフューチャーだと思いましたけど。なんであそこで棚橋じゃないのかなあ。長州一派が抜ければ、新日にも明るい未来が見えるんですかね？

山口　正直な話、新日本のことは考えたくもないね（笑）。あとは日本のプロレス団体に必要なのは、必要ないものは切るってことだよね。それができなきゃどんどん萎んでいくだけでしょ。

豪　どんどん選手を抱えていくだけの流れから、ビンスのようにすぐに「ファイアー（＝クビ）！」って言える状況に変えていくべきだと。

山口　そうそう。これはプロレスでも格闘技でも一緒だと思うけどね。やっぱり、ブッカーなりエージェントなりが売り込んできたカードや選手を断りきれないから組むってことが多々あるでしょ。

豪　あ、『ＰＲＩＤＥ』の試合数が多い理由は、そういうことだったんですか（笑）。

山口　誰も『ＰＲＩＤＥ』だなんて限定してねぇよ（笑）。プロレス団体にも絶対あるよ。その構造を変えなきゃダメなんじゃない？　ホントに実力主義にしないと。

豪　日本的な人情を切り捨てないと、浮上できないでしょうね。

ガンツ　でも、人を切ったら切ったで暴露本を出されちゃうから、困ったもんですよねぇ。

豪　新日本ももっとビジネスに徹すればいいんですよね。今度の30周年のドームにミスター高橋を上げるとか（笑）。

チョロ　実現したら、まさにピーター・パワーですね。ウヒャヒャヒャ。

山口　早く猪木さんの永久エネルギー動かないかなぁ。電気があればなんでもできるってね。ダーッハッハッハ。

ノブ　（無視して）ボルトが外れたみたいななんで、これにて終了ッ！

【02年3月15日ダブルクロスにて収録】

3.1WWFスマックダウンツアー・イン・ジャパンTV放送スケジュール

一時は放送中止も検討されたテレビ東京の3・1横浜アリーナ大会中継も、無事放送が決定！　そして、『ライブワイヤー』も引き続き放送されることとなった。春のビッグマッチ『レッスルマニア』にオーちゃんが乗り込んだもJスカイスポーツでチェックせよ！　さらに3・1横浜大会のオーちゃん解説バージョンも、当然見逃せない！

［Jスカイスポーツ放送予定］

Jスカイスポーツ3　4月6日（土）18:30〜21:00
WWFスマックダウンツアー・イン・ジャパン　〜スペシャルエディション〜
（オーちゃん解説バージョン）

Jスカイスポーツ3　4月7日（日）25:00〜27:00
ワールド・レスリング・フェデレーション・スペシャル　〜レッスルマニア　X-8〜

Jスカイスポーツ3　4月13日（土）22:00〜00:00
ワールド・レスリング・フェデレーション'97　〜イン・ユア・ハウス〜
ゴールドデイ・イン・ヘル

※再放送に関する情報はhttp://www.jsskysports.comでご覧ください。

［テレビ東京放送予定］

3月30日（土）27:05〜28:05

［レッスルマニアX-8情報］

3月17日カナダ・トロント　スカイドーム

※放送まで結果を知りたくない人は見ないでください！

● ロック様、ホーガンと電撃合体！
NWOとして乗り込んできたホーガンと、ロック様が激突！　ロック様がピープルズ・エルボーで勝利を挙げた直後、ホールとナッシュが乱入してホーガンをボコボコに！　それを救出するロック様。そして新旧スーパースターズは電撃合体を果たした！

● HHH、ジェリコを破り統一チャンピオンへ！
左大腿部の筋肉断裂から復帰したHHHがジェリコの王座に挑戦！　もはや完全にベビーフェイスとなったHHHが、ステファニーとジェリコを得意のペディグリーで叩きのめして王座奪取！

● WWFが2リーグ制を本格導入へ
現在、ビンスとフレアーが50％ずつ株を保有している（ことになってる）WWFが、本格的に2リーグ制を導入する。それぞれの株主の下に、どの選手がつくかは不明ながら、今後はそのリーグを巡るドラマが展開していきそうな予感だ……。

ナニーッ!? カリスマ・レフェリー（自称）、島田裕二がジムを出すぅ!?

『PRIDE』公認ジムが遂にオープン!!

BODY CHECK GYM「B・C・G」4月下旬オープン!!

オレ様の目標？ズバリ、青少年育成!!（島田氏談）

ディス・イズ・島田のジム！マット界を駆け回りまくっているカリスマレフェリー（自称）こと島田裕二氏が、このたび、おしゃれな街・麻布十番に多目的格闘技ジム『ボディ・チェック・ジム（BCG）』を開く！

このジムの目的を島田氏は、「日本人格闘家の底上げ！ そして、世界中の恵まれない子供たちを育てて、『PRIDE』やK—1に出したい！」と熱弁。夢はでっかいぞ！

ちなみにジム生を教えるコーチ陣も豪華絢爛！ 島田氏はもちろん、アレクサンダー大塚や大山峻護など、さすが『PRIDE』公認とあって、一線級の選手たちが指導に当たるという。また、某有名キック・ボクシング選手と交渉中とのこと。まさに通えばグラップラーにもストライカーにもなれるという、超多目的なこのジム。最終目標は「青少年育成」と語る島田氏の野望に果てしないのだ。

ちなみに、あのPRIDEガールズも、このジムへフィットネスのために訪れるという噂。美女に囲まれ、一線級のコーチを受け、そして強くなりたい奴はここに集まれ！



練習用マットには、実際に「PRIDE.18」で使ったシートが！ アレクの血も染みついた逸品だ！



「ゴッチイズム」を伝承させていくというこのジムでは、5月からはジャズ教室も開催予定（なぜだ？）

アレクサンダー大塚・大山峻護など……柔道・柔術・レスリング 何でもOK!!

驚異の島田ルート!! 超豪華コーチ陣が君を指導!!



3月30日にプレオープンイベント開催!
なんと入場無料!!

君も「BCG」を体験してみよう!
■日時：3月30日（土）12時～。
■入場無料!

4月下旬から本格始動する『BCG』ではジム生を募集中!
【休館日】月曜日、夏期、年末年始（大会当日などには、臨時休館もあり）
【住所】東京都港区東麻布3-3-1 アイザック東麻布 B1F
【アクセス】都営地下鉄・大江戸線『麻布十番』駅6番出口より、徒歩2分
【お問い合わせ】
BCG 03-3560-7911





「シマ・エンタープライズ」の社長としても多忙な島田氏。忙しくてもシュート・サインは忘れない!

プチ速報 島田氏、5・2新日本東京ドーム大会で、島田・野口組（BCG）vs海野・田山組（新日本）を熱望!（誰が裁くんだ!?）

電気ですかーッ!? 電気があれば

画期的！燃料いらずの誘導発電装置「Inoki Natural Power-IV」が世界に発進!?

【アントン会見・電気編】

何でもできる！はず



石油もいらない。水力もいらない。もちろん火力も一切使わずに磁石の力を利用して発電をするという夢のようなアントン総帥の世紀の大発明！ その名も『Inoki Natural Power-IV』（I.N.Pとお呼びください）の発表記者会見が12日に行われた。当初流れた噂によれば「某経済新聞の一面を飾る」大発明と、「1年間で5千億円の利益が上がる」「製品化されれば**「世界中がオレを追いかけ回すことになる。もうキミたちには会えなくなるよ。ンムフフフ！」**とプロレスマスコミに言い放っていたアントン総帥であったが……

【構成／ジャン斉藤】

猪木　**元気ですかッ!?**（報道陣や企業関係者ばかりのためもちろん無反応）。**元気が売り物、アントニオ猪木！** エ～、今日は**異種格闘技戦**というかリングに上がるような緊張をしています。そこに御案内のようにですね、エネルギーもいらない天然水も使わない、そういう**自己発電装置**ということで。まあ、今日に至るまでいろいろみなさんから「何の発表があるんだ？」っていうなかで、スポーツ記者のみなさんも含めて質問があったんですけど。これはホントに**世の中の常識にないこと**という。私は日頃、**非常識と自分を言っておりますが、**まさに世界においてというか**エネルギーの常識**にないことが起こりました。私は少年時代、ブラジルに移民しましてそこで暮らしているうちに**環境問題**に興味を持ったりあるいは**エネルギーという問題**に興味を持ちまして。その都度、大変技術としては進化している途中なんですが、やはりまだ世の出るには**力不足**というかコスト的には大変高くて市場価格にならないというか。そういうことで、世界全体として見たときに**とにかくこういうものがないだろうか**ということで（『I.N.P』の発明者と）大変な出会いを頂きまして。そして、私は1つには**コーヒーベルト地帯**という、**これは私が勝手に作ったんですが、**北緯20度、南緯20度、赤道を境にコーヒーが出来る地帯のことなんです。そこにいる人たちが一番貧困層、あるいは飢餓に直面している（中略）たとえばそういうところの子供たちの夢は何かというと1つは**テレビが見たい。**戦後、（日本では）力道山という人がテレビのブラウン管に登場して街頭テレビで（活躍して）。我々は（その活躍を見るために）**テレビが欲しい**という夢がありましたが、まさにいま途上国というところは**テレビすら見たことがない**、見たいという夢があります。それには**エネルギーがなければテレビが見れない**わけですから、そういうところにテレ

この装置が始動しないとボクらには明るい未来が見えませーん！

ビを持っていったとしても（見れない）。これから御紹介しますけど、こういう（誘導電動）装置に接続すればテレビも見れますよと。そして**ビデオテープでもセットすれば教育番組にもなる**。そういうことでですね、**私の夢はこういう装置を持って行って明かりを灯す**。世界に明かりを灯すことが私の長年の夢だったんですが、それがいよいよ**現実化**してまいりました。先ほど申しあげたとおりエネルギーの法則にないことが起きちゃったわけですから、**どの専門家たちに相談したとしても否定される**。こんなことあり得ない。あり得ないんであれば**現物を見てもらうしかありませんね**ということでですね、大変先生には無理を言ったというか**「とにかく急いで作れ！」**と。ンムフフフ！　大変素晴らしいものを一日も早く世に出てもらって。エネルギーの法則が覆ってしまうことが起きたわけです。これをこれからいろんな専門分野の人たちの力を借りながらですね、これをもう一歩進歩させるためにですね、あえて今日はいろいろ**不十分な部分**があるんですがみなさんに御披露目をしようということになりました。詳しいことについては専門的に聞いてくだされればいいと思います。今日は本当に**猪木の異種格闘技戦**においで頂きましてありがとうございました。

■■　■■

そして、関係者らの挨拶も終了し、いよいよ世紀の大発明『I.N.P』の起動のスイッチ押されることになり、集まった報道陣、国内の企業関係者の視線は『I.N.P』に注がれた！　アントン総帥自らスイッチを押すと『I.N.P』からは**「グオォオォオォオォオォオーッ！」**と、「磁場の音」と言われるもの凄い起動音が会場に響き渡ったが、『I.N.P』から接続されていた蛍光灯は一瞬たりとも点灯せず！　どよめく会場！　慌ただしく『I.N.P』の内部を点検する関係者！　原因を調査すると、なんと装置で最も重要になる磁石を押さえている金具が外れてしまっているのが発見されたのだ。実はこの『I.N.P』。午前中に行われた**世界各国の大使**らへの御披露目時には起動していたとのことだが、調整不足のため金具が外れてしまったため、それを**接着剤**で補強して午後の会見の臨んでいたのだ。その後も**金具が外れた状態で、突然アントン総帥が起動スイッチを押すなど無茶なチャレンジ**も実行されたが点灯はするわけがない（またもやうるさい起動音は響き渡ったが）。突然のアクシデントで世紀の発明が世紀の茶番に⁉　しかし、この失敗にもかかわらずアントン総帥から出る言葉は自信に満ちた言葉ばかりだ！

■■　■■

猪木　オレのパワーで動かすか⁉　ダーッハッハッ！　掃除機と扇風機を同時に動かす予定だったんですが、オレがいそがしてしまったのが悪いね。まあ、いろんな事故っていうかアクシデントがあるというか。とりあえず**ボルトでピシッって締めて**もらればこういうことになんない。原因はわかっていますから。みなさんにですが、これじゃ**「ザマアミロ！」**って言うはずだったんですが、**「ザマアミロ！」**とは言えないな。ンムフフフ！　一週間か十日ぐらいで微調整しまして、できればもう1回御披露目の機会を頂きたいと思います。**それで動かないようだったら終わりだな！（他人事のように）。ダッーハッハッ！　まあ、こんなこともあるさ、新しいものができてくるときは。ンムフフフ！**　これは**言い訳**じゃなくてね。そういうことで私も日本に元気を発信ということで、猪木の異種格闘技戦じゃないですけど、元気を発信しようと思っておりますので。まあ、（『I.N.P』の性能は）オレも確認しておりますから全然心配はしておりません。データも出てますから。まあ、これは**教科書問題**にまでね（発展する発明ですから）。（教科書に書かれている）エネルギーの法則というのが全部覆ってしまうんで、大変な反響がこれから起きると思います。**ンムフフフ！**

■■　■■

WWFの日本上陸や開戦迫る『PRIDE』vsK—1、離脱者続出の新日本と、電撃走るマット界であるが、残念ながら世紀の大発明『I.N.P』の電気は走らず。それでも、アントン総帥曰く「大変な反響がこれから起きる」という『I.N.P』が、始動せずとも大反響を巻き起こしているのは読者のみなさんもご存知であろう。電気があれば何でもできる！　電気が流れずとも我々をシビレさせてくれるアントン総帥は、やっぱり最高なのだ。というわけで、この『I.N.P』が動くまで、電気で‼



アントン自ら修理中！「午前中は動いていたのになあ」

ムページもできる！ ンムフフフフ。

2002年5月上旬始動!!（予定）

本談）という暖かい声もある中、『紙プロ』はホームページを始めます!!

（株）ダブルクロス・IT事業部改め電気部のページ

電気ですか〜〜〜ッ!!

あくまで予定ですが電気部はこんなことをやります！ やってます！

『紙プロ』読者のみなさま、はじめまして！ いや、前号では〝IT事業部〟として登場してるんで、正確には「はじめまして」ではないんですけど……。

あ、それはどうでもいいですね。

それにしても、〝電気部です！〟っていきなり言われても、みなさんはちんぷんかんぷん。何をやってる部署だか全く分かりませんよねぇ？

そこで！ ここでは、我々電気部が携わっている仕事の一部を紹介したいと思いま〜す。

それでは、レッツ・ラ・ゴー！

❶『紙のプロレスHand』の作成・運営

現在はこの業務をメインでやっています。以前から『紙プロ』に広告は出ていたんですが、お気づきになってました？ 要するにプロレス&格闘技関係で起こった日々のニュースを『紙プロ』テイストでお送りしている携帯サイトなのです。

電気部では、あらゆる『紙プロ』の情報網から伝わってきた情報を、毎日配信！ たま〜に山口編集長も、自ら記事を書いてたりするので、要チェキですぞ！

ちなみにこのサイトは、ez―webを使える携帯で閲覧可能です（詳しくは次のページをめくってみよう。ホラ、あったじゃない！）。



ここが電気部の仕事場。みんな一生懸命仕事してます。あ、細かいツッコミはなしね

❷『紙プロ』公式ホームページの制作

「ボカァ、持っている携帯がdocomoだから見れないよぉ」とお嘆きの方、しばし待たれい！

『紙のプロレス』では、ただいま公式HP制作を準備中です！ このHPでは、いままで携帯でしか見られなかった『紙プロHand』がPC上で閲覧可能になる他に、『紙プロ』誌上ではフォローしき

ギョッ!! いきなり予定外!! 武田いづみ倒れる&退職!!

■リポート 武田いづみ（本人）■

皆さん、こんにちは。私が倒れた武田です。急に倒れたって言っても意味わかんねぇですか。でも、そのまんまなんですよ。前号の『紙プロR』（No.47）で、私は、病人というギミック（むしろ事実）を使って『読者病棟』という読者ページを担当しました。そこで「病院に行く」と言ってたら、ホントに病院送りになったというわけです。

その日、編集部で仕事をしていると、寒気がして「風邪かなぁ」なんて思ったんですけど、次第に、大変気分が悪くなりまして。あたし、前の会社でも〝脳貧血〟で一回ぶっ倒れてるんですが、その時と症状が同じだったんで、マズイと思いながら耐えてたんです。でも結局耐えきれず、生まれてはじめて救急車で運ばれることになりました。床に倒れて救急車を待ちながら、「それにしても、おもしろいことになっちゃったなぁ……」と朦朧とした意識で思っていると、遠くで「写真撮ったほうがいいんじゃないの？」「撮りますか」というチョロさんと、さききぃさんの声が。

最悪だ、この○○○！ と、猛烈な吐き気と寒気の中、フラフラの思考回路でも、これだけはハッキリ（自分が見ている側なら絶対同じことを言うだろうな、というのは棚に上げて）考えることができました。

貧血はたいしたことなかったんですけど、それより夜中、胃の激痛で冗談抜きに死にかけました。でも、「このまま死んだらネタにもならん！」と思って踏ん張りました。ある意味、「こんな会社」が支えでしたね。あ、いま心にもないこと言っちゃいましたけどね。

ということで、ズバリ退職を決意しました。あたしのような常識〝病〟人には、到底耐えられる環境じゃございません。でも「病人」ってさんざん言ったあとに救急車で運ばれるのは、我ながら合格……って、スイマセン、ご迷惑お掛けしました。反省してます。お薬書、お手紙、メール等くださった方も、スイマセン。後日、検査ということで病院に行ったのですが、そこで受けた辱めとは……次回「ドキッ！ はじめての羞恥プレイ（ただの検査）」を、お楽しみ

2月から始動した“IT事業部”が、3月をもって“電気部”にいきなり変更されました。ええ、もちろん本誌鬼畜編集長・山口の発想です。まるでアンテナの修理やら、エアコンの設置やらをやらされそうな名称です。あぁ、前の名前のほうがカッコよかったのに、はぁ〜…（深いため息）。そんな電気部に与えられた試練のページ。自分はァ、電気部の未来が見えません！

緊急告知!! 電気があれば、ホームペー

紙のプロレス RADICAL OFFICIAL HOME PAGE 20

「ホームページなんかやったって、ひとつもいいことないよ!!」（ターザン山本談 とい

れなかった情報や、インタビュー風景の動画、そして『紙プロ』制作秘話など、コンテンツ盛りだくさん（になる予定）！

これからはご自宅の、仕事場の、そして漫画喫茶などのPCから、インターネットで『紙プロ』に直接アクセス出来るようになります。とりあえず、HP公開は5月上旬を予定（多分に）。公開を楽しみにしろ、バカヤロー！（半ばヤケクソ）。

❸ ？？？？？？？？？？？？？？？？？？？？

3つ目の超・ビッグプロジェクトについては、まだ明かせませんなぁ……。

さらに衝撃的なプランが!!
いまはまだ言えない……。
詳報はもったいぶって次号!!

に（未定）。

さて、これから電気部をどうやって呪っていくか、これが私のライフワークとなりそうです。病気部（所属1名・入部随時）として、今後ともちょっかい出していきます。そこに電気部がある限り！ それでは皆さん、行きますかーッ！（検査に）



主のいなくなったいづみちゃんの席。いまや、いづみちゃんがキレイに使っていた形跡はなく、荒れ放題に

[どっこい生きてる電気部勢の雑文]

電気部日記

今回のテーマ

何でいるの？ 電気部に。

佐藤耳男 [生きててすいません] ↓

東京都出身、23歳。名前の由来は某バンドの構成員から。コレまでいろいろやってきたが、いつも悪性のビョーキが発病し、ロクでもない結果に。いままでお世話になったみなさん、ごめんなさい（土下座）。『紙プロ』でもいつ発症するか分からないこのビョーキに、ビクビクしながらも過ごす毎日。はぁ～…（ため息）。

昨年秋、会長（山口日昇）よりじきじきにお誘いをうけ、嬉しかったんで翌日すぐに会社を辞めると上司に伝えてしまう。年末に辞めることが決まってから、いきなり連絡が取れなくなり「だまされたのだろうか」と不安になる。前の会社の友人たちや両親からは「いつから仕事するの？」と聞かれまくるが、本人もわからないのに答えようがない。入社することは編集部の人たちも知っているはずなのに、46号の「紙のプロレス大賞」の肩書きは「現在無職」になっていて、そんなことでも少し傷ついたりするナーバスな日々を送る。

1月9日、ゼロワンの後楽園のあと、夜中の3時に（出るほうも出るほうだけど）会長から電話が。やっと連絡が取れた、と喜んだのに突然、「ささきぃ、プロレスはこれからどうなると思う？」と訪ねられ、新手の入社試験かと本気でビビる。ビビりつつ30分ほど話をしたら「そうか、なるほど。また連絡するよ」と入社の件には全く触れず電話は終了。おいおい。「いいや、北海道にでも行ってスノーボードでもやろう」とヤケになって思っていたら、そこから話が急に進展し、2月1日より勤務することに決定。

ほぼ1ヶ月後の2月27日、いづみちゃんが救急車で運ばれた。いづみちゃんと付き添いの一枝さんが救急車で運ばれてから、残った4人（私、耳男くん、ガイ子さん、チョロさん）は落ち着かなくてウロウロと社内を歩き回った。「やっぱビックリしましたねー」とは言いつつ、命その他に大きな影響がないのなら、写真を撮っておけば良かったと話した。「ジャイ子とかだったら全然撮れたんだけど、いづみちゃんはちょっと撮れなかった」とチョロさんが言っていた。いづみちゃんの診察は5分で終わったらしい。無事なら本当に良かったが、読者病棟の担当が救急車で運ばれるという、ちょっとない幕切れになった。

3月8日、耳男くんの机のデスクマットに「気をつけよう！自意識過剰。ガンバリま～す。」と筆ペンで書かれたメモが入っていた。なぜそんなことを書いてデスクマットに入れておくんだろう。前田日明風に言えば、「そういうことは自分から言わず、見えないところで気をつけるように心がけて、人から『最近気をつけてるみたいですね』とか言われるのがいい」と思うのだが、どうだろう。でも、面白いのでもっと目立つ位置に入れさせるよう、今後は働きかけることにする。目下一番気になる仕事はそれである。そんな感じの日々です。

↑ ささきい [元美人OL・他称]

昨年までOLだった26歳。桜庭の敗戦でショックを受け、何とかその事実を受け入れるために書いた文章を紙プロに送りつけたところ、37号に掲載されてものすごく驚く。その後、自費で仙台までみちのくを見にいったり、スマックガールに憧れた文章を無断転載されたりした後、現在ダブルクロス電気部に。

はじまりは、林〝ベックションン〟一枝さん（山口会長夫人）からのお電話でした。

「ご飯食べない!?」

一枝さん特有の、人なっつこくて、甲高い声で。

ご飯と千葉ロッテ・マリーンズには目がない自分にとって、それは格好の誘い文句でした（これが「初芝選手と一緒にご飯食べない？」とでも言われてたら最高だったのですが）。

翌日、自分はダブルクロスにいました。確かあれは、昨年の10月でしたっけねぇ。

さて、何でこうなったかというと、話はちょっと昔に遡ります。元々、ちっちゃい頃の『紙プロ』フリークだった自分は、『RADICAL』になってから、Tシャツ欲しさにハガキとかを書いてたりしてたんです。

それがきっかけで、山口会長によくも悪くも目を付けられまして、時たま『紙プロ』さんをお手伝い（『PRIDE．4』でアンケートを配ったりとか）をたま～にしてたり。

そういえば、あの人に初めて会ったのは、あの頃でしたねぇ…（遠い目）。

それからは、いろいろなところで働いたり、重～いビョーキにかかったり、マイホームがセールされたり、ミッドナイト・ランナウエイしたりと、人生という名の坂道を見事にローリング・ストーンしてまして。

そしてある時期は、『紙プロ』誌上でもおなじみ、ハチミツ二郎さんが社長をしていたインディーお笑い団体のお手伝いをしてました。ライヴとかの照明やら雑用をやってたんです。

そこで、まさか、こんなところで、再会するとはね。

ある日のライヴ会場に、あのデカイ女の人が。

元来、お笑い好きだったそうで、浅草キッドや、大川興行のライヴとかを見に来てた、と。

それからは、いろいろ仲良くさせてもらってたんです。

あの電話があるまでは。

結局、あの電話の本当の目的は、ご飯を食べに行くことではなく、初芝に会わせてくれるでもなく（これは自分の妄想）、ダブルクロスを手伝ってくれないか、というお話でした

で、「面白そうだなぁ」と。

IT事業部（当時）の誕生です。

それから、すぐでした。あの人が変になっていったのは。

ちょうどそのころ、自分はあだ名を付けられてました。

寺島ジャイ夫、と。

つづく（のか？）。

ナニィ!　いま、『紙プロ Hand』が ものすごい熱いだとォ!?



プロレス&格闘技の情報を
紙プロテイストで
お送りする
『ezweb』ユーザー向け携帯サイト

紙のプロレス Hand

月額／200円



au 、ツーカーセルラーユーザーのみなさま!

お客様はァ神様です!!

(って、言ってくれたらうれしいなぁ)

着メロも近日公開!! ドラゴンのあの名曲も…!?

■アクセス方法

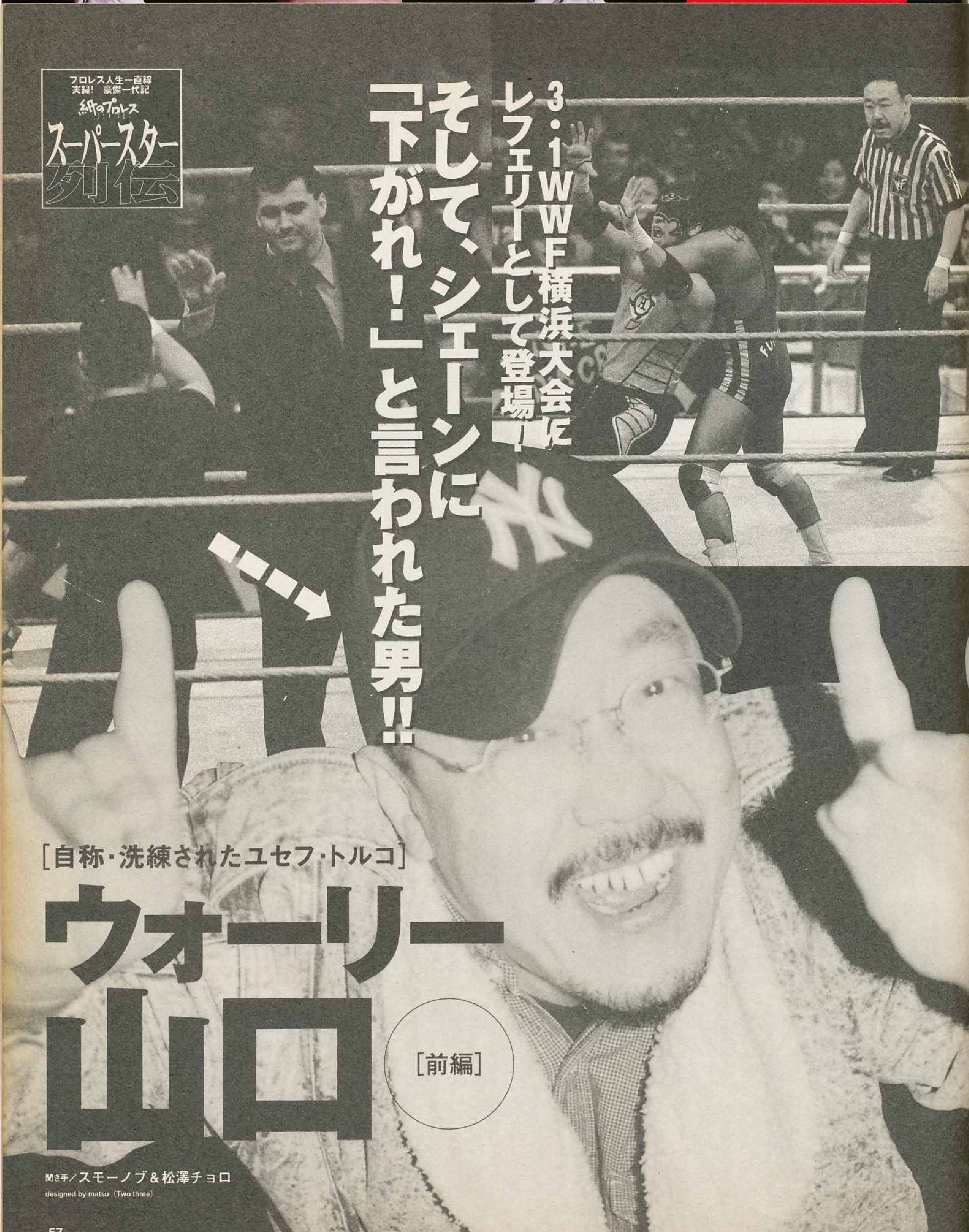
トップメニュー ▸ EZインターネット ▸ スポーツ ▸ 『紙プロ』Hand

■『紙プロ Hand』メニュー

☆動画対応の機種なら、動画も見れる!!
☆日々のニュースをどこよりも早く濃く送る「メガNEWS速報&試合速報」
☆マット界の流れをもう一度見たいときに「メガNEWS保存版」
☆コボレ話的な話題や情報もフォローする「マット界ブッコミTOPICS」
☆団体別にニュースや情報を整理した「団体別TOPICS&団体別試合速報」
☆他のサイトでは、絶対見れない画像付き「ビジュアルニュース」
☆『紙プロ』表紙やとんでもない画像も、あなたの携帯にダウンロード!「画像ギャラリー」
☆1週間ごとに見れる「試合スケジュール」でアナタのスケジュールもバッチリ!
☆注目の試合をピックアップ!　会場までのアクセス、見所を紹介した「オススメ観戦ガイド」
☆「マット界・噂の万華鏡」などのお手軽に読めて濃い読み物も満載!!

エーーッ!
ホントなの!?
(とか、本当に言いそう)





プロレス人生一直線
実録！ 豪傑一代記
紙のプロレス
スーパースター列伝

3・1WWF横浜大会にレフェリーとして登場！

そして、シェーンに「下がれ！」と言われた男!!

[自称・洗練されたユセフ・トルコ]

ウォーリー山口

[前編]

聞き手／スモーノブ＆松澤チョロ

designed by matsu（Two three）

ナニィ！ いま、『紙プロ Hand』が



全日本プロレスのレフェリーとしても活躍するかたわら、WWFの日本大会では通訳（一瞬で退場処分！）とレフェリーを兼任、さらには『ゴング』ではライターとしても活躍しつつ、インディー団体の会場でもよく見かける謎の人物……そう、あのウォーリー山口が遂に『紙プロ』登場だ！「プロモーター以外はすべてやった！」と豪語するほど神出鬼没な活動歴を誇るウォーリー氏だが、さっそく今号では3・1WWF大会の内幕から聞いてみた！

ウォーリー さあ！ 今日は俺の何が聞きたいんだ？（呆気に取られているチョロとスモーノブを尻目に）え？ ギャラか？ 知りたいか？ 今は俺、2000ドルだぞ！

──え……あ、はい？ それは全日本プロレスでの話ですよね？ 週単位のギャラですか？

ウォーリー そうワン・ウィーク。

──いきなりギャラの話が出てきたんでビックリしてしまいました（笑）。

ウォーリー WWFと同じペイだよ。

──うおっ！ そうだったんですか？ いまも毎週WWFからお金が出てるんですか？

ウォーリー ホワット？ あるわけねえだろ！（笑）。そんだけもらってたら、いま頃金の苦労してないよ。

──で、そのWWFの日本大会は大成功でしたよね。あの雰囲気はちょっと日本の会場じゃないみたいでしたよね。ああいう雰囲気はアメリカの会場に近いんですかね？

ウォーリー いや、アメリカ以上の盛り上がりだったよ！ 今回の大会について、みんなが知ったかぶりしてさ「ハウスショーみたいなもんだ」って言ってたじゃん？ じゃあ、そもそも「ハウスショー」って言葉の意味知ってんのかよ！

──先生、教えてください!!

ウォーリー テレビとかビデオ撮影とか、映像の権利が与えられてない会場の試合ですよ。



シェーンも「日本のファンがここまで成長したか」って言ってたよ

──だから、テレ東の放送も延期になったと（笑）。

ウォーリー だからステージもなければ、ランプもなければ、まったく真っ暗なところで昔ながらのスポットライトひとつだけで照らされたリングの中で闘ってる。それがハウスショーだと思うよ。

──それをWWFは、いまでも毎週2回ぐらいやってるわけですよね。

ウォーリー やってるよ。

──じゃあ、そんな寂しい地方興行より、こないだの横浜大会は全然盛り上がってた、と。

ウォーリー 素晴らしいじゃん！（パット・）パターソンとか、ビンスの息子のシェーン（・マクマホン）も「素晴らしい！」って絶賛してたよ。「日本のファンがここまで成長したか」って言ってたから（笑）。でも、シェーンやパターソンは8年前の『マニアツアー』の時には来日してないから知らないはずなんだけどね。

──あのときの幹部はほとんど来てなかったんですか？

ウォーリー エージェントはブラックジャック（・ランザ）と（佐藤）昭雄さんがいたけど。そんなもんじゃない？ でも、もう『マニアツアー』の頃とは比較できないよ。いまのWWFを観ているジェネレーション自体が「ブレッド・ハートって誰？」って世代だから。それはもう別のモノだよ。

──ウォーリーさんは94年の『マニアツアー』が失敗した原因って何だったと思います？ 先生、教えてください!!

ウォーリー TVだよ。当時はWWFの試合を日本で放送してなかったから。そういう意味では、Jスカイスポーツや12チャンネル（＝テレビ東京）が現在やってることは凄いよ！

──東京12チャンネル！（笑）。そうですよね。放映権料もバカ高いって話だし。

ウォーリー そりゃそうだよ。でも、定期放送されてるおかげでファンが育った。これが大きい。

──ウォーリーさん的にもファンの成長は予想外でしたか？

ウォーリー 今大会が終わって、ある人が俺に素晴らしいこと言ったよ。「今回の最高殊勲者はファンでしたね」って！

──なるほど！ 最高殊勲賞はファンでしたか！

ウォーリー そう思うよ。それはなぜかと言うと、現存のプロレスマスコミ……あなたたちみたいにひねくれた人たちは俺は知らないけど（笑）、いわゆる昔からいる人たちは、やっぱり取材申請うんぬんに関してもタカをくくってたわけよ。

──直前になって取材申請が通らなくてドタバタしてましたね。

ウォーリー でも、俺やウチの弟（カメラマンのシュン山口氏）も知ってたよ。そういう意味では、ファンの方がマスコミよりもブレインウォッシュされてるわけ。

──つまり、洗脳されてると。

ウォーリー そうだよ。もっと言えば、WWFの連中よりもファンの方が進んでたよ！

──進んでるし、楽しみ方も知ってるし。

ウォーリー そうだよ！ 自分から楽しんでたでしょ？

──そういう会場って日本のプロレスでは初めてですよね。

ウォーリー あんだけのマス・プロダクション（超訳すると客の熱が興行をつくること）になったのは初めてかもしんない。メイビー、ちょっと前、IWAジャパンがECWの連中呼んだりとかはあったけどさ、それはそれで一過性のものだから。

──会場が「ECW！ ECW！」って大盛り上がりだったという大会ですよね。

ウォーリー そう。確かにプロレ



スの興行なんて全て一過性なんだけども、今度のＷＷＦは全然違うよ。フューチャー！　将来があるよ！

――今回の興行が大成功に終わって、シェーンも「また来る」って言ってましたもんね。

ウォーリー　（急に表情が険しくなり）……勝手に来れば？

――つれないですねぇ（笑）。

ウォーリー　一過性だもん。

――そのときはまたウォーリーさんもやるだけ、と。

ウォーリー　俺が選ばれればね。

――今回の大会には、どんな役割で関わっていたんですか？

ウォーリー　ただ200万（円）ぐらいお金取れたらいいなと思って関わっただけ（キッパリ）。

――わかりやすい役割ですねぇ（笑）。それはＷＷＦからお金を取るんですか？

ウォーリー　いや、関連業者から（笑）。俺、なんも隠さないんだけど、大丈夫かなぁ？（笑）。レフェリー代300ドルでしょ、最初に出てきたシェーンの通訳で600ドル（キッパリ）。

――ホ、ホントに何も隠さないんですね（笑）。で、最初の通訳のとき、ウォーリーさんが和訳し始めた途端、思いっきりブーイングを浴びてらっしゃいましたけども（笑）。

ウォーリー　はいはい。でも、あれは予定通りだよ。

チョロ　エッ？　あのアドリブがファンからも賞賛を浴びてますけど、あのブーイングは予想通りって感じでしたか？

ウォーリー　もうドンピシャだよ！　だからリングを降りるときに、シェーンとこれ（と握手のジェスチャー）しただろ？

――ああ、あの握手はそういう意味だったんですね。

ウォーリー　そういうことですよ。そしたらさ、パットが俺のとこ来てさ「お前、日本で人気ないなぁ」だって（笑）。「バカ野郎、お前が俺にやらせたんだろ！」って（笑）。

――「あれでウォーリー山口、相当ショック受けてんだろうな」って言ってるファンの人がいましたけど。

ウォーリー　全然違う（笑）。ショックなんか受けてないよ。あれを見たウチのカミさんが、「もう私、嫌んなっちゃった。あんなに恥かいたことない」とか、なんだかんだ言ってたけどね（笑）。

――本人より奥さんのほうがショック受けちゃってたんですね（笑）。

ウォーリー　でもウチの息子は言ったよ。「あれもお仕事だから」って（笑）。

――子供の方が理解してたと（笑）。

ウォーリー　そうそう。その後でもリック・フレアーと俺がリング上でいろいろやれって話もあったんだよ。

――ホントですかっ!?　通訳として、ですよね？

ウォーリー　そうだよ。ロックと絡むって話もあったんだから。ただ、ああいう状況だから、パット（・パターソン）に「俺が出るのはやめよう」って言ったの。

――それは当日の会場の中で提案したんですか？

ウォーリー　そうそう。そして、フレアーとも話したの。「オフィスは俺をリングに出させたいようなんだけど、ああいう状況だから俺は出なくていい。俺はあそこに出ることでオフィスからこれだけのギャランティ貰うから、俺はそれでいいんだ。でも、あなたにしてみれば、あなたの言いたいことはあるでしょう？　チャンプ（フレアーのこと）、何が言いたいんだ？　チャンプは俺と接してる時に、一つも嘘偽りなくその状況のことを俺に教えてくれた。だから、俺はあなたに対して何でも言ってあげられるよ」って。

――かぁ～っ！　カッコいいですね！

ウォーリー　フレアーの挨拶あったでしょ？　ジャンボ鶴田から（グレート・）ムタさんまで、リングで闘ってきた日本のプロレスラーの名前を順々に挙げていくヤツ。実際にあれを全部俺に言って、「順番はこれでいいか、ウォルター（ウォーリーのあだ名）？」って聞いてきたわけよ。

――フレアーも日本のファンに気を使ってるんですね！

ウォーリー　いや～、もう凄いよ。俺も「Fuckin, my super star!」って言ったわけよ（感慨深げに）。あの時は凄く頭を使ったよ。ジャンボ・ツルタ、テンルー、ブルーザ・ブロディ、スタン・ハンセン、リキ・チョーシュー、フジナミ・タツミ、何と言ってもババサン、最後はグレート・ムタ…ヒロシ・ワジマとは言わなかったけどな（笑）。

――まあ、それは言わなくて良かったと思いますけどね（笑）。

ウォーリー　その全部を俺と、3回くらいおさらいしたの（笑）。フレアーがリングに出ていくとき、後光が射してたよ！

――そんな状況で生まれた挨拶だったんですか？　たまんないですね！

ウォーリー　俺以外は誰もヘルプ出来ないよ！　だって誰も知らないんだから。（アール・）ヘブナーとかパットとかシェーンとかさ、誰に分かるよ!?　誰も分かんないよ。でもフレアーにしてみれば、せっかくの日本大会だし言いたいわけだよ。だから俺が「Yeah! Yeah! Yeah! Hey, you are always my champ!!」って言った時に（嬉しそうに）フレアーは「Hey you had it! my man!!」って言ったわけ。「俺はオマエの言葉を全部信じるから」って。

――裏方冥利に尽きますよね。

ウォーリー　そうやってプッシュしなければ、そのテリトリーが盛り上がらないよ。

――まあ、そうですよねぇ。

ウォーリー　だから、俺とシェーンが2人でやることで「ブー」が来るのは分かってたから、「やめよう」って言ったのよ。「そのギャラだけ俺にくれればそれでいいから」って。

――アハハハハハ！

ウォーリー　向こうの連中も、みんな分かってくれたよ。だから、誰も何も文句なんか言わないよ。言ったのはウチのオッカチャンだけだって（笑）。

――プロの仕事はなかなか理解されにくい部分もありますからねぇ。息子さんはわかってくれたのに（笑）。

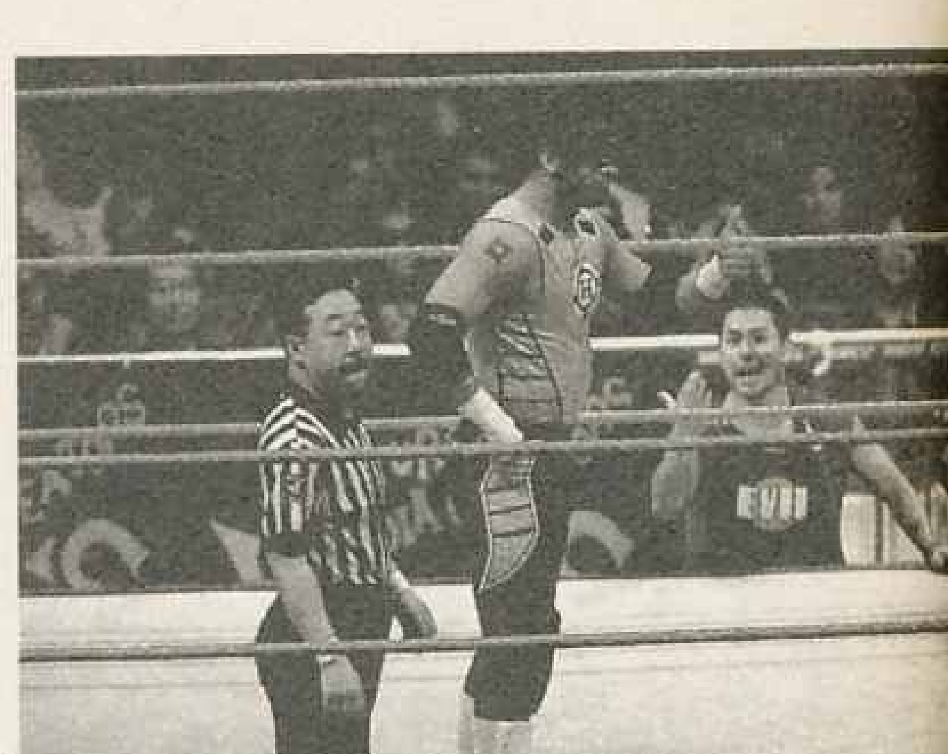
ウォーリー　ウチの息子にしろアナタたちにしろ、そういう話が出来る人と出来ない人といるじゃない。そういう人とお話しなければ、俺らの仕事は成り立たないから。特に、いまはね。

――難しい時期ですよねぇ。

ウォーリー　全然俺はそう思わない。

――ありゃ、そうですか。

ウォーリー　うん。I am having a good th





シェーン・マクマホンの挨拶の際はウォーリーの通訳に容赦のないブーイングが飛んだが、ＫＡＩＥＮＴＡＩのヒール・ファイトとそれに翻弄されるウォーリーのレフェリングには「わかってるぜ」と言わんばかりの熱いブーイングが飛んだ－

WORRY YAMAGUCHI

ナニィ！　いま、『紙プロ Hand』が

ime.

――ウォーリーさんは苦境を苦境と思わないんですかね。タフなんですよ（笑）。

ウォーリー　Yeah, Tough Enough!（笑）。

――さすが英語だけはウマイですね（笑）。仕事という部分で言えば、武藤（敬司）選手とザ・ロックやクリス・ジェリコの橋渡しをしたのは、じつはウォーリーさんの仕事ではないんですか？

ウォーリー　そう思ってくれるのは一向に構わないし、その要請もあったけど、じつはあれは本人たちのアドリブだった……と言っても信じてくれないよね。アッハッハッハッ!!

――これからの展開を匂わせるような感じだったんですけど。ああいう因縁があると、当然その先があると考えるのが普通ですよね？　この先、どのような感じで展開していくのか、教えていただければと思いまして。

ウォーリー　俺が逆にアイデア欲しいよ（笑）。

――ネタをくれ！と（笑）。

ウォーリー　ただ、俺は自分のアイデア持ってるよ。「どうしたら日本のプロレスのためにいいのか」……これが問題だよ。

――日本のプロレスのために、ですか？

ウォーリー　いや、別にWWFが日本を乗っ取ったって俺は関係ないからそれでもいいんだけど……でも、そうもいかない部分だってあるじゃん？

――それは困りますよね。今回、全日に入ったことで、武藤選手がWWF入りするっていうことは当分ないですよね。

ウォーリー　わかんないよ、それは。だって、6月はサッカーのワールドカップでさ、2ヶ月ぐらい俺らの仕事がないんだよ？

――俺らっていうのは？

ウォーリー　俺と武藤選手のことだよ！　2ヶ月も仕事がなくなったら、どうすんだよ？（笑）。もう、マット界には馬場家かマクマホン家しかねぇんだから（笑）。あと何がある？　そんなことみんな知ってるよ！　どうしたらいいのか、俺が聞きたいよ。

――じゃあ読者から募集しましょうか（笑）。

ウォーリー　（勝手にしろ、といった表情で）してくれよ。

――今年の初めにいきなり『ゴング』（1月10＆17日号）で「武藤vsロック　見たい！　至高のドリカム」という表紙で度肝を抜かれましたけど……。

ウォーリー　（話を遮って）何を考えてあんな表紙作ったんだか知らんけどな（笑）。

――あ、ウォーリーさんもわかりませんでしたか？（笑）。ファン的には、日本人が変に絡むようなWWFは見たくないっていう方が多いでしょうね、今回あの会場に来てたような客層から考えると。

ウォーリー　俺が絡むのは嫌いだろうけど、武藤選手が絡むのはいいだろ。というか、別に武藤選手がボーンとWWFに行ったからって、プログラムの上の方でプッシュされるようなことは、俺もないと思うわけ。それは話をしなきゃいけない部分もあるし。その中に武藤選手なり、グレート・ムタが行くんであれば、「じゃあどこに入るの？」って話になるよな。WCWに行ったときみたいな扱いをされるの？　それじゃ良くないと俺は思うから。まあ、それは今後の話だけど。

――TAJIRI選手みたいに、いきなりフラッと入ってきて上に上がっていくのは難しいですかね、やっぱり。

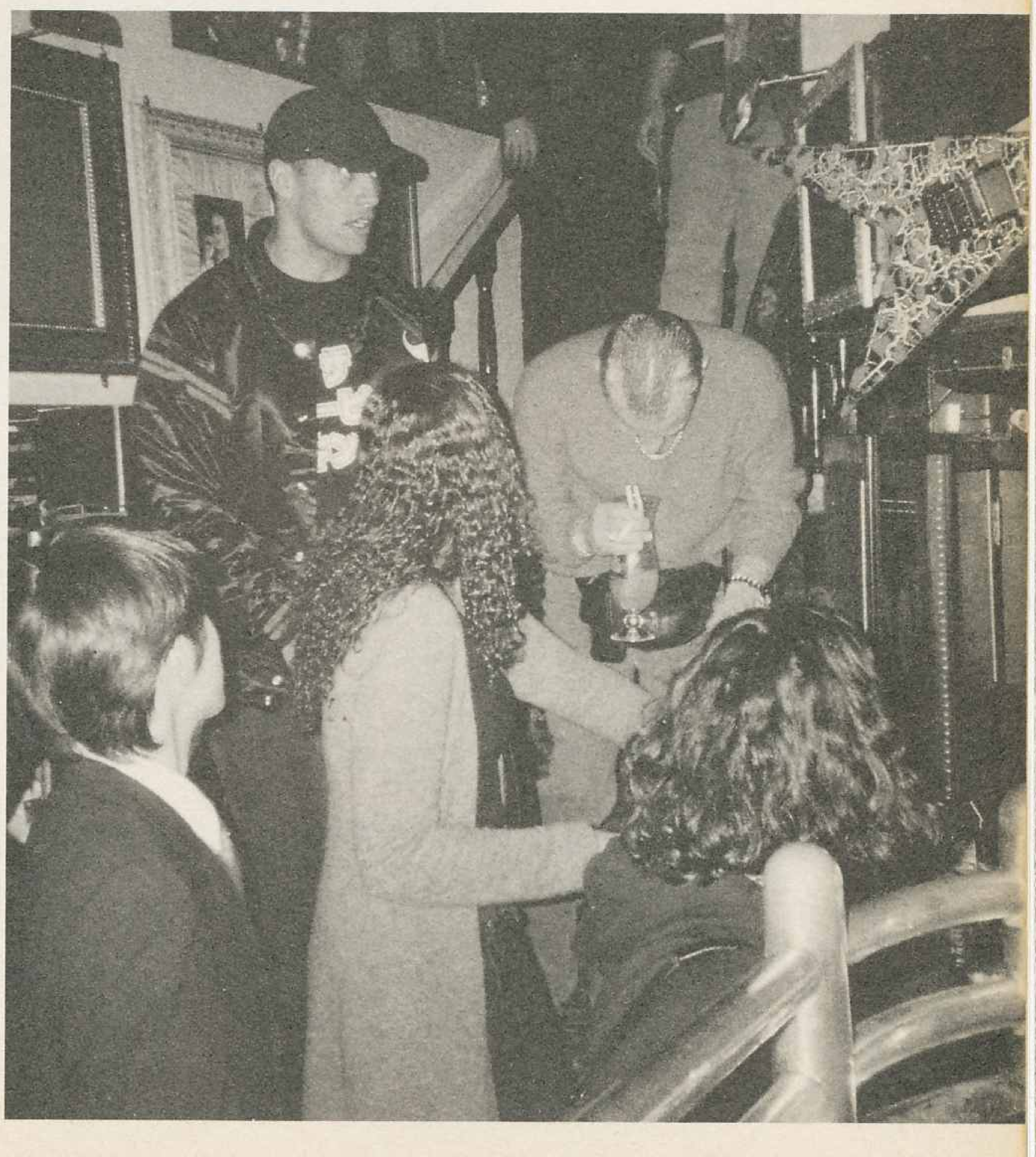
ウォーリー　最初に断っておくけど、TAJIRIはいいレスラーだよ。でも、他意はないけども、あそこ止まりだよ。あれがオースチンとか、トップとプログラムを組まれるかい？　全米に誰か対TAJIRIのプログラムがアピールされるかい？　全米ロードショーになるかい？　なんないだろ？

――武藤選手が行くとなったら、それなりの大きな規模でやってほしいですよね。

ウォーリー　まぁ、TAJIRIよりもプログラムは大きくなるんじゃない？　っていうふうにしか思わないけどなぁ。「TAJIRIはどうして海援隊よりもプッシュされてるの？」っていう疑問をあなたたちが持ってるなら、その理由は簡単だよ。ポールE（＝ポール・ヘイマン）とか、ダッドリーズとか、タズとか、以前TAJIRIが所属してたECWの連中が輪になってTAJIRIをプッシュしてるからだよ。彼らが推薦するから、プログラム組めるわけ。

――へえ！　そういう形でWWFの番組は出来上がっていくんですか？

ウォーリー　そうだよ！　もっと言っちゃえば、いろんな要素をコンセンサス取って進められて



大会直後、六本木に繰り出したロック率いるWWFのスーパースターズたち。ロックはファンに囲まれても時間の許す限り記念撮影に応じたりと気さくなところを見せていた。もちろん、この場所にはウォーリーの姿もあった。

いくから。ジョニー・エースとか、ポールEとか、いろんなエージェントが「これやろうよ」って提案したものに対して、ビンスがOKすればもうOKなんだから！ じゃあ海援隊は誰がプッシュしてくれた？

――誰だったんですか？

ウォーリー 誰もプッシュしてないのよ。強いて言えばビクター（・キニョネス）だけだよ。誰もプッシュしないよ、そんなの。みんな嫌がるんだもん。「なんでこんなちっちゃいのと俺らが仕事しなきゃいけないんだよ」って。ブラッドショーとか、ヘッドバンガーとか、みんな文句言ってたもん！

――じゃあ向こうにコネクションのない日本人選手は、やりにくい世界ですね。

ウォーリー 要するにプッシュされればいいわけよ。プッシュされなければ、単にそこに行ってお金もらってそれで終わりだもん。そういう意味でTAKAは、いまやる気をなくしかけてると思うよ。もう限界が見えてるんじゃないかな？ TAJIRIだってWWFとの契約はあと2年ぐらいでしょ？ でもTAJIRIは知ってるよ、それは。だけどそこにいる連中が、自分がいた仕事場の同僚たちがいるから待遇がいいだけであって。

――船木勝一選手はアメリカ永住を考えてるみたいですよね。

ウォーリー カアちゃんがいいな、あれは。

――え？ 奥さんですか？

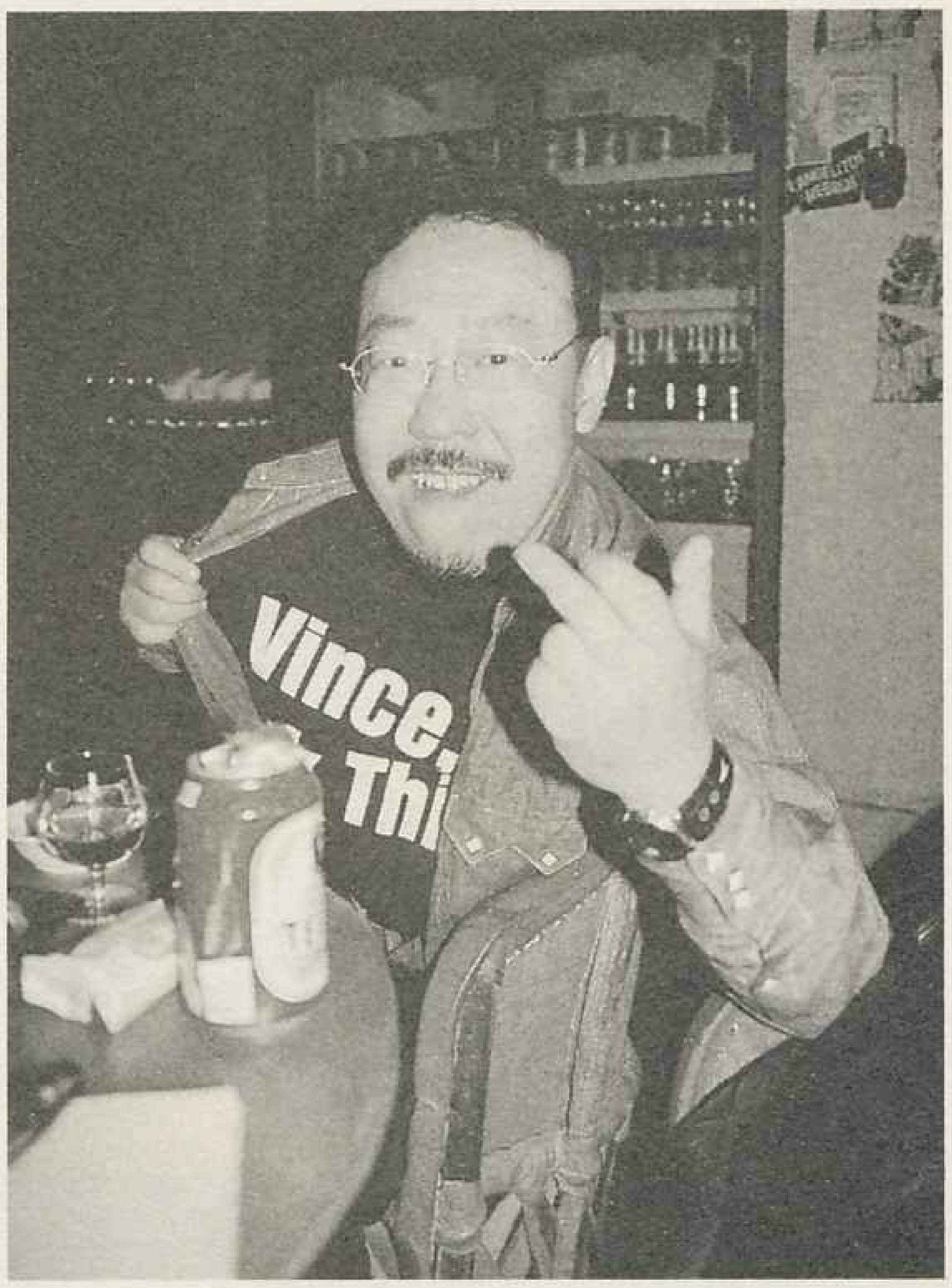
ウォーリー ああ、しっかりしてるもん。「ウチの船木はどこに行こうがトンカツ食べさせますよ」っていう感じだし。

――ト、トンカツ！

ウォーリー （無視して）あれは会社のブッキングコミッティーとか、上層部がプレッシャーかけてきて、船木家をアメリカから放り出すことが、もし仮にあったとするよ……。

――そ、そんなことあるんですか？

ウォーリー そんなことはないよ。でもあの母ちゃんがいる限り大丈夫だ。



WORRY YAMAGUCHI

1998年に、俺がビンスに「馬場さん呼ぼうよ」って話したわけよ！

――そんなに強い奥さんなんですか（笑）。

ウォーリー プロレスの業界ってそんなもんだよ。

――よく言いますよね、坂●さんや●波さんの奥さんも、かなり凄いみたいですからねぇ（笑）。

ウォーリー そうだよ。わかるでしょ？ もちろん、船木自身のアティテュード（＝姿勢・態度）も違うよ。「アメリカ行く」「アメリカ住む」「永住権取る」ってすべてやってるじゃん。

――ウォーリーさんがWWFに海援隊と一緒に行ったときは、何年契約って話はなかったんですか？

ウォーリー 何もない。

――じゃあ1回の出場につきいくらっていう感じの契約なんですか？

ウォーリー 違う、違う。それじゃあ就労ビザ取れません。ビザは会社がスポンサーになれば半永久的に取れますよ。まだ俺は5年残ってますよ。ただ就労ビザと表面立ってのプログラムは違うから。

――なるほど。でも、表面には出ていなくても、ウォーリーさんは様々な仕掛けで、実際に動いていたわけですよね？

ウォーリー そうだよ。1998年に、俺がビンスに「馬場さん呼ぼうよ」って話したわけよ。

――馬場さんをWWFにですかっ!?

ウォーリー まあ、ゲストとして観にきてもらうって話だけど。でも、馬場さんにしてみれば、息子（＝ビンス）なんかこういう（あっち行けのジェスチャー）状況なのよ。馬場さんが、アメリカ遠征時代に東部のテリトリーで一番稼がせてくれたのはビンスのお父さんのマクマホン・シニアなの。だから、マクマホン・シニアには凄いリスペクトがある。だけど、息子のビンスはお父さんが亡くなる前に新日本とベッタリになっちゃって。

――その後、『レスリング・サミット』で新日・全日・WWFで大会をやろうとしたときに、ギャラを釣り上げたビンスに、馬場さんがそれを蹴ったという経緯がありましたよね？

ウォーリー そんな状態だったから、まあ馬場さんにしてみれば何もコネクションはいらないわな。で、時を経て、ビンス・ジュニアが伸びてきた。ビンスはビンスで日本に来たいわけよ。そんなときに俺みたいな小僧が何をプレゼンできるかっていうと……馬場さんとの関係を修復させることだったんだよ。

――壮大な話ですねぇ！

ウォーリー 他にもいろんな話があったわけ、ロシア大会の話とか。ビンスっていうのは、とにかくいろんなところにアンテナを張りたいわけ。その中で俺とビンスが話すときに一番ベーシックなものを求めれば、やっぱり日本の話なんだよ。で、あのクソまずいWWFのケータリング・サービスを食いながらさ、フッと思いついてビンスに言ったんだよ。そしたら、ビンスは「何も問題はない」って。

――ほう、ビンスのGOサインは出てたんですね。

ウォーリー それで日本に帰ってきて、馬場さんが亡くなる前の年の夏に「社長、僕と話してくれますか？」ってことで連絡取ったら「おう、いいよ」って。で、新潟まで行ってさ。そのとき元子さんは、お兄さんかお父さんの不幸があって、たまたま馬場さん1人だったの。久しぶりにお話したんだ。さすがに前の日は全然寝れなかったよ。

――それは緊張で寝られなかったんですか？

ウォーリー 緊張っていうか、何を話そうかと思って。結局、昔話から始めたんだよな。で、「社長、こないだMSG（マジソン・スクエア・ガーデン）のリングに初めて上がりましたよ」って話になったら「そうか！」って言って、自分の昔の話をするわけよ。でも、俺は6回ぐらい聞いた話なんだよ（笑）。「社長、またその話ですか！」って感じで

ナニィ!　いま、『紙プロ Hand』が



「スティーブ・オースチンの本名って スティーブ・ウイリアムス?」って 元子さんから電話きたことあったよ

さ（笑）。MSGで（ブルーノ・）サンマルチノとやっていくら稼いだ、トロントで（ルー・）テーズのNWA世界ヘビー級王座に挑戦していくら稼いだ、ロスに帰ってWWAでデストロイヤーだかブラッシーとやっていくら稼いだっていうのを、いっつもいっつも自分の誇りのように話してて、俺は何回も聞いてたわけだよ。

――馬場さん世代のレスラーは、稼いだ額までがプライドですからね（笑）。

ウォーリー　ところが、馬場さんのギャラの大半以上はグレート東郷にこれ（手を懐に入れるジェスチャー）されてるわけだ。そこで、俺は切り出したよ。「社長、今度WWFが12月にカナダのバンクーバーでビッグマッチをするから行きませんか?」って言ったら「いいよ」って。

――即答ですか!

ウォーリー　ああ! それを元子さんと俺で話をして、馬場夫妻はハワイ、ベガスを経由してバンクーバーの試合会場で俺と会うってことになってね。俺はタコマ、シアトル経由でバンクーバー入るってスケジュールになったわけよ。

――そんなところまで具体的に決まってた、と。

ウォーリー　そうだよ。ところが、俺がアメリカに行く3日前に「じゃあ現地でお会いしましょう」って話になったときに元子さんから電話あって、「お父さんがちょっと違うとこにいるのよ。行く前に来てね」って言うんだ。そしたら馬場さんが新宿にある女子医大付属病院に入院してたわけだよ。それで、WWFに事情を話したら「しょうがないね」ということになってね。結局、このプランは流れたんだ。俺にしてみれば、馬場さんに何をさせようかなって考えてたんだからねぇ。そしたらTAKAと船木が「オースチンとこれ（中指立てるポーズ）させましょうよ!」とかさ（笑）、そういうプランもあったわけだよ。実際、俺は聞いたんだから!「社長、これ（中指立てるポーズ）できますか?」って言ったら、「こうか? これでいいのか?」ってやってたぐらいだし（笑）。

――アハハハハハハ! す、凄い! もしかしたらストーンコールドと馬場さんが対峙してた可能性もあるわけですね。

ウォーリー　やってたよ。「ウォーリー、（中指立てながら）これでいいのか?」って言うよ、たぶん（笑）。

――日本のマット界の歴史も変わってたかもしれないですね。

ウォーリー　それはね……ただ、歴史はもう変えられないから。

――元子さん的には、それにGOサインを出してたわけですか?

ウォーリー　GOサインもなにも、あの人は馬場さんと一緒にハワイ行ってベガス行ってりゃそれでいいんだから! お父さんがやってることがすべてなんだから。ちょうど、いまもハワイ行ってるけど（笑）。

――馬場さんは、その当時のWWFことは何も知らなかったわけですよね?

ウォーリー　知らないけども、関係ないよ、行けばわかるんだから。それで俺は帰って来て、お土産にサーモンを買って女子医





プロレス人生一直線
実録！豪傑一代記
紙のプロレス
スーパースター列伝

大に持ってったらさ、社長が「お前、なんで俺の好きなもん知ってんだ？　チェパ（サーモンと合う野菜の酢漬け）はないのか？」って。「いや社長、そこまで買う暇ないですよ」って言ったらさ「バカ野郎、バンクーバーに行けばあるよ」って言われてさ（しみじみ）。すでに、そのとき元子さんは馬場さんが危ない状態だというのを知ってたわけ。俺と元子さんが外に出て、ウェンディーズかどっかで話したときに、「もうお父さんは逝くときは早いよ」って言ってたから。亡くなったのは、その1ヶ月半後だったもんな。

——つくづく惜しい話ですねぇ。馬場さんがWWFに登場していたかもしれないと思うと。

ウォーリー　俺が馬場さんに託した夢があるわけよ！　でもそれは99年の1月に馬場さんが亡くなって、夢もなくなったんだ。ちょうど『世界のプロレス』大分大会の日だよ（笑）。それが2年ちょっとして、馬場さんが武藤選手になって、プランが動いてるんだよ！　俺はそう思ってる。

——武藤選手も移籍のときに「元子さんじゃなくて、馬場さんが俺を呼び寄せた気がする」とコメントを出してましたけど、この話ともリンクしますねぇ。

ウォーリー　彼が「馬場さん」だか「元子さん」だかってコメントしてたのは、俺は知らないよ。それはその人のビジネスだから。

——あらら、そうなんですか。

ウォーリー　でも俺は武藤選手を投入した場合、馬場さん登場の話があぁいう結果になっちゃったんで、じゃあ、いまの状況でロックやジェリコと対峙出来る選手っていったら武藤選手しかいないじゃない？

——なんだか、すべてが武藤選手のWWF登場に集約するような流れですね。全日本プロレス……というか、元子さん自体はマット界全体の流れとかWWFとか、そういうのも頭の中に入ってたりはする人なんですか？

ウォーリー　わかんねぇなぁ。だって馬場さんの一周忌の大会のときに電話掛かってきて「スティーブ・オースチンの本名ってスティーブ・ウイリアムス？」とかさ（笑）、わけわかんないこと聞いてくるぐらいだからさ。

——アハハハハハ！　でもホントにオースチンの本名はウイリアムスなんですよね（笑）。

ウォーリー　そうそう（笑）。あとね、馬場さんにはWWFのパッチもあげたんだよな。

——パッチって何ですか？

ウォーリー　俺の社員証みたいなの。

——うわぁ、羨ましいなぁ！　社員証をあげちゃったんですか（笑）。

ウォーリー　馬場さんね、いろんなパッチを凄くいっぱい持ってたのよ。パッチコレクターだから。湯沢温泉のパッチとか持っててさ（笑）。

——アハハハハハ！　そんなところのパッチまで！

ウォーリー　それを聞いて「社長、プロレスのだけどいい？」ってプレゼントしたよ。どこに貼るのか知らないけど。馬場さんにはいい思い出いっぱいあるよ。

——それはいい話ですね。

ウォーリー　でもタヌキだよ（キッパリ）。

——どこらへんがタヌキなんですか？

ウォーリー　う〜ん……。それは俺の感じたことだからしょうがないよ。

——馬場さんに何をされたっていうわけではないんですか？

ウォーリー　そういうわけじゃないよ。それは自分はこの業界でグロウアップしていく中で「あぁ、やっぱりこの人はこういう人なんだね」っていうのを感じるじゃん。ただそれだけの話だよ。

——馬場さんの対極にいたアントニオ猪木は、ウォーリーさんにとってどんな存在ですか？

ウォーリー　問題外！

——も、問題外！　厳しいなぁ。

ウォーリー　ああ、もう論外！

——アメリカナイズされたウォーリーさん的には、やっぱりアントニオ猪木のプロレスっていうのは、あんまり引っ掛かる部分はなかったっていうことですか？

ウォーリー　わかんないね。わかんないっていうか、わかってるけども、またその話に30分かかるから（笑）。猪木さんを単なる有名人として見るんであれば、別に俺はいいよ。ただ、俺はこの業界で仕事してんだよ。

——どういう意味ですか？

ウォーリー　昔の話になるけども、俺は猪木さんと面と向かって話したことあるよ。ところが猪木さんの言う言葉はさ、「宇宙人」「アントンハイセル」「アントンマテ茶」「アントントレーディング」「なんとか麦芽」「牛のウンチ」でしょ、そんな話題ばっかりなんだよ。

——アハハハ。猪木さんも、す、凄い!!　猪木さんが手がけていた事業の話ですか。

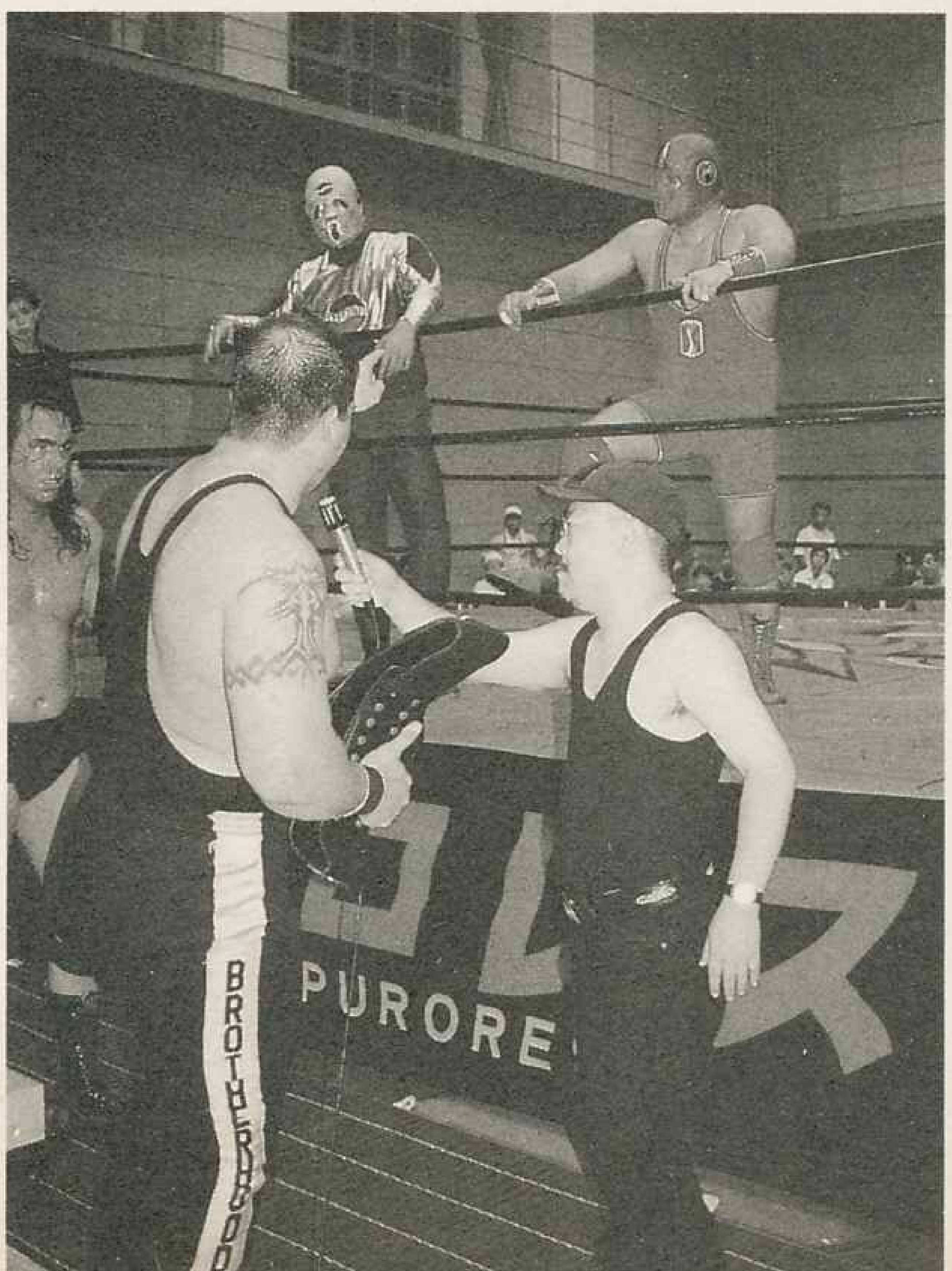
ウォーリー　うん。で、俺なんかが聞いてるとさ、「はぁ？」ってなる話題ばっかりなんだよ。それが馬場さんだったら「バディ・ロジャース」「アントニオ・ロッカ」「フリッツ・フォン・エリック」「ボボ・ブラジル」「ジン・キニスキー」「ジョニー・バレンタイン」って、対戦した大物レスラーを全部克明に語るわけだよ。しかも対戦した場所まで覚えてて「トロント」「ボストン」「NY」「コロンバス」「デトロイト」って、全部言うんだよ。「それが俺の黄金マーケットだ」ってね。馬場さんは全部プロレスの話だよ、全部！　俺も元々はそういう人間だから、牛のウンチの話よりも、ジョニー・バレンタインの話を聞きたいんだよ！

——いまは永久エネルギーに夢中ですからね、猪木さんは。

ウォーリー　で、そこにお金の話もあり、グレート東郷の話もあり、すべてがあるよ。

——豊かな話題ですよね。

ウォーリー　そうだよ！　俺は凄い好きだったわけ、その話が。「ビル・ミラーっていうのは、こういうヤツなんだよ」とかね。俺をマーク（＝素人ファン）に戻させるんだよ、馬場さんは（遠い目）。



「無駄に豪華で無闇に面白い」とマニアに抜群の支持を得ていた「世界のプロレス」。早すぎたゼロワンとも言える外人中心のこの団体でウォーリーは好き放題やってました。ちなみに代表の安楽氏は現在も絶賛行方不明中

WORRY YAMAGUCHI

ナニィ! いま、『紙プロ Hand』が

プロレス人生一直線
実録! 豪傑一代記
紙のプロレス
スーパースター列伝

——馬場さんにしても、そういう相手の方が話しやすかったんでしょうね。猪木さんの話題はプロレスからハミ出したもので、馬場さんは「プロレス内プロレス」だったと（笑）。

ウォーリー　で、それを日本の山田（隆）さんとかさ、菊地（孝）さん、桜井（康雄）さんとかに言ったって、みんな知らないんだよ、アメリカの話だから。山田さんはアメリカに詳しかったから少し知ってるかもしれないけど、山田さんはその当時、意外にも猪木番だったから。

——ああ、そうでしたか。

ウォーリー　でも俺は、馬場さんがアメリカで活躍してた当時は知らないけども、話題に出てくるプロモーターをみんな知ってるから、馬場さん本人からそういう話を聞くのは嬉しいんだよ。そこで幾らのギャラだったとかがチョコチョコッと出るわけよ。

——そんな話まで飛び出しますか！

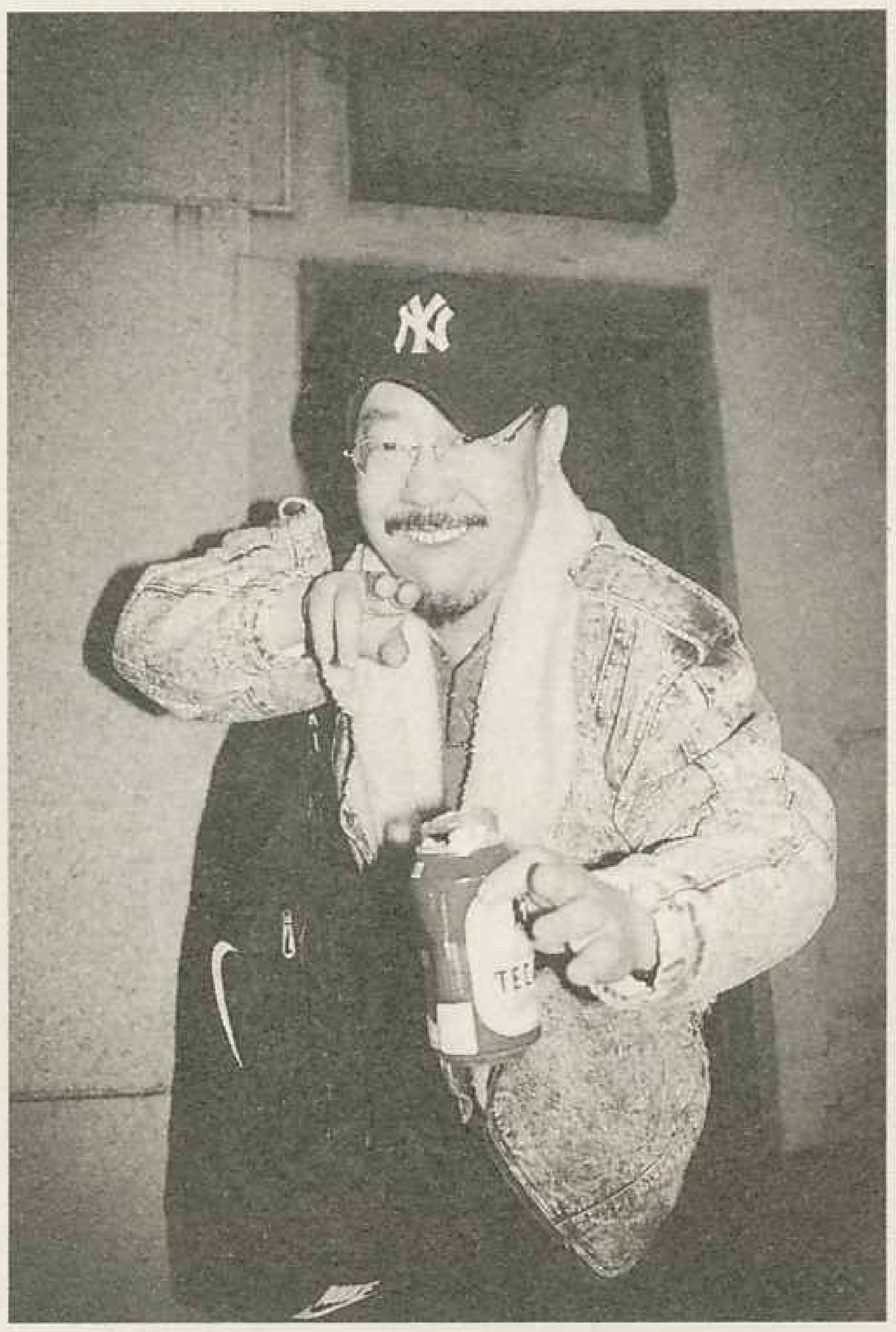
ウォーリー　でも、これは暴露でも何でもないよ、大体知ってる話だもん。でも、本人から直接聞くっていうのは凄い優越感に浸れるでしょ。

——たまらないわけですね。ウォーリーさんもご自分の体験を語るときに、馬場さんの影響はありますよね？　ギャラの話もポロッと出てくるし（笑）。

ミスター高橋本？　俺たちは自分のビジネスをプロテクトしなきゃいけないんだよ

うぉーりー・やまぐち■1958年5月5日、東京都港区出身。インターナショナル・スクールに通い英語をマスター。外人選手と話しているうちにプロレスの世界に引き込まれる。その後の激動の歩みは次号で詳しくご紹介していくので、乞うご期待！　現在は全日本プロレスのレフェリーとして活動中だが、それ以外にも水面下で様々なプロジェクトで暗躍中との噂。ちなみに弟のシュン山口氏は「ゴング」のアメリカ通信員、叔父の山口瞳氏は作家である。本人も「ゴング」で執筆中。

WORRY YAMAGUCHI



ウォーリー　馬場さんの影響もあるけど、フレアーの影響が一番デカいよ。フレアーはいつも「今日は○万ドルの興行だ」って誇らしげに語ってたから。

——猪木さんと話しても、そういう話題は出てきませんか？（笑）

ウォーリー　……じゃあ、猪木さんがどこで試合してたかっていうと、ファッキン・テネシー、ファッキン・テキサス、ローカル・テリトリーばっかりじゃん。それは、俺らに言わせると、いわゆる「ダンプ・スター」って呼ばれてるどうしようもない人たちと一緒のテリトリーだからね。たぶん猪木さんは胸を張ってそういう話ができないんだと思うよ。

——ダンプ・スターってどんな選手のことなんですか？

ウォーリー　たぶん知らないと思うけど、ジャッキー・ファーゴとかさ、カール・フォン・ストロハイムとか、そういう類の選手たちのことだな。猪木さんは主にそういう選手たちと試合をして、せいぜいテキサスでルー・テーズとかデストロイヤーと試合した程度でしょ？　誰も聞かないよ、そんな話。

——そういうコンプレックスは、かなり大きいんでしょうかね。

ウォーリー　そうだよ、だから事業に走ったりしたんじゃないの？　観客何人相手にした？　せいぜい2~300人だよ。馬場さんは？　5~6000人だよ。全然違う！　だから猪木さんがそういう話をたまたま俺にもしなかったし、いまでも事業や格闘技に走っちゃうのは、そういうことなんだろうな。馬場さんは純然たるプロレスのお話、プロレスのお仕事の話しかしないよ。アメリカのいろんなとこに行ってみな。「ジャイアント・ババ」って名前はどこでも出るから。「アントニオ・イノキ」って名前はホントに知ってる人しか出さないよ。

——ほとんど知らないってレベルなんですか？

ウォーリー　そうだと思うけどな。日本でモハメド・アリと闘ったから、そういうので知ってる人もいるかもしれないけど。馬場さんと猪木さんの違いはそれだよ。別に他意はないよ。猪木さんはリングの中でいい人。リングの外で接しちゃダメ。

——それはレスラーもみんな言いますよね。

ウォーリー　基本だもんな（笑）。

——そういう意味では馬場さんはリングを降りても純プロレスラーだったわけですね。

ウォーリー　うん。だから俺はいままでも自分の身を全日本プロレスに預けてるわけだよ。元子さんはお声掛けてくれたしさ。

——で、猪木さんの下でレフェリーをなさっていたミスター高橋さんが、ああいう本（＝『プロレスの真実　流血の魔術』講談社刊）を出したわけなんですが……同じレフェリーとして、ウォーリーさんの見解をうかがいたいんですが？

ウォーリー　……（しばし沈黙）。ああ、いいよ。たぶん猪木さんとリング外で接してきた選手とかスタッフはそんな関係だから、高橋さんがああいう本を出すのもわかるよ。でも、俺たちは自分のビジネスをプロテクトしなきゃいけないんだよ。自分たちのビジネスを守んなきゃいけないんだよ！　これ、ダスティー・ローデスの名言なんだけどな。

——たしかにプロレス業界全体が黙殺状態なんで、こうしたコメントすら出てこないのが現状ですからね。

ウォーリー　何かしら興味があって、話を聞きに来てるんだから、俺はあなたたちを大切にしなきゃいけないよな。そうしないとプロレスなんかいつでもこう（と手を下げる）なるよ。

——いま、いろんなところで「危ない、危ない」って散々言われてますからね。

ウォーリー　危ないよ。

——実際、『PRIDE』、WWFっていろんなものが出てきて、従来のプロレスがヤバいって言われてますからね。

ウォーリー　実際、ヤバイよ！

※プロレス業界の一体何がヤバいのか!?　気になる答えは次号で読め!!　さらに次号では誰もが避けて通りたがるミスター高橋本について、同じく執筆とレフェリーの二刀流で業界をサバイブしてきたウォーリーが斬る！　さらに波瀾万丈なプロレス人生についても掘り下げてうかがう予定なので心して待て!!

最強解禁

遂に最終兵器のボタンを押してしまった!



お前は一体誰なんだ!



最強を決めるのは
もう少し待ってくれないか

Legend of the Strongest
WADA

強伝説

3.30
DEEPで
アステカ相手に
最強レフェリーが
デビュー!!

田村がシウバに敗れても
Uにはまだこの男がいる!
Uインター最強最後の秘密兵器遂に解禁!!

今、明らかになる

和田最



金原弘光／和田良覚／滑川康仁

時は来た! かねてから「最強伝説」が囁かれてきた和田良覚レフェリーが39歳にしてホントに選手デビュー決定! その数々の幻想が3・30DEEPで遂に明らかになる! これは事件だ! というわけで“和田伝説の語り部”金ちゃんと滑川「先輩」を迎え、さらに幻想高まるエピソードをお送りします!

聞き手／堀江ガンツ　撮影／松本崇　designed by hisa (Two Three)

——さぁ、いよいよ伝説の男がそのベールを脱ぎますね!（笑）。

金原　もう業界では和田さんの話で持ちきりでしょ?（笑）。

和田　いやいや、もうそうな……（苦笑）。

金原　取材攻勢が凄いのよ。『紙プロ』『SRS・DX』、『週プロ』、『ゴン格』、さらに『プレイボーイ』からも来たからね（笑）。

——一般誌まで! すっかり和田さんがマット界の話題をさらってますね（笑）。

和田　いやぁ、ボクなんて話題先行で……この間の記者会見で「和田選手」って呼ばれたときも、自分なんかが「選手」と呼ばれていいのかって（苦笑）。

金原　39歳、遅咲きのデビューだからね（笑）。

——それにしても一体どういう経緯で出場することになったんですか?

和田　前から金原選手に「一回やってみな」って言われてたんですよ。

金原　和田さんは「選手の気持ちがわかりたい」なんて言ってたから「ホントに選手の気持ちがわかりたいなら、試合をするしかないよ」って言ったの。

和田　結局、そうなんですよね。さっき滑川選手と話をしたときもね……。

金原　（遮って）和田さん、「滑川選手」じゃないよ! もう滑川「先輩」って呼ばないと（笑）。

和田　はい。これからは“さん”付けで呼ばせていただきます（笑）。

金原　新人だからね（笑）。

和田　でもさっきの話ですけど、やっぱり選手の身近にはいても、ケガをしながらメインを張ったり、連戦したりというのはボクには考えられないわけですよ。今回こうやって練習してみて前よりは少しはわかっ

金原　そのうち試合の辛さも身をもって知ることになるよ（笑）。
――やっぱり今回、試合に出場するというのは、リングス活動休止が影響してる部分もあるんですか？
和田　そうですね。僕は家庭も生活もありますから。せっかくいただいた話なんで、「ぜひお願いします」って言ったんですよ。
金原　これで勝ったら新日からもオファーが来るかもしれないよ（笑）。
和田　来ないって！　話が大きくなって、もうプレッシャーで大変ですよ（苦笑）。
――金原さんから見て勝算はいかがですか？
金原　十分あるんじゃないの？　まぁ、勝っても負けても「あと15歳若ければ」っていう声が出るよ。だって、バーベルで和田さんに勝てる人いないから！（キッパリ）。
――どのくらい凄いんですか？
金原　スクワットで240キロでしょ。デッドリフトで260キロ！　こんなの越える人いないって（笑）。
――メチャクチャ凄いですね！（笑）。
金原　オレさ、こないだデッドリフトやっててさ、挙がらないから「ダメだーッ！」って放り投げたら、和田さんが元の位置に「ヨイショ」って戻してくれたから（笑）。
――軽々と（笑）。さっきも撮影させてもらったんですけど、凄い体してましたからね！
金原　だって「ゴールドジム」のモデルは和田さんだもん！（笑）。
――ガハハハ！　あの筋肉モリモリのイラストが（笑）。

てきたんですけどね、ホント大変だなって。

金原　あれを毛むくじゃらにしたら和田さんだから（笑）。
和田　そんなわけないって！
金原　もうこの人、食事とウエイトが大好きだから。力はホント凄いよ！　俺もアームロックで肩壊されたもんね（笑）。
滑川　僕も試合前にアキレスぶっ壊されたんですよ（苦笑）。
金原　和田さん力強いから、関節極まるとブッ壊されちゃうんだよね（笑）。
和田　もう勘弁してください（苦笑）。
金原　それと和田さんはリングスルールよりバーリトゥードの方が向いてるから、好都合だよ。
――そうなんですか!?
滑川　和田さん、キレたら人殺しかねないですから。普段は温厚な方ですけど、キレたら大変です！
――そういえばリングスの社員の方に、最初のKOKの時ジェレミーのセコンドのミレティッチがルールに難癖つけてきたら、和田さんが一喝してビビらせたって聞きましたよ。
金原　UFC王者もビビる男だね（笑）。



和田さんは普段は温厚な方ですけどキレたら人殺しかねないです！（滑川）

和田　そんなことないですよ！
金原　ただね、ウルトラマンと一緒で3分しか持たないんだよね～（笑）。
和田　ワハハハハ！（一人で大ウケ）
金原　カラータイマーが点滅して、急に弱くなるんだよ（笑）。
滑川　練習で3分だから、試合だと1分ぐらいかなって（笑）。
――ガハハハ！　自動的に秒殺（笑）。
金原　ホント、急にガス欠するからね（笑）。あと打撃がちょっと問題あるかな。
滑川　でも、伊藤（博之）とやって圧倒しますからね。
――そうなんですか！
金原　和田さんは昔、極真の猛者だったからさ（笑）。
和田　全然、猛者じゃないよ！　高校のときちょっとやってただけなんですよ。そんなこと言うと怒られちゃうよ！
金原　それでさ、高校のとき極真やりながら陸上もやってて、高飛びで1メートル96を飛ぶ跳躍力を持ってるんだよ！　自分の身長より20センチ以上高いのを飛ぶなんて凄いでしょ？　運動神経は凄いんだよ！
和田　実は練習ではもうちょっと飛べたんですけどね。でも、極真の道場でローキックバンバン蹴られた後に大会に行ったから、フラフラでダメだったんですよ（笑）。
金原　高校生のころからそういう伝説があるだよ（笑）。
――和田最強伝説は高校時代から始まってましたか（笑）。
金原　それだけじゃないよ。和田さんはエースで4番だったんだから！（笑）。
――エースで四番！　男の子の憧れじゃないですか！
和田　中学の頃ですよ（苦笑）。
金原　しかも面長だから（笑）。
――顔は関係ないと思います（笑）。
金原　若いころの写真ね、提供してもらった方がいいよ。全然顔が違うんだよ（笑）。
――それは見たい！（笑）。
金原　若いときの写真を見て「これ誰？」って聞いたら和田さんだったの（笑）。
――でも、エースで4番は凄いですよね。そういうスポーツ万能の人は、サッカーとか野球に行っちゃうもんですけど、遂に格闘技界に来ましたか（笑）。
金原　100メートルも11秒前半で走るし、和田さんは凄いよ！
――力があるだけじゃないんですね。レフェリーじゃなくて、プロレスラーになったほうが良かったかもしれないですね。
金原　この人はプロレスラー以上に喰うからね。和田さんがトンカツ屋行ったら、ご飯おかわり自由だからって、トンカツ一切れで御飯一杯、六切れあったら六杯は喰うんだよ（笑）。
和田　そんなこと言わなくていいの！
――ガハハハハ！
金原　この前、中華料理屋に行ったときもコースを全部食べて、さらに大皿一品と御飯二杯食べて最後にチャーハン！　そんだけ喰っといて「遠慮しちゃった」だって（笑）。
和田　ゴメンなさい（苦笑）。
金原　Uインターのときも和田さんがチャンコ喰ったらスープと野菜しか残らなくて、オレら全然太れなかったからね！（笑）。
和田　私が悪うございました！
金原　あまりにも食い過ぎてさ、宮戸さんから「御飯一杯制」を命令されたらいじけちゃってんさぁ（笑）。
和田　だってあんなキツイ道場で楽しみと




Legend
of
the Strongest
WADA

いったら食事だけじゃないですか！

金原　でも、宮戸さんにわからないように、ドンブリにギュウギュウにご飯を詰めて量増やしてんの（笑）。

――ガハハハ！　圧縮ご飯（笑）。

金原　でもね、リングスに来たらもっと凄い人がいたからね。

和田　そう、高阪選手！　こ〜んな大きなボールにご飯を盛って、ツナ缶が二缶に納豆とキムチを丸ごとぶち込んで食べるんですよ。僕が「なんじゃ、この人は⁉」って思いましたから！

金原　和田さんを越えたよね！　オレ「そんだけ食べたらウ○コもたくさん出るでしょ？」って聞いたもんね。

――何を聞いてるんですか！（笑）。

金原　そしたら「道場の便所でウ○コしたら、そのままケツについたことがある」って（笑）。便器満タンだよ！

――ガハハハ！　アンドレ・ザ・ジャイアントばりのエピソードですね（笑）。

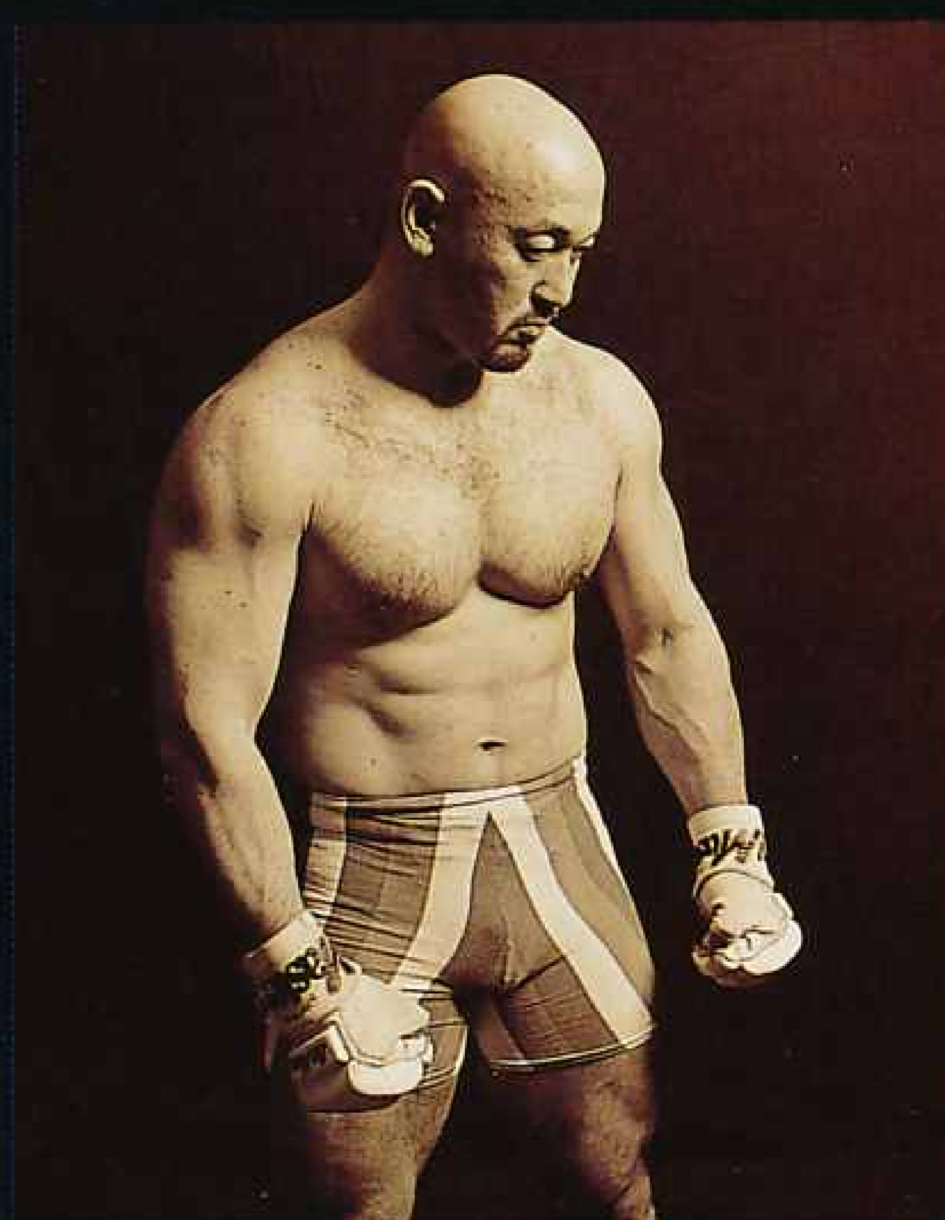
金原　だから、道場のトイレに入る度にそのことを思い出すよ（笑）。

――高阪さんがメチャクチャ喰うのは、TKオカンの証言でも有名ですからね（笑）。

和田　一回の食事で5合食べていたらしいですよ！　中学校2年のときにお寿司やさんに行って「さあ、剛、好きなだけ食べなさい！」って言ったら、メニューのはじからはじまで2周して、「まだ喰えた」って言ったらしいですからね（笑）。

――小林邦昭伝説を越えましたね（笑）。

金原　いやぁ、いっぱいメシ喰って酒飲めるってのはプロレスラーとしてカッコイイよね？



――和田幻想だけじゃなく、リングス幻想まで広がってきますよね。で、今回のDEEPには和田さんも含めて、リングスジャパンが3人出ますよね？　滑川選手なんかはどういった経緯なんですか？

滑川　金原さんが話を持ってきてくれたんですよ。これは僕だけじゃなくて、和田さんも横井（宏孝）もそうなんですけど。

金原　今回ね、「リングス活動休止」って聞いて俺が動いちゃったんですよ。3月になったらみんな給料が出なくなるからね、俺が『DEEP』の社長に会って「若い奴はどうですか？」って。

――その「若い奴」に39歳の和田さんも入ってたわけですね（笑）。

金原　紛れ込ませてね（笑）。だから本当は伊藤（博之）もコンディションが良かったら出れたんだけど、ケガしてるからダメだったの。実際、みんな寮を出なくちゃいけないから、資金を稼ぐためにも試合をしなきゃね。

――ということは金原さんがみんなの就職斡旋をしてくれた、ということですか。

和田さんはUインター最終兵器
宮戸イズム最後の継承者だよ！（金原）

滑川　はい。だいぶ、助かりました。

和田　彼には本当に骨を折ってもらいましたよ。だって何の得にもならないことを後輩やボクのために考えてやってくれたんですから。話し合いから細かいことまで全部！　ホント頭が上がらないですよ。

金原　でも、前田さんには「解散とは言ってない、精算だ。お前は何勝手に動いているんだ」って言われてね（笑）。

――ガハハハ！　前田さんは前田さんで選手のために派遣先を考えていたみたいですからね（笑）。

金原　まぁ、オレが前田さんに断ってから動けば良かったんだけどね。黙ってたら前田さんだっていい気はしないはずだし。でも、改めて話し合って「リングス・ジャパン」も名乗れることになったからね。

――いや〜、大変だったんですねぇ。実際、「リングス・ジャパン」として出れるのはファンにとっても嬉しいですよ。そして滑川選手はリングスを代表する形でパンクラスの渡辺大介選手と闘うわけですけど、いまの心境はいかがですか？

滑川　僕はさっきガンツさんに聞くまでどういう選手か知らなかったんですけど（苦笑）、打撃で来る選手みたいなんで、激しい試合がしたいですね。

――先日の記者会見で火花散ってたみたいですね？

滑川　「殺し合いがしたい！」って言ってやったら、相手も「やってやる！」って言ってましたね。

――いいですねぇ（笑）。実際、リングス・ジャパンとパンクラスの日本人選手が闘うのは初ですから、これは注目されますよ。

滑川　前田道場のレベルの高さを見せつけてやりますよ！

――ケガのほうは大丈夫なんですか？　2・15横浜のときも実は大変だったって聞いたんですけど。

滑川　それはカッコ悪いんで……（苦笑）。

和田　試合前に交通事故をやってるんですよ。自分で言ったら言い訳になるから彼は言わなかったけど、心配でしたよ。

滑川　でも、ケガは付き物なんで、次は絶対勝ちます！

――金原さんはいま何をしてるんですか？

金原　オレ？　オレは何もやってないよ。家で毎日金魚運動やるくらい（笑）。

――なんですか「金魚運動」って？（笑）。

金原　座ったまま足を左右に動かす機械があるんだよ（笑）。ホントは何もしたくないんだけど、毎日運動していたのが急にしなくなると、逆に体の調子悪くなるんだよね。だから、寝る前に金魚運動。あと、マンションの階段を上から下まで一日往復か二往復するぐらいだよ（笑）。

――運動不足解消に励むサラリーマンみたいですね（笑）。

金原　そうそう（笑）。いまは身体の疲れとらなきゃならないからね。

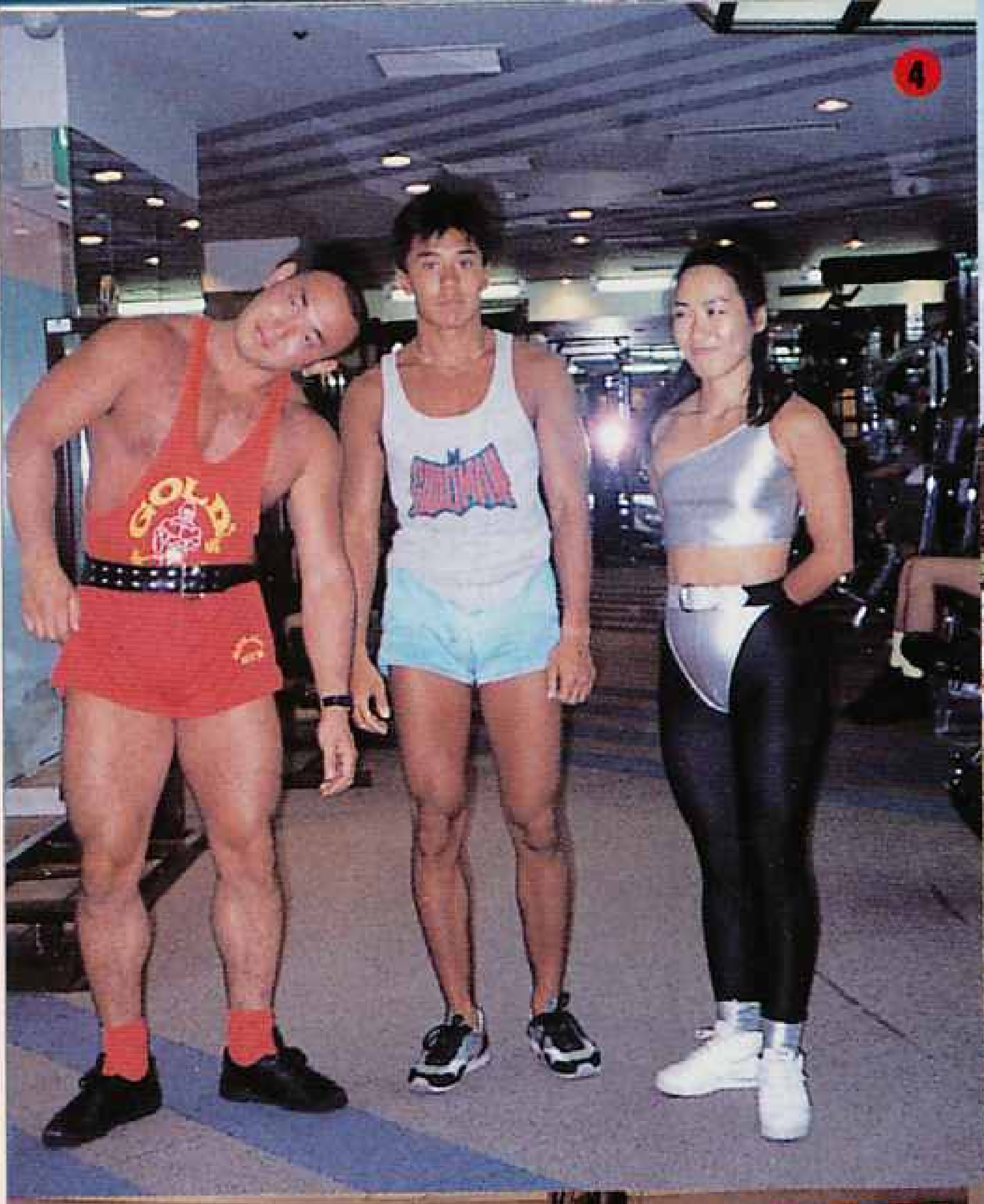
和田　体だけじゃないでしょ？　心も体も満身創痍。しっかり休んでほしいですよ。

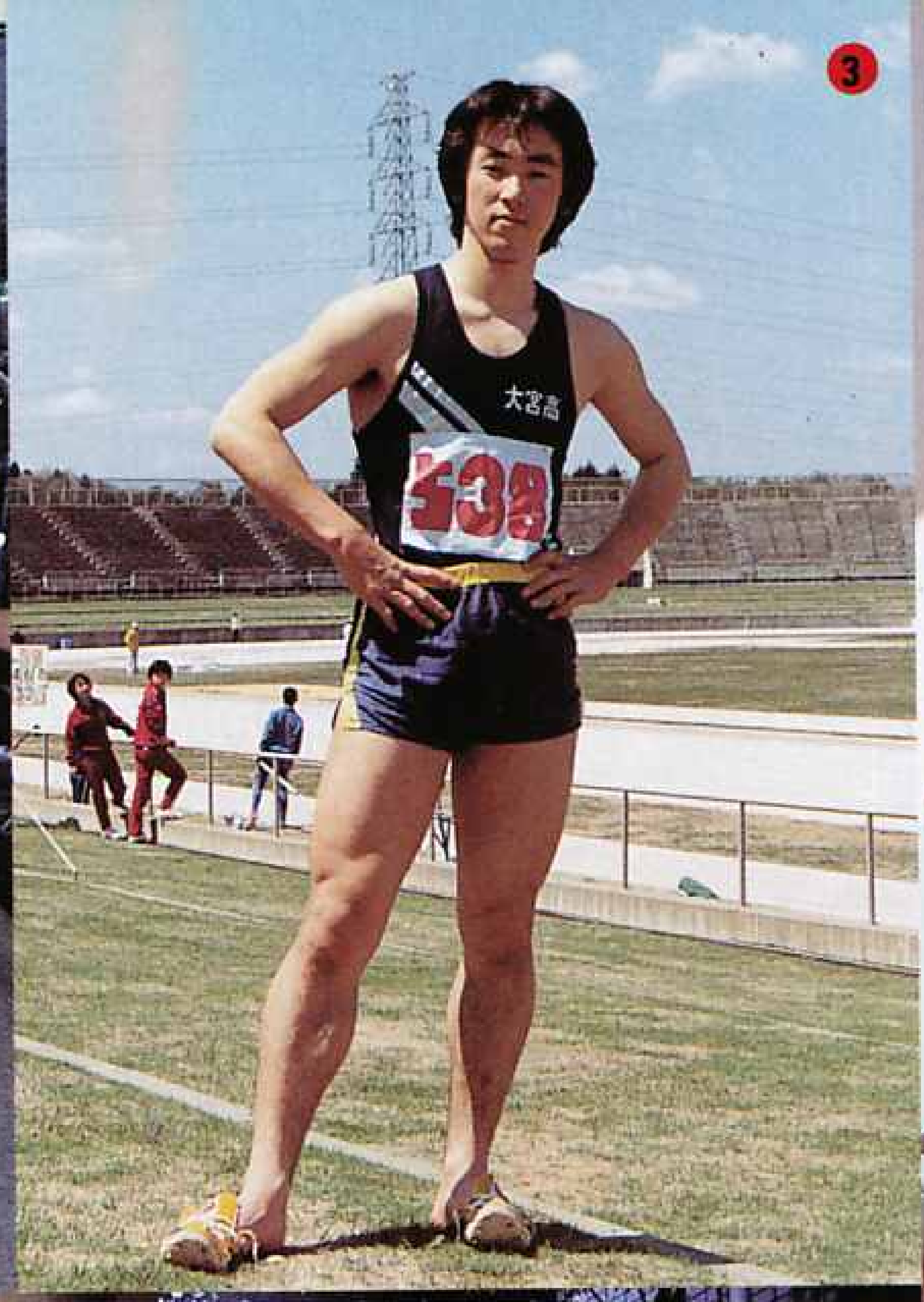
――今後の金原さんのプランはあるんですか？

金原　どうだろうねぇ、まだ「試合をしたい」って気持ちが沸いてこないからね。テレビでK―1見ても「ミルコ強えな〜」って思うぐらいで、すぐに試合したいって気持ちにならなかったから。

――ミルコといえば、和田さんはミルコにそっくりな体してますよね（笑）。

金原　ミルコ・ワダコップって呼ばれてるから（笑）。



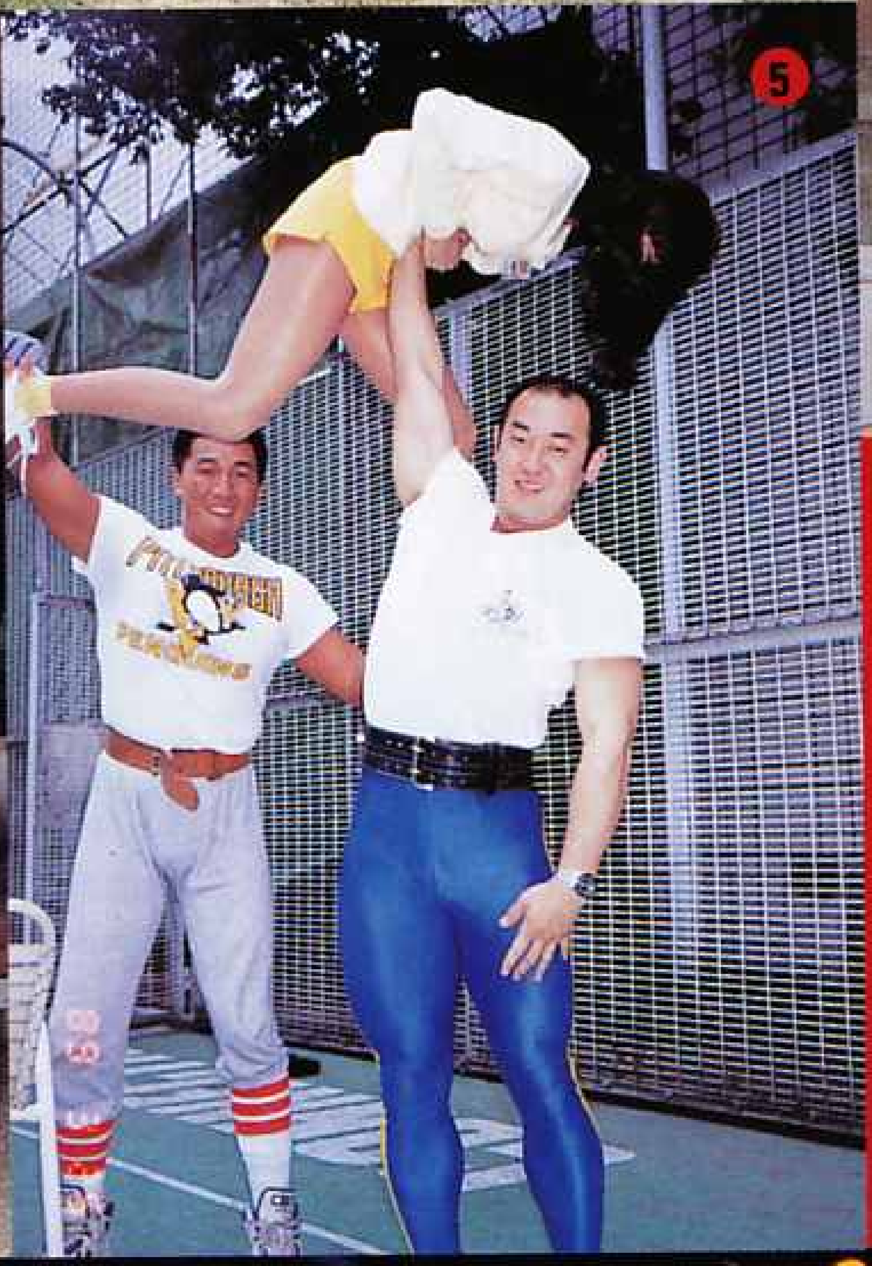






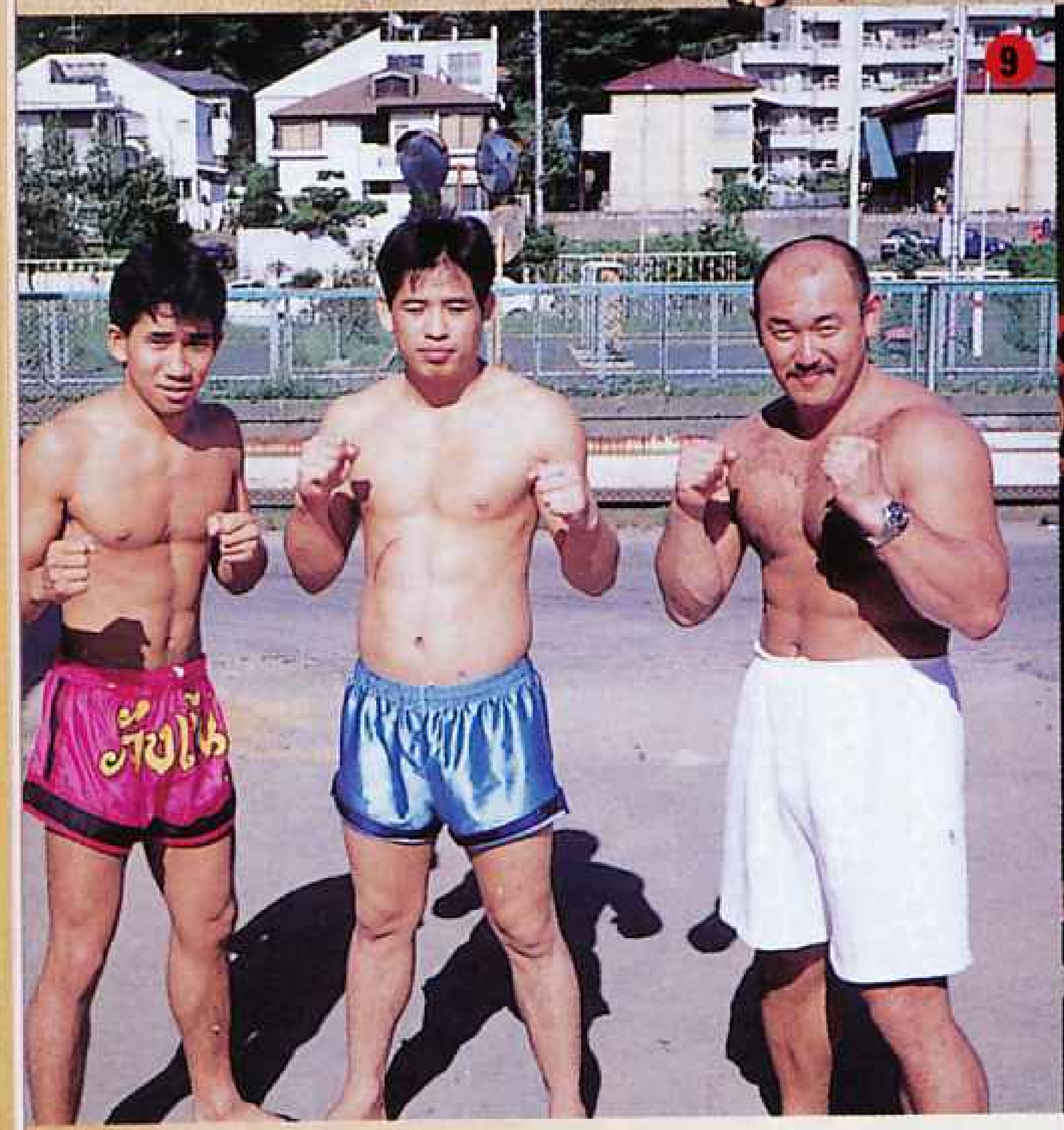
①え!?　この人誰？　右側が和田さん!?ウソだろ！　……と誰もが思うこの写真。高３の頃だそうです。今と違いすぎるよ！②③見てみ、このアスリートぶり！　これが高飛び１m96cmの証拠写真だ！（しかしこの写真がホントに和田さんとは信じられません）④インストラクターだった「スポーツコネクション」時代。この頃になるとスッカリ今の和田さんに近い（笑）。それにしてもこの肉体を見よ！⑤ロード・ウォリアー・ワダ。⑥和田さんだけではなく、Uインター各選手がそれぞれ逸話を残した伝説の「Uインターサイパン合宿」。"ジャック" こと高山が 実にダンディーだ。

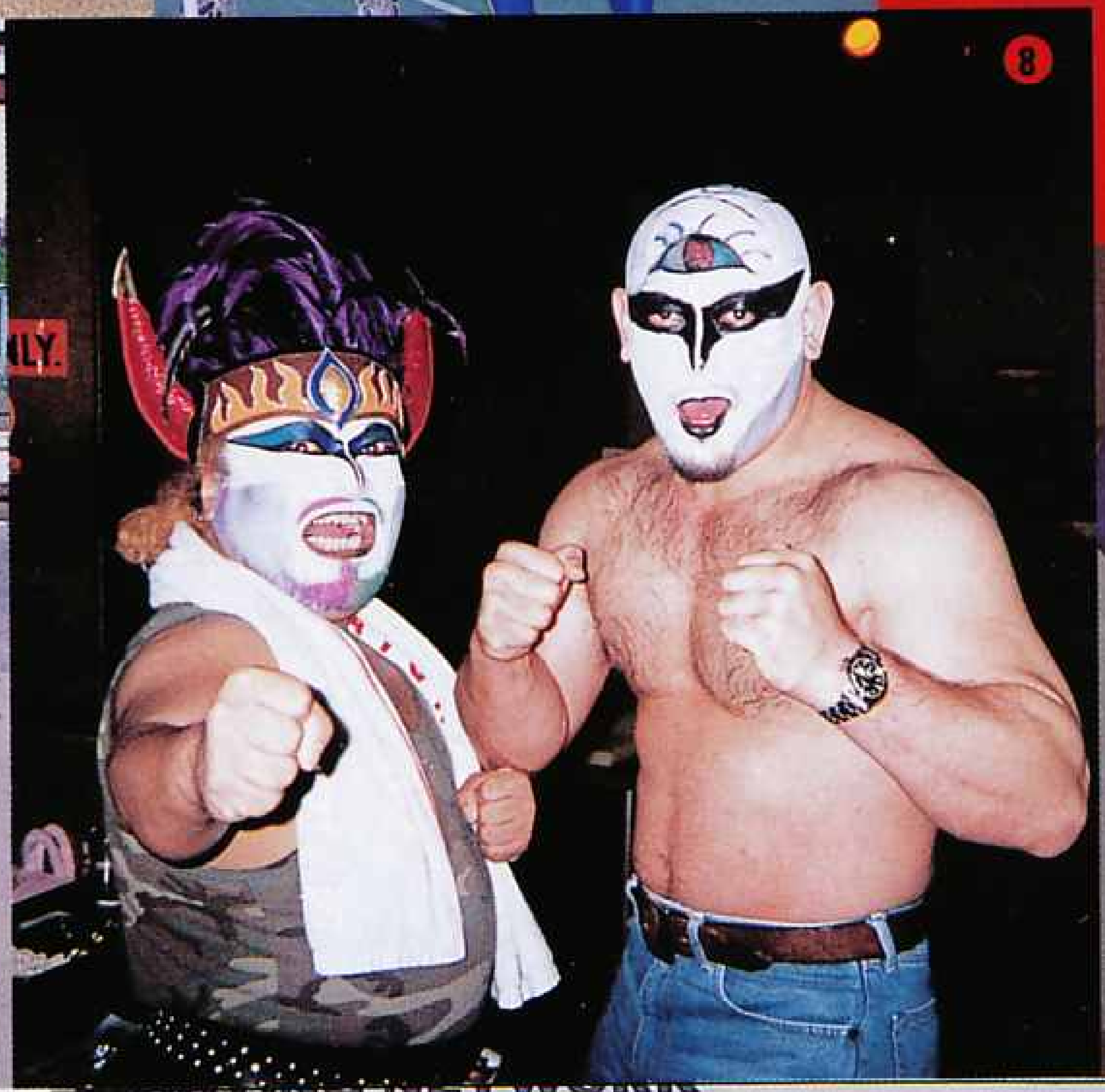




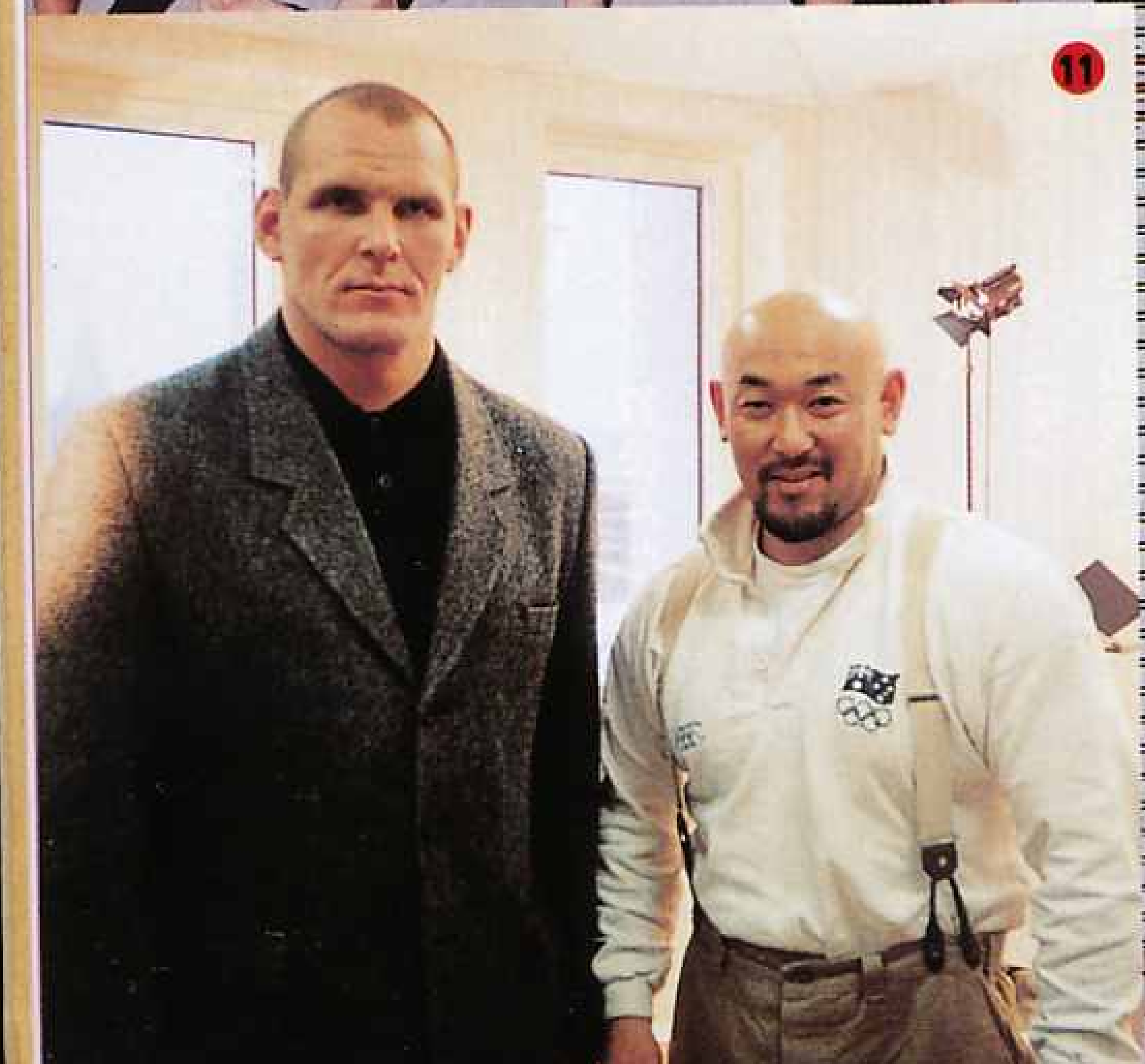
和田最強ヒストリー写真館

Legend of the Strongest WADA











⑦Uインター道場でテーズ、ニック、ロビンソンという伝説の "フッカー" たちと。和田さんもレジェンド達と同様、フッカーとして恐れられているのだ、たぶん。⑧和田さんが違う意味で「最強伝説」を残す、大好きなススキノにて。ものまねパブで「デーモンこでぶ」氏と。３・30ＤＥＥＰ当日は、このペイントで出場するらしい（ウソ）。⑨Uインター道場にてスタンディングバウトの大江選手、タイ人のトレーナー、ゴーンさん（故人）とのショット。ご覧のとおり、和田さんは打撃もムエタイ仕込みなのだ、これまたたぶん。⑩リングスに移籍してからもその野獣ぶりは相変わらず。普段はこのように首輪をして暴れないようにしていたようだ。右は調教師の森田トレーナー、真ん中は猛獣使いの成瀬氏。⑪最強は最強を知る。ロシアのスポーツ省で "人類最強の男" カレリンと歴史的対面。ここで和田さんはカレリンズリフトの極意を伝授されたらしい。

和田　勘弁してくださいよ（苦笑）。

金原　和田さんはね、ワダ・ゲッソンリットとか、マンソン・ワダソンとかいろんなタイプになれるんだよ（笑）。

――数々の強豪に例えられる実力者というわけですか（笑）。

金原　Uインターのときから言われたからね（笑）。だってさぁ、「和田柔術」の創始者だよ！　バンバン・ビガロが道場に来たときも、ビガロが「イエス！　マスター！」って言ってたんだから（笑）。

和田　みんながそういう風にふざけてもっていくんですよ（笑）。

金原　安生さんが英語でビガロに「どんなことがあってもこの先生には忠誠を誓え」って言ったら、ビガロが和田さんのこと「マスター」って呼んでんの（笑）。

和田　そして脇でみんな笑ってるんですよね（笑）。

――ヒドイですねぇ（笑）。和田柔術のオリジナル・ホールド「ワダ・プラッタ」というのはどんな技なんですか？（笑）。

和田　ないよそんなの！（笑）。

金原　いや、まだそれは明かせない（笑）、でも和田柔術の創始者だから、今度の試合では知らない技がドンドン出てくると思うよ（笑）。

和田　もう許してください。（苦笑）。

金原　和田さんは凄いよ。Uインターの新弟子テストは最後に和田さんと相撲を取るんだけど、普通の相撲じゃなくて思い切りブン投げちゃうんだから（笑）。

――おお、凄い！

和田　あれは宮戸さんから「和田さん、絶対負けちゃダメだよ！」って言われて、凄いプレッシャーだったんですよ！

金原　実際Uインターで相撲が一番強いのは和田さんだから新弟子は勝てっこないんだけど、それは知らせずに宮戸さんが新弟子に「レフェリーに負けてどうするんだよ！」とか言って、それで新弟子がビビっちゃうんだよね。「レフェリーでこれなら選手はどれだけ強いんだろう」って（笑）。

――和田さんはUインターの門番だったわけですね（笑）。

金原　桜庭もオレもプロの洗礼は和田さんだったもんなぁ（笑）。

――凄いですねぇ。メチャクチャ幻想が膨らみますよ（笑）。

和田　そんなことないんですよ。虚像と実像があってボクは虚像ですから！（笑）。メッキが剥がれますよ。

金原　剥がれたら剥がれたらでね、面白いから（笑）。

――ガハハハ！　面白ければOK（笑）。

和田　まあ、仲間が笑って楽しんでくれればボクも本望ですよ（笑）。でも、本人は至って真剣なんですけどね。



わだ・りょうがく■昭和38年2月25日、茨城県久慈郡出身。スポーツクラブ「スポーツコネクション」インストラクター時代に前田、高田らと出会ったのをきっかけに、UWFインター旗揚げと同時にレフェリーとして参加。数々の最強伝説を残しながら、キングダム、リングスを渡り歩く。そして今回39歳にして選手デビュー、絶対注目だ。174cm、90kg。

Legend of the Strongest WADA

――旧リングス、Uインター勢はみんな注目してるでしょうね。

金原　みんな名古屋まで見に行きたいって言ってるからね。高山君も「ノアの巡業あるんだ。どうしよう？」悩んでいたよ（笑）。

和田　みなさんが満足してくれるならいいですよ（苦笑）

金原　あとは中年の人に夢を与えてほしいね。39歳でデビューするわけだからね。

――会社がなくなったり、リストラされたり、和田さんの世代は大変ですからね。

和田　まさにボクがそれですから（苦笑）。

金原　めざせ、リストラ中年の星！（笑）。

和田　でも、真面目な話。プロとしてリングに上がるんだったら、アグレッシブに行かなきゃいけないなって思うんですよ。宮戸さんがみんなに言っていたじゃない。

金原　そうだよね。和田さんは「宮戸イズム最後の継承者」だよ（笑）。

和田　でも、ホントにそういうつもりでやんないと、周りの選手にもお客さんにも失礼ですから。とにかく一生懸命やるだけですよ。ボクなんてホントにキャラクターだけですから。ボクなんかが出て、滑川選手や横井選手にも申し訳ないことしちゃってるんじゃないかなって。

――いやぁ、和田さんにはホント頑張ってほしいですよ。対戦相手のアステカ選手についてはどうですか？

和田　データがないから、わからないんですけど、やっぱりボクはデビュー戦でアステカさんはプロでやってる人なんで、胸を借りるつもりでやりますよ。

金原　また〜、そんな気ないくせに（笑）。

和田　ホントホント（笑）。自分だって初めてだから緊張するし、ビビルだろうし。相手はプロなんだから、そういうつもりでやりますよ。

――あと注目は入場シーンですよね。

金原　もう考えてるよ。俺が鎖で和田さんを引っ張って登場しようかなって（笑）。

――ガハハハ！

金原　マネージャー若松みたいにサングラスと拡声器が欲しいね（笑）。

和田　任せるよ、何でも（笑）。

金原　そして入場テーマ曲は「UWFのテーマ」だから（笑）

――素晴らしい！（笑）

金原　Uインター最後の秘密兵器だからね！（笑）。そして肩書きは「リングス・ジャパン」だから。

――では、Uインターとリングスの2つを背負って頑張って下さい！（笑）。

和田　もう、勘弁してくださいよ〜（苦笑）。

［02年3月7日／六本木「しゃぶ禅」にて収録］

「最強」和田良覚を迎えうつのは
この“九州のケンカ王”(?)だ!

アステカ

［プロレスリング華☆激］

「和田さんが“U”なら、俺は レイ・メンドーサと仲野信市さんに たたき込まれた “プロレス”で勝負します!」

さて、幻想が幻想を呼ぶ和田良覚デビュー戦であるが、その相手となる『プロレスリング華☆激』のエース・アステカとはどんな選手なのか？　噂によると博多の日本人ルチャドールとは表の顔で、実は相当なケンカ屋であるという。その正体に迫る!



—DEEPにはどんなきっかけで出ることになったんですか？

アステカ　やっぱり僕は去年DEEPさんでドスが勝ったのを目の前で見てますからね。それと僕は以前大仁田さんが九州ツアーをやられた時に大仁田さんと有刺鉄線マッチもやらせていただきましたし、なんでも挑戦してみたいんですよ。

—格闘技歴はシュートボクシングということでよろしいですか？

アステカ　いやぁ、それは10年くらい前に普通に会費払って習っていた程度ですから（笑）、バックボーンはプロレスですよ。

—和田さん陣営に聞くと、アステカさんは、「九州ではもの凄い有名な喧嘩屋だった」っていう噂が流れてるんですけど。

アステカ　ハッハッハッハッ！　全然喧嘩なんかしたことないですよぉ（笑）。

—あ、したことない（笑）。

アステカ　でも初めてメキシコ行ったとき、一番最初に教わったのがレイ・メンドーサだったんですよ。今は、ルチャっぽい流れみたいなのを教わることが主流みたいなんですけど、僕が行った頃は基礎体力とガチンコっていうかセメントとか、ああいうのばっかりやらされてたっていうのがあったんですよ。

—“昭和のルチャ”を叩き込まれたわけですね。

アステカ　はい。本当にそういう部分だけ叩き込まれましたから、今でも（ガチンコは）練習としては大好きですね。でも、そぉんな、喧嘩屋だったって言う程では（笑）。

—誰かがイタズラで吹き込んだんでしょうね（笑）。じゃあ、アステカさんの根底には、プロレス及びルチャリブレがあると。

アステカ　そうですね。だから、日本に帰って来て、レッスル夢ファクトリー時代に仲野信市さんの猛練習に急に入っても、これが当たり前なんだと思っていけたんで。

—仲野さんの練習は昭和新日流で厳しくて有名ですよね。

アステカ　厳しかったですよぉ。でもそのおかげで『無我』に、マスクマンで唯一出して頂けたんで。

—今回もマスクで出場なさるんですか？

アステカ　はい。でも、やっぱり動きやすい方がいいだろうということで、ドスやカネックみたいに若干変えてやろうかなと。

—今回の対戦相手は和田良覚選手……まあ、レフェリーなんですけど。最初聞いた時、正直どう思いました？

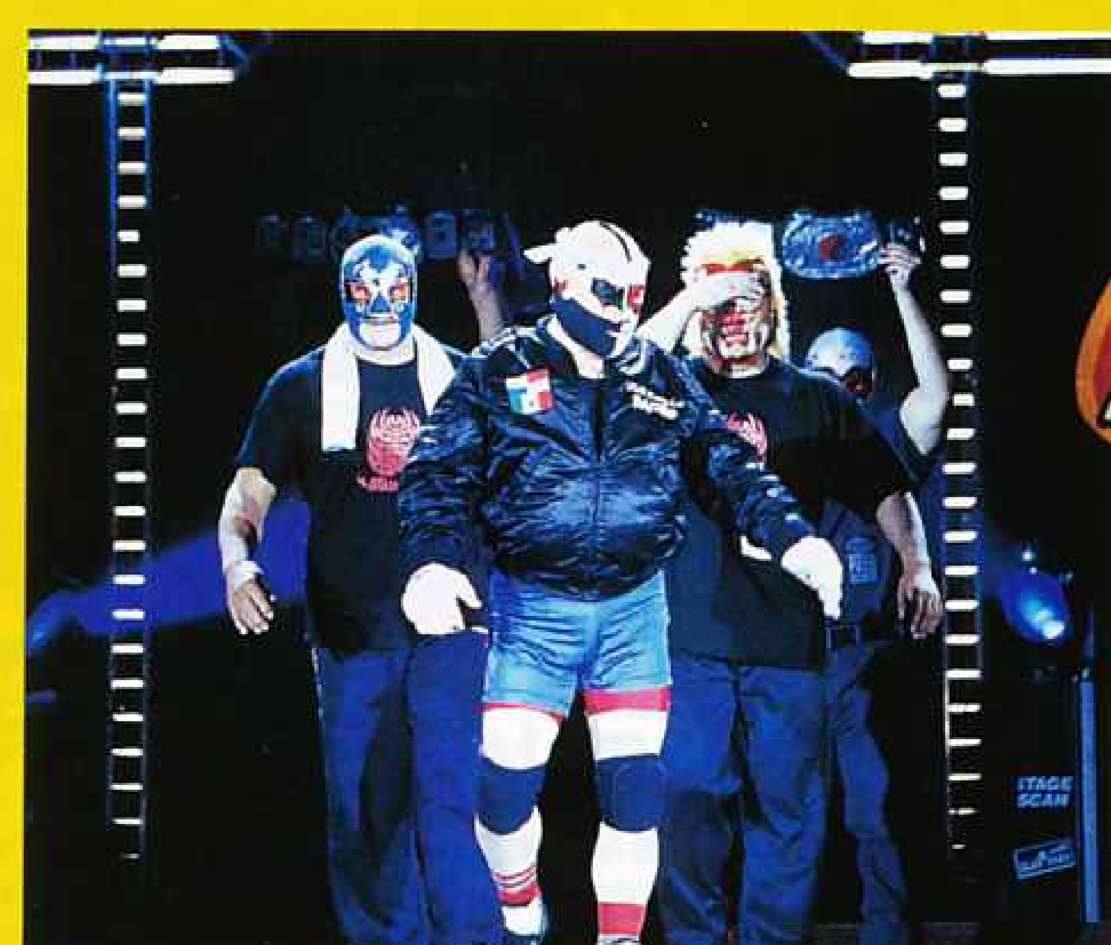
アステカ　「相当強いらしい」というのは、以前から僕の耳にも入ってきていたんですよ。でも僕は、自分のVTの相手をして下さるということが嬉しかったんで。しかも、「リングス」っていうのが、僕としてはなかなか対戦できるブランド名じゃないと思うわけですね（笑）。だから正直、「ワァー楽しみ！」っていうのが大きいですね。だから勝敗以上に、「出る」ということが楽しみで練習にも身が入ってますよ。

—いまはどんなトレーニングをしてるんですか？

アステカ　プロレスのトレーニングですよ。やっぱり僕もこの競技1年生なんで、また最初からとなると難しいと思うんですよ。だから、今回はプロレスのバックボーンでトライしてみたいという気持ちですね。

—分かりました。当日は期待してます！

アステカ　いまはもう何が一番自分らしいか、何がお客さんに望まれているかを考えてますよ。もちろん、勝つことが一番だと思いますけど。印象に残る試合がしたいので。でもドロップキックをやったりとかそういう部分じゃなくて、プロレスラーの部分を見せたいですね。



昨年8月はカト・クン・リーとドスJr.のセコンドとして登場したアステカ。“チリマ”並の秘技は飛び出すのか？



日本の危機にみのるが立ち上がる

鈴木みのる vs ソラール

タイガーマスクによる腕折り事件で知られる伝説のルチャドールが、ＤＥＥＰに衝撃の飛来！　カト・クン・リーのＤＥＥＰ出場に刺激を受けての登場となる。そのソラールを受け止めるのは……鈴木みのる!!　グローブをつけたみのる様が帰ってきたゼ～ッ！　新日ドーム参戦も囁かれているだけに、健介のためにも負けられない！



英雄、再飛来！

謙吾 vs ドス・カラスjr

殺人スープレックス“チリマ”で危険な角度から叩きつけ、謙吾を即病院送りにブチ込んだあの試合の再戦が名古屋で行われる！　前回は、入場時にルチャの魂であるマスクを投げ捨てるなどの挑発行為をした謙吾に対し怒り心頭だったドス。今回もその誇り高きルチャドールの気骨が見られるか？　1周年記念興行のメイン！

しか呼べない しかやらない ルチャ・バレ・トド軍団が日本選抜VTチームと 5vs5全面対抗戦！



ヨガvsルチャ、神秘の闘い！

近藤有己 vs キック・ボクサー

少年時代から空手や様々な格闘技に学んでいた経歴を持つキック・ボクサーが自信を持ってのＤＥＥＰ参戦だ！　メキシコではアクション映画にも多数出演しているというボクサー。近藤としては師匠であるムービースター船木のライバルとなるだけに、キッチリ潰しておきたいところですね。キミは船木主演のシャドーフォリーを見たか!?



怪物君は五輪レスラーと激突！

横井宏孝 vs メモ・ディアス

メキシコ・アマレス界の実力者が、横井を襲う！ ルチャ・バレ・トド軍団の秘密兵器といってもいいディアスは92年、96年とグレコローマンスタイルで二度に渡りオリンピック出場を果たし、あのダン・スバーンにも勝利したことがある強者だ！ 189センチ、110キロ、メキシコの怪物が、怪物君の前に立ちはだかる！

直球カードもズラリ！
その他の超注目カード



村浜武洋vsジョン・ホーキ

日本中を大興奮の渦に巻き込んだK—1中量級トーナメントにおいて、優勝者・魔裟斗を苦しめた村浜が、昨年完敗を喫したホーキにリベンジマッチを敢行だ！　安定した強さで日本では無敗を誇るホーキに、K—1参戦を経て磨きを増した村浜の打撃が火を吹くか!?　ファーストコンタクトが見逃せない！



渡辺大輔vs滑川康仁

リングスとパンクラスが遂に激突！この因縁浅からぬ両団体の対決は、かつての所属選手や外人選手などが試合を行ったことはあったが、所属選手が試合をするのはこれが初めて。会見では両選手とも「ブッ殺す！」と殺人予告しているだけに、殺気漲る試合になるのは間違いない！試合後、横たわっている相手を見下ろすのはどっちだ!?



佐々木有生vsグスタボ・シム

ＤＥＥＰでは浮いてしまう好カード!?　ＧＲＡＢＡＫＡの実力者佐々木の相手は、ＫＯＫミドル級トーナメントファイナリストのグスタボ・シム！　ＤＥＥＰにおいてブラジリアン・トップチームとの対抗戦が控えるＧＲＡＢＡＫＡ勢。次につなげるためにも、佐々木にとっては絶対に落としたくない一戦だ。



トロ・イロソンvs坂田亘

キック・ボクサーとともに「ロス・キックボクサーズ」というチームでルチャドールと異種格闘技戦を展開。メキシコ・ルチャ界を暴れ回っていたトロ・イロソン。もちろんそのチーム名どおりキックボクシングをしっかり習得しているらしい。対する坂田は地元での試合となるだけに勝利するのはもちろん、強烈なインパクトがほしい

DEEP INTERNATIONAL 2001

3.30 NAGOYA



見てみ、このDEEP顔!!
この3人も名古屋にやってくる！



3･30「DEEP2001 4th IMPACT in NAGOYA」

またもやＤＥＥＰしかやらない！　ＤＥＥＰしか呼べない！　そんなカードが勢揃いした1周年記念興行！「佐伯代表、ありがとう！」と叫ばすにはいられない。さあ、大会前と終了後には「佐伯」コールを大合唱だ！

【日時】3月30日（土）17：30（フューチャーファイト16時30分開始）
【場所】名古屋・愛知県体育館
【お問い合わせ】DEEP2001事務局 TEL.052-339-0303



また一人、伝説の男が打倒シウバに名乗りを上げた！

2・22
「THE BEST」に
7年ぶりの来日!

世紀のスーパーバウト
実現なるか!?



娯楽スポーツ界で最も手に負えない男

ジョー・サン Joe Son その大いなる謎に迫る!!

キモのマネージャーとして初期UFCで強烈なインパクトを残したジョー・サン。その胡散臭さを絵に描いたような風貌が忘れられず、再来日を密かに熱望していたファンも少なくないだろう。今回はそんな物好きなアナタのために、謎に満ちたジョー・サンの素顔に迫ってみたいと思います！

聞き手／堀江ガンツ　撮影／松本崇　designed by hisa (Two Three)

サン　スーパースターの部屋へようこそ！

——ど、どうも。今日もパンツ一丁なんですか（苦笑）。それにしても昨日の試合はいろんな意味で素晴らしかったですね（笑）。

サン　（悲しそうな顔で）なぐさめはよしてくれ！　俺が負けたことは確かなんだ……でも！（突然明るい顔になって）昨日の大会で俺より観客を楽しませた奴はいないだろ？　俺はエンターテイナーだから勝てなくても魅せることはできる！　コスチューム（『PRIDE』の文字入り豹柄Tバック）だって特注なんだ！　これがプロじゃないか？

——見上げたプロ根性です（笑）。ちなみに昨日のコスチュームのテーマはなんだったんですか？

サン　（真面目な顔して）俺は日本人じゃないけど、日本のサムライ魂をもっているからそれを表現したかったんだ。ドーモアリガトウゴジャイマス、バンザイッ！

——Tバックと侍は何の関係が？（笑）。

サン　俺は小さいころはスモーレスラーになりたかったんだよ。昨日のパンツはスモーのマワシだと思ってほしい。

——あ、Tバックはマワシでしたか！　それは気づきませんでした（笑）。

サン　今回日本に来たのは、ファイトするだけじゃなくて、自分が日本に対してどういった気持ちを持っているかを日本の人々に伝えたかったんだ。だからこうしてインタビューに来てくれて嬉しいよ。今日は俺のパーソナリティすべてを伝えたい。

——わかりました！　今回は「ジョー・サンとは何か？」を日本人にたっぷり伝えたいと思います！　まず真面目な話をすると、格闘技はいつから始めたんですか？

サン　5歳の頃、テコンドーを始めたよ。それから世界中のさまざまな格闘技を修得した。でも、いまはほとんど忘れちゃった（かわいらしく）。

——アララ（笑）。では、これは長年の謎だったんですけど、ジョー・サン選手が創始したという『ジョー・サン・ドー』とはどんな格闘技なんですか？

サン　これはベースボールから生まれたものなんだ。

——なんと野球から!!（笑）。

サン　すべての動きはカウンター攻撃。ボールが来たら打つという感じで、来たものに向かってパンチやキックを叩き込むんだ。このタイミングとインパクトを大切にしたもので、これは格闘技というよりも「タイミングが大事」という人生訓と考えて欲し

独占スクープ!!

遂に発覚!
ジョー・サン・ドーとは野球から生まれたものだった!!



これがジョー・サン・ドーの構えだ!

い。

――『ジョー・サン・ドー』は人生訓でしたか！（笑）。その『ジョー・サン・ドー』の使い手はジョー・サン選手以外にも誰かいるのでしょうか？

サン キモだ。彼を初めて見たとき、非常に巨大な潜在能力を感じたので、彼にジョー・サン・ドーを授けたんだよ。もう、彼以外に伝授する気はないね……。

――もともとキモ選手とはどんな出会いだったんですか？

サン 街で俺の方から「有名人になりたくないか？」と声をかけたのが最初だよ。

――AVスカウトマンみたいですね（笑）。

サン キモはタトゥーから、話す言葉、イメージまで、すべて俺がプロデュースしたものだよ。もちろんあの十字架もだ。

――ほ〜、やはりあれはジョー・サンによるものでしたか。キモとジョー・サンがUFCに登場することになったんのはどんな経緯があるんですか？

サン 初めてUFC見たとき、俺とキモの心に血が流れたんだ！ それで「これはコイツをUFCに出さなければならない」と思い、すぐアーサー・デイビーに電話をして「ゼヒこいつをグレイシーと闘わせたい」と売り込んだんだ。そうしたらホリオン・グレイシーが凄くいい人で、ホイスと闘うチャンスを与えてくれたんだ。

――いい人というか、カモだと思われたというか……（笑）。そのキモ選手と別れたのは考え方の違いからなんでしょうか？

サン いや、マネーだよ（寂しそうに）。最初はフィフティーフィフティーで取り分を決めていたんだが、途中からキモが納得しなくなった。自分はさまざまな経費も含めての金額だったのだが、キモは「それなら一人でやっていく」と出ていってしまったんだ。彼はビジネスパートナーであり友人だったから、俺はその両方を同時に失ってしまった……。そして彼自身もマネジメントができる人間ではないので、仕事を失ってしまった……。

（ここで静かに歌い出す）

♪このとき俺は学んだのさぁ〜、一方的な愛なんてないってことを〜、あの時キモを追いかけていれば彼は戻ってきたかもしれない〜〜、でもそれはホントの友情じゃないのさぁ〜〜。



パンツ一丁でくわえタバコ、そしてなんとも言えないご覧の表情でインタビューに答えてくれたジョー・サン。100点！

（素に戻り）気持ちを歌で表現させていただきました。

――ガハハハ！ 新しい手法ですね（笑）。では、いまはジョー・サンの道場『サイレント・ウィズ・イン（静けさの中）』というのはもう存在しないんでしょうか？

サン それは道場というより気持ちの持ち方のことだ。どんなに激しいことをやっても、心の中だけは静か。それは日本のサムライ魂であるし、ニンジャにも通じ、そしてジョー・サンそのものだ。（タバコに火をつける）あ、タバコを吸うんで……写真を撮ってくれ。

――撮ってくれ⁉ 「タバコ吸うところは撮らないでくれ」とはよく言われますけど、「撮ってくれ」というのは初めてですね（笑）。

サン やっぱり自分がどういう人間か、ありのままの姿を知って欲しいんだ。

（また突然歌い出し）

♪誰も〜俺のことを〜わかろうとしてくれないよぉぉぉ〜〜、俺のことを〜1から10まで〜みんなに知らせたいよぉぉぉ〜〜。

――はいはい、知らせますから（笑）。ジョー・サンはUFCに上がる前に『フューチャーファイト』というPPVイベントに出場していたと聞いたんですけど、その話を詳しく聞かせていただけませんか？

サン 『フューチャーファイト』か。ユーはよく知っているな。ああ、出ていたよ。スーパースターになりたかったからね。スーパースターになれるチャンスがあるところだったら、俺はどこへでも出ていくよ。実はポルノビデオにも出たことがあるんだ。2回ね。それもすべてはスーパースターになる少ないチャンスを逃さないためなんだ。だから『フューチャー・ファイト』も一緒さ。街でケンカするなら、TVでショーとして闘いを見せた方が全然いいだろ？

――ショーとしての闘いですか？

サン ああ、早く言えばプロレスみたいな結果が決まった格闘ショーだよ。

――プロレスみたいな……ま、いいか（笑）。なんか「アエロ・スモー」とかいう、変なリングネームだったみたいですね？（笑）。

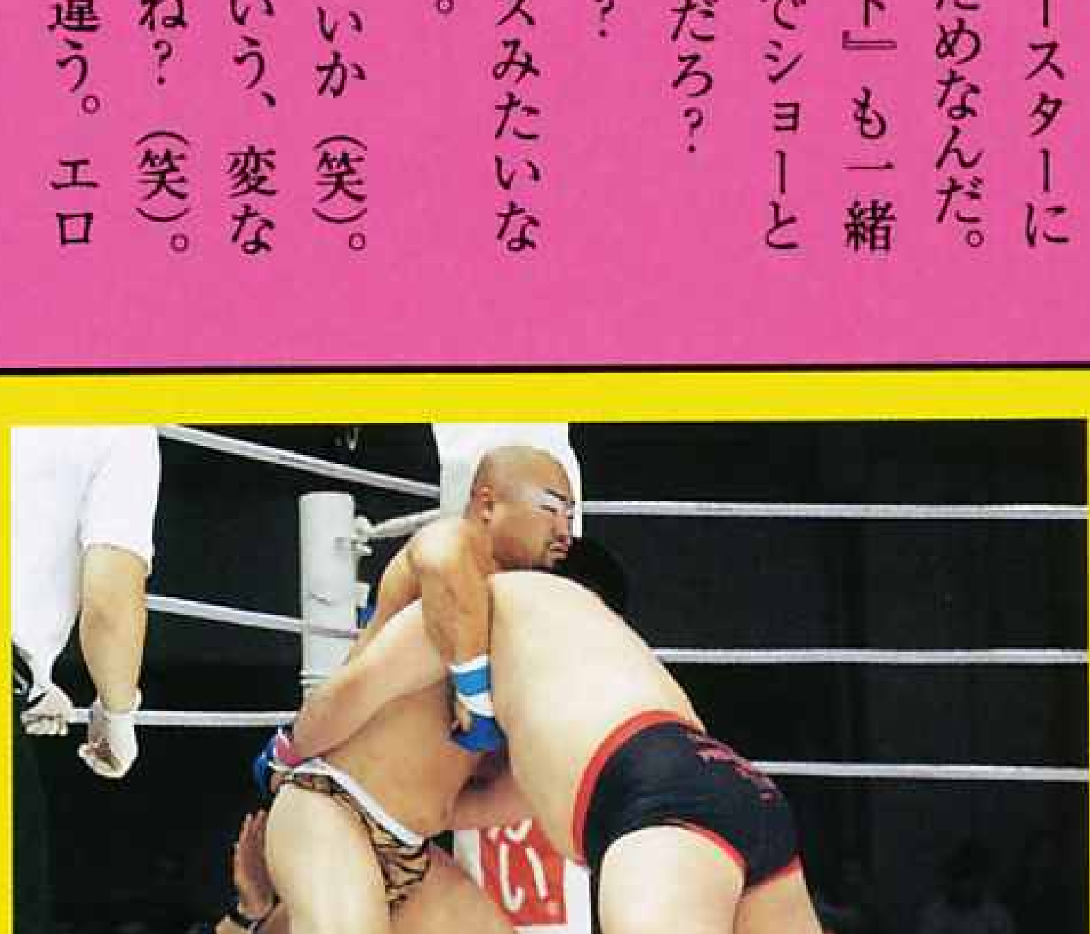
サン アエロ・スモー？ いや違う。エロ・スモウだ。



ジョー・サン、7年ぶり3度目の実戦！

2・22「THE BEST」

○今村雄介（1R0分33秒 サバ折り）ジョー・サン●



VTでよく見られるコーナーでの差し合い。ところがなんとこれがフィニッシュ！ ジョー・サンはこんだけでタップしちゃったのだ。



試合の方はわずか33秒！ あっという間のギブアップ負け！ これが日本デビュー戦という今村の立場は……。



なんとVT史上初、ステイシーに勝るとも劣らぬセクシーなTバックで登場したジョー・サン。ファールカップはみ出しまくってます。

――エロ相撲？

サン　エロじゃなく、エローだ！（弓を引くポーズをする）

――ああ！　アロー（矢）ですか！

サン　スモーレスラーのように太っていながら、矢のように動きが速いという意味だよ。

――キモもそれに出ていたんですか？

サン　ノー。キモは出てない。兄のアンドルーは出ていたけどね。それにしてもユーはいろいろ詳しいな。あ～、そういえば7年前にK―1で来日したときにユーの取材を受けたのを思い出したよ。久しぶりだな（と握手を求める）。

――あの……7年前はまだこの仕事はしてなくて、ジョー・サンvs角田は客席で観ていたんですけど……（苦笑）。

サン　ん？　じゃあ人違いか。今日の午前中に取材を受けた男（格通の安西次長）のことはよく覚えていたんだけどな。彼は俺と兄弟みたいにソックリだ。身長も体つきも一緒だし、彼が頭を丸めてヒゲを生やせばジョー・サンになれるだろう。

――ガハハハ！　ジョー・サンになれますか！（笑）。そういえば、UFCの時にセコンドについていた、お兄さんのアンドルー・サンはいま何をしているんですか？

サン　アンドルーはいま格闘技を辞めてエンジニアとなり、デカい家に住んでいるよ。でも、ジョー・サンは借家でコリアンハウス（「小さい家」を意味するアメリカの俗語）に住んでるんだ……（寂しそうに）。**♪アンドル～～はでかい家に住んでるのに～～～、ジョー・サンはコリアンハ～ウスウ～～、でもでもそれでいいのさぁ～～、俺には幸運はないけれど～～、天命を信じているのさぁぁぁ～～～～。**（素に戻り）いまのはマイケル・ジャクソンの歌だよ。

――ウソつけ！（笑）。



インタビュー中に熱唱するジョー・サン（上）。泣くジョー・サン（右）。なやめかしいポーズを取るジョー・サン（左）。

Joe Son

俺はマイケル・ジャクソンみたいにとにかく、スーパースターになりたい！



ブッカーKに今回のファイトマネーをパンツに入れてもらうジョー・サン。これが「PRIDE」のブッキング風景だ（全てウソ）。

サン　俺はマイケル・ジャクソンのように、とにかくスーパースターになりたい。でも、みんなが俺のことをホモとかゲイとか言う。もしかしたら俺はそっちに向いているのかも……？（突然でかい声で）ビューティフォォォォォォ!! **♪びゅーてぃふぉぉぉお～～～、俺はびゅーてぃふぉぉぉお～～～、イエエェ～～イ。**（素に戻り）サンキュー。

――そろそろいいですか？（笑）。ジョー・サンはプロレスラーになろうとしたことはなかったんですか？

サン　あったさ！　いまでもプロレスラーになりたいんだ！　WWFは俺を使うべきだ。ザ・ロックより俺の方がエンターテイナーなんだから！（キッパリ）

――UFCで名前が売れたときにプロレス団体からオファーは来なかったんですか？

サン　あったよ。でも、その時は断ってしまったんだ。当時はもっとお金を稼げることがあったからね。実を言うと俺は6ヶ月前に破産宣告をされたんだ。（ジョー・サンが言うことなので真偽は不明）

――え！　破産宣告ですか？

サン　以前はビジネスも成功していたんだ



ジョー・サン／Joe Son■1970年11月22日、韓国生まれ。ロサンゼルス在住。165cm、88kg。初期ＵＦＣファンにはキモのマネージャーとしてお馴染み。これまで公式戦はキース・ハックニー、角田信朗（Ｋ１ルール）、そして今回の今村と３戦して全敗。見事だ。

シウバは俺の顔に傷ひとつ作れないだろう。なぜなら……

けど、全部失ってしまった。だから逆にいまはチャンスなんだ。お金がないから、いま何が残っているかと言えば、自分の気持ちだけなんだ。俺は日本でプロレスがやりたいよ。まず日本で自分のショーを見てもらって、そこで成功して、俺の人生はそれから再スタートを切るんだ。

——あ、そういえば、キモがホイスと闘ったあと、95年1月の東京ドーム大会でアントニオ猪木さんとの試合が噂されたんですけど、（結局猪木はゴルドー、スティングと『格闘技トーナメント』を行った）実際オファーはあったんですか？

サン　ああ、オファーがあったのは確かだよ。俺は小さい頃韓国に住んでいたから、イノキがレジェンドだと言うことを知っていたので、そのオファーが来たときは非常に嬉しかったし、キモにも「やれ、やれ」と言ってその話を進めていったんだ。しかしキモはイノキについてまったく知らなかったから全然やる気がなかった。それで話が流れてしまったんだ。（結局キモは94年末にK—1のリングでパト・スミとアルティメット戦を行った）

——なるほど、そうだったんですね。では、最後の質問ですけど、いま闘ってみたい相手はいますか？

サン　ヴァンダレイ・シウバだ！

——シ、シウバですか！

サン　ああ。今回、試合にそなえて凄く減量したんだけれど、これはシウバ戦を見据えての減量でもあるんだ。確かに彼は素晴らしいパンチをもっているが、俺には彼を上回るスピードがある。試合というのは、強い者同士が闘うだけじゃなく、強い者と弱い者が闘うのも面白いと思うし、だからこそ自分もヴァンダレイ戦をやる資格があると思うんだ。

——す、すごい論理だ……（笑）。

サン　実はすでに俺は打倒シウバのためにコネクションを作り始めているんだ。アメリカでファビアーノ・イハとティト・オーティズ、この二人に電話番号を渡しておいたよ。

——連絡は来たんですか？

サン　ティトからは来なかった。

——やっぱり（笑）。

サン　しかし、ファビアーノからは電話が掛かってきたんだ！　人それぞれということさ、だから俺はこれから自分の課題としてパワーとスタミナをつけようと思う。

——シウバ戦がもし実現した場合、勝算はどのぐらいだと思いますか？

サン　勝負は時の運だ、それはわからない。ただ、これだけは言える。どんなに強いプロのファイターであろうと、俺をノックアウトすることはできない！　いや、ノックアウトどころか、俺の顔に傷をつけることすらできない！　なぜなら……俺はその前にタップするからだ！（自信満々に）

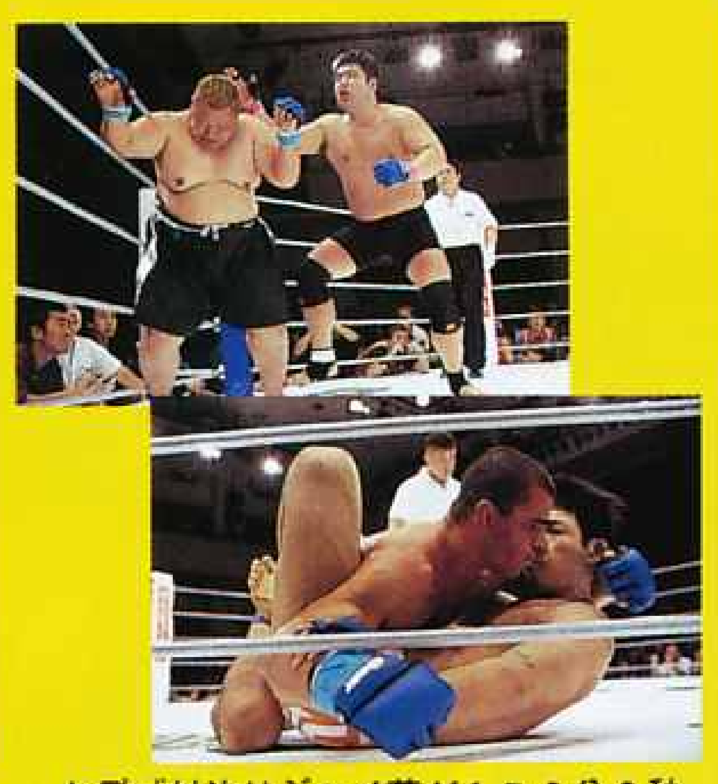
——ガハハハハハハ！　おあとがよろしいようで（笑）。

【02年2月23日／都内某ホテル「スーパースターの部屋」にて収録】

「PRIDE」の登竜門?
2・20「THE BEST」後楽園ホール



この日、「『ＰＲＩＤＥ』の登竜門」というコンセプトが唯一生きていたのがこの江宗勲。２Ｒ１分19秒、アミールをＫＯした。

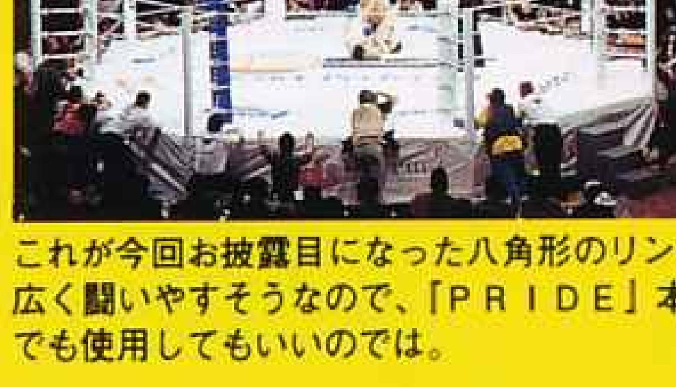


おデブ対決はジャイ落が１Ｒ２分０秒、エンセンの友達・西田をＫＯ。（上）　高瀬は“炎のファイター”高瀬に判定勝ちするも、会場を沸かせるにいたらず。（下）





倒産したＦＭＷのマンモス佐々木がＶＴ初出陣。開始早々突っ張りで追い込むも、わずか25秒、ネックロックでパンクラスに出ていた金宗王に完敗。



これが今回お披露目になった八角形のリング。広く闘いやすそうなので、「ＰＲＩＤＥ」本戦でも使用してもいいのでは。



最後の日本男子

小路晃

56のジャベを持つイタリアの伊達男

ミラノコレクションA.T.

日本とイタリア、PRIDEとルチャ

世界一対照的な

師弟対談

見てみこの好対照！　どこから見ても武骨な日本男児の小路と、どこまでもキザなT2Pの自称（？）イタリア人、ミラノコレクションATが紙面で遭遇！　こんな似ても似つかぬ二人、実は師弟関係にあることをあなたはご存じだろうか？　ミラノコレのルーツを読め！

聞き手／堀江ガンツ
撮影／森鷹博
インタビュー写真／松澤チョロ
designed by さおとめの事務所

ミラノ　お久しぶりです！

小路　久しぶりだね～（ニッコリ）。

――では、とりあえず再会を祝して乾杯をしましょうか？

一同　カンパーイ！

小路　メキシコだと乾杯はビール？

ミラノ　はい。あとテキーラですね。ボクはいつでもファッションショーに出られる体型を保つために、あんまりお酒は飲まないようにしてるんですけど。

――そうですか（笑）。メキシコで闘龍門の新人選手がデビューしたときとか、みんなで乾杯とかしないんですか？

ミラノ　あんまりないですね。でも闘龍門メキシコ道場の隣にある体育館で自分がデビューした時、メキシコ人レスラーとかもいたんですけど、「今日デビューだったらなんかおごれ！」っていわれましたね（笑）。

――デビューした人がおごるんですか⁉（笑）。

ミラノ　あっちってそうなんですよ。「これからよろしくお願いします」みたいな感じで。誕生パーティとかも自分で開いてお客さんを招待してあげるんですよ。

小路　へぇ～！

――というわけで、もうすでに始まっていますけど、今日は「師弟対談」ということでよろしいですね？

ミラノ　ハイ、そうですね。

小路　でも、いきなり見た読者は「なんでこの2人一緒に出てるんだ⁉」って思うでしょうね（笑）。

――そうですよね。小路さんは青柳館長とか、村上（和成）さんとか石川社長とか、ウチでは対談ものが多いですけど、その中でも一番意外な組み合わせですからね（笑）。では、知らない読者のために、まずは出会いから聞かせてほしいんですけど。

ミラノ　一番最初はボクが小路さんがやられていたA3ジムの体験セミナーを受けたときですね。そのころボクはプロレスラーになる夢を一時諦めていて、サラリーマンをやっていたんですけど、またやってみたいって考え始めた時に雑誌でA3ジムのセミナーを知ったんで、それで参加したんですよ。

――お互い最初の印象はどうでしたか？

ミラノ　いやぁ、ボクがいまとは全然違いますからね（苦笑）。

小路　まさかこんな風になるとは思いませんでしたね（笑）。

――どんな感じだったんですか？

小路　少なくともイタリア人の匂いはしませんでした（笑）。

ミラノ　当時は髪の毛なんか真っ黒で、前髪は一直線に揃ってましたから（笑）。

一同　アハハハハ！

ミラノ　単なるサラリーマンでしたからね。昔フリーターでモデルやってた頃は、そこそこいい男だったと思うんですけど、プロレスラーの夢破れたあとだったんで、容姿的にも酷かったかもしれないですね（笑）。

――いまと一番ギャップがある時代だったんですね（笑）。

小路　それともうちょっとゴツかった気がしますよ。

ミラノ　あの頃は脂肪も多かったんじゃないですかね。いまはかなり絞ってますから。



ミラコレに合わせてこの日はイタリアンレストランで取材。



対談　小路晃

照井君はあのまま格闘技を続けてたら プロとして通用する素質はあったよ

小路　でもね、照井君（ミラノ）はホントにお世辞抜きで、そのまま続けてたら確実にプロ格闘家として、いいとこまで行ける素質はあったと当時から思ってましたよ。

ミラノ　いやいや、そんな（照）。

――どの辺に素質を感じてたんですか？

小路　まず身体能力が高かったし、ヤル気も備わってたんで、将来スター選手になるだろうと。で、いろいろ話を聞いてみたら僕と似たような思想を持っていたし。

――似たような思想っていうのは？

小路　「プロレスが好きで格闘技も好き」っていうとこですね。もともと僕も中学生の頃、プロレスの入門テストを受けてダメだったら「メキシコに行こう！」って考えてましたから（笑）。

――当時の王道パターンですね（笑）。ミラノ選手に先がけて、メキシコ行きを考えてましたか。

小路　まだ闘龍門がない時代ですから（笑）。

――ミラノさんが闘龍門に入ろうと思ったのはいつ頃なんですか？

ミラノ　闘龍門に入ろうと思ったのは、A3ジムに入るちょっと前ですね。もともとジムに通おうと思ったのも、マグナムTOKYOさんをテレビ番組で観て、闘龍門に入るために「なんか始めなきゃ」と思ったからなんですよ。

――じゃあ、入ったときからプロレスラー志望だったんですね。

ミラノ　はい。小路さんにはそっち（プロレス）の方に行くっていう相談とかも受けていただいて。

――小路さんは入門したばかりの生徒が、格闘技じゃなくて「プロレスやりたい」って聞いたときはどうでした？

小路　やっぱり僕も同じような夢を抱いてこの世界に入ったんで。照井君だったらどこにいっても頑張れるだろうと思って、哀しい反面嬉しい気持ちもありましたね。

ミラノ　でも、「考え直してくれ」って言われたのを憶えてます（笑）。

――ワハハハ、引き留められましたか（笑）。

小路　（照れ臭そうに）僕はそれくらいいい



選手になると思ったからですよ！

——当時『紙プロ』の17号で小路さんのジムを取材したら、ちょうどミラノさんのことを話してるんですよね。「今度、闘龍門に入る生徒がいるんです。照井君頑張って！」っていう記事が載ってますからね（笑）。

ミラノ 載ってましたねぇ（笑）。

小路 もう、あれから何年？

ミラノ 3年弱くらいですね。

小路 いやぁ、3年弱でここまで育って……（しみじみ）。

——小路さんは先見の明がありますよね（笑）。

小路 3月3日のディファで初めて試合を見せてもらったんですけど、試合観ながら嬉しくて目頭が熱くなりましたからね。凄いですよ。3年弱でここまで来たというのは本人の努力でしょうからね。

——しかも全然イメージが変わってますからね（笑）。

ミラノ 多分ボクがデビューしてこんな選手になってるなんて、わかんなかったと思いますよ。髪の毛の色も以前から生えていた金髪に戻しましたしね（笑）。

——あ、いまの金髪の方が地毛（笑）。

ミラノ はい、黒髪の「照井」は日本社会で生きていく上での仮の姿でしたから（笑）。

——小路さんは「照井君」がミラノコレクションATだっていうのは、どうやって知ったんですか？

小路 松井（大二郎）選手に教えてもらったんですよ（笑）。それで「今度一緒に観に行きましょう」って（笑）。

——松井さんは「照井君」時代のミラノさんを知ってるんですか？

ミラノ 自分の知り合いで高田道場に通ってる人がいたんですけど、「小路さんと連絡を取りたいんだ」って言ったら、その人が松井さんに協力してもらったみたいなんです。

——松井さんは相当プロレスが好きですからね（笑）。では、お二人が会うのはA3ジム時代以来なんですか？

ミラノ そうですね。それまではメキシコから手紙を書いたりしてたんですけど、ちゃんと会ったのはこの間のディファですね。



小路さんにプロレス入りを相談したら「考え直してくれ」って言われました（笑）



師弟

ミラノコレクションA.T.

小路 メキシコから手紙をもらって、「頑張ってるね。デビューしたのかなぁ？」ってジムのみんなと話ししてたんですよ。まさかこんな大物になっていたとはねぇ（しみじみ）。

メキシコでは馴れるまでどうだった？

ミラノ 最初はホントにキツかったですね。食べ物が合わなくて……住むところじゃないですね（苦笑）。小路さんは旅行以外だと海外は行かれたことあるんですか？

小路 セコンドについていったり、練習で行ったり、あとは『アブダビ』ぐらいだね。だからちゃんとした〝武者修行〟っていうのはないんで、ぜひ行ってみたいんだよ。

——プロレスファンだった人は、〝海外武者修行〟っていうのは憧れますもんね（笑）。

小路 武者修行は行きたいですね〜（笑）。いまはケガとかしてないの？

ミラノ 肩がヤバいんですよ。肩に乗せてグルグル回す技があるんですけど、それをやった時にハズれて。それ以来、試合中に肩の骨が出てきちゃうんで、自分で戻したりしてるんですよ。

小路 やっぱり向こうのリングって堅いの？

ミラノ かったいですねぇ。おまけにT2Pの六角形のリングも硬いんですよ（苦笑）。

——なんで堅いんですか？

ミラノ 六角形って普通のリングより、角がたくさんあるわけじゃないですか？　そのぶん鉄骨を多く導入しなきゃいけないんですよ。だからマットの下にはクモの巣状に鉄骨があるから堅いんですよ！

——ああ、なるほど。

ミラノ だから初めて六角形リングで練習したとき、受け身やったらみんな息つまってましたからね。「なんだこれはっ！」って（笑）。

——闘い以前にリングがすでに過酷なんですね（笑）。

ミラノ だからT2Pが日本逆上陸するにあたって、「大技乱発のプロレスはやめよう」っていう話だったんですけど、リングのお陰で自然になくなりましたね（笑）。

小路 堅さ以外では、六角形のリングってやりにくくないの？

ミラノ 最初は戸惑いましたね。でも、いまは六角形に馴れたし、ロープに走る方向が増えてタッグなら凄い使いやすいですね。でも、普通のリングの角を削った形なんで、面積自体が小さくなってるんですよ。だから慣れるまではホント大変でした。

小路 でもね、この間T2Pは初めて観たんだけど、ホント面白かった！　観ながら「僕が出てたらどういうキャラクターかな？」って考えたりしてたんだけど、「やっぱり漁師かな」って（笑）。

一同 ガハハハ！（爆笑）。

小路 ちょっと哀しくなったりして（笑）。あと感じたのは、マイクが上手だよね。考えてたの？　マイク見習おうかと思って（笑）。

ミラノ 小路さんは最近マイクはなさらないんですか？

小路 うん……。やらないというか、出来ないって感じなんだよね（苦笑）。勝った時はいいけど、最近負けが込んでるんでなかなか。気分がいい時はやろうと思いますんで、教えてください（しおらしく）。

ミラノ いえいえ、もう。

小路 それにしても関節技が凄いよね。ジャベって言うんだっけ？

ミラノ はい、そうですね。

——ジャベはずいぶんと浸透しましたよね。この間は高田道場の松井さんが『格通』でATロック（ミラノのフィニッシュホールド）やってましたからね（笑）。

ミラノ ホントですか⁉

——「ホドリゴ・グレイシーをこれで極めてやる！」ってやってましたよ（笑）。

ミラノ ほぉ〜。でも、松井さんは松井さんで自分の価値を高めて頂きたいなぁ。被っちゃいますから（笑）。

——でも、最近はカネックとかドスカラスJrがDEEPで勝ったお陰で、格闘技界にもルチャ幻想が大きくなってますからね（笑）。

照井君は何でもできるんだから、一度VTもやってみた方がいいよ（小路）

小路 そういや今度、3月のDEEPにルチャ軍団がたくさん出るんだよね？

ミラノ ああ、そうみたいですね。

小路 照井君もルチャ軍団で出たらいいんじゃない？

ミラノ いやいやいやいや、そんな。

小路 せっかくできるんだから、一度やったほうがいいよ！

ミラノ いやぁ、ボクはまだルチャリブレ・クラシカを勉強中の身ですから。

小路 でも、闘龍門の選手はみんなよく練習してるよね。この前もプロレスの練習を一番やってるんじゃないかなって思う程、みんないい動きしてたもん。照井君はどれくらいやってるの？

ミラノ まぁ、ルチャリブレ・クラシカっていうのを憶えて、自分でいろいろアレンジしながらやっていくんですけど。デビュー前に（ウルティモ・ドラゴン）校長から日本スタイルみたいなものを注入されたのが一番キツかったですね。基礎を何回も何回も徹底してやって……。

小路 身体に染み込ませるんだもんねぇ。

——ミラノ選手は小路さんのプロレスラー時代の活躍はご存じなんですか？

ミラノ それが知らないんですよ。

小路 変なこと聞かないでよぉ～（苦笑）。

——変なことじゃないですよ（笑）。

ミラノ でも後から雑誌で見て、「あ、マスクしてケブラーダやってたのはあの人だったんだ！」と、そういう風に繋がったことはありましたね（笑）。

小路 （頬を染めつつ）は、恥ずかしいからやめてよぉ。

——小路選手のケブラーダの美しさには定評がありますからね（笑）。

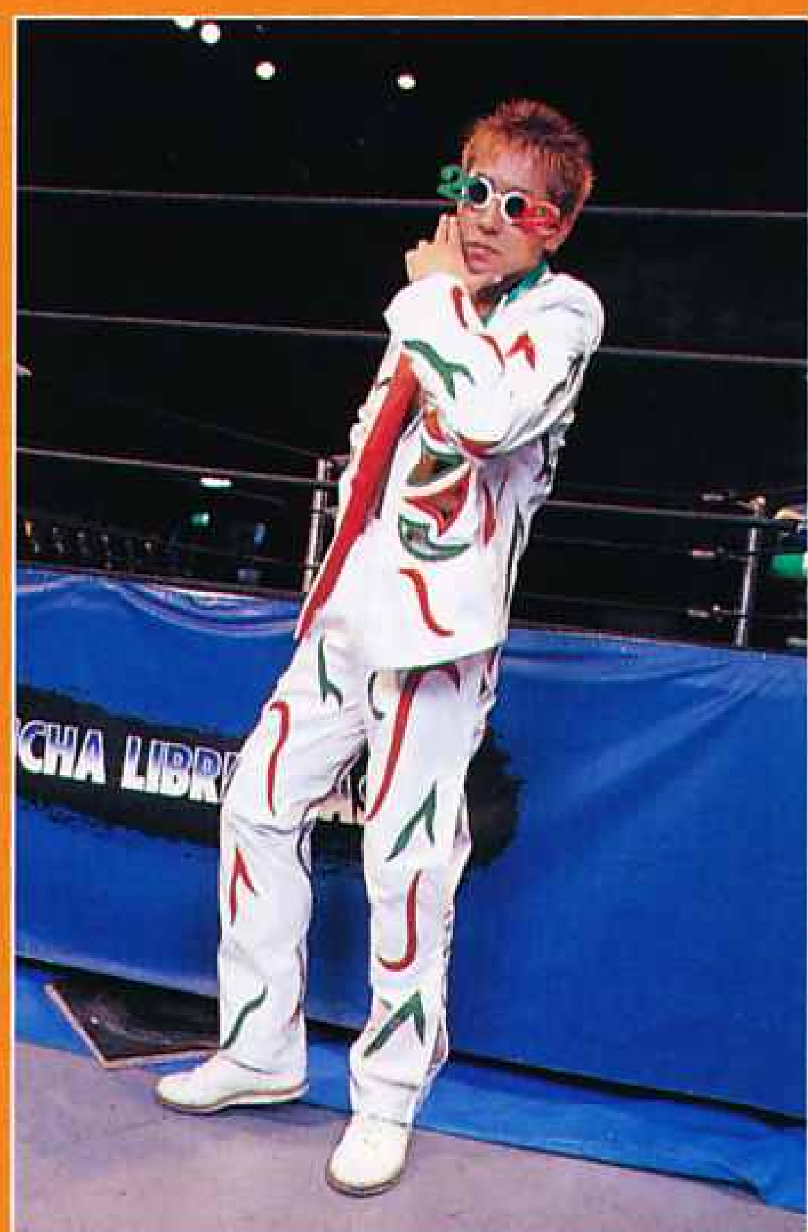
小路 でも一昨年の『猪木祭り』でやった時は、セカンドロープに足掛けたら宇野君と松井さんがこっちに来てロープが揺れちゃったんで。あれは満足してないです（笑）。

——『猪木祭り』もケブラーダやってたときとは、ずいぶん方向性が変わっちゃいましたけど、またプロレスは考えてないんですか？

小路 僕もこの世界に入ろうと思ったきっかけは、照井君と同じでプロレスに憧れてなんで、ぜひやりたいですね。その時はぜひいろいろ教えて下さい！（ミラノにペコリとお辞儀）。

ミラノ いやいやいやいや！（照）。

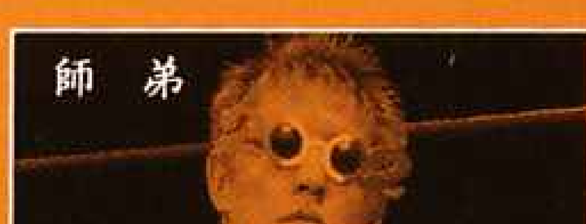
——逆の立場の師弟コンビですね（笑）。

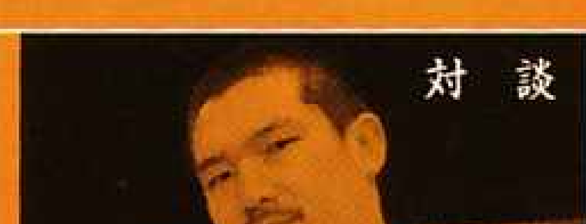




ミラノコレクションAT■本名 アキヒト・テルイーノ。1976年8月27日、I（イタリアか岩手）県M（ミラノか盛岡）市出身。183cm、81kg。透明犬ミケーレを連れて歩き、ルチャリブレ・クラシカを体現するT2Pのエース。56のジャベを持ち、得意技はATロック。

しょうじあきら■1974年1月31日、富山県魚津市出身。青柳館長のもと誠軍団1号として東京プロレスでマスクマンだった経歴をもつ。『PRIDE』出場回数は最多を誇りまさに『ミスターPRIDE』。昨年は不本意な結果に終わり、今年巻き返しが期待される。





ミラノ 小路さんは以前プロレスはどなたに習われたんですか？

小路 プロレスの基本的なことはカブキさんに教えてもらって、表面は（青柳）館長に教えて頂いて（笑）。

——表面!!（笑）。

小路 ああ、キックとかの打撃面ってことです（笑）。でも、闘龍門はみんなそれぞれオリジナルホールドを持ってるから凄いよね。

ミラノ そうですね、日本で前々から使われてる技は、絶対使わないようにしてますね。

小路 凄い考えてるよねぇ。もう、観たことない技ばっかりだったからさぁ。

——ミラノ選手はほとんど全部オリジナルの技みたいなもんですからね。

ミラノ そうですねぇ。ボクが使う技は、みんなホルへ（・リベラ）さんにきっかけを教えてもらって、それをアレンジしてるんです。やっぱりT2Pのメンバー全員が同じ先生に教えてもらってるんで、どうしても同じ技を憶えるじゃないですか。だから自分でアレンジして、誰も使ってなくて、見た目で面白くて、実際に効く技を使うようにしてるんですよ。

——パラダイス・ロックとかいいですよね（笑）。

小路 それ、どんな技だっけ？

ミラノ 相手の両手両足を結んじゃって動けなくする技なんですよ。

小路 あ～、あの丸まっちゃうやつ！ あれも凄かったよね（笑）。

——マット界有数の屈辱的な技ですよね（笑）。

ミラノ 相手の親とかに観せられないでしょうね。丸められて踏んづけられて（笑）。

——ところでホルへさんってどんな方なんですか？

ミラノ 非常に真面目で常にルチャのことを考えてる人ですね。試合会場とかに行くと、かなり有名で顔が広い方なんで、昔は相当な使い手だったみたいですけどね。

小路 専属コーチなの？

ミラノ はい、専属コーチです。

——昔の新日本でいうカール・ゴッチさんみたいな方ですよね。

ミラノ そういう感じですね。ルチャの表舞台では中堅ぐらいで仕事をキッチリこなすタイプですね。先生として見た場合、誰も知らないようなことをいろいろ教えて下さるんで、もの凄く尊敬しているんです。

——練習環境もムチャクチャいいですしね。

ミラノ はい、なんの誘惑もなくひたすら練習に打ち込めるんで（苦笑）。

小路 メキシコだと娯楽ってどうなの？

ミラノ （間髪空けずに）ホンット、なんにもないですね！ 唯一の楽しみが、たまにインターネットカフェに行くくらいですから（しみじみ）。あとは屋上でゴロゴロ日焼けでもするか練習するっていう。

小路 暇があればリングの上で技を考えて、最高の環境だね（笑）。

ミラノ 修行に関しては最高だと思います。ただ、男としてはキツイですね（苦笑）。

——リング上以外のいろんな妄想が広がりますね（笑）。

ミラノ 今、小路さんはどれくらい練習されてるんですか？

小路 ちょっとケガしてたんで、スパーリングは全くやってなかったんで。凄いモヤモヤが溜まってる。

ミラノ ウエイトトレーニングとかに関しては、マシーンとかですか？ それとも慧舟會みたいなのをやってらっしゃるんですか？



透明犬ミケーレをバツグンの笑顔でかわいがる小路。しかしこの数時間後、ミケーレは〝誘拐犯〟フジイさんの手に……。

小路　ケビン山崎さんっていう人のところでやらせてもらってて、そこでウエイトも少し取り入れてるんで。

――え？　ケビンさんって、清原選手とかのトレーナーのあの人ですか？

小路　機会があったら紹介しましょうか？

ミラノ　あ、ぜひお願いします！

――ケビンさんがルチャの選手の肉体改造するっていうも素晴らしいですね（笑）。

小路　でもそんなにムキムキにはなんないですから（笑）。瞬発系とかを速くさせたり、頭から身体への神経系の伝達作業を速くさせたりするトレーニングをやるんで。

ミラノ　それはいいかも知れないですねぇ！

――スピードや動きにメリハリっていうのは、ミラノ選手達には重要な部分ですよね。

ミラノ　必要ですね！　機会があったらゼヒお願いします。

――では、最後にお二人にこれからの目標をお聞きしたいんですけど。

ミラノ　ボクはこの前の有明でUWAライトヘビーのベルトを取って、そこで新しく『イタリアン・コネクション』というチームを結成したんで、それで闘龍門を征服しようと。そしてまずはドン・フジイさんに誘拐された透明犬ミケーレを取り戻します！

小路　いや～、いいなぁ！（笑）。

――小路さん次の試合はいつぐらいですか？

小路　4月か6月ですね。この所不本意な試合が続いたんで、今年はもう心機一転再出発のつもりで頑張ります！

――まだ『PRIDE・20』のカードは発表されてませんけど、現時点で闘いたい選手とかはいますか？

小路　菊田選手とやりたかったけど、向こうがあんまり興味ないみたいなんで、まあ、どうでもいいや、と。いまに見てろっていう気持ちはありますけどね。今は一流選手しか出てないんで、誰でもいいですけど、強いて言えば、ホドリゴ（・グレイシー）とかニュートンは面白そうだし、噛み合いそうだなとは思います。

――この間は小路さんがT2Pの会場に行きましたけど、今度はミラノさんが『PRIDE』に行くのもいいんじゃないですか？

ミラノ　ぜひ生で勉強したいですね！

小路　じゃあ、勝ったらいつもの格好で、透明犬を連れてリングの中入ってきてよ（笑）。

ミラノ　いやぁ、お客さんに「誰だお前は！」って言われますよ！（苦笑）。

――フルコスチュームでセコンドというのも衝撃的でいいですけどね（笑）。

ミラノ　相手のセコンドに殴り倒されますって！（笑）。

小路　でも照井君はなんでもできる人だから、『PRIDE』とかも観てもらいたいですね。

ミラノ　ゼヒ勉強させてもらいたいんで、よろしくお願いします！

【02年3月7日／渋谷『タパス&タパス』にて収録】

C-MAXvsイタリアンコネクション
闘龍門メキシコ5周年記念大会で実現！



UWA世界6人タッグ選手権
CIMA、フジイ、TARUvsミラノ、ヨッシーニ、ヤッシーニ

5月に行われる闘龍門メキシコ5周年記念大会でとんでもないカードが決定！　これまで部分交流だけだった闘龍門JAPANとT2Pが、遂に真っ向から激突することとなったのだ。そのカードとはクレイジーMAXvsイタリアン・コネクション！　しかもUWA世界6人タッグ選手権！　CIMAとミラコレが初めて直接対決するこの一戦、メヒコまで行きますか――ッ！

闘龍門JAPAN大会日程

■3月
26日（火）長野・長野市運動公園体育館 ……………18:30
27日（水）新潟・上越市厚生南会館 ……………18:30

■4月
06日（土）埼玉・本川越ペペホール アトラス ………18:00
07日（日）埼玉・越谷 桂スタジオ ……………15:00
08日（月）新潟・新潟フェイズ ……………19:00
09日（火）山形・山形市総合スポーツセンター ………18:30
13日（土）広島・福山市産業交流館 ……………18:30
14日（日）兵庫・明石産業交流センター ……………17:00
21日（日）埼玉・所沢くすのきホール ……………15:00
22日（月）東京・後楽園ホール ……………18:30
27日（土）兵庫・神戸チキンジョージ ……………19:00
28日（日）愛知・名古屋国際会議場 ……………17:30
29日（月）岡山市卸センターオレンジホール ………17:00

お問合せ：闘龍門JAPAN　TEL:078-333-9797

T 2 P N E W S

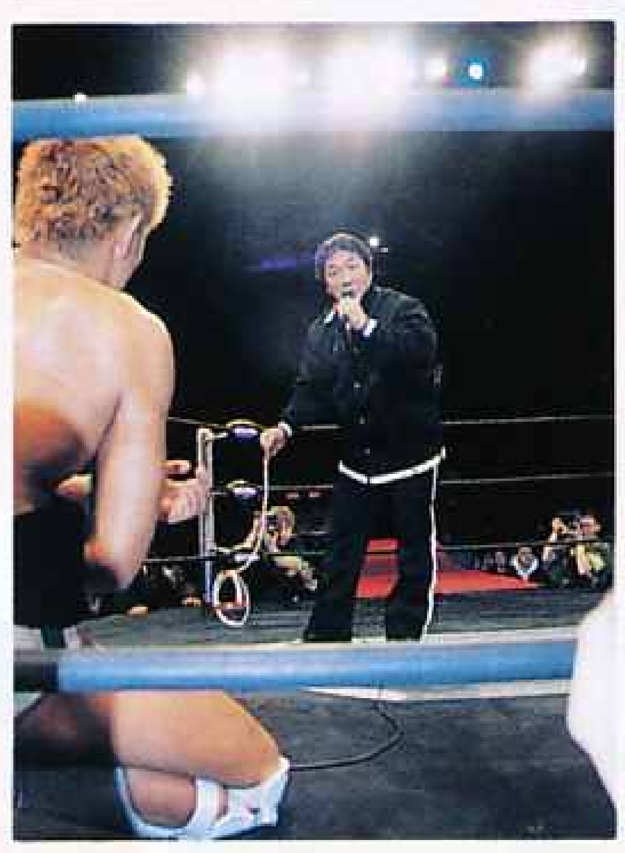
3.4ディファ有明

「実力査定リーグ」ミラノ独走優勝！　そして「イタリアン・コネクション」結成!!



新結成された『イタリアンコネクション』。右からYOSSINO、ペスカトーレ八木、ミラノコレクションAT、Brother YASSINI、コンドッティ修司。この5人がT2Pの中核を担う。

T2Pメンバーの文字通り実力をはかる目的で開催された『実力査定リーグ戦』。その優勝戦となったこの日の3・3ディファ有明大会。近藤を秒殺したミラノとアンソニーを下した吉野で王座が争われることとなったが、ミラノの入場時突如黒覆面のフジイが襲撃！　愛透明犬ミケーレを誘拐する暴挙を冒した！　結局最後はミラノが苦しみながら伝統のUWAライトヘビーを腰に巻いたが、C－MAXとの抗争等、その周囲は慌ただしくなってきた。



予告通りまんまと透明犬ミケーレを誘拐（というか強奪）に成功したドン・フジイはミラコレに対し、返して欲しかったら闘龍門JAPANの会場に来いと挑発。はたしてミラコレは現れるか？



1月に日本初登場をはたした「しゃちほこマシーン」がなんと早くも4匹に増殖。この驚異の繁殖力、今後どこまで増えるのか？　また、スーパーしゃしほこマシーンなどが出現するのか？



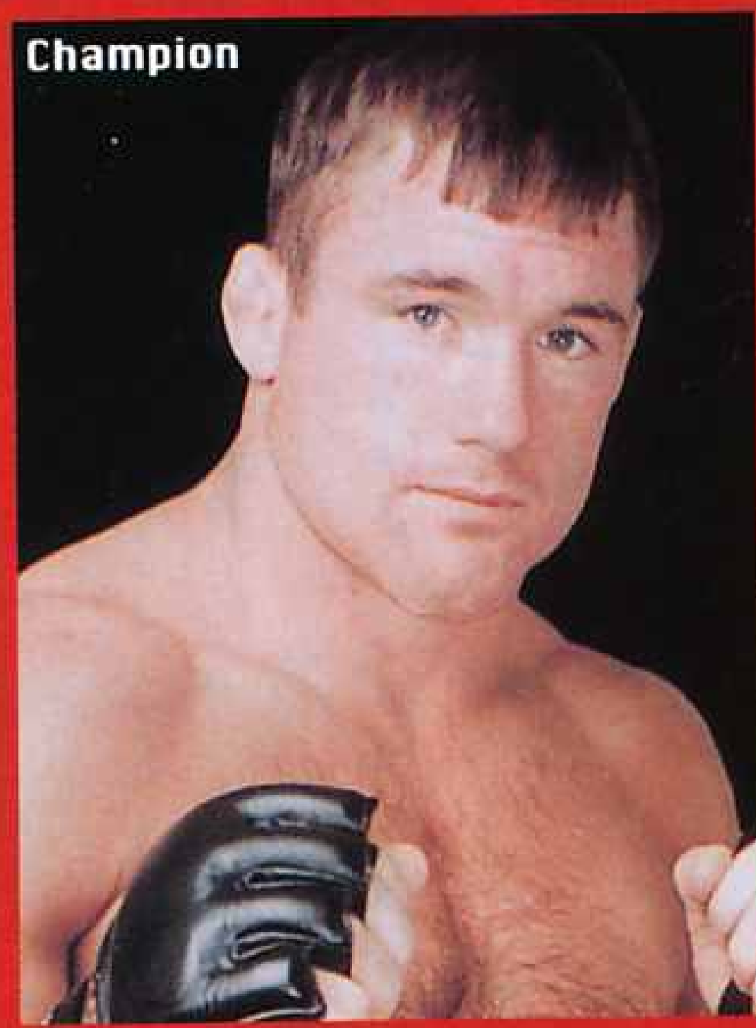
ちょっと待て！WOWOWの逆襲が始まるぞ！

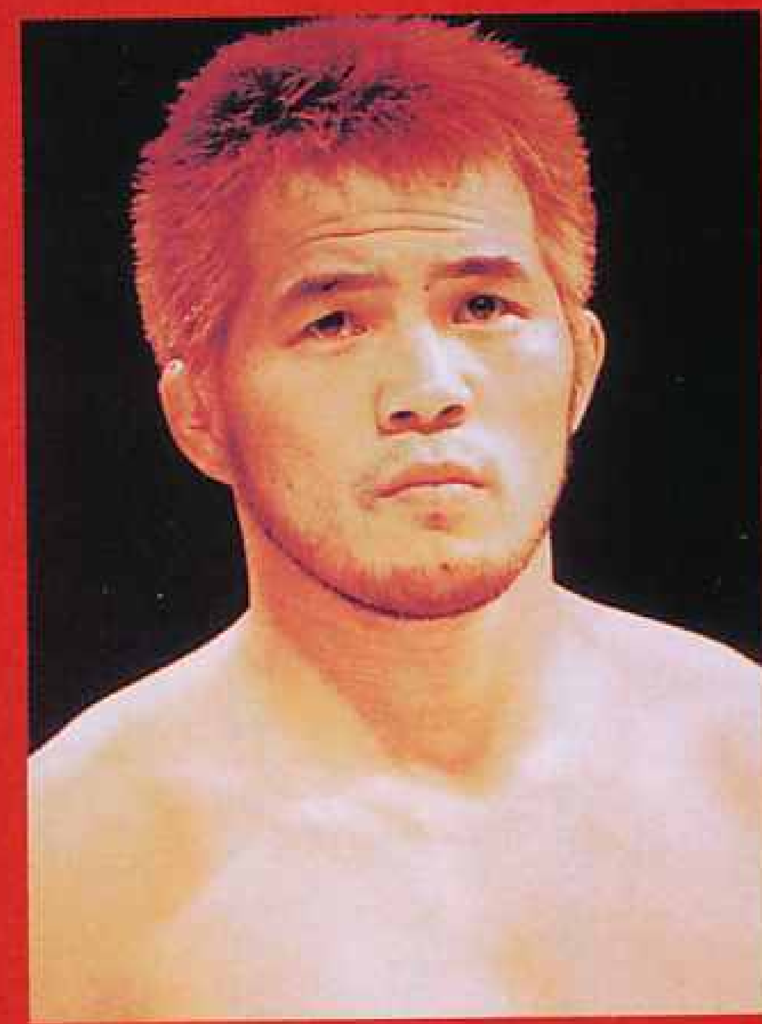
衛星生中継決定!!!

UFC36
3月22日ラスベガス

4月14日放映第1弾 最大の目玉！

UFCウェルター級タイトルマッチ





マット・ヒューズvs桜井"マッハ"速人

※他の7試合
- UFCヘビー級タイトルマッチ ランディ・クートゥアー（王者） vsジョシュ・バーネット
- ペドロ・ヒーゾ vsアンドレイ・アフロスキー
- パット・ミレティッチ vsマット・リンドランド
- ケリー・デュランティ vsマット・セラ
- エヴァン・タナー vsエルビス・シノシック
- ショーン・シャーク vs中尾受太郎
- フランク・ミル vsピート・ウイリアムズ

独占放送！ WOWOW「UFC」中継！

●第1回放送「UFC36」（3月22日）
【放送時間】4月14日(日)18：00～20：00

●「UFC30～35」ベストバウト 5時間一挙放送
【放送時間】5月5日(日)16：00～21：00

●第2回放送「UFC37」（現地5月10日開催）
【放送時間】5月12日(日)22：00～24：00
【お問い合わせ】WOWOWカスタマーセンター
TEL.0570-008080

●リアルタイムで見たいアナタに！
「プラネットワン」WOWOW PPV（091ch）において「UFC37」以降の全大会を衛星生中継！ プラネットワン加入についてはプラネットワン・カスタマーセンター（TEL.0570-001-012 http:plat-one.com）まで



UFC37には髙阪&宇野が出陣！

解約しようとしていたリングスファン、

UFC全戦決

解約するのはちょっと待て！

加入するならモタモタするな！　リングス放送中止でリングスファンを悲しませたWOWOWが、それを差し引いても余りある値千金のホームランをカッ飛ばした！

現在の格闘技界の礎を築いたと言われる戦慄のオクタゴン。あのUFCのWOWOW独占放送が決定したのである。しかも「プラネットワンWOWOW」に加入すれば衛星生中継によりリアルタイムでUFCが味わえるという嬉しいビックボーナス付きとなる。

遂に待望の日本放映となるそのUFCは、昨年よりSEG社からズッファ・エンターテインメント社に体制がチェンジした。現オーナーであるロレンゾ・フェティータ氏は、格闘技などの興行開催に多大な影響を持つアスレティック・コミッションの元役員。コミッションに通用するルールの整備や階級制の導入が計られ、ロレンゾ氏の影響力によりコミッションより締め出しを喰らっていたラスベカスにも進出。ショービジネスのメッカでの開催ということもあり演出面でも以前とは比べものにならないほどスケールアップされている。そんな全てにおいて生まれ変わっているUFCを日本のファンに見せるには、持ってこいの今回の放送決定とも言えるのだ。

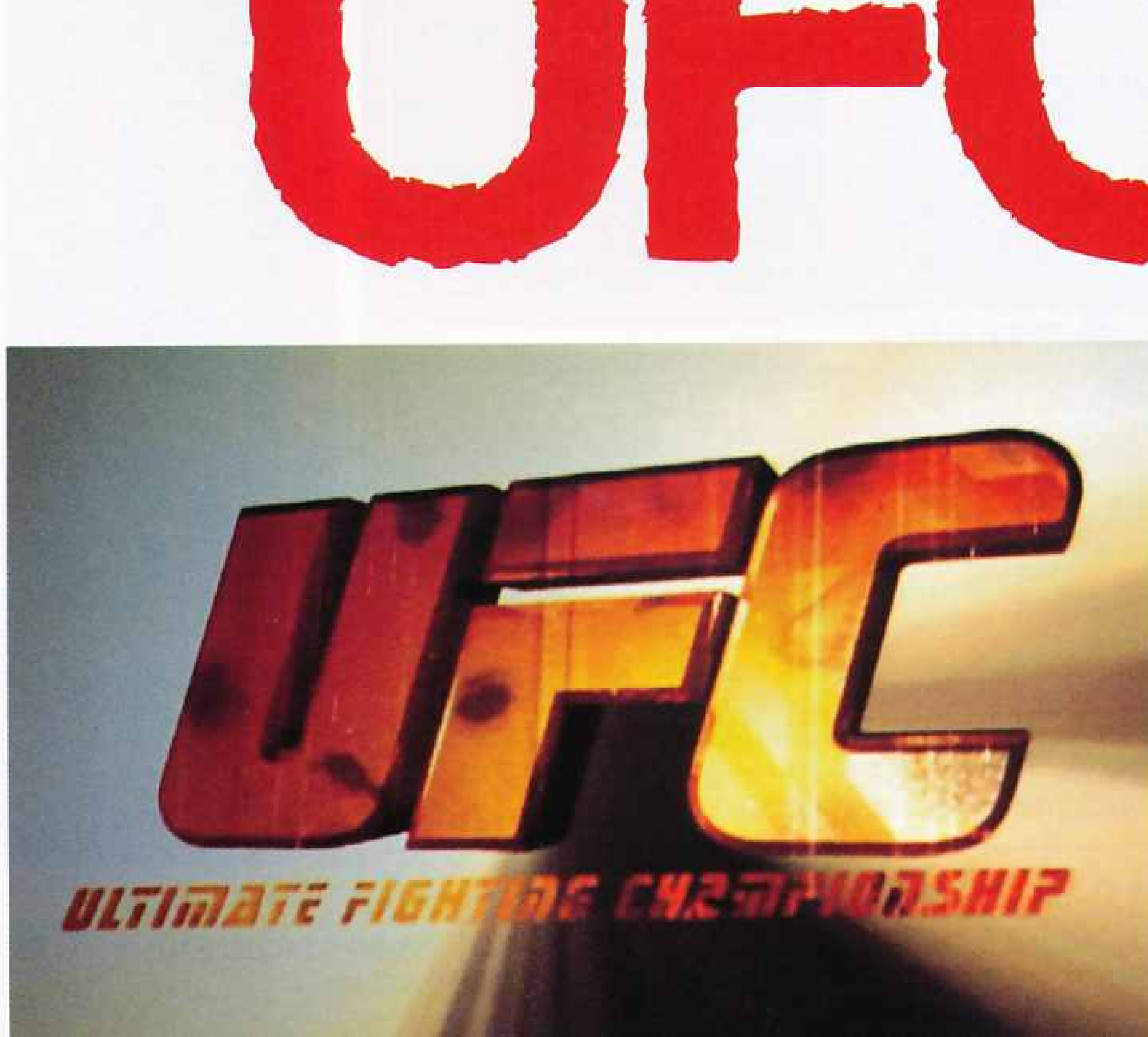
その放送第1弾の最大の目玉はなんといっても桜井〝マッハ〟速人がマット・ヒューズに挑むウエルター級タイトルマッチ。

残念ながら開催から間隔が空いての放送となるが、マッハのオクタゴンでの勇姿が見られるだけでも興奮モノであり、髙阪や宇野の参戦が決定しているUFC37からは翌日放送というからたまらない。

もちろん、注目すべきは日本人ファイターだけでなく『PRIDE』以上！」との一部マニアからの声も挙がる、世界中から集う怪物たちのレベルの高さだ。

リングスが休火山となり、『PRIDE』の独走状態となっている格闘技界において、待ち望まれた新たなる刺激が海を越えてやってくるわけである。　（ジャン斉藤）





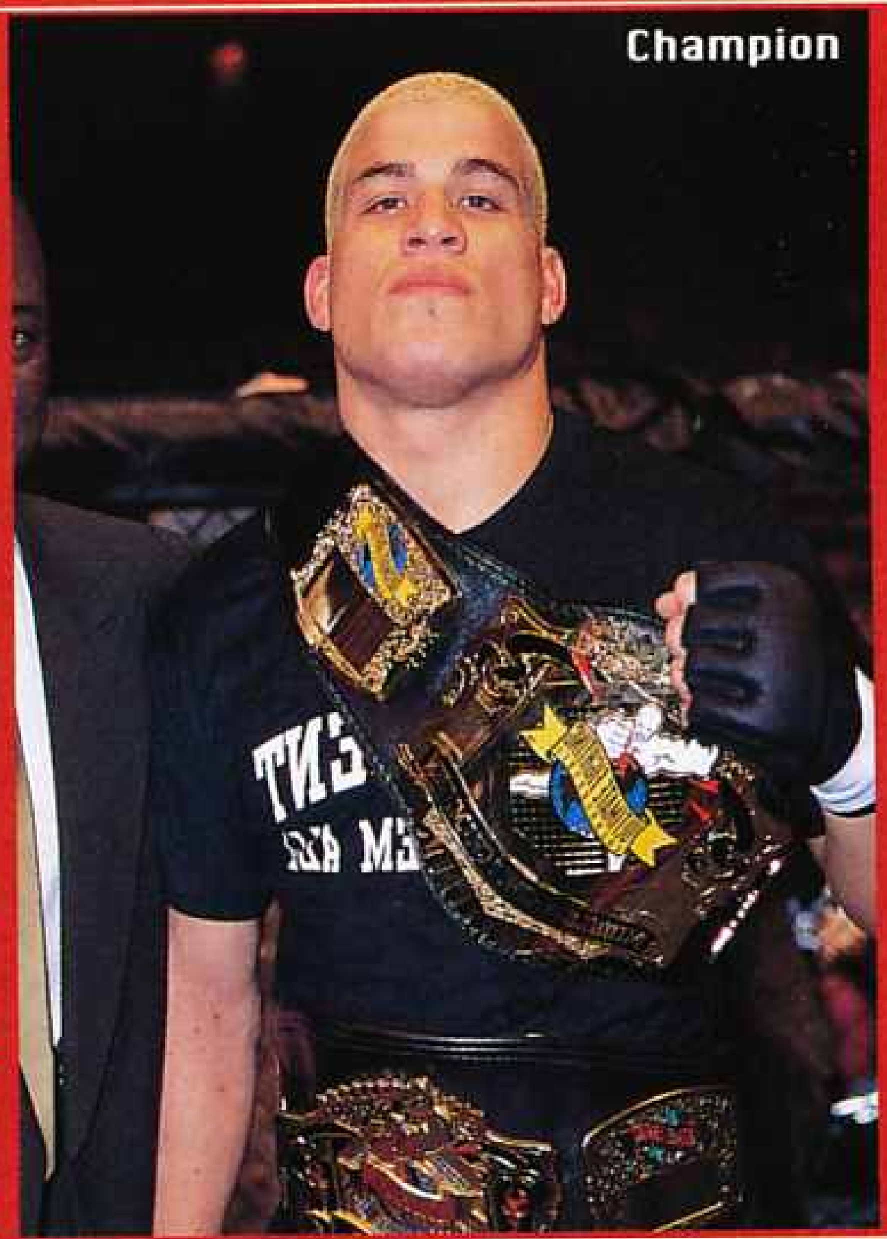
実力は『PRIDE』FIGHTERをも凌駕する!?
オクタゴンの住人たち
UFC FIGHTERS

数多くのモンスターを生み出してきたUFCは、昨年のUFC31より従来の4階級から9階級（王者が認定されているのは5階級のみ）となる新階級制度が導入され、軽・中量級ファイターにとっても新たなる可能性が満ちた場となり現在に至っている。

構成／ジャン斉藤

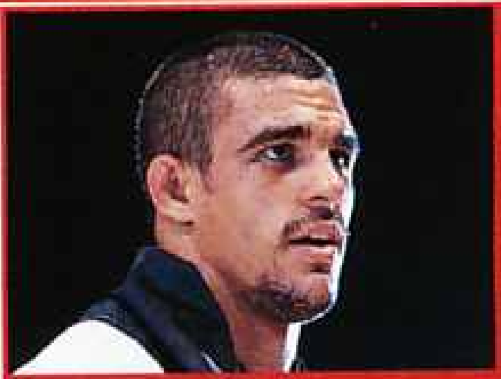
ライトヘビー級 93kg以下

ティト・オーティス Tito Ortiz



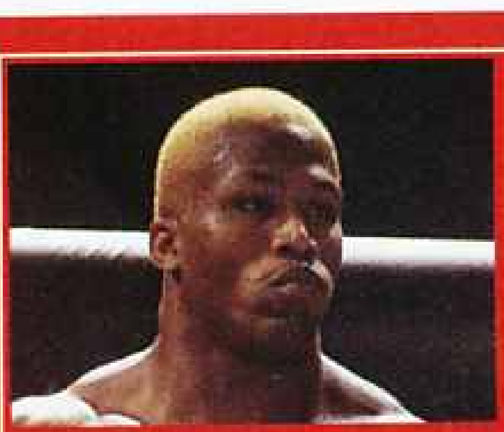
時代によって移り変わってきたUFCの主人公は、現在はこのティト・オーティスになる。あのシウバを破り王座を就き、五回の防衛を成し遂げているこの男が、ズッファUFC躍進の鍵を握っているのは間違いない。

ビクトー・ベウフォート Vitor Belfort



UFCへのカムバック戦となるはずだったティトとの対戦が2度も流れてしまったが、有力な王者候補には変わりはない。かつてはこのオクタゴンで“超新星”と呼ばれていた。

ケビン・ランデルマン Kevin Randleman



クートゥアーに敗れUFCヘビー級王座から陥落。ミドルに転向直後にもリデルにKOされるなど絶体絶命だった密林王だが、レナート・ババルからなんとか勝利。復活なるか!?

チャック・リデル Chuck Liddell



ティト率いる「チーム・パニッシュメント」のブン殴り屋。ランデルマンをブッ飛ばしたことで名前を上げ、『PRIDE』でもメッツアーをKO。再登場が望ましいストライカーだ。

KOKで実力を見せつけたレナート・ババル。パンクラスでも活躍をしていたエヴァン・タナー。フランク・シャムロックを苦しめ、ジェレミーから一本を極めたエルビス・シノシックなど人材が抱負なライトヘビー級。ティトはこの男たちの上に君臨しているのだ。

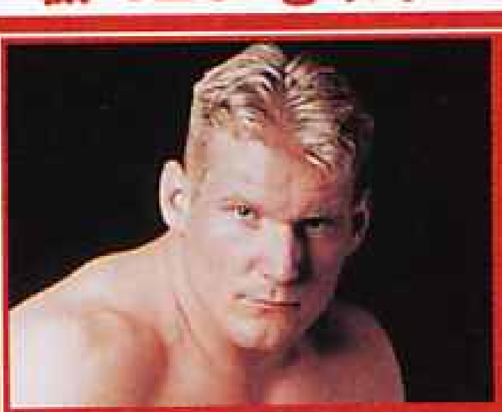
ヘビー級 120kg以下

ランディ・クートゥアー Randy Couture



日本においては敗戦が続き良いところがないが、UFCでは2度も王座戴冠するなど無敗を誇り38歳とは思えない活躍を見せている。アマレス・グレコローマンの全米覇者。

ジョシュ・バーネット Josh Barnett



チョロが米国取材時「ノアに出してくれとミサワに伝えてくれ！」と頼みこまれた豊田真奈美のジャパニーズ・オーシャンの使い手。ホフマン、シュルトから完全勝利している。

ピート・ウイリアムズ Pete Williams



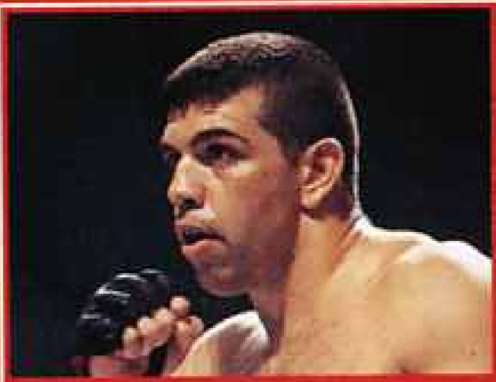
オクタゴン初登場となったUFC16でコールマンをハイキックで葬り一躍ヒーローに。最近はシュルト、リコに敗戦を重ねているが、25歳という年齢だけにこれからの選手だ。

髙阪剛 Tuyosi Kousaka



久しくオクタゴンから遠ざかっていたがUFC37に出陣決定！　リコとの対戦が噂されているが……。かつてはヘビー級王者挑戦者候補まで躍り出た勢いを再び見せてほしい。

ペドロ・ヒーゾ Pedro Rizzo



K―1のリングにも登場をはたしているUFC最強のストライカーだが、王座挑戦ではチャンスを生かせずあと一歩で敗れている。“ザ・ロック”の愛称を持つUFCのロック様である。

リコ・ロドリゲス Ricco Rodriguez



『PRIDE』でも将来が嘱望されたリコの現在の戦場はオクタゴン。アブダビにおいてノゲイラからヒザ十字で一本を極めた実力でUFCでは連勝中。次期王者候補NO.1である。

リコの台頭、高阪の復帰と盛り上がりの好材料が増えたヘビー級戦線ではあるが、なんといっても一時期イアン・フリーマンとの対戦が噂となったヒョードルや、アターエフなどのリングス狼軍団がオクタゴン登場となれば当然注目度は増す。前田も派遣を明言しているが……!?

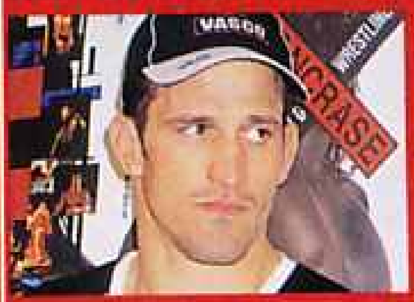
ミドル級 84kg以下

ヒカルド・アルメイダ Ricardo Almeida



ユージン・ジャクソンを三角締めで極めるなどオクタゴンでも実力発揮したアルメイダ。リンドランド戦では反則のヘンゾキックで失格負けと、ヘンゾ軍団らしいところを見せた。

ムリーロ・ブスタマンチ Murilo Bustamante



菊田、安生を破ったことで知られるブラジリアン・トップチームの重鎮。エリクソンとは40分間の死闘を繰り広げドローとするなど実力は計り知れない。メネーを破り王座に輝いた。

デイブ・メネー Dave Menne



修斗ではランキング2位まで上りつめ、KOKでも決勝トーナメントに勝ち上がったメネー。UFCミドル級王座は惜しくも手放したが、貧乏脱出のモチベーションは侮りがたい。

パット・ミレティッチ Pat Miletich

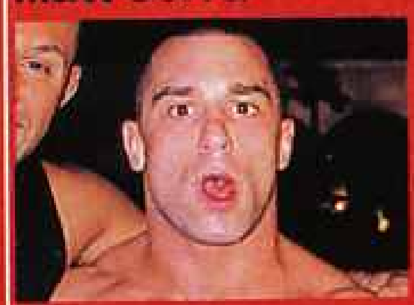


数々の優秀な選手が所属するミレティッチ・マーシャルアーツ・センターの首領。“アンディフィーデット・チャンピオン”（無敗の王者）の異名を持っていた元ウエルター級王者。

今後の台風の目はロシアレッドデビル軍団のアンドレ・シモノフだ。ヨーロッパでの素晴らしい戦績もさることながら、アルメイダを打撃で葬るなど注目度大。シドニー五輪レスリング銀メダリストで安生を破ったマット・リンドランドはミレティッチと王者挑戦を懸けて激突する。

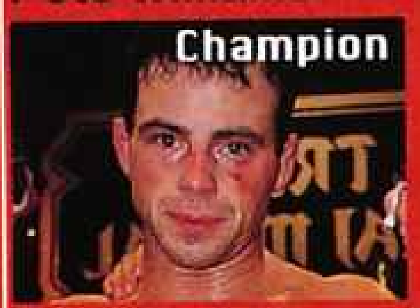
ライト級 70kg以下

マット・セラ Matt Serra



ヘンゾの軍団の一角を成している柔術ファイター。UFCではショニー・カーターの裏拳を浴びて惜しくも敗北を喫してしまったが、その柔術テクニックに最高級の賛美が送られた。

ジェンズ・パルバー Pete Williams



強豪ジョン・ホーキを退けるなどの実績を積み、宇野薫との決定戦を制し王座に君臨。デニス・ホールマンや宇野をKOしたB・J・ペンとの防衛戦もクリアしている実力者。

他には宇野を秒殺したB・J・ペンやマット・ヒューズを二度も秒殺したデニス・ホールマン（ちなみにシャノン・リッチも秒殺）、修斗公式戦で三島ド根性ノ助をドクターストップに追い込んだディン・トーマスなどが名を連ねている。佐藤ルミナの登場も幾度となく噂になっている。

宇野薫 Caol Uno

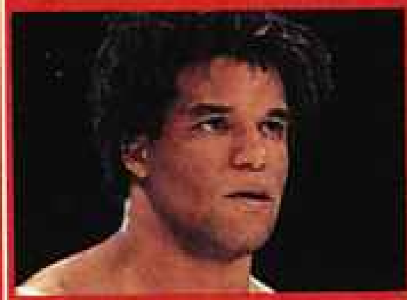


UFC30より参戦をはたした宇野だが、戦績は1勝2敗と負け越し。UFC37で行われるイーブス・エドワーズ戦の勝利で五分に戻し、再びタイトル戦線への浮上を期待したい。

ウェルター級 77kg以下

この号の発売時には結果は出ているマッハvsヒューズ。マッハに土を付けたアンデウソン・シウバのUFC出場も取り沙汰されていただけに、マッハが勝てばオクタゴンでの決着戦も十分に考えれる話だ。また、UFC36には同じく修斗から中尾受太郎が二度目の参戦をはたす。

カーロス・ニュートン Carlos Newton



ご存知褐色のサムライ。『PRIDE』でも好評を博したニュートンの流暢な日本語は、UFCでも「○○サン、勝ッター！」とDSEアメリカ駐在員の名前を叫ぶなど披露している。

マット・ヒューズ Matt Hughes



ニュートンに腕十字を極められ逃れようと担ぎ上げたがそのまま失神。しかし、パワーボム風に叩きつけ逆転失神KO勝ちという劇的な王座奪取となった。その怪力は脅威だ。

5・10UFC37　宇野薫vsイーブス・エドワーズ決定!　TKはリコ・ロドリゲスと激突か!?

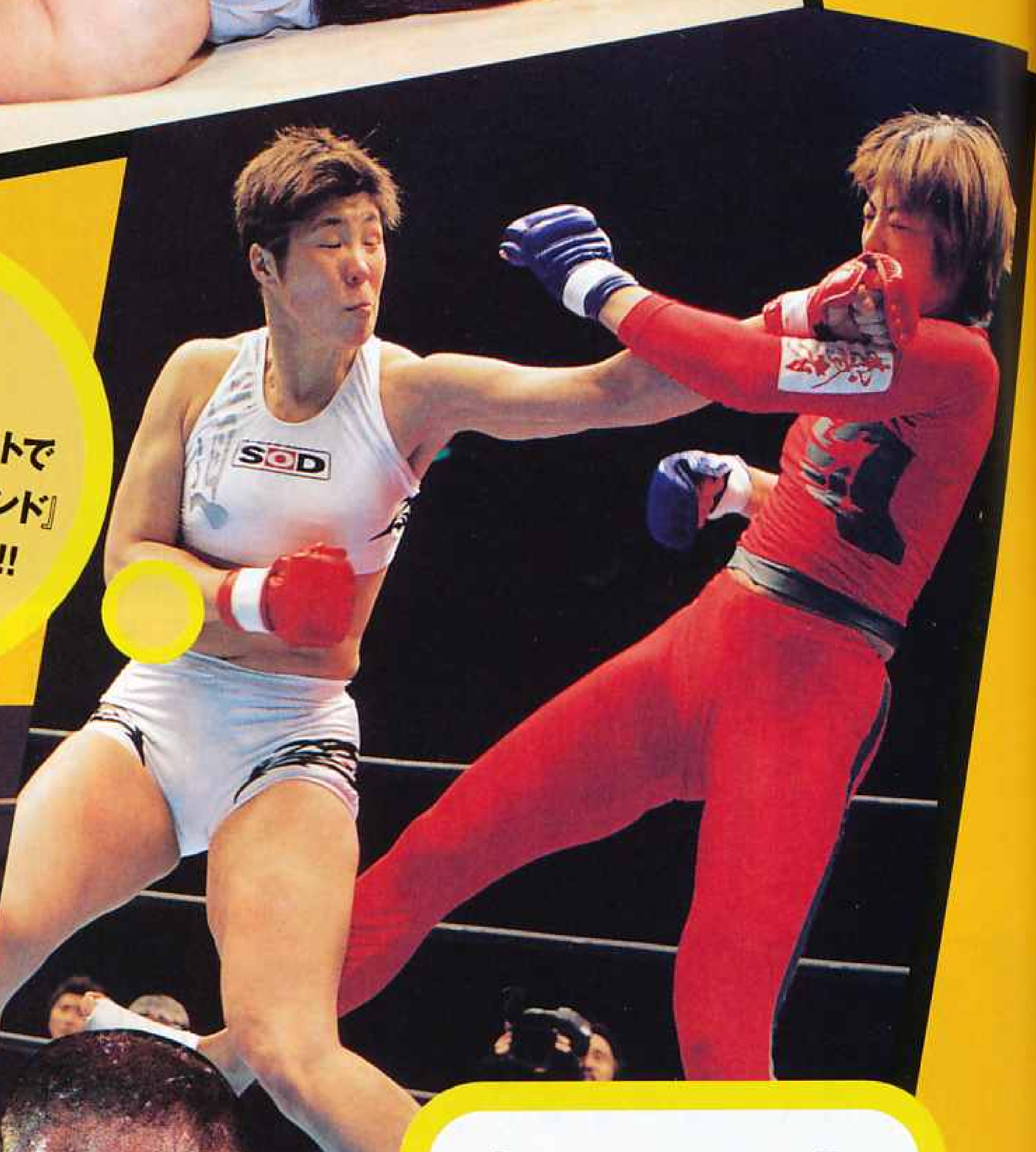
マッハ初登場で話題騒然のＵＦＣだが、次回大会では宇野薫が参戦！　気になる相手のイーブン・エドワーズは、かつてハワイで開催されたの「スーパーブロウル」で佐藤ルミナに秒殺されたことのあるファイター。高阪はリコ・ロドリゲスとの対戦が濃厚とされている。衛星生中継でも良し、翌日のオンエアでも良し、とにかくWOWOWでＵＦＣを味わうんだ！

ズバリ言って本当です!!

……と言うわけで、女子総合の〝熱さ〟に迫る8ページ大特集!!



遂に修斗でもプロ公式戦がスタート！ マァ☆ティン、相手をボコボコに!!



なんと、ZERO-ONEマットで『ソフト・オン・デマンド』提供マッチが実現!!

試合写真／丸山剛史
designed by matsu（Two three）



女子総合の先駆け『スマックガール』では現役中学生がデビュー!!



オイ、女子総合が熱いというのは本当か？　本当なのかぁ？

いま女子総合格闘技界が熱い！　修斗では女子のプロ公式戦がスタート、ZERO-ONEではソフト・オン・デマンド提供試合が組まれ、スマックガールは『ワンダフル』をはじめ様々なメディアに登場、『AX』は後楽園初進出…活躍の場が増えると同時に、今までチャンスの少なかった女子格闘家のパワーが、いま一気にあふれ出そうとしている！　正直、女子プロは元気がないが、女子総合はメチャ元気！　それでもまだ「女子だから」読まないの？　女子総合は、女子プロとはまるっきり別もんです！　まぁ、それでも嫌なら、オメェはそれで……よくない！　読めッ!!

SHOOTO GIG EAST
2.28 北沢タウンホール
NEW GENERATION SURVIVAL



「"女の子"ではありません。選手なんです!!」

初の女子修斗公式戦、マァ☆ティンのグラウンド顔面パンチ炸裂!!

by 若林番頭

構成／ささきい
designed by matsu (Two three)



デビュー戦ながら、入場は星野のテーマ「ハイホー」が使われ、尾上も同じ曲で同時に入場。新しい髪型は不評？



セコンドには木村浩一郎と、今大会プロモーターでもあるパレストラ・若林番頭がつき、細かく指示を出していた。

2月28日、日本初の女子公式試合が行われた。記念すべきその試合を勤めるのは『紙プロ』ではすでにおなじみのマァ☆ティンこと、星野育蒔（米里倶人満）vs胸がない笑わない眞鍋かをりこと（言っているのは私だけだが）尾上佳子（禅道会）。

この日、はじめて私は修斗の会場に足を運んだ。星野は、どんな場所で誰が相手であっても、見た人にシアワセと元気をくれる試合をしてくれる。そういう星野の試合はどこにでも見に行きたい。相手の尾上のことも、『スマックガール』で1本勝ちの後「笑って！」とカメラマンに言われ、うまく笑えずひきつってしまっていたのを見てからは、個人的にとても好きだったので、どんなルールであっても2人の試合を見るのが非常に楽しみだった。

しかし、ルールが試合に与える影響の大きさを思い知らされた。1Rスタートから、星野は上から尾上の顔にパンチを落としつづけた。尾上の顔がどんどん腫れていった。正直試合は見ていてとても辛かった。2Rは尾上もスリーパーを狙いに行くところなどあったが、やはり星野が上になってゴツゴツと顔面パンチを入れつづけた。ラウンド終了間際、尾上の鼻血がひどくなり、タオルが投げ入れられた。

星野勝利。だが、この試合をどう受け止めれば良いのか、全く自分の中で見当がつかない。しかも、この試合で星野は3月の修斗月間MVPに選ばれたという。ますますわからない。

修斗コミッションオフィシャルHPにあった、実際に自分が女子のバーリ・トゥードを裁いた経験や「顔は女の命」という言葉まで使って語ってある審判長・小方康至氏の文章はとても正直で、論理的で素晴らしいものだった。「医学的に、または倫理的に（感情的に）避けた方が良いと思われることは無理せずそれを規制し、その間に、こうした問題について研究や議論を重ね、その規制を強化するのか（その規制を裏付ける根拠を得るか）、緩和するのか（その規制に意味が無いとする根拠を得るか）を決めるというのが良いでしょう。」それにしちゃぁ、今回のはどうなのよ、とは思いつつ、この人がいれば安心かな、と思えた。

さらに、今大会を主催したパレストラ番頭の若林氏が興味深い言葉を残している。「女の子ではありません、選手なんです」、そして、パンフレットでは「パレストラにとってあくまで経営の柱は道場運営であり、興行での利益追求は考えていません」。……どうも、修斗内でも意見の一致がなされていないようだが、この若林氏の言葉は非常に端的でわかりやすい。ここでは、闘うだけの選手として彼女たちを扱っているわけだ。ここにいるのは、女の子ではなくて、選手なのだ。男であるとか女であるという以前の、闘いたい、強くなりたい、前に進みたいという気持ちは、男女関係なく生き物としての本能に近いものだろう。さらに修斗という場所なら道場やコーチにも不足しない。その上で、試合を数多くこなすことで、選手はもっと強くなっていくだろう。まさしく「最強になりたい」とする生き物・星野には最適かもしれない。辻に負けたということも影響しているだろうが、星野は確かにとても強くなった。それにはこのシステムが大きな役割を果たしているのだろう。

ただ、その素晴らしいシステムの上にせっかく成立した女子修斗が「グラウンドの顔面あり」というだけで残酷な印象になって観客から敬遠されるのは、とても、もったいない話だと思う。「女の子ではなく選手だ」と言っても、そこまでの競技に対する理解を観客に求めるのはまだ難しい話なのだから、そこだけがクリアされれば、星野というスターがいるのだから、もっとお客さんも増えるだろう。……あ、でも「興行での利益追求は考えていない」のか……。じゃぁ、オメェはそれでいいや……（アントン調）。

試合後、対称的な2人の表情。尾上は気丈に「星野さんは強かった。自分ももっと強くなりたい」とコメントしていた。次回女子修斗は、尾上も所属する禅道会から石原美和子が登場！ 4月14日・北沢タウンホールでマーロス・クーネンにリベンジなるか!?



女子格闘技界にも〝マネーの虎〟現る!!

高橋がなり社長率いるソフト・オン・デマンド提供試合、ZERO—ONEに出現!!

構成／ささきい
designed by matsui(Two three)

深夜番組ながら大反響・大人気を呼び、4月からゴールデンタイムに堂々移動する「マネーの虎」。番組ファンにはおなじみの高橋がなり氏を社長に持つ年商60億のアダルトビデオメーカー「ソフト・オン・デマンド（以下SOD）」が、女子格闘技界にも襲い掛かった！

3月2日、ゼロワン両国大会で行われた「SOD・女格闘家スペシャル」高橋洋子vs久保田有希の一戦は、非常にレベルの高い女子格闘技の試合としても、行われたという意味からも、今後の女子格闘技に大きな影響を与える一戦となった。プロレスの試合の中、ただひとつ女子の行う格闘技、しかもランバージャックデスマッチの前という試合順ということで観客は多少戸惑い気味ではあったが、女子の試合ということだけで敬遠して、記事さえも読まないという人がまだまだ多い中、ゼロワンという大きな舞台の中に入りこんでとにかく強引に試合を見させてしまうというそのパワーと行動力については本当に驚かされた（まぁ〝なんでもあり〟な感じは非常にゼロワンらしかったのだけど）。

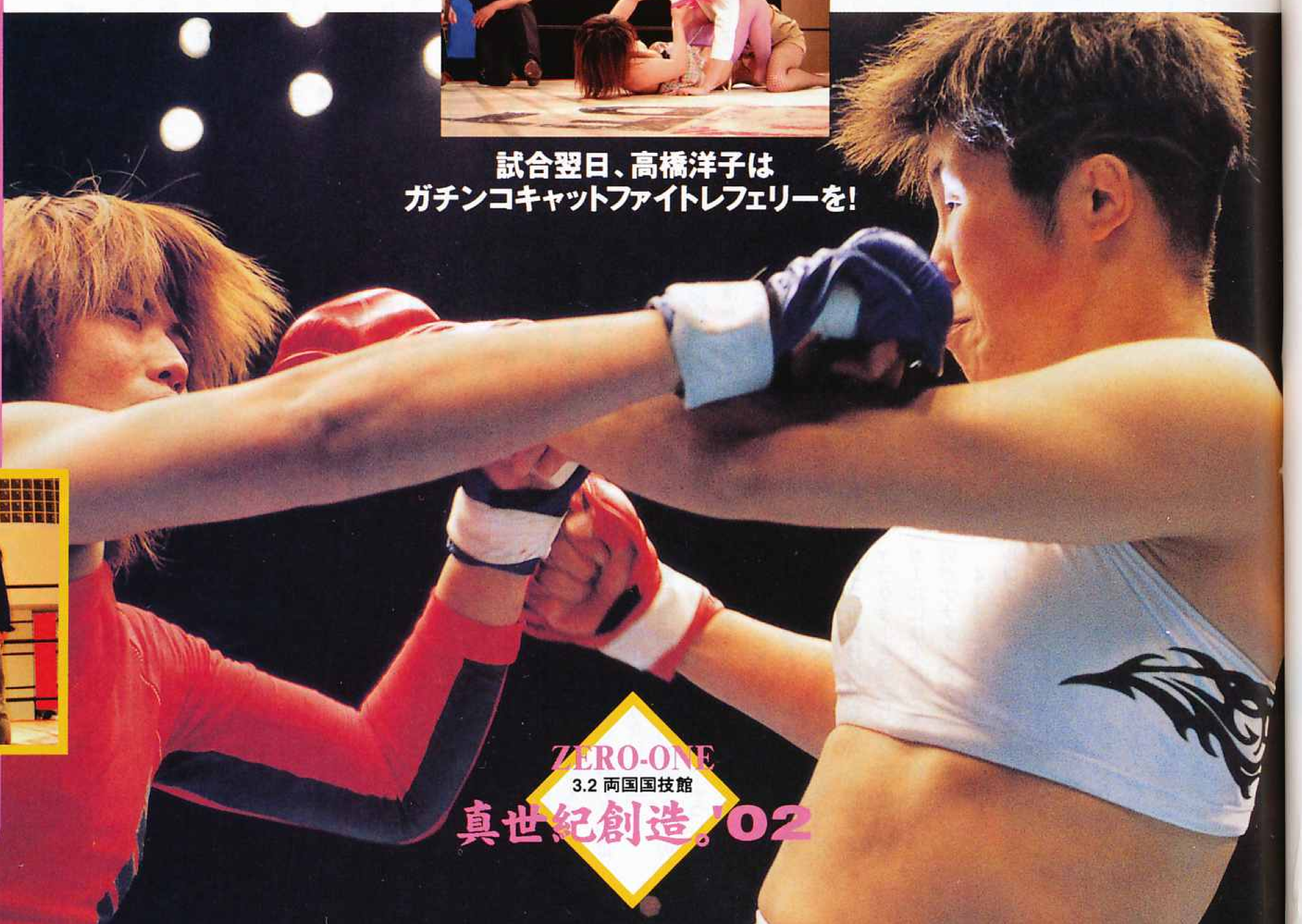
出場した〝クールファイター〟久保田有希は、試合後、高橋の打撃で顔から血を流しつつも「楽しかった。本当に楽しかった。グラウンドで極めきれなかったのが悔しいけど……」と、本当に楽しそうに笑っていた。高橋も「くやしい試合でした。終わった後、泣いてました」とは言いつつ「あんなに大きな舞台で試合をすることが出来て本当に光栄で、嬉しかった」と語った。

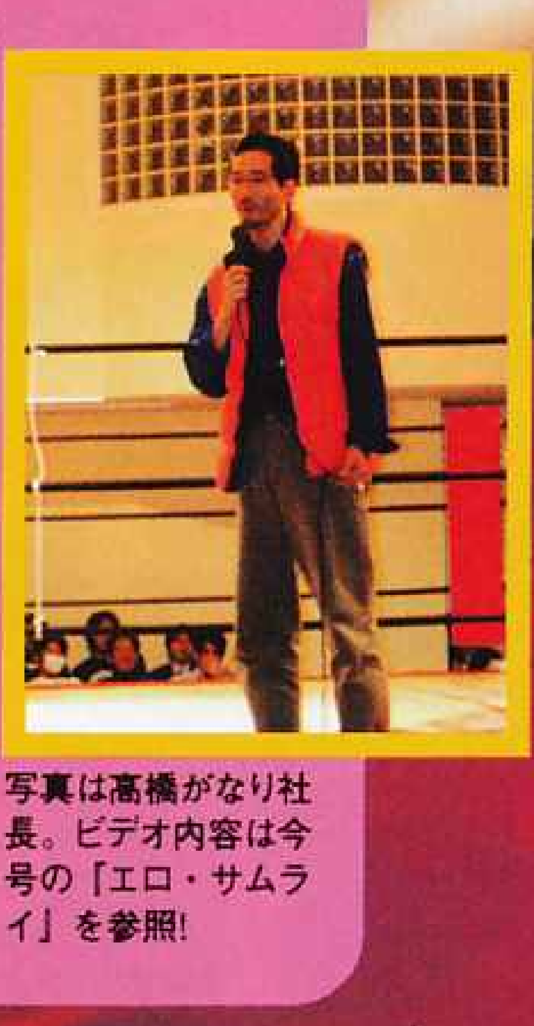
もともと、SODは高橋洋子のスポンサーというだけではなく、全日本女子プロレスの選手用Tシャツやリングも提供していた会社（『紙プロ』BN39『エロ・サムライ』参照）。闘いたいと思う選手に試合場所を作り、進んで出資してくれるというのなら素晴らしい話である。まさしく『マネーの虎』であり、番組の言葉どおり「あふれる才能には金を惜しまない！」だ。女子格闘技の発展に対する見事な貢献である。ビバ！　SOD!!　だが、この日の翌日SODが行ったのは〝本業〟のアダルトビデオ撮影。よりによって「ガチンコキャットファイト」！……って、ただでさえ女子格闘技に対する偏見は大きいのに、そっちの方に力を入れられちゃぁ困るんだよ！　しかもレフェリーは「公平に行うため、ちゃんとした女子総合格闘家にやってもらいます」って昨日試合していた高橋洋子。女子格闘技を広めたいんだか貶めたいんだか、何なのか。どうせちょっと裸が見えたりするぐらいの生ぬるい試合なんだろう、なんて思いつつ撮影現場に行ってみたが、それは全くの間違いだった。試合は同性の目から見ても相当面白かった。〝衣〟を着た新しい格闘技としての可能性まで考えさせられた。プラス撮影現場で、選手の保証面についてかなり興味深いコメントを高橋がなり社長が当日リング上から出していたので引用する。

「怪我が合った場合でしたらば、お金と言う形になってしまいますが、すべて保証させていただいてます。金で解決するんでしたらば、全部責任取りますと」──実際、SODでは過去の女格闘家シリーズでも、はっきりした数字は出さないが、〇百万単位で慰謝料を払っていると言う。選手が怪我をした場合の保証は最も重要な問題のひとつだ。ここまではっきりした、そして正しい方法もない。その上で、ここでは完全に選手を〝女の子〟として、顔は平手のみ、髪の毛のひっぱりはナシなどとして、ルールで守っているのだ。さらに、SODが女子総合の大会を主催するというかなり信憑性の高い噂も入ってきた。これが実現した場合、他の女子総合の団体に与える影響は相当なものになるだろう。現在SODは〝RINGS〟というホカヨファイナルビデオレーベルで、ミが、この部門にもさらに力を入れてくる可能性があるだろう。強引とも言えるこの姿勢には賛否両論あるだろうが、現実にSODが選手にお金を出してくれているのは確かなのだ。……ズバリ、あなたなら今、女子総合格闘技にいくら出資しますか？



試合翌日、高橋洋子は
ガチンコキャットファイトレフェリーを!



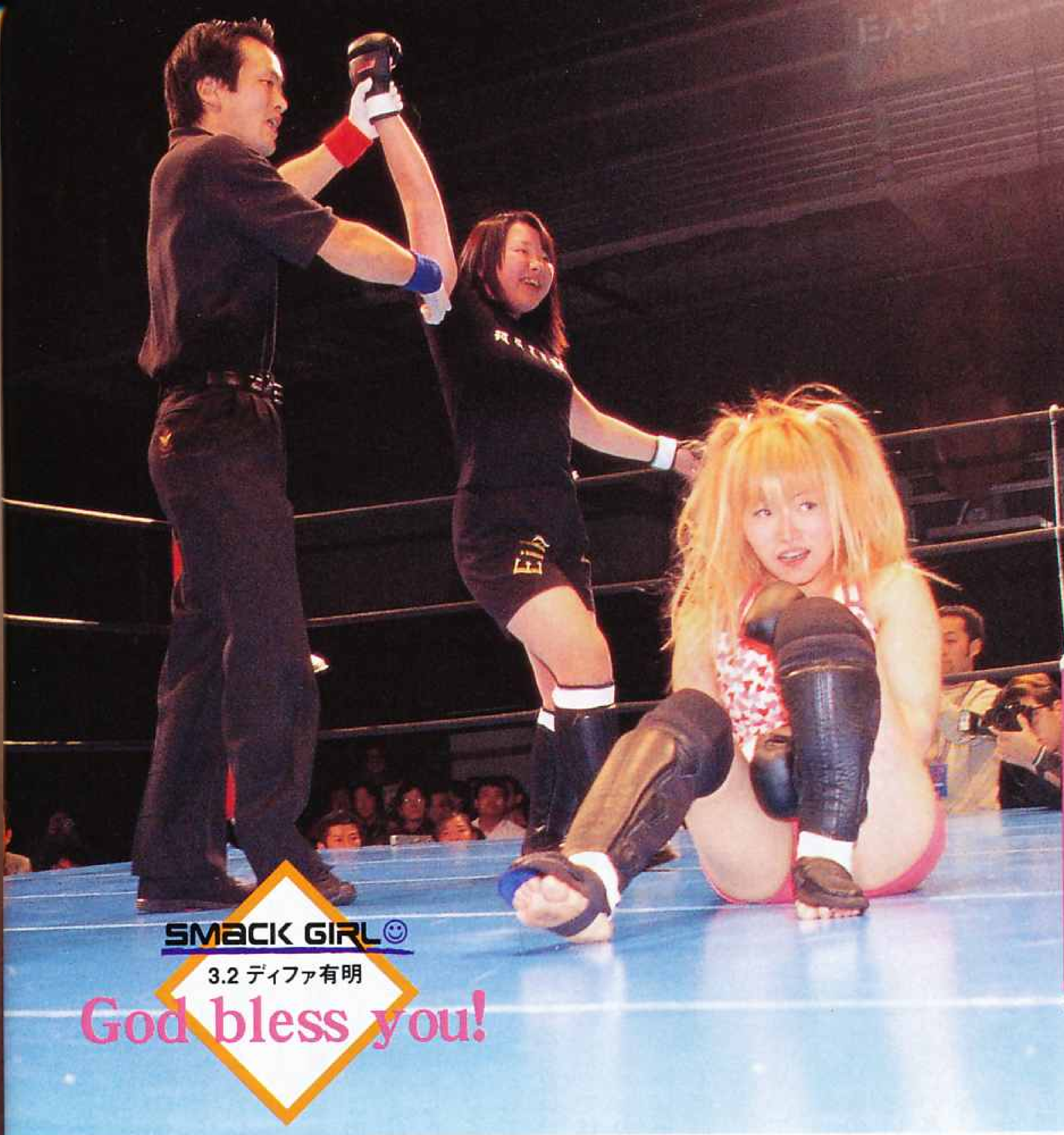


写真は高橋がなり社長。ビデオ内容は今号の「エロ・サムライ」を参照!

なんだかんだ言われても話題性は一番!!

スマックガールの格闘エンターテインメントに明日はあるのか?

構成／松澤チョロ
designed by matsu (Two three)





「中学卒業記念試合」ということでセーラー服での入場も噂されたが、出てきたのは空手着姿の初々しい女の子だった!



尊敬するノブ兄さんの構えでEikaに立ち向かうナナチャンチン。タックルに関節技、打撃でも打ち合うなどナナチャンチン史上最高のスキルを見せ付けた!

こまで、修斗、ソフト・オン・デマンド（以下SOD）と来て、最後は、やはり女子総合格闘技のパイオニア、スマックガールである。

しかし、いくらパイオニアといってもスマックもウカウカしてはいられない。修斗で女子のプロ公式戦が始まれば、『AX』も5・4後楽園ホール大会が決定、さらに豊富な資金力を武器にSOD主催の女子格闘技大会開催の噂、他にも先日のZERO—ONEのように女子格闘技を興行の中に取り入れようとしている大会の話もいくつか耳にする。

スマックに出場している選手の中にも「いずれは修斗にも出たい」と口にする女子格闘家は意外と多い。そんな中、スマックの方向性はどっちだ？　なんて思っていたら、やはりというか、どうやら大会名にもなっている格闘エンターテインメント路線を突き進んで行くようだ。

篠代表は、4・7のスマックでは総合では、もちろん初となる8人参加時間差バトルロイヤル、さらに実力差を人数で埋めてしまおうという1対3マッチ、そしてメディアへのさらなる露出を狙ったタレントの出場と、一気にエンターテインメント路線へと力を入れはじめたのだ。

確かに、その路線で行くなら、修斗、『AX』とは食い合うことはないだろうし（当たり前）、独自のカラーは出せるはず。やってみなけりゃわからないという不確定要素はかなり大きいが、猪木さんも言うとおり、何事も大事なのは一歩踏み出す勇気である。

だいたい、篠代表がReMixを立ち上げ、桜庭あつこの参戦を発表した当初、やれ売名行為だ、やれ客寄せパンダだ、と批判の声も上がったわけだが、実際、桜庭あつこが試合で見せた技術を超越したガムシャラさが多くの人の胸を揺さぶったのは紛れもない事実なのだ。結果的には面白ければノー問題と言えるだろう。

スマックガールには、そんな桜庭の闘いっぷりに影響され格闘技の世界に足を踏み入れた〝北の最小兵器〟ことナナチャンチンという選手がいる。エキシビジョンながら、あの星野育蒔が相手のデビュー戦ではリング上で泣かされてしまった彼女。

それからというもの連敗街道まっしぐら、3・2スマックでは、とうとう中学生にまで負けてしまった。こうなったら相手は小学生か、それこそオバチャンチンしかいないのかもしれない。そんな彼女に修斗のプロライセンスが発行されることはないだろうし、木村浩一郎の「ナナチャンチンレベルの娘は上げない」発言もあり『AX』参戦の可能性も限りなくゼロに近い。逆に言えば、ナナチャンチンの試合が見られるのはスマックガールしかないのだ。

毎回恒例、入場前の映像では、WWFのロブ・ヴァンダムよろしく「ナナ・チャン・チ〜ン」とポーズをキメ登場（レスポンスなし）、しかしゴングが鳴ると、あっさりと秒殺され涙を浮かべるナナチャンチン。ガチンコで負け続けながらも自分のキャラクターを確立し、今やスマックガールには欠かせない存在となったのがナナチャンチンである。

4・7のスマックでは時間差バトルロイヤルに出場するナナチャンチン。初めての試みだけに、ひょっとしたらひょっとして、初勝利という世紀の瞬間をナマで目撃できる可能性もなきにしもあらずなのだ。お前らもナナチャンチン様の格闘エンターテインメントを味わいなッ!



WWF横浜大会ではショー船木のセコンドとして登場したTAKAみちのくが翌日はスマックに登場。K—DOJO女子選手の参戦を約束した。





猪木対国際はぐれ軍団を彷彿とさせる（というかパクリ）1対3マッチが4・7スマックで実現。今回大会の注目はアクションスター＆個性派女優を目指すタレントの渡邉久江の出場。スマックに久々に現れたカワイイ系のファイターだ!

聞き手／松澤チョロ　撮影／丸山剛史
designed by matsu (Two three)



昼の顔は“老人介護”

そして

夜の顔は“総合格闘家”

『AX』、スマックでメインを務め、さらには修斗、女子相撲まで視野に入れる女子総合格闘家

辻 結花 [闇愚羅（あんぐらー）]

昨年12月の『AX』で、デビュー戦ながら女子総合の星・マァ☆ティンを破り一躍注目を浴びたのが辻結花である。スウェーデンへのレスリング留学から帰国し総合格闘技と老人介護職を始めた辻ちゃん。2・3スマックでは篠原の試合放棄により涙を飲んだが、今後、女子総合の中心選手となってくるのは間違いない彼女の素顔に迫る!

辻　（突然）あの～、『紙プロ』で記事とか書いてはるんですか？

――一応（笑）。女子の総合系は。

辻　この間、『紙プロ』見たら「辻ちゃん」って書いてくれてて……ありがとうございます（笑）。

――どういたしまして（笑）。辻ちゃんとか呼ばれたりします？

辻　いや、呼ばれないです（笑）。昔からの友達には、つっちーとか、道場では結花か……ブタ（笑）。

――ブタ！（笑）。ブタって呼ばれても返事するんですか？

闇愚羅・西川会長（以下・会長）　本気で蹴りにきますよ（笑）。

辻　そ、そんなことないです（笑）。

――なんか怖いなぁ（笑）。それで今日は居酒屋でのインタビューということなんですが、辻さんは、お酒は飲む方なんですか？　イメージ的には、あまり飲まないような感じがするんですけど。

辻　まあ、ボチボチです（笑）。

会長　（即座に）あるだけやん！

辻　そんなことないです。コップ一杯……ぐらい？（笑）。

――なんでもイケる方なんですか？

辻　う～ん、結構、焼酎とか日本酒とか好きで（笑）。

――底なしなんですね（笑）。

辻　んなことないッ！（笑）。

会長　丼で飲んどったやないか？



辻　（必死に）嘘です嘘です（笑）。

――飲んだらどうなるんですか？

会長　凶暴になるよな？（笑）。

辻　（さらに必死に）違う違う。大人しいもんです（しおらしく）。

――まあ今日はガンガン飲んじゃって下さい！（笑）。いろいろと飲みたい気分だと思いますし。

辻　いやいや（笑）。（店員に向かって）あの～焼酎のお湯割り下さい。めっちゃ熱いヤツ！

――結局、飲むんじゃないですか！（笑）。

辻　フッフッフッフッフッ（1人でウケ、笑いが止まらなくなる）。

――今は笑ってますけど、この間のスマックでは涙々で残念な結果になってしまいましたが、もう落ち着きました？

辻　いやぁ～～、これは次に試合するまで落ち着かないでしょ。

――感情的には怒りなんですか？　それとも悔しさ？

辻　う～ん、なんか初めての感情で、どうしたらいいのかわかんなくなって。誰に対してっていうワケじゃなく、とにかく動けなかったっていうイライラが大きくて。おいしいものが目の前にあるのに、それを奪われた感じ（笑）。

――篠原選手は、おいしそうだと？（笑）。

辻　ご馳走？　いや、篠原選手がご馳走って言ってるわけじゃないですけど、例えば（笑）。

昔からの友達には、つっちーとか、道場では結花か……ブタって呼ばれてます（笑）

――体格差は、かなりあったんですけど、正直、自信もあったんじゃないですか？

辻　勝つつもりで練習してましたから（キッパリ）。

――例えば、篠原さんが体調を整えてもう一回やらせろって言ってきたら、やる気はあるんですか？

辻　う～ん、いいです、もう。あの後、篠原選手と話しました？

――何度か話しましたけど。

辻　実際のところ、なんで試合しなかったんですか？

――よくわかんないですねぇ。

辻　（疑った目で）えぇ～、何か知ってるんじゃないですかぁ？

――わかんないですよ。体調が悪かったのは事実みたいですけど。

辻　誰にも言わないんで、ホントのこと教えて下さいよ！

――だから知らないって！（笑）。

辻　えぇ～～、知ってるでしょ？

――まだ酔ってもいないのにカラまないで下さい（笑）。

辻　酔ってない酔ってない（笑）。

――まあでも、違う相手であればスマックには今後も出たいっていう気持ちはあるわけですか？

辻　そうですね。

――イチ選手として、スマックの他の試合を見てどう思いました？　辻さんから見ればレベルの低い選手も結構出てるわけですけど。

辻　そんなことないです（笑）。

――本音で語りましょうよ（笑）。

辻　いやいや（苦笑）。私は人がどうのこうのじゃなく、自分がどうかしか考えてないんで。まあでも、今回のように自分に迷惑がかかったら困りますけど（苦笑）。

――まあ、そうですよね。それで、辻さんは普段は老人介護の仕事をしてるということなんですけど、きっかけって何なんですか？

辻　新聞広告で運転手募集っていうのを見て応募したんですよ。それで面接に行ったら「運転手は男だけで、女の人は雇ってないから」って言われて、介護の仕事をやるようになったんです。

――運転手志望って言っても、やっぱり老人介護の仕事に興味があって応募したんじゃないですか？

辻　別にそんなんないです（笑）。ただ単に運転して時給千円もらえたらいいかなってだけで。

――そんな理由なんですか（笑）。お年寄り好きないい人だと思ってたんですけど。

辻　たまたまです（笑）。介護とか興味なかったんですけど、やるって言ってしまったからには続けんとな

3・2スマックで何が起こったのか？

メインの辻対篠原戦を前に、関係者がドタバタし始め不可解な休憩時間が取られたため、舞台裏で何かが起こっていると感じたが、しばらくすると両者が入場。ホッとしているうちにゴングが打ち鳴らされた。しかし、嫌な予感は的中し、その瞬間、篠原のセコンドからタオルが投入され試合は呆気なく終了！　観客からは怒声が飛び交い、辻は泣き出し、体調不良でドクターストップのかかった篠原も涙を浮かべるなどリング内外とも大騒ぎ。篠代表がリング上から事情説明するものの混乱は収まらず、スマック史上最悪の結末となってしまった今大会。

そのお詫びとして、スマックでは、この日のチケットの半券を提示すれば、4・7もしくは5・6スマックの入場料金を当日券に限り半額にするという。

※その後、篠原は初心に戻り、3・21六本木のボディプラントで行われたアマ大会へ出場。今後、スマックに上がるかどうかは、いまのところ未定だという。





なんだかんだ言って総合の試合は、まだ2戦目の辻。とにかく試合がしたいという辻は気合い十分の入場。しかし、一方の篠原は減量に苦しみ、さらに40度の熱で見るからに元気がない

会長　丼で飲んどったやないか?

辻　ご馳走?　いや、篠原選手が

って。あ、でも、やり始めると結構面白かったんですよ。毎日いろんなことあるし、知らんことといっぱい教えてくれはるし。

―おばあちゃんの知恵とか?

辻　そうそう。でも4月からはパートとして、きっちり5時半に帰れるような状態にして、もうちょっと格闘技の方に力を入れられるような感じにしようと思ってって。

―そういえば、辻さんはレスリングを始める前は相撲好きだったって何かで読んだんですけど。

辻　私、千代の富士の大ファンで、追っかけとかしてたんですよ（恥ずかしそうに）。

―追っかけ！　やっぱり相撲にもいるんですね（笑）。

辻　ここにいます（笑）。

会長　去年も出るはずだったんですよ。

―エッ、相撲の大会にですか?

辻　そうそう、女子の新相撲の方に。でも、試合と重なったりして、結局出れなかったんですけど。

―へぇ～、それは見たかったですね。で、大学卒業してからスウェーデンにレスリング留学をしたっていうのは、やっぱり誰かの影響とかあったんですか?

辻　いや、自分で決めて。

レスリング始める前は千代の富士の大ファンで追っかけとかしてたんですよ（恥ずかしそうに）

本邦初公開! これが辻ちゃんの昼の顔だ!







辻ちゃんの昼の顔は専門誌初登場となる。地元・枚方にある高齢者総合介護センターで働く辻ちゃんはリング上での険しい顔とは、ひと味違う優しい表情で忙しそうにせっせと働いてました。取材に訪れたこの日、お年寄り相手にカルタを詠む辻ちゃんに対し、さすがは大阪のおじいちゃん、おばあちゃん、みんなツッコミが激しい激しい。最後はみんなで記念撮影！　いつまでも、元気でッ!!

―日本とは練習環境も全然違うんでしょうけど、やっぱりカルチャーショックは受けましたか?

辻　まあ最初はね。日本では監督、コーチの言うことは絶対で、逆らうことは有りえなかったんですよ。でも、スウェーデンとか外国では選手の方が納得いかなかったら納得いくまで話し合って決めるし。でも、今の闇愚羅も外国みたいな感じなんですけど（笑）。

―闇愚羅ではコーチにも納得がいくまで説明させるわけですか?

会長　言います言います（笑）。

辻　アハハハ。やりたくなかったら帰りますから（笑）。

―やりたくなかったら帰る（笑）。スウェーデンでは他に何か学んできたんですか?

辻　スウェーデン語です。スウェーデン学校に通ってたんで。

―興奮するとスウェーデン語になるって聞きましたけど（笑）。

辻　誰に聞いたんですか?（笑）。

―それは秘密です（笑）。

辻　だって言いたくなくても、日本語で言ったら怒られるでしょ（笑）。

―怒られるようなことをスウェーデン語で言ってるんだ（笑）。

辻　ん～、かもしれない（笑）。でも私、本気でスウェーデン人になろうと思ってたんですよ。

―は?　なんでですか?（笑）。

辻　オリンピックにスウェーデン人として出ようかなとか思って（笑）。でも、やっぱり日本に帰ってきてしまったら日本がいいなと。総合にも出会ったし。

―帰国するまでは総合格闘技って全然知らなかったんですか?

辻　あ、全然知らなかったです。でも、やってみたら面白かった。

―闇愚羅に入った時はレスリングをやってたという経歴を隠してたらしいじゃないですか?

辻　（真顔で）ホンマですか?

―ホンマみたいですよ（笑）。

辻　いやぁ～、別に深い意味はないです。言うのが面倒臭かったとかそんな理由やと思う（笑）。

―面倒臭いだけ（笑）。でも動きを見れば何かやってた人だって一発でわかると思うんですけど。

会長　そうですね。全然違いましたから。ただやっぱり、レスリングですから都合が悪いとすぐに亀になっちゃうんで、それが直るまでが大変やったな（笑）。

辻　（またもや真顔で）ホンマ?

会長　亀になってみんなにすぐスリーパーされとったやん。

辻　あぁ、そやそや。簡単にやられるのが凄い悔しかったなぁ。

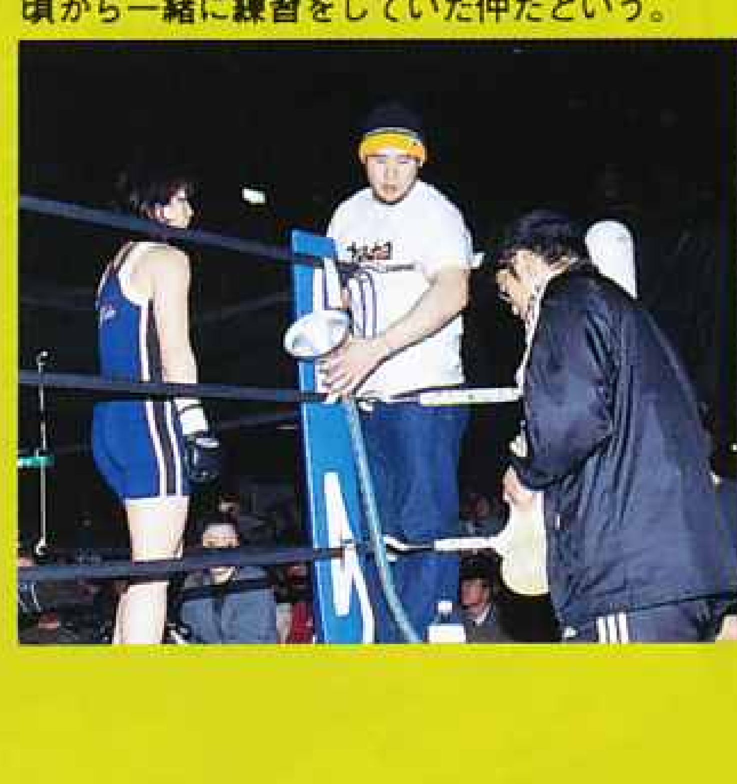


リング上に投げられたタオルを悔しそうに見つめる辻。その後、行われた出場選手による記念撮影にも涙をためながら参加した。4・7スマックでは再びメインで大道塾の岡裕美との対戦が決定している辻は続けて5・4AX後楽園大会へも出場を予定している。この春、辻ちゃん大爆発の予感!





辻のセコンドには、この日、名古屋での「DEEP」の会見を終えたリングスの横井がわざわざ駆けつけた。2人は辻が総合格闘技を始めた頃から一緒に練習をしていた仲だという。





ゴング直前の両者。まさか辻は、この数秒後に試合終了のゴングが鳴らされるとは思ってもみなかっただろう。主催者によると、大会当日の篠原は体調不良ながらも出場を強く望んだが、大会途中で容態が悪化し、セコンドからストップがかかったという。

篠原選手って、なんで試合できなかったんですか？ それだけは聞かんと帰れん！

――レスリングだけでどうにかなるって思ってたんじゃないですか？

辻　いやぁ～、そんなことないです。でも……。

――でも……思ってたと（笑）。

辻　う～ん……いけるかなと思ってたんですけども、やっぱかってが違った（笑）。

――そんな時期を経て、星野さんに勝って注目されはじめたわけですけど、星野戦が決まったときっていうのは正直どう思いました？

辻　いやぁ～、叫んでました（笑）。でも、アマの試合もしたことなかったのにプロテクターも付けずに、あとなんでしたっけ、あの頭に付けるヤツ？

――ヘッドギアですね。

辻　それそれ。そんなもんナシでやるのも初めてだし、いきなりメインだし……嬉しくて（笑）。

――あ、嬉しかったんだ（笑）。

辻　はい（笑）。でもその頃スパーリングやってもあんまり……。

会長　みんなに負けとったもんな。

――でも相手は男なんですよね。

会長　そうです。ウチは男と女の境目はあまりないんで。

辻　いや全然ない！（キッパリ）。

――全然ない（笑）。男の顔面とかも平気で殴ってるんですか？

辻　う～ん、どうやろ？

会長　殴ってますよ。それに結花はやられて悔しくなると噛みつきますからね（笑）。

辻　フッフッフッ。そんなぁ（笑）。

――やっぱり怖い（笑）。今は誰か闘ってみたい選手っています？

辻　いや、体重が同じぐらいであれば誰とでもやりたいです。

――星野さんとの再戦についてはどう思ってますか？

辻　すぐには、やりたくないっていうか、向こうはいろんな選手とできて私は星野さんだけって、それも不公平でしょ？（笑）。私もいろんな選手とやりたいですから。

――それはそうですね（笑）。これからは『AX』、スマック、修斗、どこを中心にやっていこうと考えてるんですか？

会長　ウチとしては、修斗が『AX』とかスマックと重なるようでしたら修斗を優先しようと思ってます。修斗を基本には考えてますんで。ただ、スマックとか『AX』は大会自体は面白いと思うんで、機会があればドンドン出ていきたいなと思ってるんですけど。

辻　うんうん（とうなずく）。

――うなずいてましたけど、辻さんが面白そうに感じる部分っていうのはどういうところですか？

辻　女の子だけの大会ですからね。それにメインになれるし（笑）。

――やっぱり、そこか（笑）。基本的に目立ちたがり屋なんですね。

辻　目立ちたがりっていうより、ホメてもらうのが好きなだけかな（笑）。今もたまにホメてもらうんですけど、もっともっとって（笑）。

――私をホメてと（笑）。ホメると言えば、辻さんをカワイイっていうファンも結構いるんですよ。

辻　（驚いて）えぇぇ～～、そんな人どこにおるんですか？（笑）。そんなん嘘に決まっとるやん！

――いや、格闘家としたらカワイイ方だと思いますよ（笑）。

辻　（嬉しそうに）あっ、ホメられた、ホメられた！　うふふふふ（満面の笑み）。もっともっと（笑）。

――いや、もういいです（笑）。

会長　結花は『AX』とスマック、修斗の三つを平行してやっていけたらいいかなと思ってますんで。

辻　まあ私は試合ができれば誰でもいいんで（笑）。だって、まだ一試合しかしてないし。

――例えばですけど、ナナチャンチンと辻ちゃんのミニモニ対決のオファーがあったらどうします？（笑）。

辻　え？（意地悪そうな目で）話があったらねえ？　いいんならやりますけど（笑）。

――やりますか（笑）。辻さんの相撲も見てみたいですけどね。

会長　ボクシングも出たいって言うとったもんな。

辻　欲張りなんですよ、私（笑）。

――欲張りで負けず嫌いっていうのは話を聞いて何となくわかりました。酒豪っていうのも（笑）。

辻　ふぇ～～、やめてぇ（笑）。（突然）でも、篠原選手って、なんで試合できなかったんですか？　それだけは聞かんと帰れん！

――知りません！（笑）。とりあえず、次の試合頑張って下さい！

辻　は、はい。早く試合して、このイライラを発散したいです！

【3月4日／枚方市内の「魚民」にて収録】



つじ・ゆか■1974年12月11日、大阪府枚方市出身●レスリングの実績＝スウェーデンカップ優勝、ポーランドオープン優勝、全日本選手権3位●得意技＝タックル、腕ひしぎ逆十字固め、アキレス腱固め●趣味＝読書、睡眠●好きなTV番組＝お笑い番組●好きなタレント＝ナイナイ、吉井一哉、明石家さんま●尊敬する人＝闇愚羅・西川会長●好きな食べ物＝名古屋の手羽先●嫌いな食べ物＝コンビニのおにぎり、鍋に入ってるしいたけ●結婚願望＝いつかはしたい



ミスターポーゴ 寿司喰いねえ 人生相談

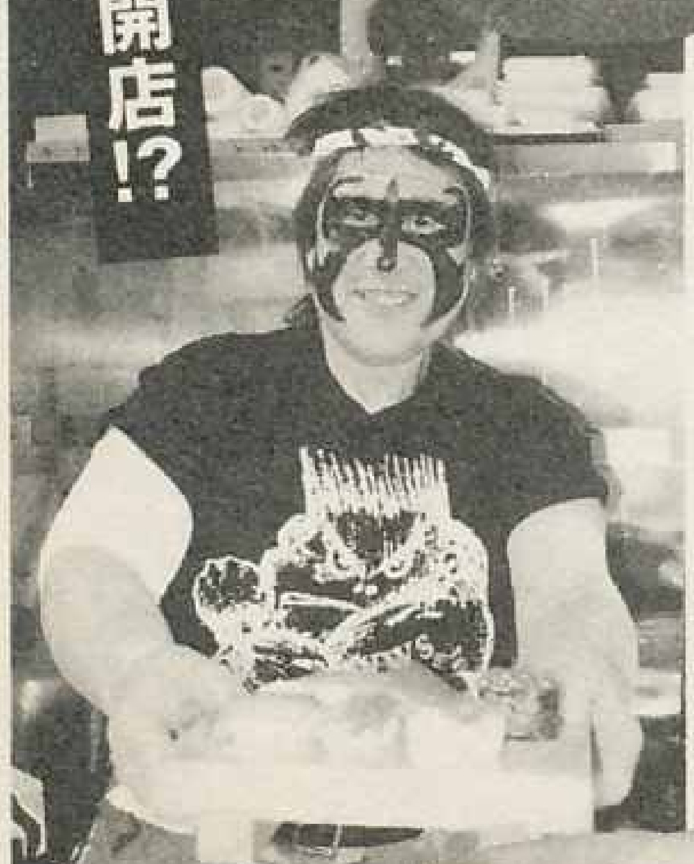
貴様らの悩みを全て喰い尽くす!!

破壊王、大谷晋二郎、ゴルドー、葛西純と、意外な人選が続く『紙プロ』人生相談。今回は、な、なんと、暗黒大王ミスターポーゴ様がみんなの悩みに答えてくれることになった! 我々がポーゴ様が指定してきた相談受付場所の寿司屋に訪れると、店の中では慣れた手つきで寿司を握り自分でたいらげるポーゴ様の姿が! ポーゴ様の長年の夢であった「ポーゴ寿司」が遂に開店!? 寿司同様、貴様らの悩みも全て食い尽くす!

ポーゴ寿司開店第1号客／チョロ　撮影&構成／ジャン斉藤

designed by matsu (Two three)





ギョ! 「ポーゴ寿司」、遂に開店!?

Question

ボーゴさん、はじめまして。ボクは17歳の高校生です。ボクの悩みは度胸がないことです。こないだも下級生にケンカを売られたのですが、怖くて逃げてしまいました。本当に情けないです。こんなボクですが、デスマッチなど危険な試合を平気でやってのける男の中の男のボーゴさんから、度胸がつくステキなアドバイスをお願いしたいと思います。

（涙くんさようなら／17歳・高校生・男）

Answer

何？　下級生に喧嘩を売られて逃げただとーッ!?　そんな野郎、男として失格だッ！　どうしようもねえな。もしオレ様がコイツだったらニューハーフになってるだろうな。お前はニューハーフに走ればいいんだよ！　せっかくこの世のに生まれて命を授かったんだから、何かしらやらなきゃいけねえだろ。男の中の男としては無理だろうけど、ニューハーフになれば成功するだろ。お前は男の中の女になれッ!!

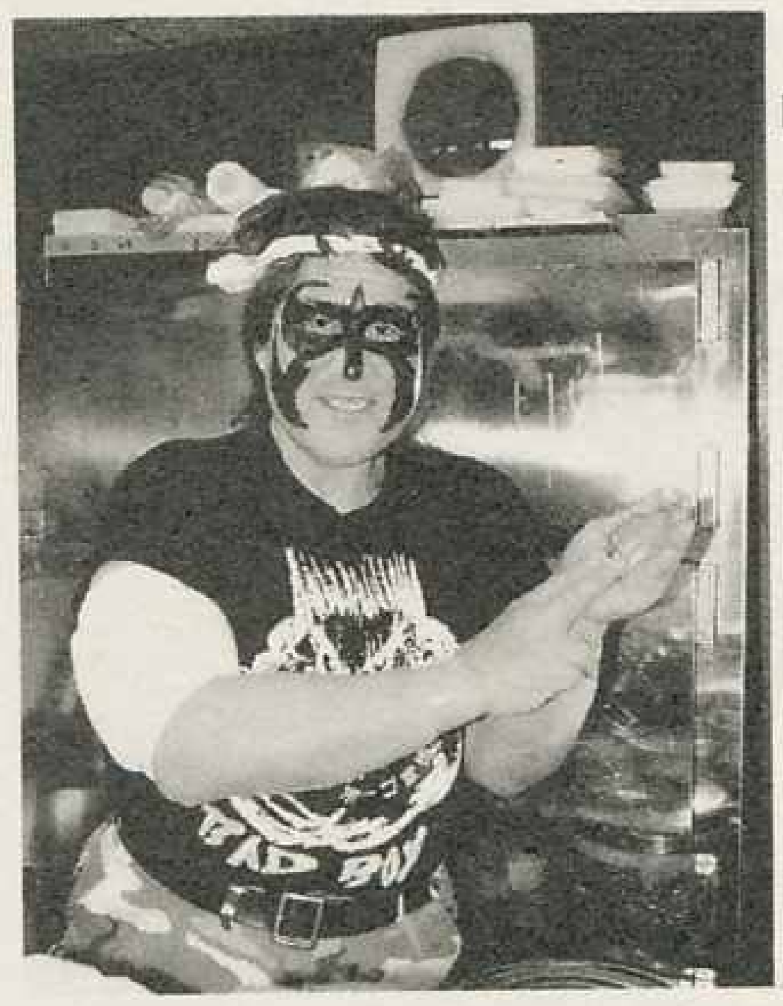
Question

ダイエットをしているのですが、意志が弱いのか、つい挫折してしまいます。レスラーの方たちはお酒を飲んだり大量に食べたりしているように思えるのですが、どうやって体重管理をしていらっしゃるんですか？　また、OLにもできるダイエットがあれば教えて下さい。

（やせられないOL／26歳・会社員・女）

Answer

（即座に）痩せるのは簡単だよ！（キッパリ）。痩せるなんていうのは、脳下垂体に「痩せなきゃいけない」って指令を与えてやれば痩せられるんだよ。オレ様は半年で25キロ痩せたんだよ（得意げに）。135キロあったのが今は110キロだからな。オレ様のダイエット方法を聞きたいだと？　オレ様のダイエット方法っていうのはトレーニングして汗を掻いてっていうのが第一だ！　ガンガン、メシを喰ってもいいけど、メシを喰って30分以内にサプリメントを飲んで体内で栄養を燃焼しちゃうんだよ。オレ様は、いいサプリメントを持ってるから電話番号を教えてくれれば紹介してやるよ。もちろん写真も忘れるなよ（ニヤリ）。



「ヘイッ、イラッシャイ！」。ドスを効かせてお客様をお出迎え。顔はペイント、服装は試合コスチュームと、ちっとも寿司屋の大将らしくないが、それでも苦情を寄せる客などがいないのは、味が確かであるからであろう。

Question

ボーゴさん、大のプロレスファンだったボクもいまではすっかりモー娘。オタクになってしまいました。元気のなくなったプロレス界が悪いのか、モー娘。が凄いのかどっちなんでしょうか？　ちなみにボーゴさんはモー娘。で気に入っている子は誰かいますか？　教えて下さい。

（加護ちゃん最高／22歳・書店勤務・男）

Answer

22歳で何がモー娘。だ、この野郎！　ナメんじゃねえぞ！　でも何だ？　モー娘。っていうのは男だろ！（自信ありげに）。あ、違うのか!?（笑）。オレ様にそんなもん聞くなって！　知るわけねえじゃねえか!!　モーだがブーだか知らねえけどよ、な〜にがモーだ、牛じゃあるまいし！　そんなもん知らん！（キッパリ）。ちなみに、オレ様は小林幸子さんが大好きなんだよ（満面の笑みで）。その前はノリコ・アワヤさんの大のファンだったんだけどなぁ（しみじみと）。

Question

猫舌で、いつも食べるのが遅いと皆に言われます。どうしたら猫舌は治りますか？　ボーゴさん教えて下さい。

（キャットファイター／19歳・女子大生・OL）

Answer

そんなもん、いっぺん火吹けばいいんだよ！　オレ様のように火炎放射して慣れることだな。猫に向かって火吹けば一発で猫舌は治るだろ。何ッ!?　オレ様の火吹きの失敗談だとぉ？　そんなもん聞くだけ野暮だ。オレ様が元祖・火炎大王ってことは知ってるだろ！　プロレス界だけでなく、全世界、全宇宙でオレ様が一番なんだよ！　まあ、とにかく猫舌は……親が悪いよな。赤ちゃんの時に食べ物を「ふ〜ふ〜ふ〜ふ〜」してやって冷ましてから喰わせるから猫舌になるんだよ！　要はしつけがなってない！（キッパリ）。猫舌っていうのは親を恨め！

Question

父が厳しくて、夜、友達と遊びに行けません。もう高校生なのに門限7時はあんまりだと思いませんか？　どうぞ、父に何か言ってやってください！

（ニセゴマキ／17歳・高校生・女）

Answer

この親父に一言言ってやる！　もうな、10歳過ぎれば立派な大人なんだよ！　ドンドンドンドン自由にさせるべきだ。オレ様のルールで言ったら門限なんかナシだよ！　自由気ままにやらせるよ。まあ、この親父も、もっとオレ様を見習うことだな！

Question

付き合って半年になる彼氏がいるのですが、ちっとも「好き」と言ってくれません。会っているときは優しいのですが、気持ちを聞くのも怖くて…。どうしたらいいんですか？　教えてボーゴ様！

（ミス高橋／20歳・短大生・女）

Answer

好きじゃないから好きって言わないんだよ、コイツは。でもよぉ、こういうのは男も女もどっちもだらしねえな。好きなら「好き！」って言えばいいじぇねえか。まあオレ様なら好きって言う前にやっちゃうけどな（ニヤリ）。それに何だ!?　だいたい、このミス高橋っていう名前が気にくわねえな。ミスター高橋みたいだろ？　最悪だなッ！（吐き捨てるように）。

Question

女性と知り合う機会が少なく、風俗もどうも行く気がしないため、いまだに童貞です。ボーゴさんは、いつぐらいで〝脱・チェリーボーイ〟されたんですか？　教えて下さい。

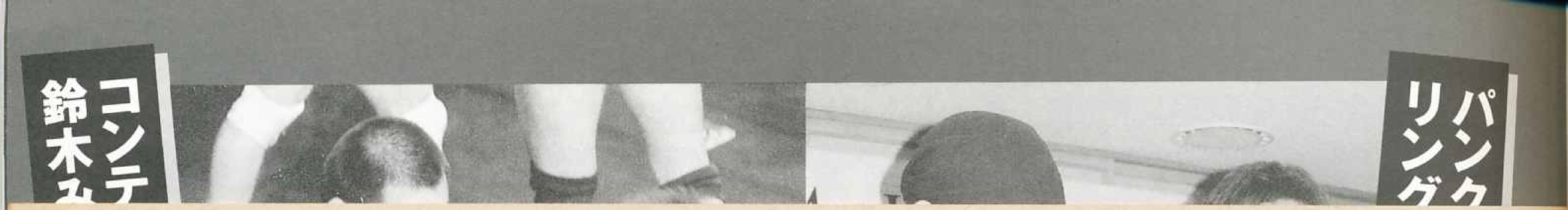
（辻ちゃんLOVE！／23歳・フリーター・男）

Answer

童貞？　いいじゃねえか！　一生童貞でいてギネス（ブック）に載るぐらいの記録を作れば立派なもんだよ！　ちなみにオレ様はな、小学校3年生のときに童貞を捨てたよ。相手は人間じゃなかったけどな（笑）。相手は死んだチキンだったよ。お前も一度やってみろ！

Question

ボーゴ様、私は19歳の短大生です。私はボーゴ様みたいなシブイ男性が大好きなんですけど、私の彼氏はいっつもチャラチャラしていて最悪！……でも彼のことが好きなんです。彼氏が私好みのシブイ男になるにはどうすればいいの



でしょうか？

（マリちゃん／19歳・短大生・女）

Answer

いいかい、マリちゃん？　シブイにも2種類あるんだよ。外面的にシブイのと内面的にシブイってヤツだ…。外面的にシブイくても内面的にシブくなかったらダメだし。内面のシブさっていうのは本人がシブくなりたいと思ってもなれるわけじゃねえんだ。まあ男としていろいろな経験を身に付けないとオレ様のように両面ともシブくなれねえんだよ。わかったかい？

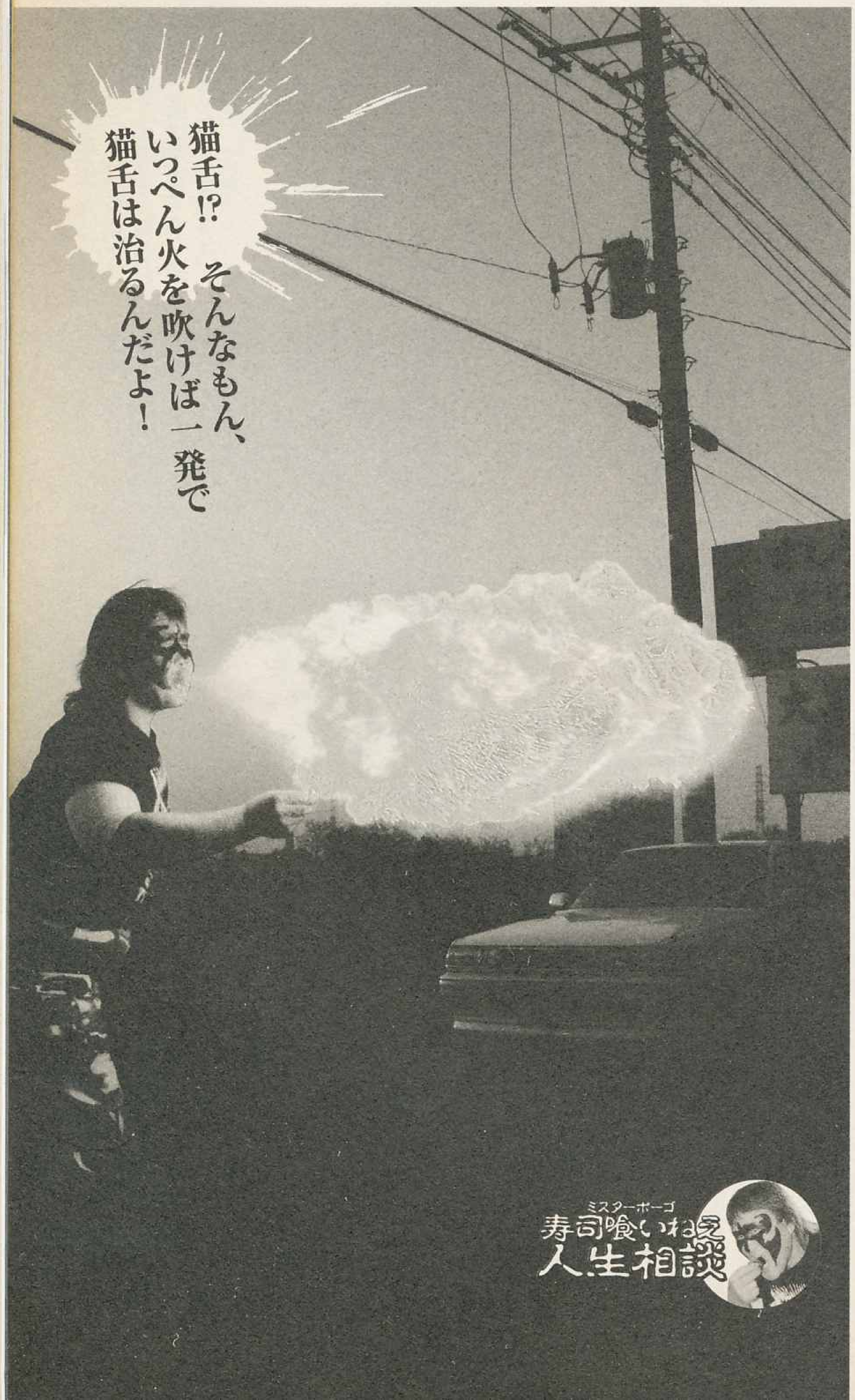
Question

ポーゴ先生こんにちは。ポーゴ先生は喧嘩別れした相手とも試合を成立させたり、タッグを組んだりしていますよね。僕なんか〝根に持つ〟性格なので、ちょっと無理みたいです。だんだん敵が多くなって困っています。ぜひポーゴ的人付合いの方法を御教授下さい。

（春乃／35歳・会社員・男）

Answer

まず言っとくがオレ様には仲のいい奴なんて一人もいねえんだ！　まあ、ポーゴ的人付き合いの方法を言うと、やっぱり顔で笑って心で恨むことだな。それができれば超一流になれる。つまり、誰も信用するんじゃないってことだ。プロレス界にもカマす奴が多いからな。オレ様も何回カマされたことか。だから、お前は狼になれ！　猛獣になれ！　ただし顔はいつもニコニコすることだ。それで相手をダマせ！　自分以外は世の中全員敵だという気持ちで生き抜くんだ！　そうすれば何でもできるんだよ。



Question

ポーゴさん、『PRIDE』で活躍してるヴァンダレイ・シウバを倒してください。彼に勝てる日本人選手はいないと言われているのが同じ日本人として悔しくてしょうがありません。ポーゴさん、シウバをやっちゃってください！

（斉藤あおい／11歳・小学5年・男）

Answer

シウバ？　あれか、色が黒い奴だろ？　違うのか？　まあ、オレ様は『PRIDE』なんか見ねえから、わかんねえよ！　まあ、どんな相手でもオレ様とやったら30秒でカタがつくだろうな。鎌で一発ブスッ！　火吹いてボーッ！　それで終わりだ！（キッパリ）。

Question

ハッキリ言って人生で一番大切なのは金と思っていままで生きてきましたが、振り返れば友達がいない自分に気づきました。やっぱり、心許せる友がいないというのは寂しいですよね。ポーゴ先生、どうか親友を作る術を自分に授けてください。

（氷点／34歳・S急便勤務・男）

Answer

そんなもん、金が友達と思えばいいだろ！　オレ様も金と友達になりたいよ。変な友達なんかいらねえしな。人間一人で生まれてきて死ぬときも一人なんだから。友達よりも金を選べ！　寂しくたっていまは金で何でも買えるじゃねえか。人間の気持ちだって買える時勢なんだから。プロレスラーだって、みんな金の亡者だからな！（キッパリ）。

Question

ポーゴさん、聞いてください！　ボクの2歳下の妹が恋に悩んでいる様子です。何かアドバイスしてやりたいんですが……三角関係らしく上手い言葉が見つからなく困ってます。ぜひポーゴさんの恋愛経験から何かをヒントが見つけら

れたらなと思います。
（ヤング金澤／18歳・専門学生・男）

Answer

三角関係っていっても近親相姦じゃねえよな（笑）。恋は悩むべし！（キッパリ）。悩んで悩んで悩み抜いて一流の恋ができるんだ。これからは買ってでも苦労しろっていうように、ドンドンドンドン恋をして傷ついて、そして、また一歩大人になっていく。それがボーゴ流の恋愛論だ。オレ様も若い頃は、何千回、いや何万回ダマされて捨てられたことか（しみじみと）。まあ結婚してからは、そんなことは一切ねえけど、結婚する前は捨てるのがほとんど100％だったな。

Question

ボーゴさんにお願いがあります。ボーゴさんは猪木祭りにも名乗りを上げていましたが、どうにかして"プロレスラー・キラー"のミルコ・クロコップを叩きのめして下さい！
（死ぬまでW★ING魂／28歳・フリーター・男）

Answer

オレ様が猪木祭りに参戦要求したのは単なるリップサービスだったんだけどな（苦笑）。でもな、去年の暮れにK—1に直接「オレ様を出せ！」って電話をしたのは事実だ。そしたら「プロフィール送ってくれ」なんていうから「オレ様を知らねえなんて、ナメんじゃねえ！」って電話叩き切ってやったけどな！　まあでも、ミルコだかマルコだか知らねえけど、鎌でブスッ！　それで終わりだ！（ニヤリ）。

Question

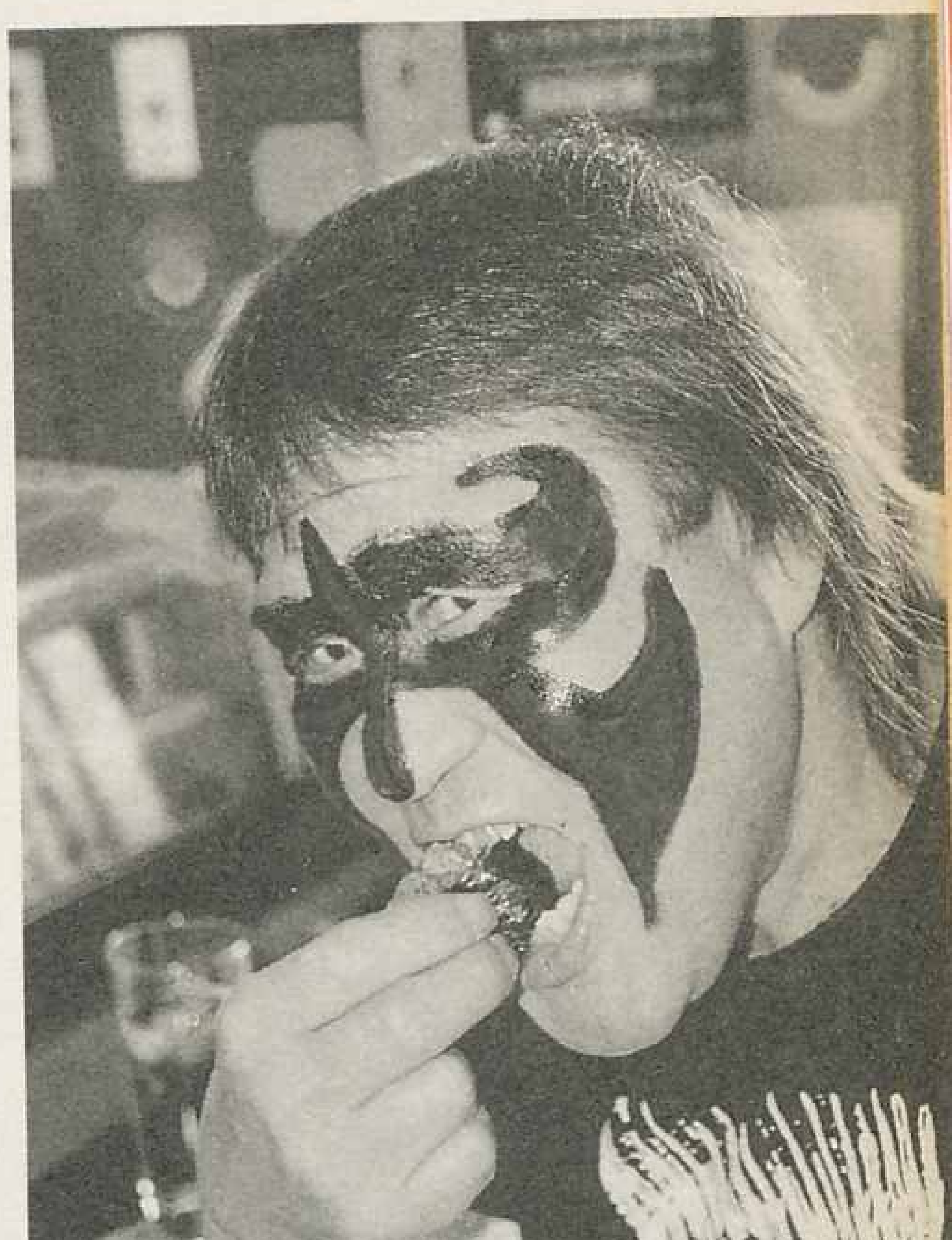
わたしは長年のプロレスファンですが、最近は『PRIDE』やらK—1やらの人気に押されているプロレス界がはがゆくてしょうがありません。ボーゴさんも活躍されていた新日本プロレスも武藤選手らの離脱で大変なことになってますけど、ボーゴさん、何か良いアイデアはないんですか？
（怒りのタイガー／38歳・自営業・男）

Answer

プロレス界は過去にもキックボクシングやローラーゲームに押されたこともあったけど、いまもプロレスは残って、ブームって言われたものは消えてしまってるじゃねえか！　アイデアもクソも地道にやっていくのが一番いいんだよ。もちろんオレ様にはとっておきの秘策があるんだけど、まだ言うべき時期じゃねえな。予告しておくけどな、オレ様は近日中に世界中、いや全宇宙中がビックリすることを発表してやる。プロレス界はオレ様によって救われるのだ！

Question

最近、金縛りにあったり、自宅が原因不明のラップ音に悩まされ、怖くてしょうがありません。何か解決策はあるのでしょうか？　プロレス界一のコックリさん博士と言われるボーゴさん、助けてください！
（水木二郎／34歳・骨董商・男）



Answer

オレ様は霊感が強すぎるんだよ（ニヤリ）。人の顔を見ただけでいつ死ぬかわかるしな。（突然）テメエ、この野郎！　コックリさんじゃなくて、コックリ様と言え！　わかったか!?　オレ様はな、寝る前に、コックリ様をやらないと眠れないんだ。まあ、言ってみれば睡眠薬みたいなもんだよな。コックリ様をやらないと一日が終わった感じがしねえんだよ。それにな、最近、金縛りによくなるんだけど、金縛りが気持ちよくなってきちゃって（笑）。金縛りがないと寂しいね。なぜオレ様がこんなに霊感があるか教えてやろうか？　オレ様の実家の庭にデッカイお稲荷さんがあってな。子供の頃、オレ様はその隣の部屋で寝てたせいかキツネに乗り移られて、みんなが食事をしているテーブルに飛び乗ってピョンピョン飛び跳ねたりしたんだよ。あとで我に返って泣いちまったけど、それがオレ様が霊感を授かった最初だよな。そういえば昔、斉藤彰俊と三宅（綾）と金村（キンタロー）とコックリ様をやっていたら、斉藤が「肩が痛い」って騒ぎ出したことがあったんだけど、オレ様がコックリ様のお守りを作ってやって治してやったんだよ。お前にも特別にコックリ様のお守りを作ってやろう！　ありがたく受け取れ！

Question

わけあって生きることに悩み疲れ果ててます…。ボーゴさんにためになるお言葉を伺い、それを明日への活力にしたいと思っております！　できることなら、色紙に書いてくだされば幸いです。家宝にします。どうかヨロシクお願いします！
（太田浩三／30歳・ブー太郎・男）

Answer

う～ん（しばらく考え込み）。『SEX』とかにしようか。マーク入りでな（笑）。ダメか？　じゃあ、あれだ「幽体離脱」なんていいだろ。幽体離脱して、自分を天上から冷静に見直してみるのが一番いいと思うぞ。明日また、生きろよ！

Question

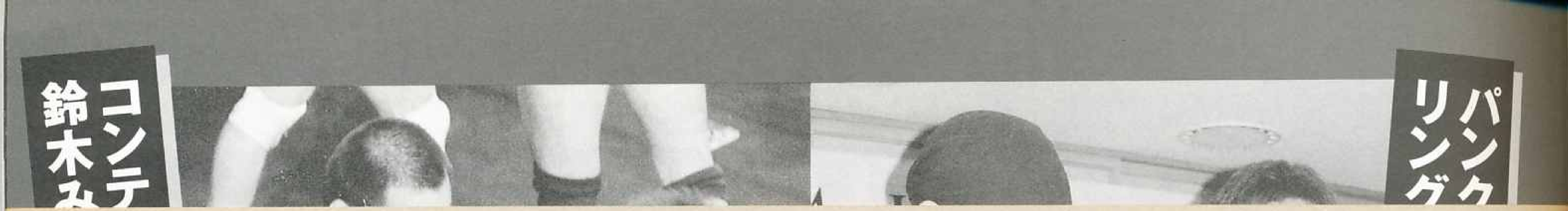
ボクはプロレスラーを目指し、基礎体力をつくるためにある格闘技ジムに通っています。そのおかげで、あるアマチュアの大会でも準優勝できるまでになりました。そのせいか、最近になってジムの先輩から、「お前、プロの格闘家にならない？」と誘われるようになりました。でも、本来の目標はプロレスラーになるための格闘技…のはずだったんですが、やっぱり最近は、『PRIDE』やK—1などの格闘技が人気になってきて正直、気持ちが揺らいできてます。ここは目標通りプロレス団体に入門した方がいいのでしょうか？　それとも格闘家になってからでもいいのでしょうか？
（ウイング直撃世代／19歳・大学生・男）

Answer

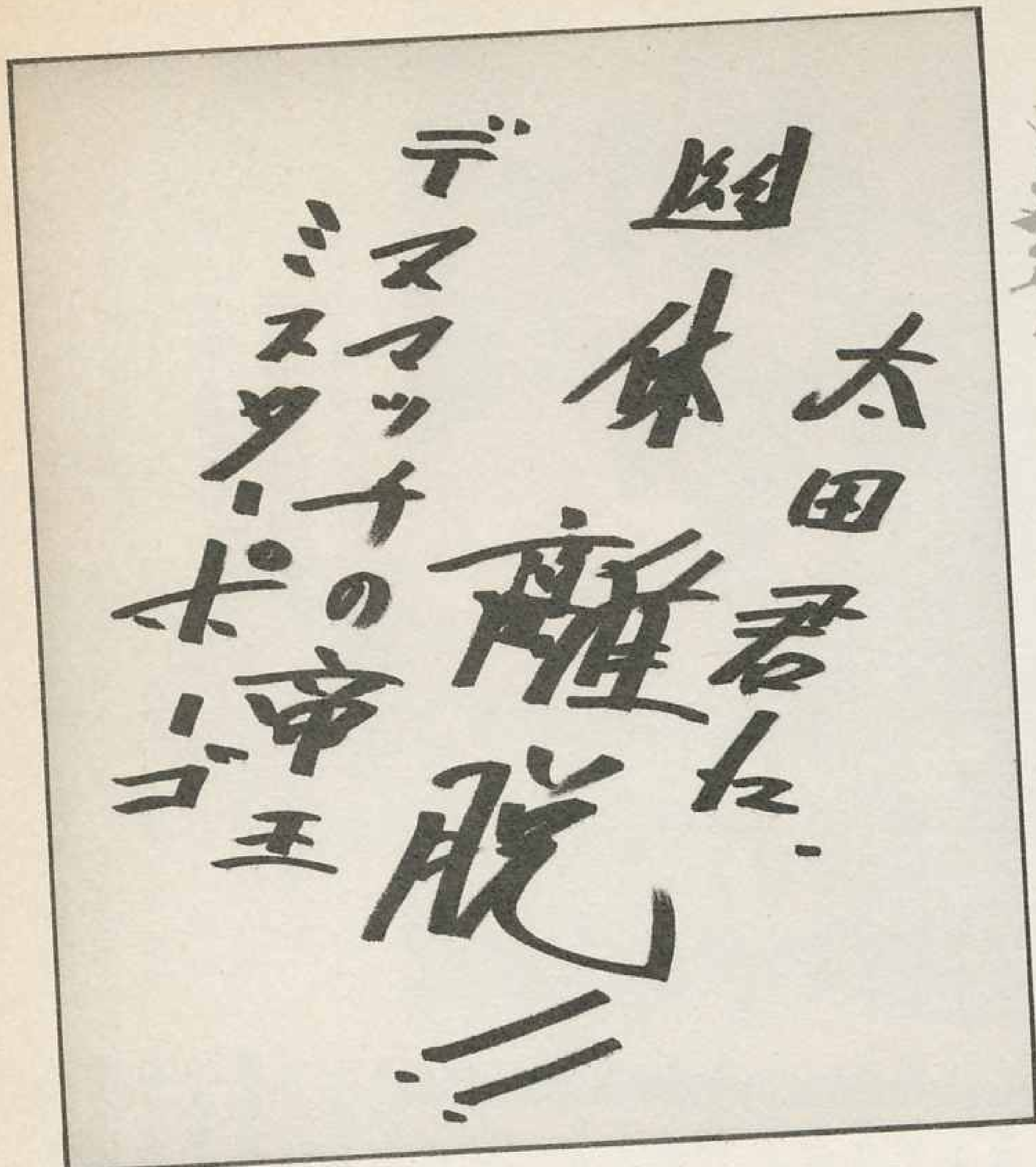
テメエなんかがプロレスラーになれるわけがねえじゃねえか！　悩んでる時点でお終いだ！　何が格闘家になってからだ。こっちからお断りだ、こういう連中は！　消えてなくなれッ!!

Question

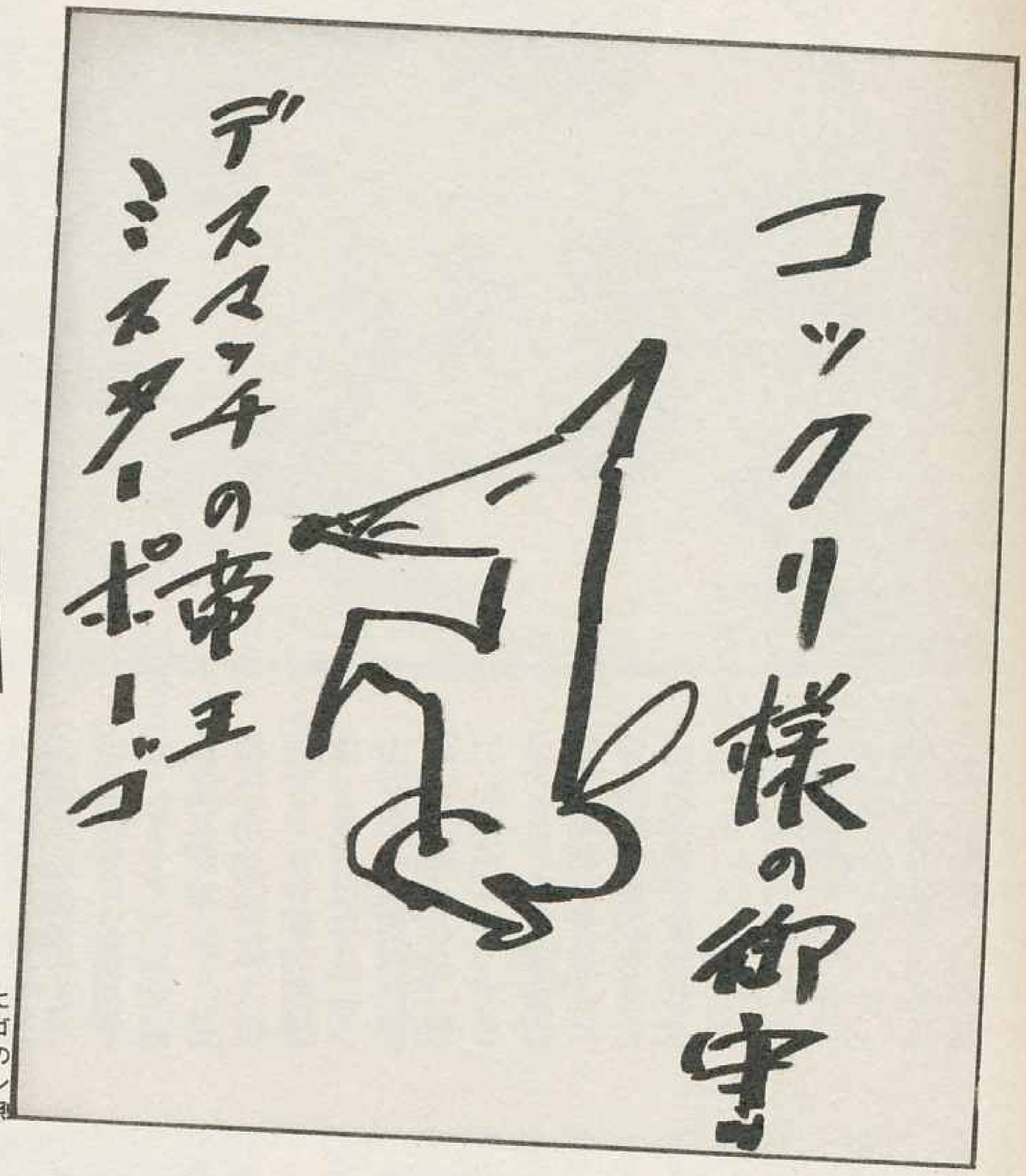
実は私は有名芸能人の娘なんで



キツネに乗り移られて ピョンピョン飛び跳ねたこともあったよな



小さいころの『紙プロ』インタビュー（19号）において、吉田豪の「好きな言葉は?」という質問にかなり熟考したあと「お化け!」と答えたポーゴ様。今回は「幽体離脱」。7年経ってもいまでも、基本的には変わりはない模様。



"死神"斉藤彰俊でさえ「コックリ様」の力には及ばない。苦しむ彰俊を救ったというポーゴ様直筆の「コックリ様のお守り」がこれなのだ。今回、この貴重な色紙を1名様にプレゼント。応募要項は159ページ読者プレゼント参照。

ミスターポーゴ 寿司喰いねぇ 人生相談



す。そのことでいじめられて困ってます。やっぱり、有名人の子供っていうだけで、「お金持ち」だとか「嫌な性格だ」とか、みんなが勝手に決め付けたイメージで私のことを見てきたり、有名人に合いたいということだけで、私と友達になろうという人もいて、本当の意味での友達ができたことがありません。お父さんが芸能人なだけで、私は普通の人なのに……。どうしたら、みんなが私のことを普通の人と見てくれるようになるのでしょうか? 政治家を父に持つポーゴさん、アドバイスお願いします。

（ニセ光／16歳・女子高生・女）

Answer

オレ様のお父様も有名な政治家だったけど、オレ様は逆に利用してやったよ。オレ様は高校のときは頭悪くてバカだったけど親父がPTA会長でさ、オレ様はノホホンと柔道ばっかりやってて、答案用紙に名前だけ書いて出してオッケーだったり、大学も某有名大学の法学部に行けたしな。ホント、親の七光り様々だったよ（笑）。クヨクヨせずにオレ様のように利用するんだ! さもなくば家出しろ!

Question

ポーゴさん、わたしは仲間とお金を出し合ってカラオケボックスをやろうと計画しています。仲間数人との経営とはいえ初めての経験でもの凄い不安をおぼえています。かつてはサウナなどを経営していたポーゴさんから何か御指導していただければと思います。

（人生劇場／27歳・男）

Answer

絶ッ対やめた方がいい! （キッパリ）。いまの不況の世の中、何やってもうまくいかねえよ。オレ様の「ポーゴ倶楽部」（ポーゴ経営のサウナ）も散々コケたからな。1年間で5千万も損をしたんだよ（しみじみと）。まあ金を出し合うんだったらオレ様に貸せ! 100万年後に100兆倍にして返してやる!!

Question

ポーゴさん、大変です! ボクは同じ職場の人間に性的関係を迫られてます! それが女の子だったらいいんですけど、相手はナント男なんです! しかも部長のお偉いさんで「渡辺ク～ン、ボクのをしゃぶらなかったらリストラするぞぉ!」と笑顔で脅かされています。ポーゴさん、ボクは一体どうすればいいのでしょうか? 助けてください!

（シャボ渡辺／21歳・会社員・男）

Answer

オレ様も昔そういうことがあったんだよ（苦笑）。学生のときに新宿のサウナで迫られたり、あと四谷の寿司屋の職人さんに迫られたこともあったな。その野郎はブッ飛ばして半殺しにしてやったけどな。そういう性的に狂った野郎はブチのめせ! 会社も辞めてしまえ! さもなければホモの世界に入

篠原
そ

——レスリ
って思って
辻　いやぁ
す。でも…
——でも…
辻　う〜ん
てたんです
違った（笑
——そんな
に勝って注
すけど、星
ていうのは
辻　いやぁ
でも、アマ
たのにプロ
となんでし
ヤツ？
——ヘッド
辻　それそ
るのも初め
だし……嬉
——あ、嬉
辻　はい（
リングやっ
会長　みん
——でも相
会長　そう
境目はあま
辻　いや全
——全然な
も平気で殴
辻　う〜ん
会長　殴っ



包丁なんか使うか！オレ様は鎖鎌でブスッと魚をさばく！

本当にこんなやり方で魚がさばけるのか？と疑ってしまうのだが周りが誰も止めないところを見ると、ボーゴ様の腕は確かなのであろう。もっとも、止めたところで鎖鎌の餌食になってしまうが。

れ！　オレ様の凶器を貸してやれって？　凶器は貸さねえよ。ケツの穴とかに突っ込まれて悪用されたら大変だからな（苦笑）。

Question

ボーゴさんはライバルの大仁田さんのように政界進出の予定はあるのでしょうか？　腐りきった政界ですが、ボーゴさんなら日本をこう変えてやるという野望を教えて下さい。

（ミスター黒幕／31歳・無職・男）

Answer

（真顔で）実際にその話はあるんだよ。まず、オレ様は地元の伊勢崎市の次期市長選に立候補する。次に知事に立候補する。そして衆議院議員に立候補して、最後は内閣総理大臣だ！　オレ様の野望は、全世界、いや、全宇宙を暗黒街に変えてやることだ。悪いことは何やってもオーケーのステキな暗黒街だ。それでな、女性は10歳過ぎたら全員全裸で生活しなきゃならない法律を制定する！（キッパリ）。ただし、10歳から30歳までだぞ！　そうすれば、逆に性犯罪は減るんだよ。

Question

ズバリ、ボーゴさんにとって男のロマンとは何ですか？

（スナキフン／24歳・劇団員・男）

Answer

男のロマンか……なんだろな？　ロマンといってもいろいろあるよな。男のロマンは……ローマに行って○マン○するとかだな（笑）。やっぱり『ローマの休日』だよ。それにな、ロマンっていうのは、もともとローマからきてるんだよ。知らねえだろ？（得意げに）。あと、あれだぞ。ロマンのことをイタリア語で、なんて言うか知ってんのか？　ロマールって言うんだよ。お前らは知らねえだろうけどな。

Question

大人気のWWFですが、ボーゴさんがどういう感想を持っているかぜヒ知りたいです！　ちなみにボーゴさんはアメリカでも活躍されてましたが、いまWWFに上がったらどんなパフォーマンスをしますか？　もの凄く興味がありますす！

（明日ホール／22歳・旅人・男）

Answer

オレ様にもWWFからオファーが来てたけど、「出たくない」って断ったよ（キッパリ）。まあ、どうしても出なくちゃいけないってなったらオレ様のレスラー30周年を記念して作製中の人食い鎌を披露してやる！　人食い鎌っていうのはな、人を喰ったような鎌のことだ（笑）。オレ様は実際WWFでも試合してたんだよ。ボブ・バックランドとかスヌーカとかがいた頃だ。あの当時のWWFはプロレスって言えたけど、いまはエンターテインメントになっちゃってるから。好きじゃねえな。猪木さんも「ケツにキスするようなプロレスは見たくない」とかって言ってるだろ？　ホントにその通りだよ。猪木さんの言う言葉に間違いなし！　オレ様のたった一人の師匠なんだよ。猪木さんは大ボーゴ大王様に続いてエライ人だから。まあWWFなんかどうでもいい！　WWFよりもオレ様の団体WWSを見に来い！　WWFなんて見れなくなるぜ！



Question

暗い話題ばかり飛び交う世の中ですが、せめて物語ぐらいはあったかいものを感じたいですよね。ボーゴさんオススメの小説や映画はなんですか？　感動できる物語を何か紹介してください。

（君島祐子／28歳・歯科衛生士・女）

Answer

「もののけ姫」が面白かったな。見てねえけど（笑）。あとは「アリとキリギリス」



や「赤ずきんちゃん」なんかもいいぞ。オレ様も感動したからな。「赤ずきんちゃん」には本当の人間の気持ちってのが詰まってる。あれを理解できなかったら人間として失格だ！　何？　この娘は歯医者なのか？　歯医者さんなら「ゴースト」がオススメだぜ！　人間は死ぬと歯がなくなるじゃない？　だから、『ゴースト』を見て、もっと歯医者さんの勉強した方がいいだろうな！（※編集部注　ちっちゃい頃の『紙プロ』19号のインタビューにおいても「好きな映画は？」という吉田豪の問いに「ゴースト」を挙げていたポーゴ様。歯医者さんでなくても必見だ！）。

Question

ポーゴさんはじめまして。私は平成の大不況にもめげず、日々家族のために老体に鞭打つサラリーマンです。20年近く家族のために頑張ってきたにも関わらず、近頃15歳の長女や9歳になる息子が私に面と向かって刃向かう有様です。このままでは家庭内オヤジ狩りまで発展しかねない勢いなので、いいかげんしつけと称して鉄拳制裁も敢行しようと考えているのですが、何かいい方法をご提案頂けないでしょうか？

（あばれはっちゃくの父／48歳・会社員・男）

Answer

女は殴るんじゃなくて態度で示すのが男なんだ！　男だったら半殺しにしてもかまわないけどな（ニヤリ）。中途半端に殴るぐらいだったら半殺しにして警察に捕まるぐらいやっちゃうことだな。じゃないと本当に家庭内でオヤジ狩りが始まっちゃうぞ。やっぱりな、女に手を出すのはポーゴ様的にもダメなんだよ！　オレ様は日本で生まれたけど育ったのはアメリカだから。アメリカっていうのはレディファーストだろ。オレ様はこう見えてもジェントルメンなんだよ。

Question

ポーゴ大王様こんにちわ。僕は脱サラを目論む会社員です。最近まだまだ年功序列がはびこる社会にうんざりして、子供の頃の夢だったパン屋になりたいと考えています。しかし、ここに辿り着くまでにも7〜8回仕事をかえていて、その内2回は友人と創った会社を潰している僕。2度あることは3度あると言うようにまたしても失敗しかねないといった不安も大きいです。でもやっぱり毎日おいしいパンをたらふく食べたいんです！　開店資金すら貯まっていないのですが、百円寿司屋を開きたいと言っていたポーゴさんの鶴の一声があればと思ってますので、よろしくお願いします！

（ハンバンマン／38歳・会社員・男）

Answer

失敗は成功の元。どんどんやって失敗することだな！　さっきも同じ様な質問があったけど、いいんじゃないの、パン屋は（笑）。さっきの奴とはニュアンスが違うだろ。コイツは何回も何回も失敗しても、やりたいっていうのは素晴らしい野郎だ。自分の好きな道に進むのはいいことだからな。オレ様は『ポーゴ倶楽部』を潰したけど、お前は世界一、いや宇宙一のパン屋になってくれ！　そしてオレ様にカレーパンを作ってくれ！　オレ様はパンの中ではカレーパンが大好きなんだよ（笑）。

Question

ポーゴ先生よろしくお願いしますっ！　自分はかなり幅を利かせている暴力団の構成員をやっております。瞼は一重で三白眼、パーマもあてて鏡の中の自分にちびる程容姿はキマっているのですが、根本的に穏和な性格と学（法学部卒）が邪魔をして、いつもここぞというときに暴力団としての自分になりきれません。このままではいまの地位すら危うく、最近では若い連中にミミズを恐がっている姿をからかわれる夢すら見てしまい、おちおち眠れもしません。外見的には限にも磨きが掛かり凄味を増したのですが、心は挫ける一方です。ポーゴ先生を男と見込んでご指導よろしくお願い致します！

（ミミズ嫌い男／暴力団員・28歳・男）

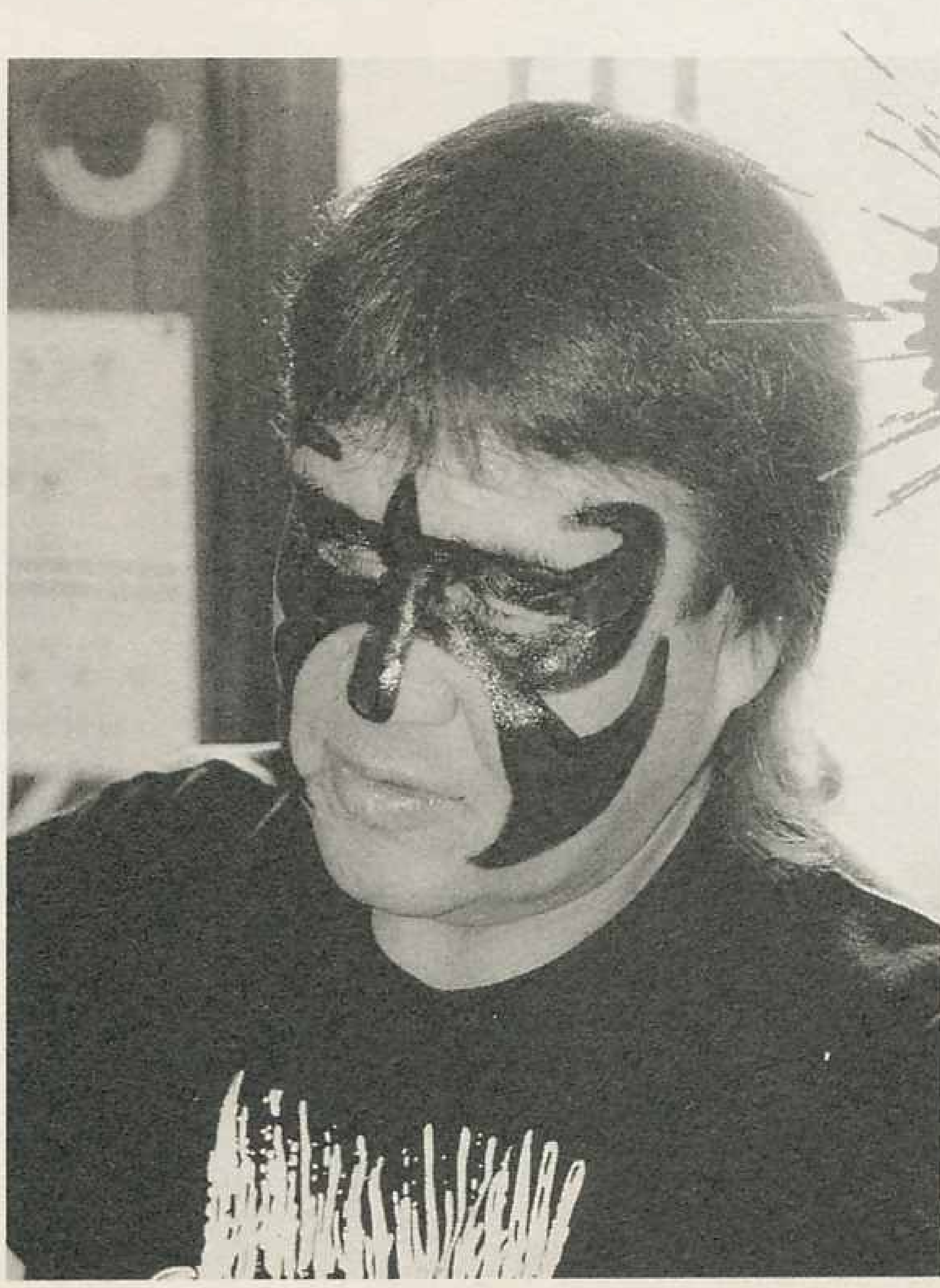
Answer

そんな性格だったら暴力団なんて辞めちまうんだな！　それでミミズのいない世界で生きればいいじゃない（アッサリと）。アラスカあたりにはミミズはいねえからな。でもよ、オレ様もミミズは大っ嫌いでな。昔、そのことでお父様の第一秘書にもの凄くバカにされて、それで日本が嫌になってアメリカに飛びだったんだよなぁ（懐かしそうに）。

Question

ボクは曲がったことが嫌いです。でもケンカが弱くて困ってます。先日、同級生がタバコを吸っているのを見て「やめろよ」と言ったんですが、「うるせえ。ブン殴るぞ！」と言われ、怖くてそれ以上何も言えなくなってしまいました。先月号の『紙プロ』で火を吹くポーゴさんの写真を見てスゴイ人だと思いました。どうしたらケンカが強くなれますか？

（かずき／14歳・中学生・男）



オレ様もミミズが大ッ嫌いでな。バカにされて米国に飛んだんだよな。

多数寄せられた相談に熟考しながらも的確な答えで迷える子羊たちを救ったポーゴ様。後日「もっとよく考えたいから、こないだの相談をFAXで流してくれ」と編集部に電話をかけてくるなど意外とマジメな一面もチラリと見せた。マット界の荒波をかいくぐってきた苦労人だけに、他人の悩みとはいえ人ごとではなく感じるに違いない。

Answer

もっと凶暴性を帯びた人間になれ！　だいたいな、ケンカっていうのは強い弱いじゃないんだよ。気持ちの問題、ブッ殺すつもりでやらなきゃダメなんだ！　ブッ殺せ！　相手をブッ殺さなかったらテメエが殺される、そういう気持ちでやらないとな。遠慮、加減なし！　相手の目玉をえぐり取る、そこまでできて本物のケンカだからな。何？　これは中学生の相談だって？　歳なんか関係あるかッ！　4歳でも5歳でも、ケンカはケンカだ！　とにかく相手をブッ殺せ！

篠
そ

――レスリ
って思って
辻　いやぁ
す。でも…
――でも…
辻　う～く
てたんです
違った（笑
――そんな
に勝って注
すけど、昇
ていうのは
辻　いやぁ
でも、アマ
たのにプロ
となんでし
ヤツ？
――ヘッド
辻　それそ
るのも初め
だし……嬉
――あ、嬉
辻　はい
リングやっ
会長　みん
――でも相
会長　そう
境目はあま
辻　いや全
――全然な
も平気で殴
辻　う～ん
会長　殴っ

最後にオレ様にも一言言わせてくれ。よ～く聞け！
5月12日、この「ポーゴ寿司（大黒寿司）」からも近い越谷・桂スタジオでオレ様の興行がある。

そこに大仁田厚を必ず上げて血祭りにしてやるぜ！

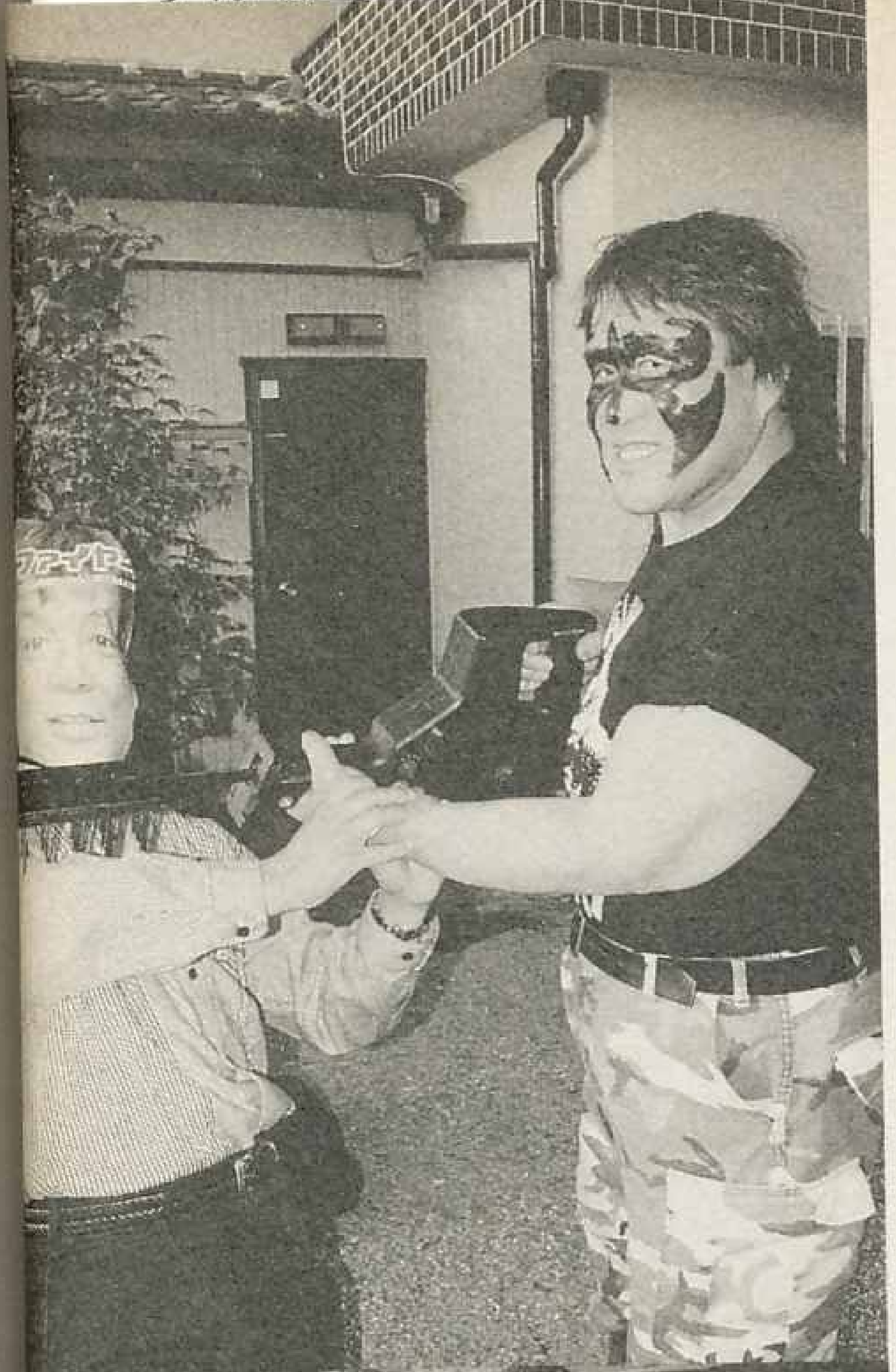
5月12日が大仁田の命日だ！

続いて、5月27日、オレ様のレスラー30周年の集大成の大会を地元の伊勢崎市体育館で見せてやる！
12日に大仁田が死ななければ、そのときも大仁田を引きずり込んでやるよ。
さらにだ、その日には大ポーゴ大王様も応援に駆けつけるというお告げもあったから、それも楽しみにしとけ！

大仁田にはポーゴ寿司のガリを喰わせて、

ガリガリにしてやるぜ！

以上だ！





ポーゴ様が大暴れ！ ポーゴ寿司の原点はこの大黒寿司にある！

闘龍門やアルシオンのレスラー、そして大仁田、保坂も訪れるという大黒寿司は、ポーゴ様が認定する「ポーゴ寿司」1号店だ。店内はレスラーのサイン色紙や写真で埋め尽くされ、桂スタジオで興行がある日はレスラーと遭遇する可能性は大。ページ右端の「ポーゴ寿司」を切り取って持ち込めば「特製ポーゴちらし寿司」が¥800で食べることができるぞ！

【住所】埼玉県三郷市彦成1-348
【TEL】0489-57-4383
【営業時間】11：00～22：00
【定休日】水曜日
【アクセス】武蔵野線・吉川駅から「大黒寿司へ！」と大きな声でお願いすればタクシーで5分で到着！「ポーゴ寿司へ！」では行けません。

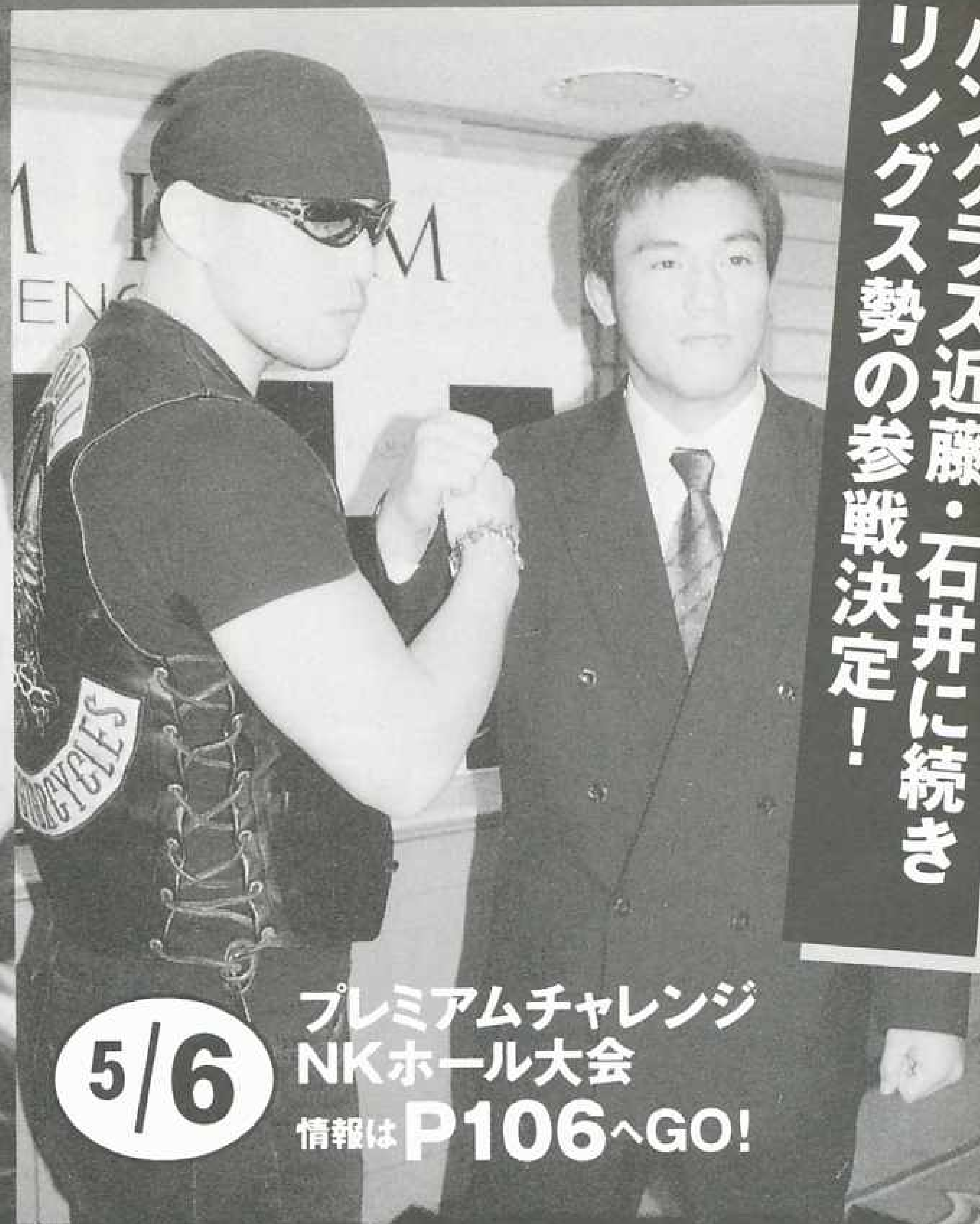




コンテンダーズでTKと鈴木みのるが手を組んだ!!

3/10 コンテンダーズ ZeepTokyo大会

レポートはP108へGO!



パンクラス近藤・石井に続きリングス勢の参戦決定！

5/6 プレミアムチャレンジ NKホール大会

情報はP106へGO!

総合格闘技界の気になる話題満載！

総合（格闘技）百貨店



ショック！ジムを閉鎖したヤマケン、一体どこへ行く!?

リングスに続き山本喧一の『パワー・オブ・ドリーム』も活動休止！

詳細はP107へGO!

パンクラスの近藤と石井が参戦するプレミアムチャレンジってなに？　TKとみのるがタッグを組んだってどういうこと？　パワー・オブ・ドリーム活動休止って、ヤマケンはどっか行っちゃうの!?　入江はヒクソン戦をあきらめてないの？　……などなど、総合格闘技界の気になる話題を徹底追求して読者の皆さまにお届けする「総合（格闘技）百貨店」。名前の割に商品となる話題は少ないですが、気持ちを込めて伝えます！　お客様は神様です!!（破壊王調）

総合新大会5・6『プレミアム・チャレンジ』NK大会にパンクラス（近藤、石井）に続き

前田日明、そして リングス勢が参戦！



ヤノタクも出場！

クリストファー・ヘイズマン参戦決定！

コピィロフ？ それともアターエフ？ いや、リングス・ロシアからはミーシャの参戦が濃厚!!

ニギレ、コブシヲ。闘うのは選手だけじゃない。

（記者会見資料より）

5月6日、東京ベイNKホールで開催される総合の新大会『プレミアム・チャレンジ』。この大会を主催するのがヤマケンでお馴染み『クラブファイト』などを手掛けていたパルテノンの超代表。今後は年四回ほどのペースで大会を開催していく予定だという。

大会名が示すとおり『プレミアム・チャレンジ』とは『プレミアム』に挑戦する闘い。会見時にもらった資料によると「プレミアムはチャンピオンシップではありません。観客一人一人が胸に抱く夢であり、希望の象徴。〈後略〉」……。難しい？ まあ簡単に説明すると、強者の象徴『プレミアム』を守るガーディアン（守護者）と、それに挑むエクスプローラー（探求者）の闘いが中心となるのが『プレミアム・チャレンジ』なのである。この辺の説明は、出場選手が出揃ってから改めてキッチリ紹介するとしよう。

やはりファンにとって一番気になるところは、その新しいステージに登場する選手は誰かということだろう。

2月27日に行われた第一回目の会見ではパンクラスの近藤有己と石井大輔の参戦が発表されたわけだが、約1ヶ月経過した3月20日現在、参戦がほぼ内定しているのが〝東洋の神秘〟矢野卓見と〝サンボの強豪〟若林次郎くらい。

そして、発表が待たれていたリングスからは、なんと、前田日明の参戦が決定！……とはいっても、当然選手としてではなく、今回は解説者としての登場となる。今のところ、テレビ中継の予定はないが、前田日明がビデオ＆DVDでの解説を務めるというから、こちらも非常に楽しみ。

さて、肝心のリングスからの出場選手は、リングス・オーストラリアのクリストファー・ヘイズマンの参戦が決定！ さらに、リングス・ロシア勢の参戦も濃厚だという。アンドレィ・コピィロフ、さらにはヴォルク・アターエフらの出場も期待されているが、最

城（パワー・オブ・ドリーム）を
手放す！　なぜだ？



この写真は約3年半前『紙プロR.12』でのヤマケンインタビューの時のもの。ちょうど「パワー・オブ・ドリーム」をオープンしたての頃である。この時、ヤマケンはまだ22歳。よくよく考えると、その年齢でジム経営をしていたというから驚きだ。

ヤマケンが経営するジム『パワー・オブ・ドリーム』が2月いっぱいで閉鎖していたことが発覚！　ぜひヤマケン本人のコメントが欲しいところだったが、現在、武者修行中と言うことで、ヤマケンのプロモートを行っているパルテノンの趙代表に話を聞いてみた。「閉鎖の理由ですか？　やっぱり、山本自身が指導に回っちゃうと自分のスキルアップに、どうしてもつながらないと。自分自身でそこで壁にぶつかったんでしょうね。いまの立場のままだと、道場に縛られて、それでみんなにも教えなきゃいけないってことで、その辺でかなり悩んだみたいで。まあ彼にも夢がありますからね。その夢を実現するためには、まず自分が結果出さないと意味がないんじゃないかっていうところを本人は言ってましたね。別に何を言われてもかまわないから、とにかく自分で納得できる環境と、自分の納得できる状態を作るということで思いきって閉鎖したんですよ。ホント、道場生もしっかりいましたからね。だから、経営不振で倒産とかそういう話じゃないですよ（笑）。いまは山本は武者修行中ですから、しばらくは表舞台には出てこないと思いますけど、ただ次に出てくる頃にみんなを驚かせる存在になって現れると言ってましたんで。どこに行ってるか？　だいたいわかってます（笑）」

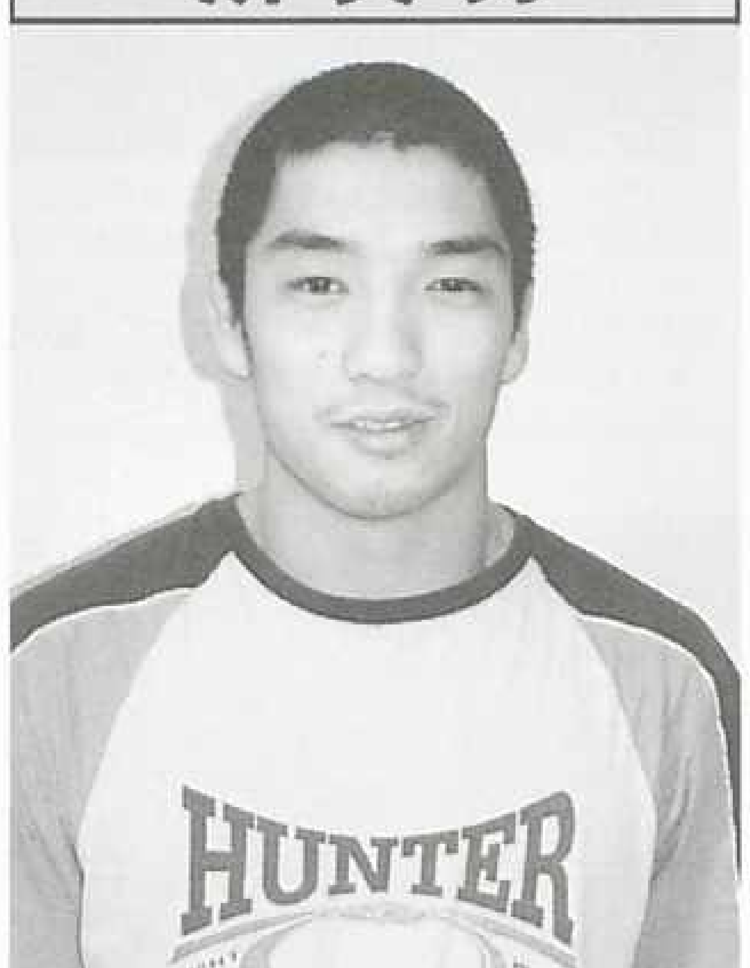
パワー・オブ・ドリーム出身選手の気になる今後

梁正基



内弟子から這い上がり、タイタンファイトで優勝、パンクラスのネオブラッドにも出場した梁正基。実は梁は独り立ちという形で、ジム閉鎖前にすでにパワー・オブ・ドリームを離れ、現在は一人で「スタンド」を名乗り、日夜、スキルアップに励んでいるという。

所英男



PODの出世頭といえば、この男・所英男だ。様々なアマチュア大会で実績を残し、憧れのリングスでも試合をしている所。「ジムがなくなるって聞いたときは、ほんとショックでしたね。でも、これからもずっと、山本さんの魂はしっかり持ってやっていきますから！」



２月27日、東京・紀尾井町のホテルニューオータニで「プレミアム・チャレンジ」の第一回記者会見が行われた。出席者は（左から）パルテノンの趙代表、そしてパンクラス石井大輔、同じくパンクラス近藤有己。ガーディアン（守護者）として出場する近藤と石井に挑むエクスプローラー（探求者）は一体誰なんだ？

PREMIUM CHALLENGE ルールはこれだ！

スタンダードルール・F&G共通ルール

★10分１本勝負。両者にポイント差がない場合は、2分間のインターバルの後、３分間の延長戦を行う。延長戦終了時に再度ポイント集計を行い、差がない場合は観客参加のオーディエンスジャッジによる判定を行い、勝敗を決する。 オーディエンスジャッジのポイントは、どちらが面白い試合をしたか、スター性があったかに注目する。

★一方がスタンド打撃によって倒した時点で「ダウン」となり、４ポイント加算される。なお、ダウンしてから10カウントの時点でノックアウトとなる。

★一方が絞め技・極め技が形に入った時点で「ロック」となり、１ポイント加算される。

★ロックをコールされた選手が30秒間キープした時点で「ホールド」となり、４ポイント加算される。ホールドがコールされた時点でブレイクしてスタンドからのスタートとなる。

★スタンダードルールでは、パッドを着けてのヒジ打ち・ヒザ蹴りが有効となる。オープンフィンガーグローブの着用は任意とし、グローブを着用していない選手は首から上への拳・掌による打撃攻撃は一切禁止となる。

★F＆G(フルコンタクト＆グラップル)ルールでは、オープンフィンガーの着用は禁止。顔面へのキック以外の打撃攻撃、すべてのヒジ打ち、ヒザ蹴り、ヒールホールドが禁止。



3月17日、新宿区のスポーツ会館にてプレミアム・チャレンジルール公開テストマッチが行われた。テストマッチには、所や鶴巻、吉信などプロのリングで活躍する選手も出場。5・6大会当日は最近話題の和田さんもレフェリーをすることが決定！

ピィロフ、さらにはヴォルク・アターエフらの出場も期待されているが、最終的には、イリューヒン・ミーシャの参戦が有力だという情報を入手した。まあ、リングス・ロシア勢なら誰が出てきてもノー問題！　でしょ？

ノールール全盛のこの時代にあえてポイント制を取り入れ、さらにはグローブの有り無し2つのルールから、闘う者同士がどちらかを選択するというのも『プレミアム・チャレンジ』のウリの一つだ。リングス・ロシア勢にはピッタリのルールと言えるか？　なにはともあれ、パンクラス勢に、リングスの強豪外人が加わり、さらに〝プレミアム〟が付くこと必死の新大会『プレミアム・チャレンジ』。その全貌は次号の『紙プロ』で明らかに！



総合

ヤ

参戦も濃厚だという。アンドレイ・コ



2002.3.10 sun
Zepp Tokyo 3rd Anniversary
The CONTENDERS
X-RAGE Vol.2

TK&鈴木みのる、タッグ初勝利!!

総合の新たな未来は「コンテンダーズ」で生まれる!!

写真協力／水野嘉之

構成／ささきぃ

designed by gutty（Two Three）

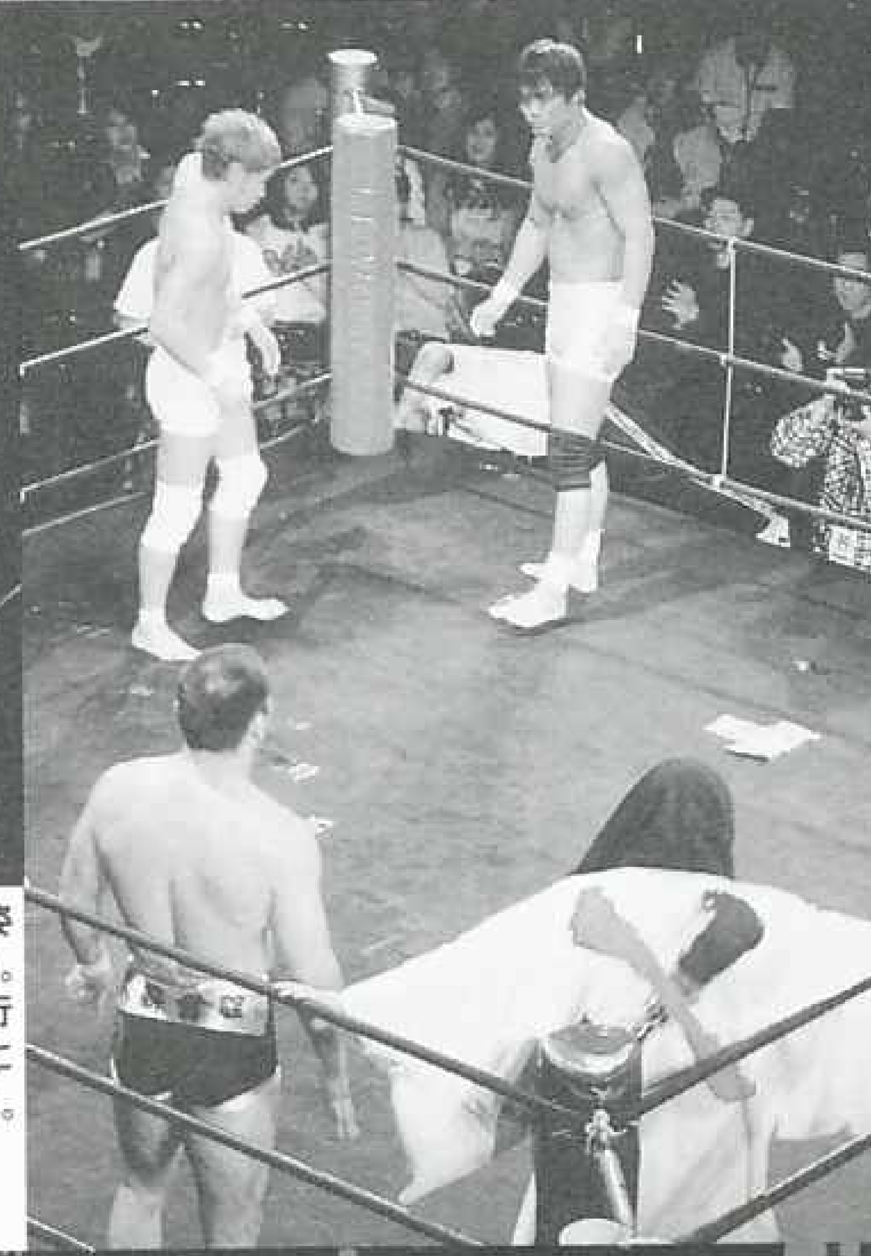








入場曲にもお台場という場所にも合わないガウン姿で、しかも黒いタオルを被って入場した鈴木みのる。そして背中にはもちろん赤と黒のバッテン！どこに行っても“オレ流”を突きとおす姿は、極楽殿を聞きにきた観客にも強い印象と違和感を残したに違いない。インパクトという点で合格です!!



「自分が試合をするところは全部リングスです！」2／15、第一次リングス最後の日のコメントが耳に新しいTKこと髙阪剛 そのTKが、パンクラス・鈴木みのると手を組んだ!!

コンテンダーズ・X-RAGEⅡのメインで、TKは鈴木みのるとタッグを組み、和術慧舟會東京本部の王子様・宇野薫&パンクラスism・渋谷修身と闘い、見事勝利をおさめた TKと鈴木のコンビネーションは初めてとは思えないほど抜群で、30キロ近くも体重差があるTKが宇野をグラウンドでさんざん押さえ込んだ後、すかさず鈴木がスリーパーで落とすという非常に大人げない勝ち方で観客を大いに沸かせ、宇野薫ファンの女子を大いに泣かせた

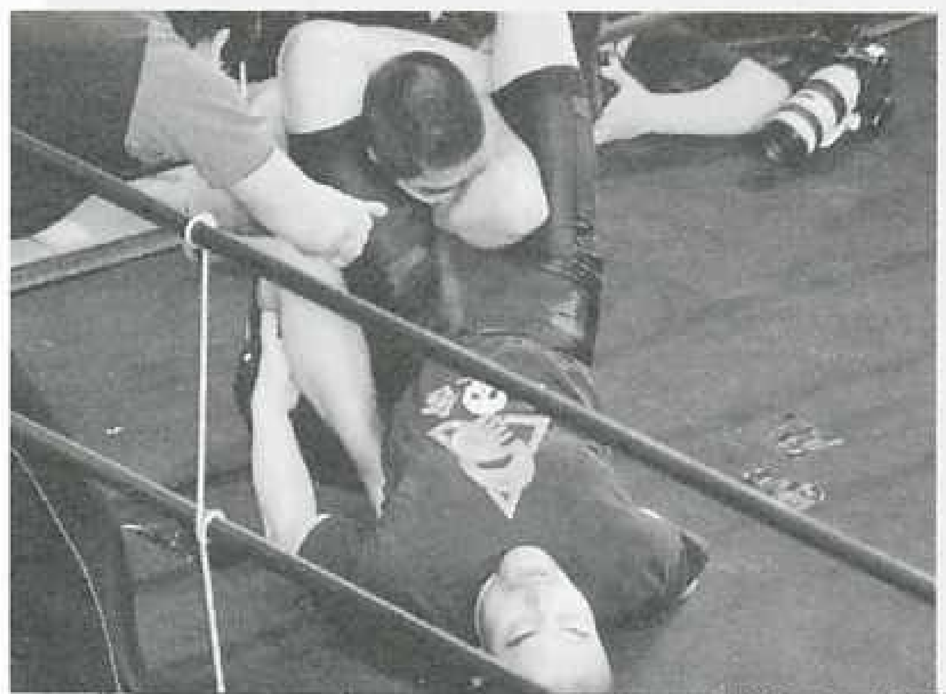
試合前鈴木は「最初は対戦相手のリストに髙阪の名前があったんですよ でも、髙阪のほうがタッグを組みたいと言っている」と人づてに聞いて、未来に向けてのメッセージを感じたので即オッケーしました リングスとパンクラスが並ぶと、いつもいい話題がなかったんで、こういう形ででもいいものが何か出せればなと思いますね」と語っている 以前なら、タッグを組むなど考えられなかった団体の2人が「ベルトがあったら、オレ達がチャンピオンだ」と笑い合い「新しい1ページを僕と彼とで開くことが出来たんで、どんどん進めて行きたいと思います」と語っていた

夢の顔合わせはパンクラス・リングスの2人だけではなく、和術慧舟會のほか、U-FILE、パワーオブドリーム、烏合会、キングダム、チーム品川……といった団体からも選手が集まった 今までなら考えられないこれらのカードの実現は、打撃なしの組み技限定というルールにプラスして、主催者側・選手の「新しいものを作りたい、ここから先に行きたい」という強い意思によるものが大きいだろう

TKが出場した以上、ここもリン

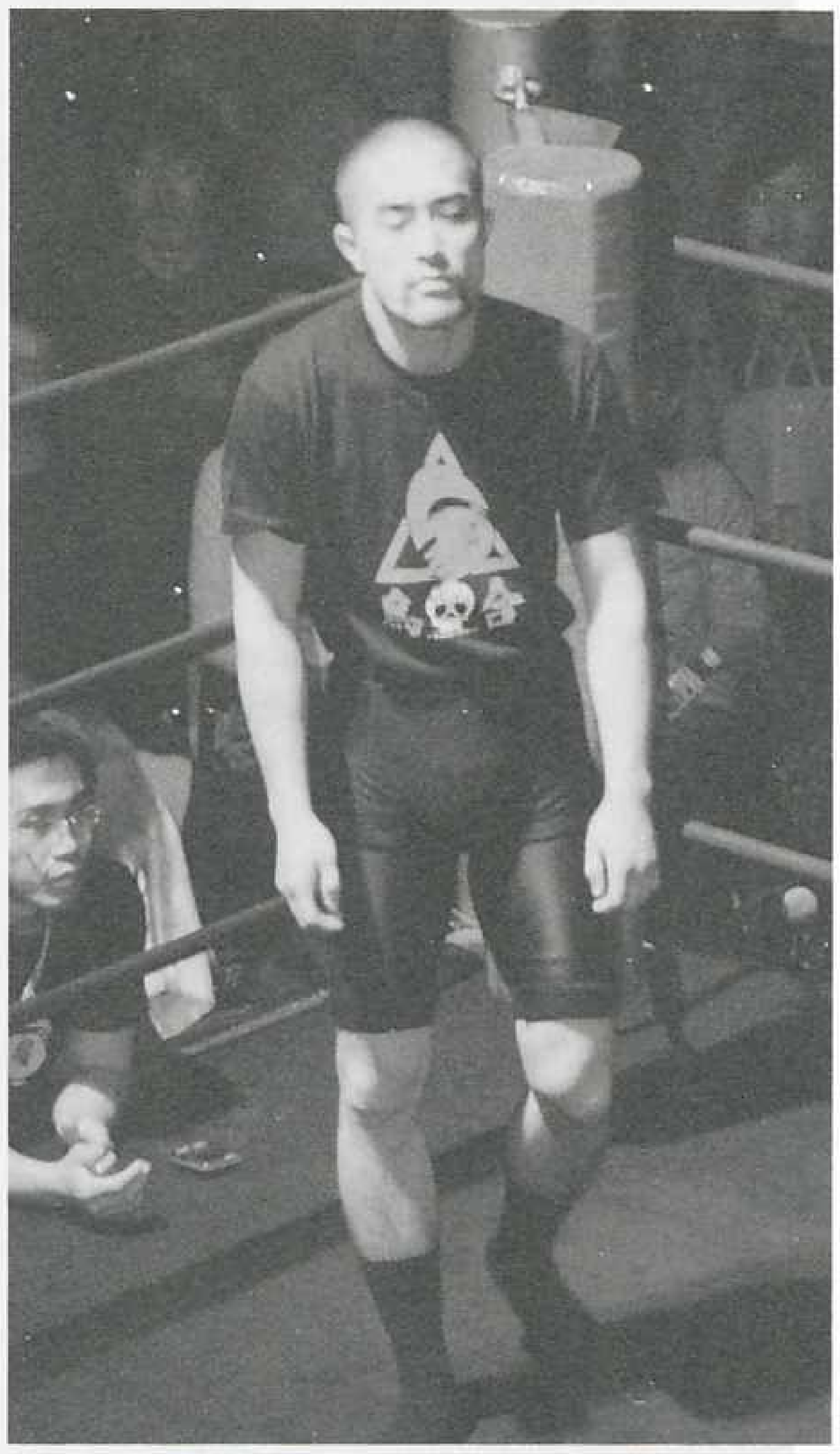
ヤノタク、判定勝利！ 所、ジャーマン2連発!!

1R、側転から流れるようにガッチリ入った三角締め!! 腕が入っていたため残念ながら極めにはつながらなかった。中盤大の字に寝転ぶ矢野。「サイドとか引き込みとかより先の所で勝負しましょうってことで。その位置が有利だっていうなら、そこからやりましょうってことで」。「矢野選手の目をみたら気持ちがすくんでしまって……プレッシャーが凄くてビビってしまった」と所。それでもジャーマン2連発で会場が沸いた!! 矢野は「ジャーマンを経験できて良かったです」。



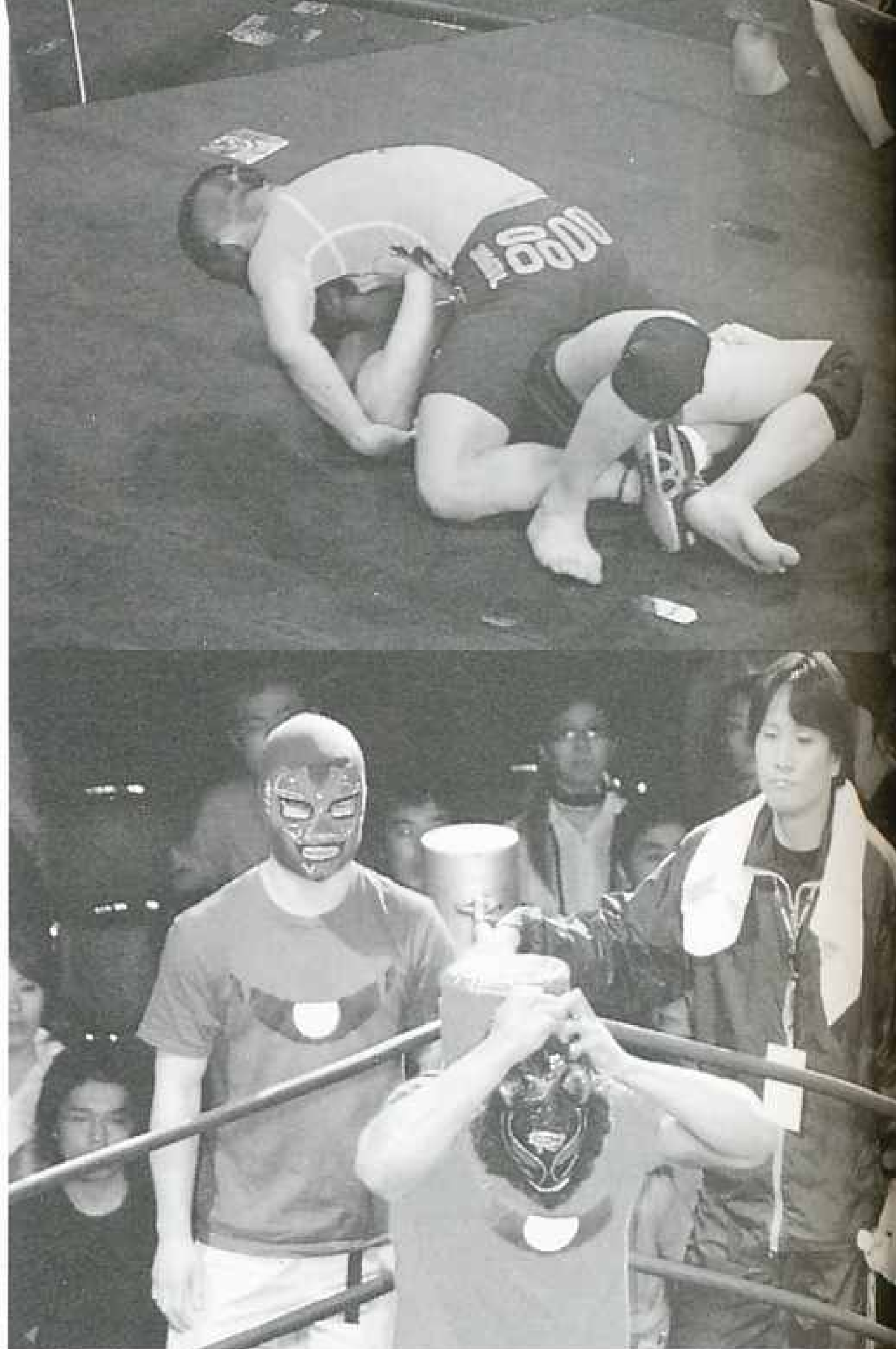






「年のせいか最近極め切れなくて…」とコメントルームでボヤいていたヤノタク。確かに判定ではあったが、ヤノタクのサービス精神にあふれた非常にプロ意識の高い試合になった。「次はものすごい弱い人とやりたい」という正直なコメントも。







TKvs宇野、渋谷vs鈴木の組み合わせで進行することが多かったこの試合。最初にTKが宇野から腕ひしぎでタップを奪い「あれで流れがこっちにきた（鈴木）」終了まぎわの14分39秒、コーナーでTKと入れ替わった鈴木が宇野をスリーパーで極めた!!「タップした後落ちました（宇野）」。TKのスパッツには「臥薪嘗胆（中国の故事より、努力する・目的を達するため苦労を重ねることの意）」の文字が。次の試合に向けての言葉だろうか？

クスであるはずなのだが、そうとは思えないほど凝った演出があちこちにされていたこの大会。「総合格闘技とライブのコラボレーション ライブの興奮と試合の熱気が激突する！」というコンセプトにそって、今回は入場テーマにAMP・極楽殿の演奏を使い、試合中も曲が流れる形で進んでいった。どの席にいても見やすい巨大モニターに写された演奏中の画面は、とてもレベルが高かった。単なる"ROUND1"の表示にひとつにしても、選手紹介にしても「細部まで良いものを見せたい 己の納得する舞台に立ちたい」という意識が見せる側にあるということが伝わってきた。そして、それは確かに本当に格好良く、せめてリングスにこの10分の1でも演出がされていたならと思わずにはいられなかった。

ただ、正直いってまだ音楽と試合は互いにやや遠慮してしまっているように思えたし、"激突"というほどの強いパワーは数人の選手にしか感じられなかった。選手には、音楽を聞きにきた客を釘付けにするような試合を、音楽には、試合を見に来た客を弾きつけてやまないほどのパワーをそれぞれ期待したい。メインだけで客を呼べるほどの選手がいた上で、他の選手が己の居場所を掴むために激しい試合をし、音楽と激突したとき、X-RAGEは本当に時代を動かすほどのイベントになりうるだろう。今はまだ完成していなくとも、確かに夢のカードを実現させつづけているのは事実だし、たとえ最初はうまく行かなくとも、新しいアイディアを格闘技界に持ちこんで面白いことをしようとして苦しむ人のほうが、既存の状況に甘んじて何もしないでいる人よりもずっと評価される対象であることは間違いないのだから。まだ見たことのない人はまずコンテンダースを体験して、何かを始めようとする人間達を応援して欲しい。その人間達は確かにここにいる！

半額 紙のプロレス 本誌 Back Number

お客様は神様でエエエエ――――――――すッ!!!（破壊王調）



第 8 号 1994年1月号
特集 さらば新日本プロレス
仁義なきワイド座談会「さらば新日本プロレス」／仰天企画・恐山旅行のついでにマスカラス&天龍を見る／サスケが「紙プロ」初登場！ ２０ページにも及ぶ大特集！
¥700 ⇒ ¥350



第 16 号 1995年6月号
特集 新日本凸凹大学校
「紙プロ」的・昭和新日本プロレス大検証！マサ斉藤・キラーカン・田中リングアナ・破壊王・後藤達俊／ビックリ！ 糸井重里vsサダハルンバ谷川の対談が実現！
¥780 ⇒ ¥390



撮影／荒木経惟 プロデュース／南部虎弾
格闘男
桜庭和志、藤田和之、村上和成、アレクら11人のプロレスラーが天才アラーキーと勝負した！ カメラの前で"生身"をさらけ出し「男の張る」姿を見逃すな!
¥3000（税金・送料込み）



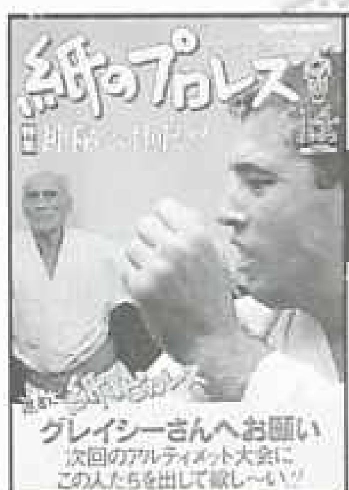
第 13 号 1995年3月号
特集 道場破りとは何か?
安生洋二が道場破りでヒクソンに返り討ち！ 山本小鉄＆上田馬之助道場破りとは何か？インタビュー／「平成ファミコン・プロレス」馳浩・スペル・デルフィン・斉藤文彦
¥780 ⇒ ¥390



第 17 号 1995年7月号
特集 実況パワフル北朝鮮
あの北朝鮮での「平和の祭典」を語りまくる！ アントニオ猪木＆永島勝司・村松雄様・破壊王・ブル中野／バトの原点はここにある！「藤原組の逆襲」
¥780 ⇒ ¥390



2000年 4月
情念～夢一途なり～石川雄規
「紙プロ」で2年半続いたバトラーツ社長石川雄規のドラマチックな連載エッセイに大幅加筆＋書き下ろし！ 情念とは何かがわかる一冊である。
¥2200（税金・送料込み）



第 14 号 1995年4月号
特集 神秘とは何か?
佐山聡・大槻ケンヂ・プロボディガード清水白鳳・鈴木みのるたち格闘神秘を膨らます！ 日本プロレス歴史の証人・遠藤幸吉セメントロングインタビュー
¥780 ⇒ ¥390



完売間近

第 19 号 1995年9月号
特集 さようなら紙のプロレス
「紙プロ」を偲んで… ターザン山本・ユセフトルコ・上田馬之助・糸井重里・サスケ＆高野拳磁／石井館長、ターザン、サダハルンバ、平仲信明たちの「負けず嫌い」座談会
¥780 ⇒ ¥390



インタビューという名の鉄拳史
紙の前田日明
「紙プロ」、「リンタマ」、「紙プロRADICAL」誌上で展開された前田日明怒濤のエネルギー史！ 引退直前時のインタビューも特別収録だ。今こそ前田日明を振りかえれ！
¥2100（税金・送料込み）



第 15 号 1995年5月号
特集 インディペンデントの逆襲
あんた誰？ 山口日昇試練のインディ・レスラー10番勝負！／K－とは何か？ 石井館長・ターザン山本・サダハルンバ谷川らのK－１三兄弟（当時）インタビュー
¥780 ⇒ ¥390



極真魂溢れる16人を直撃!
極真とは何か?
松井章圭／磯部清次／N・ベタス／大山茂／大沢昇／ウイリー・ウィリアムス／村上竜司／中村誠／盧山初雄／佐藤勝昭／黒澤浩樹／竹山晴友／谷川貞治／山田英司／夢枕獏
¥1530 ⇒ ¥800



パンクラス公式読本[矛]
９７年夏、横浜道場所属のパンクラシストを直撃！ 鈴木みのる／近藤有己／山田学／故・長谷川悟史／そして佐山聡、カール・ゴッチも登場だ！
¥1260 ⇒ ¥630



パンクラス公式読本[盾]
９７年夏、東京道場所属のパンクラシストが語る！ 船木誠勝／パンクラス非公式座談会／ナゼか、故・ジャイアント馬場vsターザン山本が実現！
¥1260 ⇒ ¥630



No.44
ノーモアBADアングル!! サクの連敗が「PRIDE」に語りかけるものは何か?
●最強師弟コンビ「PRIDE」完全制圧! ノゲイラ&スペーヒー
●橋本真也「人生ケサ斬りチョップ」
●プロレスの面白さここにあり! 闘龍門特集 U・ドラゴン／ミラノコレクション／TARU&TARUシート
H・ナイマン&ディック・フライ／E・ヴァラビーチェス／高山&杉浦貴／シーザー武志／G小鹿
01年11月 ¥880



No.45
K－1vs猪木軍」は命懸けのエンターテインメントだ!!「紙プロ」旗揚げ10周年＆RADICAL創刊5周年記念号
●「ミスター高橋本」特集!ミスター高橋独占インタビュー／激論3本勝負前田日明／ミスター・ヒト／佐山聡
●メキシコ現地潜入闘龍門特集U・ドラゴン／T2P
●集隊!? グレート小鹿の半生を辿れ! A大塚／金原弘光／G・ゴルドー人生相談／矢野×須藤／葛西純／2001語録
01年12月 ¥880



No.46
PRIDE.LOVEをぶち壊す男!! 時は来た! 田村潔司、「PRIDE」へいざ討ち入り!!
●さらばリングス! 金原弘光×和田良覚が綴る／浅草キッド
●"ならず者"がDEEPで快勝!―エル・カネック
●元WWFスーパースター、キラー・カン例の本に大激怒! CIMA／アレク&大場貴弘／TAJIRI／坂田亘／サスケ／小林孝至
02年1月 ¥880



No.47
WWF日本侵攻5秒前! 激動の新日本、怒りの急展開を読む!!
●"天才"武藤敬司が「紙プロ」驚愕の初登場!
●噂の馳浩が新日分裂からミスター高橋本までを語る!
●第一次リングス閉幕特集／V・ハンマリー・ハステル
●葛西純「人生相談」大谷晋二郎／小笠原和彦／K－1中量級／ストロング金剛／ミスフィッツ
02年2月 ¥880

紙のプロレス RADICAL 常備店

- アイドール新宿店
- 新宿ファイター
- 大山アメリカン
- プロレスマニア館
- チャンピオン東京
- リングスパレス
- バディスラム
- タコシェ
- レッスル渋谷
- レッスル池袋
- 書泉ブックマート
- 書泉ブックタワー
- 書泉グランデ
- ワールドスポーツプラザKINGS（池袋・渋谷WEST・新宿・名古屋・大阪・札幌・福岡）
- グレートアントニオ
- 東京イサミ

通販申し込み方法

●お申し込みは郵便振替と現金書留の2通りになっております。（バックナンバーは通販でしか取り扱っていません。書店では買えません）。

【郵便振替】00130-3-769154（株）ダブルクロス
【現金書留】〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702（株）ダブルクロス

●郵便振替の場合は用紙の通信欄に希望号数を明記し、現金書留の場合は希望号数を書いた紙を同封して下さい。
※本誌なのかRADICALなのかを必ず明記して下さい。
●送料1冊＝310円 2冊＝380円 3冊～4冊＝450円 5冊＝520円 6冊以上＝700円

★『紙のプロレス』 NO.1～NO.7／NO.9～NO.12／NO.18／NO.20～NO.22 『猪木とは何か?』『猪木とは何か? キラー編』『大山倍達とは何か?』は完売!!

紙のプロレスRADICAL Back Number

当社調べ

バックナンバーが読みたくなる雑誌、堂々1位獲得!

No.5



97年8月 ¥680

高田延彦、樹海へ……初めてのヒクソン戦直前大特集!
●ドン荒川vs藤原喜明超過激対談
●前田日明の大好評人生相談「人生は語らず」
●佐山聡が世界格闘技連盟を語る
長与&飛鳥／長井満也／柳澤龍志／D東郷／G浪速／ビクター・クルーガー

No.7



97年12月 ¥680

反骨の剣ー田村潔司 赤いパンツの頑固者、『紙プロ』初のロングインタビュー記念号
●新日本から長州引退まで木村健悟が語る
●全女松永会長の豪快な人生観を学べ!
●"喧嘩屋"タンク・アボットの雄叫びを聞け!!
前田日明／T・ファンク／アジャ・コング／ジャガー横田／冬木弘道

No.10



98年6月 ¥680

大和魂は連鎖する一前田日明vsエンセン井上 各方面に波紋を投げかけたスクープ対談!
●松永高司×サスケののっぴきならない経営者対談
●冬木弘道がプロレス進化=WWF論を明言
●日プロ出の元リングスレフェリー北沢幹之引退記念
谷津嘉章／桜庭和志／前田日明人生相談／ダイアナ／宮内美穂

No.11



98年8月 ¥780

ヒクソンを狩れ!ー高田延彦vsエンセン井上が実現!!
●引退試合直後の前田日明の想いを聞け!
●格闘か芸術か格闘芸術か!?佐山聡／スーパー宇宙パワー／故・福田雅一
●東洋の神秘ザ・グレート・カブキ引退記念インタビュー
●SWS多重アリバイ! アポロ菅原
折原昌夫×小野武志／ダンプ松本

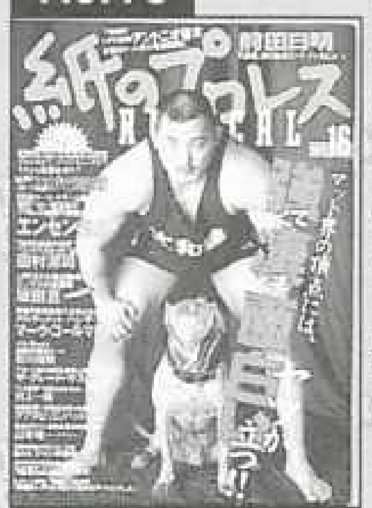
No.15



99年2月 ¥780

目を覚ましてください!! 小川vs橋本"1・4事変"勃発!
●UFO代表佐山聡は問題児? A級戦犯?それとも真の革命児!?
●前田日明inUSA カレリン戦前のシアトル特訓!浅草キッドの熱烈応援文
●S多重アリバイ! 佐野なおき／Mr.K
A・カレリン／馬場さん追悼／語ろうマサ・サイトー／A・浜口親娘／北原光騎

No.16



99年3月 ¥780

格闘ノストラダムス'99 エンセン井上のプロレス雑誌表紙奪取記念号
●前田日明が引退後初のロングインタビュー
●環境問題を「紙プロ」で語る!? アントニオ猪木
●SWS多重アリバイ! 石川孝志
高阪剛／山本喧一／M・コールマン／石川雄規／語ろうジャンボ鶴田

No.19



99年6月 ¥780

オーバー・ザ・プロレス 今度はM・ケアー! 高田延彦の新たな挑戦!!
●修斗ウェルター級王者になった宇野薫登場!
●オスマントルコとオシャマンベ対決! ユセフ・トルコvs由利徹
●病床から上田馬之助マット界に大提言!
前田日明／エンセン井上／世界のプロレス／佐山聡／成瀬昌由／ドン荒川／TARU

No.24



00年2月 ¥840

頭打ちすぎたかアレク!! 『PRIDE.GP』特集 アレクサンダー大塚1・30密着ドキュメント
●WWF大検証! 猪木・鶴田・前田・高田らが黒船を語る!
●サスケ×矢追純一UFO超私極宇宙対談!
●編集部が総力をあげた!船木vsヒクソン座談会
桜庭和志／田村潔司／堀辺正史／守山竜介／太刀光／嵐／中西百恵

No.25



00年3月 ¥840

格闘ロマン続行ーッ!! 猪木イズムを携えた藤田和之『紙プロ』初登場
●Uにこだわるヘンゾ戦後の田村潔司を直撃!
●ザ・ロックに首ったけ!三四郎・杉Jが徹底解剖
●「ミスター高橋本」の因縁がここに!!
前田日明／ダン・ヘンダーソン／アニマル浜口／石川雄規&小路晃

No.26



00年4月 ¥840

格闘ゴールドラッシュ! やっちゃってくれサク! 世紀の大一番ホイス戦直前!
●ヘンゾを破った田村に前田からロレックス贈呈式
●村浜武洋のレスラー転向は是か非か?
●あのミスター高橋が黒幕告白!?
TAKAみちのく／斉藤彰俊／山本宜久／大仁田厚／CRUSH2000／エンセン井上

No.29



00年7月 ¥840

「格闘環境」は刻一刻と変化する! ノア解禁! 方舟の舵を取るのは誰だ!? 秋山準初登場!
●三沢光晴／ノア勢フルメンバーが遂に登場!
●本誌独占ジャンボ鶴田夫人真実を語る!!
●SWS多重アリバイ! 仲野信市
桜庭和志／山本喧一／ボビー・ホフマン／TKおかん／里村明衣子

No.30



00年8月 ¥840

燃えよ! 闘魂の火種!! 村上、佐竹を喰えるのか!? オーちゃん、ヒクソン戦へ
●元祖日本人ユセフトルコがエンセン井上を激励!
●マット界の生き字引永源遙が全てを語る!
●ケンドー・カシンを探れ!暴言ファイルも併録だ!!
リングスUSAinハワイ特集／秋山準／永源遙／ジャイアント落合／桜庭あつこ

No.31



00年9月 ¥840

真のストロングスタイルは『PRIDE』にあり!! 歴史に残るベスト興行『PRIDE.10』大特集号
●桜庭和志×高阪剛のトークバトル中継!レフェリーは浅草キッドだ!!
●ダン・スバーンがプロレスの情報公開を語る
●全日のボヤキング川田語録
小川直也／高山善廣／谷津嘉章／堀辺正史／永源遙／ユセフ・トルコ／柳沢龍志

No.32



00年10月 ¥840

本誌は"新プロレス"を独占します!! リングスvs新日! 10・9新プロレスvs純プロレス開戦!
●田村潔司に快勝! A・ホドリゴ・ノゲイラ
●打倒プロレス同盟結成!? 青柳政司×小路晃
●和製カレリン本田多聞覚醒!
桜庭和志／山本喧一／金原×滑川／藤波語録／ラッシャー木村／世界のプロレス

No.34



01年1月 ¥840

プロレスは「闘い」を忘れた時に老いてゆく!! 「猪木祭り」「長州vs橋本戦」を斬りまくり!
●近藤有己に完勝!UFCミドル級王者ティト・オーティズ
●修斗から「猪木祭り」へ宇野薫
●ミスター・ヒト業界のタブーをぶっちぎる!
KOK総力特集／谷津嘉章／薮下めぐみ／ボブチャンチン&オバチャンチン

No.35



01年2月 ¥840

ジャングルを守るだけじゃなくジャングルをつくれ!! 「純プロレス」を考え倒せ!500人アンケートも実施! 徹底検証号
●ZERO-ONE始動!橋本真也×アレクサンダー大塚
●プロレス界統一コミッショナー(就任予定)馳浩が爆弾発言!!
●ジョー樋口の一本気な生き方に泣け!
KOK大展望／大仁田厚／小路晃／アマレスの系譜杉浦貴／堀辺正史

No.36



01年3月 ¥840

新生「闘いのワンダーランド」に闘魂の火種!! 面白くなきを面白く! 純プロレス復興記念号
●ノアから独立「PRIDE」参戦!高山善廣を確認せよ!!
●KOKをしゃぶりつくせ!5大企画で大総括!!
●"女破壊王"鍋野ゆき江が現役復帰!?
三沢光晴／大山峻護／W☆ING大検証／ザンディグ／ジニアス×ハリー・レイス

No.37



01年4月 ¥840

長州!! 本性出せんのかオラッ!! 小川と三沢が遂に絡んだ!! 純プロレス戦国絵巻
●佐竹を撃破!安田忠夫借金から自殺未遂まですべてを語る!
●アブダビコンバット2001ー大探検記!
●他に比類なきプロレスがWWFにはある!
桜庭和志／成瀬昌由×山本憲尚／村上一成×小路晃／堀辺正史／石川雄規

No.38



01年5月 ¥840

高田の"忘れ物"は小川!!ラスト・オブ・「もう一丁ッ!!」 5・5小川と長州はどちらが孤独だったのか!?
●藤田和之戦ド直前!高山善廣の言葉を噛み砕け!!
●ヴォルク・ハンの最強の遺伝子エメリヤーエンコ・ヒョードル
●阿修羅原の修羅人生劇場!
グンダレンコ・スベトラーナ／力皇猛／杉浦貴／丸藤正道／梁正基／G・ゴルドー

No.39



01年6月 ¥840

どうなるんだ、リングス! 前田isデッド!? すべての"騒動"に前田日明総帥が答えた!
●選手離脱後の前田道場新エース・金原弘光／滑川康仁
●桜庭和志が初のシウバ戦以降初登場!
●佐山・オーちゃん・ヤマノリ秘話公開!藤原敏男
秋山準／田上明／石川×日田×島田／DEEPとは何か／藤田和之座談会

No.40



01年7月 ¥880

猪木軍vsK―1に見たいものは"地上最強のプロレス" 藤田和之野獣咆哮!「ブッ殺してきます!!」
●蘇れ!Uインター&キングダム伝説!高山善廣×金原弘光
●TAJIRIはホントに凄いんです!
●灼熱のガイジンムーブメント! C・ニュートン／V・アターエフ
●DEEP2001とは何か?
小川直也／三沢光晴／橋本真也／大谷晋二郎／郷野聡寛／グラン浜田

No.41



01年8月 ¥880

Can you カミングアウト? "最後の黒船" WWF襲来! どうする「日本のプロレス」!!
●SMACK GIRLがヤバイ! 星野育蒔／篠原光／堀辺正史×薮下めぐみ
●ビバ!メヒコ!!ドスJrにカト・クンリーとルチャ幻想狂い咲き
●「無比人」映画化決定!真樹日佐夫×三池崇史
リングス10周年／小川直也／高山善廣×金原弘光／茨城清志／秋山準語録

No.42



01年9月 ¥880

猪木なら何をやっても許されるのか!? アントン総帥の言葉はマット界にとって"福音書"か?"テロ行為"か!?
●ドン荒川×橋本真也のトンパチ伝承対談
●"ストロングスタイルの伝道師"仲野信市引退記念
●蘇れ!UWFインター伝説!!高山善廣×宮戸優光×金原弘光
高田延彦／谷津嘉章／カト・クンリー／星野育蒔／WWFの見方特別講座

No.43



01年10月 ¥880

サクと『PRIDE』のケツに火がついた!! 10・8猪木と小川が「純プロレス」と「純K―1」にリンクを張った!!
●ブラジリアン・トップチーム3大柱ノゲイラ／スベイビー／アローナ
●金原弘光×サスケの新日本プロレス学校同窓会
●異端児中野巽耀が内からUを語る!
前田日明／谷津×グッドリッジ／大谷晋二郎人生相談／山本憲尚／須藤元気

★『紙のプロレスRADICAL』 NO.1～NO.4／NO.6／NO.8 NO.9／NO.12～NO.14／NO.17 NO.18／NO.20～NO.23／NO.27 NO.28／NO.33は完売!!
「ホントか? 本当なのか!?」信じたくないそんなアナタ。見つけろ、常備店で!!

山本憲尚選手が望んでいてもいなくてもタイトルはこのまま続行します！



©中川画伯

ノリノリEVENT情報局 リターンズ

病気ですかーッ！（パクリ）先日、本誌お勘定・ヘックション一枝さんに「その性格なら円形脱毛にはならないよ」と言われ、その意味を未だに考えているささきぃです。入社して2カ月目、まだ机の下で寝るのには慣れることが出来ません。顔を入れて足を出して寝ると寝顔をさらさないのでいいと思うんですが、どうも女らしくないような気がします。周囲の人間にあまりに病気の人が多くて、自分も何か患った方がいいのかなぁと思いつつ、今日も元気な担当がお送りする情報ページ。

K-DOJO 旗揚げ戦の全貌が明らかに！（でもカードは当日発表）
TAKAはトークショーで爆弾発言連発！「武藤さんとやりたい」!!



「見ないと後悔する！ させる!!」
TAKA断言のK-DOJO旗上げ戦!!

KAIENTAI DOJO
旗揚げ戦「ev. k-first inpression!」
4月20日（土）試合開始　19:00　ディファ有明
全席自由　3000円／小・中学生　1000円
東西リングサイド特別席はすでに売り切れ！
問合せ:KAIENTAI DOJO **TEL:**043-214-6960
メール:takam69@yahoo.co.jp

※旗揚げ戦には、TAKAみちのくは出場しません。



会見ではキチンと着ていたジャケットも脱いでトークショーを行なったTAKA。ここに書けた内容はほんの一部。「これを聞けたお客さんは本当にラッキーだよぉぉ!!」とターザンはTAKAをホメまくっていた。

2002 3/14
K-DOJO公開記者会見&TAKAみちのく毒舌トークライブ2 in 渋谷ロックウエスト

3月1日、WWF横浜アリーナに飛び入り参加して名誉の大ブーイングをあびたTAKAみちのくが、新団体「KAIENTAI DOJO」設立発表および旗揚げ戦公開記者会見を行った。会見では社長らしくキッチリと旗揚げ戦について語ったが、終了後行われたトークライブでは司会のユリオカ超特Qのドラゴンのものまねに触発されてか「元気ですかー」といきなり似てないものまねをサービス。その後も1年以上続けていた禁酒を解いた勢いで「何もそこまで」と思うほどの裏話を次々披露してくれた。（スーパースター達の技を受け続けてきたTAKAのWWF話は異様に面白かった!!）日本のプロレスについての話になると「武藤さんはやっぱり凄いね」と〝武藤LOVE〟を力説。「いつか武藤さんとやってみたい。シャイニングウィザードを誰よりも豪快に、綺麗に受ける自信があるよ」と語った。

途中、ゲストとしてターザン山本が舞台に上がり「TAKAは素晴らしい！この人は才能と自信のかたまりだよ!!　みんなTAKAみちのくについていったほうがいいよ！」と大絶賛。ターザンの勢いに面食らいつつも、その後もTAKAは名指しでレスラーを次々と批判して「WWFでやってきた経験があるからここまで言える。自信とプライドとプロ意識では負けない。K-DOJO旗揚げ戦では絶対に面白いものを見せる」と言いきった。果たしてTAKAはただの〝ビッグマウス〟なのか、それとも本当に凄いモンを見せてくれるのか!?　TAKAプロデュースのK-DOJO旗揚げに注目だ！

その他 ノリノリNEWS

■闘龍門JAPANの実力ナンバーワン決定戦がスタート中!!「EL NUMERO UNO」

参加する闘龍門JAPANの15選手が、A・B・Cの各ブロックにそれぞれ5名ずつ別れ、総当たりのリーグ戦によって、決勝トーナメント進出者を決定。

4月22日（月）最終戦の後楽園ホール大会において、A・B・C各ブロックの代表者3名と、更に予選敗退となった各ブロックの代表以外12名の選手によって行われる、敗者復活・時間差バトルロイヤル「ドラゴン・スクランブル」の勝者による合計4名によって決勝トーナメントを開催し、総合優勝が決定される。

出場メンバー

〈Aブロック〉マグナムTOKYO、ドラゴン・キッド、リッキー・マルビン、TARU、横須賀享
〈Bブロック〉CIMA、望月成晃、新井健一郎、スペル・シーサー、堀口元気
〈Cブロック〉SUWA、ドン・フジイ、斉藤了、ダークネス・ドラゴン、ストーカー市川

■あの「東京元気大学」イラスト部部長に中川画伯就任!!

「（画伯コメント）コンバンハ、中川雅博です。いつもは「ほんとにジョーク」を描いています。皆さんは、インターネット上の架空の大学『東京元気大学』をご存じでしょうか？須藤元気選手が格闘技部『GGG』の主将として所属している所です。自分は、この度、突然、イラスト部『Mr.P』の部長に選ばれました。

元気なイラストをバリバリと書いていきたいと思うので、ジャンジャン見に来て欲しいです!!　自分の過去の作品も載っているので、感想など頂けると嬉しく幸せです。4月1日からスタートです!!」

東京元気大学　公式HP
http://www.tgu2001.com/

前田日明　リングス活動休止後初登場！

今後の活動について大いに語った!!

2002 3/9 前田vs山崎一夫トークライブ in 横浜BAY HALL



席につくなり葉巻を取り出してここでもあの名言「俺はオッパイと葉巻しか吸わない！」
両方とも自然100％のものだから体にいいんだそうです。

2月15日のリングス活動休止後はじめて、前田日明が公の場に姿を現すとのことで、都心からかなり離れた場所で行われたにもかかわらず多数の観客を集めたこのトークショー。2月15日当日も「ノーコメント」だった為、今日はいったい何を語ってくれるんだろう!?　と期待に胸を膨らませた観客に語ってくれた内容はなんと！　……いつもどおり下ネタ9割の新日合宿所話だった。

そしていつもどおり司会の山本しおりさんを「ちょっと、オッパイとお尻がちっちゃいかな」と評した。あいかわらずな前田に安心するやら気が抜けるやらだったが、質問コーナーでは今後の活動について、はっきり語った。「興行は様子を見ながら、徐々にだね。年内の興行は、今のところ考えていない。リングスと言う名前は残すよ。」リングス・ネットワークも「そのまま残っているよ。みんな自分達で興行やっているから」とのことで、年内は各ネットワークをまわったりする予定だという。

『PRIDE』での田村の試合についても「試合は見ていないけど、聞いた話によると、ああ、もう案の定だなぁって。反応が遅いし、スピードがないような。10ヶ月のブランクっていうのを考えてマッチメイクしないと」と語り「興行の鉄則で、自分の国の選手っていうのを大事にしていかないと、競技っていうのは衰退する」と、ズバリと現在の『PRIDE』の問題点を突く発言をした。今後は『プレミアム・チャレンジ』にリングス・ネットワークの選手を派遣することが決定しているという。「あと、ヒョードルとアターエフをUFCに出したいね」とファンとしても大変に見たいプランを語った。「自分がこういう世界に入れといて、あとは知らねぇよなんて、できないからさ」。

最後に「今の自分にピッタリな言葉」としていつもどおり歴史上の人物の言葉（今回は坂本龍馬の「世の人は、我が成すことを言わば、言え。我が成すことは我のみぞ知る」）を引用してシメた。――前田日明とリングス・ネットワークは、まだまだ生きている!!

よく学びよく遊ぶ人のための ノリノリ EVENT NEWS

現代のサムライ、堀辺師範の言葉を聞け！



「祖国を忘れし者に告ぐ」と銘打たれた格闘技界の哲人・堀辺正史師範の講演会は、次回で6回目を迎える。内容は、世界における日本の存在意義、戦争と平和、そしてこれら諸問題の根源となる宗教・哲学などの難解な問題について武士道という観点から分析したものになっている。参加費は無料で、全くの初心者にもわかりやすい内容になっているので安心して参加しよう。これを聞かずに日本の歴史、そして未来は語れない!!

- **●開催日**：毎月最終日曜日　次回は3月31日
- **●時間**：13:00～15:00
- **●場所**：骨法武術館（JR東中野駅前）
- **●参加費**：無料　参加希望者は日本武道傳骨法會まで問い合わせること。**（予約制）03-3362-0010**
- **●HPアドレス**　http://www9.big.or.jp/~koppo/

バトラーツ「間接技スペシャルゲストセミナー」に蘇る関節技の鬼・藤原組長登場だ!!

期的に開催されているバトラーツジムB-CLUBのスペシャルゲストセミナー。今回のゲストは、関節技といったらこの人、藤原組組長・藤原喜明が登場!!　希望者は、電話またはジムで直接申し込むこと。定員30名なので、急げ急げ!!　セミナーのあとは、もちろんジム2Fの串焼き・石川屋で一杯！　以上厳守！

- **●日時**：3月30日（土）
- **●会場**：越谷　B－CLUB
  東部伊勢崎線「越谷」駅下車西口　徒歩30秒
- **●出場資格**：高校生以上の頭部障害、および感染症のない健康な男子
- **●参加費**：一般　3000円
  B-CLUB会員　1000円
- **●受付・問合**：バトラーツジム　B－CLUB
  048-963-7515

高田道場サブミッションレスリング大会開催！　勝って次の時代を造れ!!

高田道場で、第2回・サブミッションレスリング大会が開催される。日ごろの実力を示す大チャンスだ！他道場の生徒もどんどん参加して、互いに強くなろう！

- **●開催日**：4月14日（日）
  受付・計量13:00～／試合開始14:00～
- **●会場**：高田道場　B1F
- **●出場資格**：高校生以上の頭部障害、および感染症のない健康な男子
- **●試合形式**：ワンマッチ「高田道場レスリング試合公式ルール」の階級、ウェイト制に沿って、体重の近い者同士試合を組む。
- **●参加費**：2,500円（前回参加者は1,500円）
- **●申込**：参加希望者は高田道場へ問い合わせること。要項・公式ルール・申込書が郵送される。
- **●申込締切**：4月8日（月）必着！
- **●申込・問合せ先**：株式会社　高田道場
  〒142-0062　東京都品川区小山3－6－6　ワールドパレス武蔵小山　TEL:03-5749-5030

■橋本真也フィギュア1／6サイズ発売!!



※写真はフィギュアです

破壊王の新作フィギュアが登場！　ズバリ4800円!!　ZERO-ONEオフィシャルショップ「火乃國屋」では他にも各種ZERO-ONEグッズを販売中!!

住　所：東京都港区芝2-30-11　寿ビル6F　ZERO-ONE事務所内
TEL：03-5730-3401

■「ゆらゆら帝国」も参加の音楽イベント・「BLACK　LIST001」

「プロレスファン列伝」に登場してくれたこともある「ゆらゆら帝国」が参加する。たまには音楽のライブにも行ってみるとするか。

公演日：5月3日（金）18時開演
会　場：ZEPP TOKYO
問：ディスクガレージ03-5436-9600（月～金12時～19時）

■格闘技プロショップ・東京イサミで前田日明サイン会開催!!

東京イサミでRINGSTシャツを購入した方を対象に整理券を配布。ポラロイドでの記念撮影・色紙の販売もあり。その他サインしてほしいものは持ち込み可能。

日時：4月28日（日）午後12時
会場：東京イサミ（新宿駅より歩3分）
問：東京イサミ
03-3352-4083

■DEEP2001事務局で社員募集

注目のカードを連発してくれているDEEP2001事務局が、事業拡大のため現在社員を募集中。

職種：DEEP2001の運営にまつわる全て（イベント運営・ケータリング・チケット配布、営業、リリース物・制作物の作成　他）
資格：20～30歳位迄の方で、普通自動車免許を持っている方、ワープロ・パソコン経験者
勤務時間・休日：10時～19時、土曜日は各週休みの週休2日制。イベント時は出勤　**給与**：応相談
問：DEEP2001事務局
052-339-0303　担当／服部

PART 2

書評は平和ではない
書評は戦いである
武器のかわりが毒舌であるだけで
それは地上における最も激しい厳しい
自らを捨ててかからねばならない
戦いである――（ネール元インド首相の娘への手紙）

吉田文豪人生劇場

書評の星座

すべてのプロレスはShowである（低レベルの意味？）……ということで、今月こそはミスター高橋本をキッチリ書評しようと思ったのに、ターザン山本編集のミスター高橋攻略本（というか便乗本）『プロレスファンよ、感情武装せよ！』（新紀元社）で言いたいことを全部言ってしまったため、すっかりやる気がなくなってしまった今日この頃。でも、やるんだよ！　と、無理矢理やる気を出してみる書評コーナー〈e-mail:go@kamipro.com〉

『流血の魔術　最強の演技　すべてのプロレスはショーである』
（ミスター高橋／講談社／1500円）

前書きの1行目から、いきなり**「プロレスに星の売り買いはあるのですか」。あるプロレスラーの本で、インタビュアーが当のレスラーに質問していた」**という『チャンピオン・三沢光晴外伝』（長谷川博一／主婦の友社）に掲載されていた物騒なフレーズの引用で始まる、バカ売れ中のこの本。

あるガチバカな大物漫画家は「読後感が凄く良かった。自分のために書いた本じゃないという気がして、プロレスに愛を持って書いたんだろう」という呑気な感想を残していたようなんだが、よく読めば新日本への恨みを持って書いたことがわかるはずだし、もちろん読後感も悪いのは言うまでもないだろう。

そもそも、三沢は星の売り買いについて「少なくともぼくにはなかった」し「もちろん、事前の取り決めはない」と断言しているのに、なぜわざわざピーターが**「プロレスは最初から勝負が決まっているショー」**であり、**「映画のように細かくシナリオが決まっているわけではないが、勝ち負けとおおよその流れは決まっている」**と全面否定してみせたのか？

結局、こうしてカミングアウトするまでに至ったのも、彼なりの理由があるのであった。

「（いまは）入門したての若い選手に、いきなりハイスパット（見せ場）の練習をさせている。ハイスパットは闘う者同士が話し合ってつくるのだが、昔はセメントのできない新米に、ハイスパットをやらせることなど考えられなかった。これではインディー批判などできないのではないだろうか」

シュートの練習よりもロープワークを中心としたプロレスの練習が中心になってしまった新日本に対して、警鐘を鳴らしたい。そのために内幕をバラすという行為はともかく、そこまではボクもまったくもって同感である。

「馬場さん、猪木さんが一線を退いた後は、日替わり定食のようにエースが入れ替わり、順番にそれぞれがおいしい思いをする。マッチメイカーも気を遣い、みんなに華を持たせようとしてきた。長州のマッチメイクにも、それがよく出ていた。群雄割拠というよりは、ドングリの背比べだ。秀でた者が見当たらず、また秀でる可能性のある者を引き上げようともしていない。そして、みんなのギャラが少しずつ上がっていき、おまけに身体の動かなくなったベテランも高給を取り……これでは改革の進まない役所や特殊法人と変わらないではないか。そんなプロレス界に、ファンが夢を持てるのだろうか」

この発言も「紙プロ」がこれまでに繰り返してきた平成新日本批判とほとんど変わらないので、よくぞ内部にいた人間がここまで言ってくれたと正直思うほどなのだ。微妙な違いといえば、内部の人間だったピーターならではの**「身体の動かなくなったベテラン」**が引退しても**「名目だけの役職を与えて、仕事もないのに給料を払う」**システムを糾弾する部分の有無ぐらいで、それも正論だし。

しかし、そこから**「プロレスがショーであるということを堂々と公表した時点で、プロレス界は大きく変わりはじめる。まず、秘密をばらされるのが怖いがために、プロレス村に置いておかざるを得ない、働かない連中をリストラすることができる」**。つまり、**「この本が出れば、その理由は意味を持たなくなるのだ」**との喧嘩腰な主張に繋げていくのだけは、ちょっとどうかと思う次第なのだ。

それって、ピーターがもともと**「引退後のレスラーの受け皿として、（新日本系列の）警備会社を設立」**するはずだったのに、なぜか突然**「新日本の態度が変わった」**ため**「話が突然消えてしまった」**ことに対する私怨であり、単なる復讐じゃないのか？

もうちょっと具体的に言うと、**「マスコミ関係者も、陰では、意味不明な猪木さんのやり方、迷走が常態化している藤波社長の姿勢など、口にしていることは山ほどあるだろう。それを正々堂々と議論しないのは、ファン無視ではないだろうか」**との発言からもわかるように、もはや藤波の迷走コンニャクぶりに激怒したピーターが暴露本のリリースを決めたとしかボクには思えないのである。

なぜなら、前述の**「身体の動かなくなったベテラン」**として藤波を名指しにするのみならず、**「社長である藤波さんが、今さらドラゴンなどといってリングに立っていることが問題だ。セメントだったら、おそらく入門して一年の若手にも勝てないだろう」**とまで言い切ってもいるんだから、まずそう考えて間違いないはず。この勢いでピーターは藤波を容赦なくバッシングしまくっているんだが、その批判のどれもがボクらにとっては藤波らしいとしか思えないエピソードだらけだったりするから、さすが藤波なのであった。

たとえば、**「藤波さんは練習の虫のように言われているが、強さを追求するような練習は、それほどしてきたとは思えない」**、つまりシュートの練習よりもプロレスの練習を重視しているのみならず、「掟破りの逆サソリ」といった他人のフィニッシュホールドを安易に使うことも含めて、いわば悪しき平成プロレスの原点になっていたらしい彼氏。

だからこそ**「二人のレスラーがシリーズ途中で負傷帰国というアングルで、ドラゴンスープレックスの破壊力、ドラゴン藤波の強さを演出した」**りで、**「上手くてスターの素質はあるが、格闘技の素質があったわけではない藤波さんを売り出すために、みんな必死になっていた」**のだそうである。

しかし、実力はあるのに藤波売り出しに協力させられていた藤原組長&ドン荒川という新日本屈指の極悪タッグは、自分たちを冷遇する会社相手にこんなエゲツないギャラ交渉をしていたというのであった。

「『藤波がこんなにいいギャラもらって、俺はこれくらいなの？』。『だって藤波さんは会社を引っ張っていくスターじゃないの』。『あっ、そうかい。じゃあわかったよ。俺はいつも負けてやってんだけど、これからリングの上で何が起こるかわからないからね。俺と藤波がやって、喧嘩したらどっちが強いか……わかるよね』。そうやってギャラを釣り上げる。それが藤原さんと荒川さんの戦法だった」

藤波、ナメられすぎだって！　……と言いたいところだが、なぜ藤波の得意技があまりにも地味な「逆さ押さえ込み」なのか、ボクはこの一文を読んでようやく気付いた次第。

「クイックというのは、スモールパッケージホールドやバックスライド、サンセットフリップ、あるいはローリングクラッチホールドなどのように、瞬間的に技を決めて、レフェリーがカウントを早く数えてしまうようなパターンのこと。負けた相手が"弱い"という印象を残さないので、負けても商品価値を落としたくない場合や、ジャブを嫌うレスラーを納得させるときに使う」

要するに、藤波にだけはどうしても普通に負けたくなかったからこそ、誰もが一瞬で丸め込まれていたわけなのだろう、きっと。

そのくせ、未知の強豪だったベイダーが初来日したときには、**「猪木さんが藤波さんにベイダーのジャブ役（負け役=ジョブのピーター流表現）を依頼した」**にも関わらずあっさり**「ジャブを拒否」**してみせるんだから、ドラゴンの迷走ぶりは昔から筋金入り！

そこで、やむなく猪木が**「しびれを切らせたように『それじゃあ俺がジャブをやればいいんだろう』と言い放った」**ことが、**「猪木さんの対ベイダー、長州二連戦の強行と、二つの試合の内容に不満を爆発させた観客の暴動に繋がっていった」**そうなのだ……。

ということは、あの忌まわしい両国暴動の元凶は藤波にあったわけである！　最悪！

「あれ以来、猪木さんは藤波さんに対して、憎しみに近い不信感を持ったような気がする。『あの暴動はあいつのおかげ』。『これから先、絶対に浮かばれないようにしてやる』。実際、そんなことを何度も口にしていた」

いままで猪木が藤波に対して不信感を抱くようになったきっかけはクーデター時のコンニャクぶりだとばかり思っていたんだが、これで引退試合の対戦相手に名乗りを挙げた藤波をなぜ猪木が無視したのか、ようやくボクにも理解できた（というか、そんな経緯があるのに平気で対戦表明する藤波も凄すぎ）。

ただ、その手の裏話と気を取られすぎて、どうしてもクーデターを起こすしかなかった選手の不満や、その行動によって生じた人間関係のズレなどにこの本が言及していないのが、ボクには不満でならないのであった。

たとえば、プロレスというショーに失望していつ辞めてもおかしくなかった革命前夜の長州を思い留まらせるべく、**「藤波辰巳さんとの"名勝負数え歌"」**を**「興行会議の席上、猪木さんが提案」**したときのことだ。

そこで猪木が**「長州が花道を歩いているときに誰かに襲わせて、長州を血だるまにして、試合をできないようにしちゃおうよ」**と呑気に言い出しただの、しかも最初は襲撃する選手として**「決して強さでは秀でてはいなかった藤波さんの引き立て役」**だった藤原ではなく、なぜか**「小杉（俊二・引退）にやらせろ」**と指名していただのといい話も多々出てくるんだが、問題はここである。

「もちろん、闘うことになった両者（長州&藤波）にも、このストーリーは伝えてあったので、リングを下りた後、『こんな会社辞めてやる』と言って裸で雪の中に飛び出していった藤波さんの言葉も、とっさに出た演技の一部だ」

あれが演技だって!? どう考えても札幌事件に関しては「藤波にだけはアングルを知らせていなかった」と仮定した方が説得力もあるし、もし知らせていたとしても「ただでさえギャラをアントンハイセルに横流しにされてるのに、なんで俺がこんな役をやらなきゃいけないんだ!」というリアルな怒りの言葉であって、単なる演技ではなかったはずだとボクは思う。だからこそ、あのとき藤波は生まれて初めて付き人を殴り、そして後にクーデターを起こしたんだろうし（未遂）。

それに、長州の「藤波より俺の方が強いのに!」という本音をアングルにしたからこそ、実際には**「強さの部分では天と地ほど差のある」**2人の闘いが、どうにか"名勝負数え歌"足り得るものとなったはずなのである。

「強さという点で言えば、申し訳ないが藤波さんというレスラーは上位にはこない。いちばん元気だった頃でもだ。長州とのライバル関係など、プロレスだからこそ成立したことで、格闘技の側面で見たら、とても抜きつ抜かれつのライバル関係とは言えない」

なお、長州もああ見えてもともとは**「練習嫌い」**で、**「トップの座についてから上手くなったと思うが、それでも外国人からは下手だと嫌われていた。蹴りがもろに相手に入ってしまい、なかなか寸止めができないのが大きな理由だった」**とのこと。

それでいて自分が現場監督になると、**「永島勝司企画部長との二人三脚でプロレスのシナリオを作り上げ」**た上で**「G1優勝を決めたのは、もちろんマッチメイカーの長州自身」**という俺節溢れる行動に出ていたのだから、G1でなかなか優勝できなかった（クビを切られる直前に初優勝）橋本といつしか衝突したのも当然だったかもしれない。

「長州は自分を慕う者には親分肌で面倒見がよい反面、そりの合わない者を排斥する性質がある。人の好き嫌いが激しいのだ。橋本はまさに長州に嫌われた代表で、橋本も遠慮がないから、二人の関係は最悪に近かった」

これは、長州派が実権を握ったことでメイン・レフェリーの座から転落していったピーターにしても同じことだったわけだろう。

そんなとき、ピーターは自分の企画で青柳館長率いる誠心会館と小林邦昭の抗争をブッキング。これが結局、**「結末以外は真剣勝負のノリ」**だし**「最後まで、リングに上がらない青柳の門下生たちにはアングルを知らせずに通した」**だしで凄まじい緊張感に包まれて大成功となったものの、新日内部にもアングルを教えず**「長州が真相を知ったのは、抗争の終盤になってから」**だったため、ピーターは**「マッチメイカーでもないのに出しゃばりすぎたせいか、会社はこの抗争を途中でやめてしまった」**のである……。

それらが原因で、ピーターは藤波と長州を怨んでいるのに違いない。きっとそうだ!

ついでに、**「私はこの本で猪木さんを批判していると思われるだろうが、少なくともプロレスラー猪木について言えば、まったく逆だ」**と言い訳しつつ、猪木に対する怨み節もたっぷり炸裂させているのであった。

ジェラルド・ゴルドー戦を終えるなり**「足を引きずって控え室に戻り、もう出たくないと泣き言の言いっぱなしで、燃える闘魂のかけらもない有り様だった」**のに、グレート・アントニオを潰したのは**「こいつに何をしようが自分の不利益にはならない、という判断が猪木さんにはあった」**だのと暴露することで、人間・猪木ではなくプロレスラー猪木のことも**「強きを助け、弱きをくじく"燃える闘魂"」**と結論付けていくピーター。

その流れで、猪木の試合で真剣勝負なのはアクラム・ペールワン戦とアリ戦の2試合だけだとも断定しているんだが、ピーターが**「会場に来てからもルールでもめて、猪木さんをがんじがらめにした」「正真正銘のセメント」**と主張するアリ戦も、新間寿が「がんじがらめのルールなどなかった!」と言い出したんだから、もはや何が何だかサッパリわからないというか。そういう意味でも、いまや単なる"底が浅い水たまり"と化した近頃のプロレスと比べて、やっぱり猪木は"底が丸見えの底なし沼"だと痛感させられるばかりなのである。猪木も藤波も最高!

それにしても、どうして猪木にもここまで噛みついているのかと思えば、やっぱり暴露へと至るこんな理由があった模様。

「猪木さんは強い外国人に気後れするところがあったのだ。明らかに自分より弱い相手ならともかく、そうでない限りは、自分が悪者にされるような行動には出ない。それが猪木さん一流の処世術なのだ。どうしても文句を言いたいときは、外国人担当である私に言わせるようにしていた」

こうしてピーターは、**「私が矢面に立って注意したことに腹を立てた外国人レスラーと、殴り合いの喧嘩になったことが何度もある」**と、尻拭いをやってきた実績と、外人レスラーとでも平気で殴り合えるパワフルさ（ピーターパワー?）もしっかりアピール!

酒豪として知られるアンドレ・ザ・ジャイアントを毎晩飲みに誘って猪木に負けてもらうよう4週間かけて説得し、どうにか**「ピンフォールはだめだ。イノキに腕を極めろと言ってくれ」**と言わせ、ボディスラムを受けることまで了承させたという美談を紹介するときも（ここで調子に乗った猪木が、ついでに**「投げはしないから、アンドレを肩車で担がせてくれないか。ファンが驚くと思うんで……」**と無茶を言いだして、アンドレに**「ファック・ユー」**と言われるのも最高!）、最後に**「今さら愚痴を言うつもりはないが、このときの酒代はすべて手相撲（業界用語で自腹のこと）だ」**とボヤくから、ピーターの怨みは相当に根が深そうなのだ。

「日本人でありながら、私には、いわゆるタニマチのような人間関係の人は一人もいない。いつも外国人レスラーと行動していて、巡業先での部外者との交流をシャットアウトする役割を負っていたから当然だ」

これらの発言をボクが勝手に要約すると、「これだけ尽くしたんだから、警備会社の設立にぐらい協力しろ! そこで掌を返す気なら、俺が握っている秘密を片っ端から暴露して、仕事もできないのにのうのうと居残っている奴らも辞めさせてやる!」……きっと、ピーターはそう腹を括ったのに違いない。

その気持ちは、かつて在籍した編集プロダクションを辞めるとき、社長から「しかしキミは仕事をしなかったねえ」と言われたのに腹を立てたあまり、会社に致命的な打撃を与えるべく「会社を辞めると楽しいよ〜!」という悪魔の囁きを繰り返して1年で10人ぐらい（社員数は全20数人）辞めさせた経験を持つボクにも非常によくわかる。いや、本当に。

ただし、それなら余計な奇麗事は一切言わず、ストレートに本音を出すべきだとボクは声を大にして言いたいのである。自分が「プロレスはカミングアウトすべき!」と主張するなら、同じように自分の本音もカミングアウトしなきゃ絶対フェアじゃないって!

新日ちょっとイイ話集としてはかなりの出来なのに、奇麗事が多すぎること（『紙プロ』の取材で言ってた「怨みつらみなんてものは全くない」「藤波に怨みがあるんじゃないかみたいに感じる?」などの発言も同様）、そして裏側を暴露した方が業界が上手くいく裏付けとして田中正志の主張を借りたかのような、ほとんど知識のないWWFを持ち出してしまったのが、本の説得力を大きく失わせている気がしてならないのだ。残念。

で、最後にどう見ても船木でしかない表紙の謎についてだが、なぜかピーターが**「実は、私は、船木がとても好きだ。世渡り下手なところが自分に似ているからかもしれない」**と告白していることを思うと、これは「天国にいるアンドレ! 俺は（新日本と猪木に）ギブアップしなかったぞ!」という、ピーターなりのメッセージだと推測されるのであった（適当）。

書評は平和ではない
書評は戦いである
武器のかわりが毒舌であるだけで
それは地上における最も激しい厳しい
自らを捨ててかからねばならない
戦いである——(ネール元インド首相の娘への手紙)

読者のみなさまの 書評の星座 PART2

ミスター高橋・著『流血の魔術・最強の演技』編

マット界を飛び越えて、一般世間までもが話題騒然となった『ミスター高橋本』。マット界の舞台裏を暴いたとされるこの本は、一体読者にどんな影響を与えてたのだろうか？　前号の読者アンケートで求めた『高橋本』の感想をもとに『書評の星座～読者編』と題して、読者から見た『高橋本』の感想を凝縮してみた。"プロレス業界では存在しない本"とされているこの本を、本誌は追いかけ続けます！

■読んだけど、当然だ。プロレスとは、スポーツでありエンターテインメントである。私は、ミスター高橋を支持する。【宮崎恵介さん・21歳】

■あんなモンじゃすまない続編を死ぬ気で飛ぶ気で出して欲しいものだ。【中内龍さん・28歳】

■平田の「しょっぱい試合してスイマセン」も台本なの？　そうだったら脚本家スゲエ。【八武崎貴弘さん・18歳】

■最高！　日本中にプロレスが事前に勝敗が決まってる事を広めて欲しい!!【間宮大介さん・30歳】

■プロレスはくだらないストーリーだから、ミスター高橋の本は最高でした。【中山建一さん・32歳】

■面白すぎるけど、ここまでハッキリ書かれてしまうと興ざめな感じもする。これを無視する週プロやゴングは終わっていると思う。【大前順一さん・28歳】

■この本を読む前から、プロレスはあらかじめ勝敗の決まったエンターテインメントだとはうすうす思っていた。しかし、中には決め事を無視したガチンコの試合もあると信じていた……。もう週プロを真剣に読んでいた時代に戻れないのだろうか。【三宅徳仁さん・26歳】

■プロレスの情報公開は、ぼくはしたほうがきちんとした評価がうけられて、いいのではないかと思う。大分のような地方の本屋でも、何冊も並べてあったので驚いた。【清水和寿さん・27歳】

■思ったほど悪意を持って書いて無かった様に思う。IWGPの猪木の舌出しが演技だと知って猪木がますます好きになった。ターザンの方が自身の思い込みで人を傷つけてると思う。【山崎知恵さん・33歳】

■平成からプロレスを見始めた僕にとっては、今のボーダレス化の業界の中で今一度プロレスなどをみる目が今後この本を読んで確実に変わると思う。内容は素晴らしかった。【石原貴和さん・19歳】

■小学生のころから長年プロレスを見てきてうすうす感じていたことが理解できた（勝敗など）。ますますプロレスが好きなった。【宮崎博幸さん・26歳】

■複雑な心境です。プロレスを楽しもうとする心にブレーキをかけています、反面、どってことはないなあとも思えます。【藤重隆さん・33歳】

■まだ読んでない。読んだとしてもプロレスに対する考え方は他の人のように変わらない。【伊藤涼さん・30歳】

■べつに読もうとも思いません。どってことねえよ!!【竹本祥子さん・15歳】

■最悪!!　これほどまでにプロレスファンをバカにしている本はない。こんな本は出版すべきではない。【村松義規さん・25歳】

■面白かったけど「業界のため」というのは蛇足だったと思う。【伊藤智彦さん・31歳】

■『PRIDE』やK―1のガチガチな試合が大流行している現在に、プロレスがグレーゾーンにいるのにはもう限界なのでカミングアウトしてよかった。でも、ガッカリしてしまった部分があるのは否めない。これからは内容が問われるので、オナニーみたいな自己満プロレスを選手はもう出来なくなった。【本間徹也さん・19歳】

■普段は別物と線を引きながら、しゃしゃり出てくる格闘技マスコミは最悪だな。【竜山高次さん・26歳】

■猪木さん、天龍さんの試合でどれだけの人が勇気づけられたか考えるとグレーの物はグレーでも良かったと思います。【打矢鉄山さん・32歳】

■僕はどう考えても情報公開によって日本のマット界【プロレスメジャー団体】が潤うとは思えないです。ホントにオモシロイ所が見えなくなりそう。カミングアウトの仕方によって大分違ってくるでしょう。ミスター高橋のカミングアウトは醜い。【千本一博さん・19歳】

■海賊男のネタばらしがあったので長年の胸のつかえがとれました。情報公開なんてする必要なし!!　みんなプロレスのいかがわしい部分をネタにして遊べばよいのだ!!【山本治久さん・31歳】

■いまさら言わなくたっていいジャンって感じ【山本修司さん・25歳】



【大野義典さん・19歳】

実は前々号の『紙プロR』（No、45）でも、『ミスター高橋本・読書感想文』の募集はしていた。しかし、編集部に届いたのは、たった一通のみ（涙）。せっかくなので、その一通を送ってくれた【亜邪ライオンさん（♀）】の感想文を全文紹介したいと思います。



これは出されるべき時期を狙って明かされた話、アングルの可能性がある。

“猪木ならあり得る”と思わせるこの読後感は、むしろ『猪木、アミン大統領と闘う！』、そんなデタラメ臭い記事がスポーツ紙を飾った時の“うっそー。でも猪木ならやっちゃうかも”という感覚に近い。猪木幻想が膨らみまくる。

この本は守秘義務を公安なみに徹底させている●ィズニー●ンド関係者によって、「ミッ●ーの中には人間が入って演じているんですよ！」という衝撃の事実が赤裸々になって告白された禁断の書のように見える。

が、もはや営業妨害にはならない。ミッ●ーの“中の人”が●ィズニー●ンドを潰して人造ジャングルを作ろうとしているからで、そこで行われているのはナマの動物実験。異種交配による強靭な雑種やら、奇跡の新種やらを誕生させようという試みであり、何だかもうすっかりジャンルが違うものになっちゃっているんである（とりあえず純血種も保存されてはいるらしい）。

同時にこの本を読むとつくづく「WWFの尻出しオーナーに対抗できるのは、やはり舌出し猪木しかいない」と痛感させられる効果もある。

日本のプロレスがWWF化していけば、どうしたって見劣りするぢゃん？　似たもの商品売ったって仕方ないぢゃん？　全く別の発想提供していくべきぢゃん？　とも思わせられることは言うまでも無い。

第1回・アルティメット大会が開催された際、猪木は驚くべき嗅覚を発揮している。

「注目しておけよ。近い将来、プロレス界を取り巻く環境が急激に変わっていくだろう」

それ以降、盛んに唱えているのが世界格闘技連盟案だ。

時に長州力曰く、「あんなもんはウチの若いモンにちょっと練習させればいつでも勝てる」。

しかし猪木は外敵を飲み込んだ。2000年、猪木祭り。UFCチャンピオンだらけのプロレス大会が決行されてしまったのだ。DSEと新日本、両方のお財布を使っての試みは、「プロレスなんて俺が格斗家にちょっと練習させれば簡単に…」。掟破りまくりの逆サソリ。

猪木始動の元に結成されたW－1MAXは即商品化可能といったクオリティーを示し（でも見せ場作っておいて、シンドクなってきたら決めちゃうのでズッルーイ）、ニコニコ顔で闘魂ビンタを喰らっていたバカ社長は、あのブラックバスを新日投入させる気だったのかも知れない。DSEとの提携に手応えなんか感じちゃったのかも知れない。流石はドラゴン！

それはプロレス生態系の破壊であり、プロレスのプロセスを否定するにもつながる。加えて、ミスターXのコスチュームで登場したケンドー・カシンによって、プロレス界の救世主が自由自在に翻弄される無惨な姿は、桜庭というジャンルがプロレスという、ジャンルに縛られることにより確実に面白さを失う矛盾を露わにした。

この日私も壊れ、己がプロレスファンであるというidentityをごっそり奪われ、求めるものを与えてくれるのがプロレスラーでなくてはならないことへのこだわりも失った。

『猪木祭りミレニアム』。それは恐怖の大王による20世紀プロレス崩壊の日であった。



しかも2001年大晦日、アントニオ猪木は棺の中から紅白仮面を呼び覚まし、再度葬っている。観客が「何なのアレ？」と小首を傾げる中、20世紀プロレスの葬式は、かつての茶番劇形式でとり行われていた。

その後のリングに浮かび上がったのはリアルな結末。猪木軍大ピンチ！　そしてあまりにもプロレス的な感動に包まれたフィナーレ、ヤス万歳!!　TBSサイドの暑苦しい演出が無ければ更に深く感動ができたのに……とも思うのだが、対世間的に“届ける”には、あの方法しか選択肢が残されていなかっただろう。対世間という大バクチは的中し、猪木はK－1をも飲み込んだ。

新日本プロレス株主が『PRIDE』の象徴天皇として君臨し、猪木軍の可能性は更に拡大するだろう。世界格闘技連盟構想は、新たなるエンターテインメントの確率と到達点を同じくしているのではないだろうか。

『流血の魔術・最強の演技』は、アントニオ猪木に殺された20世紀プロレスへのレクイエムであり、あらゆる意味での猪木マジック・猪木最強幻想を強化する『猪木神話補完計画』に捧げられた献花のようにも読める。

よってこれはアングルだ、という推測をぶち上げたい。ミスター高橋本を出されて困るのは抵抗勢力であったり商売仇であったりするんですよ。

しかし、どうしても指摘しておきたいのは、たった2回しか行われなかったというリアル・ファイトで、猪木は生死を賭けた闘いをやってのけている。逆に言えば2度も命のやりとりを行った。2度のリアル・ファイトで猪木が証明したこと、『観客に届く闘いを見せなければ興行は失敗に終わる』。『セメントになったら命懸けで勝ちをとる』。ふたつの事実が軽んじられるできではない。深く重く受け止めるべきだと思う。

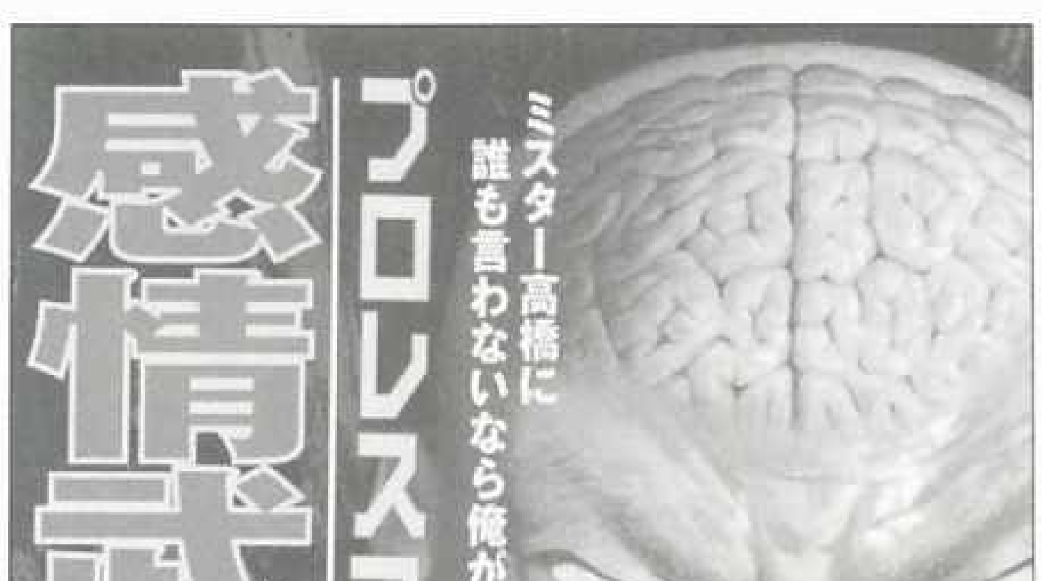
【福岡県・亜邪ライオン（♀）】

ナヌッ!?　ターザン山本が『ミスター高橋攻略本』を出すぞ！

もう話題としてはもう古い思われた『ミスター高橋本』だが、このように読者の濃厚な声が多数届けられた。この本がプロレスファンにとって、いまだ色あせず、強烈に記憶に残った一冊だったことがおわかりだろう。

その『高橋本』に、本誌『紙プロR』No、45で文字通り噛み付いていたターザン山本が、『ミスター高橋完全攻略本』なる本を出版した！　これまで、事あるごとに『高橋本』を批判してきたターザンが執念で創り上げた、まさにターザン流『高橋本』への解答　となるこの一冊。『高橋本』を読んだプロレスファンは必読だ！

「読まない奴は大バカ者ですよぉぉぉ！」（著者談）



ターザン山本・著
『プロレスファンよ　感情武装せよ！』
（新紀元社）全国書店で絶賛発売中！

ドラゴンの呪い？



(大阪府・英加直純)

担当者が「ホントにビョーキ」になった読者ページ

読者病棟 閉館

行っちゃうぞ、バカヤロー！（病院に）。ということで、電気部のページに書いてある通り、『読者病棟』担当の武田いづみ女史が脳貧血なる病にかかり、編集部でぶっ倒れ、ホントに病院に運び込まれました！　その時、自分は「大丈夫かな？」と心配する反面、「縁起でもないページは作るもんじゃないなぁ」と思いつつ救急車を眺めてました…。ま、そんなわけで急遽、同じくビョーキ持ち（心のほう）の電気部・佐藤耳男がお送りする読者ページ。ナニがナンだか…。

今月のガイ子

『紙プロ』編集部の癒し系（？）キャラ、本誌ゴミ捨て見習いのスエヒロ・ガイ子が、なぜか最近モテモテなんです！　前号のWWFチケット・プレゼントで、ちっちゃく「ガイ子からお電話があります」と記載ところ、読者からガイ子に猛烈なラブメールが殺到！　最初は「私ってモテモテですかぁ？」とのろけていたガイ子だったが、あとでみんなチケット目当てだと気づき、「ふぇ〜…（ため息）」と落ち込むガイ子でした。それにしてもガイ子の認知度は、あのジャイ子を超えたということか？　しか〜し！　それ以上の鬼畜がいることが発覚！

「ジャイ子のヌード出せ!!　好きだ!!　妻よりもな…ふっふっふっ…。」
（岐阜県・高橋文博・40歳・会社員）➡いまや「紙プロ」編集部の場所を「忘れたぁ」と言い張る病気にかかり、最近は、モー娘。に大ハマリ。コスプレまでしちゃってる旧・ジャイ子（現・寺島さん）にも、熱いラブメールが！　さぁどうするガイ子？（ナニをだ）。ガイガイ。



全身写真を撮る為だけに「紙プロ」編集部まで来ていただいた和田良覚さん(39)。その和田さんの肉体美に「ほわぁ〜……♥」とヨダレを垂らし、酔いしれたガイ子。そして和田さんとガイ子は、ネオンの闇に消えていった（ウソ）。





3・1WWFの取材中だったガイ子が、ファンにサインをねだられるという一大事が発生！　そこでうろたえたガイ子は、ナニを思ったか、あのオーナーの顔に…。しかし、そのバチが当たったか、翌日ガイ子はインフルエンザにかかりスマックダウン！　ビンス、恐るべし！

ガイ子



「ガオーッ！」

VS



「……。」

（東京都・島田普男）

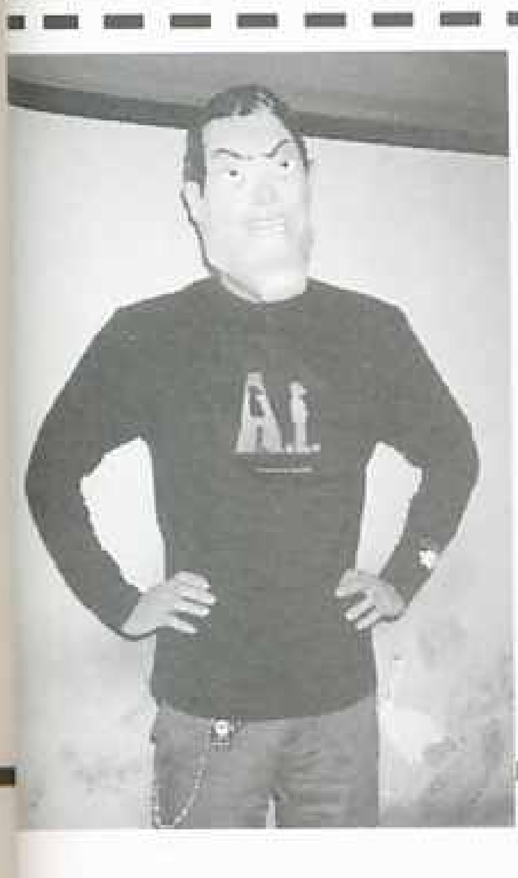
今月のスクープ!!

「この写真、出していいのか？」と思いつつも出しちゃいま〜す。右の写真は、K-1戦士のマーク・ハントと女子格闘家（？）のナナ・チャン・チ〜ン（「R・V・D！」と同じ感じで読むべし）という奇跡のツーショット！　ちなみにこの写真は、ハントが中迫に自身初のダウンを奪われたあたりに撮られたとのこと。一方左の写真は、〃アルティメット大王〃ドン・フライと〃六本木の女王様（not・SM）〃篠原光という、こちらも豪華なツー・ショット！
実はこの時、篠原の左隣には、太（自主規制）。





今月の速達



中川画伯より、特製猪木会長Tシャツをいただきました。グレードの高いTシャツ、有り難う御座いました。着用して写真を撮ってみました。グレードの低い写真ですいません。武田いづみ様、応援しております。
（静岡県・目ガ覚メタロウ・患者）
➡おなじみ目ガ覚メタロウさんからの速達が今回も届きました。生きた金使ってます。しかし、せっかく読者病棟患者・第一号に自らなってくれたのに…、その担当の武田いづま、しゃーないな、と。

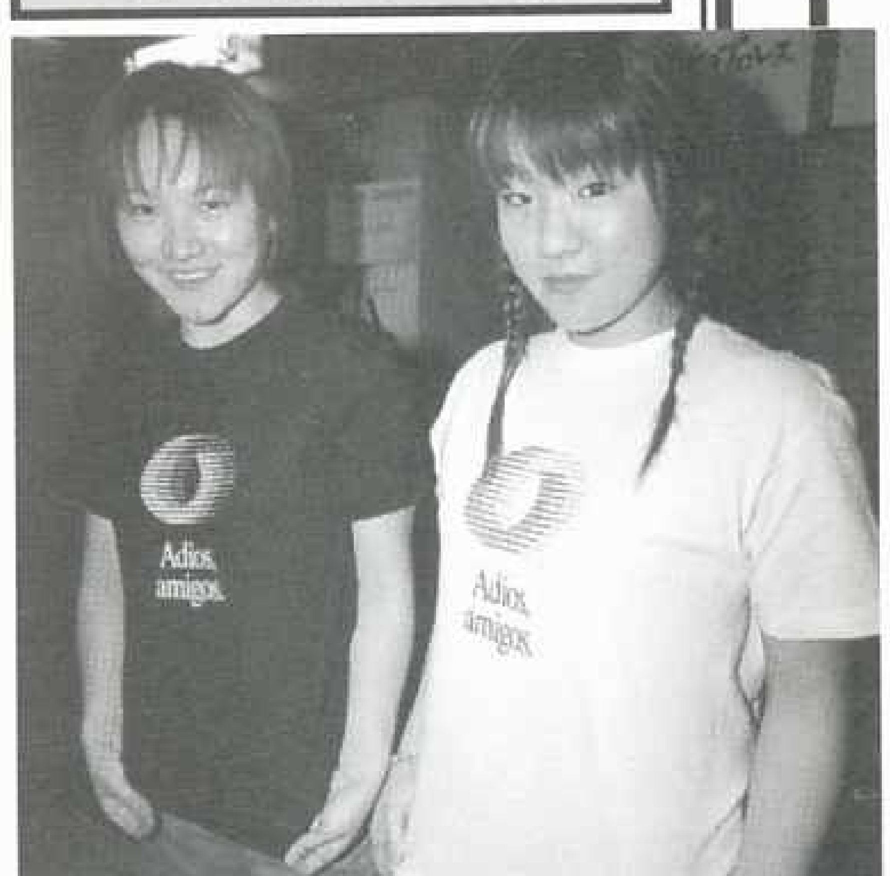
武田いづみ追悼

明るい未来は見えませんが就職おめでとう！　ジャイコのヒガミ、イジメ、そしてチョロのセクハラなどにも負けずガンバッテー。つらい時は心の中で…ロウドウキジュンカントクシヨ…と呪いをかけてガマンすれば、いつしかあなたも社長いや編集長。まぁ、オメエはそれでいいや。以前に比べパワーダウンを感じる紙プロ。武田節でスゲェもん見せてくれ！　いいか、お前はもうタダの新人じゃねぇんだぞ。編集部また誌面でのプロレスを期待している。追伸、武田さんの文章読みながら頭にちらつくのは『プライド.0』の頃の顔写真。壊さないでくださいね。
（半病人さんからのEメール）

武田いづみさんの母が気になった。言ってることがムチャクチャですばらしい。もろパンク世代なのか？　母は何を守ろうとしているのか。ビジュアル系ですか？「チビ・デブ・ハゲ・関西人」の条件をクリアするターザン山本氏といずみさんが結婚したら、最強の親不孝で。そしたら母は何とつぶやくだろうか？
（兵庫県・河合健治・33歳）

はじめまして、島田善夫と申します。猪木ストラップ＆Tシャツ、ありがたく頂戴いたしました。特にプロテインが欲しかった訳ではなく、「自分が心に思っていた」事への感謝を表そうと思っただけなんで、怒るなんてそんな。ただ、自分はいつも携帯をケツのポケットに入れっぱなしなので、知らぬ間にちぎれてどっかに行ってしまわないように、猪木のみ取り外して、コートのジッパーに装着しました。ストラップは一件シンプルな物と見せかけて、実は小さく猪木のサインが入っているという、小さなこだわりが、大人のおしゃれ？　よく分からんけど、「黄金の猪木が佐川急便に乗ってやってくる」という細かいギャグだけでお腹いっぱいです。ところで、佐々木亜希さんも紙プロ入りなのですか？　こちらはリングス有明大会観戦記で、本当は佳作だった自分から、「日明兄さんの昔の恋人と名前が同じ」という理由で、1万円かっさらっていった恨みの相手なんですよねえ。まあ、理由が素晴らしすぎるのでノー問題だけど。自分はいま、人生で2度目の失業中なので、気が向いたら、また葉書書かせてもらいます。武田さんも元気になったり病気になったりしつつ、適当にお仕事がんばって下さい。
（東京都・島田善雄・元パン職人）

ありし日の姿



あの2・15リングス横浜大会で、武田女史がTシャツの売り子をしていたところを、なんと「SRS−DX」が激写！（No65掲載）。ちなみに左にいるのが電気部・ささきぃ女史です。

➡この他にも島田さんから「面白かった記事は読者病棟。武田いづみ全面支持だから。武士に二言なし」というメッセージもいただきました。いづみちゃ〜ん！〃病気になったり〃しちゃいましたが、こういう暖かいお手紙も来ていますよ！　早く元気になってね！
（編集部一同、爆笑しながら）

高田延彦へ送る

2月10日、プライドのチケットを買うため高田道場へ行きました。その時に練習を終えた高田選手が出てきたので、あらかじめ持参した「高田延彦・写真集」にサインをしてもらおうと思って、サインお願いします。日付も書いて下さい。言葉も書いて下さい。と云うと高田選手になんて言葉？と聞かれたので私は「あしたのために」と書いて下さい。と云いました。すると高田選手は、それは書けない。あしたはどうなっているかわからないから。と云うのです。

私はそれを聞いて高田選手は「一日一日を精一杯、生きている人」だと思いました。私はUWF時代から高田選手を人生の兄貴（アニキ）としてお手本として生きてきました。

そうしたことから、自分の結婚式での入場曲はもちろん、トレイニング・モンタージュ　今年2歳になる長男の子守歌も当然、トレイニング・モンタージュを使っていました。

プライドのリングに上がってから、高田選手の試合は極端に減ってしまい、一戦一戦が最後と思ってしまうので、入場時から緊張感に包まれて、いつもドキドキしてしまいます。今は次があるのかと、ファンとしては気になりますが、私はUインター最終戦で語った、ファンに夢を与えるのが宿命という言葉を信じて、もう一度リングに戻ってくる日を待っています。

（神奈川県・佐々木学）

➲「あと1か0（試合）」と語る高田ノブさんへの思いをつづったこんなお葉書も来ています。最後までファンを勇気づける存在でいて下さいね、ノブさん！

✚ハガキという名の問診票

NO.47への読者様の御意見

優香のハメ撮りや中島礼香が芸能界を去ったことを『紙プロ』で知りました。すみからすみまで読んでいるおかげです。こんな雑誌は世界に一つ。

（埼玉県・本間徹哉・19歳・学生）

✚はぁ〜、そうですか。これからもじっくり読んで下さい。人生の教科書として役に立ちます。多分に。

前号の『紙の新聞ミニ』。内容は悪くないが、〝ミニ〟ではなく〝プチ〟にして欲しかった。

（高知県・土居明子・41歳・会社員）

✚こんなところでもミニモニvsプッチモニのイデオロギー抗争が起きているとは！（全くの勘違い）。ちなみにガンツ氏の携帯着メロは、『ミニモニ。テレフォン・リンリンリン』。また、吉田豪曰く、「モー娘。が好きな人は病んでいる人が多い」んだってさ！ジャイジャイ！

「いい試合だ！」男は、ダイエーホークスの応援席によく似た声の人がいます。

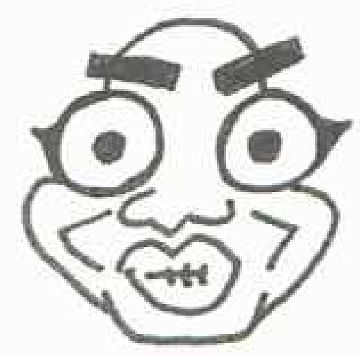
（千葉県・植田三也・27歳・フリーター）

✚3・9『ZERO-ONE』後楽園ホール大会にも出現！　でも、野次りすぎてスタッフの人に怒られてました。

《面白かった記事》『藤原組』vs『W☆ING』抗争激化!!　手書きのふじわら組長が笑えた。一緒に打ち上げ、やるじゃん。案にほのめかして、日本のWWF?←ホメスギ

（東京都・安田ゆきえ・23歳・フリーター）

✚前号の情報コーナー・1ページ独占に、ポーゴ様もゴキゲンでノリノリだったとの噂。そのせいか、今号の人生相談でもノリノリであんなポーズまでしてくれました（P97〜参照）。



（愛媛県・鈴木祐二）

プリティー金剛♥



（東京都・田中義久）

《面白かった記事》ストロング金剛インタビュー。豪さんに対する〝LOVE〟がビンビン伝わってきた。

（北海道・藤原章男・29歳・会社員）

✚「普段の取材だといつも機嫌が悪いのに、今日は機嫌いいのよね」とは金剛夫人の談。あとは察しろ！

つまらなかったのは、大谷晋二郎。理由：刀を持っていていやだ。

（福島県・内海昌志・16歳・学生）

✚確かに刀を持った人は怖いよ。しかも、熱いし。もし渋谷ハチ公前で刀持った人がいたら一大事だしね。

《つまらなかった記事》『PRIDE.19』記事のクマクマンボ欠席。「大人の事情」で出られない？　そうか。まぁ、オメェはそれでいいや（アントン調）。

（東京都・片岡健太郎・26歳・春から大学院生）

✚ここでのコメントは「大人の事情」で控えさせていただきます。まぁ、オレもそれでいいや（なげやり）。

面白かったのは、WWF・最強の舞台裏。3・1は絶対行くつもりで、がんばってTELしていたのにすぐ完売。私の大好きなロック様の事、すみからすみまで読みました。つまらない記事などありません。むずかしい事は私はわかりませんが、この本は写真はきれいだし、老眼の私でもきちんと読めますし、本がとてもきれいです。ていねいに作ってあると思います。次の号が楽しみです。

（埼玉県・上山道子・54歳・主婦）

✚今号来た読者ハガキの中では最高齢の道子さん。しかも、WWFの大ファンときたもんだ。これからの『紙プロ』は、誌面上でのバリア・フリーを目指します！（具体的には不明）。

今月の骨折り損

名前だけ変えてもダメ！

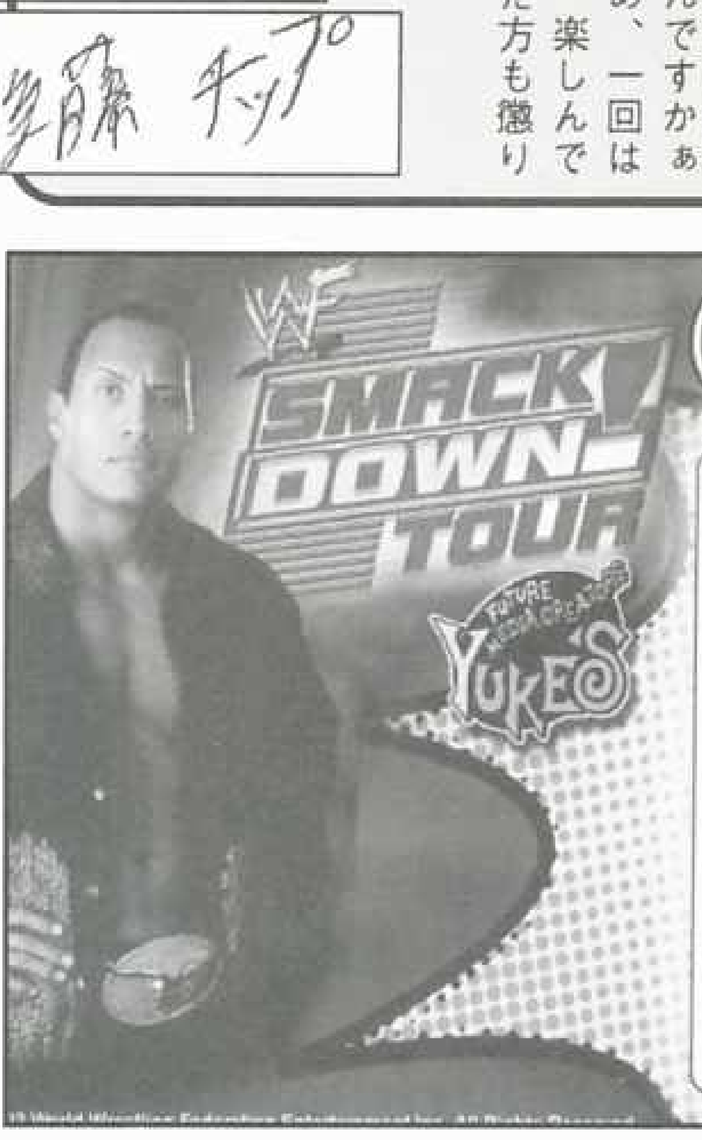
後藤進吾

後藤勉

後藤デニール

後藤チップ

前号のプレゼント・コーナーで、一番の目玉だった3・1WWFのチケットプレゼント。このプラチナ・ペーパーを目当てに多数のご応募がありました。ホントにありがとうございました。しか〜し、〝ハガキに応募券を貼る〟というルールは守って下さい。こちらの方のように、ものすごい数のハガキを送られてきても、応募券が貼ってないと抽選もされませんよ。君だよ君！　大阪府の後藤君！総数23枚ものハガキを送ってくる、その心意気やヨシ！なのだが。今後はちゃんと応募券を貼ってくるように！orこれからは『紙プロ』を23冊買うように！ちなみに、WWFチケットは、静岡県・相田正宗さんに当たりました。当選の連絡でガイ子が「ふぇ〜、相田さんですかぁ〜？」と奇妙な電話をしたため、一回は電話を切られちゃいましたが、楽しんで頂けたでしょうか？　ハズレた方も懲りずに『紙プロ』を読んでね！



かく言う自分も重度のビョーキ持ち。明日もまた生きるぞ！（どうにか）。それでも「おら、死なねばダメだ」な君は今すぐ投稿！ご意見、ご感想、イラスト、愚痴、ガイ子へのラヴレターはこちらまで！　e-メールは、radical@kamipro.com

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3・11・3・702（株）ダブルクロス『紙プロR』編集部「オレっち病気持ち」係

★☆今月の絵の達人★☆



（埼玉県・中川雅博・24歳・イラストレーター）「一昨年前からこの時期になると目がカユくなり、鼻水が止まらなくなります。原因不明です。不っ思議〜。」原因が分からなかったら、まずホスピタって下さい。病気ってこじらすと危険ですからね。ジャイジャイ。



（青森県・青木雄大）「松本紳助」（YTV）で、この番組を見ている芸能人からのメールを募集したら、1番最初にサスケ、3番目に金ちゃんからメールが来たそうです」なんかこういうのって、素敵やん（紳助調）。



（東京都・真杉哲也・24歳）「PRIDE19」の名勝負の再現ですなぁ。それにしても、ケン・シャムのモミアゲはどうなんでしょう？　ジェリコのマネか？　謎です。



（青森県・青木雄大）ドラゴン社長は、健介さんと共にファンがボードを上げやすい存在なので、新日本の会場に行ったらみんなで上げましょう。「殺し合いじゃないんだ！」とか。

中川雅博 爆笑連載!?

ほんとにジョーク

第9回



今月イチバンおもしろかった作品とその作者

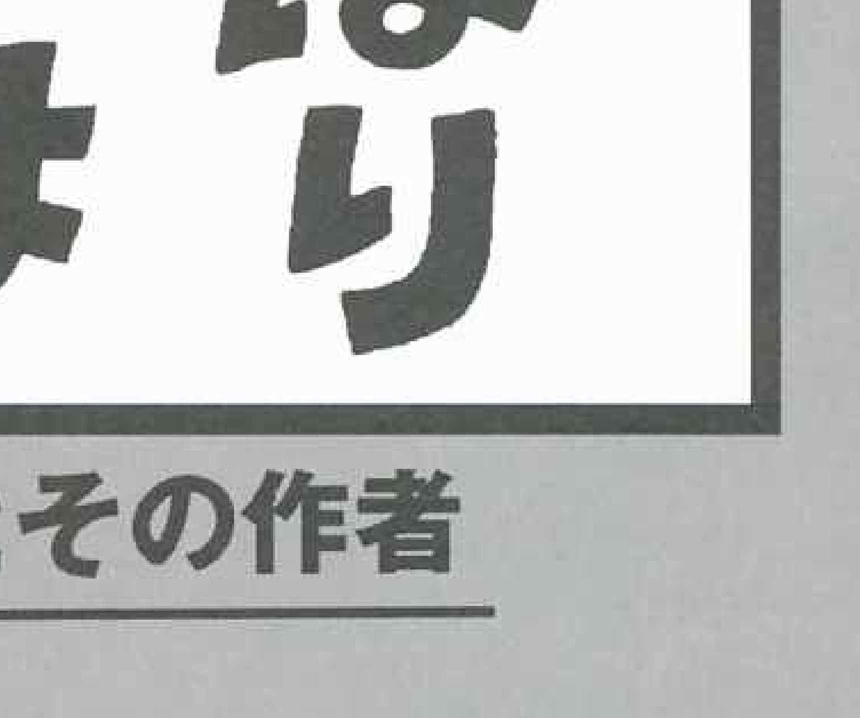
兵庫県明石市　春　乃

★春乃さん、採用オメデトウ!!　御希望のザ・ロックTシャツ（L）をお送りします。出来るだけ早くお送りします。お楽しみに。タムラサーン、ガンバッテー!!　もう一丁!!

Q **Tシャツの絵柄はプロレスラーじゃなくてもOKですか？　例えばアイドルとかプロ野球選手でも大丈夫でしょうか？（青森県・青木雄大さん）**

A OKです！　オッケー桶狭間（byモダンチョキチョキズ）です。いつ何時、誰のTシャツでもつくります。つくりますのでハガキを送ってチョーダイ!!　よろしくお願いします。

ハガキを送って頂いた方の中から抽選で5名様に「中川雅博オリジナル手づくりステッカー」をプレゼント!!　採用された方にはTシャツをプレゼント!!



➡ 前号のプレゼントTシャツ　前田&ドールマン

応募方法　プロレスに関したものなら何でもけっこう、ジョーク、ギャグ、コント、マンガ、標語、何でもいいんだ、とにかく『ホントニ面白い』ヤツをたのむ。毎月1名の作品をこのページで掲載。このページは読者投稿ですが、めでたく掲載された方には「中川画伯オリジナルTシャツ」をプレゼント。原稿発送は紙のプロレス「ほんとにジョーク係」へ、希望選手名やサイズ(S･M･L･XL)をハガキに書いて下さい。　〈例〉星野育蒔のS

MARCH.2002

BEST OF THE スパーナム™

オイ、オイ、何を指さしてるんだ？　そんなに前田&ドールマンTシャツが気になるのかよ？

ラインナップ

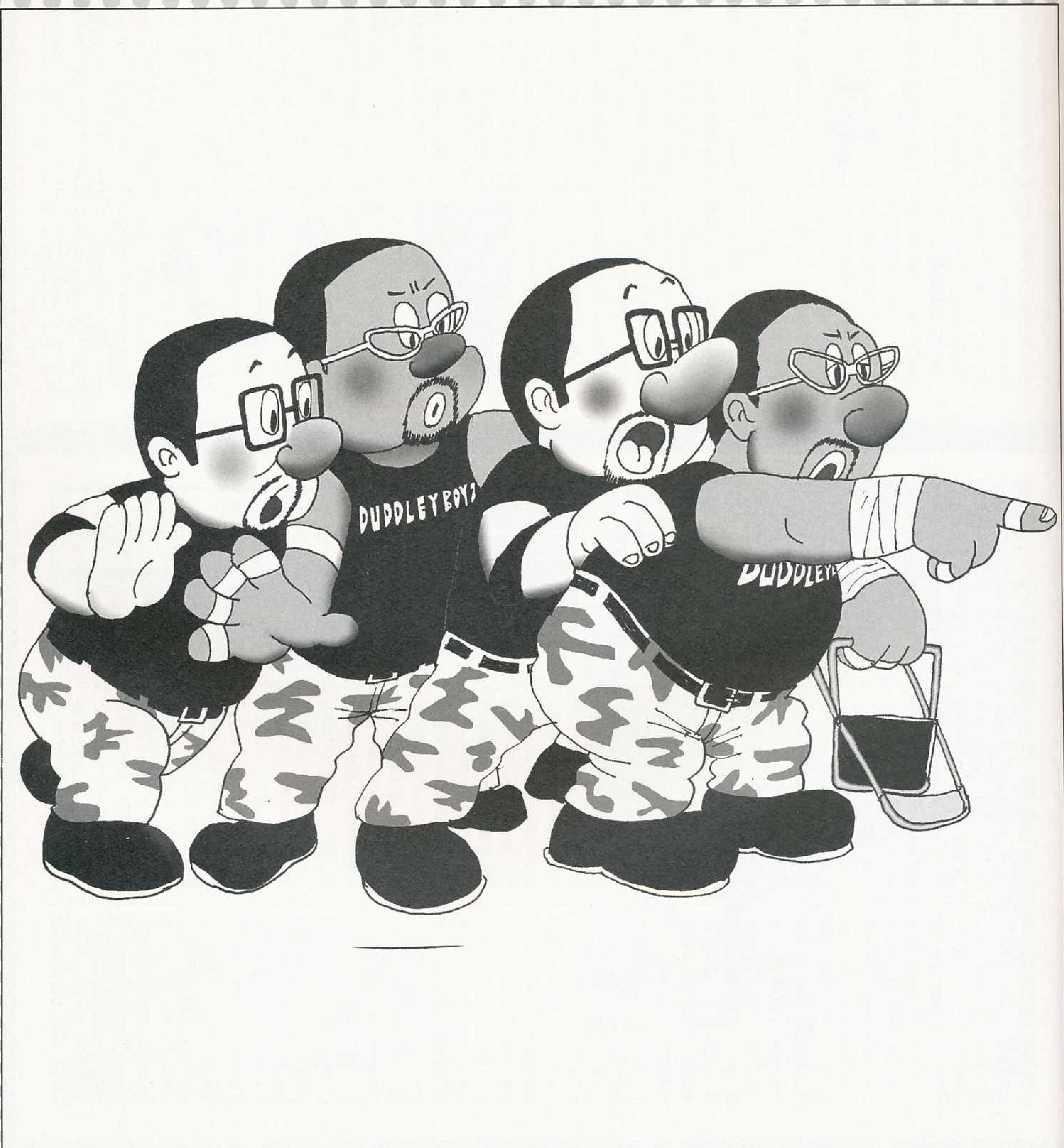
花くまゆうさく●
リングの汁RADICAL

掟ポルシェ(ロマンポルシェ。)●
業☆勝ちます

イナズマ★K●
実録 最狂プロレスファン列伝

大坪ケムタ●
エロ・サムライ

武田いづみ●
ディスカバー・シンニホン



Title&Illustration/Jerry Luv for ADS

※今回は石神秀幸さんの「闘魂★たべある記」と真下純子さんの「ひりきな奥さん」はお休みです。

3・15修斗後楽園大会は早くも今年度ワースト興行決定か？（この話は次号で）

花くまゆうさく リングの汁 RADICAL



『木更津キャッツアイ』と『トップランナー』で実際に動いてる氣志團をはじめて見てから、ここんとこ頭の中には氣志團の曲が勝手にリフレインで流れている。音でのサブリミナル効果ってあるのかな？　そして我王銀次の多古西応援団の映像がチカチカってたまにフラッシュバックするんだけど、この時期こんな症状の人って他にもいますか？　あと今回の金八が始まる前の宣伝見てて（1月ごろ）、「今回の金八にみうらじゅんさん出るんだ！」とマジで思った人って僕だけじゃないよね？　直のお母さんがサングラスかけて登場するとこがよく流れてたんだけど、みうらさんそっくりだったもん。まあとにかく氣志團はいいね。キャラが面白いと思っても曲がヘビメタだと聴く気にならないけど（例・聖飢魔Ⅱ）、氣志團の曲は歌謡曲テイスト入ってるからすんなり聴ける。

それはさておき、ジョー・サン。『THE BEST』であんなんしておいて「シウバとやりたい」と真顔で言ってるらしいが、とにかく見たいのは試合ではなくインタビュー。実際のとこあの人のオツムの中はどんな考えがあるのか、じっくり搾り出すインタビューを吉田（豪）さんやってくれないかな？

スマックガールは『サムライ！』で見たけど、ドレイク森松のノリはあの空間の中では少しズレがあると感じたんだけど、どうなんでしょうか。早いとこドレイクのお望みどうりに強い人と当ててほしい。弱い人とやってないで、さっさと石原美和子や高橋洋子とぶつけてどうなるか見たい。



いよいよコンテンダーズ登場の今成正和！　当日は見にいけなかったんですが、判定で負けても存在感出してたみたいで良かったんじゃないでしょうか。常に一本取りにいく姿勢はプロとしてオファーがバンバンくることでしょう。矢野さんブレイクの次ぎは今成であってほしい。大＆小ノゲイラを筆頭に、一本取りにいく選手がバンバン稼ぎ輝くようになればこの世界もまた変わるのではないか。

赤パンツに「VT見て喜んでる奴はバカだ」って言われちゃったけど、こっちは単純に「勝ち負けの決まってない状態でヨーイドンして己の技術だして勝負を決める総合格闘技が見たい、そしてそれが好き」。それだけなんだよね。別に顔面殴るから好きとかそんなんじゃないよ。だから別にUWFだってそれがヨーイドンで勝負する試合だったらいいんですよ。そうじゃなかったからVTが出現したとき、UからVTへ移った人が多かったんじゃないの？　ただ単にキャラの立った者同士がやる真剣勝負の総合格闘技が見たい、それだけだ。

こう言うと、「ルールがあって1対1で何が真剣勝負だウンヌン〜」と言い出されるけどさ、そんなむずかしいこと言ってんじゃないよ。他に言葉がないから便宜上、真剣勝負って言ってるだけ、ただ単に当たり前に試合としての総合格闘技が見たい、それだけじゃん。そしてそんな試合で華麗なムーブ＆フィニッシュが見れたら、うれしくて楽しいんです。

男道コーチ屋稼業・掟ポルシェ（ロマンポルシェ。）の 業☆勝ちます

『エレキな春』の巻

ドン寛！　エネルギーの法則を気持ちいいほど無視した夢の新発明『INOKI NATURAL POWER 4』の記者会見、見たか？　『燃料を使用せずに磁力を利用して消費電力の8倍以上の電力を生む新世代発電機』という、誰がどう考えてもイン●キの一言で切って捨てられる発明に案の定猪木がノリノリで出資し、デモンストレーション記者会見で恥をかいたアレ。「磁石を固定するネジ一個付け忘れたから」とかいう明らかにバレバレ嘘の理由に何となく納得する猪木。ネジ一個ハズレてたくらいで動かないもんに億単位の金出す猪木の『男のロマン（＝ヤマっ気）』に最敬礼である。夢のリサイクル機関・アントンハイセルで借金まみれになり、自殺寸前まで追い込まれた悪夢さえ、猪木にとっては「喉元過ぎた熱さ」程度のもんにすぎないというのだろう。鈍感もここまでくれば芸術の域である。事実、あの、電気がつかなかった瞬間の猪木の顔は、かなり志村度高めであった。破壊力溢れすぎのキョット〜ンとしたイイ顔は、もうそれだけで銭が取れるというもんである。

しかしあの記者会見を見ていて何か既視感があるよなと思っていたんだが、アレ、しりあがり寿のマンガ『エレキな春』の表題作まんまじゃねぇか？　殿様が「『えれきてる』とは一体なんじゃ！　見せてみぃ！」と所望して周囲を困惑させ、困り果てた家老が『えれきてる』だと言い張って全然関係のない手品をしてゴマかすとか、なんか大体そんな話だったと思うが。単なる磁石のくっついた箱を大発明だと言い切ること自体、本来ならば手のひらからハンカチを消す手品を「エレキテルの力だ」と言い張ってみせるのと同レベルの話である。リニアモーターカーの模型とか用意されて原動力を説明されたが最後、そのうちなんでもかんでも『磁力の力』ということでごまかされている殿様（猪木さん）が目に浮かぶ。「西から昇ったおひさまが東へ沈むのは神様が海の向こうでデッカイ磁石を持っておひさまを吸い寄せているからなんですよ」とか膝枕の上で聞かされ続けているうちにスッカリ気持ちよくなって眠ってしまったりなど、そんな端から見るとかなり微笑ましい絵面が平気な顔で展開されていたに違いない。昨日今日始まったドン寛ではない、猪木の懐の深さ、本当の恐ろしさを改めて思い知った気がする。

加えて、あの会見でド肝を抜かれたのは発明品の名称が『INOKI NATURAL POWER 4』だということ。つまり、あの試作品は4号機である確率が高く、一回一回テキトーなものを作っちゃー見せに来て、その度改良が必要だとか、これまたいい加減な理由を付けられ、アントンハイセルの借金が消えて好き勝手に使えるようになった猪木資産（安田への猪木祭りのギャラ十勝利者ボーナスピ●ハ●分ももちろん含む）を、またしても湯水のように次から次へと投資しまくっていたに違いない。懲りない、反省しない、そのくせ夢見がちなのは人一倍なのが男というもの！　燃えないゴミの日に拾った電子レンジの下にいらなくなった電気スタンドくっつけただけの、パッと見新しいMACみたいなぞんざいなデザインのものが猪木事務所に山のように持ち込まれたと



話は今成選手に戻りますが、今後、矢野さんばりにブレイクするかもしれないので今からでも遅くないよう今成入門ビデオを紹介します「コンバットレスリング2000年大会」です（前にもここで書いたけど）。このビデオはTSUTAYAでも置いてあるので必見ですよ。今大会で今成の名が広まった衝撃的今成お披露目大会だ。

まず一回戦ヒールホールドからアンクルホールドでサクっと一本、二回戦はヒールで一本、そして三回戦が大内敬選手。大内選手は元祖大会出まくり男（二代目大会出まくり男は慧舟會の長谷川秀樹選手か？）でさまざまな大会で賞状もらっているアマ大会名物選手、得意技は足関節。この一戦が今成を象徴する衝撃試合として記憶に残っている。足関得意の大内へ、なんの迷いもなくスライディングして接近する今成。そしてアンクルホールドを完璧に極めた。新旧交代の瞬間であった。足関の神は今成に降りたのか。

そして準決勝の相手は松永茂文選手、コンバット常連の実力者だ。ここでも今成はすぐに相手に腹向けてボテっと接近（ご主人が帰ってくると腹出してゴロンと近付く犬や猫のように）。そこから速効足を取りに行く、しかし松永選手も応戦して足を取る。お互いにヒールを掛け合い、そしてアンクルにきりかえる両者。そしてもの凄く相手の足をひん曲げた今成が勝った。

決勝はアベカズ戦、ここでは足関は不発に終り押さえ込まれてポイント負けしまったが、今大会で人々の心に残ったのは今成であっただろう。その足関一直線な勇姿は、直球勝負しかしない藤村甲子園（男どアホウ甲子園）のような美しさカッコよさがあり今大会ダントツで輝いていた。これまでコンバットの見どころは、躍動感あふれるルミナと寺田淳選手（木口道場）の華麗なテクニックであったが、これからはこれに今成の足関一直線が加わった。

そして2001年大会では、これまたヒールホールド大好き花井岳文選手や大物ルミナと対戦してワクワクさせてくれた今成。今号が発売される頃に行なわれている2002年大会にも出場表明しているので楽しみでR。

はなくま・ゆうさく■
こんどのプライドあたりで、Tシャツ&タオルだすかも。





上の新聞は猪木会見の模様（もちろん失敗）を一面で報じる「東スポ」。関係ないけど、「猪木世紀の大発明　アレレ　変だな」の横に「ロック失神!! ホーガン斧爆」という意味深な記事が。

思うと、そのコントっぷりが目に浮かんで仕方ない。

なんせ猪木が『ライフワーク』として関わったとかいうぐらいだから、20〜30年かけて地味にこまごまと出資し続けてきたとも考えられる。イヤ、もしかしたら旧型猪木天然パワーマシンは全く違ったスタイルの発明品である可能性もあるのではないだろうか？　ということは猪木天然パワー初号機はタバスコ。カプサイシンの力で電力というよりもどっちかというと元気力を養う驚異のおいしさ増強調味料としてアントニオ猪木の名を御家庭の食卓まで広めた大発明。2号機はマテ茶で3号機は多分アルカリ浄水器かなんか。血糖値がマテ茶を飲むことによって落ち着いた数値になってきたのも、港区青山の塩素臭い水がおいしい飲料水に変わったのも、猪木天然パワー機123の力によるものと考えて間違いない。

そう考えれば、猪木の生涯発明打率からいって、もしかしてもしかすると今回のネジ一本とんだだけで動かなかったアレも、世間や科学者連中が言うようにまんざらただのインチキだと言い切れなくもないような気がしてくるから不思議だ。しかし123号機同様、電力を作ろうとしてただの便利アイテムが出来上がってしまう可能性もある。最終的に出来上がった『INOKI NATURAL POWER 4』が洗濯機に入れておくと糸くずが取れるとかいうものに変更されていないことを祈るばかりである（でもそっちの方が実際儲かる）。



おきて・ほるしぇ■
1st単行本 説教番長どなりつけハンター（文芸春秋社刊）発売中！　同時に80年代NWコンピCD DJロマンポルシェ。のニューウェイヴ愚連隊1&2 も発売中！　万引きは見つけ次第殺すので、おとなしく購入して下さい。

プロレスが好きな人、この指止まれ!!

実録 最狂プロレスファン列伝

No.22 横浜銀蝿・嵐【前編】

聞き手/イナズマ★K　構成/松澤チョロ



PROFILE

らん・よしゆき■1955年4月15日、神奈川県横浜市出身。横浜銀蝿のリーダーと言えば知らない人は、まずいないだろう。現在はマルチタレントとして様々なジャンルで活躍中。1984年には嶋大輔、岩井小百合、杉本哲太などをプロデュース。翌85年には映画のプロデューサーとしても才能を発揮、主な代表作に「湘南爆走族」、「新・童貞物語」、「湾岸バッドボーイブルー」、また「平成名物TV」、「Youngのウ・フ・フ」など人気TV番組も制作、そして91年には、大事MANブラザーズバンドをプロデュース「それが大事」の大ヒットを産みだす。93年からはフジテレビの人気番組「どうなってるの」にコメンテーターとして出演。98年に横浜銀蝿として再デビュー。00年にはシルバーレコードを設立、代表取締役に就任。最近では、01年参議院議員選挙に自由連合から出馬して話題を呼んだ。02年には「平成自動車SHOW歌」を発売。次号の後編では、新日道場話から、お薦めインディー団体、最後は嵐さんのプロレス界での野望まで一挙大公開!

——なんか、ダンプ松本さんと全女の渡辺智子さんにケガさせられたみたいですね? (笑)

嵐　ホントまいったよ(苦笑)。事務所の関係で俺はダンプ松本と仲がいいんだけど、ダンプが「ちょっと来い」って夜中に電話掛けてきたりするんだよ。まあ要するに「金払え」ってことなんだけどさ(笑)。

——金を払わされると(笑)。

嵐　そうだよ(笑)。それでダンプ関係で女子プロの子たちともメシ食ったりとかしてんのよ。アイツらビックリする程凄まじく食うんだよな(笑)。

——ここぞとばかりに(笑)。

嵐　それで、この前も俺が飲んでる居酒屋にダンプが遊びに来たんだけど、来た時点で、もうベロベロでさ、玉が転がってきたのかと思ったらダンプと智子だよ(笑)。そこで智子が「新しい技を憶えた」って言い出して、俺をいきなり座敷に押し倒して上に乗っかって足をヒン曲げられたんだよ。

——新技の実験台ですか(笑)。

嵐　智子は120kgくらいあるだろ? もう乗られただけで痛いんだよ(苦笑)。それで俺が暴れてたら、その上に今度は130kgあるダンプがダーンッって乗っかってきてさぁ。

——それはキツイですね(笑)。

嵐　2人合わせて250kgだろ? 普通の女6人分だよ! それが一気に乗った瞬間には息が止まったね。次の日、胸が痛くて目が覚めたからな。

——これはおかしいと?

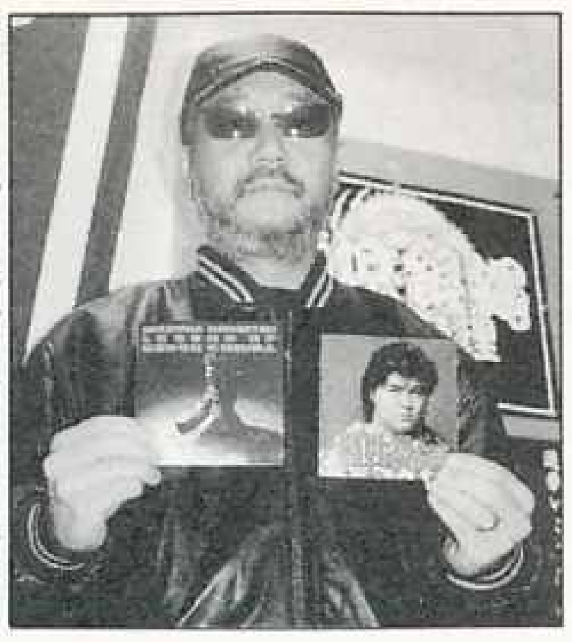
嵐　何度か肋骨折ってるから「あ、やっちゃったな」と思って病院行ったら案の定「1本折れて1本ヒビ入ってます」って。それから3週間経ってやっとギブスが取れたところだよ。

——それは大変でしたね(笑)。

嵐　それで次の日会ったら「嵐さん、昨日はごちそうさま♥」なんて言うから「何がごちそうさまだ! こっちは肋骨折って唸ってんだよ!」って。そしたら「えっ、どうしたの~?」って覚えてねえんだよ(笑)。

——それも凄いですねぇ(笑)。

嵐　ダンプも全女出身だけど、あそこはロクなもんじゃねえよ(笑)。これ書いといてくれる? 「酔った女子プロレスラーには気をつけろ!」って。素人に技を



嵐さんが代表取締役を務めるシルバーレコードから絶賛発売中の木村健悟「稲妻伝説」と、プロデュースを務めた橋本真也の「ROCK UP」を手に

プロレスとエロどっちも裸のおしごとです

エロ♥サムライ

第13回『裏両国は女闘美で勝負』の巻

文・大坪ケムタ

去る3月2日行われたゼロワン両国大会。コレが当コーナーで「女空手家vsレイプ魔」取材、高橋がなり社長インタビューと幾度か紹介してきたAVメーカー「ソフト・オン・デマンド」(以下SOD)プレゼンツとして行われたことに気づいた人も多いのでは? スポンサー事業も高橋洋子選手単独から興業全体へ、高橋社長も今や「マネーの虎」で全国区とメジャー会社へと躍進するSOD。しかし本業も忘れちゃいないぜ! と、そのゼロワン興行の翌日に両国の十分の一にも満たない観衆の前でもうひとつのSODプレゼンツの闘いが行われた!

その大会の名前は「第一回全日本ガチンコキャットファイト選手権」。これまでSODが行ってきた女格闘家シリーズの「全部脱がされたら即レイプ」ルールからレイプを排除し、純粋なキャットファイト(でも「全裸にされたら負け」ルールは続行)でトーナメント戦が開催されたのだ。出場者は全てAV女優。とはいえこの女格闘家シリーズ最強を誇る柔道2段・空手の経験もある鮎川忍ちゃんを筆頭に、柔道有段者にキック・少林寺拳法経験者と闘う本能を胸に刻んだ女の子ばかり……いや一人だけ違うのがいた。A級単体女優の七瀬ななみちゃんがその人。これまで企画で一週間精液だけを食料にした生活に挑戦したり、20人分の精液を連続飲みしたりとソッチ方面では異様な強さを見せる彼女だけど、格闘技経験は一切ナシ。ま、「女だらけの水泳大会」におけるポロリ役でしょ、と思っていたら、コレがむちゃくちゃ甘い読みだったとは、この時は気づかなかった……。



第一試合は柔道経験者の原口まおちゃんとキック経験のある椿レイちゃん。開始前に恒例のビンタ合戦。互いに気合いを入れ、本気でかかるための儀式だ。双方の気合いが入るまでこのエールの交換は続き、一発張る毎に負けじと張り返す。その今にも取っ組み合わんという勢いから、互いのテンションが上がっているのが見るからに分かる。遂にゴングが鳴り、先に飛びかかったのは原口。148センチと小柄ながら「かかって来いヨォ!!」といかにも元ヤンな挑発を繰り返す威勢の良さがヤマハブラザーズチックな彼女に対し、寡黙な椿はグラウンド状態で上を制しては服を剥がしていく。ちなみにこの日の試合着はあくまでも全員普段着。靴こそ脱いでるけど、会場に来た時同様のシャツにスカート、パンストという格好。昔のFMW風に言えば「ストリートファイトマッチ」ですな。それだけにすっ転がって露わになるパンストの奥の下着や、引っ張られて伸びきったシャツの脇から見える半乳といった生々しい光景がリングの上で続出。このアスリート的なセクシーさとAV女優的エロさの混じり合った闘いは、女子総合とも一般的AVとも違った女のエッセンスを感じさせます。

予選第一試合は早々に相手をスカート1枚まで脱がした椿の判定勝ち。続く予選第二試合は柔道経験者の神咲綾花ちゃんと今回の大穴・前述の七瀬ななみちゃん。見るからに気の弱そうな七瀬、ビンタ合戦でも腰が引き気味。試合もあえなく胸元引っぺがされ、全裸にこそされないものの判定での完敗。ま、普通の女の子ならこんなもんでしょ……。と思いきや、神咲が指を負傷し2回戦を棄権。七瀬が2回戦へ勝ち上がるという幸運さを見せた。

そして実質この日の決勝戦とも言われる第3試合。シード同士の闘いとなる少林寺経験者の森田明ちゃんと現王者とも言うべき鮎川忍ちゃんの対決。やはり実力者同士、鮎川の正拳と森田のローキックが交差する好勝負! グラウンドでも鮎川が下から送り襟絞めを狙えば森田が強烈なボディパンチを入れていく。森田がEカップ半出しになれば鮎川もスカートを剥がれて下半身はパンスト一丁で闘いと、脱がされっぷりも一進一退。しかし最後はチャンプの貫禄、バックに回っての裸絞め一閃! ガッチリ胴絞めまでされては寝技経験の無い森田は抜け出る術無くレフェリーストップ。打・投・極、そして「脱」も兼ね備えた王者・鮎川、盤石の強さ!

そして決勝で彼女と当たる相手を決める椿vs七瀬戦。あっさりストライカー椿の勝利か、と思いきや七瀬が意外な粘りを見せ、両者服を脱がせず決定的ポイントがないまま延長、再延長。そこで奇跡が起きた! 試合前に柔道有段者の高橋社長自ら七瀬に教えていた裸絞めが椿に炸裂、なんとタップを奪ってしまった! 偶然か、はたまたAVで鍛えた根性が物を言ったのかは謎だけれど、「AV女優は本当は強いんです!」と桜庭的なマイクが聞こえそうな痛快劇じゃないですかッ!

しかして決勝は鮎川vs七瀬という大本命vs大穴の対決に……あとはビデオを見ていただくと言うことで。所詮エロビデオ、と言い切るには彼女たちの闘いは本気すぎる。とはいえ女子総合の新しいカタチ、と言うには障害が多すぎるのも事実。たとえばAV女優という仕事の事情上彼女たちの顔写真が載せられないことや、まず普通のプロレス雑誌・格闘技雑誌には載せられないであろうこと。しかし、試合前のビンタや普段着でのファイトなど、演出として見習うべき部分があるのも事実。女子総合がメジャーになり切れてないのにこう言うのもヘンだけど「女子総合界の地下プロレス」というコアなポジションをSODのキャットファイト路線には期待したい!

おおつぼ・けむた■ちなみにSOD、以前同社が制作した府川由美の闇討ちプロレスの新作を企画中とのこと しかし松尾、西なき今、美少女レスラーって誰なんでしょ

◎今回紹介した『第1回全日本ガチンコキャットファイト選手権(仮)』はソフトオンデマンドより6月20日発売予定(6000円)です。

掛けるなよ、と（しみじみ）。

——身をもって体感したと。それで、嵐さんは木村健悟さんのCDを出したり、あと橋本さんのCDも過去にプロデュースされてるんですよね？

嵐　実はね、そうなんだよ。

——どういった関係で、そういう話になったんですか？

嵐　いや、俺の先輩格に当たる人にプロレス大好き連中がいるんだよね。橋本君の時もそうだったんだけど、今回の木村健悟さんもその先輩に呼ばれて「CD出さんかい！」と（笑）。

——「出さんかい」ですか（笑）。

嵐　そうそう。「出しませんか？」じゃねえんだよ（笑）。もう「技掛けるぞ」みたいな感じで。そっからの付き合いなんだけど、木村さんは歳いってたからそうでもないけど、橋本君とかはやっぱり食うんだよね。だって、普通、寿司って言ったら2貫ずつ食うもんだろ？　それが「4個ずつ握ってくれ！」って。とんでもねえよ（笑）。

——4個ずつなんですか（笑）。

嵐　それで、橋本君の時の思い出って言うと、ちょうどCD出した頃はIWGPのチャンピオンで、吉江（豊）が付き人やってて。当時、吉江は一回も勝ってなかったのよ。だから「勝ったら寿司いくらでも奢ってやる」って言ってたんだけど、そしたら吉江の野郎、いきなり地方で勝ちやがって！（笑）。すぐ電話掛けてきて「嵐さん寿司っ！」って（笑）。

——で、どうしたんですか？

嵐　さすがに地方までは行かなかったけど、後でちゃんと奢ってやったけどな。でも聞いてみたら勝ったはいいけどタッグマッチなんだよ。それも勝ったのはパートナーでさ。「お前じゃねえだろ！」って（笑）。

——アハハハハ！

嵐　それが、いつの間にかヨーロッパ遠征行って、帰って来たら全然人相変わっちゃったよな、身体もデカくなったし。

——髪型まで変わって（笑）。

嵐　アレはどうかと思うけど（笑）、でも、いまの方がいいよね。いままでは、ただのあんこ型の普通のレスラーだったからさ。俺、あの黒パンツって好きじゃないんだよ。どうせならもっと派手な格好がいいじゃん？

——理想はどんな感じですか？

嵐　蝶野さんとかカッコイイじゃない？　外人の奥さんもらうとセンスが良くなるのかね（笑）。それか自分の洋服屋が大事なのかなとも思うけど（笑）。

——どっちもでしょうね（笑）。

嵐　あと、レスラーとの仕事っていえば、ストロング金剛！

——え？　金剛さんと一緒に仕事してるんですか？

嵐　昔、「川崎探偵団」っていうスペシャルドラマがあってさ、それに横浜銀蝿が全員出て、見どころが金剛さんと俺たちとの乱闘シーンだったんだよ。

——横浜銀蝿対金剛！（笑）。

嵐　メンバー4人で金剛さんに突っ込んで行くんだよ。翔とJOHNNYが先に行って、その、うしろを俺とTAKUってウチで一番デカイのが突っ込んでいくことになってて、金剛さんが「思いっきり来い！」っていうんだけど、どう見たってオッサンじゃない？　それにリハーサルの前にお茶とか飲んでると、膝を痛めた話してるから「こんな半病人ひっくり返してやろうぜ！」って言ってたんだよ（笑）。

——さすが横浜銀蝿！（笑）。

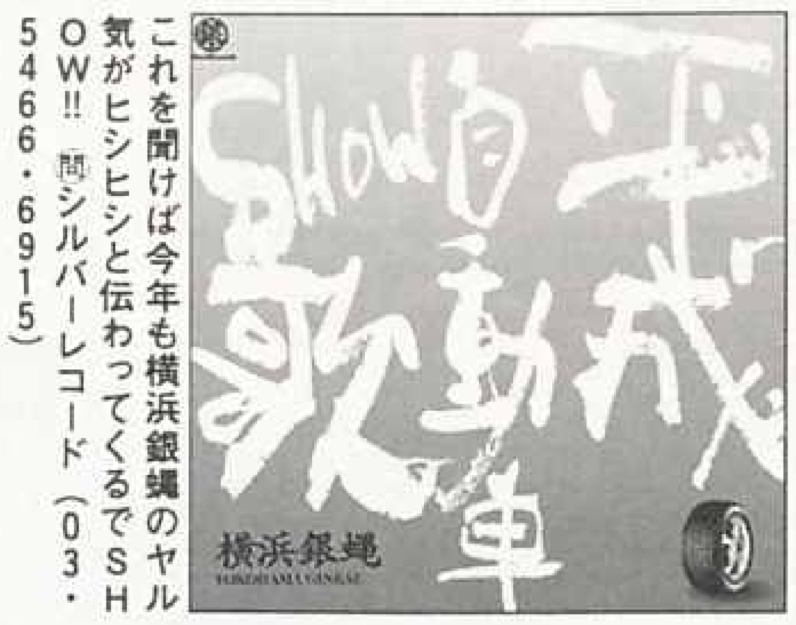
嵐　で、本番始まったら始めに突っ込んでった2人が片手でポーンよ。銀蝿の衣装のまま地面にベシャッとやられちゃって、その後を俺とTAKUが行ったんだけど、手で抑えられて、そのままズルズル〜っと押されちゃってね。演出なしだもん！

——ドラマの中でガチンコ勝負が行われていたと（笑）。

嵐　金剛さんも「お前らなんか屁だよ」って顔してたんで、こっちもイケイケの頃だから「ふざけんな、ジジィ!!」って腹が立つわけ。「プロレスラーったって元じゃねぇかよ」と。レスラーと暴走族どっちが強いか見せてやるくらいの勢いで（笑）。

——暴走族魂が燃えたと（笑）。

嵐　燃えたけど、いや〜、プロレスラーは強い！　全然話にならない。何が膝が痛えだよ（笑）。



これを聞けば今年も横浜銀蝿のヤル気がヒシヒシと伝わってくるでSHOW!! 問シルバーレコード（03・5466・6915）



4月14日（日）は嵐ちゃん祭りと横浜銀蝿のライブが横浜であるぞ！ 問横浜銀蝿ファンクラブ翔群（03・3409・4116）

武田いづみの

ディスカバー・ジンニホン

Vol.8『スタイルとステータス』の巻

よく言う「最近の傾向」っていうのは、誰が基準なんだろう、と考える。対象になる人が、そんなにコロコロ入れ替わるものだろうか。となると、人ではなくて気分の入れ替わりを「最近の傾向」というのだ。多くの人が選ぶ気分が、その時の傾向となる。

　プロレス界の「最近の傾向」は何か。傾向すら迷走中である。しかし、そんな今でも傾向の尻尾を掴む上で、避けて通れないモノがある。って、もったいぶって言う事でもないけど、3月1日、日本に再上陸を果たしたWWFです。開場前、横浜アリーナ周辺に並んだ人を見ると、いわゆるプロレスファンとは違う人達がいた。実際、日本のプロレスを観ないという人も少なくない。私が話をした50代のおじさんは、チケットを買えなかったが、とりあえず来たという。力道山からブランクを経てWWFに辿り着いたというおじさんは、私にビック・ショーのサインを見せてくれた。力道山からWWFというのは、すごく真っ当で、すごく正しい気がする。エンターテイメントの高揚感という一本道が見えたような気がして、私は目の前の騒ぎにようやく納得した。

　あの日の観客は、無自覚に鋭く察知して、観客であることのステータスを手に入れていた。

「自分がそれを好む」スタイル。そのスタイルが持つステータス。そのスタイルであることのステータス。

　スタイルとステータス、2つが在る時に生まれる高揚感。

　WWFは、興行を作り上げるという部分で、観客参加型である。WWFのおもしろさはそれだけではないと思うが、横浜アリーナにはそれがあった。中身を用意して、それを入れる箱を作らせるのはWWFだが、実際箱を作るのは観客である。〝箱を作らされる楽しみ〟を観客はステータスとして持っていた。

「日本のプロレスはヤバイ」というのは、なにもWWF的な方向に向かう必要性を指すのではなくて、箱を作らせることができないヤバさを指摘するものではないのか。「大変だ！」と言われても、全然大変ぶってやる気になれないし、「おもしろくなってきた」と言われても、おもしろがってやる気になれない。〝そのために動いてやる気〟を起こさせないのが、最近の傾向にあったヤバさの本質じゃないだろうか。



3・1WWF横浜大会で会場アンケートを実施した「紙プロ」軍団。ちなみに右が耳男、左がいづみちゃんです！

　……と、書いている今、私のところに母が駆け込んできて「スゴイ、晩ごはん！」と絶叫。晩ごはん？「晩ごはん」という単語からは、自動的に「突撃となりの」が弾き出される私は、「スゴイ晩ごはん」＝「ヨネスケがスゴイ」と咄嗟に考えたのですが、スゴかったのはヨネスケならぬケンスケ。テレビをつけると、健介・北斗夫妻の、プロレスファンに衝撃を与えた〝あの家具〟を内包したおうちが、その家の晩ごはんも紹介するお宅訪問コーナーで、今まさに白日の下にさらされているのでありました。

　想像以上にアバンギャルドなおうち（畑の真ん中。ヨーロッパ風のバルコニーがあるけど、屋根は瓦）は、昼下がりの寝ぼけた頭にノーザンライト・ボム。シダックス（カラオケ屋）みたいな階段、「これだけで家1軒建つ」という北斗チョイスの、あの家具。健之助君のお部屋にある雑貨に「シルバーベルドリーム」（北斗晶経営の輸入雑貨の店。確か由来は3匹の猫の名前、銀、鈴、夢。まだあるの？）の片鱗を見て、晩ごはんなど紹介されなくても、すでに満腹。あっ！　おもちゃ箱に長州と蝶野のソフビが！　プチ権力闘争で遊んでるの、健之助君？　それともお父さんのかな？「蝶野ーッ！（長州にラリアットさせながら）」とか言って。

　まあ、たしかにあの家は異常です。でも、健介があまりに幸せそうなので、見ているうちに「健介が不幸せになりませんように」と、ただそれだけを願っていました。健介のスタイル……オメェは、それでいいや。心から。CMに入ったら、別の部屋で見ていた母が来て「すごかったわね〜、悪趣味で」と思ってることを遠慮なしに言い放ったので、再度、強く強く「健介に幸あれ」と思ったのでした。

　がんばれ、健介。そして、新日本プロレス。でも、家がおもしろいだけじゃ、プロレスはおもしろくならないよ。

たけだ・いづみ■病院に行きました！　聴診器をあてられては「雑音がありますね」とアッサリ言われ、血圧測定では「うまく測れない」とボソッと言われ「妊娠の可能性は？」というセクシャルな質問に「ない……と思います」と、意図的に微妙な返事をする乙女心

ザ・検証

ヴァァー！ 帰ってきたぜーーッ！（せき詩郎さんが）というわけで、今回は欠場中の越中さんの一日も早い復帰を願って「覇」折り紙を付けてみました。でも、この折り紙、キリトリ線が付いてるのはいいけど、どっからハサミ入れればいいの？ そんなもん気にせず折って折って折りまくれって！ ズバリ言って、そういうことです！

今月の検証 by せき詩郎

越中回復祈願！ みんなで千羽鶴を作ろう

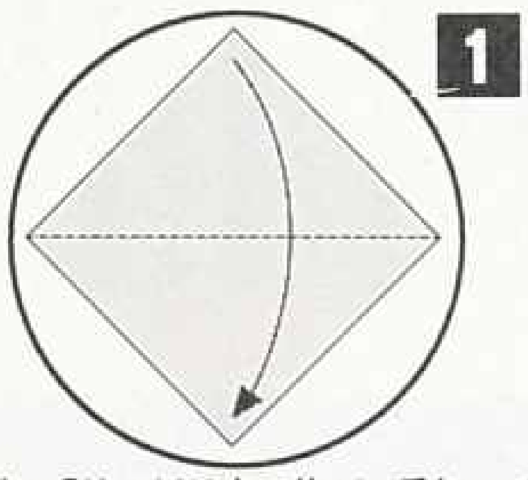
大変なことが起こった。バイト中ガソリンと軽油を間違えちゃった！ じゃなくて、裁判長をお母さんって呼んじゃった！ じゃなくて、林真理子とアグネスが育児を巡って大ゲンカ！ でもない。もっと大変なことだ。越中がまたまた欠場するというのだ。

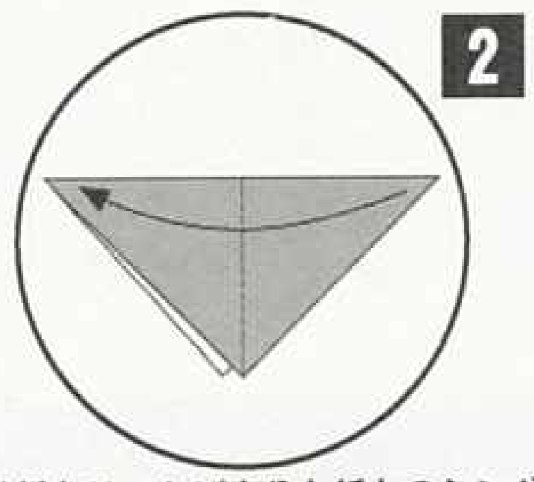
新日本が蝶野体制になったということで、再び越中対蝶野戦が嫌というほど見られるのかと思っていた矢先の出来事。先日の後楽園ホールでの対後藤戦、犬軍団にベルトを献上し越中・健介組の復活と、まるで時間が逆戻りしているかの流れに心躍らせていたのだが……。もしかしたらあれは走馬灯だったのではないかとも思える。

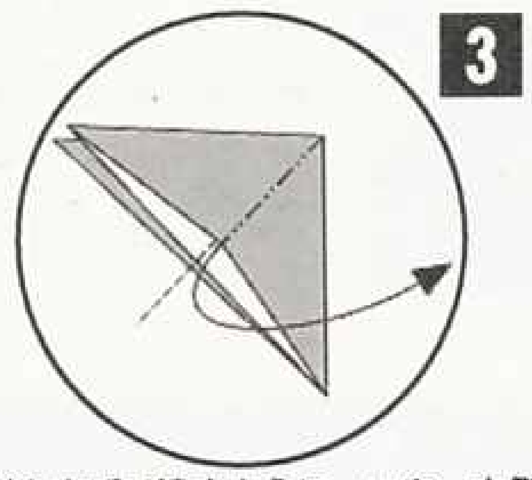
しかし欠場だなんて越中になにかあったのだろうか？ まだ正月ボケが治らないのだろうか（自分のこと）？ 早くも5月病になってしまったのだろうか（自分のこと）？ ひたすら某オンラインゲームをやり続けたため仕事する暇がなくなったのだろうか（自分のこと）？ 歯が痛くて歯医者に行きたいんだけど保険証をどこにしまったかわからなくて行けないのだろうか（自分のこと）？ 尿の切れがいまいち悪いのだろうか（自分のこと）？

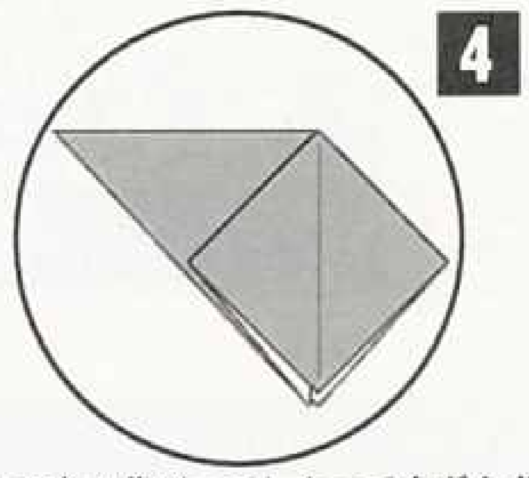
欠場理由はどれも違った。血尿が出たため都内の病院で精密検査中で、内臓疾患の疑いがあるのでしばらく欠場ということらしい。これは大変だ！ 越中大丈夫かなあ。そうだ、越中の一日も早い回復を祈ってみんなで鶴を折り、千羽鶴を作ろうよ！

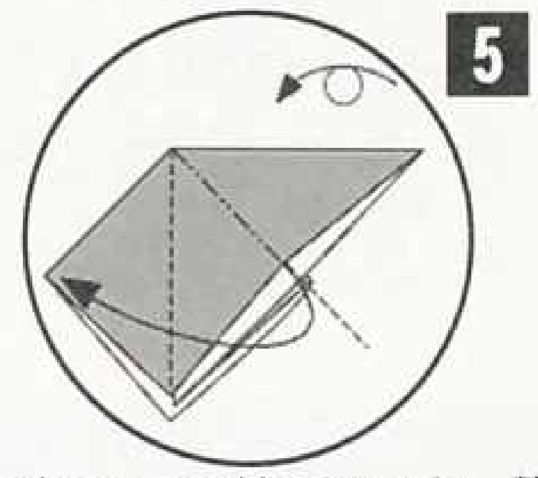
というわけで、今回の検証ではそんなクラスのリーダーシップをとっている女子みたいな提案をしてみました。「そろばん塾があるから俺は無理」とか言わないでみんなで協力して折りましょう。もしかしたら内申書が良くなるかも!? 鶴の詳しい折り方と切り取って使える折り紙を作ったのでさあ早速チャレンジ！ 鶴を折ったら編集部まで送ってください。そしてその処分や置き場所に困らせちゃえ！

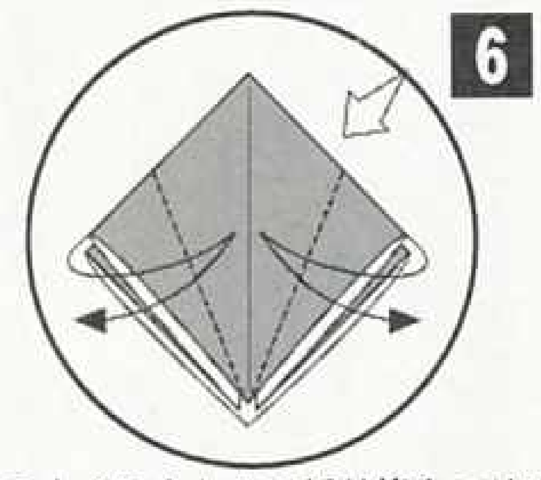
1

まずは「鶴の折り方は俺が一番知ってる。3分で十分だ」と気合いを入れる。折り紙を燃やして、すっ飛ばすくらいの勢いで半分に折れって！

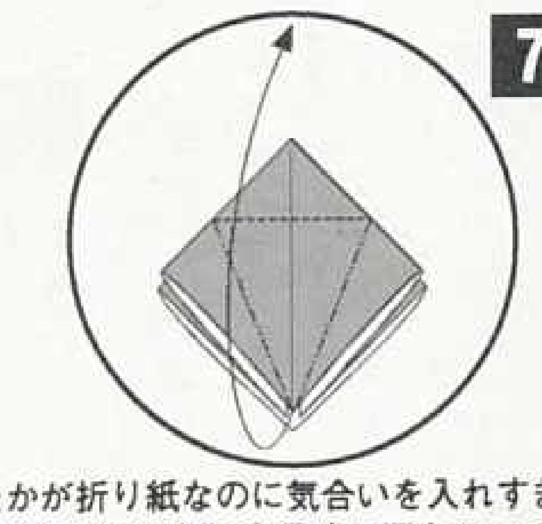
2

折り紙とはいわば自分と紙とのシングル戦。「折り紙と1対1でやってやるって！」くらいの気持ちで再び半分に折る。ふざけんなよ！っていう気持ちが大切（折り紙なのに）。

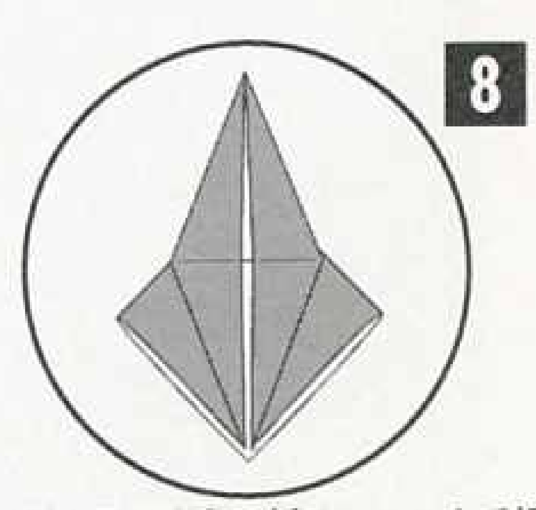
3

内側を広げて潰すように、いや、内側を広げてぶっ潰すように折る。本隊も折り紙もぶっ潰すよ！ 突っ走っていくから。

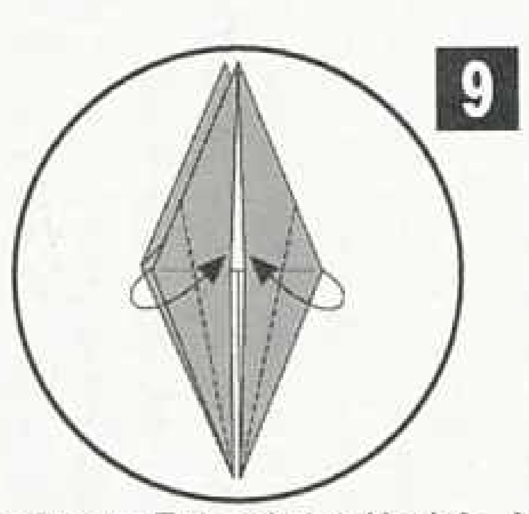
4

ここで少々曲がってしまってもガタガタ言わないこと。腹くくって折るしかないよ、腹くくって。それだけ。

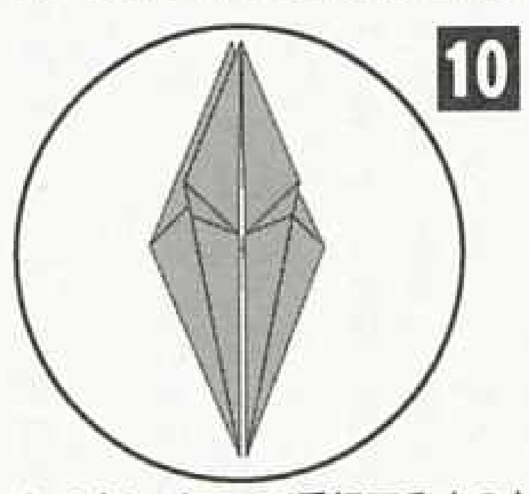
5

蝶野達にここまで折れるかって！ 精神がね、外国人頼みだからね。日本の文化である折り紙は無理ですよ。

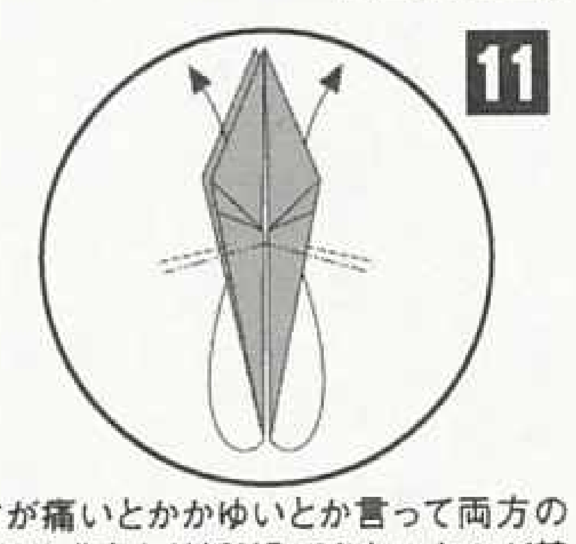
6

ふちの中心に合わせて折り筋をつける。折り筋は必ずつけること。折り筋をつけずに楽してる奴が鶴を折れるわけないって！ おてんとうさまはちゃんと見てる。

7

たかが折り紙なのに気合いを入れすぎて、この辺りまで折ると暑くて汗をかいてしまうことだろう。だからといって維震の袴を脱ぎ捨ててもらったら困るんだよ。絶対に脱がないこと。

8

反対側も同じように折る。ここまで折れたのもカブキさんのおかげだって！

9

おい小原、反骨心があるんだったら、ふちを中心に合わせるように折れって！

10

ここまでくればnWoが看板下ろすのと同様、出来上がりは時間の問題。nWoも練習（折り紙の）しろって！

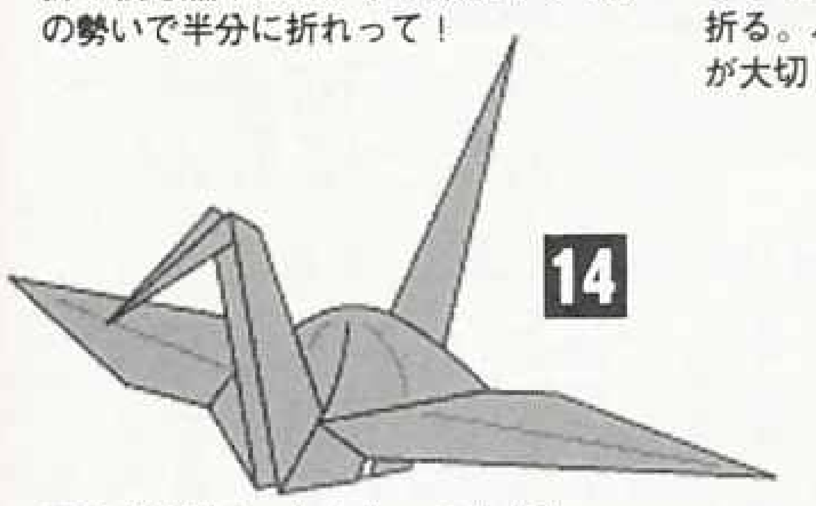
11

首が痛いとかかゆいとか言って両方のカドを"中わり折り"できないヤツが鶴を折るなって！ 主役じゃないって！

12

ほぼ鶴の形になってきたにも関わらず、維震ファンならここからあえて鶴以外も狙っていきたい。「カブト」も折るし「風車」もだ。何だって折るって！「だまし船」「やっこさん」「紙鉄砲」「風船」まとめて折ってやるって！（実際に折らないし、折れない）

13

羽を広げて、嵐みたいな風を吹き込み、膨らませる。

14

できあがり！ しかし、ことがなってても折り紙は永遠に折り紙だよ。ずっと折り紙していくわけだよ。



今月の検証 by 椎名基樹

ＩＮＰ（猪木・ナチュラル・パワー）とは何か？

いや〜ショックだね。全日の新しいガチャポンフィギュアの渕！　あれじゃあ、ただの半裸のおじさんだよ。ターザン曰わく「渕のアングルは結婚できないことのみ（名言）」。確かにこれだけスター性がない人間が、偶像（フィギュア）になるなんて、奇跡に近い。地味さは藤波の「おやじバージョン」と双璧。（フィギュアショップを経営する友人は、藤波の「おやじバージョン」のフィギュアが大量に売れ残り、憤慨していた）。しかし、新日は任期が終了する前に、早いところ「藤波社長バージョン」のフィギュアを発売するべき。パーマ頭でパツンパツンのスーツに身を包んだ藤波を、ぜひ俺のコレクションに加えさせてください！（その他、手にハサミを持った藤波乱心バージョン。ディック・マードックとのセットで半ケツバージョン、着脱式のハカマを履いた平成維震軍裏切りバージョン、化粧を施したマッチョ・ドラゴンバージョン、かおり夫人とセットで、Ｋファクトリーのセーターに身を包んだ、ドラゴン体操バージョン等、藤波物ならなんでも欲しい！）。

と、いうことで今回の検証テーマは「ＩＮＰ（猪木・ナチュラル・パワー）とは何か？」である。『東スポ』の一面で報じられたこともあり、ほとんどの方がご存じであろうが、現在猪木が手がける「無限の大事業©根本敬」「平成のアントンハイセル」がこのＩＮＰである。要するにＩＮＰとは「燃料を一切必要としない発電」だそうで、それは正に人類の夢であり、実現すれば、世界の勢力の図式が一気に変わってしまうであろうほどの大発明である。『東スポ』によれば、そのＩＮＰの発表記者会見を猪木が開いたのだが、装置の磁石の留め金が外れていたとかで、ＩＮＰは動かなかったそうである。

実は、俺はこの『東スポ』の記事の前に、友人からＩＮＰに関する話を聞いていた。その友人は猪木の関係者と話す機会があり、その時、その関係者は猪木が「永久機関の権利を取ったから、これから何兆円とお金が入ってきて、危ないからなかなか日本にも帰ってこれなくなるぞ〜！　ぶひゃひゃひゃひゃ」と言って、アメリカに旅立って行ったというのだ。それを聞いた時、俺は「それじゃあ、ドクター中松エンジンじゃん」と笑っていた。そして、その後すぐにこの間のプライド19に行って、客席から望遠レンズを覗いていると、あの〝プライドの怪人〟ことドクター中松氏が座っているではないか!?　ＴＶでその姿を見た人も多いだろう。正にプロレス点と線が繋がる瞬間。俺は「え〜!?　猪木の永久機関って本当にドクター中松エンジンなの!?」と衝撃を受けたのであった。新日混乱の裏に猪木の事業あり。その事業がドクター中松の発明だったら!?　この素敵な事態に期待せずにはいられない。

ところで前記したプライド19である。田村の敗戦は、正直勝てると思っていなかったので（敢えて予想するなら7・3でシウバと友達と話していた）、普通に見ていた。

昔、菊田がＶＴで勝つなら「打撃技が出来てレスリングができるか、寝技が出来てレスリングができるか」って含蓄あるお応えしてたけど、田村はあまりにもパタパタ倒れ過ぎだった。しかし、左ストレートは田村の隠れた得意技（確かデイブ・メネー倒してるよね）で、俺はその独特のタイミングが好きだったので、それをヘッド・スリップでよけてのカウンターって漫画のようで劇的だったよ。でも、いよいよ田村も裸に成らざるを得なくなって、これから注目です。でも、プライドのミドル級、93キロリミットっていうなら、田村のセコンドについた高阪ピッタリじゃない？　シウバvs高阪なら逆に6・4で高阪かな？って思うけど、どうだろう？

あと、菊田に触れついでに書くけど、菊田のプライド参戦に伴う「逃げるなホイス」って発言、相変わらずセンスねえよなあ。なぜ「パンクラスのチャンピオンとして誰とでもやります」くらい言っとかないのかな？　菊田の実力、それとやってきたことは本当に立派で素晴らしいと思うけど、菊田っていっつも自分で自分の首絞めてる気がする。もっと泰然とするべきでしょ。

話はプライド19にもどるけど、ホドリゴ・グレイシー！　最高だよ。あのバカパフォーマンスで今までの兄弟にないタイプ？と思いきや、松井がタップした後にさらに絞めるその態度は正にグレイシー（船木の背中を蹴飛ばしたヒクソンのように）。

ホドリゴを見てグレイシーの血というのは、つまり「変な人の血」ってことがよ〜くわかった（一番変な人はもちろん、仙人ヒクソン。腕をブラブラしたり、腹筋をグニャグニャしたり）。改めて、やっぱグレイシーはいいなあと思った次第であります。で、大会のＭＶＰは誰もがカーロス・ニュートンと答えるでしょう。これで、シウバ戦へのステップとして、桜庭との再戦が盛り上がることは必至で、タマが揃っていると、否が応でもストーリーが回転する。さすがプライドですな。

と、今月はぐちゃぐちゃと取り留めもなくなったのでこの辺で失礼します。


実は何人もいるという「いい試合だ男」。我こそも「いい試合だ男」という人も連絡下さい！

PS!

先月、呼びかけた「いい試合だ男」さんから返事がありました　ぜひ、来月インタビューしたいと思います「いい試合だ男」さん、連絡ありがとう！

★★★プロレス＆格闘技専門ビデオショップ★★★

チャンピオン
Champion

【ホームページURL　http://www.champion-j.com】

閉店騒動から急展開!!
これはアングル(？)ではなくミラクルです。
チャンピオン東京店、営業続行!!

チャンピオン店舗継続(東京店)、閉店(大阪店)についてのお知らせ!!

この度、チャンピオン閉店の告知をさせていただきましたところ、プロレス・格闘技ファンの皆様・業界関係者様から、店舗存続へのお声を多数いただきました。

あらためて、プロレス・格闘技ファンの皆様の熱意を実感するとともに、その熱意にお応えしていかなければならないと思い、業界関係者様のご支援のもと、この度、チャンピオン東京店を引き続き、営業させていただく事になりました。

今後とも、変わらぬご支援いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、店舗継続に先立ちまして、現在、リニューアルに向けて調整しておりますので、詳細が決まり次第、店頭告知・雑誌広告・ホームページにてお知らせ致します。

なお、誠に残念ではございますが、チャンピオン大阪店は既報通り、3月31日を持ちまして、閉店させていただきます。

今回の閉店騒動にあたり、業界関係者様並びにプロレス・格闘技ファンの皆様にご心配・ご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げます。

プロレス＆格闘技専門ビデオショップ
チャンピオン東京店・大阪店
スタッフ一同

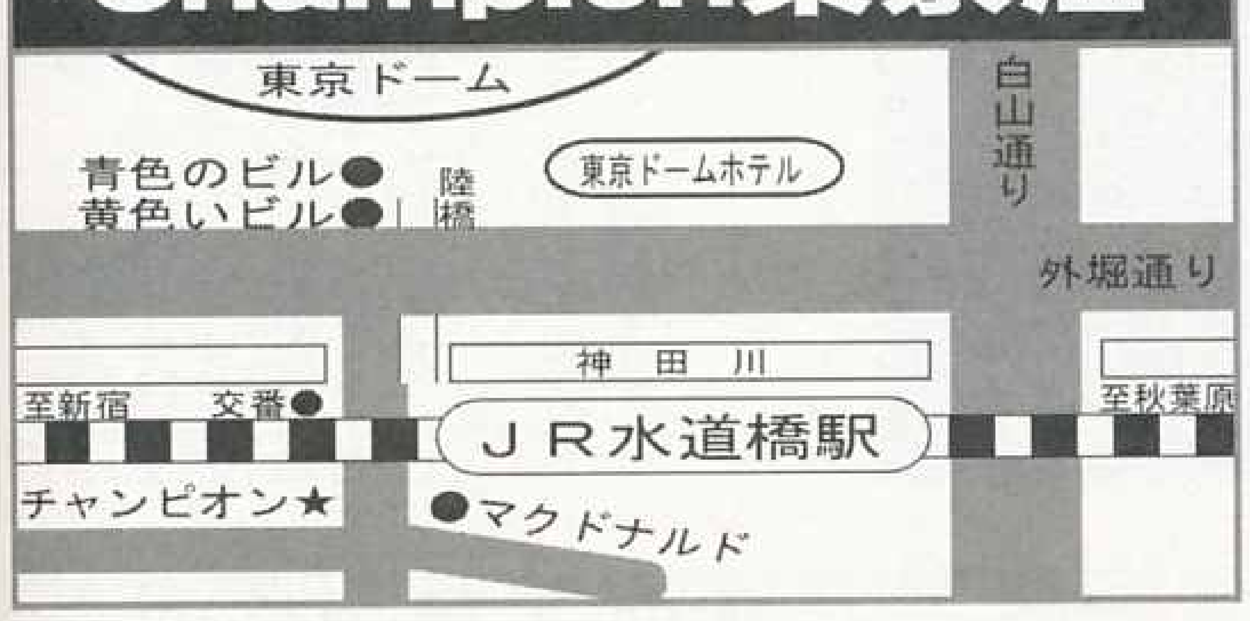
ビデオレンタル(通信)会員の皆様へ!!

ビデオレンタル（通信）業務は、3月20日を持ちまして、一時終了させていただきます。
なお、レンタル業務の再開につきましては、詳細が決まり次第告知いたします。

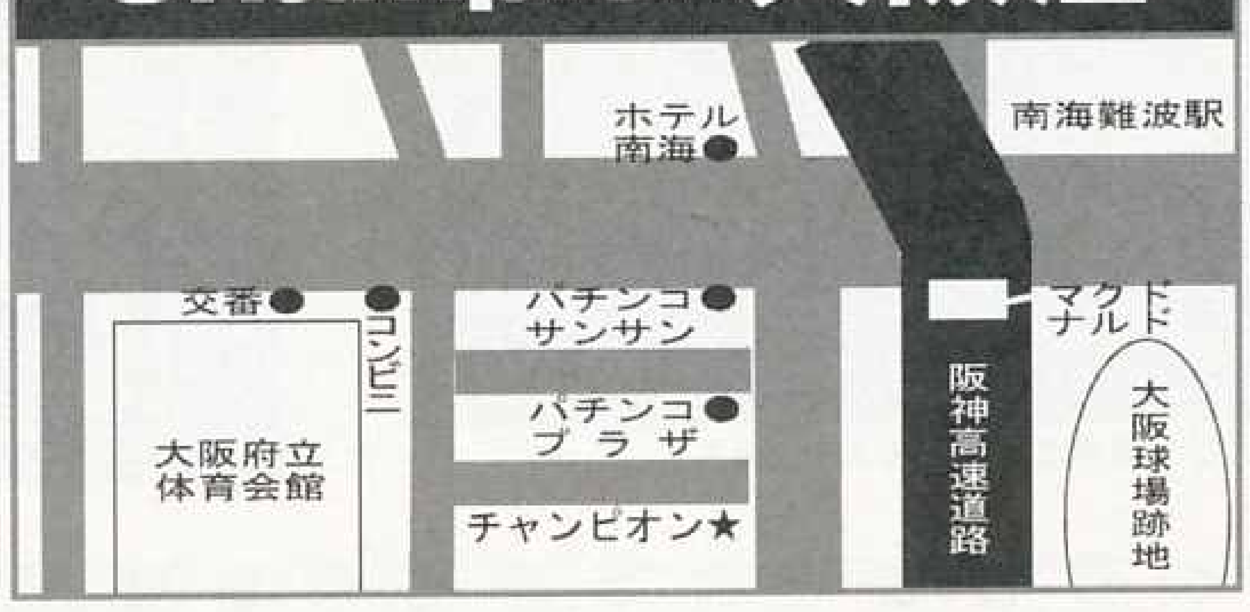
東京店・謝恩＆大阪店・閉店セール情報!!

チャンピオン東京店の店舗営業継続に伴い、特別謝恩セールを開催中です。
人気商品を最大50%OFFにてご提供します。
また、チャンピオン大阪店では、閉店セールを3／31（日）まで開催中です。
この機会に是非、ご利用して下さい。

Champion東京店


Champion大阪店



●チャンピオン東京店
〒101-0061
東京都千代田区三崎町3－8－1西田ビル6F
TEL03－3221－6237
FAX03－3221－6267
営業時間　11:00～22:20（年中無休）
E-mail webmaster@champion-j.com

●チャンピオン大阪店
〒556-0011
大阪市浪速区難波中3－3－23桧ビル4F
TEL06－6645－5186
FAX06－6645－5187
営業時間　11:00～22:00（年中無休）
E-mail east@champion-j.com



おもてなしのクオリティ、
洗練されたスーパースターズ、ファンの熱狂度……
黒船・WWFの上陸作戦に、日本マット界は
どう立ち向かうというのか!?

「身の程を知れ！ そして口を慎め！」

ブチ抜き17ページ大特集!!

P130 大会総括
P132 武藤敬司インタビュー
P138 小川直也WWF上層部に接触
P142 WWF横浜大会300人アンケート
P144 みんなの応援ボードを味わいな!

チケット即完売！ 当日券を求めて徹夜組！ グッズを求めてロビーを人が埋め尽くす！ 8年ぶりに日本上陸を果たしたWWFを待ち受けていたのは、圧倒的なファンの熱気だった！ 前号でさんざん煽っておきながら本誌編集部の予想を遥かに超える熱狂空間を生み出した3・1横浜アリーナ大会の模様を『紙プロ』流にぶった斬ります！ 今回、日本マット界に突きつけられた現実……それが一体何だったのか、これを読めばわかるはずだ！

日本侵略 WWF

KNOW YOUR ROLE AND SHUT YOUR MOUTH!!

3・1横浜アリーナ大会 WWF大爆発!!

大会撮影／吉澤晃
design by Isamu Ebisawa (ZERO graphics)

日本プロレス界よ・・・身の程を知れ!!

日本侵略

「身の程を知れ！ そして口を慎め！」とはロック様のシビれる決めゼリフだが、これはまさに日本のプロレス界にこそふさわしい！ 3・1横浜アリーナでつきつけられた現実は厳しかった！






メインのザ・ロックvsジェリコは20分以上の激闘だったが、金的からの丸め込みでジェリコの勝ち！ これで誰も怒らないからファンもWWFの何たるかがわかっている。その後、試合よりも長い時間をかけたコントへ。「ジャパニーズ・パイを食べに行こう」とロック様が誘うと、ジェリコは「俺はパイなんか嫌いだ！」と激怒。「パイ」とは女性、あるいは女性器の隠語なのだが、予習バッチリの観客は 通訳なしでも大爆笑＆「Y2ゲイ」コールまで自然発生！（ホントは「Y2J」が ジェリコのキャッチフレーズ）言葉の壁はスーパースターズの表現力によって、あっさりと越えられてしまった！ 最後はRock Bottom→People's Elbow→「If you smell what the ROCK is cookin'!!」で締めた！ 日本国旗と星条旗を両手にロック様が観客を酔わせて、ハッピーエンド！



いわゆる爆発モノの演出に大歓声！ 入場ゲートと花道はなし。少し不満が残る点だ。




挨拶のみで登場したフレアーは日本の名選手を次々挙げて思い出を語る。乱入したリーガルを4の字で撃退！ 大サービスだ！

試合中、ふと横を見ると、ある大物評論家の方が試合を観ながら居眠りなさっていた。試合後は別の評論家の方が「大したことねえな！」と断言なさっていたのも耳にした。今回のWWFの日本大会はファンや一般マスコミの過熱ぶりに比べて、プロレスマスコミ関係者のテンションが明らかに低かった（『東スポ』だけは熱かったが）。おまけに一部の一般雑誌にプレス席が3枚用意されたのに対して、専門誌は2枚（ちなみに『紙プロ』はたったの1枚）だけだったので、ヘソを曲げているマスコミ関係者も少なくなかった、との噂である。ちなみに本誌を含む多くの紙媒体がリングサイドにカメラマンを入れるように申請してみたものの、あっさり却下されてしまった。

こうした例を挙げるまでもないだろうが、WWFの前では日本プロレス界の価値観や常識が一切通用しなかった。それだけではない。試合内容、演出、グッズの売り上げ、選手のカッコ良さや観客の熱狂度まで、すべてが日本のプロレスとはケタ違いだった！ たとえ業界関係者のハートに届かなくても、ファンはこの"新しい価値観"を強烈に支持している。

ＷＷＦは従来のプロレスファンを通り越して、新たなるファン層を日本でも大きく開拓していたことが、この大

文／スモーノブ
大会撮影／吉澤晃
design by Isamu Ebisawa (ZERO graphics)

今秋の東京ドーム大会開催か!? シェイン・マクマホンもWWFの日本再上陸を約束した!



TAJIRIの凱旋試合はキッドマンとのWCWクルーザー級王座防衛戦。ロック様にも負けない大歓声の中、TAJIRIはTVで観るアメリカでの試合よりも明らかにノリノリ。試合は白熱した好勝負に！　敢えて試合を日本向けにアレンジしなかったのがファンにも大好評だった。



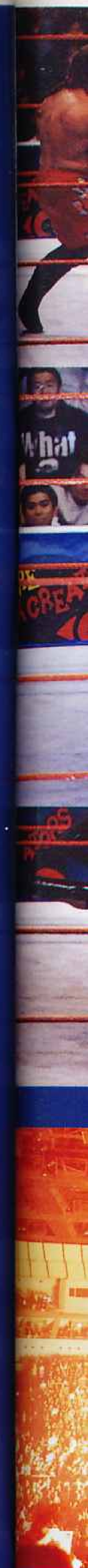
船木の試合にはTAKAもセコンドで登場！　ブーイングする客も、浴びる海援隊も実に気持ちよさそうだった。



SEXYマネ・ステーシーがビッグ・ショーに襲われた！　この直後、リング上でモロ出しの生尻をペンペン。男性客からため息が漏れた。


日本のプロレスラーにも多くの影響を与えているハーディーボーイズが初来日！　超絶空中殺法に酔った！



会で証明された。その新たなるファン層が、大会を大いに盛り上げた。そう、今号でウォーリー山口氏が語っているように、今大会のMVPは間違いなくファンだった。1万5000人（チケットが手に入らなかった人も含めるとそれ以上）のファンが、自作のボードを持ち込んで、アメリカの会場さながらのチャント（大合唱）を繰り返す……Jスカイスポーツとテレビ東京での放送で、あれだけのファン層が開拓されてしまったことは驚きだ。全国的な地上波局で放送されているプロレス団体でも、あんな熱狂空間は生み出せないというのに。より良い状況で放送されているはずの日本のプロレスに、なぜあそこまでの熱がないのだろうか？WWFがハード面でのハンディをもろともせず、ソフトの持つ魅力だけでここまで大きなムーブメントを作ってしまった現実は直視すべきだろう。厳しい言い方をすれば、日本のプロレスそのものに魅力がなくなってきたのか？ファンが学習して大会を盛り上げる……そんなプロレスは今の日本には見当たらない。WWFに勝てる団体が日本に存在しなくなってしまったのか？

本誌前号で書いたように、これはWWFによる「日本侵略」の第一歩となるだろう。早くも、今秋には東京ドームでの大会開催を検討中との情報が飛び込んできた。そして、某局（地上波）には早くも映像の売込みを開始している模様である。WWFは他人の家にも平気で土足で上がり込んで、豪快にファンやお金をかっさらっていく。指をくわえて見ているうちに身ぐるはがされてしまうだろう。日本プロレス界よ、今こそ身の程を知れ！　この大会でハッキリしたはずだ！　現在、日本のプロレスはWWFに完全に負けている。



武藤敬司

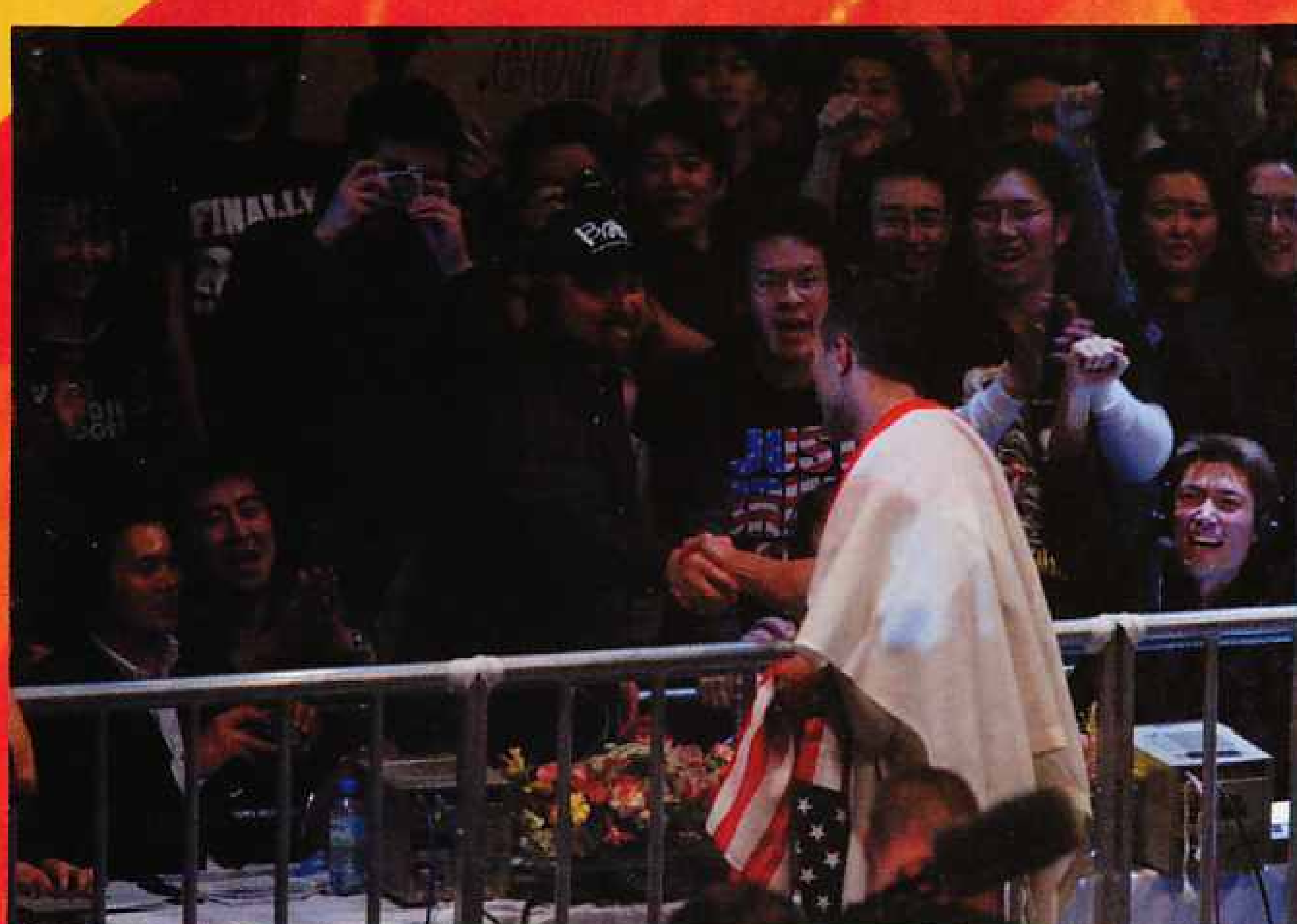
KEIJI MUTO INTERVIEW

幻の(?)地上波放送解説者が見た 3・1 WWFスマックダウンツアー

"至高のドリカム" 今秋ホントに実現!?

WWFとPRIDEの中間じゃなくて俺はトライアングルの一角を担いたい

日本WWF侵略



観客動員数、盛り上がりとも横浜アリーナ史上最高とも言える大成功に終わった3・1WWF。その大会をリングサイド最前列でTV解説し、興行の中でロック、ジェリコ、フレアーらと絡んだ唯一の日本人レスラー武藤敬司の目にWWFはどう映ったのか？　そして全日本はどう変わっていくのか？

聞き手／堀江ガンツ
撮影／森鷹博
design by Isamu Ebisawa (ZERO graphics)

——あ、もしもし武藤さん、お忙しい中何度もすみません！

武藤　はい、どうも。今度は俺のインタビュー消さないでよ！

——あ～、申し訳ございませんでした！　今回はしっかりやらせていただきます！

（さていきなり何のことだかわからない読者の皆様にご報告します。実はこのインタビューは電話による再取材なのです。なぜなら一度目の取材で録音したテープは、本誌チョロがこともあろうに、ウォーリー山口インタビューを重ね録りしてしまうという暴挙を冒してしまったから。武藤選手ならびに全日本プロレススタッフの皆様、大変ご迷惑おかけしました！）

——で、今日はですね、武藤さんに3・1WWFを見た感想を聞いた上で、全日本の今後を聞いていこうと思うんですけど……もうWWFについてはしゃべり飽きてる部分もあるんじゃないですか？（笑）。

武藤　ちょっとあるけど、結構何しゃべったか忘れてるからいいですよ（笑）。

——よろしくお願いします（笑）。武藤さんは当日WWFのテレビ解説者を努めたわけですけど、そのテレビ放送が無期限の延期になってしまいましたよね？（このインタビュー後、3月30日に放送することが決定）それについての感想をまず聞かせて下さい。

武藤　そうですねぇ。WWFが何に対してクレームを付けてきたのか、事情は知らないけどさ。それは別に俺の関わる部分じゃないから。俺自身はあのひとときをエンジョイできたからさ、それでいいと思うんだよね。

——確かに雑誌の写真とかで放送席の武藤さんを見ると、凄く楽しそうなんですよね。

武藤　そうでしょ？　目一杯エンジョイしましたよ。

――凄く楽しそうだったが故に、武藤さんがどんな解説をしたかすごく気になるんですけど、実際どんな解説したんですか？

武藤　いやぁ、そんなこと覚えてねぇよぉ。ただなぁ、俺ひとつ間違えちゃったんだよね。

――間違えた？

武藤　うん、俺あの日の解説で「東京12チャンネル」のことを「東京スポーツ、東京スポーツ」って言ってたらしいんだよ（笑）。

――ガハハハハ！　ダイナミックな言い間違えですねぇ。っていうか、そもそも「東京12チャンネル」じゃなくて「テレビ東京」ですよ！（笑）。

武藤　あ、そうか。なんか俺、言い間違えって多いんだよ。「全日本」のこと「全日空、全日空」って言ってたこともあるし（笑）。

――ガハハハ！　なんで航空会社と間違えてるんですか！（笑）。いやぁ、ますます武藤さんの解説が聞きたくなってきたなぁ。それはともかく、リングサイド最前列でWWFを見た率直な感想はどうですか？

武藤　やっぱり素晴らしかったですよ。凄く洗練されていたからね。

――それは試合内容もイベントとしても両方ですか？

武藤　そう。試合なんかも1試合目から最後までどれがメインに来てもいいようなクオリティーの高さを持ちながら、それでいて同じようなキャラ、同じような試合がひとつもない。あれが層の厚さを感じさせましたね。

――試合どころか技まで被りませんもんね。

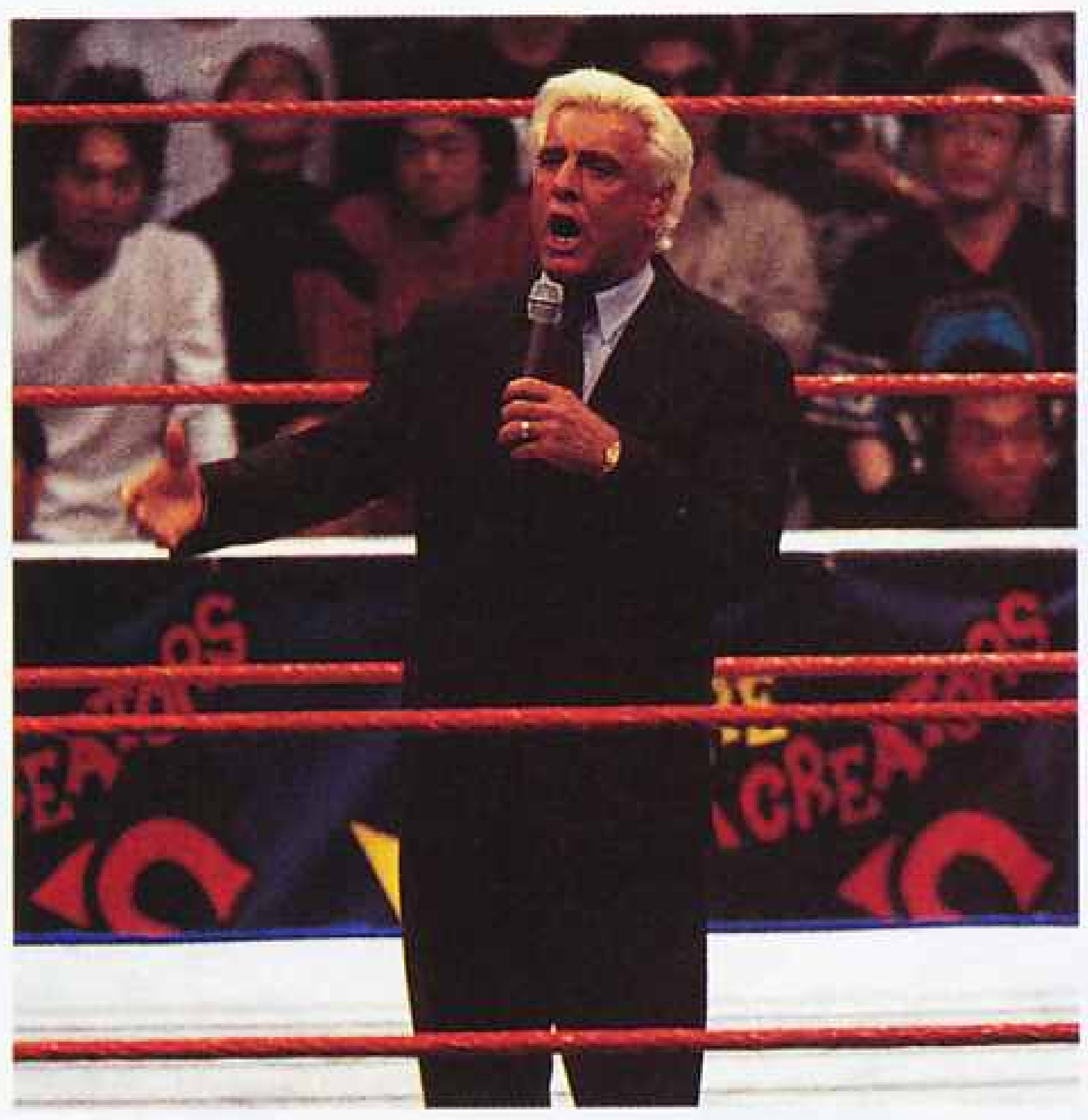
武藤　それに選手ひとりひとりのクオリティーも高いですよ。俺、昔WCWでビッグ・ショーと何回か試合したことあるんだけどさ。あんなにバンプなんか取らなかったもんな。ちょうど今のシンとシルバみたいにさ。

――シンとシルバはバンプを取りませんか（笑）。

武藤　ていうか、あんだけの身体持ってたらそれが普通なんですよ。でもビッグ・ショーなんかでもWWF行ったらバンプとらなきゃいけない、やらなきゃ2軍に落ちちゃう厳しさ、それが凄いですよね。

――あれだけデカければ、昔ならリングに立っているだけで銭になる存在ですもんね。

武藤　それがあそこまでやるんだからね。しかも今回来たメンバーって200人以上選手がいる中の一握りでしょ？　それで次に日本に来るときはメンバーを総とっかえしても、また同じようなイベントできるんですからね。







3・1WWF横浜でベストマッチと評判高い試合をやってのけたTAJIRI。この“日本人メジャーリーガー”もその妖しいムード、グリーンミスト（毒霧）など、ムタの影響を受けたと思われる部分が多数ある。（写真・右上）　武藤だけでなく日本の関係者、さらにはWWFのスーパースターも驚かせた、横浜大会での観客の見事な熱狂ぶり。衛星放送、インターネットが発達したいま、日本とアメリカのマット界に“時差”はないことが改めて感じられた。（写真・下）　演説だけでなく四の字までみせた大サービスのフレアー。そしてフレアーが忘れられぬ日本での試合として、鶴田、馬場、ファンクス、レイスらと共に、最後に述べた名前がグレート・ムタだった。

それは脅威ですよ。

――量と質の両面ですからね。その辺も武藤さんが「『PRIDE』以上の脅威だ」と言ってた部分でもあるわけですか？

武藤　『PRIDE』も確かに脅威なんですよ。でも、俺らの仕事って『PRIDE』とWWFのどちらに近いかって言ったら、WWFの方が近い位置にいるじゃないですか？

――被る部分が多い、と。

武藤　そう。ただ脅威っていう部分ももちろんあるけど、今回WWFの人間ともコンタクト取ったりできて、もしかしたらWWFを利用できるんじゃないかな？　っていうちょっとした野心も芽生えてますけどね。

――ほ～、それはズバリ言って、噂される全日本プロレスにWWFの選手を呼ぶという部分でもあるわけですか？

武藤　う～ん、選手を呼ぶっていうことに関してはそれほどメリット感じてないけど、全日本の選手をアメリカでプロモートする、そっちの方にちょっと興味がありますね。

――逆に向こうに出ていく、と。

武藤　まぁ、それはまだ俺が考えているだけで具体的には何もありませんけどね。

――武藤さん自身は他誌で「俺はWWFの歯車になる自信がある」みたいなことも言ってましたよね？

武藤　あるよ。だって俺はWCWで歯車みたいな形をやってきたからさ。同じ釜のメシを食ったフレアーとかが挨拶に来たりしてくれてるからね。

――フレアーから、ジェリコから、ロックから、みんな絡んで来ましたよね。あれは武藤さん的にはどう感じてたんですか？

武藤　いや～、懐かしくもあり、いい

印象に残った選手は……どうしても Tバックが目から離れねぇな（笑）

日本侵略

KEIJI MUTO INTERVIEW

気持ちでしたよ。おいしいな、と。

——おいしい（笑）。確かにあれによって、WWFのスーパースターと対等にコンタクトを取れるのは武藤敬司だというファンの認識がますます強まりましたからね。

武藤　あ、そうっすか？　ただ、彼らとは一緒に汗水垂らして同じチームとして働いた仲じゃないですか。それは俺の実績であり、頑張ってきたかいがあったなという感じはしますよね。

——ホント他の日本人選手にはない財産ですよ。で、どうですか、WWFを見るのは久しぶりだったと思いますけど、見る前と見た後では印象は変わりましたか？

武藤　やっぱりファンがここまで勉強してるのか？　っていう驚きがありましたね。

——客の反応がアメリカ流でしたもんね。

武藤　今回って演出にあんまり金かかってなかったじゃないですか？　だから俺、最初アリーナに入ったと同時に、正直言って「ファンはきっとアメリカの華やかな凄ぇヤツ求めて来てるんだろうな、ホントはスポットショーなのに」と思ったんですよ。

——確かに舞台装置自体は決して大がかりなものではなかったですよね。

武藤　それなのにWWFはその辺が洗練されてて、選手の入場なんかでも金をかけてないのに凄くセンスの良さを感じましたね。

——では、武藤さんから見て一番印象に残ったレスラーって誰ですか？

武藤　いやぁ、どうしてもTバックが目に焼き付いて離れないッスね（笑）。

——ガハハハ！　一番はステイシーのTバック！（笑）。

武藤　一番前で見ちゃいましたからね、あれが忘れられないなぁ（笑）。ただ印象に残ったレスラーっていう部分より、やっぱり組織単位で凄ぇなっていう感じ？　総合力の凄さですよね。

——その巨大団体が日本で興行を打ったということについて、「自分のテリトリーを荒らされた」という感覚はありますか？

武藤　やっぱりありますよ。ちょっとニュアンスは違うかもしれないけど、プロレスっていうのはコミッショナーもなければ何もない世界で、やっぱり乱立するなか自衛しなきゃいけない部分ってありますからね。

——WWFが来たことによって、確実にファンの意識も変わってくるでしょうからね。

武藤　でもWWFと同じ色彩にすると日本はやられちゃいますからね。だから俺たちにしかできないプロレスをやるしかないですよ。よく言うWWFと『PRIDE』の中間じゃなくて、俺はトライアングルの一角を担いたいからね。

——その発想はいいですね。逆にソフトの部分では他に負けない自信はあるわけですか？

武藤　う～ん、俺個人はね（笑）。

——全日本全体はともかく武藤敬司は負けてない、と（笑）。

武藤　でもこんなこと個人レベルで上だ下だ言ってもダメなことだからなぁ。プロレスなんてチームワークであって、それぱっかりはどうしようもないからね。ただ、個人でまだWWF行っても通用するかなというちょっとした自信もあるけどね。

——それが武藤さんの強みですよね。だからこそWWFのスーパースターから電話も掛かってくるし（笑）。

武藤　うん、ロックとも話しましたよ（笑）。

——ちなみにどんな話をしたんですか？

武藤　まぁ、挨拶程度だけど、「ムタ、アメリカに行って俺とプロモートしようよ」とか「日本でも一緒にやろう」みたいなことは言われましたよ。

——おお～、それは凄い夢が広がりますね！

武藤　でもさぁ、夢は広がるけど、あいつらの要求する額は「億」だからね（苦笑）。

——ガハハハ、まさにそれは夢だ、と（笑）。

武藤　やってらんねぇよ（笑）。それにレスラーっていうのは、とりあえず社交辞令だけはしますからね。

——レスラー言語には騙されないぞ、と（笑）。ところで解説席に座っていて、レスラーとしてジェラシーを感じたりしませんでしたか？

武藤　う～ん、変な話、ショー・フナキとかTAJIRIとかも頑張ってたけど、俺も10年ちょっと前に同じような感じで日本に来たときにはさ、こういうものが通用するのかなとか一人で悩んだ記憶もあるから。ああいう形で凱旋できるっていうのは「羨ましいな」っていうのもあったよね。

——いまとはファンの気質が全然違いましたからね。

武藤　当時は衰退しかけていたとはいえ、UWFの時代だったからね。

——でも、武藤さんが凄いのは、あの時代に凱旋帰国して一気にプロレス界を純プロレスが上に来る世界に変えちゃったことですよ。

武藤　オレ自身は変わってないんだけどね。なんと言っても俺はUWFが全盛でロープに飛ばないとか、そんなものが流行ってた時代にヘルメット被ってた男だからね（笑）。俺だって苦しい思いをしてここまできたんだよ。皆さんご存じだと思うけど。

——そういう点でも、改めて凄いと思うのがグレート・ムタですよ。あれ以降、アメリカでの日本人選手の多くはムタがモチーフになってますもんね。

武藤　そうですよね。TAJIRIもどことなくそういったものをもじったところありますもんね。



——その辺誇らしい気もあるんじゃないですか？

武藤　悪い気はしないですよね。

——それに彼らは武藤選手へのリスペクトも強いみたいですしね。

武藤　あ、そうですか。

——TAKAみちのく選手もトークショーで「武藤さんは凄い」っていう話をずっとしてましたからね。

武藤　あ～ホントですか。ありがたいですね。

チャンピオンカーニバルが終わったら
アメリカに出かけてこようと思ってますすよ



川田に破れ三冠王座から転落した２日後の２月26日、キャピトル東急ホテルにて正式に武藤らの全日本入団発表会見が行われた。これによって今後は武藤が舵取りをすることが予想される全日本。ＷＷＦとの関係を含め、純プロレスを独占しそうだ。

――「ゼヒ一緒にやってみたい、俺はシャイニング・ウィザードを一番美しく受けられる」って言ってましたよ（笑）。

武藤 ハッハハハ、機会があったらこっちからもゼヒお願いしたいですね。幸い全日本も駒不足で手助けをしていただきたいことがありますからね。

――特に武藤さんなんか、今後の全日本のビジョンとして、「ジュニア・ヘビー級を充実させたい」みたいな気持ちがあるみたいじゃないですか。

武藤 そうですね。差し当たってセミ、メインっていう部分はクオリティーがどこの団体と比べても負ない気がするんですよ。でも、そっから下は力入れて改善していかないといけないかな、っていう風に感じてますからね。

――それとＷＷＦが来たことによって、純プロレスが見直されて、逆に全日本に追い風が吹くような気もするんですよね。

武藤 そうですね。幸いね、これは俺がアメリカ大陸にいて強く感じた部分だけど、やっぱり馬場さんの力なのかな、全日本ってアメリカで信用という部分を凄く獲得してるんですよ。だから新日本の人間であった俺なんか向こうで肩身が狭い部分もあったからね。

――なるほど。だからこれを機にまた全日本に魅力的な外人選手をどんどん呼んでほしいですね。

武藤 そうですね。ただやっぱりキメの細かいレスリングできる外人選手をさがすのもなぁ～。大変な作業だと思いますけどね。

――武藤さん自身、そういう選手を探しに行きたいという気持ちはないですか？

武藤 ありますよ。もうチャンピオン・カーニバルが無事終わったらちょっと出かけようかなと思ってますよ。

――それは夏の武道館２連戦や秋の30周年記念大会を見据えてということですか？

武藤 もちろん見据えてますよ。

――一部ではすでに「ＷＷＦと接触か？」みたいな報道もされてますけど。

武藤 いやぁ、その辺はまだあんまり先走らないでほしいんだよね。

――『週刊ファイト』情報によると、ほぼ決定とのことですけど（笑）。

武藤 『ファイト』かぁ！ 『ファイト』には永島のオヤジ（永島勝司取締役企画宣伝部長）が俺のせいで新日本辞めたって書かれたからねぇ！

――ガハハハハ、武藤さんとしては事実無根と（笑）。

武藤 っていうか、オヤジと俺は全然別の行動じゃん！ 俺に言われても困るんだよね。

――永島さんはともかく、ＷＷＦについては慎重にということですか？

武藤 いま対等の立場で接したら凄い怖いものを感じるでしょ？

――ヘタに手を出したら火傷する可能性は凄く高いですよね。

武藤 だからその辺ばっかりをあまり期待してもらっても困るしね。ちょっと静観していてほしいよね。それにさぁ、正直な話ＷＷＦの日本大会は素晴らしい興行だったけど、やっぱり欠点もありましたよ。

――おお！ それはどの辺ですか？

武藤 欠点っていうかね、俺がレスラーとしての立場として見た場合、あれがやってて面白いのか面白くないのかというね。例えばフナキが入場してきたとき、あいつはベビーフェイスとして迎え入れられてたんですよ。

――ああ、入場は大歓声でしたよね。

武藤 そう、最初ね。客はベビーフェイスとして迎えてるのに、ヒールはヒールをやらざるを得ないというマニュアルがあるんだよ。俺だったら本来ヒールでも客に合わせてベビーフェイスやっちゃいますよ。それをできないもどかしさって感じたよね。レスラーとしてのアドリブというかさ、そういう部分が極力カットされるんじゃねーかなという部分。

――では逆にＷＷＦ的な部分で取り入れたいものはどんなものがありますか？

武藤 取り入れたいと言ったらレスラーから何から全部取り入れたいよ（笑）。

――丸ごと取り入れたい（笑）。

武藤 ビッグ・ショーみたいな大巨人だってほしいしさ。でも、取り入れるより逆に俺たちの中で作り上げたいですよね。

――全日本ならドラマ性でも負けないものが作れますよ。みんなキャラクターがいいですもんね。

武藤 そうですか？ あんまりかわいいコいないじゃないですか？

――ガハハハ！ かわいいコって、Ｔバックはいませんけどね（笑）。でも、元子社長はチャーミングじゃないですか（笑）。

武藤 え？ Ｔバックなの？

――知りませんよ（笑）。でも、天龍さんにしても川田さんにしてもみんないいキャラしてますよ。

武藤 そう？ かわいくないじゃん。

――かわいくはないですけどね（笑）。その辺のストーリー展開をさらに全面に出したら、もの凄く面白くなると思うんですけどね。

武藤 まぁ、その辺は徐々にね。これまでの全日ファンというのもいるからさ。ただ、ＷＷＦの連中は与えられたキャラクターをその都度演じなきゃならないけど、日本の場合はガチンコのキャラクターだからね。そこが最大の壁でもあり、ある意味売りでもあるん

KEIJI MUTO INTERVIEW

WWFが世界制覇なら、俺はまずアジアを制覇したい

だろうけど。その違いはあるよね。

――いや、そのガチンコのキャラクターっていうのは、日本マット界の強みですよ！　藤波社長なんか最高に面白いですからね（笑）。

武藤　藤波さんならそのままWWFで通用するでしょ（笑）。

――あのキャラクターの完成度は素晴らしいですよね（笑）。

武藤　なんかまた引退撤回したんでしょ？

――したみたいですね、「引退発表は口が滑った」とのことです（笑）。

武藤　凄いよなぁ（笑）。

――その新日本プロレスですけど、いま再び「ストロングスタイル」っていうのを全面的に押し出してるんですけど、それについてはどう思いますか？

武藤　いやぁ、もう新日本についてはあんまりしゃべりたくねぇな。実際テレビも見てないし、雑誌も新日本のとこは飛ばしてるしね。

――そこまで徹底してますか！

武藤　あんま気にしたってしょうがないしさ、俺も人のことかまってられねぇよ。

――ただ、いまプロレスをやるなら、全日本の方向性が絶対に正しいと思うんですよ。『PRIDE』というものがある中で、同じグローブつけてプロレスをしてもしょうがないと思うんですよね。

武藤　いやぁ、安田とか頑張ってるじゃない。俺、ヤスの悪口は言いたくねぇよ。でもストロング・スタイルっていうけど、猪木さんはグローブつけてないからね（笑）。

――そうなんですよね（笑）。そして新日本は5・2ドームへ他団体に参加を呼びかけてますけど、武藤さん凄いこと言ってましたよね。「全日本の新弟子を出したい」って（笑）。

武藤　いやぁ、真剣にプロレス界の将来を背負っていってほしいから言ったんですよ。ま、半分は挑発だけど。

――ガハハハ、やっぱり半分挑発ですか（笑）。

武藤　いや、8割方挑発かな。

――ほとんど挑発ということですね（笑）。武藤さん自身の参戦は否定してましたけど、もともと武藤さんは東京ドームのプロレスを否定してましたよね？

武藤　ん～、そうですね。俺たちが普段作り上げてきた流れが、ドームっていうものですべて壊されてましたからね。

――やっぱりWWFも月1回のPPVに向けて、毎週のRAWがあるわけじゃないですか。そう考えると全日本の最終戦・武道館に向けてシリーズのテーマがあるというのは正しいと思うんですよ。

武藤　そうですね。俺もいろんな環境の中でやってきたけど、やっぱりテーマがあるのとないのじゃ自分の試合が違ってきますからね。

――ただ漠然と闘うのと、先のことまで考えて闘うのじゃ全然違ってくると。

武藤　そうそうそう。最終的にどう持っていくか考えながら闘った方がいい仕事ができますよ。

――やっぱりプロレスって線で見るものですよね。

武藤　そうですね。同感ですね。

――では、これから全日本には、いい意味でのWWF化に期待しますよ。

武藤　ええ、まるっきり同じにはしたくないけどね。ただ俺の野望というか、大きな夢があるんですけど。やっぱりテリトリーという部分に関しては、アジア制覇ね。

――アジア制覇！

武藤　台湾、香港、中国、東南アジア、そういうところのレスラーを育てて、最終的には西洋vs東洋としてWWFと真っ向勝負でケンカしたいですね！

――おお～、それはいいですね！

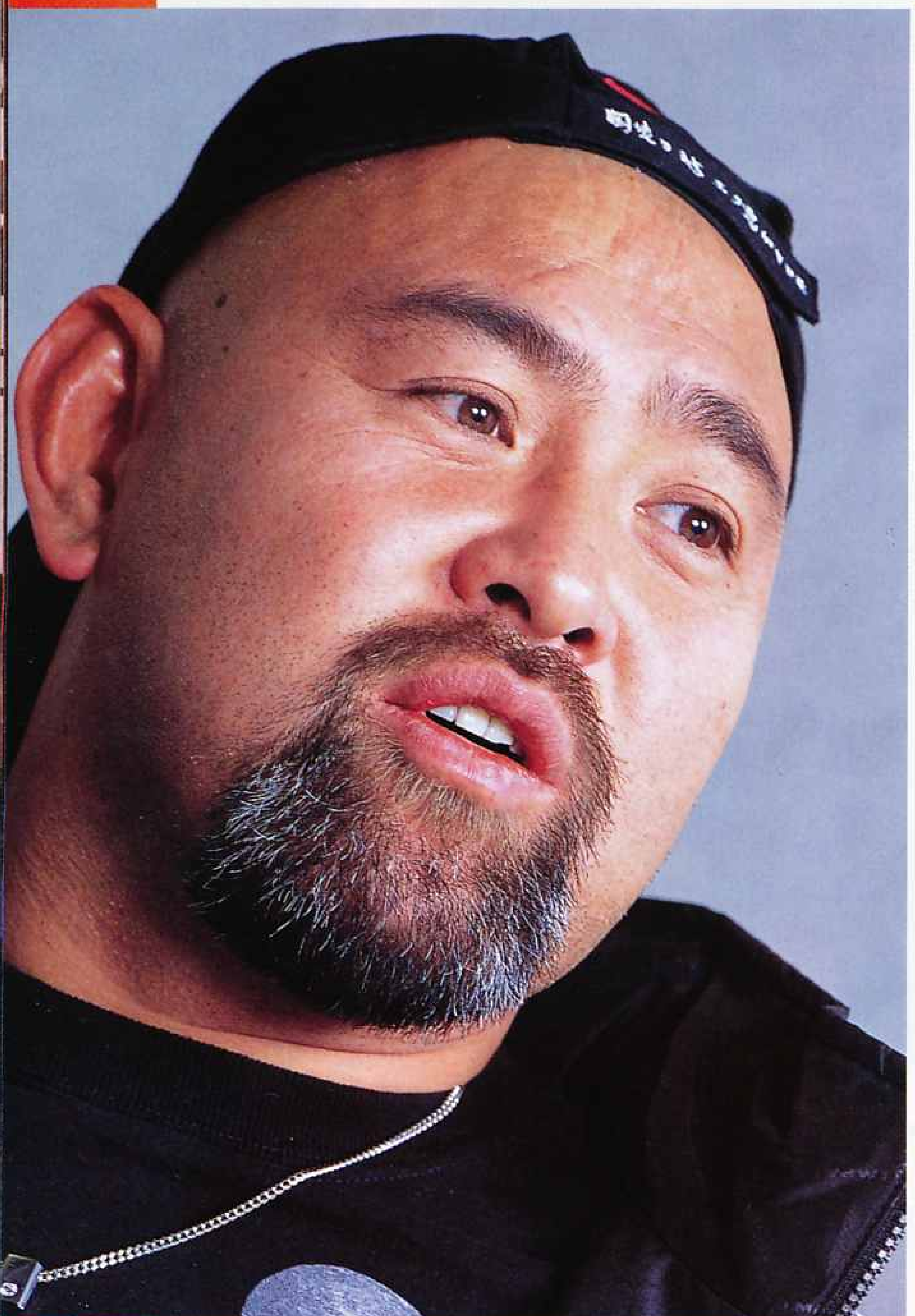
武藤　まぁ、こんなの俺の現役の内には無理な話ですけどね。将来的には北京語しゃべるレスラーとか入れたいんですよ。

――北京語ですか！

武藤　だって北京語しゃべるの地球上にいっぱいいるじゃん。中国は何億っていうマーケットだからね。

――では、アジア制覇に向けて、これからの全日本に期待してます！

【02年3月16日／電話取材にて収録】



『2002チャンピオン・カーニバル』日程

3月26日（火）	富山・富山テクノホール
27日（水）	岡山・オレンジホール
28日（木）	広島・呉市体育館
29日（金）	大阪・大阪市中央体育館
31日（日）	石川・金沢・石川県産業展示館（13：30）
4月 1日（月）	新潟・長岡市厚生会館
2日（火）	宮城・仙台・宮城県スポーツセンター
3日（水）	宮城・気仙沼市総合体育館
4日（木）	青森・八戸市体育館
6日（土）	北海道・函館市民体育館（18：00）
8日（月）	北海道・釧路市鳥取ドーム
9日（火）	北海道・北見市立体育センター
10日（水）	北海道・札幌月寒グリーンドーム
13日（土）	東京・日本武道館　（18：00）

※記載なきものは18：30開始
問い合わせ■全日本プロレス　03-3403-7344

『グランド・チャンピオン・カーニバル』4月13日（土）日本武道館

★三冠ヘビー級選手権試合

チャンピオン		チャレンジャー
川田利明	VS	天龍源一郎

★アジアタッグ王座決定戦

長井満也 奥村茂雄	VS	嵐 荒谷信孝


★世界タッグ選手権試合

チャンピオン		チャレンジャー
武藤敬司 太陽ケア	VS	ロン・ハリス ドン・ハリス

★世界ジュニアヘビー級王座決定戦

渕　正信	VS	ケンドー・カシン

3/17


N2
GOODYEAR
GOODYEAR
NASCAR
Winston Cup
Series
PONTIAC
CAT
Financial

3・1に続きWWFに登場

オーちゃん、WRESTLE MANIA X8に殴り込み!?

日本侵略 WWF

構成/ジャン斎藤
協力/謎のUFO関係者
design by Isamu Ebisawa (ZERO graphics)

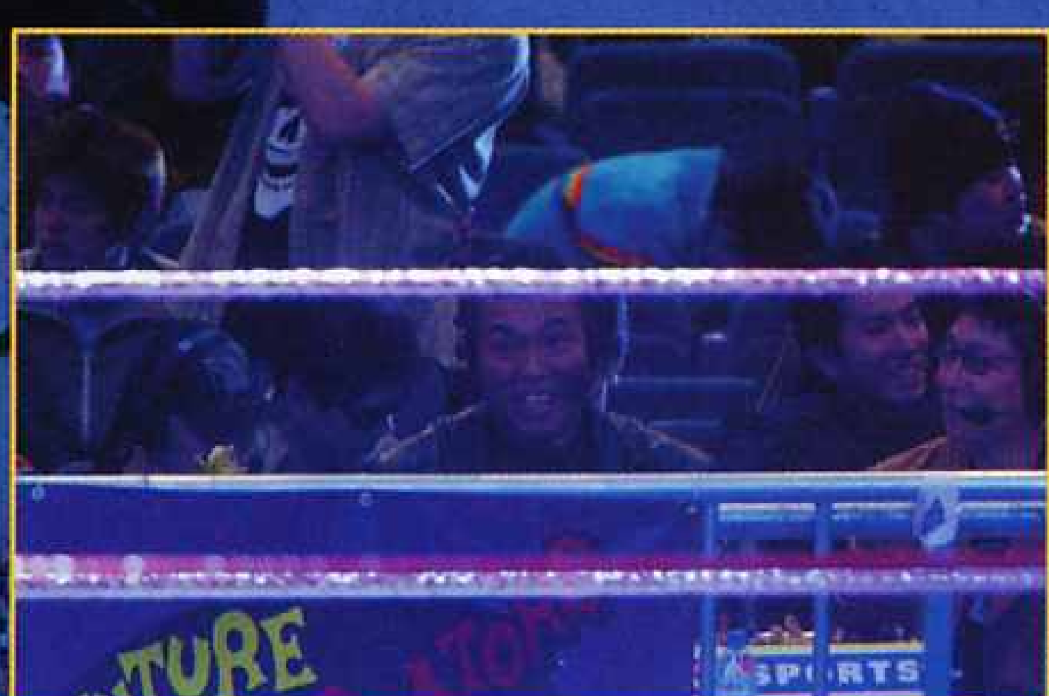
What!? UFO関係者がビンス夫妻との密会に成功!

3・1WWF横浜大会でのゲスト解説に引き続き、オーちゃんがWWFに大接近! プロレス界最大のビックイベント『レッスルマニア18』を視察するため、17日(日本時間)に緊急発進した。

「本場でWWFを体験することでいろいろなことを吸収して、ニュートラルな気持ちで感じたい」とエンターテインメント色の強いWWFのリングから、何かを学ぶとの発言を残し機中の人となったオーちゃん。WWF参戦の可能性には「流れ次第」と暴走王らしからぬ控えめなコメントに終始したが、今回の視察の一番の目的はやはりWWF参戦に向けての折衝と見られている。しかし、ズバリ言って、さすがのオーちゃんも、WWFでの知名度&実績はないに等しい。それを上げるためにオーちゃんは、どんな方法を取ろうというのか? まさか乱入?

目的地のカナダ・トロントには、トランジットを含めた16時間のフライトで到着。オーちゃんは、自分が宿泊するホテルに荷物を置くと、長旅の疲れもみせず、いつにない行動力でスーパースターズが滞在しているホテルへと直行!

そのホテルでは、ジェフ・ハーディー、ババレイ・ダッドリー、リキシなどと挨拶を交わし、カート・アングル、クリス・ジェリコ、そしてロック様ともしっかり握手。もちろん、スーパースターズだけではなく、フロント陣へのアピールも忘れない。WWFのブッカーでもあり日本でもおなじみのジョニー・エースともなにやら密談。最初は「どこの馬の骨だ?」という目で見ていた副社長&交渉担当のジム・ロスやシェイン・マクマホンも、オーちゃんの柔道世界選手権4度制覇の経歴を聞いて「プロモーションビデオを見せてくれ!」と態度をガラリと変えてビジネスの話を持ちかけたのだ。そして、ジム・ロスは「英会話の勉強をしとけ!」と事実上、WWF入り推薦と




売り込み成功 WWF
小川
入団内定
ホーガンと接触
東京スポーツ
残る課題は英語力
小川・ホーガン深夜の密談

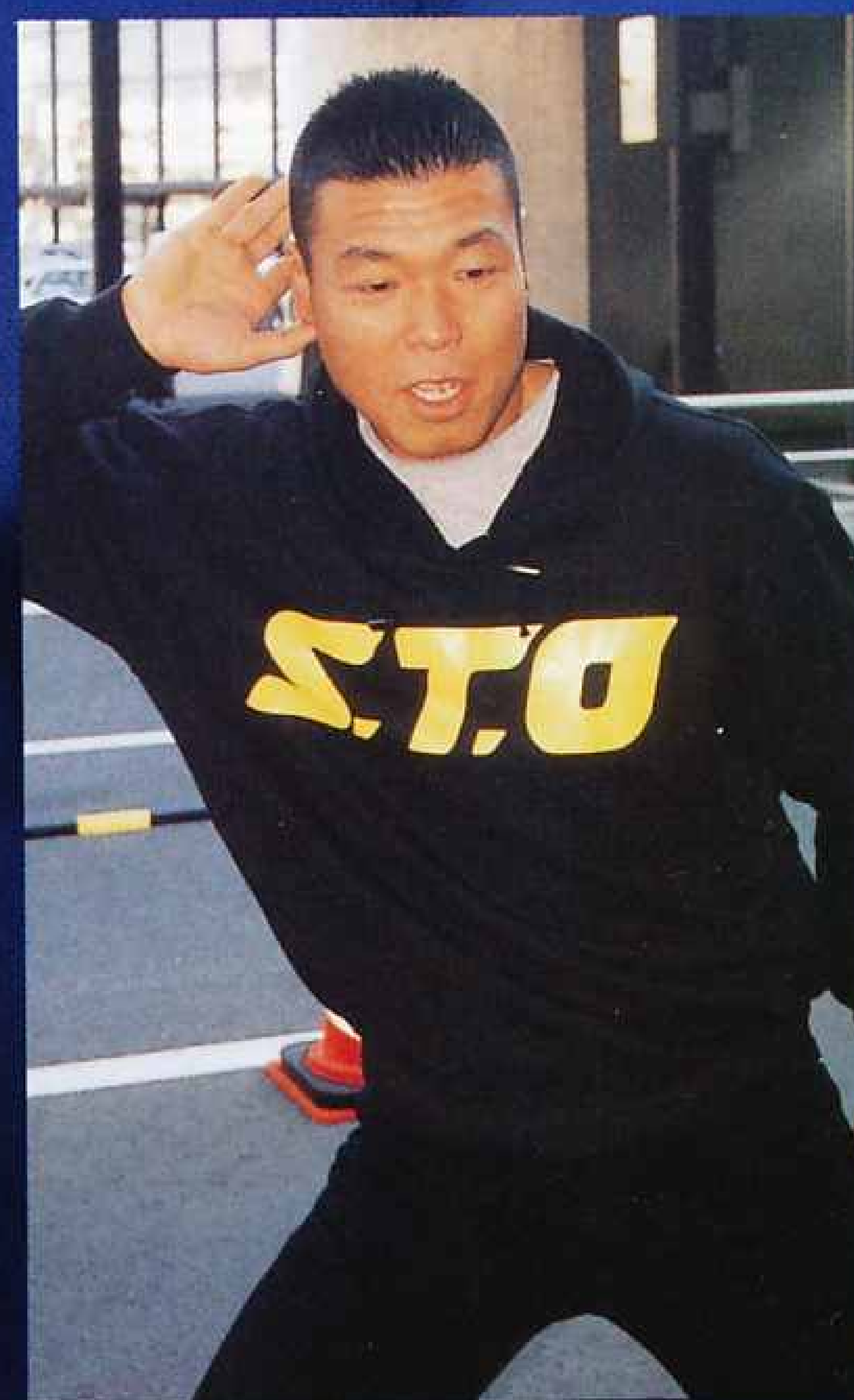
［東京スポーツ／3月18日発行］

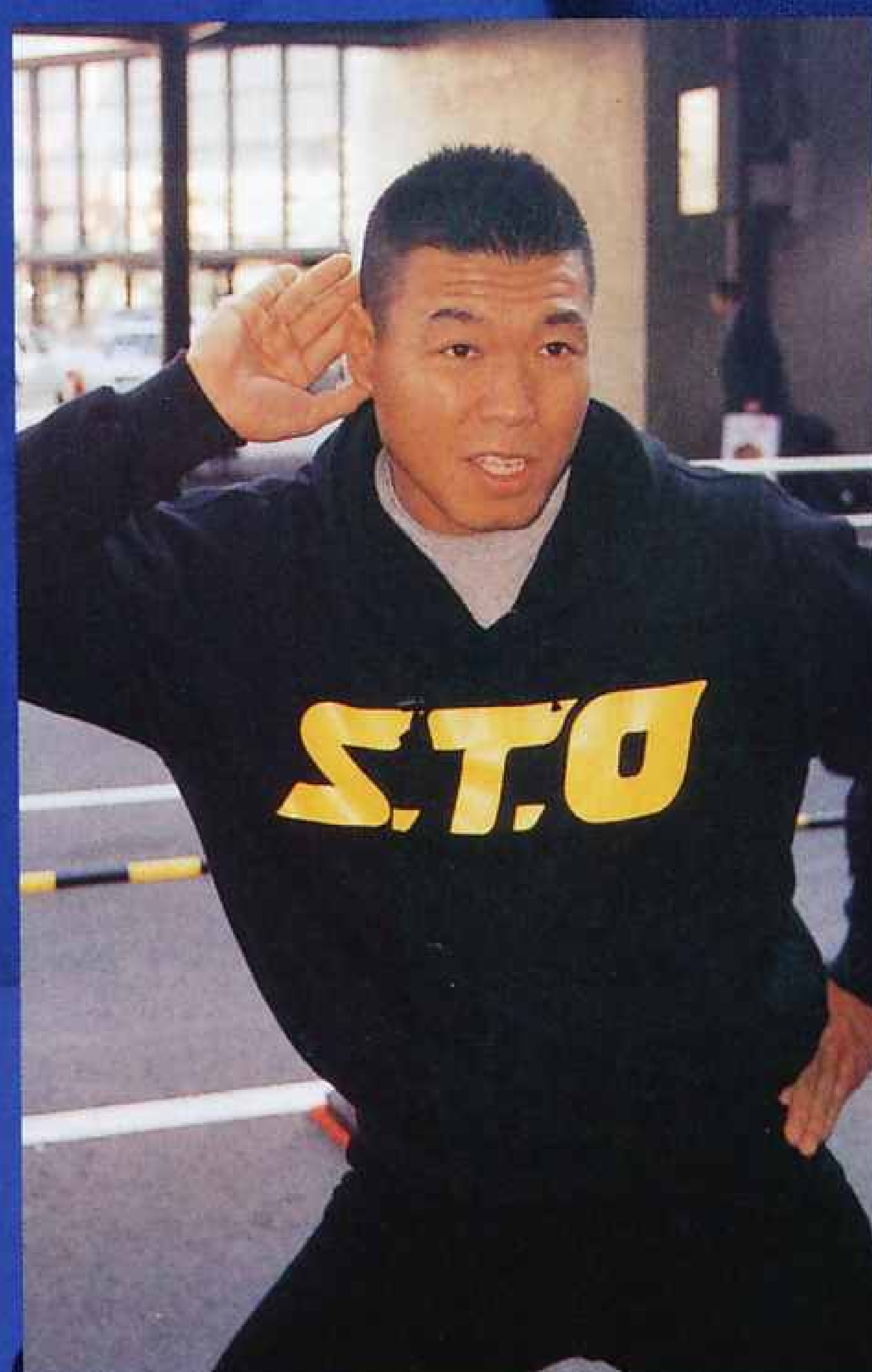
3/19

オーちゃん、ホーガンと接触成功!

帰国後すぐに なつかしの ホーガン・ポーズ!

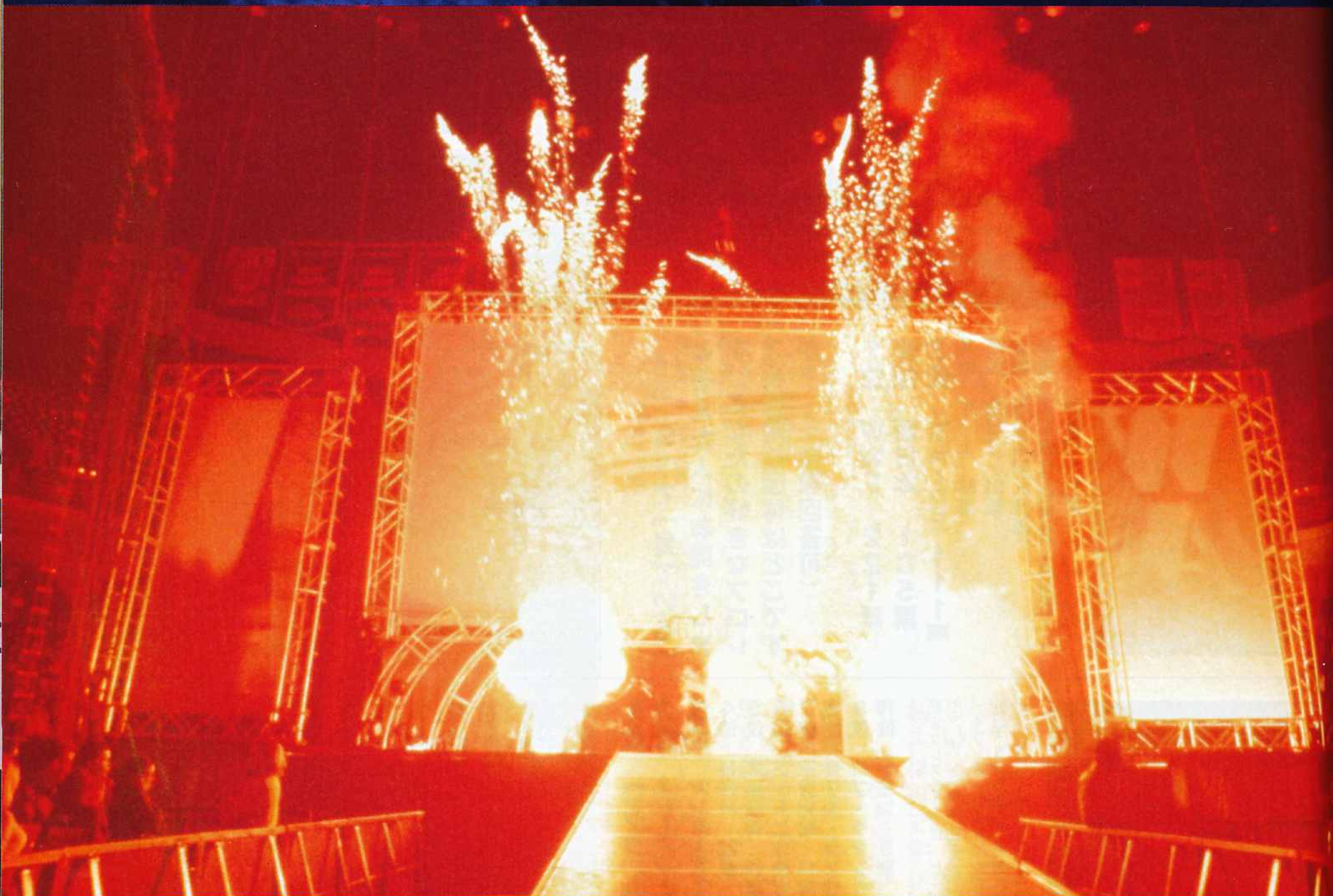
日本侵略







WWF入団内定!? 小川直也34歳 1からWWFを 勉強中!



も言える言葉をオーちゃんに！ What!? ホントかよ！

そして、深夜にはお目当てであったホーガンとも黒い接触！ 日米マット界の情報交換、そしてオーちゃん自身のWWF入りのことについて話したという。オーちゃんがSTO・Tシャツではなく、nWo・Tシャツを着ることが現実味を帯びた一瞬であった。

明けて『レッスルマニア』当日の17日（現地時間）朝には、nWoのスコット・ホール&ケビン・ナッシュともシェイク・ハンド。スケジュールの都合上、残念ながらビンスとの直接会談はならなかったが、なんとUFO関係者がビンス&リンダ夫妻との密会に成功していた！

UFO関係者がオーちゃんの柔道時代の経歴を伝えると、ビンスは「あ、そう」と素っ気ない返事。しかし、リンダ夫人はオーちゃんに多大なる興味を抱いていたという。リンダ夫人はWWFのフロント陣の中でも、アジア戦略を強く推し進めている人物。オーちゃんをアジア制覇に必要な人材と感じたのであろう。ビンスにしても、3・1横浜大会の成功で、日本を重要なマーケットとして認識があるだけに「プロフィールを送れ」とUFO関係者にメッセージ！ What!? ほ、本当か？ 本当なのか!?（晋二郎調）。

というわけで、自分の存在を強烈にアピールしまくったオーちゃんは、スカイドームで行われた『レッスルマニア18』を視察。その地球規模の大会は、6万8237人の大観衆を集めて行われ、なんと興行収益が6億1372万カナダドルという天文学的記録を樹立！ 日本円に換算すると、な、な、なんと、約490億円！！！！！！

どーですかッ、お客さん！ 発明なんかしてる場合じゃねえんです！（電気ですかーッ）。

当然、これはWWFのライブゲート収入最高新記録。そして、最高だったのは収益だけではない。試合のほうでも、プロレス界世界最大のイベントに相応しいスポットの連発となった！

事実上のメインとして注目されていたロック様vsホーガンは、ヒールとして登場のはずのホーガンが、観客の大歓声を浴びてロック様を圧倒！

最後はピープルズ・エルボーで敗れはしたが、試合後にロック様としっかり握手。それを見たホール&ナッシュがホーガンを襲撃したが、すかさずロックを救い出し、翌日18日の『RAW』での電撃タッグ結成へとドラマは続いていったのだった。

さすがの、オーちゃんも、とにかくWWFのスケールのデカさ、エンターテインメントとしての完成度に度肝を抜かれた模様。とくに密会を実現させたホーガンの人気&パフォーマンスに感動し、帰国直後の成田空港では人目をはばからずに手を耳に当てるホーガン・ポーズでノリノリ！ オーちゃん曰く「収穫？ 有り余るほどだよ！」とのことだが、本当にこのままいくとWWFに入団というのも夢ではなくなってきた。今秋、東京ドームに再上陸するといわれるWWFの日本制圧計画にオーちゃんが乗る可能性まで出てきたわけだ。

しかし、密かに今回最大の目的だったはずのステイシーとの密会は実現していない。まだまだオーちゃんのWWF接近劇は続きそうだ。It's TRUE!! It's TRUE!!



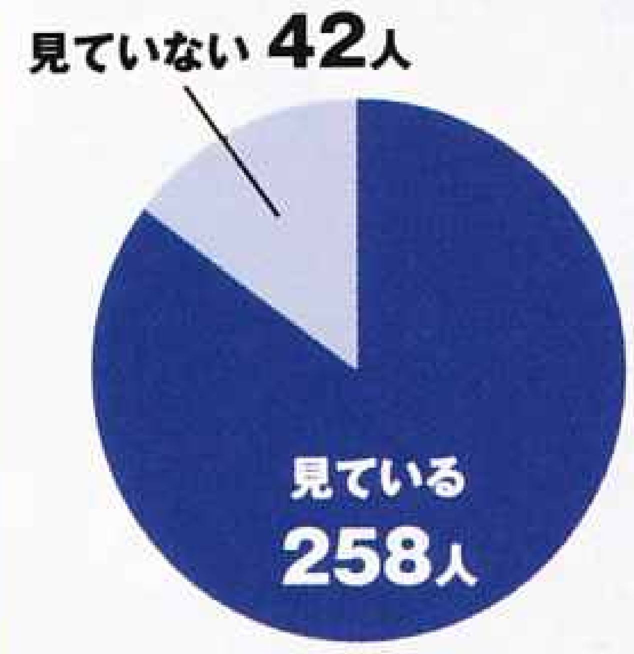
日本WWF侵略 3·1 横浜大会 300人アンケート敢行!



WWF日本侵略を受けて『紙プロ』は、横浜アリーナ前で大会前後に路上アンケートを敢行！ いままで『紙プロ』では数回アンケートを実施してきたが、今回は、用意した300枚のアンケート用紙がアッという間になくなるという、かつてないフィーバーぶりだった。それを集計し、出された驚愕のデータがこれだッ！

大会直前アンケート

Q1 あなたはWWF以外のプロレス&格闘技を見ていますか？



注目なのが、他団体を見ていない人の割合が高いこと。若い女性や小中学生のファンが多数つめかけ、日本の団体とは違い、老若男女関係なく支持されていることを知らしめた。

Q2 Q1で「見ている」と答えた人にお聞きします。あなたの好きなプロレス&格闘技団体はどこですか？（複数回答可）

1位	WWF	221票
2位	新日本	105票
3位	『PRIDE』	111票
4位	K—1	83票
5位	全日本	81票
6位	NOAH	72票
7位	ZERO-ONE	41票
7位	闘龍門	41票
9位	みちのく	28票
10位	パンクラス	26票

一位はダントツでWWF！（そりゃそうだ）。2位の新日本も当然といったら当然だが、WWFと方向性が真逆と思われる格闘技系の団体も上位にランクインしている。いわゆる格闘技ファンも引き込むWWFの魅力は、やはり日本プロレス&格闘技界にとって驚異と言わざるを得ないだろう。また、メジャー団体かひしめく中、闘龍門が大健闘のランクイン。日本に数々あるのエンターテインメント系団体の中で成功例といえるだろう。

Q3 Q1で「見ている」と答えた人にお聞きします。あなたの好きなプロレスラー&格闘家は誰ですか？ また、あなたのプロレス&格闘技ファン歴とプロレス&格闘技ファンになったきっかけを書いて下さい。

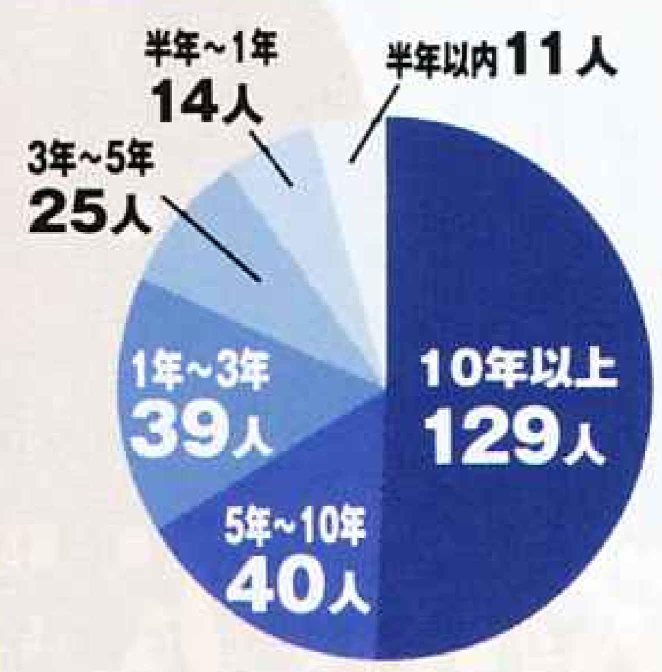
好きなレスラー&格闘家

1位	ロック	66票
2位	ストーンコールド	59票
3位	アンダーテイカー	24票
4位	HHH	22票
5位	武藤敬司	19票
6位	アントニオ猪木	17票
7位	三沢光晴	14票
8位	クリス・ジェリコ	11票
9位	ロブ・ヴァンダム	10票
10位	ケイン	9票

好きなレスラーでは、”ピープルズ・チャンピオン”ザ・ロックと”ストーンコールド”スティーブ・オースチンのWWF2大巨頭が、3位以下を引き離し、その人気を証明した。日本人レスラーでは、”プロレスLOVE“武藤敬司が堂々のランクイン。同じく純プロレスを追求する三沢光晴も、”元・ライオン道“ジェリコより上位につけた。また、引退してはいるものの、ここでもアントン人気は健在。上位に格闘家の名前は少なかった。



プロレス&格闘技ファン歴



やはり元々は国内のプロレスファンだった人が、WWFに魅了されたパターンが多かった。だが、いわゆるビギナーファンも半数を占め、WWF浸透の早さを浮き彫りとした。

ファンになったきっかけは？

- ●たまたま見てハマった。（20歳・男性）
- ●テレビで見てから。（11歳・男性）
- ●スカパーを見て気に入った！（13歳・男性）
- ●Jスカイスポーツを見て（25歳・男性）
- ●彼氏が好きだから（19歳・女性）
- ●たぎる血と汗と汗と肉のぶつかりあう音。（23歳・男性）
- ●ビールの飲みっぷり（25歳・男性）
- ●ロック様がかっこいいから。日本のプロレスうんこ。（22歳・女性）
- ●RIKISHIのあのお尻が魅力。（21歳・女性）
- ●『週プロ』のnWoブームの隣の記事を読んでから。（25歳・男性）
- ●天龍vsサベージ。（29歳・男性）
- ●ホーガン時代のWWFにはまった。（23歳・男性）
- ●昔、キラー・カーンがなぜか好きだった。（28歳・男性）
- ●昔、ロード・ウォリアーズが、カッコよかったから。（44歳・女性）
- ●しばらくプロレス観戦を休止していたが、WWFを見て復活！（44歳・男性）
- ●最初、力道山。ブランクあってWWF。（55歳・男性）

まさに老いも若きも男も女もWWFに夢中？ 一時期プロレスから離れていた熟年ファンが、現在WWFの虜になってる例も。これはWWFが最先端であると同時に、従来からのプロレスの魅力も持ち合わせてることの証明か。

Q4 WWF横浜大会であなたが一番期待しているのは何ですか？ また、その理由を詳しく書き込んで下さい。

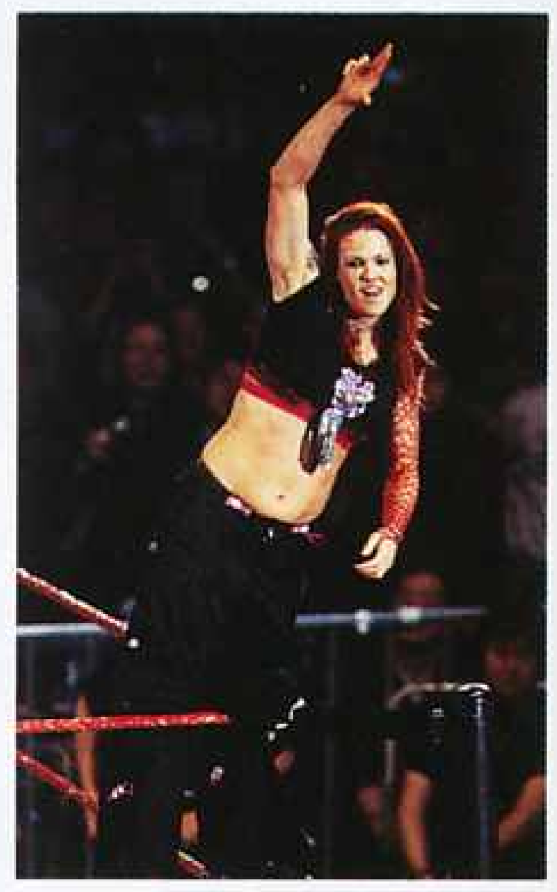
- ●ロック様のシャベリ。（25歳・男性）
- ●ロック様のピープルズ・エルボー!!（23歳・男性）
- ●ロック様の妙技。（25歳・男性）
- ●ステイシーの尻。（20歳・男性）
- ●生のジェリコがやっと見れる!! ジェリコにホレて早2年ぐらい？ この日を待ってました。（21歳・女性）
- ●前触れもなくビンスがくること。ビック・サプライズを期待。（37歳・男性）
- ●レッスルマニアに行くので予習。（26歳・女性）
- ●小川の乱入。世界に飛びだってほしいから。（31歳・男性）
- ●WWFのショーマン。（55歳・男性）
- ●雰囲気。良く言えば初恋の人に会うカンジといえば分かりやすいでしょうか？（23歳・男性）
- ●日本プロレス界がひっくり返ること（28歳・男性）
- ●日本向けではなく、本場のWWFを見たい！（24歳・男性）
- ●花火パフォーマンス。テレビで見た、あのすごい炎や爆発を見てみたい。（18歳・男性）
- ●どれだけ「バカ」になりきって応援できる（さわげる）かどうか。やはり現地のファンより、ノッて応援したいから。（27歳・女性）
- ●TVのままのWWFを生で見れること。（28・男性）
- ●全て。もう何も語る必要はないかと。（21歳・男性）
- ●全て。日本に来てくれるだけでありがたい。（20歳・男性）
- ●WWFが日本市場を重視するようになること。（34歳・男性）
- ●次の大会。券が手に入らなかったので。（32歳・男性）

ロック様、人気爆発！ この他に「あの決め台詞を一緒に叫びたい」という声も。また、タレントにこだわらず、WWFという空間を体感したいという声も多数あった。大会前から、次回の日本開催を希望する人も。

大会直後アンケート

Q1 大会の感想を思いっきり書き込んで下さい！

●This is エンターテインメント!!（18歳・男性）
●パーフェクト（?・男性）
●What♡（24歳・男性）
●おなかいっぱい。（26歳・男性）
●ステイシー最高（26歳・男性）
●長い時間、会場前で待っていてよかった。とにかく最高。（19歳・男性）
●よかった。シェインが通訳の人をリングからおろしたのが、さすがだなと思いました。（23歳・男性）
●コントのようだったけど十分楽しめた!! 通訳の人はカワイソーだった（せっかくねぇ…）。（29歳・女性）
●最高に最高に最高だった。予想以上だった。言葉はカンケーなかった。（26歳・男性）
●言葉がわからなくても、引きつける魅力があって、とってもかっこいい。（?・女性）
●会場の一体感が良かった。完璧なエンターテインメントで楽しめた！ 日本のプロレスも見習ってほしい。（26歳・女性）



●すげー面白かった。総合系もよく行くけど、もう卒業だ!!（30歳・男性）
●ノアの選手はWWFを勉強するべきだ。（26歳・男性）
●最高。日本のプロレスはあかん。（33歳・男性）
●TAJIRIと話した。「たのしかった?」（19歳・男性）
●さいこう!! ハウスショーの形だったけど、試合内容もよかったし、最後のマイク合戦もよかった。（17歳・男性）
●もっと火薬を使ってほしかった。でも、めっちゃ燃えた。（22歳・女性）
●最高！ わざわざ京都から来たかいがあった。（30歳・男性）
●おまけまでついて大満足。もっと高く払ってもよかった。（25歳・男性）
●完璧。アレで文句いう奴は現地に行け！ 島田裕二が最前列にいた。あれは許せなかった。（29歳・男性）

ズバリ言って、批判の声はほとんどなし！ 熱気に満ちた会場内の興奮覚めやらぬファンたちから、熱い「最高！」「完璧！」「超よかった！」と、その内容も、今大会を賞賛するものばかりだった。そこで出てくるのが、日本プロレス界との比較。どうしても見劣りしてしまうのか、「もう日本のプロレスは見れない」という声も多数あり、WWF日本侵略の凄まじさを物語っていた。どうする、日本プロレス界!?

Q2 WWFに上がって欲しいレスラー&格闘家&有名人は誰ですか？ また、その理由を書いて下さい。

●【武藤敬司】ロックとの闘いがみたい。（15歳・男性）
●【浜田文子】モーリーには勝てる！（26歳・男性）
●【新崎人生】もういっちょう。（26歳・男性）
●【ゴールドバーグ】ストーンコールドとハゲ対決をしてほしい。（27歳・男性）
●【ターザン山本】面白そう。（35歳・男性）
●【ゴージャス松野】お金持ってそう。（17歳・男性）
●【鈴木宗男】マネージャーは松山千春。テーマ曲は「アホの坂田」で。（25歳・男性）
●【小川直也】ビンスをSTO！（27歳・男性）
●日本人はなし。いまの日本人では通用しない。小川なんかもってのほか！（30歳・男性）
●いない。変な人に入ってほしくない。（29歳・男性）
●いない。またぐなよ！（18歳・男性）

意外に多かったのが、「いない」という声。完成されたWWFの世界には、これ以上タレンはいらないということか。他には『レッスルマニア18』でWWFと接触した小川の名前も。女子では浜田文子を押す声が多かった。

Q3 次回また日本でWWF興行が開催されたら見に行こうと思いますか？ また、その理由を書き込んで下さい。

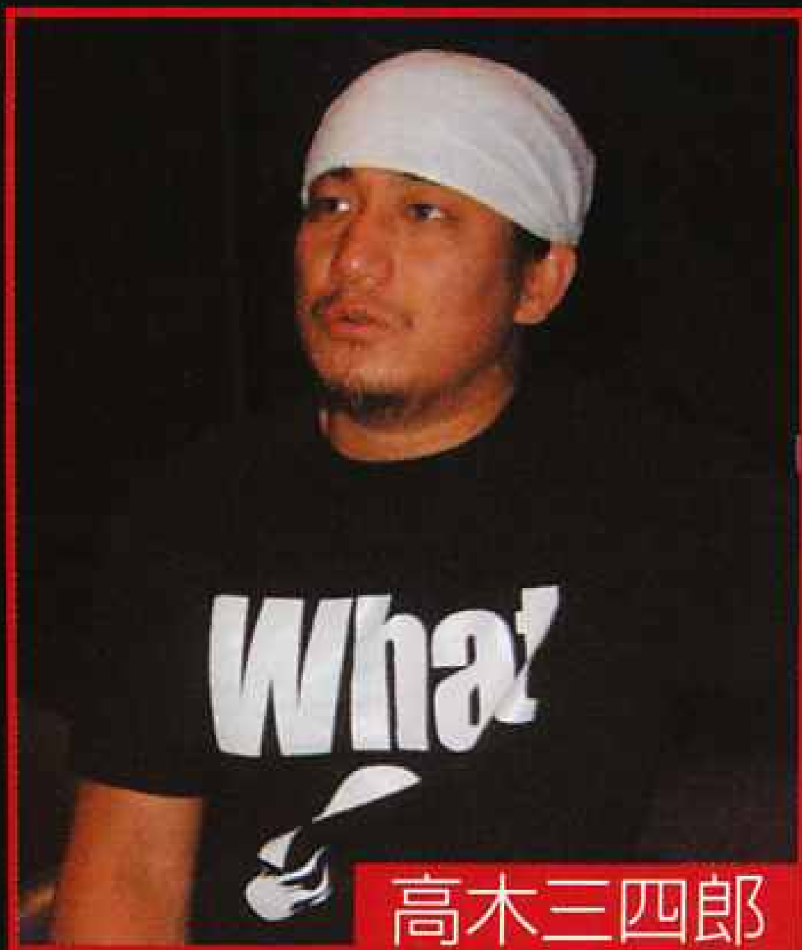
●理由がいるのか？ What!?（23歳・男性）
●心の底からボッキがしたいです。（18歳・男性）
●今度はオースチンが見たい。（27歳・男性）
●今度こそウチのおばあちゃんを連れていきたい。（25歳・男性）
●純粋なWWFの興行だったら行きます。天龍とか橋本とかが出るなら行かない。（29歳・男性）
●いまの日本の団体では楽しめません。（22歳・男性）

「行かない」と答えた人でも、「ストーンコールドが来たら行く」という条件付きのものが多く、実質的には、約95%の人が次回大会に期待していることがわかった。WWF日本侵略・第2弾は果たしていつになのか？



見ての通り、ほとんどの人が「行く」と答えていた。このグラフを見るだけでも、どれだけ今回の大会がファンに支持されたかがわかるだろう。「行く」と答えたファンの声は左欄参照。

WWF横浜大会を観戦した日本人レスラーを直撃！



高木三四郎

あぁ〜世界ってのはコレだよ！って思いましたね。WWFは世界一です！

チケット？ 3万もするチケット買いましたよ、自腹で（笑）。でも、それだけの価値があったし、とにかくビックリしました。ホント世界一だなぁっていうね。正直、「日本人はついていけない」と思ったけど、1万6千人のお客さんが、その発想というか考え方、思想について来れた。というか、スーパースターズがついて来させた。国民性なんて関係ないね。

オレが思うに、やっぱりね、WWF＝ドリフですよ。ロックが志村けんで、ストーンコールドは加藤茶なわけですよ。で、いかりやがビンス。ビンスが何かやるたびに客が一斉になって「ワーッ！」と叫ぶっていう。

それと、凄く感じたのは、世界っていうものを視野に捉えないとダメだなぁと改めて思いましたね。それを凄い痛感しました、武藤さんに、スーパースターズに。「あぁ〜世界ってのはコレだよ！」って思いましたよ。やっぱり海外遠征は大切ですね。「オレも世界に出してくれ！」って（笑）。

WWFでは「誰が一番強いのは誰だ？」ってということは、あまり聞かれないじゃない？ もし最上級の表現で言うのであれば、「誰が一番客を沸かせるか？ 誰が一番格好いいか？」っていうことだと思いますね。だからオレ、大谷戦でも「どっちが強いか！」とは一言も言ってないでしょ？「どっちが熱いんだ！」って。それには負けない自信がありますからね。

このTシャツ？ ストーンコールドに敬意を表してですよ。リスペクトとして、ここ（?の点）はちゃんと炎にして。そういうことです（笑）。



田村欣子

これからはNEOもWWFのノリで観に来て下さい。ケッテーッ!!

やっぱり私は本場でWWFを観てるじゃないですか？ 今回はちょっと映像がなかったんで、ちょっと寂しかったかな。その人のエントランス・ビデオがあったら、もっと「ワーッ！」てなったんじゃないかなと思うんですけどね。ちょっと物足りなかったかなって思ったなぁ。

日米でのファンの違い？ でもね、思ったよりみんなワーッとなってたから。声援の仕方は一緒ぐらいだった。日本のプロレスファンもこれからは見方を変えて欲しいよね。こっち側としたら、「お客さん盛り上がってよ！」っていう感じ。もっともっと私が言う「ケッテー！」とか言って欲しいし、もっと、盛り上がって、ああいう感じになって欲しいね。

ロック様？ 向こうでもロック様を見てるんだけど、日本に来てもそんなに違いはなかったかな。ほとんど一緒。逆にそれが嬉しかった。でもこっちのロック様は、ファンサービスが良かった気がする。だから、ロック様も日本が好きになったんだと思うんで（笑）。WWF？ 入りたい！

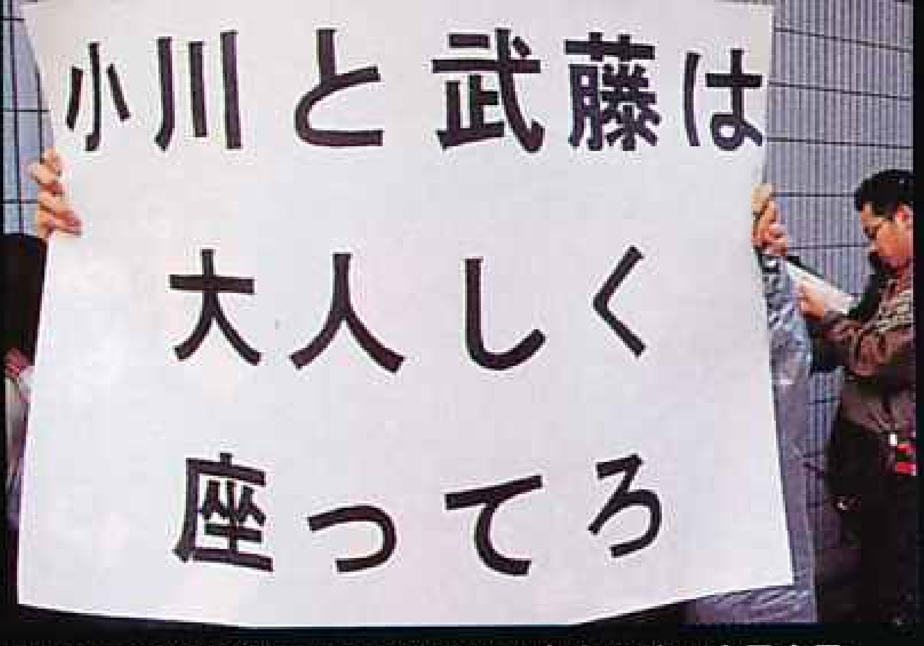
今回のWWF上陸で、日本のプロレス界も影響はあると思う。だって日本のプロレスで、あんなに超満員になるところってないでしょ？ チケット取るのもホント必死だったもん（笑）。だって当日（チケットを求めて）並んだんだから！ タニー・マウスとウチの社長と一緒に（笑）。

NEOもWWFに負けないようにやっているんで、必ずNEOもWWFのノリで観に来て下さい。この田村様が決めたんだ！ ケッテーーーッ!!







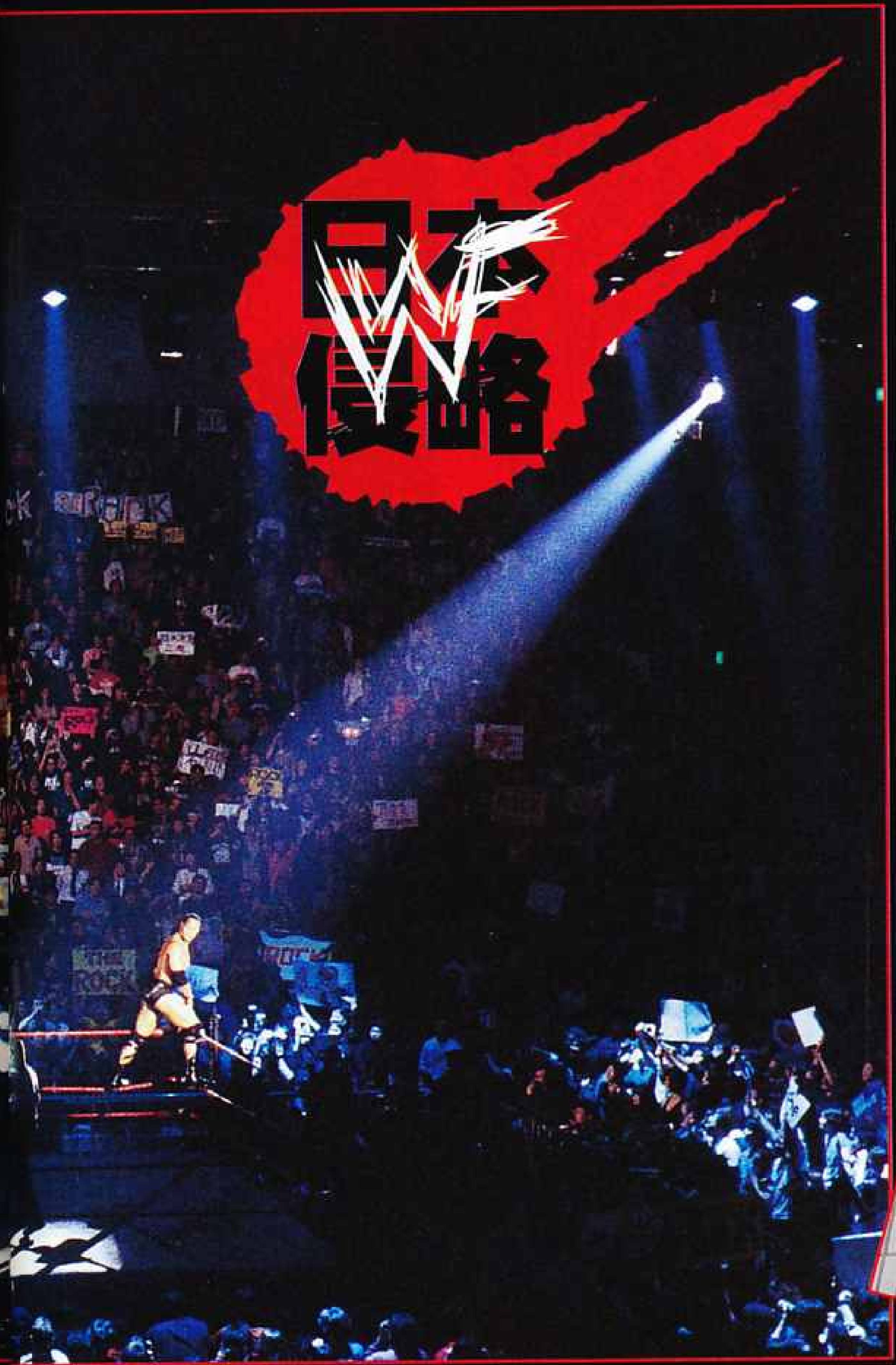




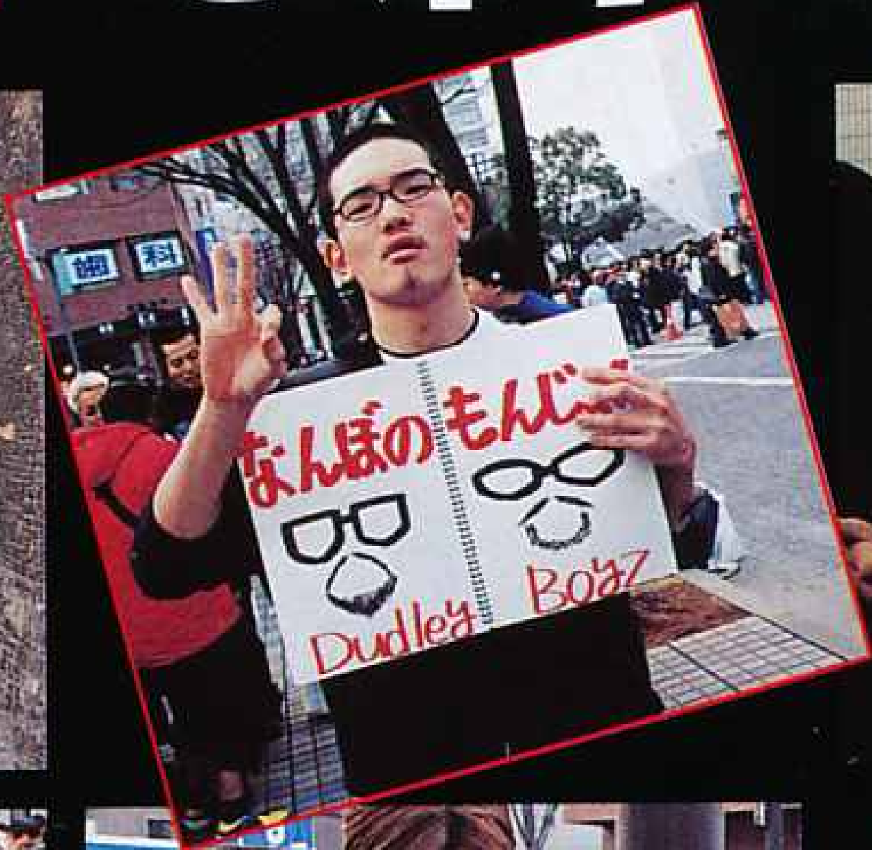
…ト似てる!　ボードではないけど、おばさんもロック様に酔った!　あらっ!? どっかで見た顔だなぁ。いい席座ってます　「WWFの世界を日本人が壊すな!」との強い意思表示　ザ・直訳! 某雑誌ではロック様と一緒に写ってました

…、お客様の応援ボードを味わいな!







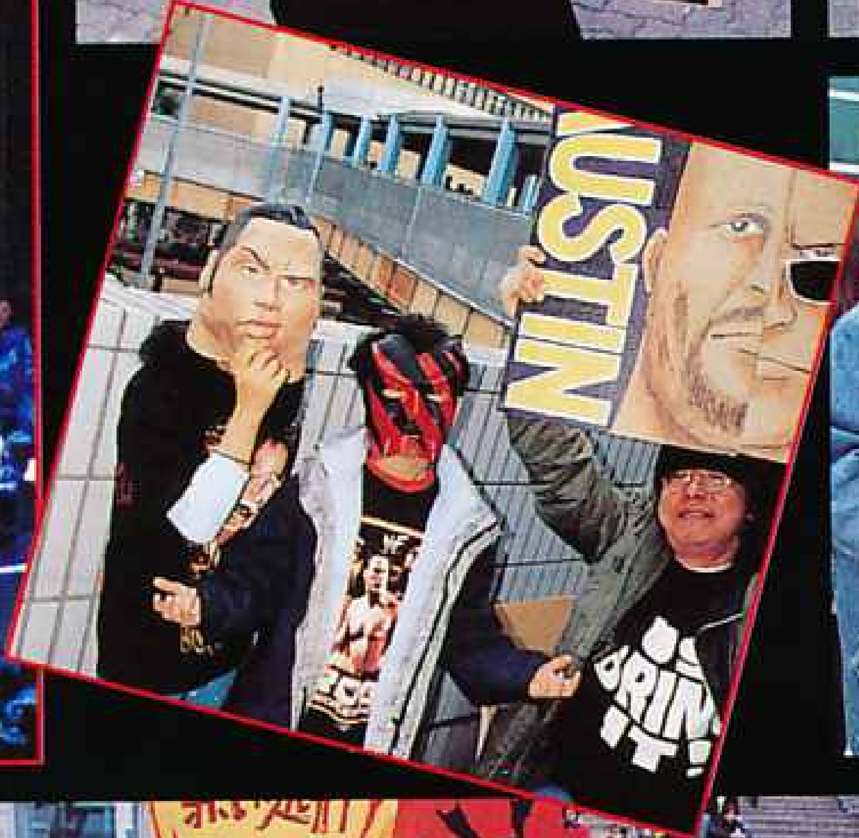


































『紙プロ』製ボードも発見！　何を書いてるんだか……



ステイシーのサインをゲットした強者も！　羨ましい!!



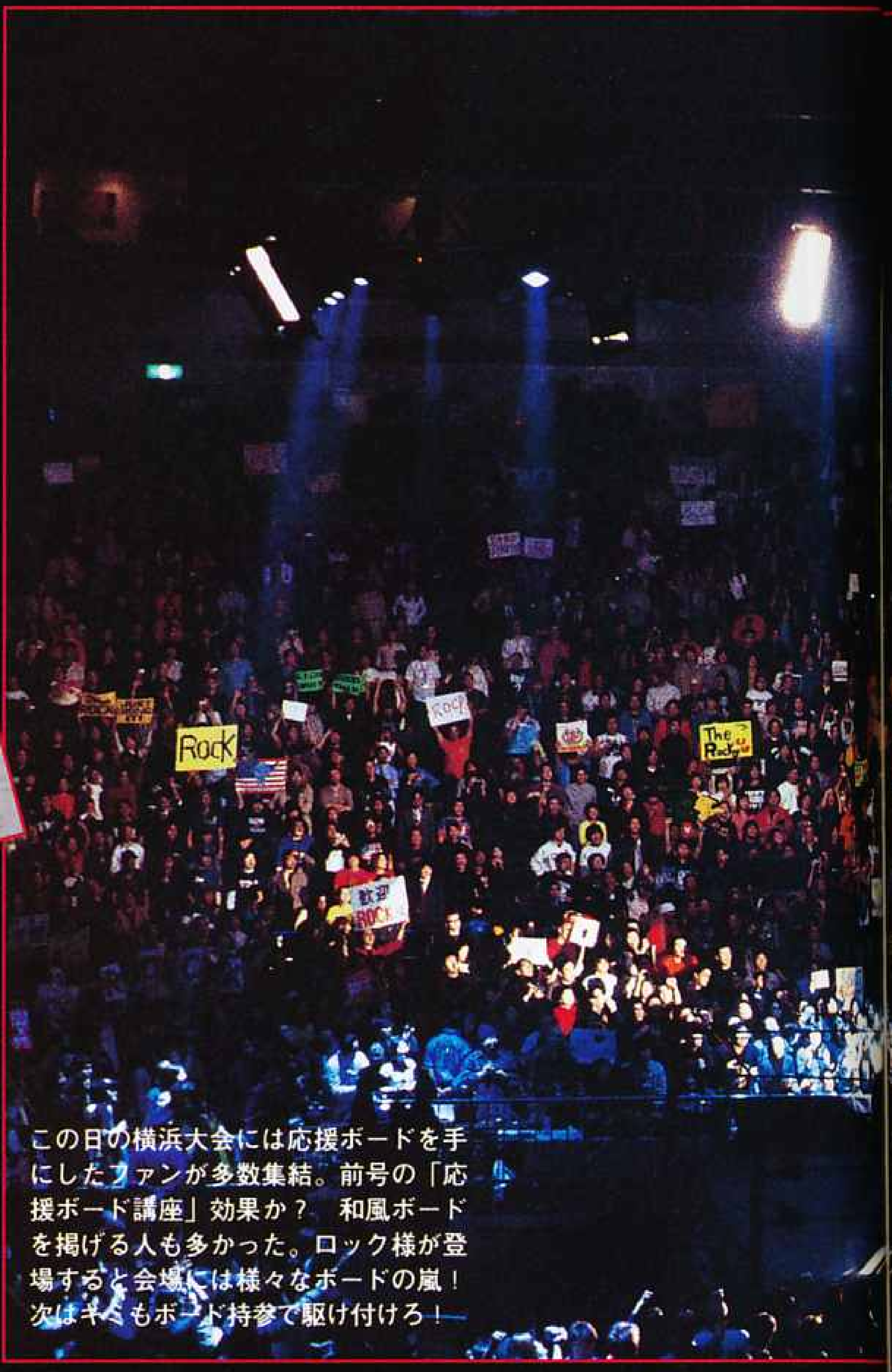
正解は「Woooo」ですね。「What？」にも応用可能！



やはり出てきたコスプレ！　ババレイはホント似てる！

3・1 WWF横浜大会に集結した、



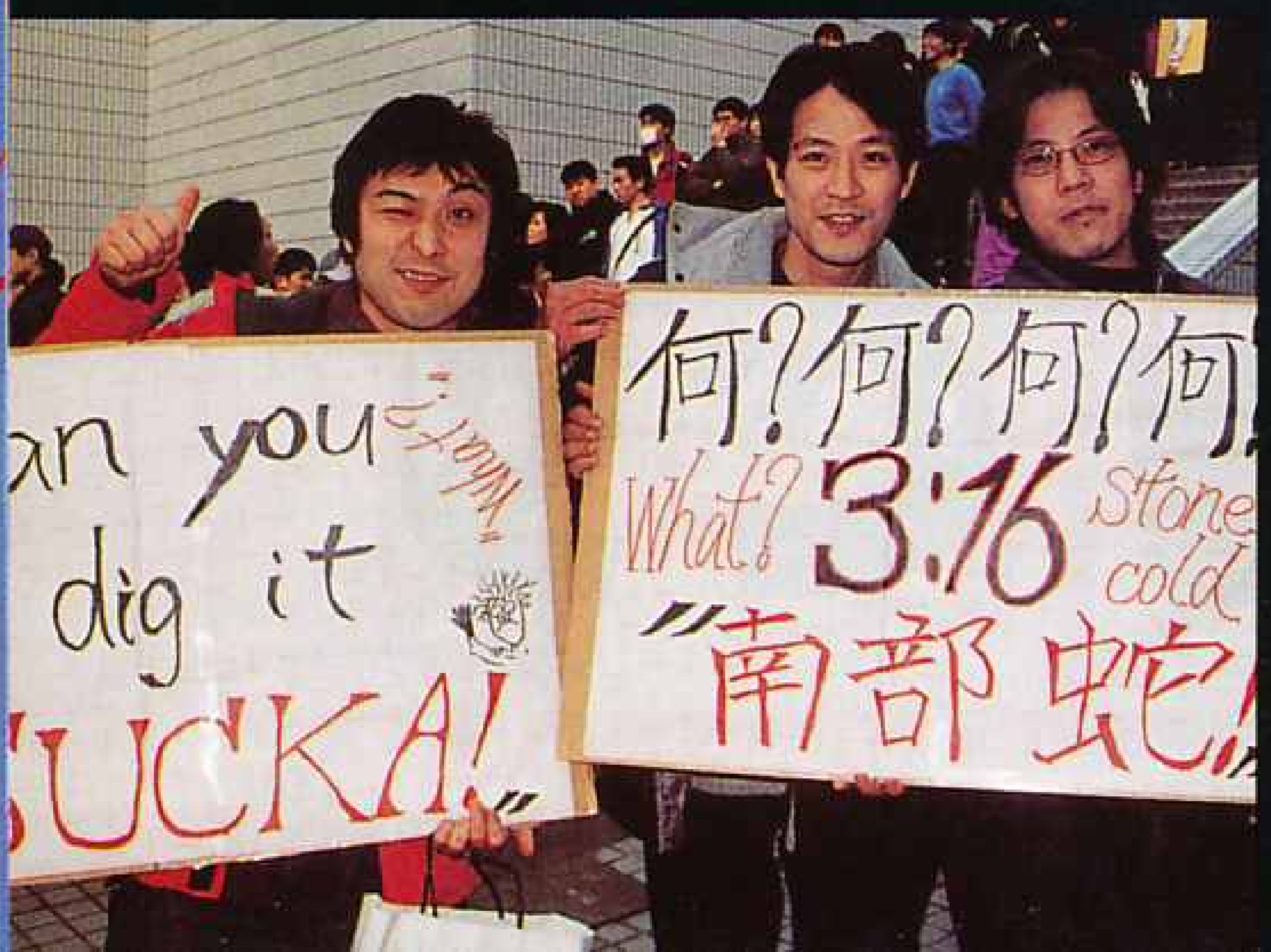


この日の横浜大会には応援ボードを手にしたファンが多数集結。前号の「応援ボード講座」効果か？　和風ボードを掲げる人も多かった。ロック様が登場すると会場には様々なボードの嵐！次はキミもボード持参で駆け付けろ！



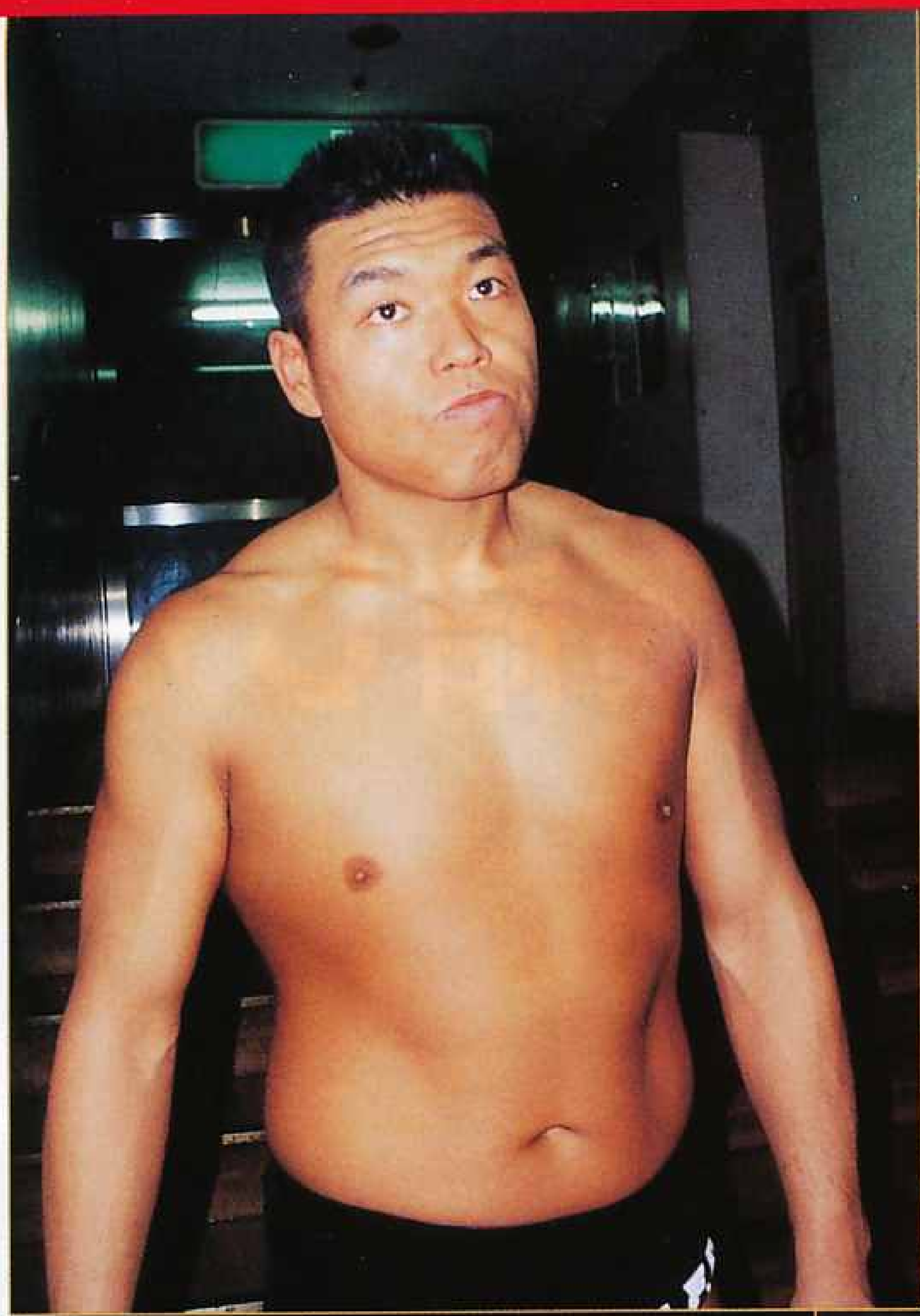






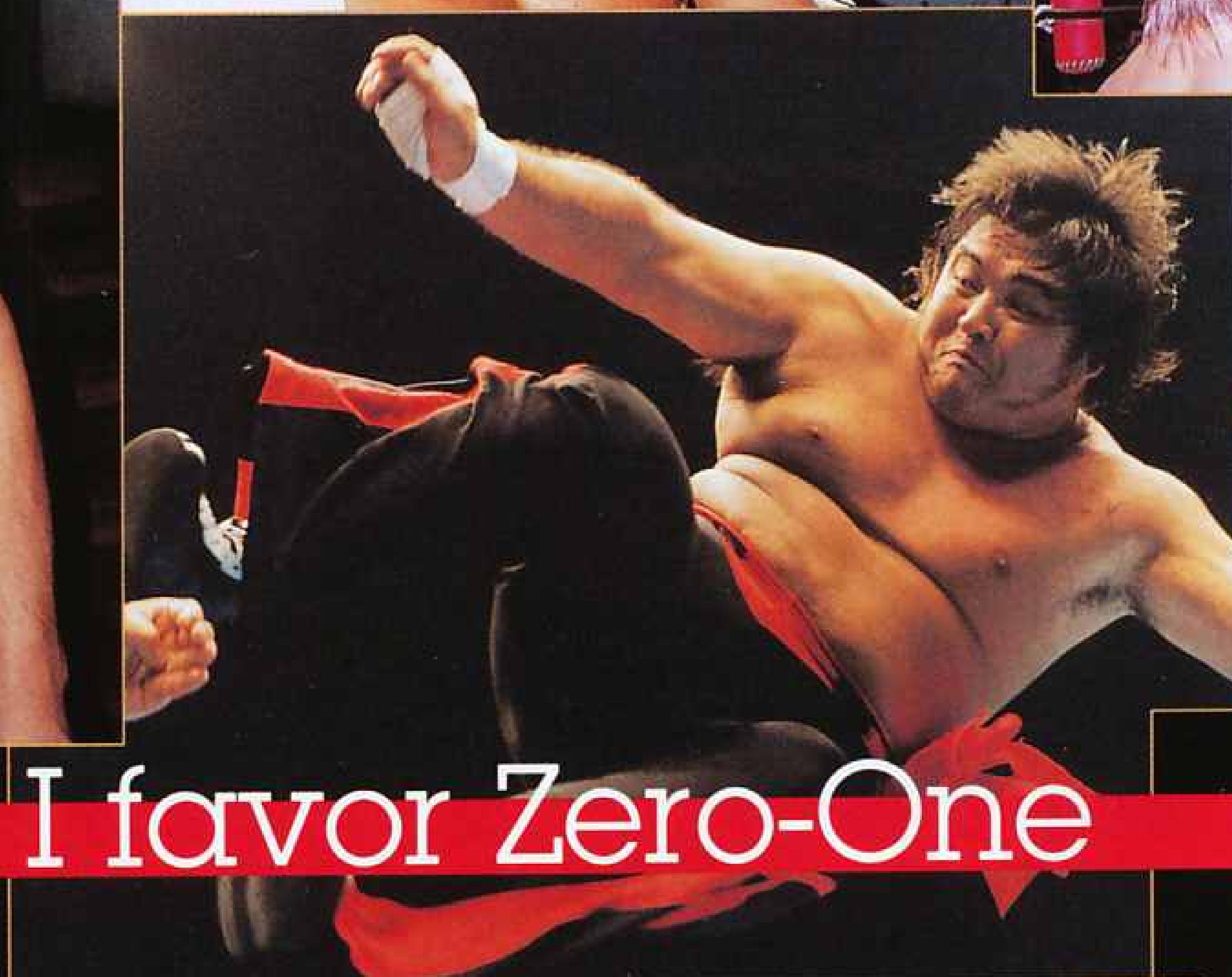














I favor Zero-One







3.2両国、3.9後楽園にプロレス者集結！

これぞ“闘いのワンダーランド”だ！

私、ZERO-ONEの味方です



小川直也参戦・蝶野正洋の来場で話題を呼び、極真・小笠原和彦が初参戦した3・2両国大会。疑惑のスリーカウントで破壊王がベルトを奪われた3・9後楽園大会。なぜZERO−ONEは面白いのか？　最高に面白いその試合と、来るたびいつも大サービス全開の外人勢の魅力に迫る!!

designed by さおとめの事務所

3月2日両国・9日後楽園大会と、ふたつの興行の大成功を受けて、やっとゼロワンを評価する声が専門誌やファンの間でも高まってきたようだ。「遅いよ！」とは思うが、この団体が評価されるのは本当に嬉しい。

いまのゼロワンは、たとえくだらなくても面白くなりそうなことは何でもやってみてしまうという自由な〝ゼロワンらしさ〟にあふれている。そして、異様に面白くて、とても真っ当なプロレスを観客に見せてくれている。

1月6日後楽園も本当に面白い興行で「プロレスって面白いなぁ」と感じさせてくれる素晴らしいものだったが、3月2日は1月におきた因縁がさらに発展し、そこに小川直也と蝶野正洋が加わるという大サービス。そして破壊王の歴史に残る名挨拶が入場式で飛び出した。「お客様はァァ、神様です！！！！」

ゼロワンに突如現れ、2日・9日とも良い意味で大混乱の試合を見せてくれたのが〝元・極真〟の小笠原和彦。1月6日後楽園で、破壊王に「ハエの止まるような蹴り」と客席からヤジり、大乱闘に発展させ、後日ケーキを持って事務所に挨拶に行ったが、逆に大騒ぎにさせた男である。2日対戦した崔リョウジは「気持ちはわかるけど、ちょっと大きすぎやしないか」と思うほど大きな「戦旗」を持って入場し、外様を迎え撃つ気合をわかりやすく表現。試合は小笠原が終始気合いの入った蹴り＆突きで圧倒し、最後はたまらずレフェリーが試合を止めた。

9日は崔リョウジに続き星川尚浩が対戦。敗れた崔も戦旗を小さめに持って見守っていたが、星川も小笠原の鋭い蹴りの前に敗れてしまった。小笠原は破壊王との対戦を望む発言をしているが、破壊王との対戦が実現してもしなくても、とにかく小笠原の試合はこれからも見たいと思った。「あの蹴りが入っちゃマズイ」という緊張感と小笠原の目つき（顔も格好いいと私は思う）は、他ではあまり見られなくなってしまった異種格闘技戦の怖さと面白さを、しっかり打ち出してくれている。

ゼロワン勢の中でも、大谷晋二郎はますます必要以上に熱く己をさらけ出し続けている。小川直也と闘い、STOの連発で破れはしたものの、あの小川に顔面ウォッシュを浴びせ、試合後は「すげぇな、STOって。今日は完敗です。だけどな、これだけは言っておく。オレは日本一プロレスラーだ」と言い切った。9日は晴れてゼロワン入りした田中将斗とのタッグでこれまたキャラの強い外人タッグと大熱戦を繰り広げ、NWAのタッグベルトを守り、観客を最高潮に沸かせた。

そして、やはり抜群に面白いのが破壊王。2日は対戦前に田中にNWAベルトを持ち逃げされ「どうしてみんな物欲に走るんだ」と嘆き、キッチリ倒して取り戻したにもかかわらず、9日は疑惑の高速スリーカウントでダン・スバーンにベルトを奪われてしまった。そしてここでも歴史に残るマイクの連続!!「おい、クソデブ!! 生きて返さんゾ!!」

時折呆れてしまうほど長い試合もあったし、ここに書いた一連の試合をバカバカしいと言う人もいるだろうが、ゼロワンの素晴らしいところは、団体としての志が非常に高いうえでそういうことをやっているところだ。WWFやPRIDEに集まる観客の顔色をうかがうわけではなく、あくまでも「オレらのプロレスが面白いんだよ！ ついて来い!!」という強い信念がある団体が、いまどれほどあるというだろう。ファンは今、そう言い切ってくれる団体を切に求めているというのに。

ものすごく思い切って断言したい。3月2日・9日のゼロワンの面白さは、1日のWWF以上だった。アメリカから来たプロレスより自国のプロレスの方が面白いなんてことを、思い切らなきゃ言えない現状自体がホントは問題なんだけど、それでもそこまで言いきりたい。ゼロワンのほうが面白かった。いまさら言うことでもないけど、私はゼロワンの味方です。（ささきぃ）

いつまでやってんだ こんなコトォ!!

3・9 後楽園

破壊王、策略にハマり NWA王座転落!!





カウント2－ のアクションで場内を大いに沸かせたレフェリー、Mr.フレッド。試合途中ミラー会長に呼び寄せられて何やら耳打ちをされてから突如態度が一変した!!



戸惑う様子を見せつつ、NWA側に圧倒的有利なカウントを連発するレフェリー。ダン・スバーンのジャーマンが破壊王に入ると、高速スリーカウントで試合が決まってしまった！



「オイコラ、クソデブ!! これがアメリカのやり方かァ!! いつまでやってんだこんなことォ!!」と、ミラー会長をクソデブ呼ばわりの破壊王。怒りの大絶叫も届かず、ベルトは帰らなかった……。

この日、米遠征時に試合に乱入されたスバーンを相手に、防衛戦に臨んだ破壊王。しかし、敵はスバーンだけではなかった。試合中盤、突如NWAジム・ミラー代表がNWAチーフレフェリー、ミスター・フレッドに何やら耳打ち。するとこれまで普通に裁いていたフレッドが破壊王が押さえると、超スロー。スバーンが押さえると超高速という、NWA側に圧倒的に有利なカウントを連発!! 最後はスバーンのジャーマンに、ものの見事な超高速3カウントを入れてしまった！

伝統のNWA戦で、これまたある意味伝統である疑惑の決着。場内に怒号と爆笑が渦巻く中、大喜びするジム・ミラー会長に向かって破壊王がマイクで叫んだ！「おい、クソデブ!! これがアメリカのやり方かァァァ!! いつまでやってるんだ、こんなことォォ!! だからWWFに馬鹿にされるんだ、コラ!! 生かして返さないぞ!!」しかしミラー会長は、「私にとってはふつうの3カウントです」と、サラリ。ミラー会長を“クソデブ”呼ばわりできないはずの破壊王の太い腰に、とうとうベルトは戻らなかった。

「アメリカを乗っ取るゾ!! 何回ダマされたってあきらめねぇゾ!!」とリング上で吠えた破壊王は、控え室でも「面白いじゃねぇか、NWA!! これっきりなんて、絶対逃がさんゾ!!」と大フンガイ。4〜5月に初めて組まれるシリーズで、NWAを徹底的に追い詰めることを誓った。“憎みきれないロクデナシ”というのは、破壊王の好きなジュリーの歌だが、まさにZERO-ONEは、“憎みきれないロクデナシ団体”。吹っ切れたZERO-ONEが、ますますその魅力を増していきそうだ。

（NWA側の素晴らしいコメントは下記参照）

【NWA会長・ジム・ミラー氏】

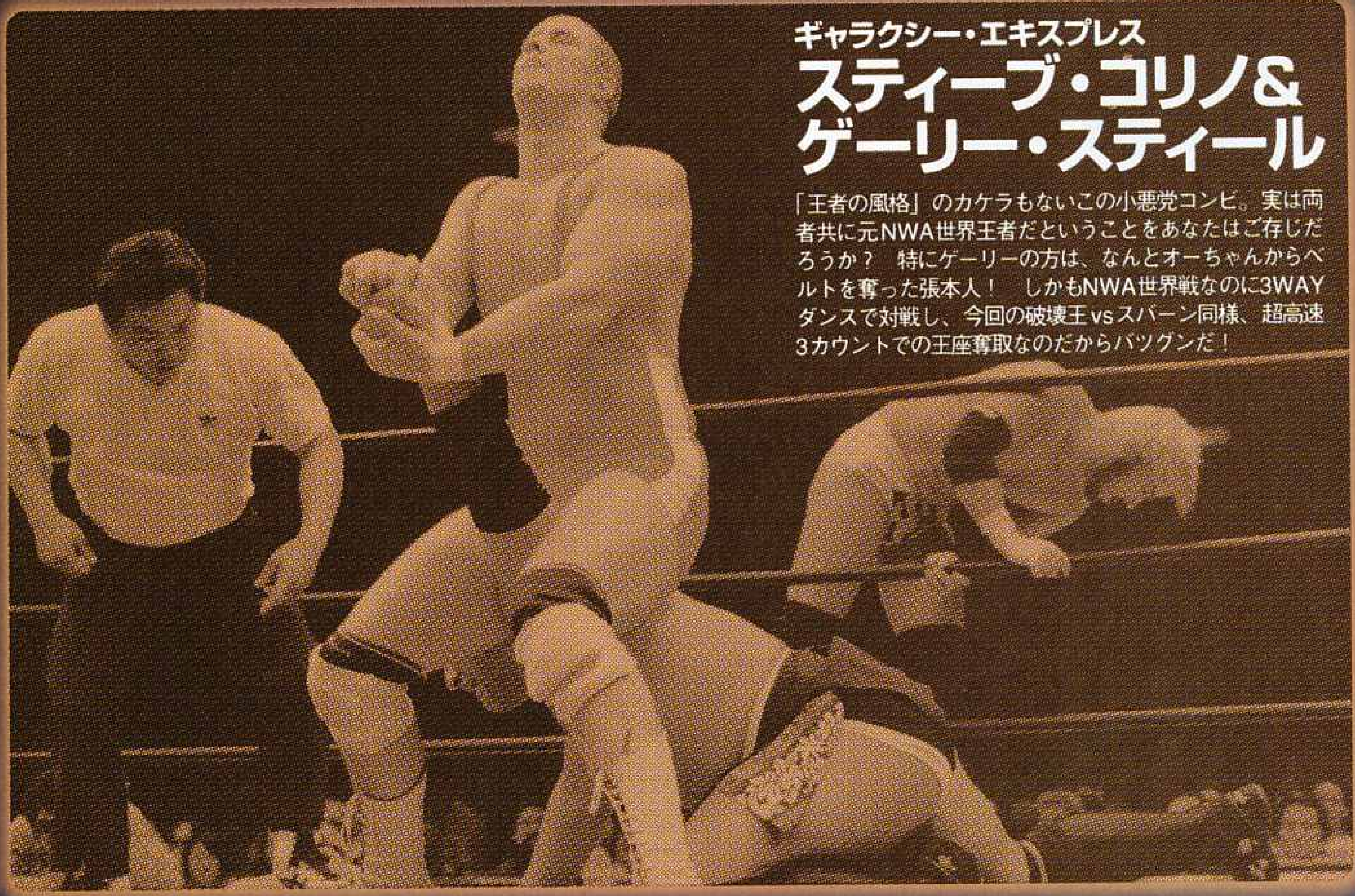
「とにかくスバーンがベルトを取り返してくれてハッピーである。会場でZERO-ONE関係者、ならびに日本のファンが騒いでいたが、昨日（3・9）の3カウントになんら問題はない。油断したのはハシモトのほうである。私が会長である限り、ルールは私が決めること。そもそもNWA は世界で一番古い歴史を持っている。ワールド・タイトルがアメリカに帰るだけのことで、不思議なことではない。日本のファンもアメリカに比べて10年遅れている。我々がアウェーの試合になぜ来たのか。遊びに来たわけではない。もしまたハシモトがタイトルに挑戦したいのなら、こちらの条件をのめばいつでもOKだ。ZERO-ONEがNWAのメンバーであることは間違いない。ただし、会長はこの私、ジム・ミラーである。ハシモトならびにZERO-ONE関係者の勇気ある決断を母国・アメリカで待つ。次に来る時は、インターコンチネンタルのタッグもアメリカに渡ることになるだろう。あとレフェリーを務めたMr.フレッドは、今回の功績をたたえてチーフ・レフェリーからエグゼクティブに昇級させる。また日本の皆様にお会いできるのを楽しみにしています」

【レフェリー・Mr.フレッド】

「私はNWAのチーフ・レフェリーとして、あくまで公平に試合をさばいていた。途中、NWA会長から『お前は母国を愛しているのか?』と言われたが、それが今回の裁定に影響したとは思っていない。私は確かに3カウントを叩いた。最後の3カウントだけ早かったわけではない。もし次に日本でハシモトがNWA(ヘビー級王座)に挑戦することがあれば、もちろん私がレフェリーをすることになるだろう。その時も今回同様、公平に裁くつもりである。これからもレフェリングに磨きをかけて、より良いレフェリングを日本の皆様に見せられるよう努力します」

【ダン・スバーン】

「私個人としては、いつでもどこでもハシモトの挑戦を受けることはOKである。ただし、タイトルは私個人の物ではないので、NWAの指示に従わなければならない。なるべく早くリマッチをして、本当に強いダン・スバーンを日本の皆様に見せつけたいと思う」



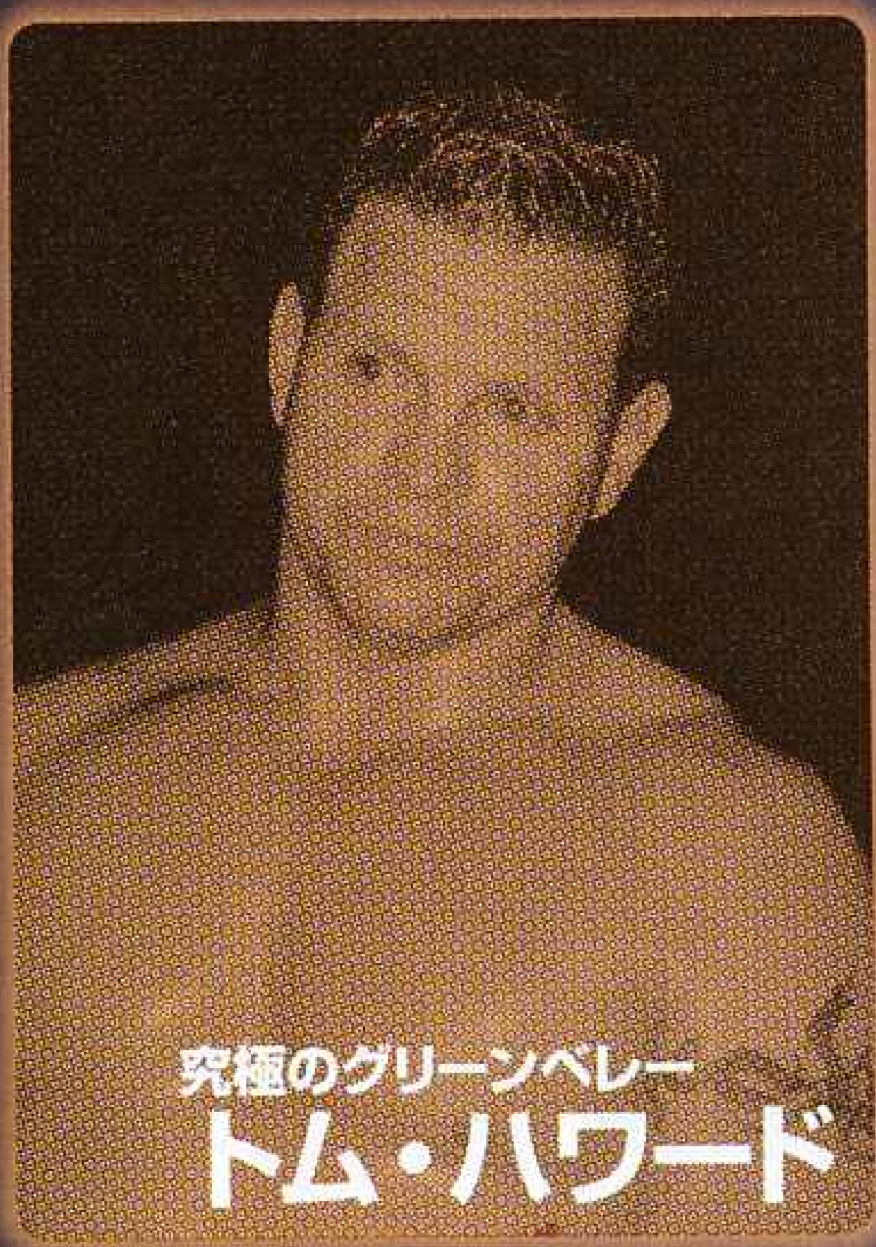
ギャラクシー・エキスプレス
スティーブ・コリノ&ゲーリー・スティール

「王者の風格」のカケラもないこの小悪党コンビ。実は両者共に元NWA世界王者だということをあなたはご存じだろうか？　特にゲーリーの方は、なんとオーちゃんからベルトを奪った張本人！　しかもNWA世界戦なのに3WAYダンスで対戦し、今回の破壊王vsスパーン同様、超高速3カウントでの王座奪取なのだからバツグンだ！



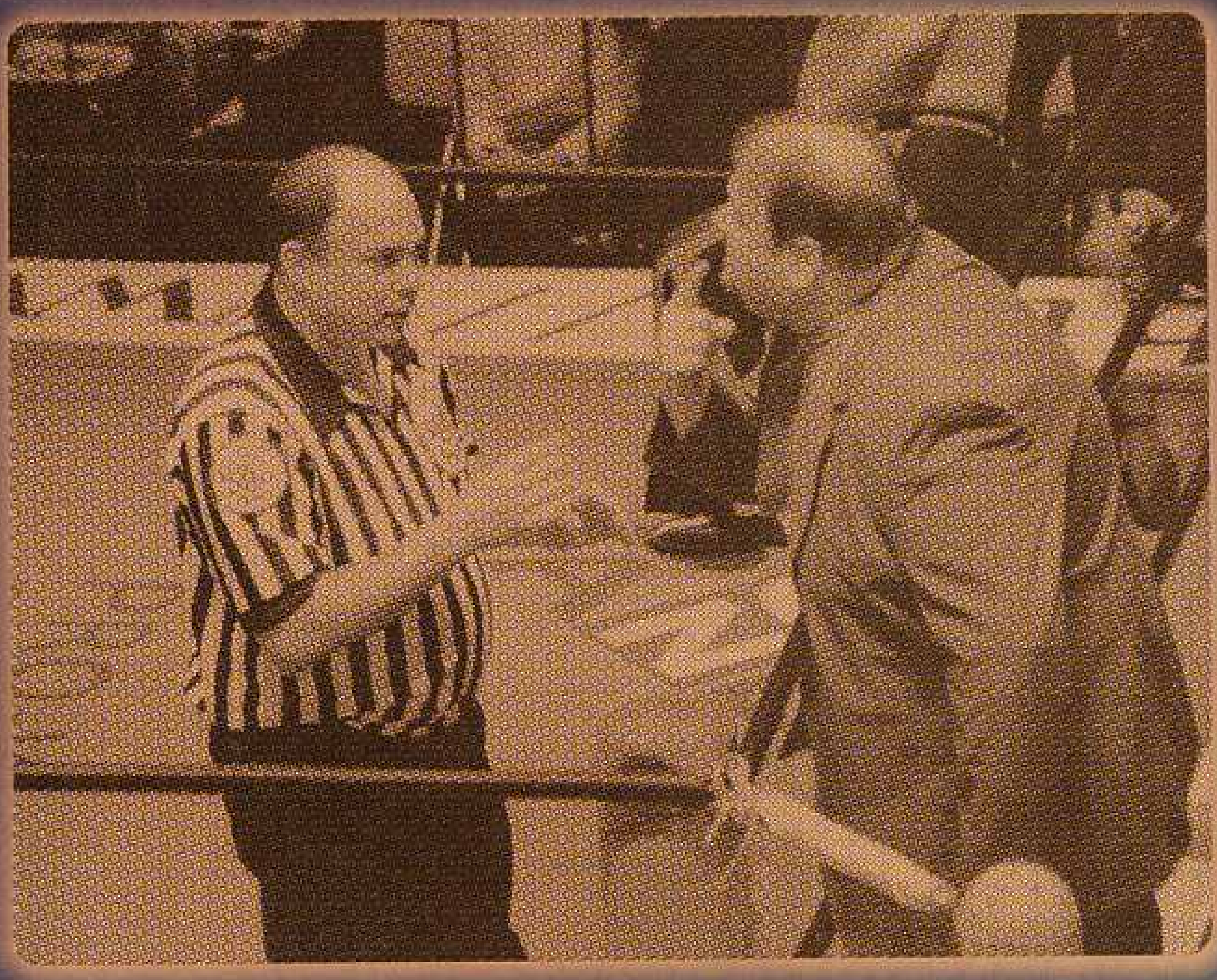
ザ・ビースト
ダン・スパーン

アルティメットとNWAの2冠王という前代未聞の快挙を成し遂げながら、毎週末インディ団体で試合する男・スパーン。新日とIWAジャパンのどちらが大きな団体だか知らずにIジャに参戦し、新日本から締め出しを食らってしまったナイスガイでもある。



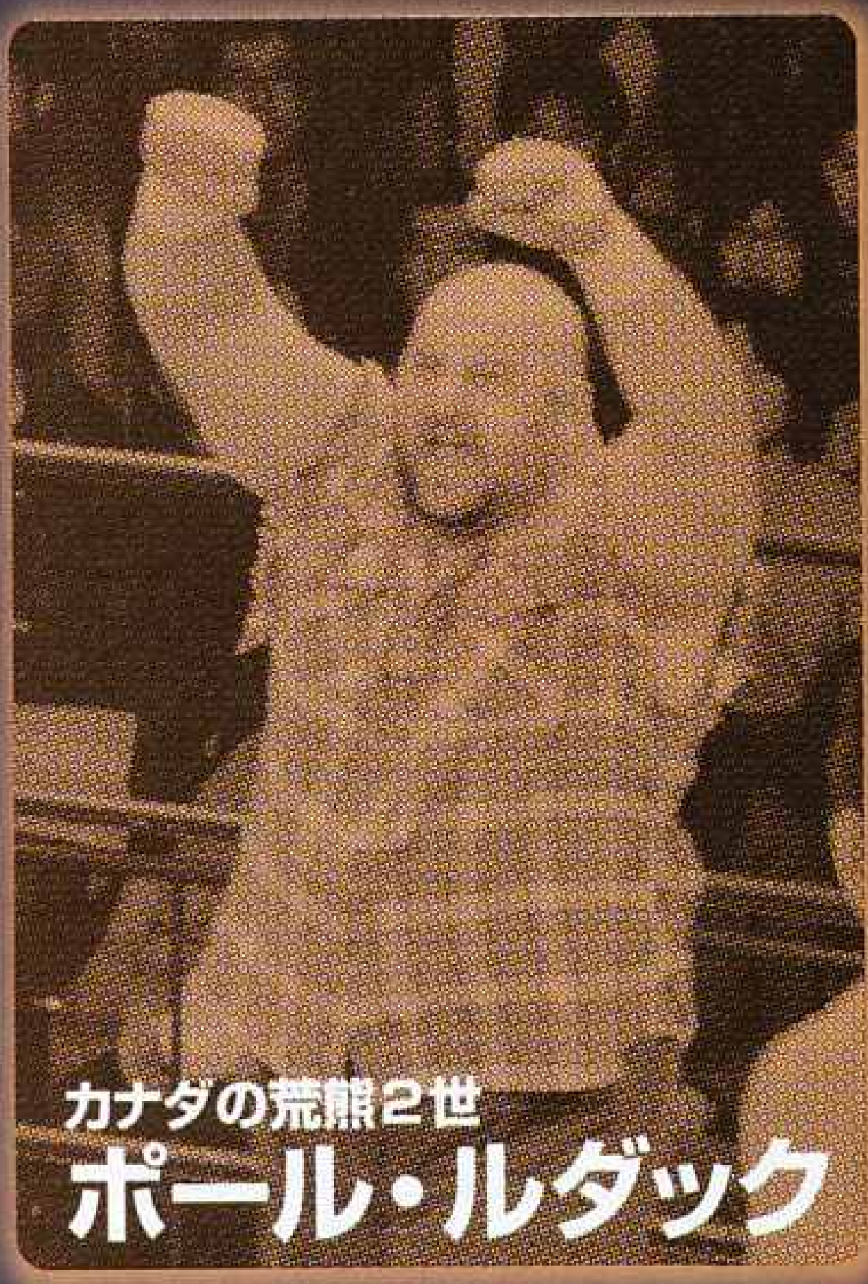
究極のグリーンベレー
トム・ハワード

昨年6月の真撃に来日以来、すっかりZERO−ONE外人エースとして定着。グリーンベレー出身、ケアー&コールマンのトレーナー、メキシコではマスカラスのライバルなど、経歴はどこまでホントかわからないが、レスラーとしての実力は確かだ。



NWAエグゼクティブ レフェリー
ミスター・フレッド

そのハゲ頭、腹の出具合、表情すべてがB級の完璧なビジュアルを持つミスター・フレッド。3・9NWA世界戦での"疑惑のレフェリング"による功績が認められ、なぜか「NWAチーフレフェリー」から「エグゼクティブ」に昇格した男である。そういえば日本が誇る失神レフェリー、ジョー樋口も「NWA公認」だった。NWA恐るべし。



カナダの荒熊2世
ポール・ルダック

ジョー・ルダックの息子を名乗り、いまどき木こりスタイル。その昭和っぷりが素敵なポール。デカイ割にはアッサリ負ける所など、どことなく若き日の破壊王に、なぜか2×1ハンディ戦なのにボコボコにされた伝説の男、G・グスタブを彷彿させて涙をさそう（嘘）。

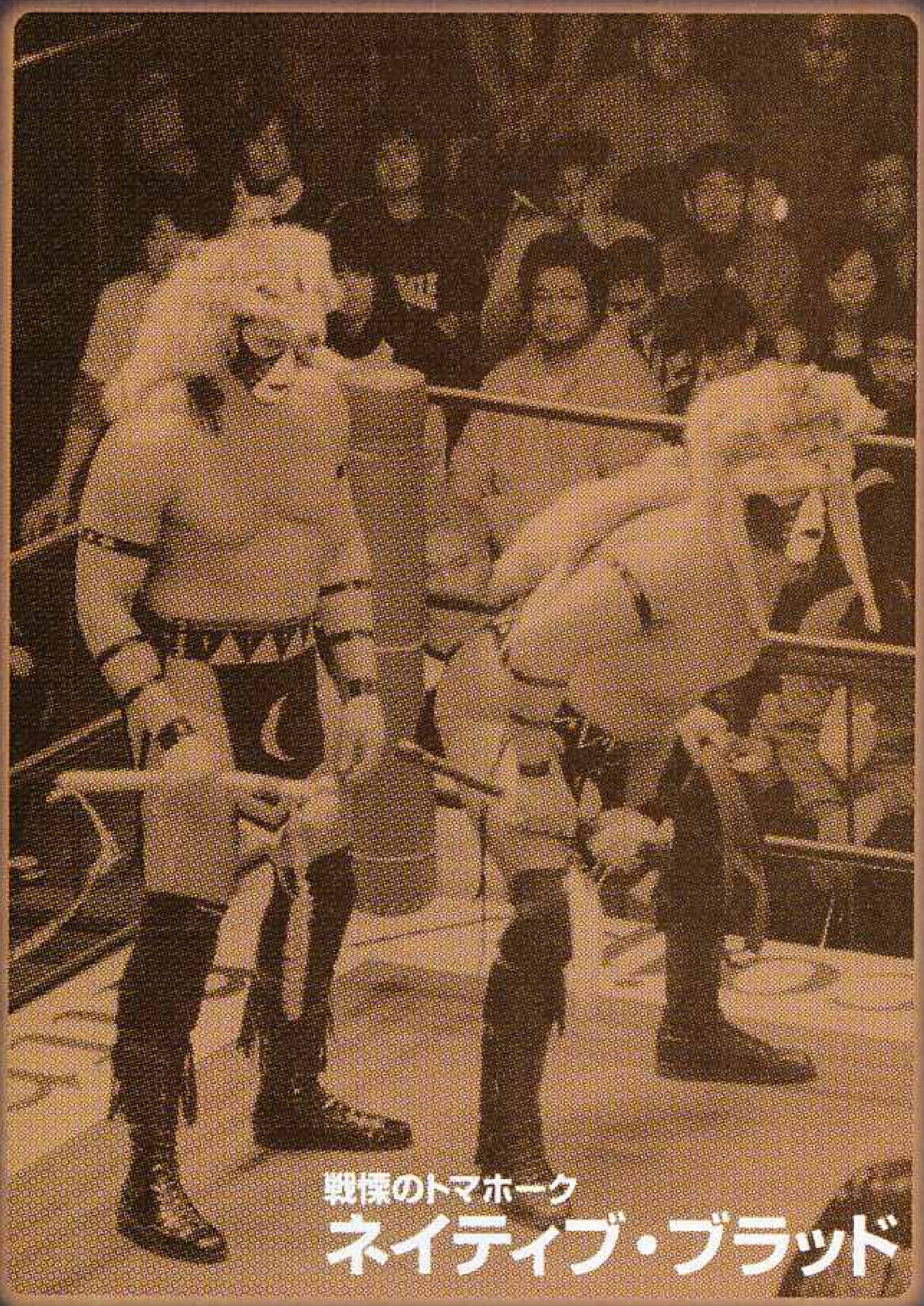
デカい！ 強い！ ウサン臭い！ 80年代風味の陽気な裸のギャング達

ZERO-ONE 外人レスラー列伝

Zero-One Foreign Wrestler Lives

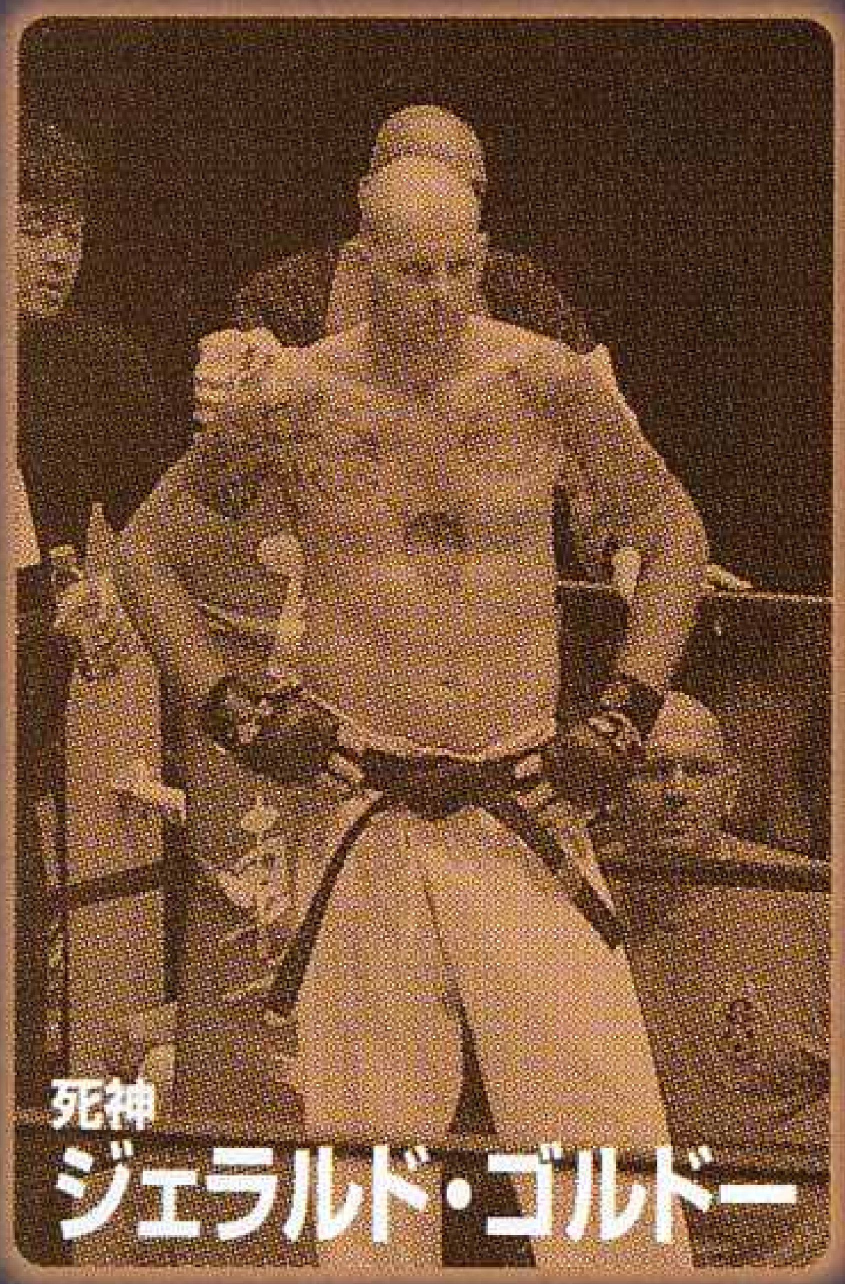
いま、昭和プロレスファンのハートをガッチリ掴みまくっている最高の団体ゼロワン。その面白さの大きな要因が、古き良き新日本を彷彿させる、いかがわしくて、危なっかしくて、なぜか強い外人レスラーたちにあることに異論はないだろう。この闘いのワンダーランドを形成する、"陽気な裸のギャングたち"の魅力。ゼヒ会場で体感してほしい。

構成／堀江ガンツ
designed by さおとめの事務所



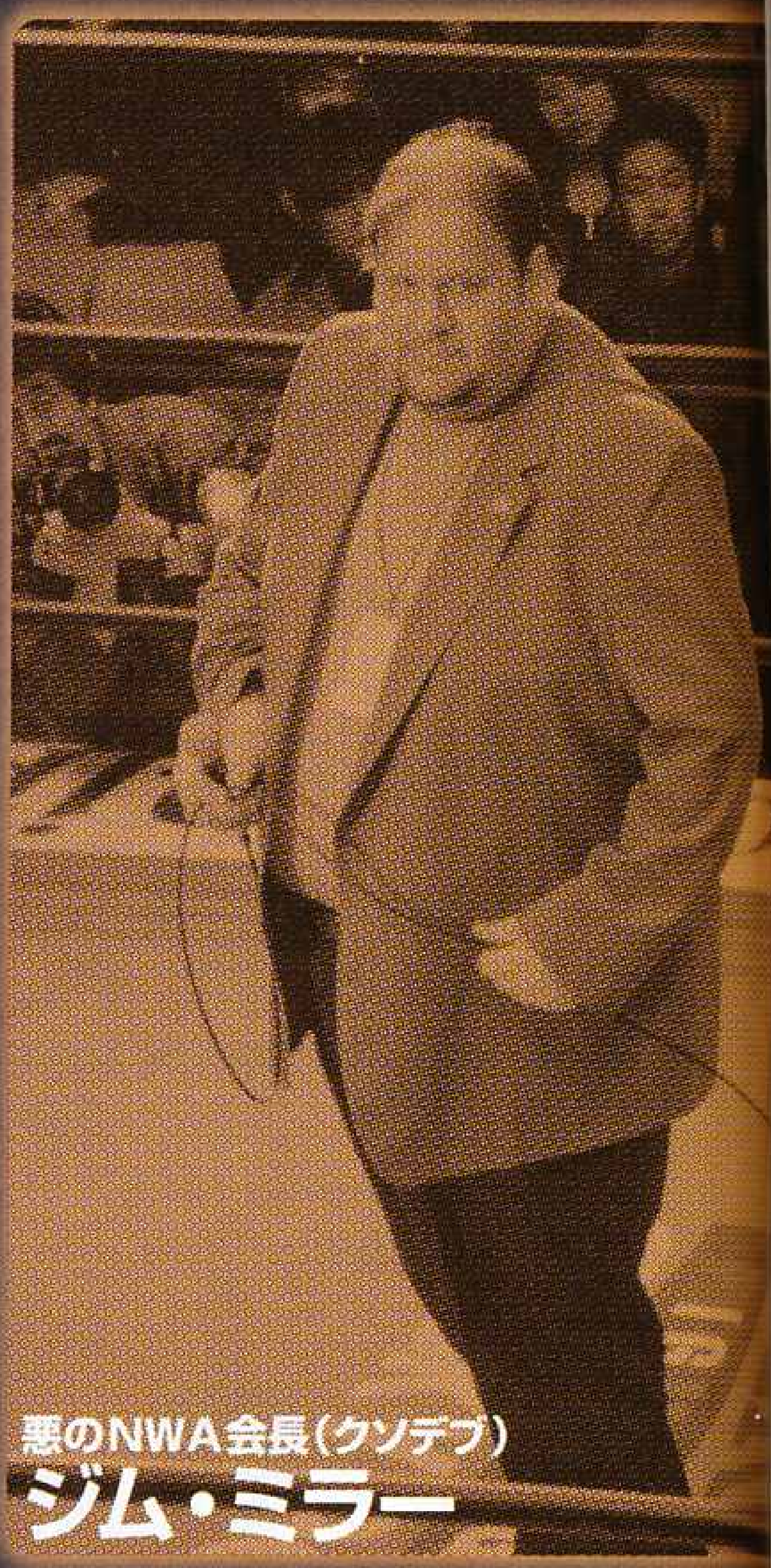
戦慄のトマホーク
ネイティブ・ブラッド

3・9で火祭りコンビを相手に、"アパッチの雄叫び"を連発し、スタミナのなさを見事キャラでカバーしたネイティブアメリカンコンビ。いまどきここまでベタなインディアン・ギミックが見られるのも、ゼロワンぐらいだろう。いったいこんなのどこから見つけてくるのか、素晴らしいぞゼロワン！



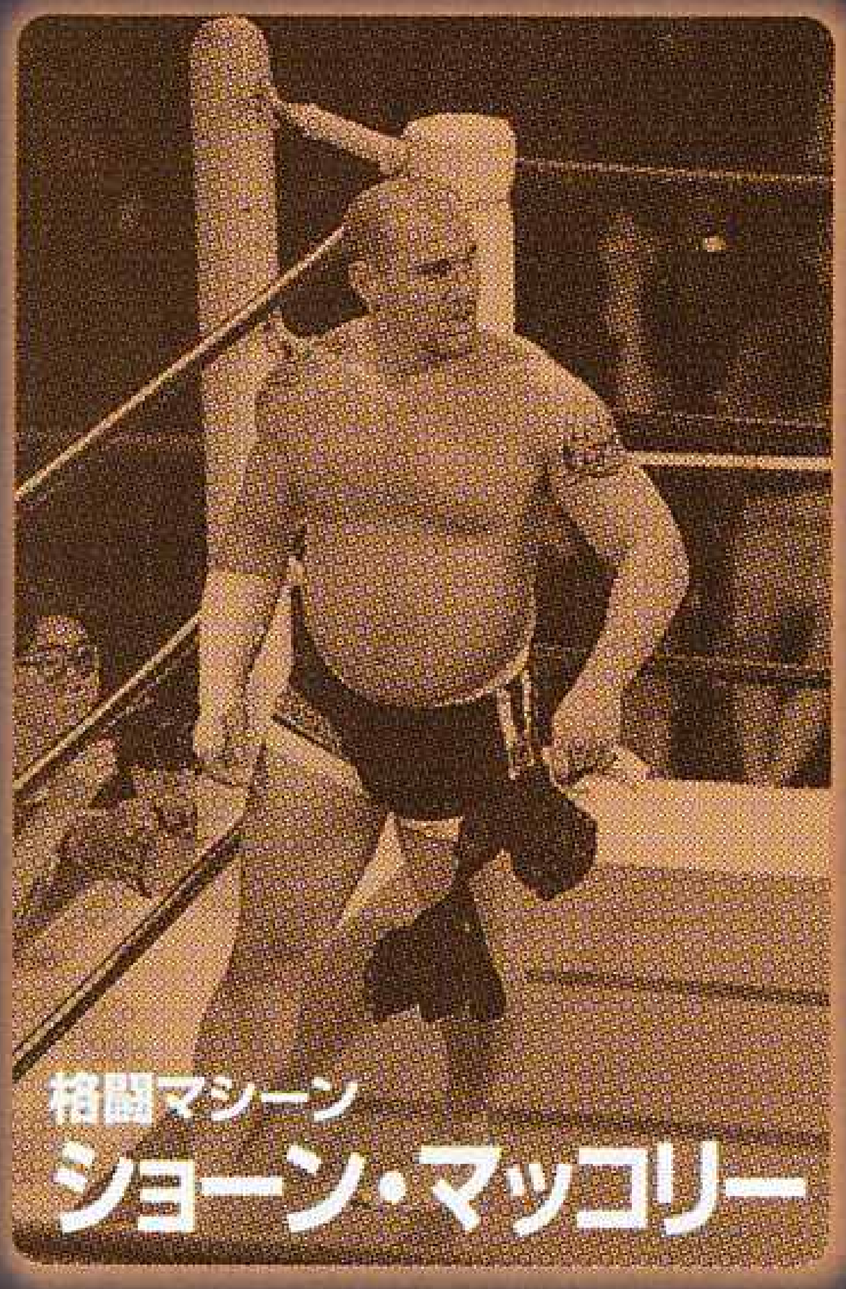
死神
ジェラルド・ゴルドー

デンプシーが「平成のシン」なら、こちらは「平成のローラン・ボック」とも言うべき妖しい狂気を漂わせるゴルドー。キレたら何をするかわからないから、相手が手加減してるのをいいことに、自分は好き勝手殴るという理不尽な強さが素敵だ。



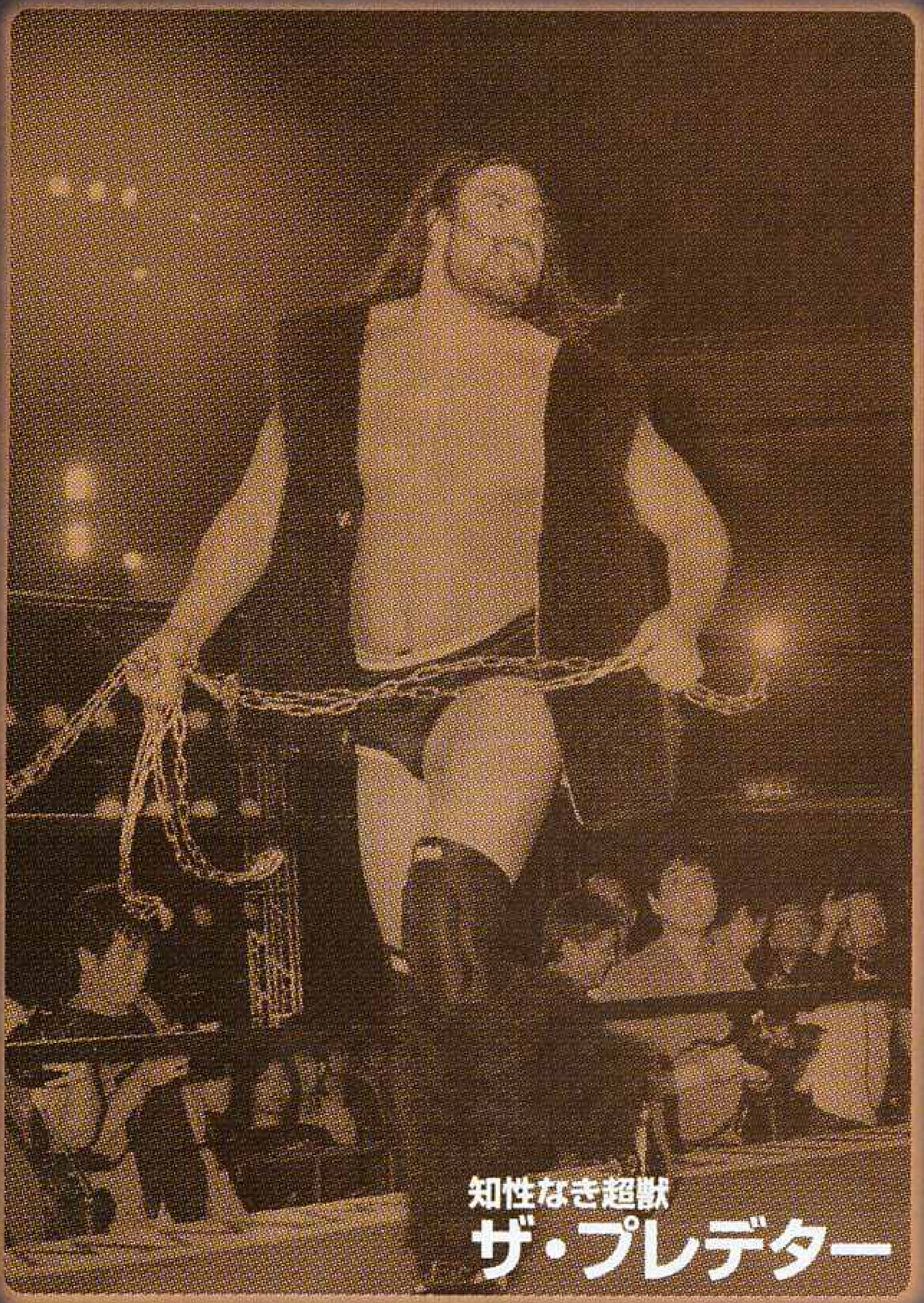
悪のNWA会長（クソデブ）
ジム・ミラー

3・9NWA世界戦での疑惑のレフェリングの黒幕として、「悪のNWA会長」キャラが大ブレイク。悪の首領として、今後ゼロワンの主役となることは間違いない。次回後楽園で「クソデブコール」や「クソデブ」ボードが出ることもまた間違いないだろう。



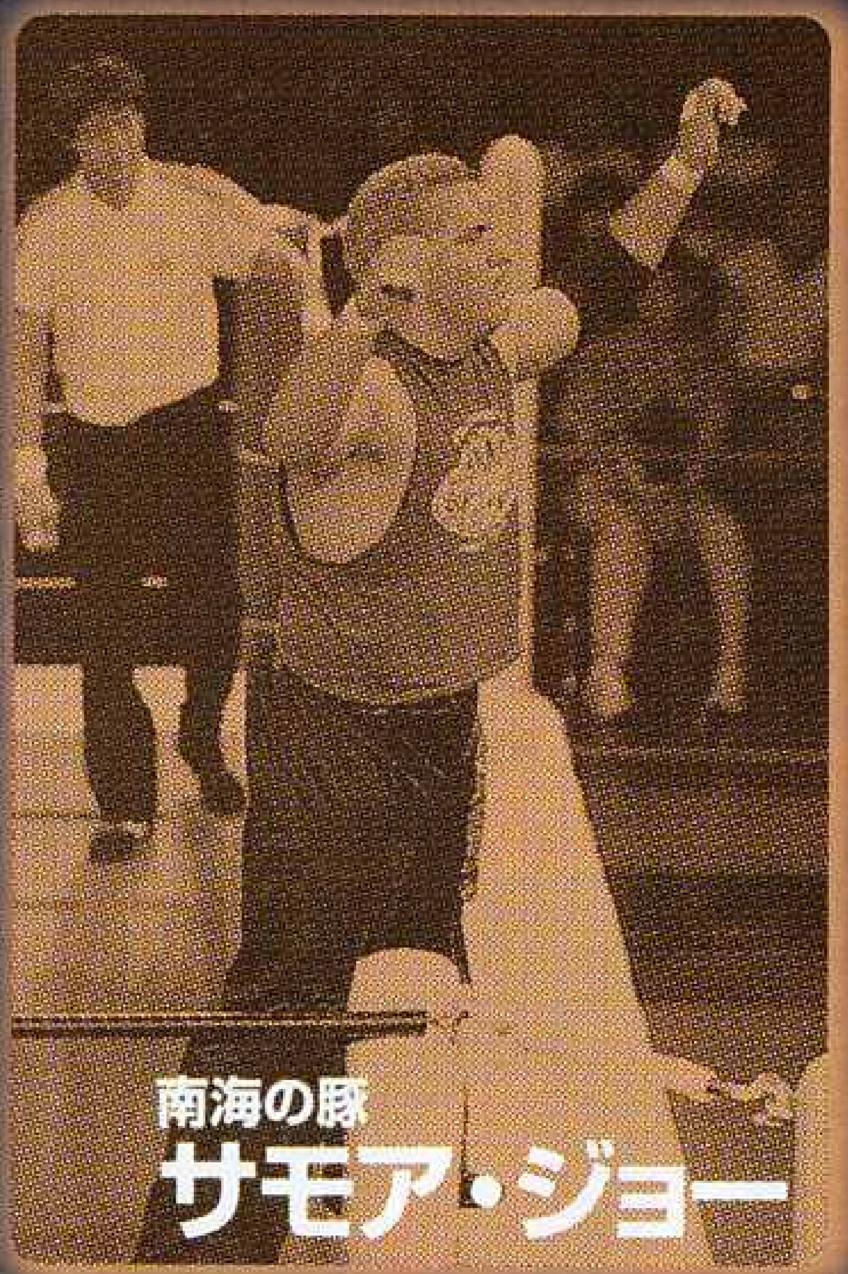
格闘マシーン
ショーン・マッコリー

ＶＴ、ムエタイ、柔術、プロレスなんでもやってしまう、ゼロワン陰のシューター。そのアグレッシブかつ危なっかしい試合ぶりは、実はレスラーから「堅い」と言われて敬遠されているという噂。



知性なき超獣
ザ・プレデター

昨年８月に「ビッグバンベイダーUFO」として登場しながら、（たぶん権利問題で）試合前にマスクを脱ぎ、リングネーム変更。そして3・2両国では突如ブロディスタイルに変貌し「移民の歌」（しかも全日Vr）で登場！　そのノーコンテスト連発の見事な暴れっぷりは知性なきブロディと呼ぶに相応しい。



南海の豚
サモア・ジョー

アティサノエ、南海龍、ワイルド・サモアン等、サモア系がなぜか多数参戦するのが昭和・新日の伝統だが、やっぱりゼロワンにも登場。その小太りな体型からは信じられないくらい技は多彩で、今後日本育ちのスターになる可能性十分！



狂える伝説の拳
ジョシー・デンプシー

プレデターと素晴らしき「永遠にノーコンテスト」を続ける、狂気のボクサー。その狂いっぷりは辻ちゃん（辻アナ）をして、「平成のジェット・シン！」と絶賛させるほど。なんといってもそのキャラがギミックなのか、マジなのか境界線がわからない所が凄い！

衝撃事実発覚！

「アイツは存在が無効試合」だの「小川も橋本も健介もデンプシーを見習ってほしい」等々、あの辻アナも絶賛する外人ファイターが、このジョシー・デンプシー。この男、気に入らない相手がいればリング上はもちろん、場外、会見中と、ところ構わず襲撃三昧！　間違いなく現在の日本マット界で一番アブナイ外人だと言えるだろう。恐る恐る話を聞いてみると…やっぱり怖かった。作りでも何でもなく、この男、ホントにヤバイ！

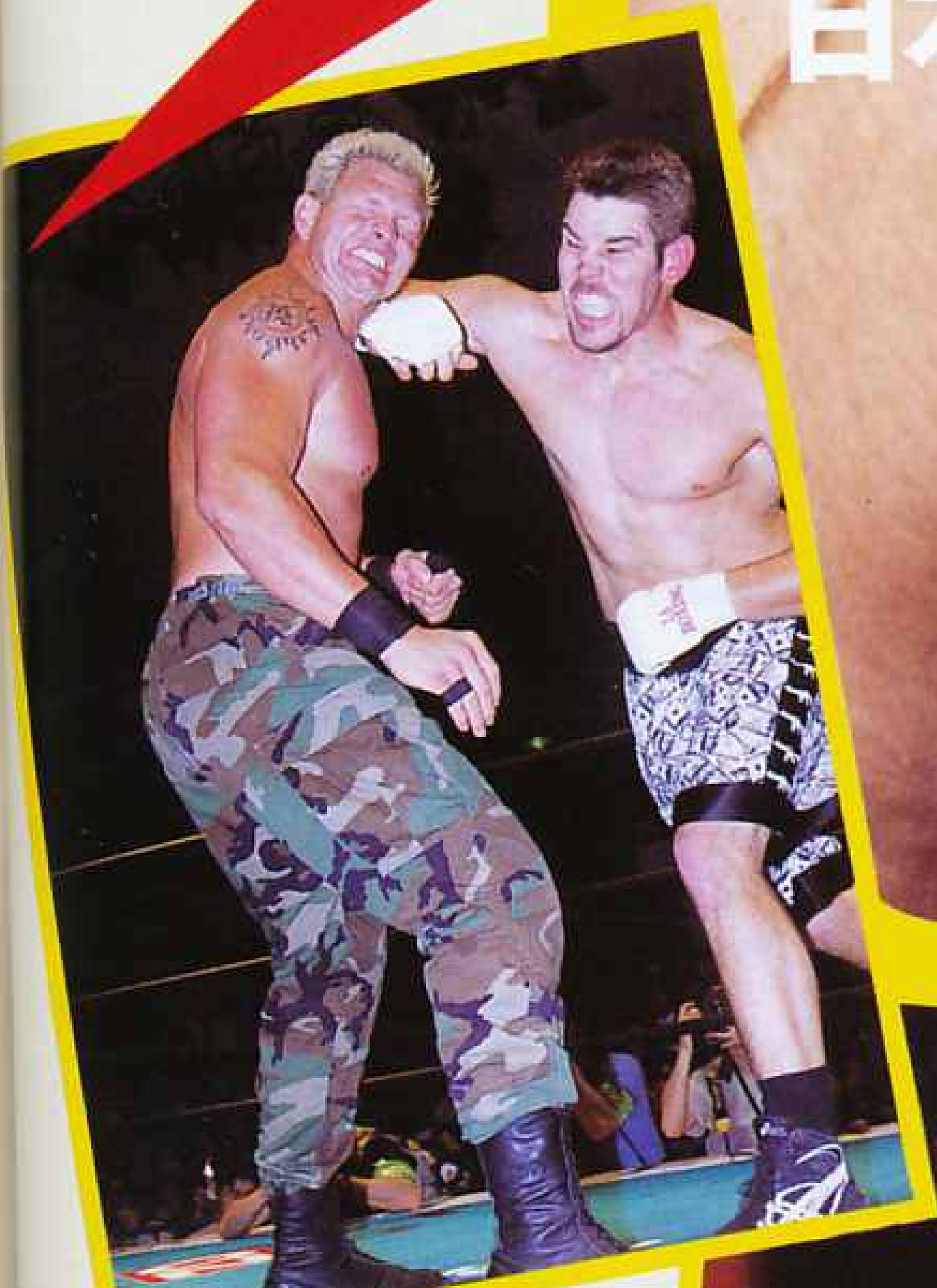
聞き手／松澤チョロ　撮影＆通訳／吉澤晃
協力／"ブッカーK"川崎浩市　designed by さおとめの事務所

デンプシーがSBでハステルをボコボコにした"フランスの巨人"シリル・ディアバテを破りVT王者に!!



ジョシー・デンプシー

日本マット界で一番アブナイ外人



ミルコ？　シウバ？　オガワ？
誰が相手でもブッ潰してやるぜ！
K-1も『PRIDE』もZERO-ONEも
みんなオレがチャンピオンになってやる!!

デンプシー　オイッ、オレの何が知りてえんだ？（ギロリと睨み付けながら）

――（ビビりながら）ま、まずはデンプシーさんの生年月日とかプロフィールを教えてほしいんですけど？　いろいろと謎に包まれてる部分が多いんで。

デンプシー　あ？（面倒臭そうに）オレは1974年の7月12日生まれだ。なんか文句でもあんのか？

――いえいえ、文句はありません（汗）。

デンプシー　生まれたところはカルフォルニアのイングルットっていうところだ。それで16歳の時にサンタモニカからほんの30マイル離れたリドンド・ビーチってところの近くに移り住んだんだ。

――失礼かもしれませんが、デンプシーさんは結婚はされているんですか？

デンプシー　別に言いたくもねえが、結婚はしてるよ。12歳の息子がいるぜ！

――エッ!?　12歳の息子がいるんですか？　まだ27歳なのに。

デンプシー　大きなお世話だ！

――し、失礼しました。デンプシーさんは友達には何て呼ばれてるんですか？

デンプシー　ジョシーだ。だがな、オレにはフレンドといえるヤツは2人しかいないんだ。

――友達は2人だけですか（笑）。

デンプシー　あ、何かおかしいか？　だいたいな、オレは好きなヤツなんて誰もいねえよ！　人間なんて大ッ嫌いだ!!

――もしかして人間不信なんですか？

デンプシー　あ？　人間だけじゃねえ！　犬も嫌いだし猫も嫌いだ。オレが好きなのは闘いだけだ！

――そ、それは素晴らしいです……。それでですね、日本にはたくさんプロレスの団体があるんですけど、日本に来ている外人選手の中でもデンプシーさんの暴れっぷりはファンや関係者の間でも評価が高いんですが、それは自分で感じてますか？

デンプシー　あ？　まずオマエに言っとく！　オレはプロレスラーじゃねえ、ファイターだ！　プロレスなんてフェイクだろ!?　ホンモノのオレと一緒にするな！

――そ、そうなんですか？

デンプシー　ホンモノのオレのファイトを見て、ジャップどもが喜ぶのは当たり前の話じゃねえか！　そうだろ!?

――た、たしかに（汗）。前にデンプシーさんは「日本は大ッ嫌いだ！」って言ってましたけど、何がそんなに嫌いなんですか？

デンプシー　嫌いに理由はねえんだよ！　オレは日本も嫌いだし、日本人も嫌いだし、日本の習慣も大ッ嫌いだ。もっともオレは日本だけじゃなく世界中全部の国が大ッ嫌いなんだよ！　女だって嫌いだしな（キッパリ）。

――女も嫌い！　それならしょうがないです（苦笑）。デンプシーさんはボクシングはいつ頃始めたんですか？

デンプシー　物心付いた頃からボクシングというかファイティングをしていたよ。オレが育った街は●●●ばっかりで、闘っていかなきゃ暮らしていけなかったからな。

――ちなみにストリートファイトは、これまで何戦ぐらいしてきたんですか？

デンプシー　あ？　覚えてるわけねえだろ！　オレは毎日ケンカしてきたんだからな！　とにかく気に入らないヤツは、みんなブッ飛ばしてきたぜ！

――そ、そうですか（汗）。デンプシーさんといえば、曾おじいさんが〝デンプシーロール〟のジャック・デンプシーということで日本でも知られているわけですが？

デンプシー　（ギロッと睨み）あ？　お前は疑ってんのか？

――い、いや、そんなことはないです（汗）。

デンプシー　オレはジャック・デンプシーの曾孫だ！（キッパリ）。

――ちなみに〝デンプシーロール〟は誰に伝授されたんですか？

デンプシー　ジャック・デンプシーの試合フィルムを見て覚えたんだ。何度も何度もな。オレが生まれたときにはジャックはすでに生きてなかったからな。

――独学だったんですか。ボクシング時代のデンプシーさんの最高ランクは1998年のIBFヘビー級4位と聞いてますけど、当時IBFのランキングではマイク・タイソンよりも上だったらしいですね？

デンプシー　そうさ。オレが4位でタイソンは10位だったからな。オレの方が実力もランキングも上だ！

――それだけ実績があったのにボクシングから離れた理由は何かあったんですか？

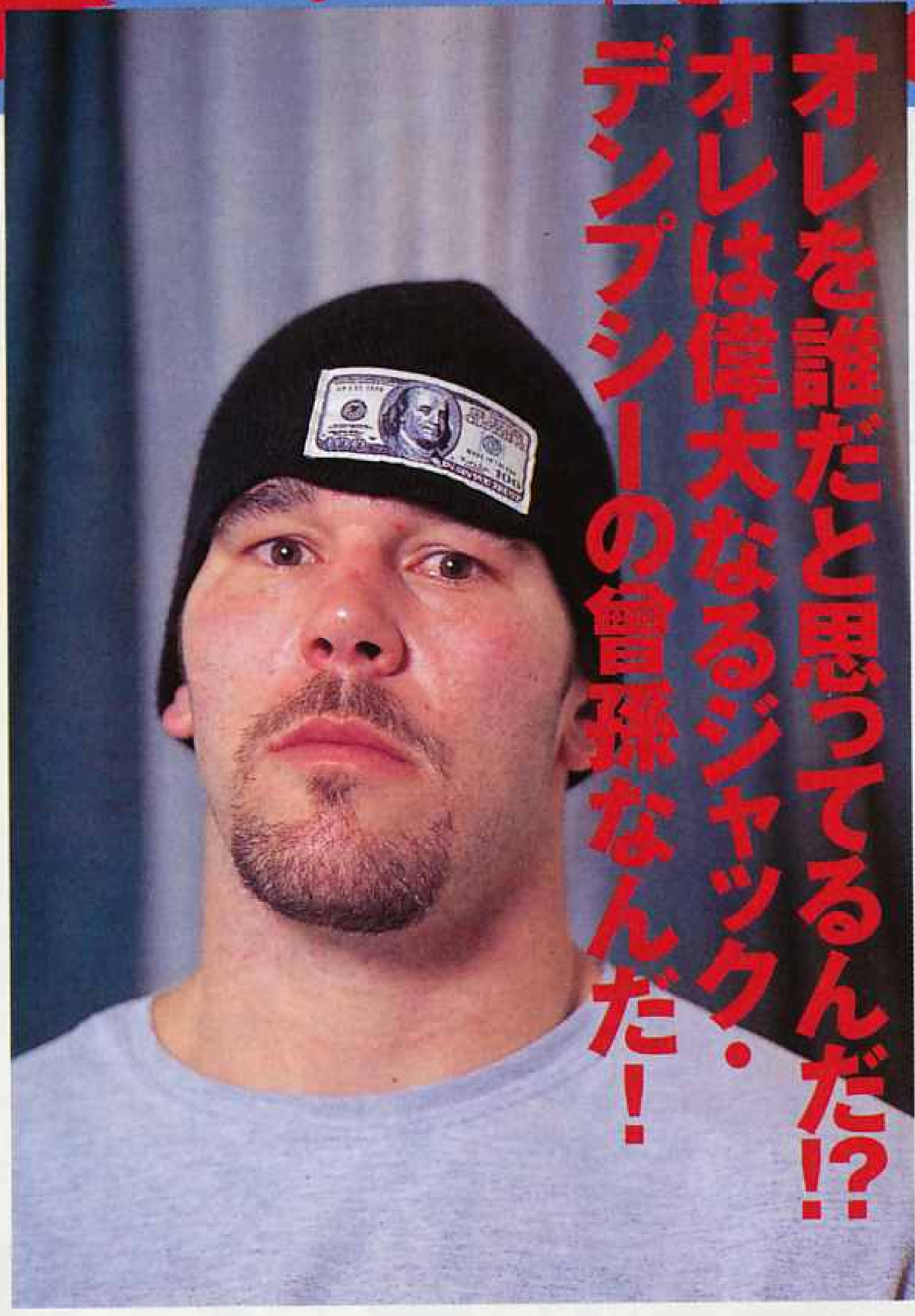
デンプシー　ボクシングは今でも大好きだし辞めた覚えはねえよ。だがな、今はケージファイトやら『PRIDE』やらいろんな闘いの場ができてきただろ？　オレはボクシングも好きだが、その前に闘いが好きだし、血なまぐさい場所を求めているんだ（ニヤリ）。『PRIDE』だろうがK―1だろうが、どこだって殴り込んでやる。そしてオレがチャンピオンになってやる！　わかったか!?

――わ、わかりました（汗）。

デンプシー　オレがチャンピオンになるのも、そんな遠くない話だ（自信満々に）。

――期待してます。デンプシーさんはプロレスはあまり好きではないみたいですけど、プロレスのリングに上がるようになったのは、どういう経緯なんですか？

デンプシー　オレが世界でただ1人、心を許している男……ショーン・マッコリーの存在



オレを誰だと思ってるんだ!? オレは偉大なるジャック・デンプシーの曾孫なんだ!

が大きかったんだよ。ショーンはオレにとって父であり母であり肉親でありマネージャーでもあるんだ。ショーンが闘いの場を与えてくれたのさ。

——デンプシーさんは、そのショーンのやっているLAボクシング所属ということですけど、トム・ハワードが言うには、その前にUPWでプロレスの練習もしていたということみたいなんですが?

デンプシー オレはUPWのノー・ホールズ・バードのチャンピオンだったんだ。

——もしかして、いま腰に巻いているのは、そのベルトなんですか?

デンプシー このベルトか?（ちょっとだけ嬉しそうな表情になり）これは2月24日にロンドンでシリルなんとかっていう立ち技の小僧をブッ飛ばして手に入れたんだ!

——エッ!? 立ち技でシリルって、も、もしかして、アビディですか?

デンプシー たしか、そんな名前だったよ。でも全く相手にならなかったな。

——どういうルールで闘ったんですか? まさかK—1ルールじゃないですよね?

デンプシー いや、ノールールだ。

——ブッ飛ばしたということですけど、どういう試合内容だったんですか?

デンプシー 子供扱いしてやったよ。スタンドもグラウンドも全てにおいてオレが圧倒した。圧倒し過ぎて、試合内容なんて、もう忘れちまったけどな。フンッ（鼻で笑う）。

——忘れてしまいましたか（笑）。でも、それは初耳ですね。アビディっていったら日本でもビックネームですから。

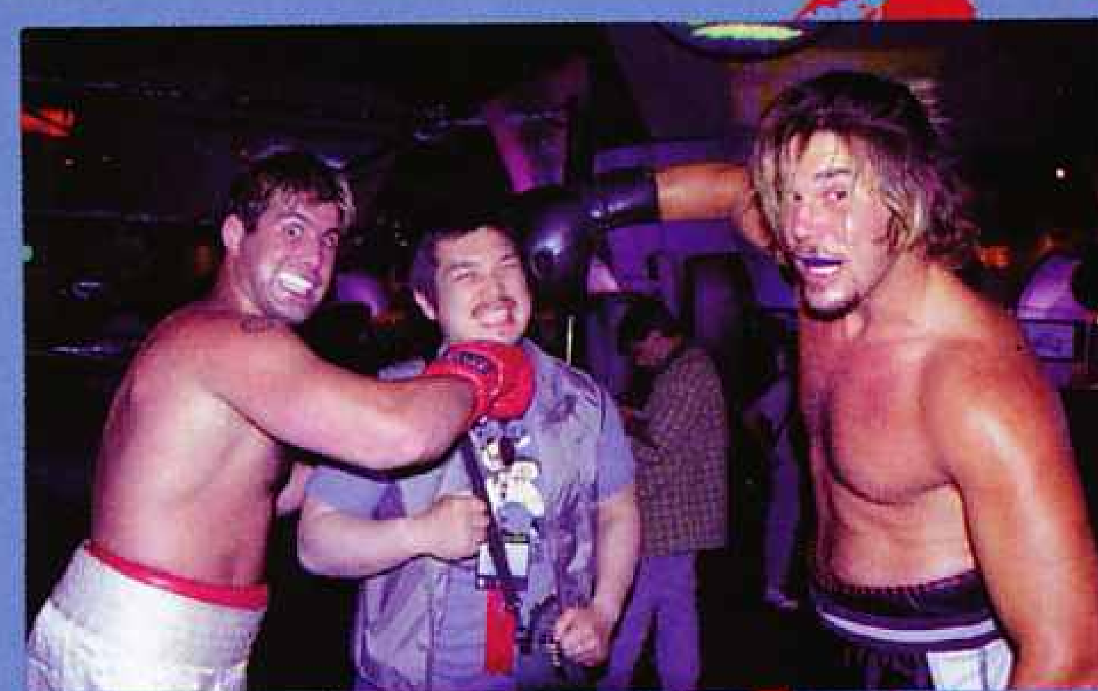
デンプシー そうらしいな。でも、シリルなんとかっていうベイビーをオレがブッ倒したのは事実だ! このベルトを見ろ! オレがチャンピオンなんだ!! わかったか!?

——アビディが持っていたベルトを奪ったってことなんですか?

デンプシー そうだ! あのベイビーもオレが相手で可哀想だったよな（ニヤッ）。

——いや〜、それは驚きです。（※後に調べてみたところデンプシーが勝ったのはシリルはシリルでもアビディではなく、シュートボクシング等で活躍するシリル・ディアバテということが判明。まあ、それはそれで凄いが）。ところで、デンプシーさんは、普段はどんな練習をしてるんですか?

ブッカーKプレゼンツ デンプシー秘蔵写真館 with小路晃



デンプシーが唯一心を許すショーン・マッコリーの弟ジャスティンと、なぜか小路晃との不思議なスリーショットinアメリカ。滅多に見られないデンプシーのおどけた表情に注目だ。しかも長髪だよ!



こちらは上のメンバーにショーンとエリン・トーヒルらが加わった豪華バージョン。ちなみにデンプシーはキング・オブ・ザ・ケージにも出場経験があるという。デンプシーの総合の試合も見たいぞ!

デンプシー オレの生活全てがトレーニングなんだ。オレはファイターだから何をやっていてもそれがトレーニングになる。24時間、いつでも臨戦態勢さ。

——ボクシングだけでなく、柔術も2年ぐらいやっていると聞いたんですが?

デンプシー グレイシーだ。オレはホイスやホリオンのところのヤングボーイたちに教わってるんだ。代わりにヤツらにボクシングを教えてやってるよ。

——へぇ〜、そうでしたか。アメリカでは主にどういったルールで闘っているんですか?

デンプシー ルールなんて関係ねえ! ゴングが鳴ったら相手をブン殴ってやるだけだよ。オレを誰だと思ってるんだ!? オレはデンプシーだ! 偉大なるジャック・デンプシーの曾孫なんだ! わかったか!?

——わ、わかりました（汗）。

※ここでデンプシーが唯一気を許す男ショーン・マッコリーが乱入。

ショーン 一番最近のファイトはバーでだったな（笑）。相手は10人以上いて、こっちはオレとデンプシーともう1人の全部で3人。片っ端からブチのめしてやったんだけど、最後は警察がやってきて銃を突きつけられて「ホールド・アップ!」でノーコンテストさ（笑）。

——ストリートファイトでもノーコンテストですか（笑）。ちなみにデンプシーさんは普段、何か仕事はしてるんですか?

デンプシー あ? オレは生まれつきのファイターだと言ってんだろ! オレはファイトマネーだけで暮らしているんだ。

ショーン いや、コイツはジゴロだよ（笑）。

——ジゴロでしたか（笑）。デンプシーさんが一番実力を発揮できると思うルールは、どんなルールなんですか?

デンプシー 何度も言ってるけどルールなんて関係ねえよ! とにかく相手の顔面にパンチをブチ込むのが一番好きなんだ。お前でも誰でもオレが敵だと判断したヤツにはパンチをブチ込んでやる!

ショーン ボクシングだけじゃなく、デンプシーは高校の時はカルフォルニアのナショナルハイスクールのレスリングチャンピオンだったんだ。

——レ、レスリングもやってたんですか?

デンプシー そうだ。

ショーン それにデンプシーの弟もいいファイターなんだよ。

デンプシー 弟もオレと一緒で、何もかもが嫌いなんだよ。いつも「みんなブチ殺したい!」って言ってるからな。

——怖い兄弟だ（笑）。ぜひ、兄弟タッグを日本で見てみたいですね。

ショーン デンプシーの弟は18歳なんだけど、彼もレスリングのカルフォルニアチャンピオンなんだ。それに身体はデンプシー以上のスーパーヘビーだからね。いま鍛えてるところだけど、チャンスがあれば日本に連れてきたいと思ってるから楽しみにしといてくれよ。

——デンプシーさんの弟だったら暴れっぷり

に間違いはないでしょうね。

ショーン　アイツはハートもデカイし、チ●チ●もデカイからな（笑）。

——そうですか（笑）。デンプシーさんは具体的に誰か闘いたい相手はいるんですか？

デンプシー　（即座に）オガワだ！　あのフェイク野郎だけは気にいらねえ！　いますぐにでもブン殴ってやりてえよ！

——昨年10月の小川さんとの試合後は、怒ってバックステージで大暴れしてましたし、12月の真撃の時も会見中に襲撃してましたけど、何がそんなに気にいらないんですか？

デンプシー　オガワが息をするのも歩くのも、全て気にいらねえよ！　アイツはどうしようもねえ大バカ野郎だぜ！（※この後も延々汚いスラングを吐き続けるデンプシー）

——小川さんのことが嫌いなのは十分伝わりました（苦笑）。そういえば橋本さんがアメリカに行ったときもデンプシーさんは襲撃してましたよね。やっぱり橋本さんも気にいらないんですか？

デンプシー　アイツも気にいらねえな、あんなの、ただのデブだろ！（キッパリ）。

——ただのデブ！　なんか子供のケンカみたいですね（笑）。

デンプシー　あのデブデブした身体を見てるだけでムカムカしてくる！　それに比べてオレのシェイプされたカラダを見ろ！（と、いきなりTシャツを脱ぎ捨てマッスルポーズを連発するデンプシー）あのデブにオレを見習ってしっかりシェイプしろと言っとけ！

——き、機会と勇気があれば（苦笑）。今後の目標は何かありますか？

デンプシー　『PRIDE』のチャンピオン、K—1のチャンピオン、UFCのチャンピオン、ZERO—ONEのチャンピオン、WBA、WBC、全てのチャンピオンになることだ！　オレはその自信がある！（キッパリ）。

——『PRIDE』のチャンピオンといえばシウバとかノゲイラになりますけど。それにK—1だと……。

デンプシー　（さえぎって）ノゲイラ？　シウバ？　ミルコだろうがハントだろうが誰だって関係ねえよ！　この間、闘ったベイビーのようにブッ潰してやるだけだよ。

——それはぜひ、実現してほしいですね。

デンプシー　『PRIDE』やK—1は素晴らしい闘いの場だと思う。でも、そこに出ている連中は、みんなマザー・ファッカーだ！　どんなヤツでもブッ殺す自信があるよ。

——マネージャーとしてショーンさんにお聞きしますけど、現在デンプシーさんはZERO—ONE中心に闘ってますけど、話があれば『PRIDE』やK—1への出場も考えているわけですか？

ショーン　もちろん。このビッグドッグ（デンプシーのニックネーム）が、『PRIDE』やK—1の弱いドックをブチのめすことになるだろうけどな。（日本語で）カンチョウ・イシイとモリシタシャチョーに名刺を渡しておいてくれ！（と『LAボクシング』の名刺を差し出す）。

——チャンスがあれば（笑）。マッコリーさんはパンクラスやリングスにも上がってましたし、いろんな選手を見ていると思うんですけど、その中でもデンプシーさんの実力はズバ抜けていると？

マッコリー　それは間違いない。オレは今までヤスダやフジタも教えてきたし、他にも800人の生徒を教えてきたけど、その中で一番の素質と根性を持っているのがこの〝ビッグドッグ〟ジョシー・デンプシーなんだよ。

——へぇ～、そうなんですか。

ショーン　とにかくデンプシーのパンチはヤバイんだ。彼の前に立ったら命の保証はないと言っておくよ。ただ倒すんじゃないんだ。デンプシーはファックしちまうから（笑）。

——アハハハ！　そういえば、ボクはこないだの後楽園大会で試合後のデンプシーさんに襲われたんですよ（笑）。

デンプシー　あ？　覚えちゃいねえけど、オレの前にいたお前が悪いんだよ！

——し、失礼しました（苦笑）。でもバーリ・トゥードとかだとデンプシーさんはエキサイトし過ぎて反則負けになってしまう可能性も高いんじゃないですか？

マッコリー　ノープロブレム！　デンプシーはルールはちゃんと守るよ。だって考えてみろよ。デンプシーは規制の厳しいボクシングの世界で20戦以上してランキング入りしてるわけだから。それは問題ないよ。

デンプシー　オレが一番やりたいのはルールもかまわずブッ倒すことじゃねえんだ。闘いの場の中で相手をブチのめすことなんだよ。その辺は誤解するな。ルールで縛られたら、それに合わせるよ。

——その辺は、しっかりコントロールできるわけですね？

デンプシー　当然だ（キッパリ）。

——話は飛びますけど、つい先日、日本でWWFの興行が行われて大盛況だったんですけど、デンプシーさんは、ああいったエンターテインメント性が強いプロレスには興味はあるんでしょうか？

デンプシー　あ？　WWF？　あんなもんフェイクだ！（吐き捨てるように）。オレにはジョークにしか見えねえな！

マッコリー　WWFは見ての通りだけど日本のプロレスは違うだろ？　特にZERO—ONEのリングには闘いがあるからな。

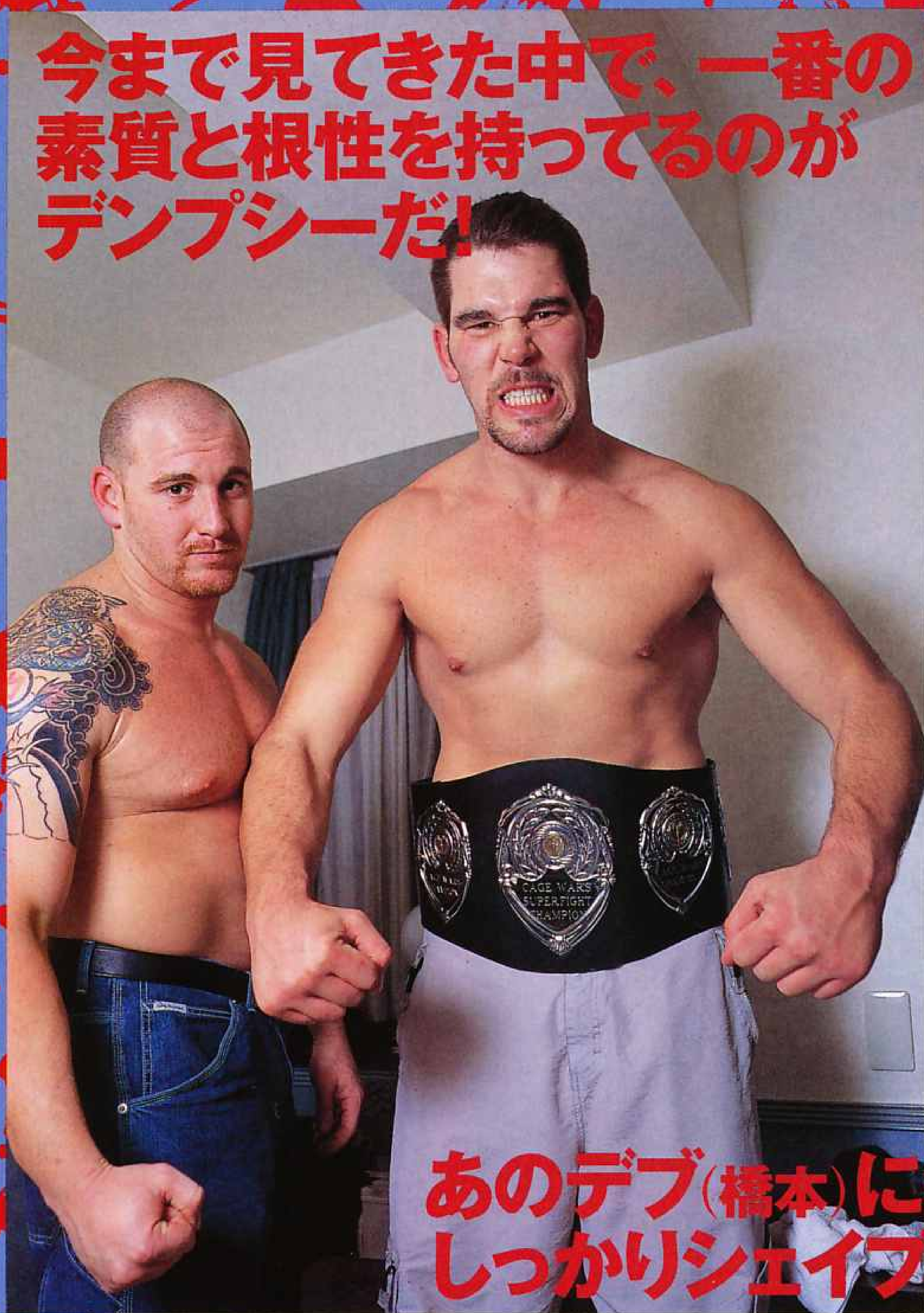
デンプシー　どこのリングだろうと誰が相手だろうと、オレのファイトこそがリアルなんだ！　わかったか!!

——（最後までビビッて）は、はい（汗）。これからも日本で暴れまくって下さい！

デンプシー　フンッ（鼻で笑って）。お前に言われるまでもねえよ！

【02年3月8日／都内某ホテルにて収録】

今まで見てきた中で、一番の素質と根性を持ってるのがデンプシーだ!



あのデブ(橋本)にオレを見習って、しっかりシェイプしろと言っとけ!

紙の新聞

●マット界の1ケ月丸わかり●

編集長／堀江ガンツ
助手／ささきぃ&耳男

2/24 ↓ 3/18

もう、何も申すことはございません。ただ黙ってお写真をお眺めなさい。切り取って定期入れにお入れなさい。そしてもう一冊買いなさい。和田さんじゃなくてこっちをポスターにするべきだったか……。



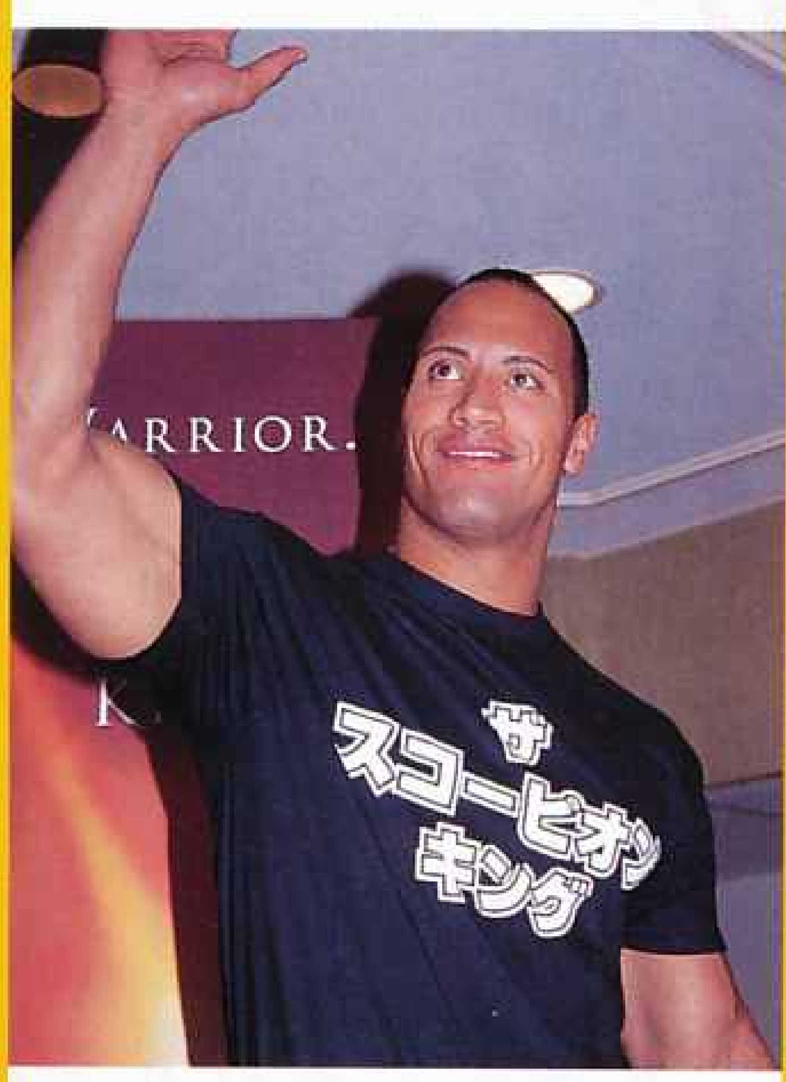
2/28



【新日本プロレス】

永島のオヤジが新日本を電撃退社!

親方・長州と"最強タッグ"を組み、平成新日本の生き血をすすり、ふらちな悪行三昧をしていたとして、破壊王侍から「悪代官」呼ばわりされていた、"タヌキ"こと永島勝司取締役企画宣伝部長が、2月28日付で新日本プロレスを退社した。これは一昨年より全日本の提携を進めていた永島のオヤジが、どうやら今回の「武藤全日本移籍」に責任を取らされる形になったようだ。"平成の仕掛け人"と呼ばれ、新日vsUインターなどを手掛けてきた同氏の退社は、今後かつての"盟友"長州の去就とともに、マット界へ大きな影響を与える可能性が大だ。

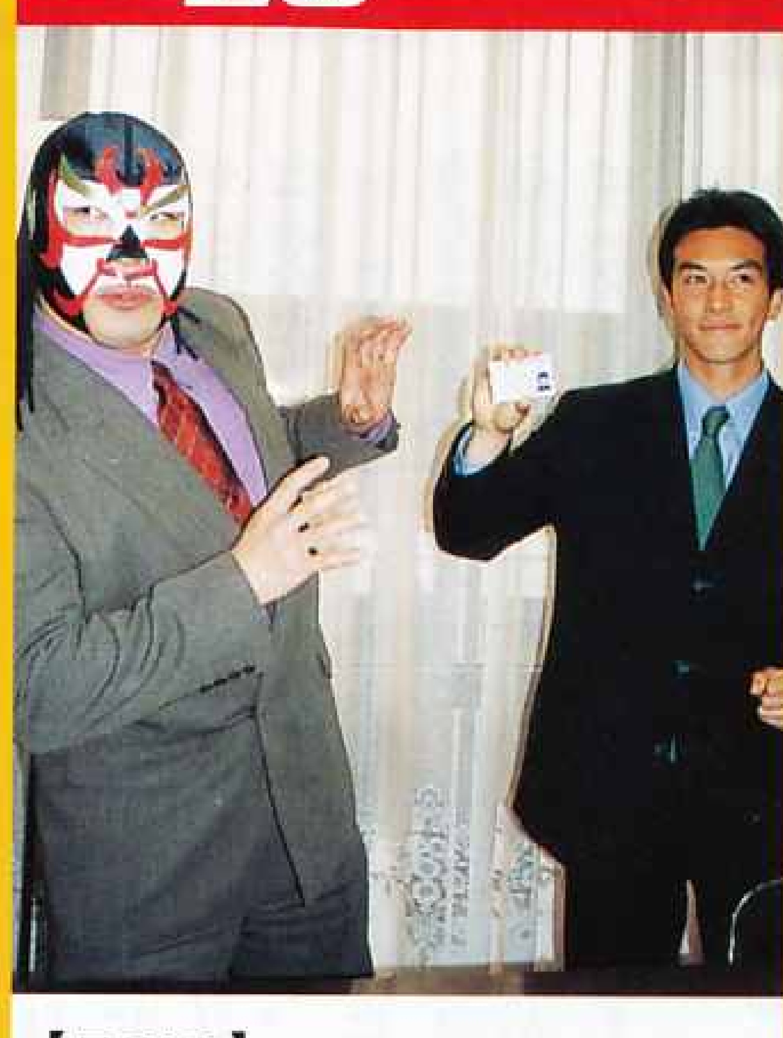


【WWF】
帝国ホテル・亀の間

ハリウッドも酔った! ロック様見参!!

3・1WWF横浜大会を前日に控えて、ハリウッド俳優としても活躍するザ・ロックの初主演作となる、映画「スコーピオン・キング」(日本では5月下旬公開予定)の記者会見が開かれた。生ロック様を見当てに、会場には多くの取材陣・著名人が殺到。そして、厳しい取材規制がひかれる中、ロック様がカタカナで「ザ・スコーピオン・キング」と書かれたTシャツを着て登場。取材陣の度肝を抜いた(ちなみにショー・フナキのアイデアとのこと)。また、1分間だけ与えられた写真撮影会では、お決まりの「Just Bring It!」ポーズを披露した。

2/26



【EWO】
チェスター・インターナショナル

サスケのプロレス学校に東大生入学!

1月30日に「EWO」(ヨーロッパ・プロレス機構)の発足。そして、ブルガリア国立大学内にプロレス学校開校を宣言したサスケ。この日の会見では、そのプロレス学校に五十嵐朝青さんが入学することが発表された。プロレス学校生第一号となる五十嵐さんは、なんと現役東大生! しかもスポーツ万能で、あのJリーグ・浦和レッズにも在籍していたという、まさに文武両道を地でいく逸材で、サスケ指導の元、「東大生初のプロレスラー」を目指す。また会見後には、サスケにプロレス学校入りを直訴する人物まで出現! この学校の成功はサスケの手腕にある?

2/26

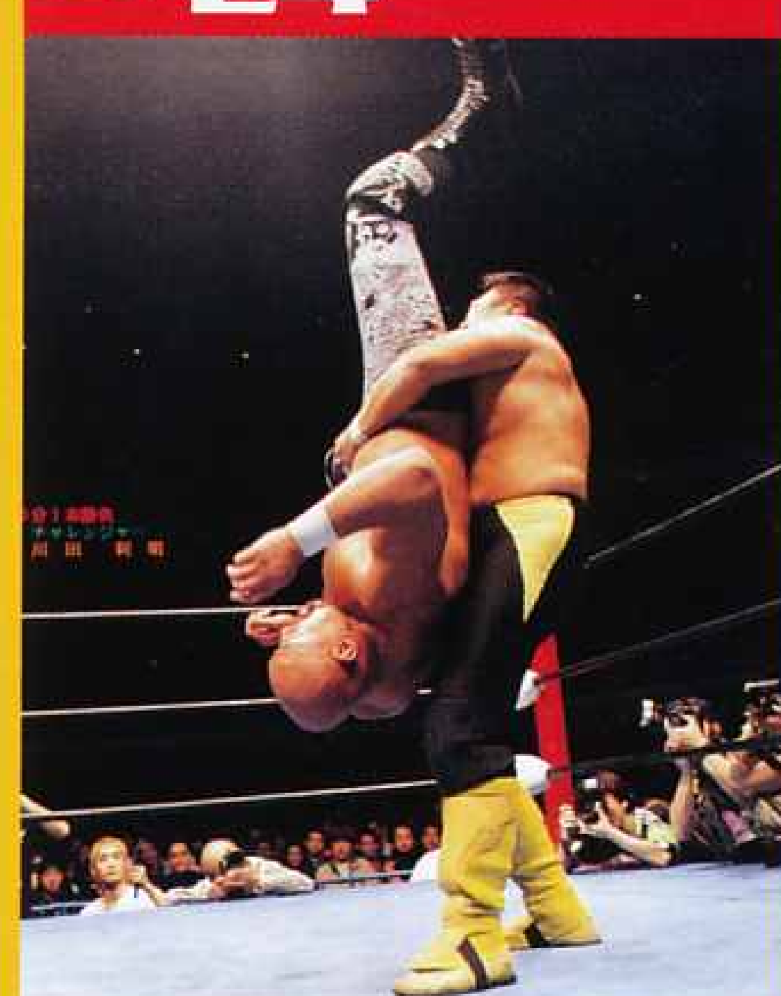


【全日本プロレス】

カシン、旅立つ野人へ"贈る言葉"

"親友"中西のゴッチ道場行きについてコメントを求められた"全日本"ケンドー・カシン。「あのブリッジでゴッチさんが納得するのかな。ちゃんと体柔らかくしてからいったほうがいいんじゃないか」と評し「時期尚早じゃないか」と続けた。それでも「これからは、バカのことをバカって書かないでください。確かに頭悪くても、彼はオリンピックに出たっていう誇りもあるし。わかんないこととかがあったら、全部中西君に聞いて欲しい。漢字とかはダメですよ。義務教育レベルも、ついていけるかわかんないですけど」と、"親友"にエールを送って……は、いなかった。

2/24



【全日本プロレス】

武藤陥落! 川田が新三冠王者に!

川田利明が武藤敬司を破った!! この日の川田は武藤に対して顔面キックとパワーボムで応戦。終盤、川田の放った受身の取れない危険なパワーボムで武藤が頭からマットにめり込んだ!! とても21日に風邪をひき、記者に向かって「見りゃわかるでしょ」と逆ギレしていたとは思えない執念のファイトで、見事三冠奪取。試合後、リング上で「皆さん、これも全日本です!」と宣言。さらに「僕の気力が続く限り、全日本の"顔"でい続けたい」と発言。控え室で、その真意を語ったが……どうやら「全日本のエースじゃなくていいんです。全日本の顔でさえあれば」という意味らしい。

3/10



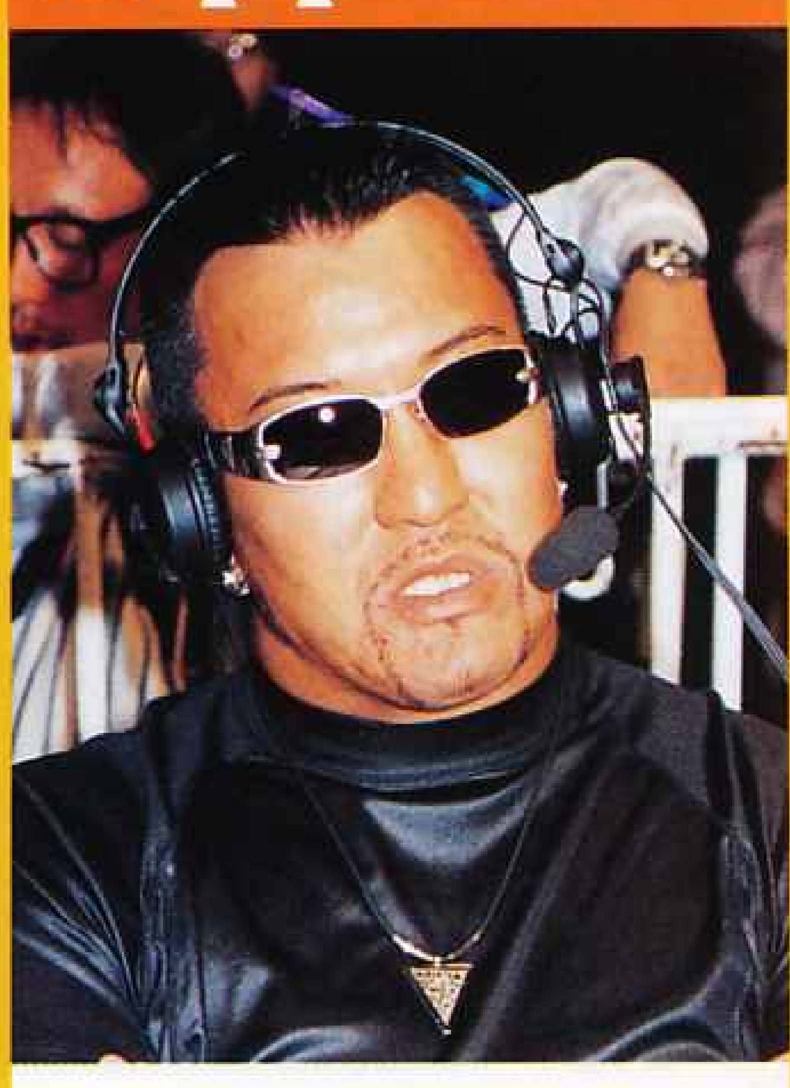


【みちのくプロレス】

みちのくに武藤、コジスケ登場!

武藤は新崎人生と、小島はサスケと組んでのタッグマッチ。小島は全日本の選手として、全日本のスローガンである「明るく楽しく激しく新しい」の「新しい」部分を意識してか、なんとマスクをつけての登場。しかし、モチーフになっているのはサスケのマスクであり、リングネームは「ザ・グレート・コジスケ」と何の捻りもなくどちらも「新しい」にカスリもせず。途中でマスクを脱いだのは、きっとそれに小島が気付いたからであろう。小島の「新しい」への挑戦はこれからも続く、たぶん。

3/11

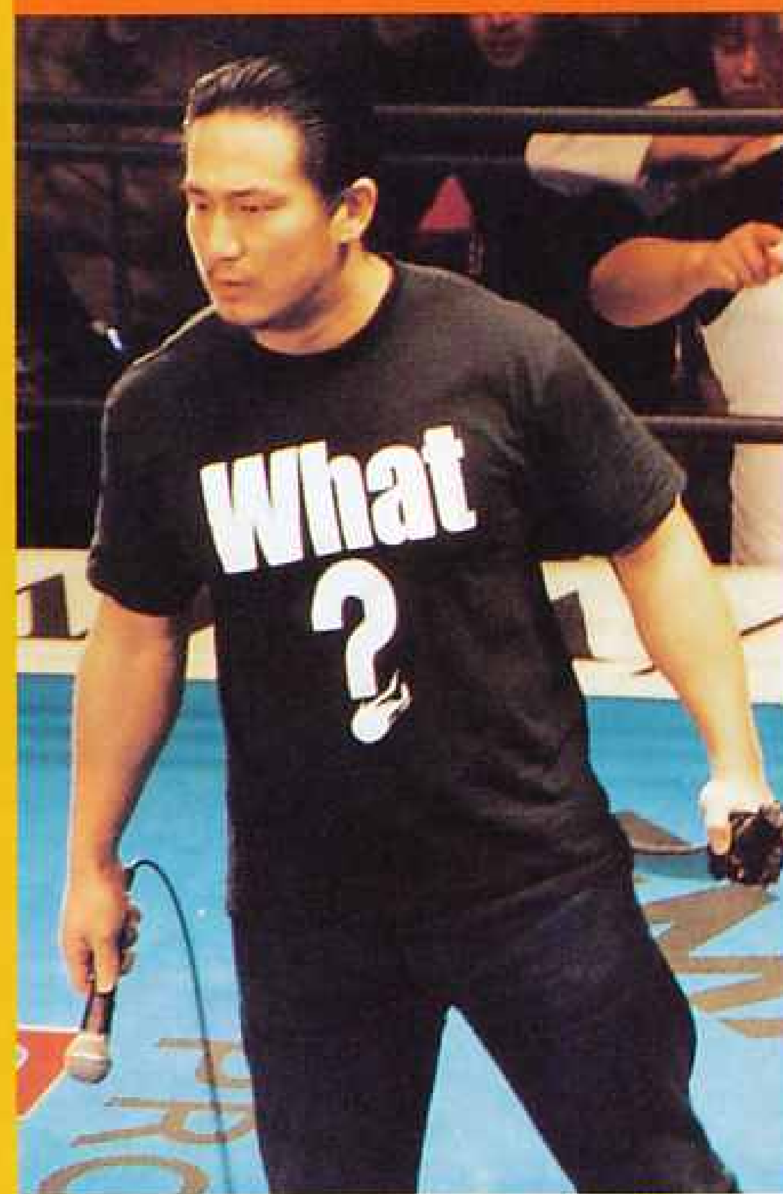


【新日本プロレス】

他団体へ参戦公募 武藤が反応?

新日本が他団体からカード提供を求めていた問題で、武藤は「ドームには練習生の(大沢)孝至を送り込もうかな。宮本vs大沢でいいんじゃない」と、いたってマジメにコメント。武藤は新日本30周年という大舞台で、デビュー半年の新人対練習生というカードをブチあげた! 他団体ながら東京ドームをデビュー戦の場とすることで、ビックなレスラーになって欲しいという期待を込めて「孝至も逸材になると思うから推薦したい」と武藤はいうが、同時に武藤の新日本参戦が事実上なくなったことを意味し、こりゃあ体いいお断りの言葉と考えた方がいいだろう。

3/9



【ZERO−ONE】

面白すぎるぞ、ゼロワン! メイン以外はこちら!

3・2両国の興奮も覚めきらぬその1週間後にゼロワンがまたやってくれた! 先日ゼロワン入団をはたした田中将斗の「お客様は神様です!」という破壊王イズム爆発の挨拶で幕を開けたこの日、試合でも破壊王イズムが爆発!! まず第一試合に登場した藤崎と勇作。ここで藤崎は"富豪富豪夢路(ふごふごゆめじ)"に、勇作は"黒毛和牛太(くろげわぎゅうた)"に改名したことを発表! "太陽ケア"改名発表以来のどよめきが場内を包んだ。

また崔リョウジの今回の相手だったUFO・村上和成が「失踪」により欠場。その代役にジョー・ルダックの息子、ポール・ルダックが登場。崔の前にあえなく敗北。そして注目の極真小笠原道場の小笠原和彦は、星川尚浩と対戦。見事KOで下し、試合後には橋本との一騎打ちをより強く要望していた。

セミのNWAタッグ戦では、王者・大谷&田中組に挑戦した"インディアン兄弟"ネイティブ・ブラッドが大ブレイク! 攻撃のたびに「ホーッ!」と叫ぶブラッドに、観客も「ホーッ!」と大合唱。王座奪取はならなかったもの、今日の観客のハートは確実にゲットした。その試合後には、前々から大谷に対戦要求していたDDT・高木三四郎が突如乱入! 高木は大谷に対し「いつまでシカトしてるんだ! どっちが熱いか決めようじゃねぇか!」と改めて対戦を要求。が、当の大谷はここでも無視。シカトされた形の高木はむなしくリングを去った。

Genesis〜創造〜

4/27(土)18:00〜
大阪中央体育館

4/29(月/祝)17:00〜
博多スターレーン

4/30(火)18:30〜
《大谷晋二郎デビュー10周年記念興行》
やまぐちリフレッシュパーク総合体育館

5/3(金/祝)17:00〜
松山市総合コミュニティセンター

5/19(日)17:00〜
石川県産業展示館・2号館

5/21(火)18:30〜 福島体育館

5/22(水)18:30〜 Zepp仙台

5/23(木)18:30〜 後楽園ホール

3/6



【新日本プロレス】

僕らは新日本の明るい未来が見えませ〜〜〜ん

「明るい未来がみえませ〜〜〜ん」で本年度プロレス流行語大賞の最有力候補に躍り出た鈴木"ポップ"健想が、大方の予想を覆し、「新日本唯一の明るい未来」である棚橋を破り、ヤングライオントーナメントを制した。どう考えても棚橋を推すべきこのとき、優勝コメントが「今日で黒パンは終わりです」という、猪木イズム皆無の男(しかもこのあと「花粉症」で試合を欠場!)に「猪木杯」を捧げてしまう新日本。このあと導入される、意味不明な「ランキング導入」を含め、僕たちは新日本の明るい未来がみえませ〜〜〜ん! と叫びたくなる迷走ぶりなのであった。

3/7



【全日本プロレス】

天龍の秘策! 「俺のセコンドは女房」

この日、天龍は全日本事務所に姿を見せ、三冠戦にむけて元子社長と会談を行い「次が俺にとって最後の三冠戦だから、好きなようにやらせてくれ」と要望した。"好きなように"とは「最後だから、女房をセコンドにつけようかな。川田は元子社長をセコンドにつけろ」という仰天の内容。武藤ならともかく(?)川田のセコンドにつくのは元子社長が嫌がりそうな気もするが、これが実現したら他の団体より全日本はいち早くWWFに近づくことになる。4・13武道館で、最高齢での三冠奪取を狙う天龍は、本当にまき代夫人とともにバージンロードならぬ花道を歩くのか!?

3/4



【新日本プロレス】
新日本プロレス事務所

ドラゴン、やっぱり引退撤回

2・16両国で、遂に引退を表明したドラゴン。これまでも屁理屈をつけては引退を撤回&先延ばししてきた男だけに、もはや誰も信用していなかったが、この日、大方の予想通り「あれはつい口が滑っただけ」と恒例のコンニャク撤回を披露した。さらにドラゴンは、6月で任期満了となる社長の座についても「僕は自分からギブアップしない男です」とずうずうしくも衝撃のアイ・ネバーギブアップ宣言! 最後は5・2ドームを見据えて坂口会長との還暦対戦までブチ上げる始末。そのゴーゴードラゴン暴走列車はブレーキが完全に壊れたようだ。



【新日本プロレス】

中西がなんちゃってゴッチイズム修得

あの中西が大変身! ストロングスタイルに生まれ変わった! 昨年9月、グッドリッジ戦に備えてボクシング体験入門を果たすとすぐボクシングテクを身につけた"天才"中西が、今度はわずか2時間ゴッチさんの話を聞いただけで「ゴッチ直伝ジャーマン」をマスターした。この3泊5日にも渡るインスタント海外武者修行。新日本は"なんちゃってバーリ・トゥード"だけでは飽きたらず、"なんちゃってゴッチイズム"にも手を出してしまった。過去の栄光をパロディにしかできない新日本に、かつて前田日明が佐山に言った言葉を捧げたい。「ゴッチさんに謝れ」。

3/17





小林の「K-1中量級より面白い試合をする」の言葉を受けてか、リングサイド最前列には魔裟斗と武蔵が観戦していた。

【全日本キックボクシング】

"野良犬"小林聡、ムエタイ王者に無念のドクターストップ負け

昨年9月、ムエタイの二大殿堂のひとつ、ラジャダムナンスタジアムのライト級王者・テーパリットを豪快KOするという大快挙を果たした小林聡。ラジャと双璧をなすルンピニースタジアムのライト級王者・ナムサックノーイと闘った。タイ人以外で初のムエタイ王者になった男・ヤマノリの猛特訓でおなじみの藤原敏男のもとで血尿・血便までは行かずとも、1日5～6時間の猛練習に励んでこの日を迎えた。試合は小林が左ボディ中心に打ちこんだが、ナムサックノーイのガードは固く、2R2分19秒、脅威の左ヒジが小林の額を骨が見えるほどザックリと切り、無念のレフェリーストップ。超満員の後楽園ホールの観客に、ルンピニー王者の脅威をまざまざと見せ付ける試合となった。

試合後「今の気持ちは、悔しいという感じですか」との報道陣の問いに「悔しくないと思いますか？　」と問い返し「毎試合全て賭けてやってるから、もう一回なんて調子のいいこと言う気もないし。今、頭の中真っ白だから。次どうこうとかそういう問題じゃない。……今はただ真っ白です」と呆然としたように語った小林。試合前「K-1中量級が面白かった？　絶対にキック、いや俺の試合の方が面白い」と豪語していただけに、自分の思う試合が出来なかった悔しさは余りあるものがあるだろう。ノンタイトルでも未だムエタイの二大殿堂を両方倒した外国人はいない。打倒ムエタイの道はまだまだここから続く。小林、もう1丁!!（さささぃ）

3/13



【DEEP2001】P's LAB

エッ、横井がパンクラス道場でロープに飛んだ!?

3月30日に愛知県体育館で行われる「DEEP2001 4th IMPACT」。出場する3選手の公開スパーリングが港区のPsLABで行われた（何気にリングス選手がパンクラス道場に登場という事件も起きている）。村濱武洋・横井宏孝という2人の選手がいたにもかかわらず「和田良覚(リングス・ジャパン)公開スパーリング」と、なぜか元レフェリーの名がついていたこの日の公開スパーリング。選手達がそれぞれスパーを行った後、村濱がプロレス講座を行い、横井にわかりやすくロープワークや受身を教えた。横井はギクシャクと言われるまま村濱のマネをし「練習してきます」とのことなので、3月30日は横井がロープに飛んでからの必殺技を見せる、かもしれない。

3/12



【IWAジャパン】
新宿2丁目・喫茶店『タントラ』

ゴージャス松野、AV出演で謹慎!!

この日、新宿2丁目劇場ではおなじみのメイン・スポット、喫茶店「タントラ」で会見がおこなわれ、そこで浅野社長が、T・J・シンのマネージャーとして活躍していたゴージャス松野を無期限謹慎処分にすることを発表した。なんでも、松野がIWAに無断でAV出演したことが原因で、「会社としてもイメージがよくないのよね」（浅野）とのこと。果たして松野は今後どうなるのか!?……と、思ったのもつかの間、3月21日には、"ゴージャス松野凱旋興行"福島市体育館大会で、早くも松野は復帰!　わずか10日間の謹慎となった。

番外



【r（アール）】

新しい闘いの場が出現！

またもや新しい闘いの場が出現。その名も「r」(アール)だ!　「realfight」「roppongi(?)」などの頭文字をとったという「r」の第一回大会が、3月29日六本木・CCCホールでおこなわれる。今大会では、"ニイハオ"こと宮沢誠や、ZERO-ONEの富豪富豪夢路などのプロレスラーや格闘家が8人参加するワンナイト・トーナメントが開催される。今回「紙プロ」では、この「r」第一回大会のチケットを3組6名様にプレゼント!　希望者はハガキに住所・氏名・電話番号を明記し、紙のプロレス編集部「rのチケットくれ!」係まで。締め切りは3月22日まで有効です。

3/16



【ZERO−ONE】

「ノアとはもうない!」破壊王が断言!

破壊王が辻ちゃんの「プロレスの勝ち!」(TBSラジオ)に乗り込んで吠えまくった!!　3・2両国では、ノアのトップどころの参戦が見送られ、メンツ的には寂しい(でも内容はバツグン)1周年記念大会となってしまった。それでもこれからのノアとの対抗戦実現が望まれるところだが、番組内で「(ノアさんとは)もうないでしょう」とアッサリ断言。も、もう、ないのか、破壊王?　その後、女子アナにも体脂肪での勝負を挑むなど相変わらずの破壊王節を轟かせ、最後に"ゲストが選ぶこの一曲"で、柏原芳恵の「春なのに」を選び、暗にノアとのお別れを宣言する破壊王だった。

3/16



【U−FILE　CAMP】
大田区体育館　分館

田村潔司、大田区体育館分館に参上!

あのシウバ戦から20日。田村が代表を勤めるU-FILE CAMPの、初の自主大会が開催された。うららかな春の日に大田区体育館の分館という学校の体育館的な場所で、のんびり行われたこの大会。だが試合は寝技限定ルールのアマチュアの大会とは思えないほど面白いものが続出。軽量級はコンテンダーズ出場経験もある西内太志朗選手、重量級は長南"クラッシャー"亮選手が優勝した。今後も田村はアマチュアの育成のため年に2回大会を開催する予定で、6月の「STILE-U」ではU-FILE CAMP招待選手との対抗戦も考えているという。次回4月28日(日)の「STILE-S」は立ち技限定ルールで行われる。場所は同じ大田区体育館分館で、入場は無料!

3/13



【新日本プロレス】

ドラゴン引退行脚6月からスタート?

3月4日に「口がすべっただけ」という、凄まじい屁理屈でまたしても引退を撤回した"ミスター迷走"ドラゴンが、舌の根も乾かぬ内に今度は「やっぱり引退」宣言!　全国各地のファン、関係者に引退を報告するという、引退全国行脚をブチ上げた!　2・16両国で「カウントダウンはやりません!」と力強く言っていたにも関わらず、さらにタチの悪い引退全国ツアーを開催しようというのだから、さすがドラゴン。さらに「万が一の一大事に備えて、選手でいたいという気持ちもある」といまだ未練たっぷり。ヘタしたら生涯引退行脚をやりかねない。

他では絶対に手に入らない

WWF GOODS PRESENT





貴重なレアグッズを提供してくれたウォーリー山口さん。さすが一流団体WWFのレフェリーも務めるだけあり気前の良さも一流だ。(応募要項はP159)



限定1名様

⬅シェーン・マクマホンの通訳時に着ていたWWFポロ

ウォーリー山口が大ブーイングを浴びたときに着用していたWWFポロシャツ！　あの罵声が鮮烈に蘇る！

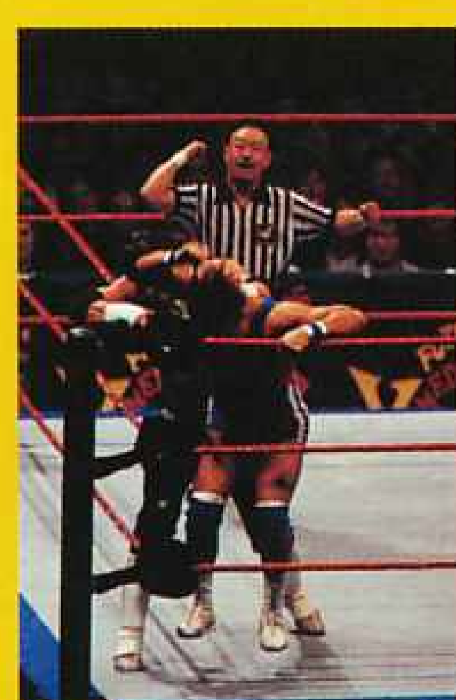


限定1名様

➡非売品・ビンスTシャツ

なんとWWF関係者以外、手に入らないという貴重なビンスTシャツ！　ウォーリーだから手に入る逸品だ！





限定1名様

⬆3・2WWF横浜大会で着用したレフェリーシャツ

ウォーリー山口が実際に横浜大会で着用したレフェリーシャツ！　あの興奮が鮮烈に蘇る！

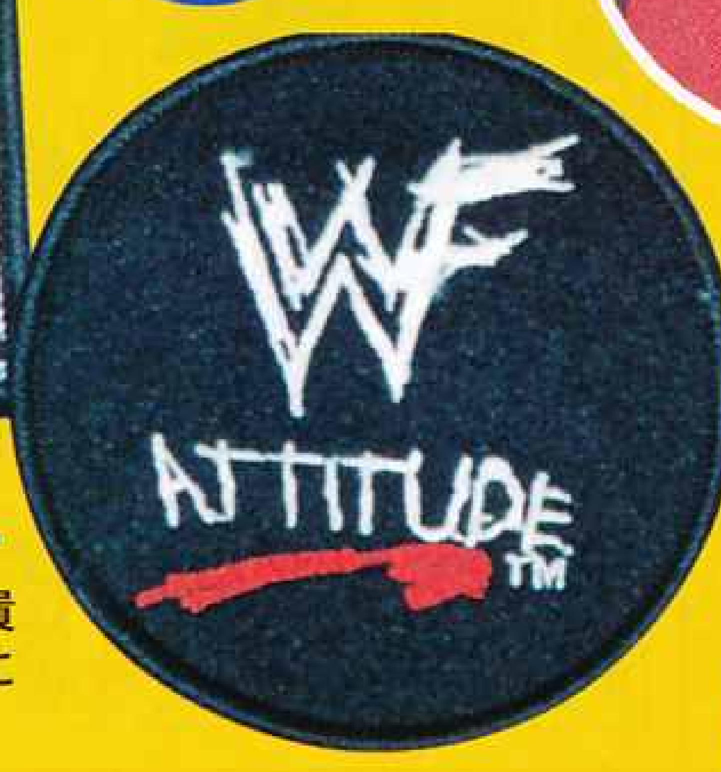


限定1名様

⬅非売品・WWFロゴ入りネクタイ

こんなネクタイ見たことない！　ネクタイ嫌いのアナタも締めること間違いなし！　明日から会社の人気者だ！





セットで1名様

⬆非売品・WWFロゴステッカー

なんとWWF関係者以外、手に入らないという貴重なWWFロゴステッカー！　ウォーリーだから手に入る逸品だ！



限定1名様

⬆血塗れ全日本レフェリーシャツ

WWFとは関係ないが、昨年の1・28全日東京ドームでテリー・ファンク＆大仁田 厚vsアブドーラ・ザ・ブッチャー＆ジャイアント・キマラの試合をウォーリーが裁いたときの血塗れシャツ！　流血付着品マニアにはもうたまらない！

祝! エネルギーの法則を覆す大発明記念

世界が驚く読者プレゼント





1名様

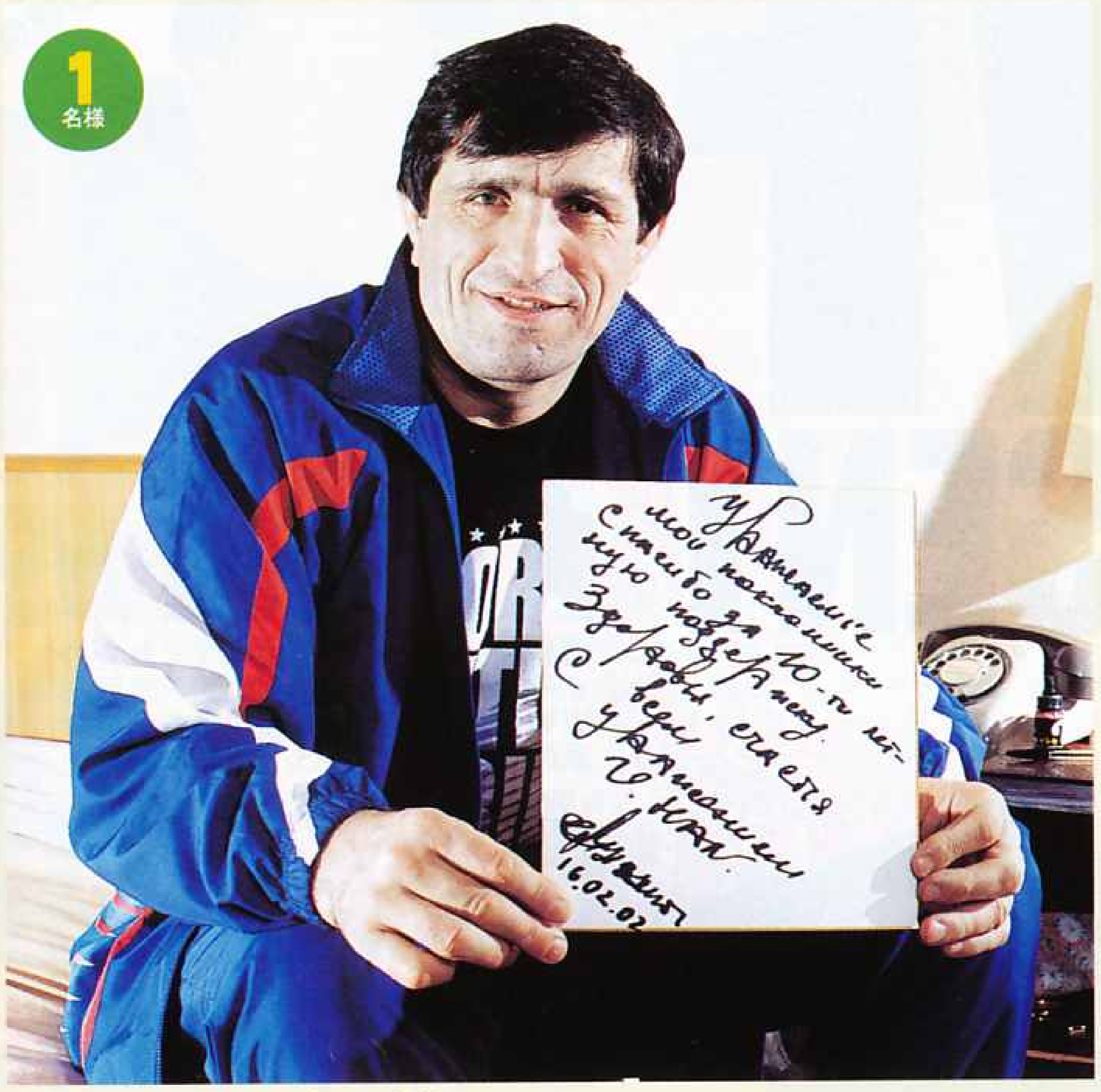
☆アントン「誘導発電装置」

発表記者会見の粗品「蛍光ペン」

【INP提供】

狼からの伝言

1名様



☆ヴォルク・ハン メッセージサイン色紙

リングスの魂は死せず! リングスを愛して愛して愛し尽くしたハンからのメッセージ! また会えるさ!【ヴォルク・ハン提供】

驚愕のスペシャルサイン色紙



3名様

☆小川&ノゲイラ&スペーヒー サイン色紙

『紙プロ』で実現した奇跡のスリーショット! ノリノリだった(ぼんちゃん調)3人から世界で3枚しかない貴重なサイン! これは家宝モノ!

【小川直也&アントニオ・ホドリコ・ノゲイラ&マリオ・スペーヒー提供】

フィギュアのほうがカッコイイ!?

☆破壊王　橋本真也フィギュア

破壊王が全長30センチのソフトビニール製のフィギュアになって登場だ! ハチマキも付き、パッケージには直筆の文字がデザインされたうれしいオマケの連発だ!

【インスパイア提供】

定価¥4800　お問い合わせTEL.03-5670-9283





2名様

精算プレゼント



☆リングス・ラウンドインターバルボード

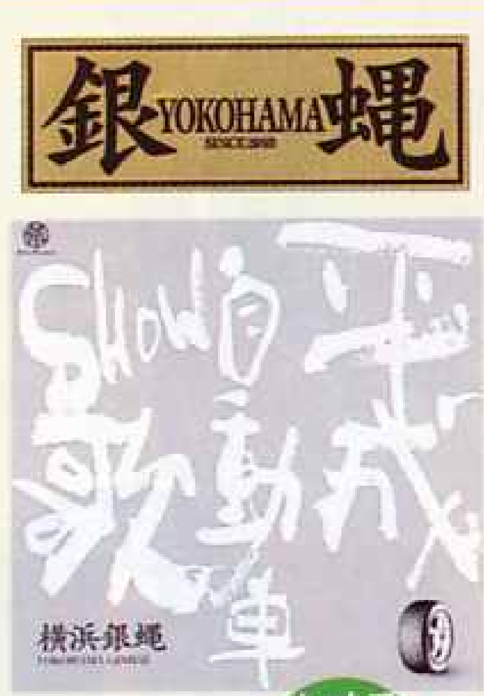
リングス戦士にひとときの休息を与えていた貴重なボード! 今回はガイ子がラウンドガールを務めます!

【リングス提供】

1名様

今日から銀蝿





セットで2名様

☆横浜銀蝿変身セット

キャップ、Tシャツ、リストバンド、ステッカー、そして「平成自動車SHOW歌」CD! 何から何まで銀蝿グッズでキミも変身だ!

【嵐提供】

中川画伯からアナタに送る



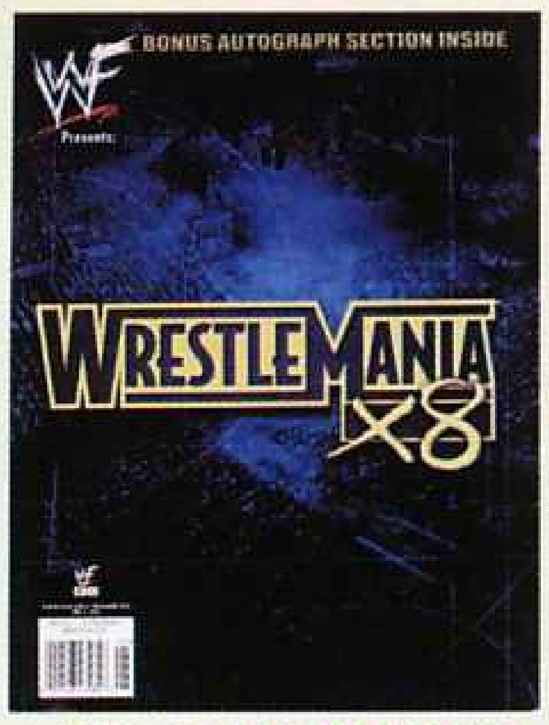
セットで3名様

☆中川画伯画・非売品ステッカー

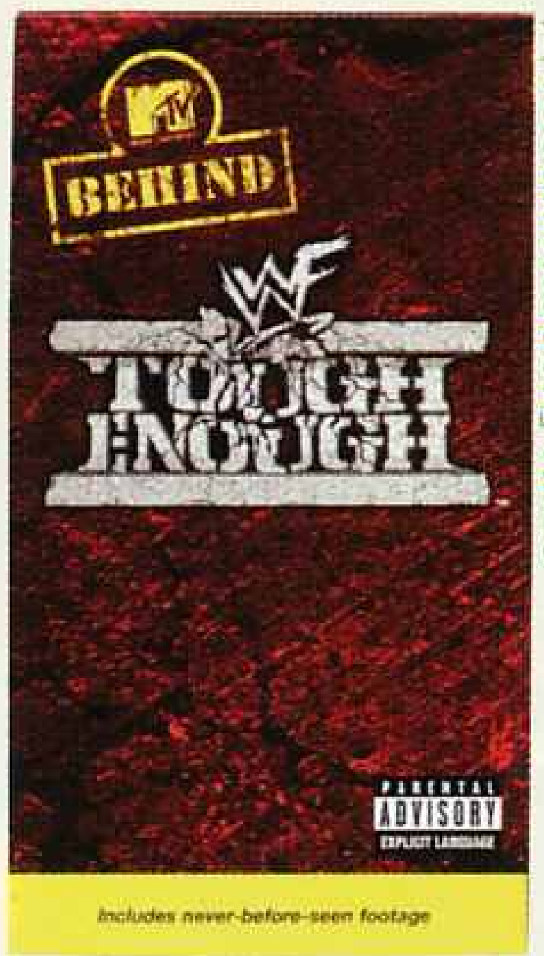
「ホントにジョーク」投稿者5名にもれなくもらえる非売品ステッカーを特別プレゼント! 「ホントにジョーク」にドシドシ投稿しよう!

【中川画伯提供】

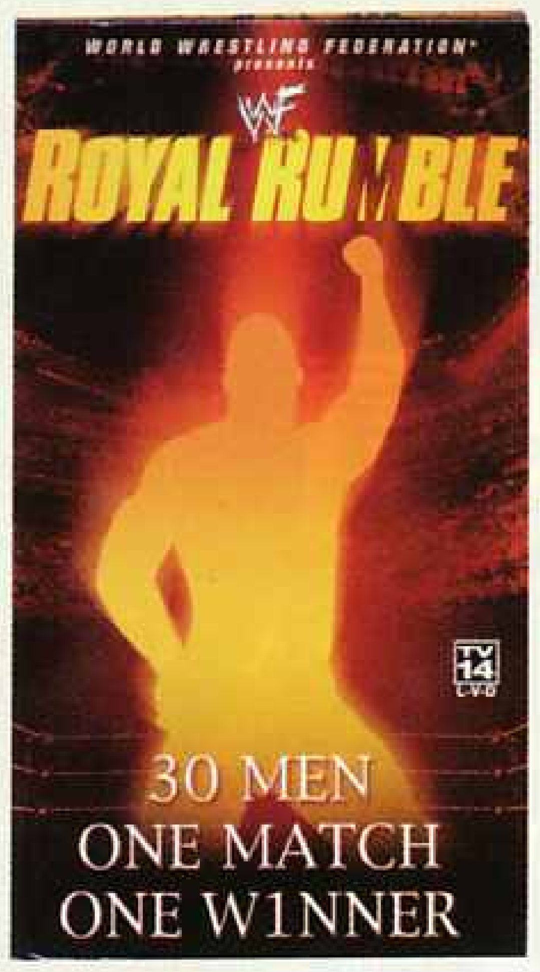
大人気！ WWFグッズ【Big Blue提供】



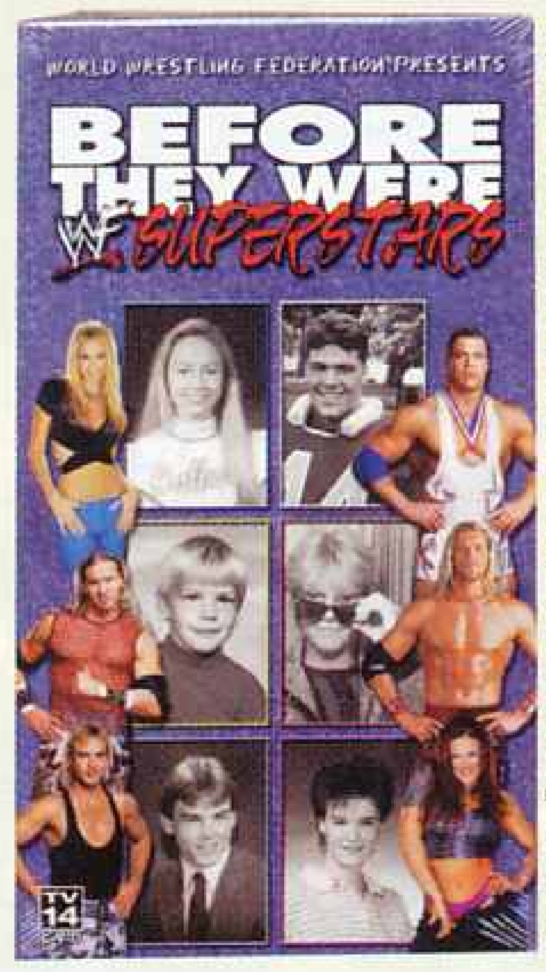
☆「WRESTLE MANIA×8」PANPHLET



☆「TOUGHE NOUGH」VIDEO

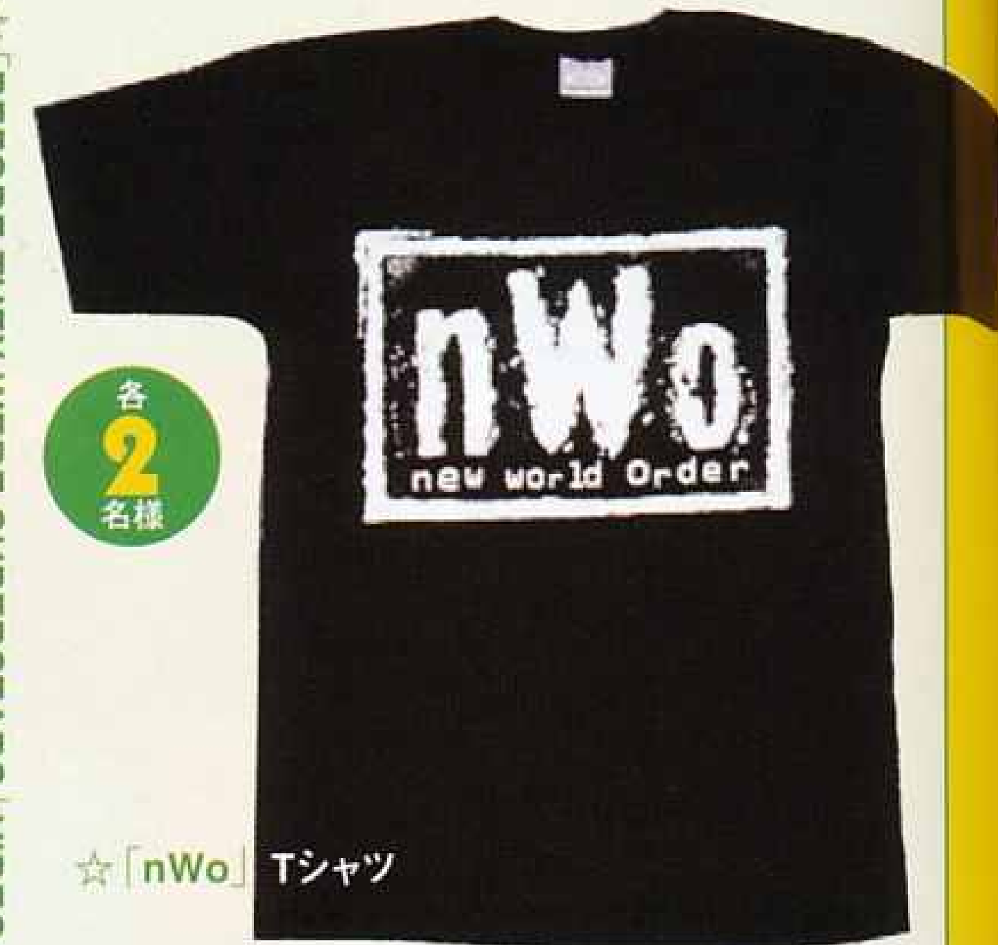


☆「ROYAL RUMBLE2002」VIDEO



☆「BEFORE THEY WERE SUPERSTARS」VIDEO

各2名様

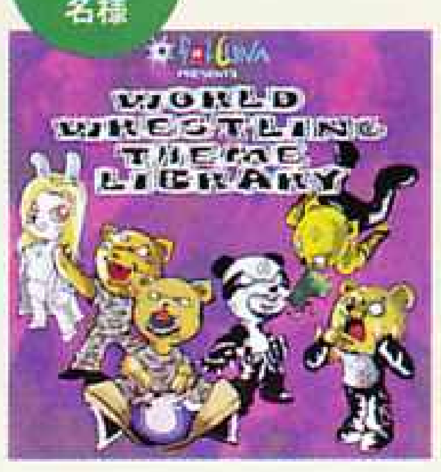


☆「nWo」Tシャツ



Big Blue
【場所】東京都港区浜松町2-5-1石渡ビル2F
【アクセス】大門駅（地下鉄浅草線・大江戸線）
芝公園駅（地下鉄三田線）
【営業時間】月～金／10:00～21:00　土日祝日／11:0017:00
【TEL】03-3435-2883【URL】http://s-ovation.com/bigblue.html

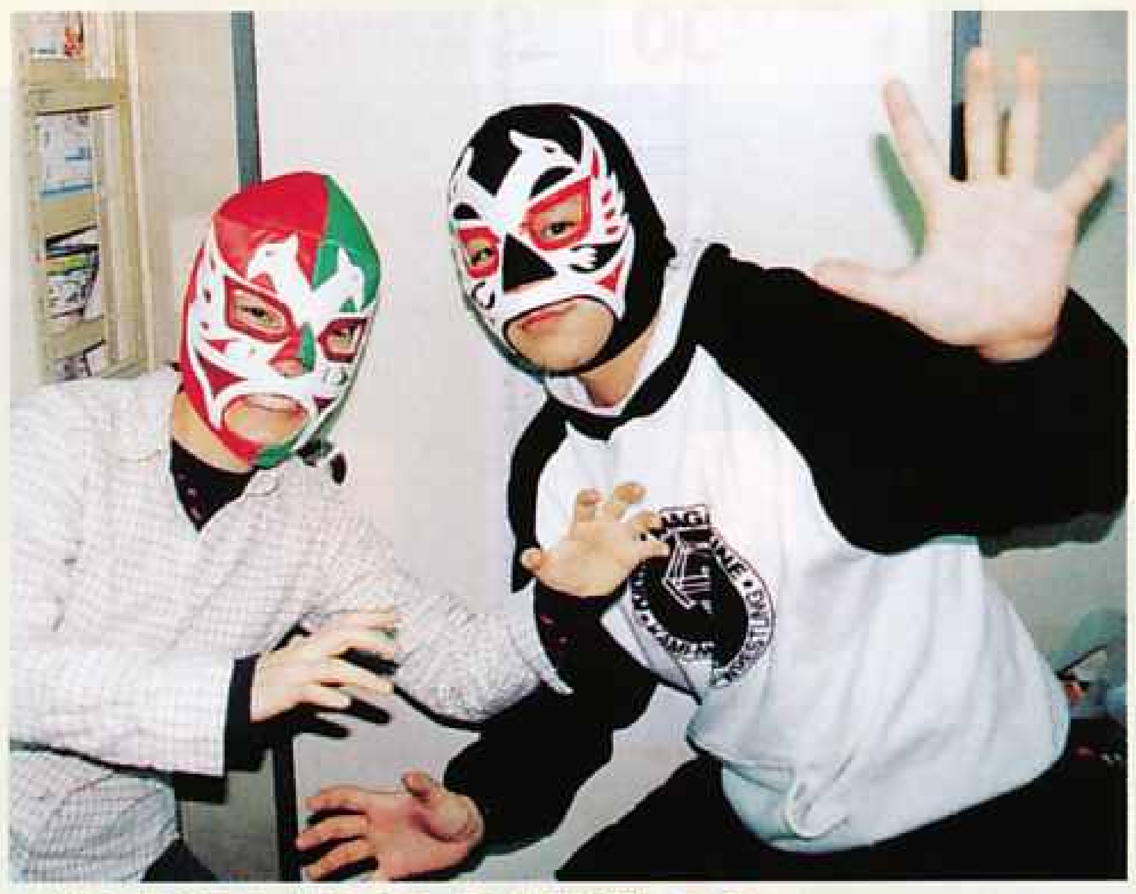
5名様



☆「WORLD WRESTLING THEME LIBRARY」CD
TAJIRI、ハーディーズ、ダッドリーズなど未発表・会場使用音源が14曲収録！「一体どうやって手に入れたのか？」とTAJIRIも驚きも隠せなかったCDだ！
【SOLLUNA提供】

SOLLUNA
【住所】大阪市中央区東心斎橋1-11-13-B1
【TEL】06-6282-0020
【URL】http://www.sollunawwf.com

ルチャ軍団『DEEP』襲来記念！【DEPOMART提供】



☆ドス・カラスJr.セミプロマスク&応援マスク
※セミプロ¥5000　応援¥3800

☆マスカラス・フィギュア
※¥980（同タイプの他のルチャドールフィギュアも多数アリ）



各1名様



☆マスクキーホルダー
※¥780
水道橋に店を構えるDEPOMART（デポマート）はルチャマニアはたまらない品物がズラリ！　WWF関連も扱ってるいるので後楽園ホール帰りに行ってみよう！

DEPOMART
【住所】千代田区三崎町2-7-6浅見ビル1F
【TEL】03-3515-6507

春一番！ Tシャツ祭りダーッ！



☆死んでも大和魂Tシャツ（黒）
【E-FORCE JAPAN提供】



☆死んでも大和魂Tシャツ（白）
【E-FORCE JAPAN提供】



☆PBスーリアTシャツ
【E-FORCE JAPAN提供】

各1名様

E-FORCE JAPAN商品お問い合わせはTEL.0473786400



1名様

☆ブルース・リーTシャツ
【星川裕章提供】



4名様

☆少年ジェッターロゴTシャツ【少年ジェッター提供】
お問い合わせTEL.06-6541-3551

応募要項

❶郵便番号・住所・電話番号
❷氏名
❸年齢・職業
❹希望商品
❺面白かった記事&その理由
❻つまらなかった記事&その理由
❼好きなプロレス・格闘技団体はどこですか？

応募券

【宛　先】
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702
（株）ダブルクロス
「紙プロRADICAL」編集部
「電気が一番」係まで
※締切は2002年4月26日（金）当日消印有効

今月の読まねばな一冊

☆掟ポルシェ「単行本『説教番長 どなりつけハンター』
本誌連載でおなじみの掟ポルシェの単行本！　内容もさることながらカバー裏は必見！　見逃すな！
【文藝春秋提供】



1名様



☆花くまゆうさく・核弾頭Tシャツ
【バンバンビガロ提供】
TEL.03-3460-1145

各2名様



☆花くまゆうさく・怪人Tシャツ
【バンバンビガロ提供】



☆花くまゆうさく・トラックTシャツ
【バンバンビガロ提供】



☆馬が馬乗りTシャツ
【ART JUNKIE提供】
お問い合わせ：keito@tokai.or.jp



『紙プロ』通販には田村潔司「U-FILE CAMP」Tシャツはありません! あるのは

田村潔司「WHO ARE U」Tシャツ!!



もう1つの「U」Tシャツ

WHO ARE U　Tシャツ〈ホワイト〉

¥3,800　S or M or L



WHO ARE U　Tシャツ〈ネイビー〉

¥3,800　S or M or L



U.M.F. トリムシャツ〈白×黒〉

¥3,000　S (SOLD OUT) or M or L



U.M.F. トリムシャツ〈白×青〉

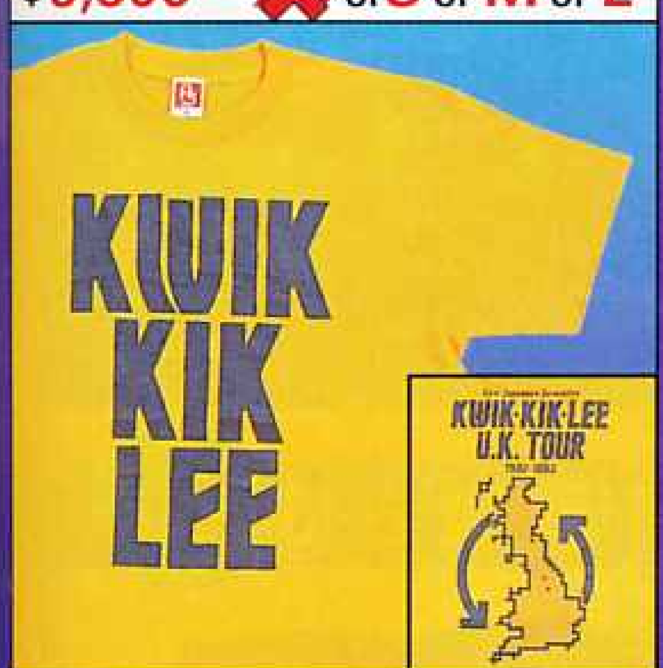
¥3,000　S (SOLD OUT) or M [残りわずか!] or L



解散じゃない! 精算や、精算! リングスグッズシリーズ

クイック・キック・リーTシャツ〈黄〉

¥3,800　XS (SOLD OUT) or S or M or L



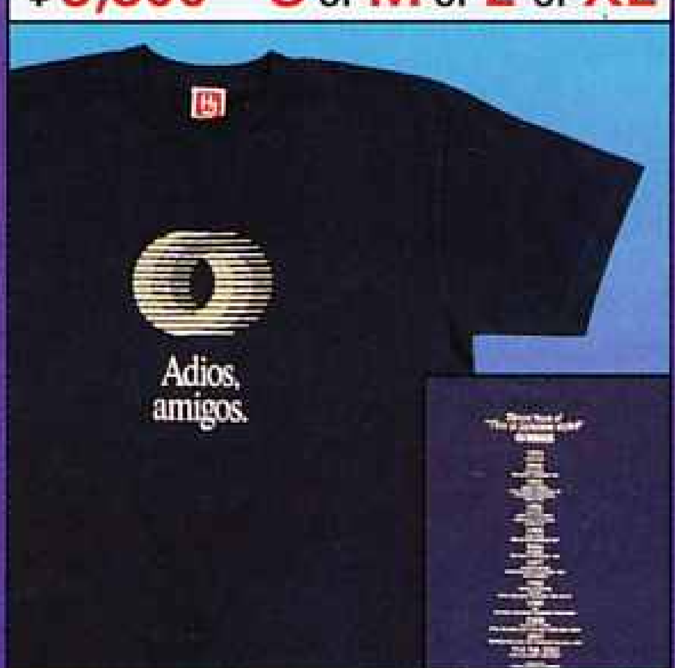
クイック・キック・リーTシャツ〈白〉

¥3,800　XS or S or M or L



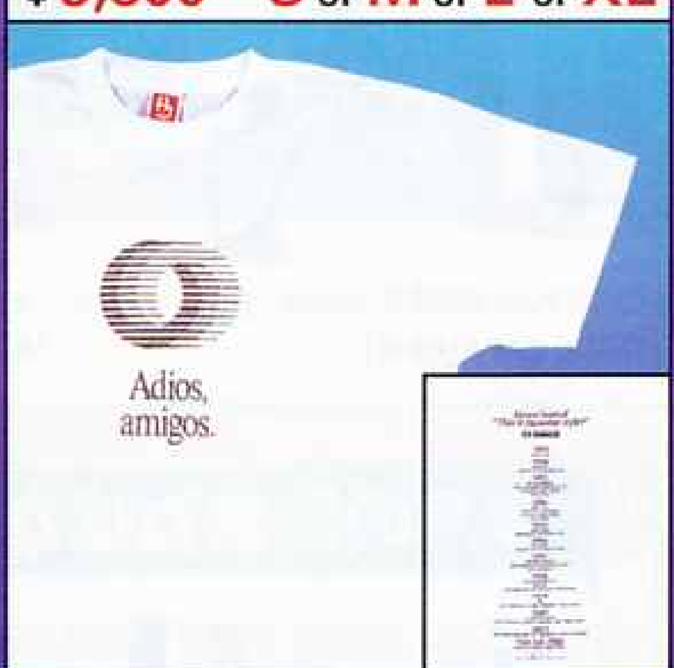
アディオス・アミーゴTシャツ〈黒〉

¥3,800　S or M or L or XL



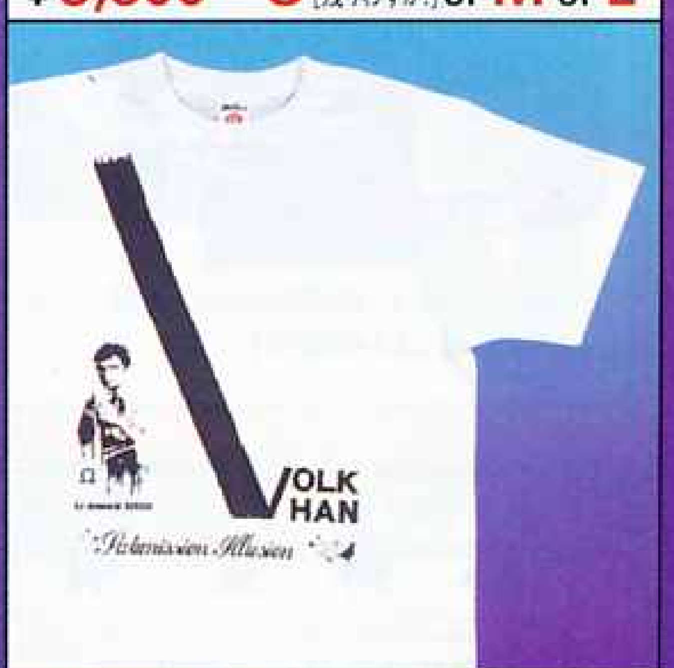
アディオス・アミーゴTシャツ〈白〉

¥3,800　S or M or L or XL



ヴォルク・ハンTシャツ

¥3,800　S [残りわずか!] or M or L



紙のプロレス RADICAL

No.48

2002年4月25日発行

No.49は4月下旬発売予定!

※多分にです。地域によっては多少発売日が遅れます。

STAFF

編集兼発行人
山口日昇

編集スタッフ
松澤チョロ
堀江ガンツ
ジャン斉藤
八木賢太郎（ロック様の妙技を味わったため非番）

編集見習い
スエヒロ・ガイ子

スーパーバイザー
吉田豪

スーパーイビキ助っ人
スモーノブ

助っ人
中村カタブツ君
いづみちゃん

電気部
佐藤耳男
さささぃ

アートディレクター
出田さん（TwoThree）

デザイン
ヒサくん
マツくん
村松さん
グッチー
タニやん（以上TwoThree）

トメさん
はなえちゃん（以上さおとめの事務所）

海老沢勇（Zero graphics）

石田理恵

カメラマン
斉藤ユーリ
森鷹博
遠藤政文
戸成嘉則
松本崇
丸山剛史
吉場正和
菊池茂夫

試合写真
平工幸雄
乾晋也
吉澤晃

続・行方不明
ジャイ子

お勘定&衣料部
林“ヘックション”一枝

出前
出前持ち入江（TwoThree）

フィニッシュ
ツー・スリー
さおとめの事務所

印刷
図書印刷株式会社

印刷人
大杉すぎすぎ昌也

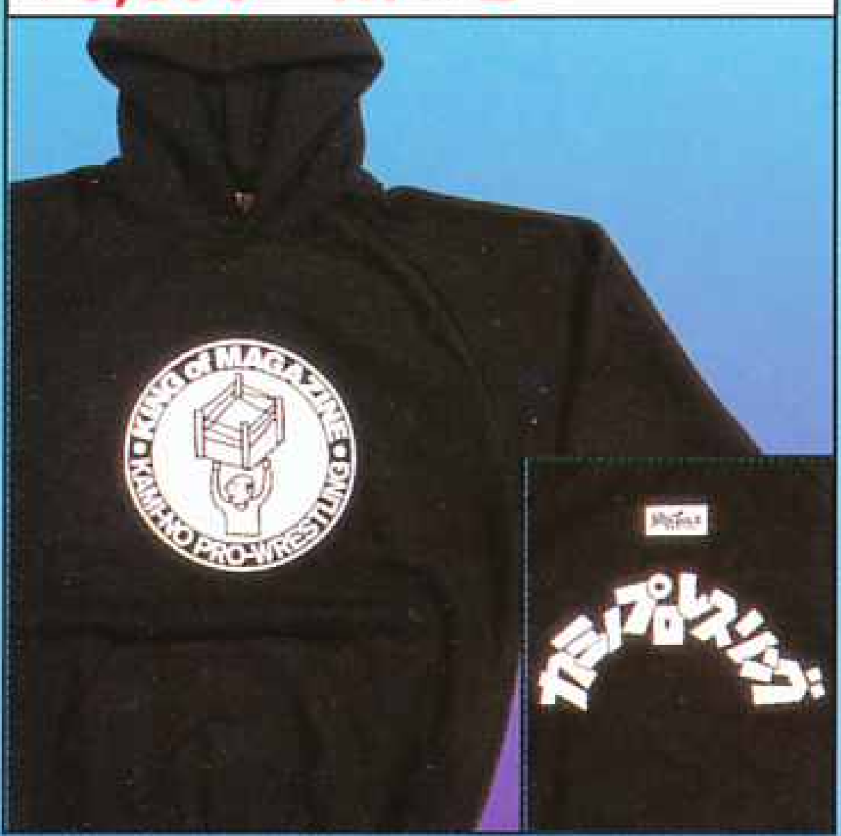
発売元　株式会社ワニマガジン社　〒160-8580　東京都新宿区内藤町一番地　TEL.03-3357-2911（販売・営業）
発行元　株式会社ダブルクロス　〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702　TEL.03-3403-5188（編集・制作）



リングおじさん引退宣言から4ヶ月
『紙プロ』は引き続き引退を商売し続けます!

★★★リングおじさん引退! 早めにGETしろ!★★★

リングおじさんパーカー〈黒〉
¥6,000 M or L



リングおじさんパーカー〈白×黒〉
¥6,000 M or L



SS Tシャツ半ソデ〈赤〉
¥3,500 SOLD OUT or M or L

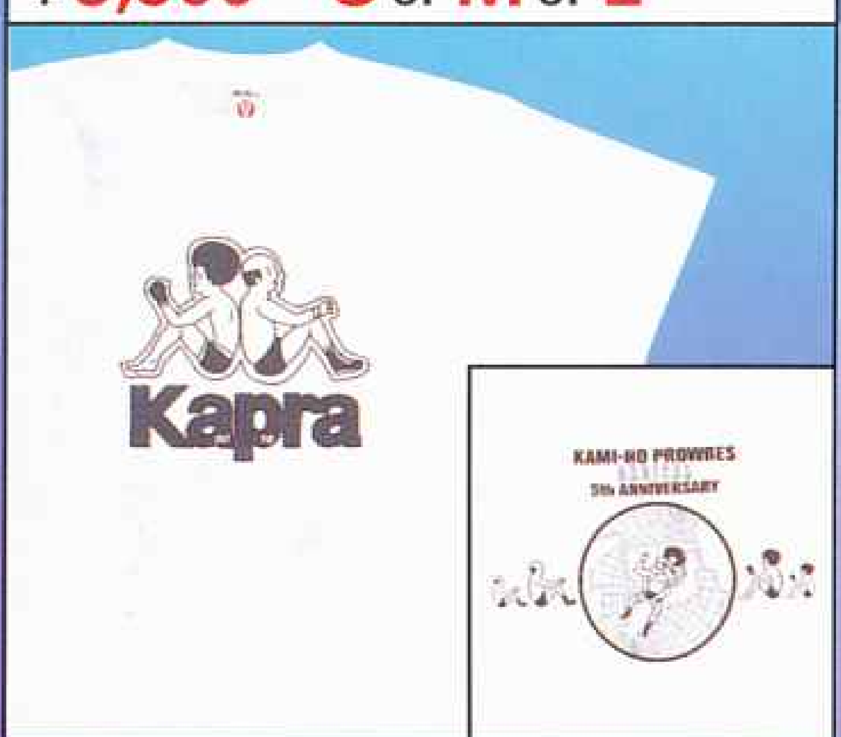


SS Tシャツ半ソデ〈紺〉
¥3,500 SOLD OUT or M[残りわずか!] or L

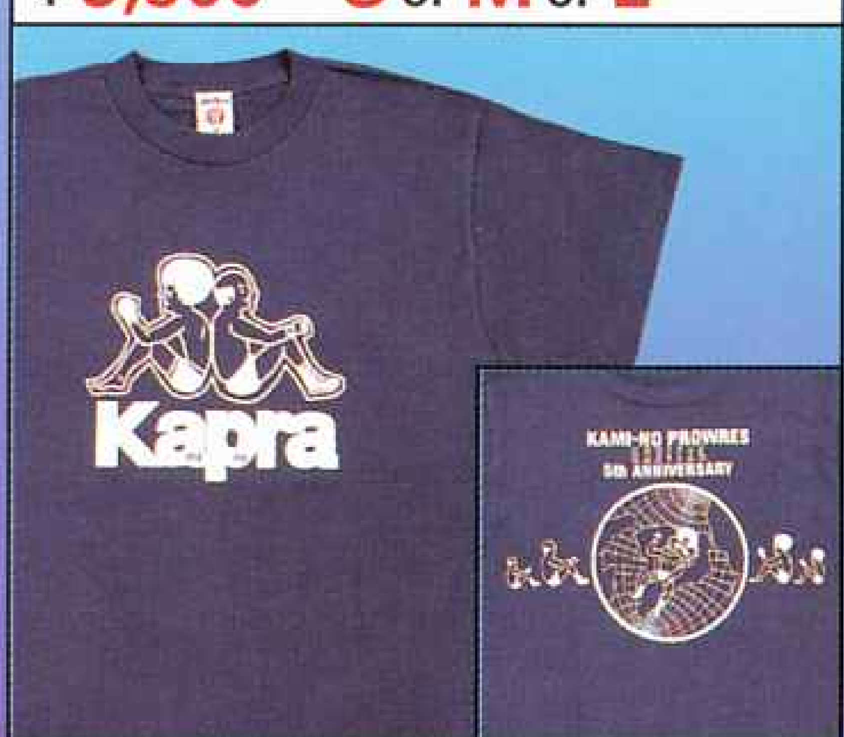


★★★紙プロ旗揚げ10周年&RADICAL創刊5周年商品★★★

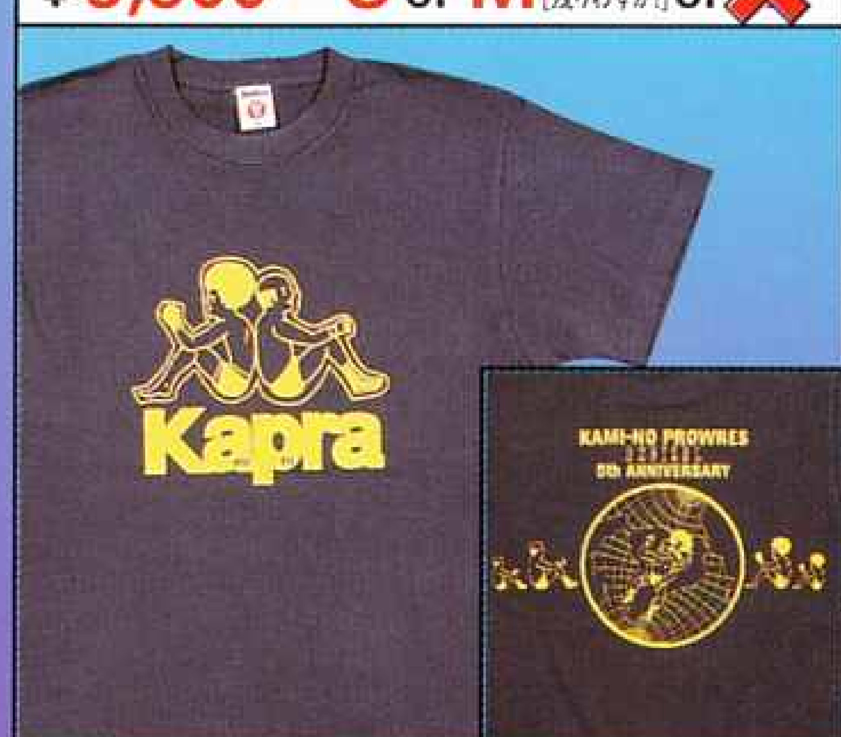
Kapra半袖Tシャツ〈白〉
¥3,500 S or M or L



Kapra半袖Tシャツ〈デニム〉
¥3,500 S or M or L



Kapra半袖Tシャツ〈グレー〉
¥3,500 S or M[残りわずか!] or SOLD OUT



Kapraパーカー〈チャコールグレー〉
¥6,000 M or L



通販方法

希望商品の代金+送料¥500(何枚でも可・ネックピースだけなら¥300)を郵便振替か現金書留で下記の住所まで送るんだ! 郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、希望商品(サイズとカラーを明記)を必ず表記してください! 記入しないと商品が発送できません。隣のページのTシャツの申込みもOK!

[郵便振替の宛先]
00130-3-769154

[現金書留]
〒151-0051東京都渋谷区
千駄ケ谷3-11-3-702
(株)ダブルクロス

[お問い合わせ先]
(株)ダブルクロス
03-3403-5188

※通販完売商品は直販店にある、多分にな。多分にだよ。

リング・アフロラグラン半袖Tシャツ〈黒×グレー〉
¥3,800 S or M or L



リング・アフロラグラン長袖Tシャツ〈グレー×黒〉
¥4,500 S or M or L



『紙プロ』特製缶バッチ(非売品)

旗揚げ10周年&創刊5周年記念商品を買うともれなく非売品の缶バッチ(一個)が付いてきます!
どれが当たるかはお楽しみに!



★★★残りわずか! 大人気商品!★★★

紙のプロレスRADICAL おもいっきりロゴT
¥3,800 S or SOLD OUT or SOLD OUT



紙プロネックピース
~~¥1,200~~ ➡ 大特価 ¥600



【『紙プロ』ウェア常備ショップ】★チャンピオン東京(TEL.03-3221-6237) ★東京イサミ(TEL.03-3352-4083) ★岐阜・バンザイ商会(TEL.0584-75-4966) ★宮城・スクワット(TEL.022-264-8160) ★大阪・少年ジェッター(TEL.06-6541-3551) ★グレート・アントニオ(TEL.03-3219-9550) ★大阪・バディスラム(TEL.06-6645-1378)

紙のプロレス RADICAL
WANIMAGAZIN MOOK198
2002 NO.48
K-1 vs PRIDE 大戦争 今夏ボッ発!!
平成14年4月25日発行 編集発行人／山口日昇
発売元：(株)ワニマガジン社 〒160-8560 東京都新宿区内藤町1番地 電話／03-3357-2911
発行元：(株)ダブルクロス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-3-702 電話／03-3403-5188
ワニマガジン社 定価：本体838円＋税

9784898296790
ISBN4-89829-679-3
C9476 ¥838E
1929476008381
雑誌 69862-98

印刷：図書印刷株式会社

☎INDEX

*50音及びアルファベット順

アルシオン →03-5745-6101
〒141-0031 東京都品川区西五反田3-6-24 サンハイツ1004

大阪プロレス →06-6636-6672
〒556-0002 大阪府浪速区恵美須東3-4-36 フェスティバルゲート2F

怪獣王国 →03-5952-1177
〒171-0033 東京都豊島区高田3-6-7-3F

キャプチャー →044-959-3333
〒215-0011 神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘2-2-1 横山ビルB1

キングダム・エルガイツ →0423-31-2797
〒206-0822東京都稲城市坂浜2305

栗栖ジム →06-6790-8896
〒547-0014 大阪府大阪市平野区長吉川辺3-1-7

喧嘩プロレス二瓶組 →044-588-2438
〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬5-32-2 二瓶ビル

国際プロレス →0467-86-0197
〒253-0052神奈川県茅ヶ崎市幸町20-14

修斗コミッション →03-5824-1324
〒111-0032 東京都台東区浅草5-56-8 若山ビル201

女子総合格闘技・AX →03-5286-7921
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町1-7

新日本プロレス →03-5468-3111
〒150-0011 東京都渋谷区東2-1-11

掣圏道 →03-5456-7333
〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-6-14 恵比寿スカイハイツ607

全日本女子プロレス →03-3493-6541
〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-17-17

全日本プロレス →03-3403-7344
〒106-0032 東京都港区六本木7-3-12

大日本プロレス →045-937-0811
〒224-0053 神奈川県横浜市都築区池辺町4347

ダイプロデュース(大仁田興行) →03-5496-4900
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-32-3 大北ビル3F

髙田道場 →03-5749-5030
〒142-0062 東京都品川区小山3-6-6 ワールドパレス武蔵小山1F-B1

高山堂 →03-3386-3324
〒161-0032 東京都新宿区中落合2-12-23-602

つぼプロモーション →03-3498-4710
〒107-0062 東京都港区南青山6-15-1 アパルトマン青山2F-E

闘龍門JAPAN →078-333-9797
〒650-0022 兵庫県神戸市中央区元町通り3-17-8 TOWA元町ビル901

トータルワークアウト →03-3280-5557
〒108-0073 東京都港区三田4-7-24 明るいビル

ドリームステージエンターテインメント →03-5775-5700
〒107-0052 東京都港区赤坂8-5-4 ルーメリ赤坂103

バトラーツ →0489-63-0005
〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町6-13-43

パンクラス →03-5792-0815
〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25

プロレスリング・ノア →03-3527-5311
〒135-0063 東京都江東区有明1-3-25

みちのくプロレス →019-626-1333
〒020-0063 岩手県盛岡市材木町9-8

DDT →03-3356-8493
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-17-18 オリエンタル千駄ヶ谷102プリントオフィス内

DEEP 2001事務局 →052-339-0303
〒460-0071 愛知県名古屋市中区松原1-2-23 第3栄ビル2F

GAEA JAPAN →03-3795-2555
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂5-15-3 COVAMOC BUILDING 2F

GCM COMUNICATION (和術慧舟會、A'GYM、RJW) →03-3538-5801
〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-10 松楠ビル9F

IWAジャパン →03-3352-3366
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-6-1 四谷サンハイツ401

Jd' →03-5561-0522
〒107-0052 東京都港区赤坂2-3-4 ランディック赤坂ビル4F

JWP →03-3839-4161
〒110-0005 東京都台東区上野1-15-10 大秀ビル502

K-1事務局 →03-3796-2977
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-31-14

KAIENTAI DOJO →043-214-6960
〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町3-4-17

LLPW →03-3945-7926
〒112-0005 東京都文京区水道2-13-4 ピクセル文京105

NEO →044-422-8344
〒211-0011 神奈川県川崎市中原区下沼部1892-102

SMACK GIRL実行委員会 →03-5447-8483
〒106-0017 東京都港区南麻布4-11-21 ランディック南麻布B1

SPWF →03-3814-6371
〒113-0001 東京都文京区白山1-17-4 クロサキビル

T.A.M.A →042-572-6795
〒185-0031 東京都国分寺市富士本1-23-5

U-FILE CAMP →044-932-0282
〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1568

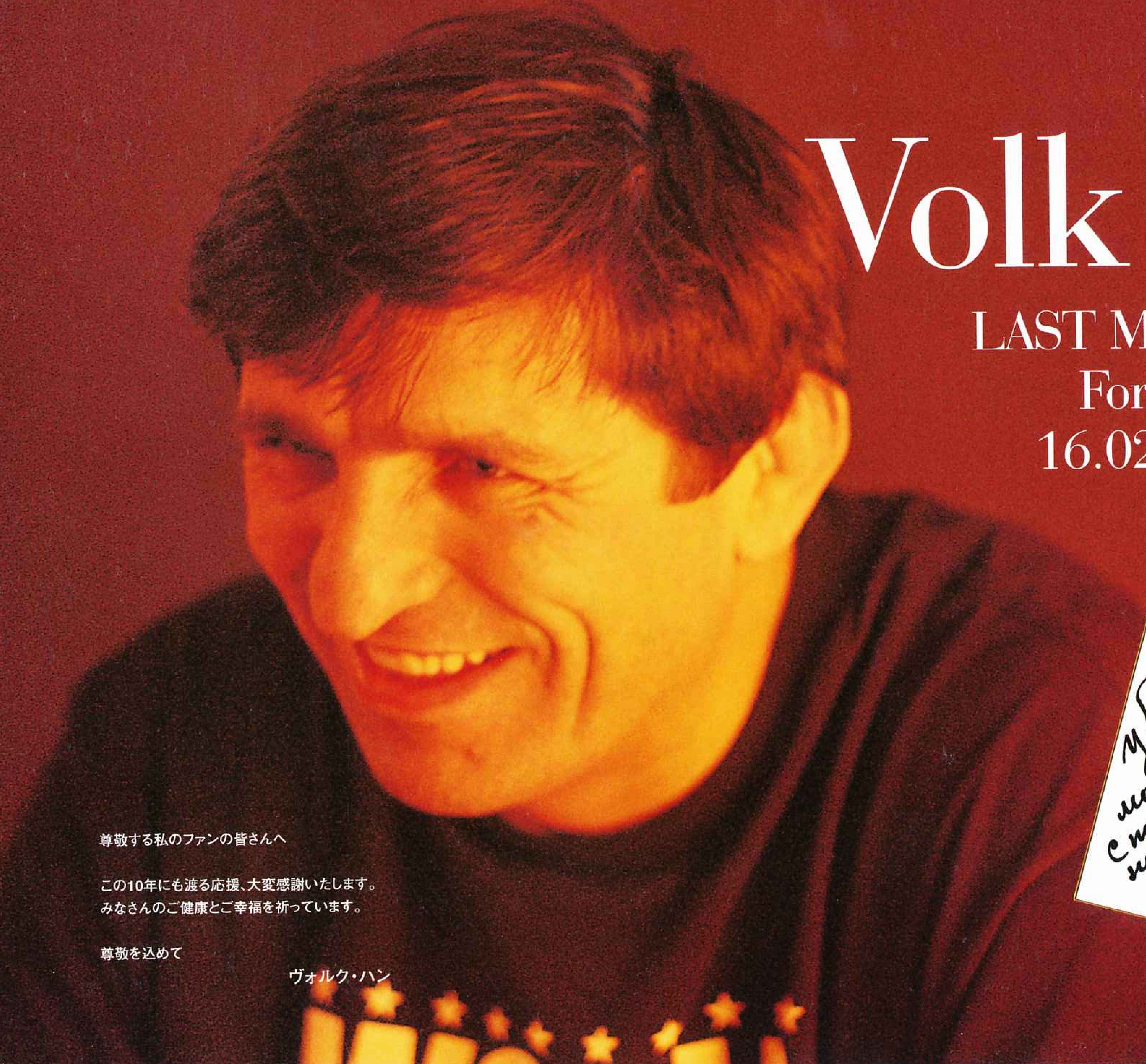
UFO →03-5447-2121
〒108-0071 東京都港区白金台3-19-5 OK白金台ビル7F

WAR →03-5477-0461
〒154-0015 東京都世田谷区桜新町1-14-23 萬豊ビル2F

WWS →0495-24-6900
〒367-0052 埼玉県本庄市銀座2-5-23 連合305

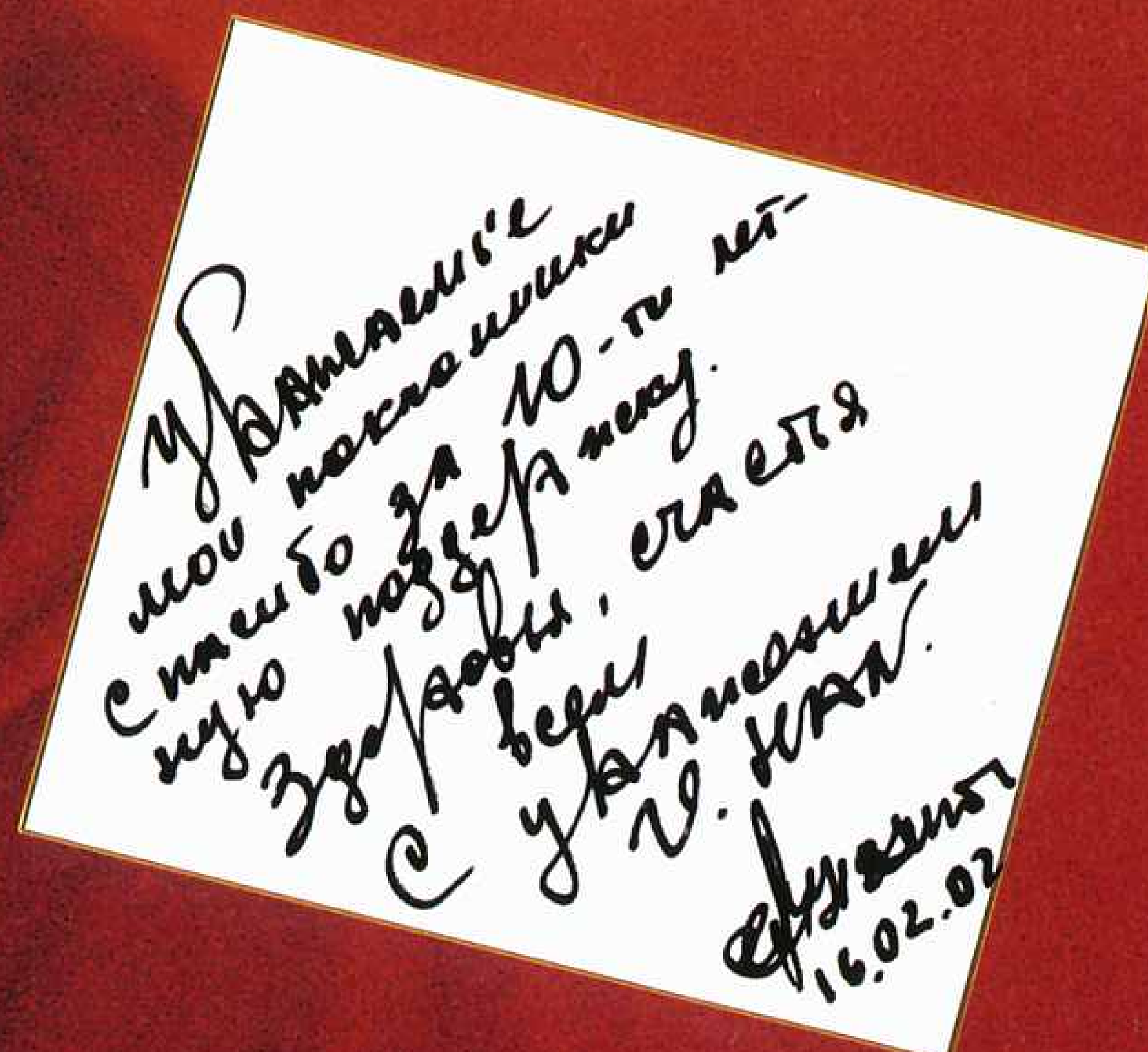
ZERO-ONE →03-5730-3401
〒105-0014 東京都港区芝2-30-11 寿ビル601

ZIPANG →03-3312-0328
〒166-0011 東京都杉並区梅里2-40-21 ハイネス梅里201



Volk Han

LAST MESSAGE
For You
16.02.2002



尊敬する私のファンの皆さんへ

この10年にも渡る応援、大変感謝いたします。
みなさんのご健康とご幸福を祈っています。

尊敬を込めて

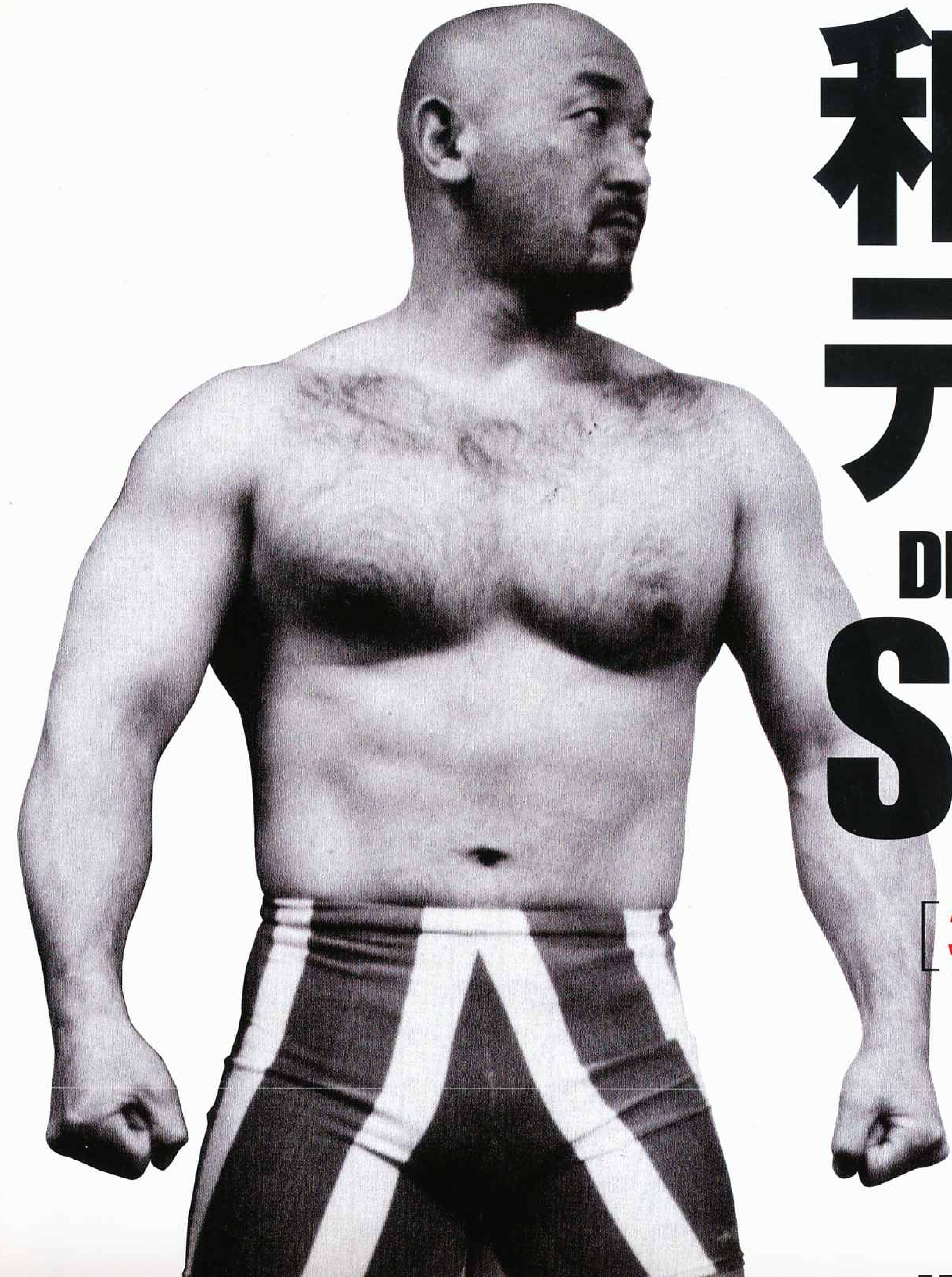
ヴォルク・ハン



「3.30愛知県体育館」

YASUHITO NAMEKAWA
HIROTAKA YOKOI
RYOGAKU WADA
WATARU SAKATA(evolution)
HIROMITSU KANEHARA(second)
TSUYOSHI KOHSAKA(second)
HIROYUKI ITOH(hiban)

開場16:00　試合開始17:30（フューチャーファイト16:30開始）
●料金:SRS・¥10,000／アリーナA・¥8,000／アリーナB・¥7,000
スタンドS・¥6,000／2F特別席・¥6,000／2F指定席・¥5,000
3F自由席・¥3,000　※当日は全席種500円増し
●チケット発売所:チケットぴあ 052-320-999　052-320-9966
ローソンチケット 052-290-9900（Lコード 40362）
サークルK各店舗の店頭
他プレイガイド
●主催:DEEP2001事務局
●特別協賛:スパイマスター東海・関西・九州版、スパイガール
●協賛:TVゲーム専門店オタッキー、カラカラ新栄・中川店
●後援:BS朝日、FM愛知
●お問い合わせ:DEEP2001事務局 052-339-0303
http://www.deep2001.com



和田良覚デビュー戦

DEEP2001 4th IMPACT

SPIRIT-R

［3.30愛知県体育館］

YASUHITO NAMEKAWA
HIROTAKA YOKOI
RYOGAKU WADA

RADICAL CALENDAR

3 March

26 TUE.
全日本■富山・富山テクノホール(18:30)
みちのく■山形・三河町民体育館(18:30)
闘龍門■長野・長野市運動公園体育館(18:30)

27 WED.
全日本■岡山・オレンジホール(18:30)
ノア■熊本・熊本市総合体育館(18:30)
みちのく■秋田・横手平鹿広域圏民体育館(18:30)
闘龍門■新潟・上越市厚生南会館(18:30)

28 THU.
全日本■広島・呉市体育館(18:30)
ノア■大分・大分県立荷揚町体育館(18:30)
みちのく■青森・三沢市総合体育館(18:30)
LLPW■兵庫・西脇市民センター(18:30)
DDT■東京・clubATOM(19:00)

29 FRI.
全日本■大阪・大阪市中央体育館(18:30)
ノア■長崎・佐世保市文化体育館(18:30)
新日本■新潟・苗場プリンス(18:30)
LLPW■愛知・豊橋市総合体育館(18:30)
みちのく■岩手・江刺市体育文化センター(19:00)
JWP■東京・板橋産文ホール(19:00)

30 SAT.
DEEP2001■愛知・愛知県体育館(17:30)◎◆♥
MAキック■東京・後楽園ホール(17:30)
冬木軍■兵庫・明石市立産業交流センター(18:00)
大阪■大阪・デルフィンアリーナ(18:00)
GAEA■大阪・梅田ステラホール(18:00)
アルシオン■伊勢・三重県営サンアリーナ・サブアリーナ(18:00)
新日本■新潟・苗場プリンス(18:30)
みちのく■福島・サンライフ原町(18:30)

31 SUN.
全女■埼玉県・越谷・桂スタジオ(13:00/17:00)
冬木軍■広島・広島県立総合体育館(13:00)
全日本■石川・石川県産業展示館(13:30)
アルシオン■大阪・大阪府立体育館第2競技場(13:30)
ノア■愛媛・アイテムえひめ(15:00)
みちのく■福島・ビックパレットふくしま(15:00)
修斗■愛知・名古屋市公会堂(15:00)
Jd'■東京・流通センターアールンホール(16:00)
MAキックボクシング■東京・後楽園ホール(17:30)
シュートボクシング■東京・後楽園ホール(18:00)
新宿プロレス■東京・ロックウエスト(18:00)

4 April

1 MON.
ノア■大阪・大阪府立体育会館第二競技場(18:00)
全日本■新潟・長岡市厚生会館(18:30)

2 TUE.
全日本■宮城・宮城県スポーツセンター(18:30)

3 WED.
NEO■東京・板橋産文ホール(19:00)

4 THU.
全日本■青森・八戸市民体育館(18:30)
ノア■金沢・石川県産業展示館(18:30)
大日本■大阪・慈見緑地花博広場(18:30)
DDT■東京・clubATOM(19:00)

5 FRI.
新日本■東京・東京武道館(18:30)
全女■香川・高松市民文化センター(18:30)

6 SAT.
全日本■北海道・函館市民体育館(18:00)
ノア■名古屋・愛知県体育館(18:00)
闘龍門■埼玉・本川越ペペホール アトラス(18:00)
大阪■大阪・フェスティバルゲート(18:00)
大日本■福岡・博多スターレーン(18:30)
全女■香川・坂出サティホール(18:30)

7 SUN.
アルシオン■東京・ディファ有明(12:30)
Jd'■東京・北沢タウンホール(13:00)
大阪■大阪・フェスティバルゲート(14:00)
ノア■東京・有明コロシアム(15:00)
闘龍門■埼玉・越谷 桂スタジオ(15:00)
大日本■福岡・博多スターレーン(15:00)
GAEA■神奈川・横浜文化体育館(17:00)
SMACK GIRL■東京・ディファ有明(18:30)♠♻

8 MON.
全日本■北海道・釧路市鳥取ドーム(18:30)
闘龍門■新潟・新潟フェイズ(19:00)

9 TUE.
全日本■北海道・北見市立体育センター(18:30)
闘龍門■山形・山形市総合スポーツセンター(18:30)
冬木軍■東京・後楽園ホール(19:00)

10 WED.
全日本■北海道・札幌月寒グリーンドーム(18:30)
アルシオン■岩手・北上市多目的催事場(18:30)

11 THU.
アルシオン■宮城・白石市文化体育センター(18:30)

DDT■東京・clubAT

12 FRI.
アルシオン■岩手・一

13 SAT.
全日本■東京・日本
新日本■沖縄・沖縄
大阪■大阪・フェステ
闘龍門■広島・福山
全女■愛知・津島市
アルシオン■宮城・
NEO■東京・北沢タ

14 SUN.
全女■東京・ガレー
アルシオン■静岡・
闘龍門■兵庫・明石
JWP■東京・東京
大阪■大阪・フェス
大日本■東京・後楽
修斗■東京・北沢タ

16 TUE.
新日本■後楽園ホ

17 WED.
新日本■神奈川・横

18 THU.
アルシオン■新潟・
DDT■東京・club

19 FRI.
新日本■長野県・
アルシオン■富山・

20 SAT.
Jd'■神奈川・横
大阪■大阪・フェス
KAIENTAI DOJO

21 SUN.
大阪■大阪・フェス
JWP■東京・東京
修斗■東京・北沢
闘龍門■埼玉・所
K−1■広島・広島
アルシオン■神奈

22 MON.
闘龍門■東京・後

23 TUE.
新日本■熊本県・

25 THU.
DDT■東京・clu

26 FRI.
新日本■福岡・久

『紙プロ』編集部おススメ興行

★ 山口日昇
♠ 松澤チョロ記者
♦ ガンツ堀江
◎ 斉藤中
♻ 耳男
♥ さささきぃ
∞ ガイ子

DDT■東京・clubATOM(19:00)

12 FRI.

アルシオン■岩手・一関文化センター(18:30)

13 SAT.

全日本■東京・日本武道館(18:00)♦∞
新日本■沖縄・沖縄県立武道館(18:00)
大阪■大阪・フェスティバルゲート(18:00)
闘龍門■広島・福山市産業交流館(18:30)
全女■愛知・津島市文化会館大ホール(18:30)
アルシオン■宮城・矢本町民体育館(18:30)
NEO■東京・北沢タウンホール(18:30)

14 SUN.

全女■東京・ガレージマッチ(12:00)
アルシオン■静岡・アクトシティ浜松(13:00)
闘龍門■兵庫・明石市立産業交流センター(17:00)
JWP■東京・東京キネマ倶楽部(17:00)
大阪■大阪・フェスティバルゲート(12:00)
大日本■東京・後楽園ホール(18:30)
修斗■東京・北沢タウンホール(15:00/18:00)◎

16 TUE.

新日本■後楽園ホール(18:30)

17 WED.

新日本■神奈川・横須賀市総合体育館(18:30)

18 THU.

アルシオン■新潟・亀田町民体育館(18:30)
DDT■東京・clubATOM(19:00)

19 FRI.

新日本■長野県・諏訪湖スポーツセンター(18:30)
アルシオン■富山・新湊市総合体育館(18:30)

20 SAT.

Jd' ■神奈川・横浜道場(16:00)
大阪■大阪・フェスティバルゲート(18:00)
KAIENTAI DOJO■東京・ディファ有明(19:00)♥

21 SUN.

大阪■大阪・フェスティバルゲート(14:00)
JWP■東京・東京キネマ倶楽部(17:00)
修斗■東京・北沢タウンホール(18:00)
闘龍門■埼玉・所沢くすのきホール(15:00)
K−1■広島・広島サンプラザホール(16:00)
アルシオン■神奈川・相模原市総合体育館(18:30)

22 MON.

闘龍門■東京・後楽園ホール(18:30)

23 TUE.

新日本■熊本県・熊本市総合体育館(18:30)

25 THU.

DDT■東京・clubATOM(19:00)

26 FRI.

新日本■福岡・久留米県立体育館(18:30)

IWA■東京・後楽園ホール(18:30)♻
JWP■東京・板橋産文ホール(19:00)

27 SAT.

大阪■大阪・フェスティバルゲート(18:00)
新日本■大分・別府ビーコンプラザ(18:30)
闘龍門■兵庫・神戸チキンジョージ(19:00)

28 SUN.

全女■東京・後楽園ホール(12:00)
U-FILE■東京・大田区体育館分館(13:00)
大阪■大阪・フェスティバルゲート(14:00)
大日本■北海道・札幌テイセンホール(15:00)
『PRIDE.20』■神奈川・横浜アリーナ(16:00)★
闘龍門■愛知・名古屋国際会議場(17:30)

29 MON.

アルシオン■東京・後楽園ホール(12:00)
大阪■大阪・和泉市民体育館(13:00)
全女■静岡・キラメッセぬまづ(13:00)
新日本■長崎・長崎県立総合体育館(15:00)
大日本■北海道・札幌テイセンホール(15:00)
闘龍門■岡山・岡山市卸センターオレンジホール(17:00)
NEO■大阪・デルフィンアリーナ(17:30)
Jd' ■東京・後楽園ホール(18:30)

5 May

2 THU.

新日本■東京・東京ドーム(17:00)

3 FRI.

NEO■東京・後楽園ホール(12:30)
全女■東京・ミズノフットサルプラザ(13:00/17:00)
大阪■大阪・フェスティバルゲート(14:00)
DDT■東京・後楽園ホール(19:00)♠

4 SAT.

大阪■大阪・和泉市池上曽根史跡公園(13:30)
NEO■東京・板橋産文ホール(時間未定)

5 SUN.

大阪■大阪・羽曳野市LICはびきの(15:00)
修斗■東京・後楽園ホール(18:00)
NEO■東京・板橋産文ホール(時間未定)

6 MON.

大阪■大阪・フェスティバルゲート(14:00)
ノア■福島・宮城スポーツセンター(17:00)
SMACK GIRL■東京・ディファ有明(18:30)

9 THU.

ノア■福島・ふくしまビッグパレット(18:30)
DDT■東京・clubATOM(19:00)